

平成29年度  
足立区基礎学力定着に関する総合調査  
調査結果報告書

平成29年8月  
足立区教育委員会

# 目 次

■はじめに	2
■「学習定着度調査」区全体と学年ごとの状況	7
1 足立区小学生観点別正答率	8
2 足立区小学生学習意識 肯定的な回答の割合	9
3 足立区小学校 基礎学力を身に付けている児童の割合等	10
4 「学習定着度調査」小学校全体の分析と課題	10
5 足立区中学生観点別正答率	11
6 足立区中学生学習意識 肯定的な回答の割合	11
7 足立区中学校 基礎学力を身に付けている生徒の割合等	12
8 「学習定着度調査」中学校全体の分析と課題	12
■「学習意識調査」学習や生活についてのアンケート	13
1 学習に対する意識と取り組み方に関する質問について	14
2 教科に関する質問について	17
3 読書	22
4 起床時間・就寝時間	23
5 歯磨き・朝食	25
6 メディア接触	26
7 学習定着度と学習意識との関係	29
8 学習定着度と教科の好き嫌いとの関係	32
9 学年別クロス集計の結果一覧表	35
■小学校の調査結果概要と学力向上への取り組み	79
■中学校の調査結果概要と学力向上への取り組み	149

## はじめに

本報告書は、平成 29 年 4 月 13 日に実施した「基礎学力定着に関する総合調査」の結果を報告するものです。

### ■ 調査の目的

- (1) 学習指導要領に示されている目標及び内容に基づき、基礎的・基本的な内容を中心として児童・生徒の学力の定着状況を的確に把握します。
- (2) 児童・生徒の生活・学習習慣等の現状を的確に把握します。
- (3) 各学校が区全体の結果を踏まえた上で、自校の結果を分析することにより自校の課題を明確にするとともに、指導内容や指導方法、家庭との連携等における工夫・改善を図ります。
- (4) 調査結果を分析し、区の教育行政施策に生かします。
- (5) 個人票などを基に、児童・生徒個々の実態に応じた指導改善に生かします。

### ■ 調査の対象

小学校：全 69 校の 2 年生から 6 年生の児童

中学校：全 35 校の 1 年生から 3 年生の生徒

### ■ 調査の時期

平成 29 年 4 月 13 日（木）に一斉実施

### ■ 調査内容

#### ● 学習定着度調査

前学年における基礎的・基本的な学習内容の定着状況を把握するため、観点（知識理解・技能表現・思考判断）ごとの正答率を測ることができるように設計された問題です。教科・対象学年は次のとおりです。

- ・ 小学校 2 年生から 6 年生：国語・算数（各 40 分）
- ・ 中学校 1 年生：国語・数学（各 45 分）
- ・ 中学校 2・3 年生：国語・数学・英語（各 45 分）

どの科目も基礎問題と活用問題で構成しています。

また、国語と英語については、聞き取り問題が含まれています。

#### ● 学習意識調査

児童・生徒の「学びの基礎力（学びを支える基礎的な力）」や「生きる力（これからの社会に必要とされる力）」がどの程度身に付いているかを把握することや、それが学力とどのような関係性を示しているかといったことを分析するために、日常生活や、学校・家庭での学習状況等を調査しています。発達段階に合わせた質問内容で「学習や生活についてのアンケート」調査としています（調査時間：小学校 25 分、中学校 20 分）。

## ■ 調査の実施人数

小・中別	学年	国語	算数・数学	英語	学習意識
小学校	2年生	5,082	5,089	—	5,116
	3年生	5,145	5,153	—	5,174
	4年生	5,042	5,046	—	5,072
	5年生	5,022	5,028	—	5,044
	6年生	4,722	4,735	—	4,760
小計		25,013	25,051	—	25,166
中学校	1年生	4,386	4,387	—	4,386
	2年生	4,325	4,326	4,330	4,332
	3年生	4,288	4,291	4,295	4,298
小計		12,999	13,004	8,625	13,016
合計		38,012	38,055	8,625	38,182

## ■ 調査の公表方法

平成 19 年度より、「観点別正答率」、「学習意識」を公表し、学校ごとの取り組み結果をお知らせしています。

平成 26 年度より、各校の取り組み成果をさらに分かりやすく表現できるよう、「平均正答率」「目標値」「通過率」を2カ年分示し、比較・検証がしやすいようにしています。各校1ページにまとめ、昨年度の成果と、分析結果、今後の学習指導の主な取り組みを記載しました。

## ■ 語句の説明

学習定着度調査は、学年・科目ごとに問題数が違います。一般的なテストとは違い、「〇〇点満点」といった得点方式で採点を行っておりません。

また、各調査の結果で使用されている語句は、一般的なテスト結果等で使われない語句もあるため、下記に説明を掲載いたします。

観 点：国が定めた学習指導要領に基づき、学習の評価を行うポイント

正答率：出題された問題の中で、何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が理解できていれば正解できると期待される値（目標正答率のこと）。この値は、設問ごとに設定されており、組み合わせた設問からテスト全体の目標値を導き出しています。

通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒÷受検者数×100（%））

平均正答率：本調査を受検した対象者の正答率の平均値



### 学力ポートフォリオによる分析

義務教育期間中を通じ、進級や学習指導において、領域や観点におけるつまずきの傾向を把握したい場合、単独のテストによるSP分析では、全体像をつかむことが難しくなります。

そこで、足立区では、学力を分析する手法として、ポートフォリオを活用しています。

それぞれのテストの問題ごとの正答・誤答を一覧表とし、個人カルテとして、定期的に結果を蓄積します。これにより、一人ひとりが苦手とする「観点」「領域」がはっきりと読み取れるようになります。また、この結果をクラス単位、学年単位でも活用することができます。

集団や個人につまずきや課題を洗い出すための手段を活用し、そこから見えた傾向に対し、「授業改善プラン」の作成など学習指導計画の重点化や指導方法の工夫を検討し、日々の指導に生かしていきます。また、児童・生徒一人ひとりの状況に合わせた学習のサポート（補習等）で個のつまずきを解消していきます。

### ● 授業力の向上

学力の確かな定着を図るには、まず何よりも日々の授業の中で理解と定着が徹底できるかにあります。そのために、指導方法の研究・改善を図っています。

### 足立スタンダード

教師が児童・生徒の基礎学力を保障するには、どのような授業が大切かという視点から生まれた「授業の基本型」を「足立スタンダード」といいます。誰もが分かる授業を目指しています。

足立スタンダードでは、「めあてを明確にし、考えて、伝え合い、まとめて、書く授業」を基本とし、プリントやドリルを繰り返すだけの授業ではなく、「課題を解決する学習過程、ノートづくり及び板書計画を重視した授業」を展開していきます。

具体的には、教科別に「学習の規律」「板書の見本」「ノート指導の見本」「進め方」「指導の重点ポイント」などをまとめた基本型があり、各校の推進担当教員を中心に取り組んでいます。

授業の基本を徹底することで、授業の「めあて」（教えるべきこと）を明確にし、一人ひとりの学びで自分の考えを持ち、集団の学びで自分の考えを整理するといった学習過程を、小・中学校問わずどの学年・どのクラスでも行える環境を整えていきます。

### 小中連携事業

9年間を見通した確かな力（学力、人間性、社会性）の定着のために、小学校と中学校の教員が協力して、それぞれの指導力や経験を生かした学校生活の実現を目指していきます。

各教科では、それぞれの学年で学ぶべきこと、その内容が中学校3年生までの学習にどのように関連付いているかといった理解を基本に、その学年で付けるべき力は、その学年で確実に身に付けさせることができるよう、教科指導を行っていきます。

## 教科指導専門員

授業力の高い専門非常勤教諭が、各学校を定期的に巡回し、授業観察と授業後の面談指導を通じて、学習効果の高い授業展開や板書、児童・生徒への発問方法など、より質の高い授業に向けて教員の授業改善を支援します。

### ● 個に応じた学習指導

各学年の教科・単元は、過去の学習の積み重ねによって構成されており、一つのみならずが原因で、さらにつまずきが広がるという悪循環に陥る恐れがあります。

このため、日々の授業を通じてつまずきの生じた児童・生徒に対しては、一人ひとりの習熟度に応じた個別指導により、そのつまずきを早期に解決していくことが重要です。

各学校においては、放課後や長期休業中の補充教室など、様々な個に応じた補充学習の取り組みをしておりますが、ここでは全小学校を対象に実施している、そだち指導員及びMIM（多層指導モデル）を紹介します。

## そだち指導員

小学校に配置された専門非常勤教諭が、学習の理解や定着の過程で発生するつまずきの多くなる小学校3年生及び4年生の児童を中心に、国語と算数の個別指導を実施し、つまずきを早期に解決することで学習意欲の向上と基礎学力の定着を目指します。

対象児童は、学校の校内委員会において、学力調査結果や単元テスト等から基礎学力の定着度に応じて選定し、保護者の同意を得た上で、「そだち指導計画」に基づき実施します。

## MIM（ミム/Multilayer Instruction Model/多層指導モデル）

国語の「読み」はすべての学習の基礎となるものです。小学校低学年においては、特に文字と音との結び付きを確実に理解することが非常に大切ですが、ここでつまずきやすいのが「特殊音節（※）」です。MIMは、月1回の小テスト（アセスメント）により苦手としている学習箇所に関心を当てた指導をします。児童の理解状況はいくつかの層に分かれるため、それぞれの層に合った指導をきめ細かく行います。

また、低学年では、ことば（文字）を一字ずつ拾い読みする傾向があり、これでは文章の意味が理解できません。MIMにより、ことばをかたまりで素早く正確に読む力を身に付けることで、その後の学習で必要となる「読解力」の向上につながっていくものと考えています。

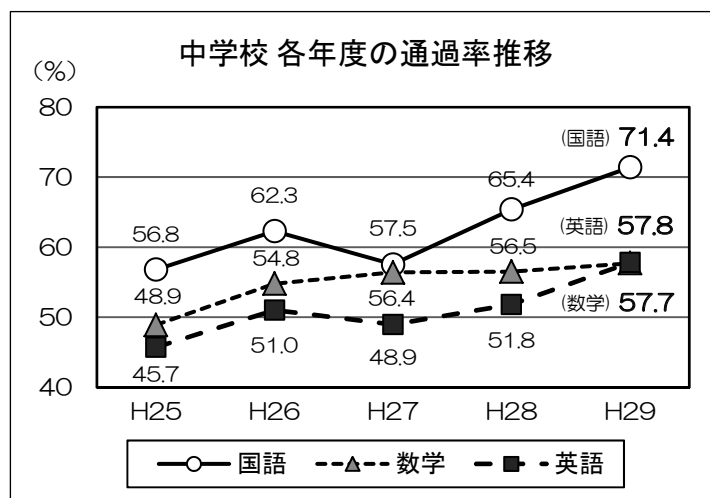
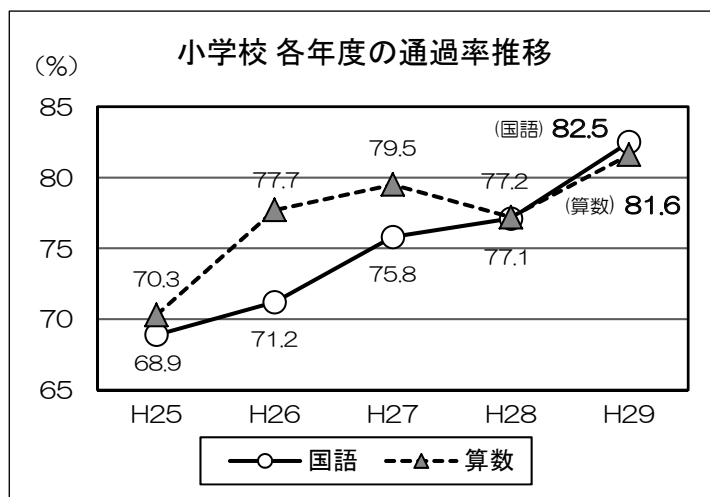
（※）特殊音節とは…伸びる音（例：「おかあさん」の「あ」）、詰まる音（例：「がっこう」の「っ」）、ねじれる音（例：「くじゃく」の「ゃ」）を指します。

# 「学習定着度調査」

## 区全体と学年ごとの状況

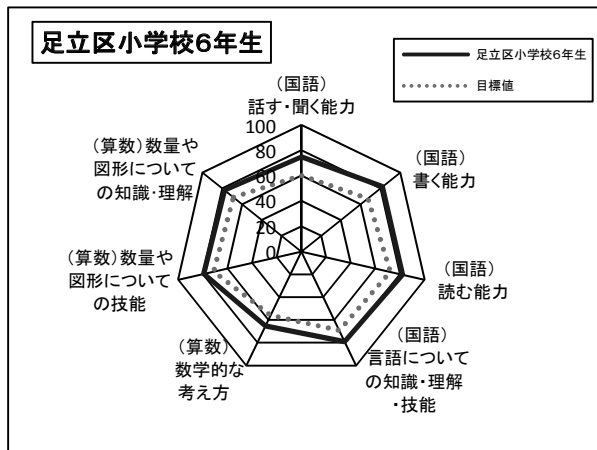
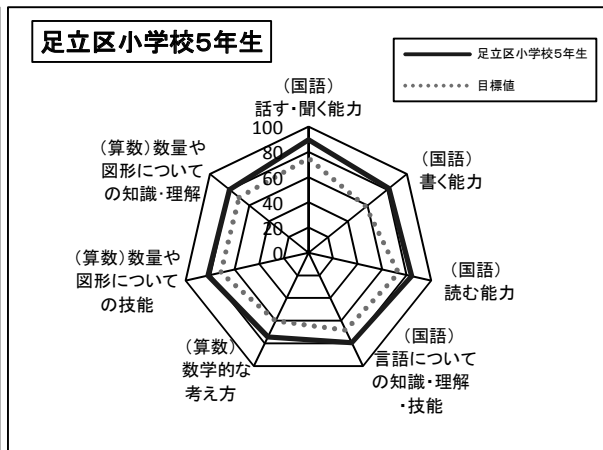
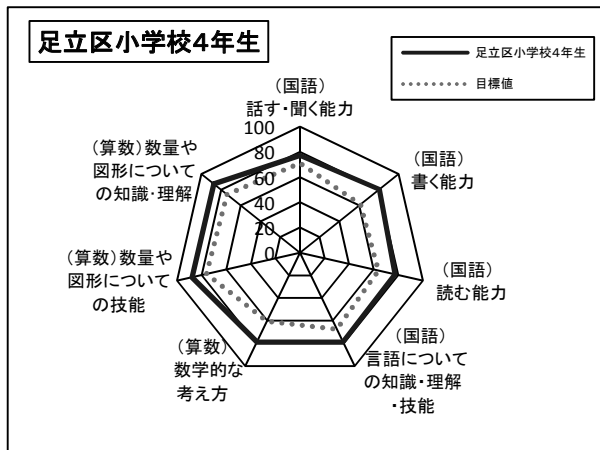
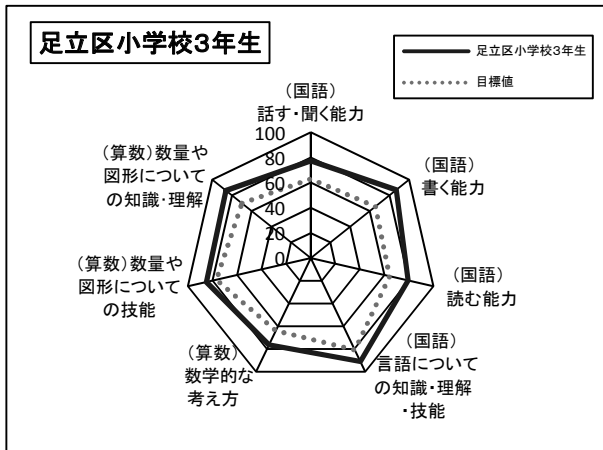
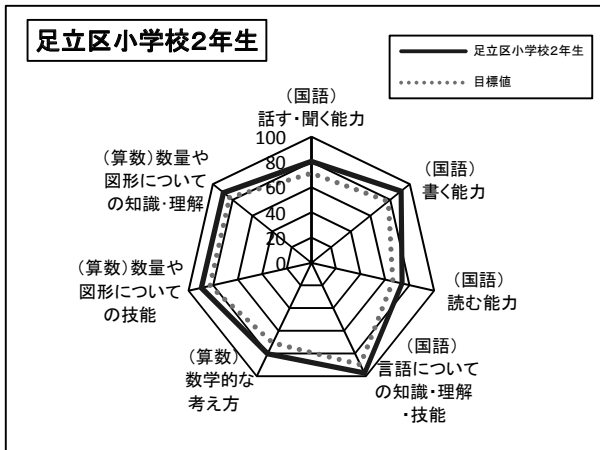
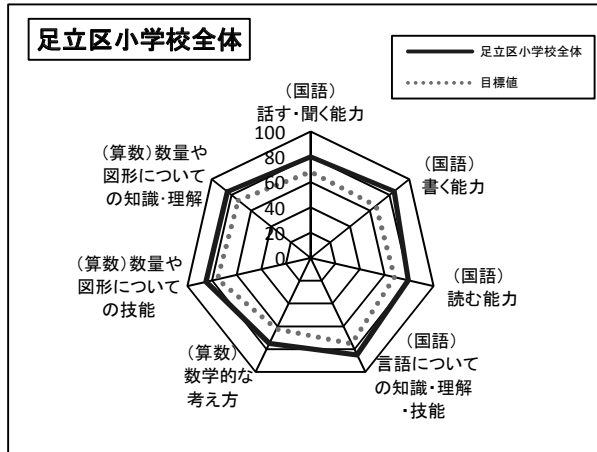
※表やグラフの指標は%（パーセント）。

### 足立区全体の通過率 5年間の推移

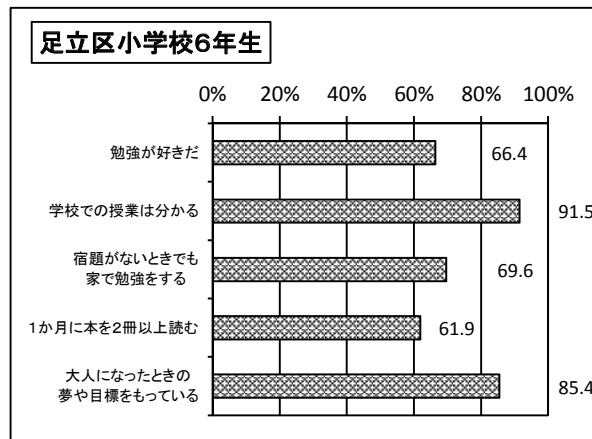
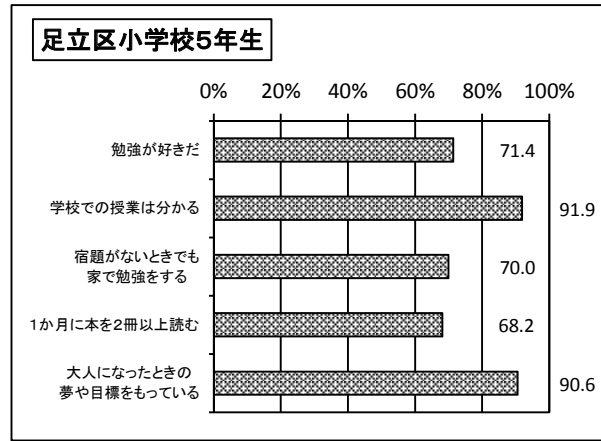
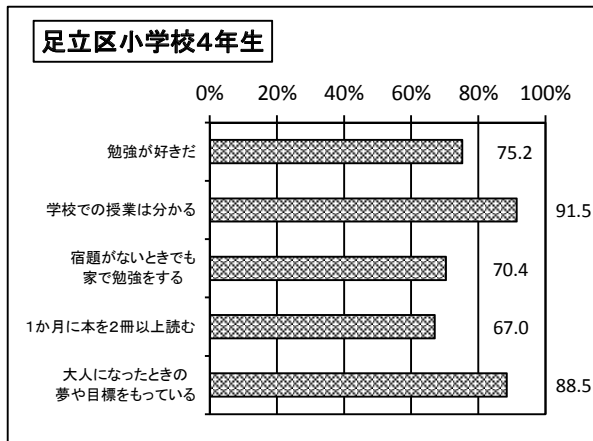
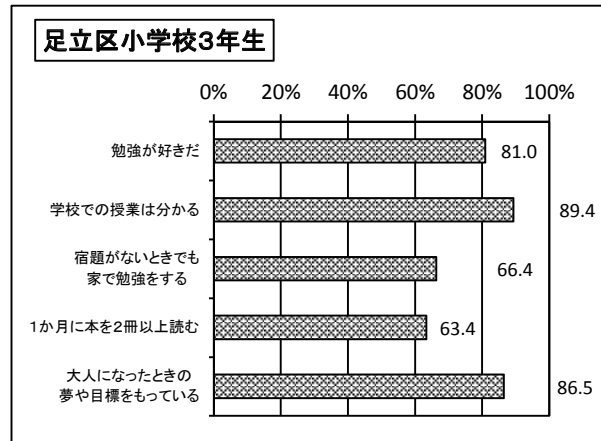
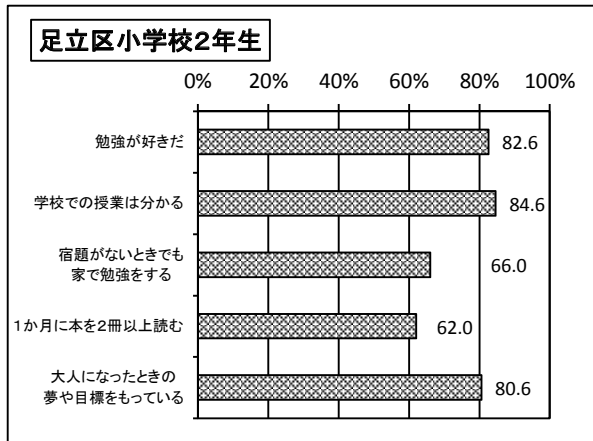
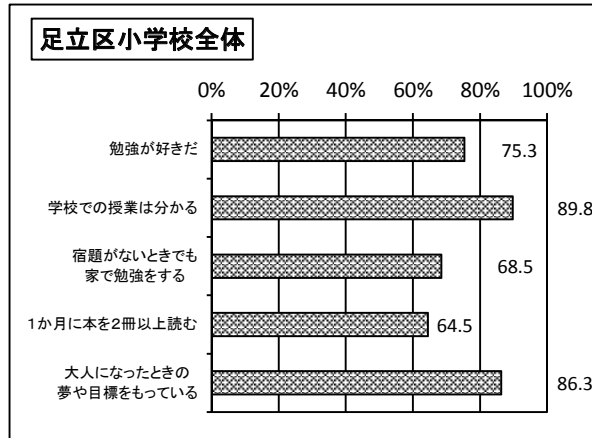




# 足立区小学生観点別正答率



## 足立区小学生学習意識 肯定的な回答の割合



## 足立区小学校 基礎学力を身に付けている児童の割合等

### ●足立区小学校全体

	H29				H28			
	目標値	全国値	平均正答率	通過率	目標値	全国値	平均正答率	通過率
国語	71.6	77.4	83.3	82.5	72.0	75.6	80.4	77.1
算数	72.7	75.7	83.4	81.6	73.1	74.7	81.7	77.2

### ●足立区小学校2年生

	H29				H28			
	目標値	全国値	平均正答率	通過率	目標値	全国値	平均正答率	通過率
国語	78.9	83.8	87.5	77.8	80.2	85.1	86.1	76.1
算数	80.9	83.6	88.3	80.3	83.1	86.7	88.7	78.2

### ●足立区小学校3年生

	H29				H28			
	目標値	全国値	平均正答率	通過率	目標値	全国値	平均正答率	通過率
国語	73.0	80.3	86.4	86.3	73.4	74.5	81.1	78.4
算数	72.2	76.7	84.3	87.5	71.3	72.4	80.7	78.1

### ●足立区小学校4年生

	H29				H28			
	目標値	全国値	平均正答率	通過率	目標値	全国値	平均正答率	通過率
国語	67.2	71.1	79.6	81.0	70.4	73.1	79.8	78.2
算数	73.3	77.4	86.7	85.8	73.9	75.9	84.3	81.4

### ●足立区小学校5年生

	H29				H28			
	目標値	全国値	平均正答率	通過率	目標値	全国値	平均正答率	通過率
国語	69.3	76.2	82.6	84.3	67.7	71.4	78.8	79.1
算数	69.6	72.5	80.6	79.9	67.8	68.3	77.1	77.3

### ●足立区小学校6年生

	H29				H28			
	目標値	全国値	平均正答率	通過率	目標値	全国値	平均正答率	通過率
国語	69.6	75.4	81.1	83.3	68.2	73.9	76.9	73.9
算数	67.3	68.1	76.0	73.8	69.6	70.1	76.7	71.3

- ◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値(目標正答率)
- ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合(正答数÷出題数×100%)
- ◎全国値：本調査と同一の調査を行った全国の対象者の正答率の平均値
- ◎平均正答率：足立区において本調査を受検した対象者の正答率の平均値
- ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合(目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100%)

### ●「学習定着度調査」小学校全体の分析と課題●

#### 【国語科】

小学校全体の平均正答率が目標値、全国値を上回り、観点別正答率もすべての観点で目標値を上回った。通過率は昨年度の77.1%から82.5%に5.4ポイント向上した。学年別で見ると、すべての学年で通過率が昨年度の同一学年の通過率よりも向上し、3～6年生は80%を超えている。

#### 【算数科】

小学校全体の平均正答率が目標値、全国値を上回り、観点別正答率もすべての観点で目標値を上回った。通過率は昨年度の77.2%から81.6%に4.4ポイント向上した。学年別で見ると、すべての学年で通過率が昨年度の同一学年の通過率よりも向上し、2～4年生では80%を超えている。

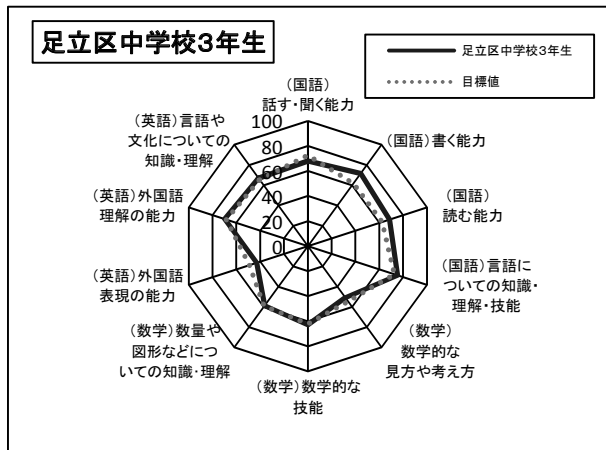
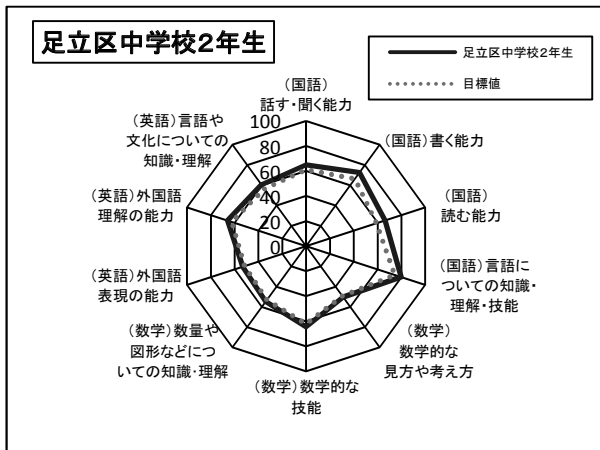
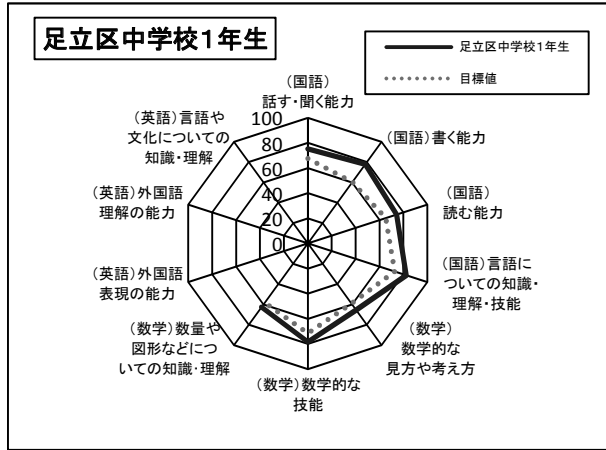
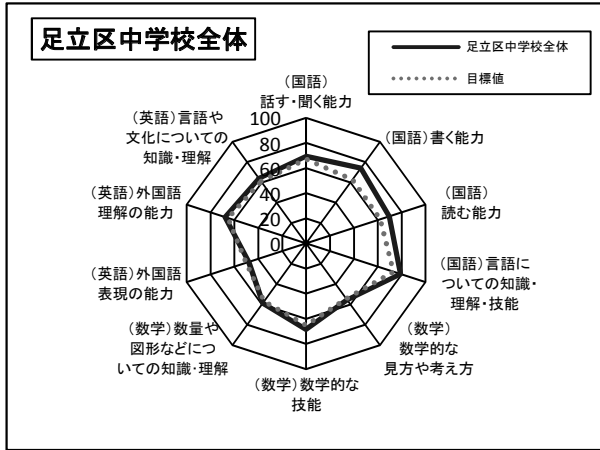
#### 【全体の傾向】

すべての学校で国語・算数の通過率の平均が70%以上となった。各学年の通過率を前学年時の通過率と比較(例：H28年度5年生国語79.1%→H29年度6年生国語83.3%)すると、国語はすべての学年で向上しているが、算数では5、6年生で低下しており、算数は高学年で学年進行による学習内容の高度化に伴い、学習定着度が低下している傾向がうかがえる。

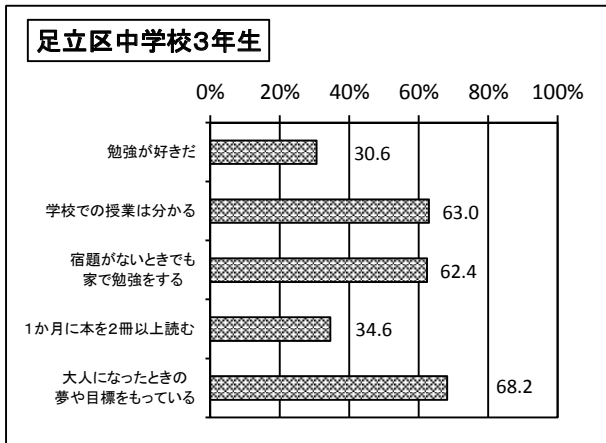
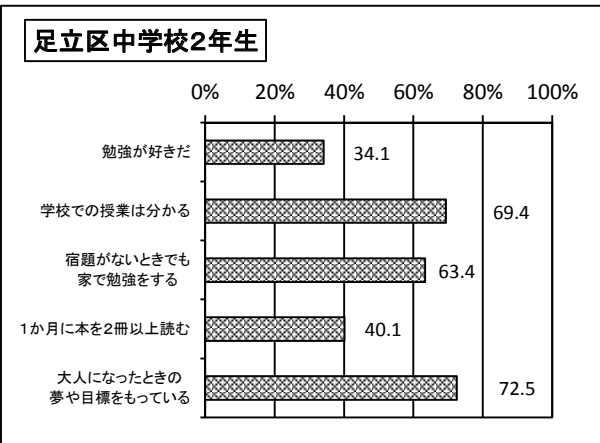
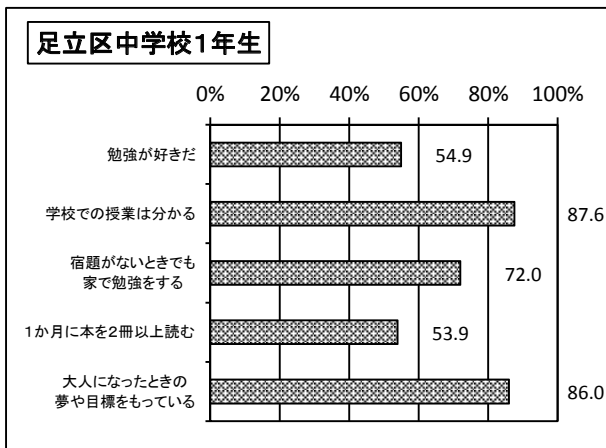
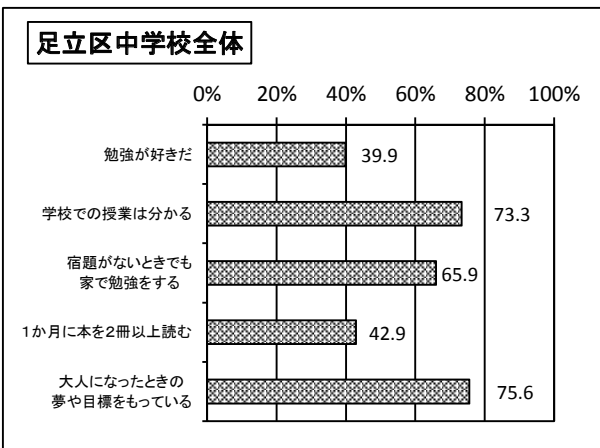
#### 【今後の課題】

区全体で良好な調査結果となったが、学力向上の取り組みの手を少しでも緩めれば学力の低下はたやすい。各学校の学年・科目別では30～40%台の通過率も見られる。これまでの学力向上の取り組みを各学校の伝統として定着させ、全校で普遍的に取り組みの成果の維持・向上を図っていくためには、日常的に学力調査等から児童一人ひとりの学力の定着状況を把握し、児童個々のつまずきを授業や補習教室等で早期に解消する努力が欠かせない。教員は児童のつまずきを予防するための指導計画や指導方法を工夫し、日々授業改善を図り、「分かる授業」「魅力ある授業」を実現していくことが引き続き重要である。また、中学校での学習の高度化にも柔軟に対応できる思考力等を小学校でどのように育成を図るかも、小中連携の中で今後考慮すべき重要な課題である。各学校の学力向上アクションプランによる取り組みが着実に実施されるよう進捗管理を進め、全校での通過率80%以上を目指す。

## 足立区中学生観点別正答率



## 足立区中学生学習意識 肯定的な回答の割合



## 足立区中学校 基礎学力を身に付けている生徒の割合等

### ●足立区中学校全体

	H29				H28			
	目標値	全国値	平均正答率	通過率	目標値	全国値	平均正答率	通過率
国語	67.8	72.3	74.7	71.4	64.6	67.8	69.3	65.4
数学	61.5	62.6	64.2	57.7	63.3	63.9	65.3	56.5
英語	61.6	63.4	63.7	57.8	61.9	63.1	61.1	51.8

### ●足立区中学校 1年生

	H29				H28			
	目標値	全国値	平均正答率	通過率	目標値	全国値	平均正答率	通過率
国語	68.3	73.5	78.8	80.0	63.0	64.8	69.2	68.4
数学	66.3	68.3	72.5	67.9	71.2	71.9	74.5	62.6

### ●足立区中学校 2年生

	H29				H28			
	目標値	全国値	平均正答率	通過率	目標値	全国値	平均正答率	通過率
国語	67.2	70.4	73.0	69.3	68.3	72.3	73.3	67.8
数学	58.0	58.4	60.1	54.1	60.0	60.5	60.8	53.5
英語	59.1	59.4	63.1	59.8	63.0	64.3	63.0	51.5

### ●足立区中学校 3年生

	H29				H28			
	目標値	全国値	平均正答率	通過率	目標値	全国値	平均正答率	通過率
国語	67.8	73.0	72.1	64.6	62.4	66.3	65.7	60.3
数学	60.1	61.1	59.9	50.9	58.8	59.4	60.1	53.4
英語	64.1	67.4	64.4	55.9	60.9	61.8	59.4	52.2

- ◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値(目標正答率)
- ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合(正答数÷出題数×100(%))
- ◎全国値：本調査と同一の調査を行った全国の対象者の正答率の平均値
- ◎平均正答率：足立区において本調査を受検した対象者の正答率の平均値
- ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合(目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%))

### ●「学習定着度調査」中学校全体の分析と課題●

#### 【国語科】

中学校全体の平均正答率が目標値、全国値を上回り、観点別正答率もすべての観点で目標値を上回った。通過率は昨年度の65.4%から71.4%に6.0ポイント向上した。学年別で見ると、すべての学年で通過率が昨年度の同一学年の通過率よりも向上し、特に1年生では通過率80.0%となった。

#### 【数学科】

中学校全体の平均正答率が目標値、全国値を上回り、観点別正答率もすべての観点で目標値を上回った。通過率は昨年度の56.5%から57.7%に1.2ポイント向上した。学年別で見ると、3年生の通過率が最も低く、昨年度3年生を下回っている。2、3年生ともに前学年時から通過率が低下している。

#### 【英語科】

中学校全体の平均正答率が目標値、全国値を上回り、観点別正答率は3項目中2項目の「外国語理解の能力」と「言語や文化についての知識・理解」とで目標値を上回った。通過率は昨年度の51.8%から57.8%に6.0ポイント向上した。学年別で見ると、2、3年生ともに通過率が昨年度の同一学年の通過率より向上した。また、3年生の通過率は前学年時の51.5%から今年度55.9%に向上している。

#### 【全体の傾向】

通過率は3教科とも昨年度よりも向上した。各学校の基礎学力の定着に向けた取り組みの成果が着実に表れつつある。特に、昨年度課題であった英語科は通過率が向上し、各学校における授業改善や補充学習の取り組みが成果を生み出したと考えられる。また、3教科とも学年進行により通過率が低くなる傾向があり、学習内容の高度化に伴いつまづきのある生徒が増加していると考えられる。

#### 【今後の課題】

調査対象が小学校6年生の履修事項である1年生と、中学校での履修事項である2、3年生で通過率の差が大きく、また、2、3年生の数学・英語の通過率は60%を下回っており、中学校での学習内容につまづきのある生徒が多い。目標値に達していない生徒を中心に基礎学力の定着を図る取り組みを緩めることなくさらに充実させていく必要がある。各教科では、学力調査や定期考査等から生徒一人ひとりの学力の定着状況を継続的に把握し、個々のつまづきが深刻化する前に、授業や補習教室等で丁寧につまづきを解消させていく日々の積み重ねが重要である。また、各教員が授業改善を進め、「分かる授業」「魅力ある授業」を実現することが、生徒一人ひとりのつまづきを予防するために最も重要な取り組みである。学力向上アクションプランを着実に実施し、学力低位層の底上げに努めていく必要がある。教科別では、特に数学と英語の通過率のさらなる向上に取り組んでいく。

# 「学習意識調査」

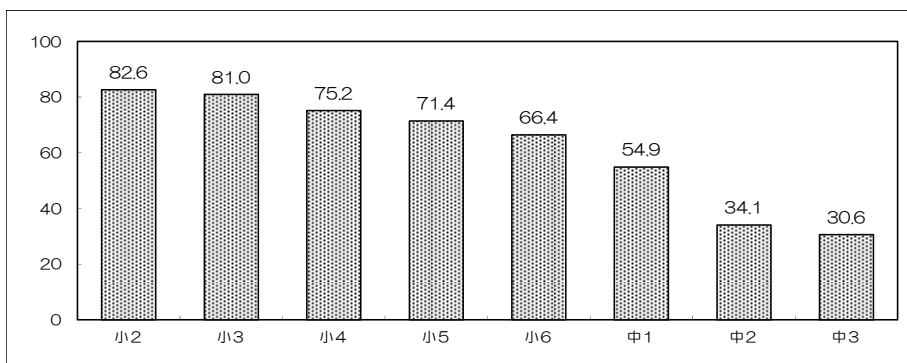
## 学習や生活についてのアンケート

※表やグラフの指標は%（パーセント）。無回答及び小数第2位以下を四捨五入しているため、表示された数値を合計しても100にならない場合があります。また、小学校2、3年生については「はい・いいえ」の2択で回答する質問があり、一部のグラフについては掲載していません。

# 1 学習に対する意識と取り組み方に関する質問について

## ①「勉強が好きだ」の学年比較

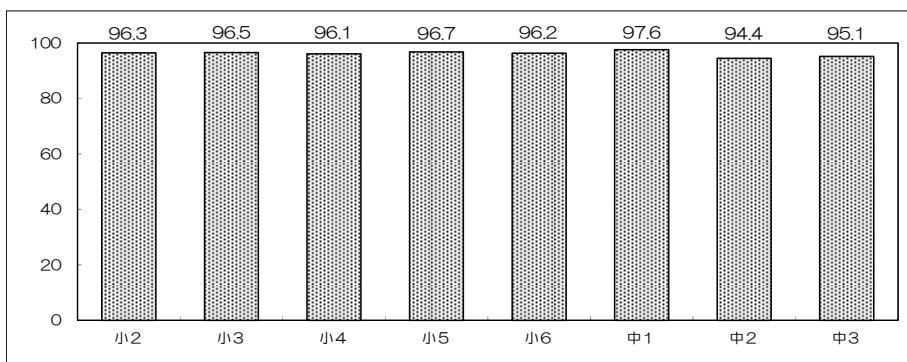
※肯定的な回答の割合(%)



「勉強が好きだ」という意識について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、学年が上がるにつれて減少する。中学生になると、肯定的な回答の割合は目立って低くなり、中2、中3では、約65～70%の生徒が肯定的な回答をしていない。

## ②「勉強は大切だ」の学年比較

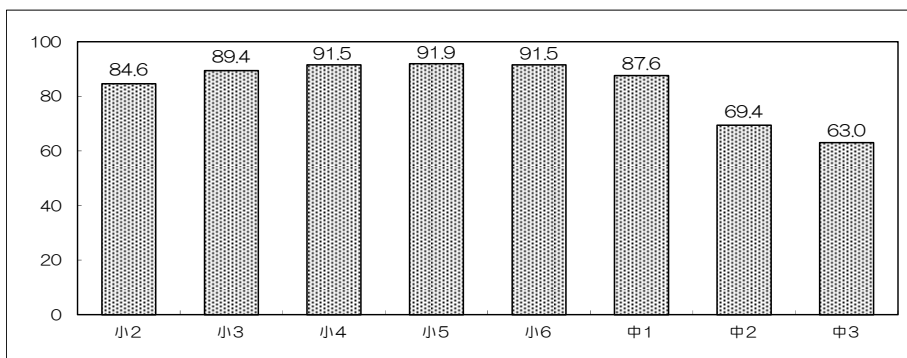
※肯定的な回答の割合(%)



「勉強は大切だ」という意識について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、すべての学年で90%台である。①「勉強が好きだ」との関連を見ると、「勉強が好きだ」に肯定的な意識をもっていない児童・生徒でも、「勉強は大切だ」という意識をもっていることが分かる。

## ③「学校での授業はどの程度分かりますか」の学年比較

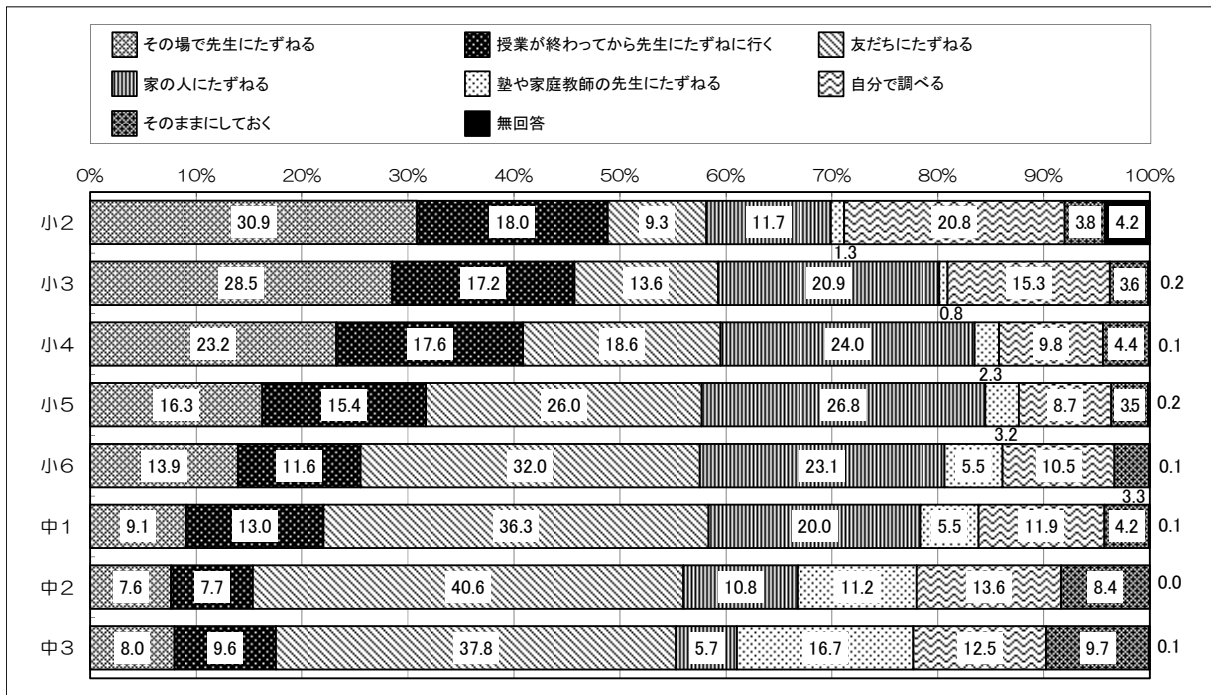
※「よく分かる」+「だいたい分かる」/「はい」の割合(%)



「学校での授業の理解度」について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、小2～中1では80～90%台と高いが、中2、中3では60%台に低下する。中2以降では、学習内容に難しさを感じる生徒が多いことが分かる。

④「授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか」の学年比較

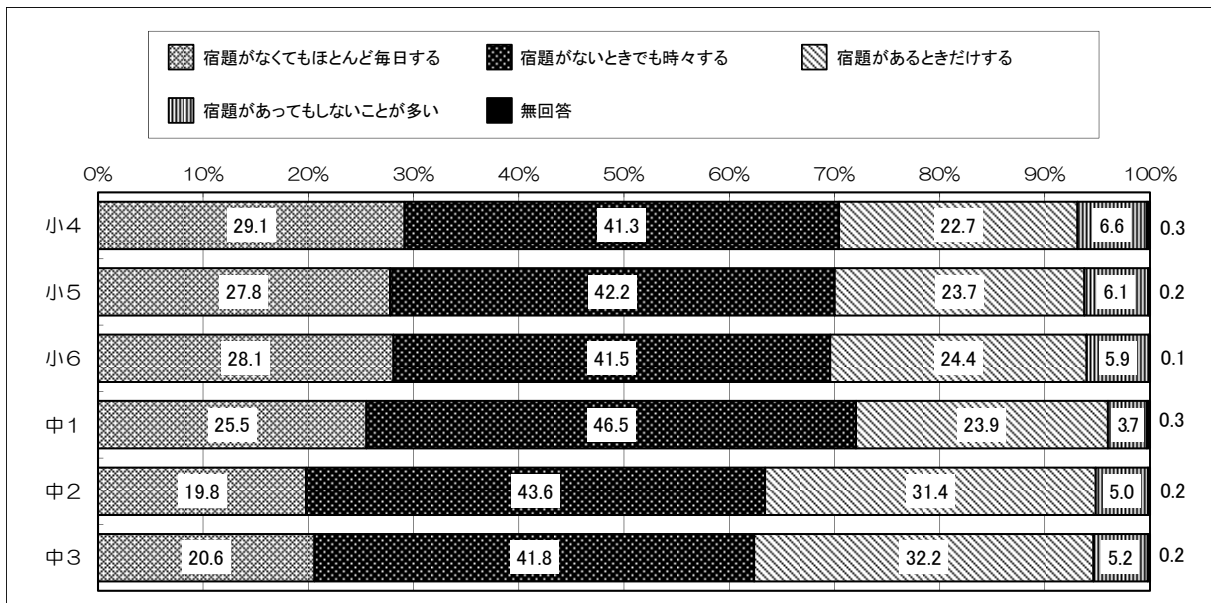
※各選択肢の割合(%)



「授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか」について、学年ごとに見ると、先生にたずねる割合（「その場で先生にたずねる」＋「授業が終わってから先生にたずねに行く」の割合）は、小2～小4では40%台であるが、小5～中2では学年が上がるにつれて減少する。また、「そのままにしておく」の割合は、中2（8.4%）、中3（9.7%）と高くなっている。

⑤「ふだん家庭でしている勉強は、次のうちどれに近いですか」の学年比較

※各選択肢の割合(%)



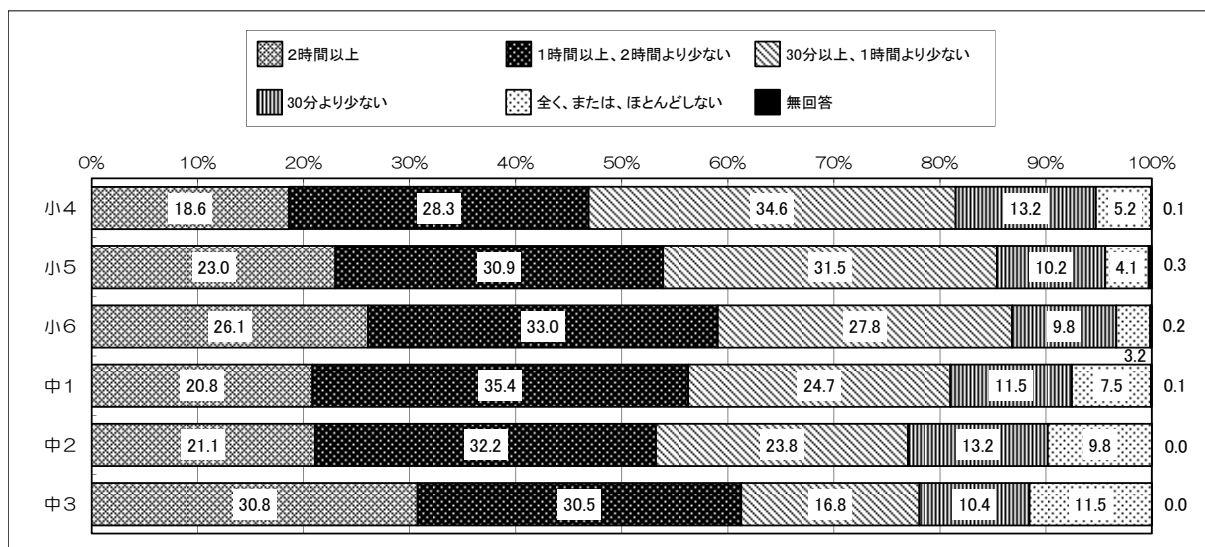
「ふだん家庭でしている勉強」について、学年ごとに見ると、すべての学年で「宿題がないときでも時々する」の割合が最も高い。また、「宿題があるときだけする」の割合は、中2、中3では30%台と高くなっている。



⑥「学校の授業時間以外に、1日にだいたいどのくらい勉強しますか」の学年比較

(土曜日、日曜日は除く。塾や家庭教師の時間も含める。)

※各選択肢の割合(%)

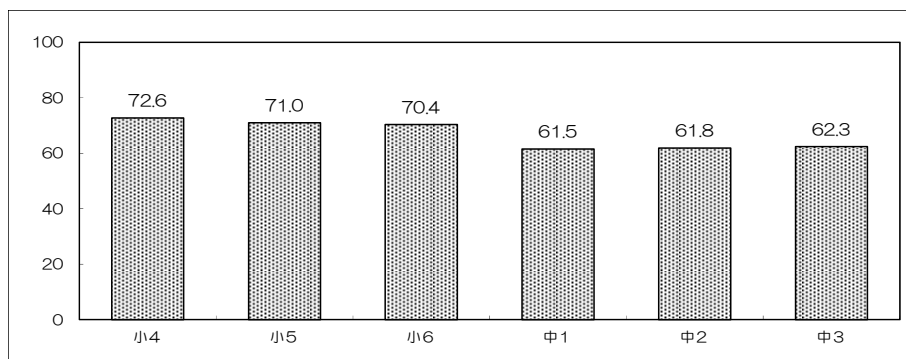


「1日の勉強時間」について、学年ごとに見ると、「1時間以上」と回答した割合（「2時間以上」＋「1時間以上、2時間より少ない」の割合）は、小5～中2では50%以上であり、中3では60%を超えている。「1時間以上」の割合が最も高いのは中3（61.3%）で、最も低い小4（46.9%）との差は14.4ポイントである。一方、「全く、または、ほとんどしない」の割合は、中3では10%を超えている。

## 2 教科に関する質問について

### ①「国語の勉強は好きですか」の学年比較

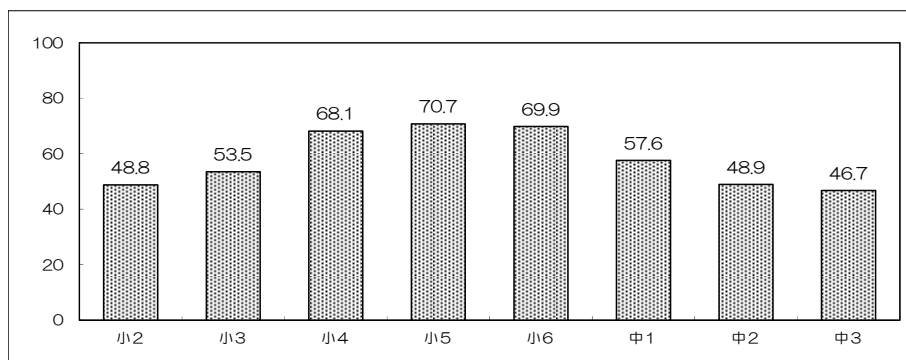
※肯定的な回答の割合（％）



「国語の勉強は好きだ」という意識について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、小学生の方が中学生よりも高い。肯定的な回答の割合が最も高い小4（72.6％）と最も低い中1（61.5％）の差は11.1ポイントである。

### ②「分からない言葉があるときは国語辞典（電子辞書を含みます）を使いますか」の学年比較

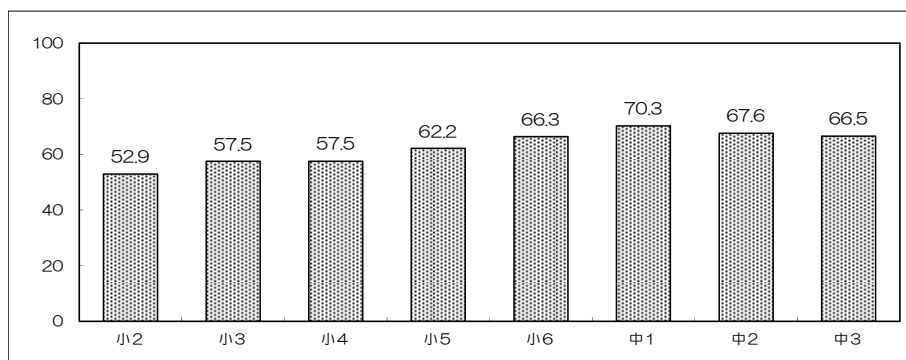
※肯定的な回答の割合（％）



「分からない言葉があるときは国語辞典を使うこと」について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、小2から学年が上がるにつれて増加し、小5をピークに以降の学年では減少する。肯定的な回答の割合が最も高い小5（70.7％）と最も低い中3（46.7％）の差は24.0ポイントである。

### ③「日常生活の中で、自分の思いや考えを積極的に話していますか」の学年比較

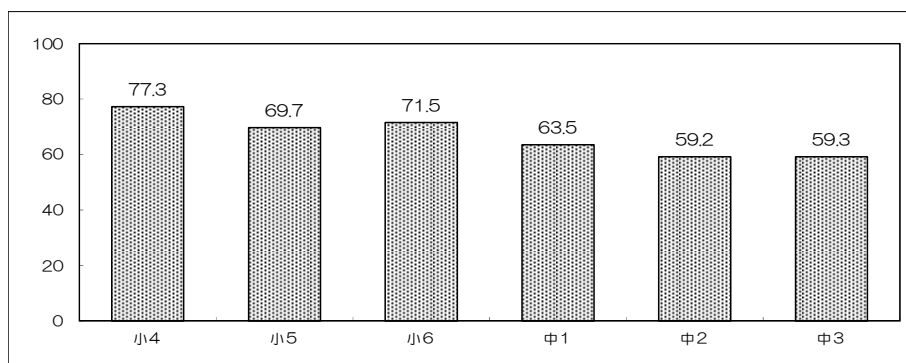
※肯定的な回答の割合（％）



「日常生活の中で、自分の思いや考えを積極的に話すこと」について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、小2～小4では50％台であるが、小5以降では60～70％台前半である。肯定的な回答の割合が最も高い中1（70.3％）と最も低い小2（52.9％）の差は17.4ポイントである。

#### ④「社会の勉強は好きですか」の学年比較

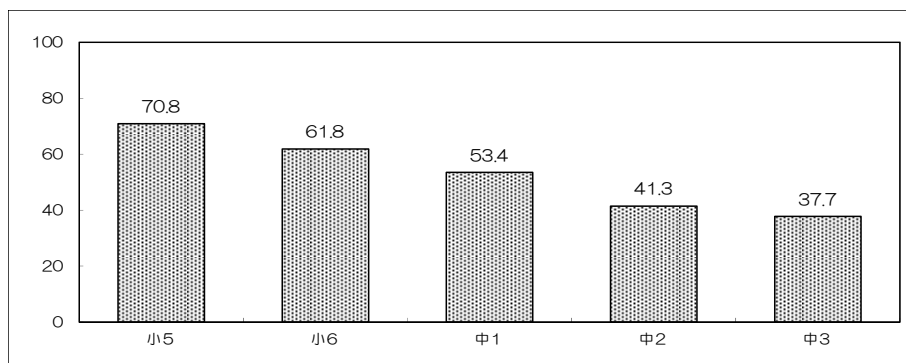
※肯定的な回答の割合（％）



「社会の勉強は好きだ」という意識について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、小学生の方が中学生よりも高い。肯定的な回答の割合が最も高い小4（77.3％）と最も低い中2（59.2％）の差は18.1ポイントである。

#### ⑤「分からない地名に出会ったら、自分で地図帳などを使って調べますか」の学年比較

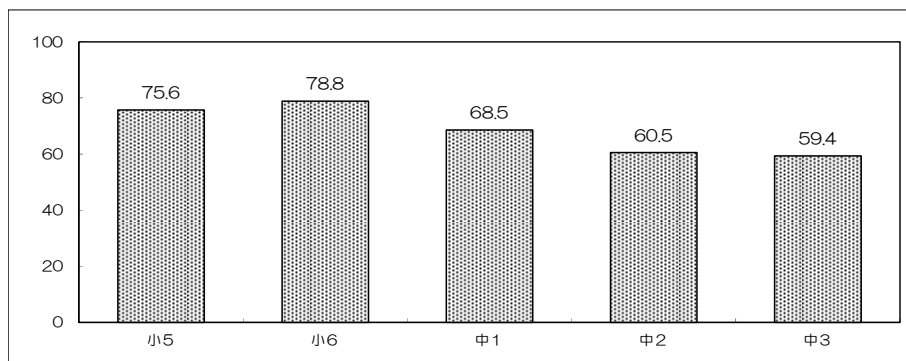
※肯定的な回答の割合（％）



「分からない地名を、自分で地図帳などを使って調べること」について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、学年が上がるにつれて減少する。肯定的な回答の割合が最も高い小5（70.8％）と最も低い中3（37.7％）の差は33.1ポイントである。また、中2、中3の肯定的な回答の割合は40％前後であり、他の学年に比べて落ち込みが大きい。

#### ⑥「社会の勉強をしたことによって、新聞やニュースに関心をもつようになりましたか」の学年比較

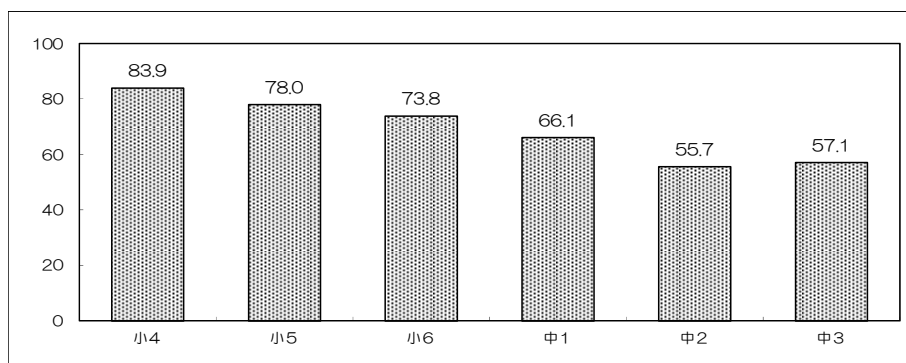
※肯定的な回答の割合（％）



「社会を勉強したことによって、新聞やニュースに関心をもつようになったこと」について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、小学生の方が中学生よりも高い。肯定的な回答の割合が最も高い小6（78.8％）と最も低い中3（59.4％）の差は19.4ポイントである。

⑦「算数・数学の勉強は好きですか」の学年比較

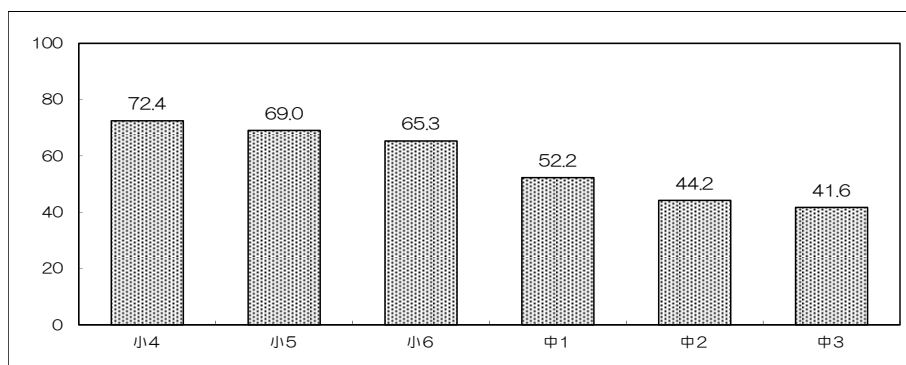
※肯定的な回答の割合（％）



「算数・数学の勉強は好きだ」という意識について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、小4～中2まで学年が上がるにつれて減少する。肯定的な回答の割合が最も高い小4（83.9％）と最も低い中2（55.7％）の差は28.2ポイントである。

⑧「算数・数学の時間に、いろいろな考え方を発表し合うことは好きですか」の学年比較

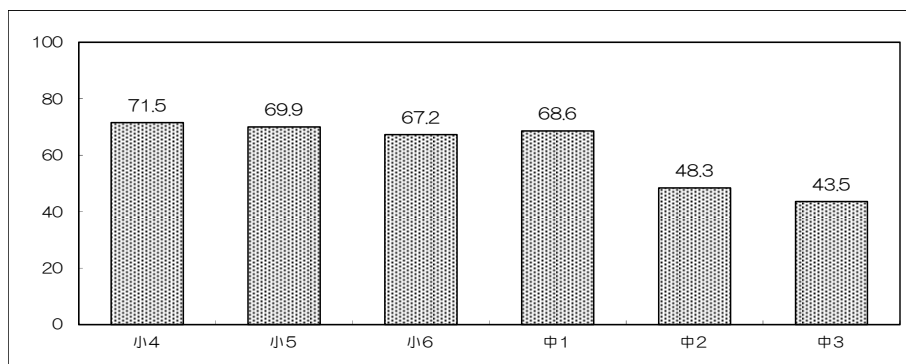
※肯定的な回答の割合（％）



「算数・数学の時間に、いろいろな考え方を発表し合うことは好きだ」という意識について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、学年が上がるにつれて減少する。肯定的な回答の割合が最も高い小4（72.4％）と最も低い中3（41.6％）の差は30.8ポイントである。また、中2、中3の肯定的な回答の割合は40％台であり、他の学年に比べて落ち込みが大きい。

⑨「問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしていますか」の学年比較

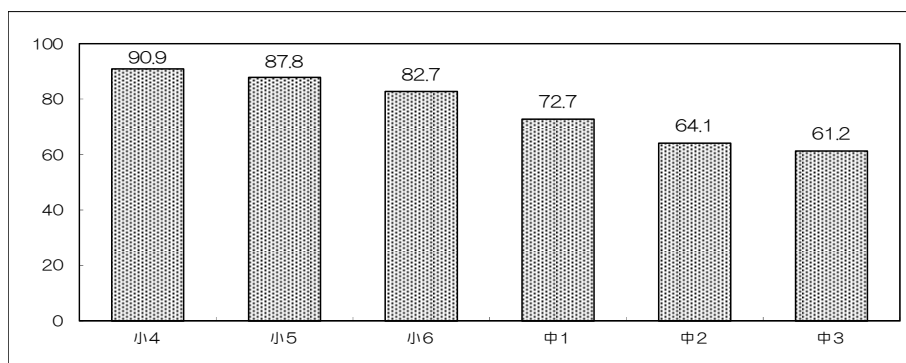
※肯定的な回答の割合（％）



「問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしていること」について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、小4～中1では60％台～70％台前半であるが、中2、中3では40％台にまで落ち込む。肯定的な回答の割合が最も高い小4（71.5％）と最も低い中3（43.5％）の差は28.0ポイントである。

⑩「理科の勉強は好きですか」の学年比較

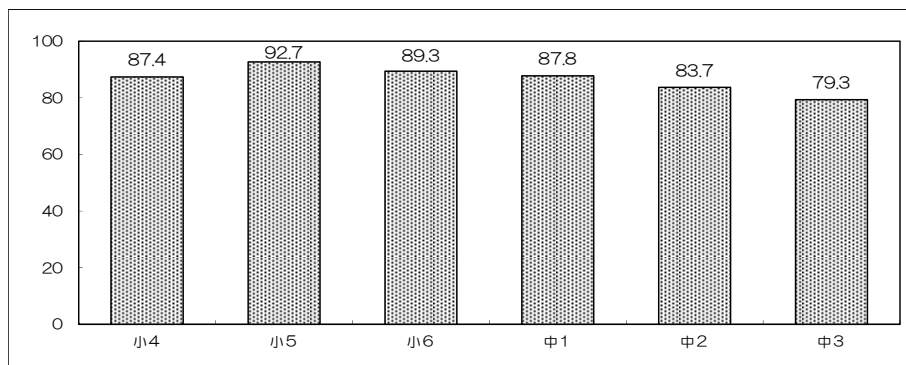
※肯定的な回答の割合（％）



「理科の勉強は好きだ」という意識について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、小4では90%を超えている。小5以降では学年が上がるにつれて減少する。肯定的な回答の割合が最も高い小4（90.9%）と最も低い中3（61.2%）の差は29.7ポイントである。

⑪「理科の勉強で、実験や観察をすることは好きですか」の学年比較

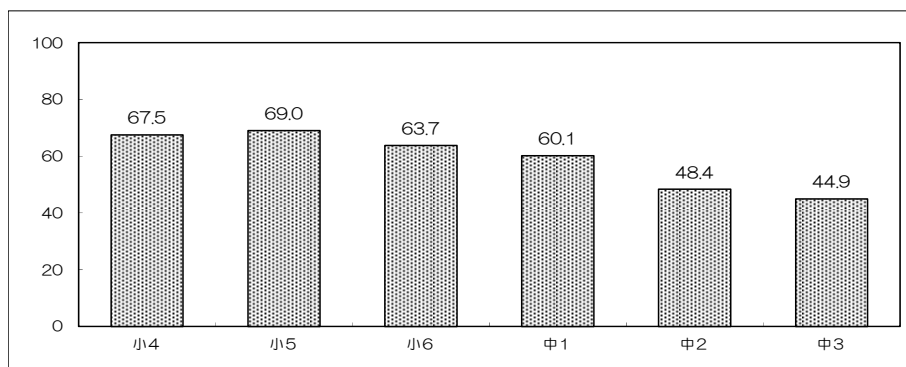
※肯定的な回答の割合（％）



「理科の勉強で、実験や観察をすることは好きだ」という意識について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、全体を通して70%台後半～90%台前半と高く、特に小5では90%を超えている。肯定的な回答の割合が最も高い小5（92.7%）と最も低い中3（79.3%）の差は13.4ポイントである。

⑫「理科の勉強で、分からないことや興味・関心をもったことについて自分から調べようとしていますか」の学年比較

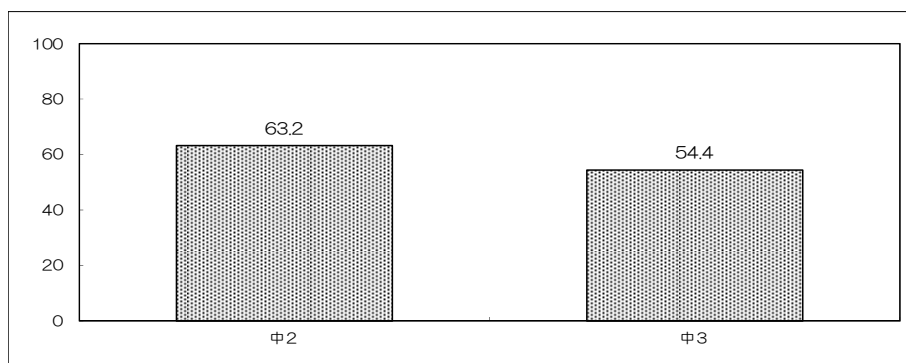
※肯定的な回答の割合（％）



「理科の勉強で、分からないことや興味・関心をもったことについて自分から調べること」について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、小5～中3では学年が上がるにつれて減少し、中2からは半数を下回る。肯定的な回答の割合が最も高い小5（69.0%）と最も低い中3（44.9%）の差は24.1ポイントである。

⑬「英語の勉強は好きですか」の学年比較

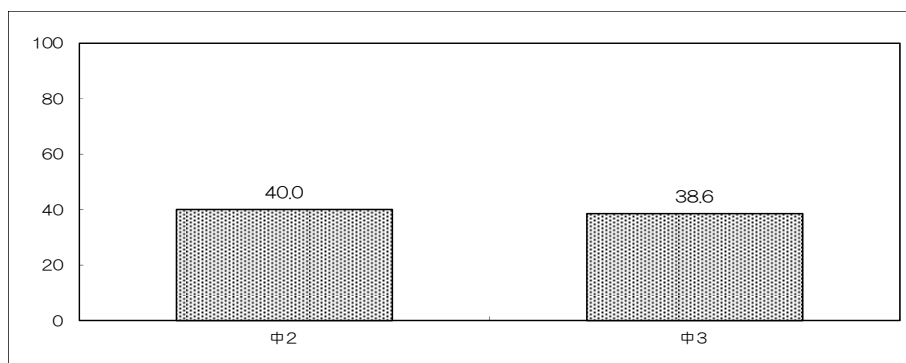
※肯定的な回答の割合（％）



「英語の勉強は好きだ」という意識について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、中2の方が中3よりも高い。その差は8.8ポイントである。

⑭「英語の辞書（電子辞書を含みます）を使いますか」の学年比較

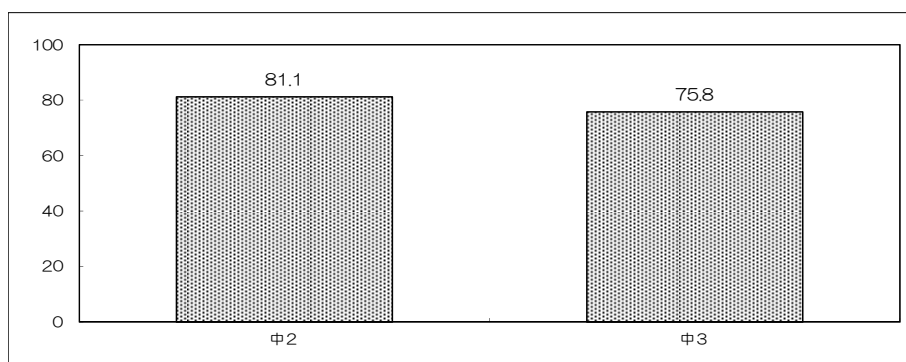
※肯定的な回答の割合（％）



「英語の辞書を使うこと」について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、中2の方が中3よりも高い。その差は1.4ポイントである。

⑮「英語の勉強をしたことで、生活の中で役に立つと感じることはありますか」の学年比較

※肯定的な回答の割合（％）



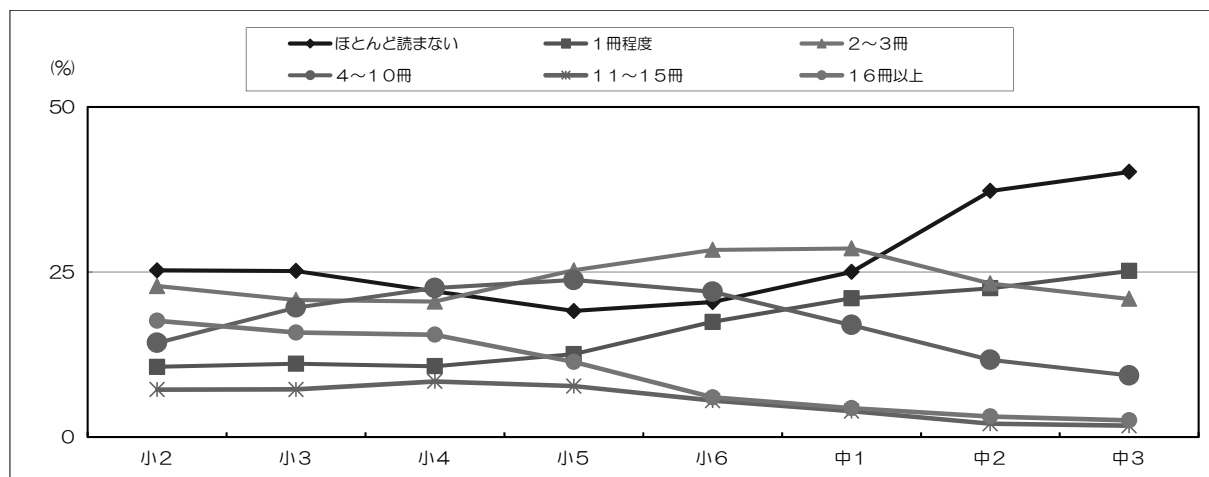
「英語の勉強をしたことで、生活の中で役に立つと感じることがある」という意識について、学年ごとに見ると、肯定的な回答の割合は、中2では80%台、中3では70%台である。英語が生活の中で役立った経験をもつ生徒が多いことが分かる。

### 3 読書

①「1か月に、何冊くらい本を読むか」の学年比較

(単位：%)

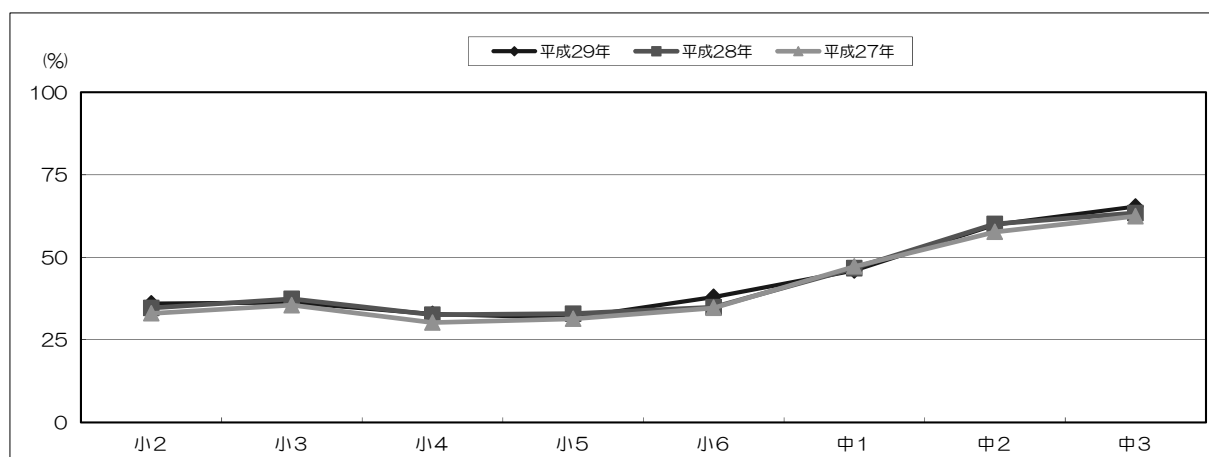
	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
ほとんど読まない	25.3	25.2	22.1	19.1	20.5	25.0	37.3	40.2
1冊程度	10.7	11.1	10.7	12.6	17.5	21.0	22.6	25.2
2～3冊	22.9	20.8	20.5	25.3	28.4	28.6	23.3	20.9
4～10冊	14.3	19.6	22.6	23.8	22.0	17.0	11.7	9.4
11～15冊	7.2	7.2	8.4	7.7	5.5	3.9	2.0	1.7
16冊以上	17.6	15.8	15.5	11.4	6.0	4.4	3.1	2.6
「2冊以上」の合計	62.0	63.4	67.0	68.2	61.9	53.9	40.1	34.6



「1か月に、何冊くらい本を読むか」について、学年ごとに見ると、「2冊以上」と回答した割合（「2～3冊」＋「4～10冊」＋「11～15冊」＋「16冊以上」の割合）は、小2～小6では60%台であるが、中1では53.9%に、中2では40.1%に、中3では34.6%になる。「2冊以上」の割合が最も高い小5（68.2%）と最も低い中3（34.6%）の差は33.6ポイントである。

②「1か月に、何冊くらい本を読むか」の「ほとんど読まない」＋「1冊程度」の経年変化 (単位：%)

	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
平成29年	36.0	36.3	32.8	31.7	38.0	46.0	59.9	65.4
平成28年	34.6	37.4	32.6	32.9	34.9	46.7	60.1	63.4
平成27年	33.0	35.5	30.2	31.4	34.7	47.2	57.7	62.4



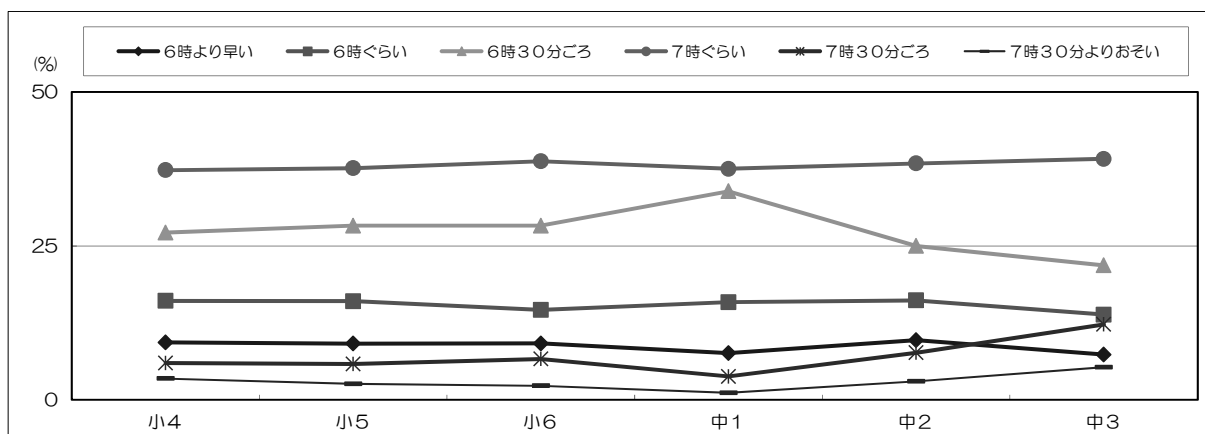
「1か月に、何冊くらい本を読むか」の「ほとんど読まない」＋「1冊程度」の割合を昨年度と比較すると、小2、小4、小6、中3では増加し、それ以外の学年では減少していることが分かる。中3では60%を超えている。

## 4 起床時間・就寝時間

### ①「平日の起床時間」の学年比較

(単位:%)

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
6時より早い	9.3	9.1	9.1	7.6	9.7	7.3
6時ぐらい	16.1	16.0	14.6	15.8	16.2	13.8
6時30分ごろ	27.1	28.3	28.3	33.9	25.0	21.8
7時ぐらい	37.3	37.6	38.8	37.5	38.4	39.1
7時30分ごろ	6.0	5.8	6.6	3.8	7.6	12.2
7時30分よりおそい	3.4	2.6	2.3	1.1	3.0	5.3

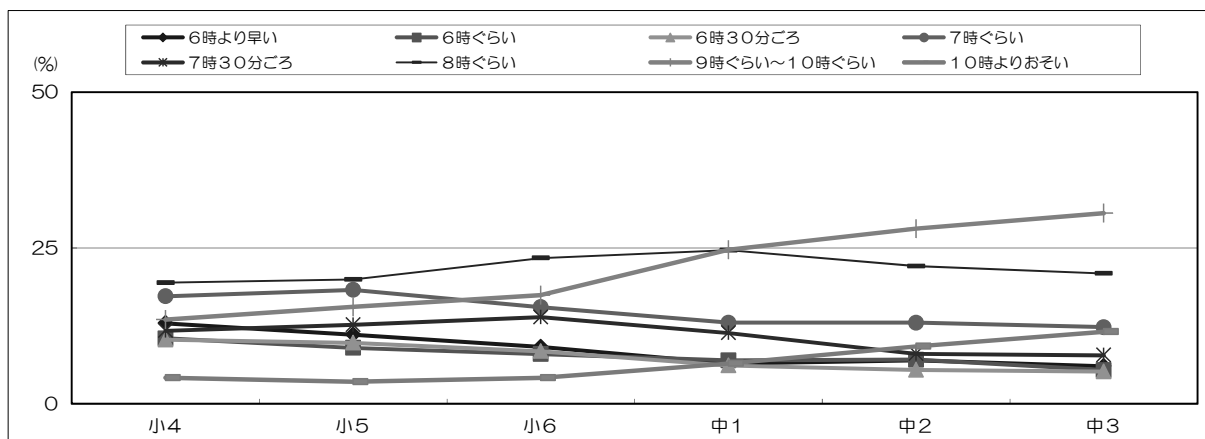


「平日の起床時間」について、学年ごとに見ると、すべての学年で「7時ぐらい」と回答した割合が最も高い。また、「7時30分以降」と回答した割合（「7時30分ごろ」＋「7時30分よりおそい」の割合）は、小4～中1では10%未満であるが、中2では10.6%、中3では17.5%である。

### ②「休日の起床時間」の学年比較

(単位:%)

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
6時より早い	12.9	11.1	9.1	6.5	7.0	6.0
6時ぐらい	10.5	9.0	8.0	7.0	7.1	5.4
6時30分ごろ	10.3	9.8	8.4	6.1	5.4	5.2
7時ぐらい	17.3	18.3	15.5	13.0	13.0	12.3
7時30分ごろ	11.7	12.7	13.9	11.4	8.0	7.8
8時ぐらい	19.4	19.9	23.4	24.6	22.1	20.9
9時ぐらい～10時ぐらい	13.5	15.6	17.4	24.7	28.1	30.6
10時よりおそい	4.2	3.5	4.2	6.5	9.2	11.6



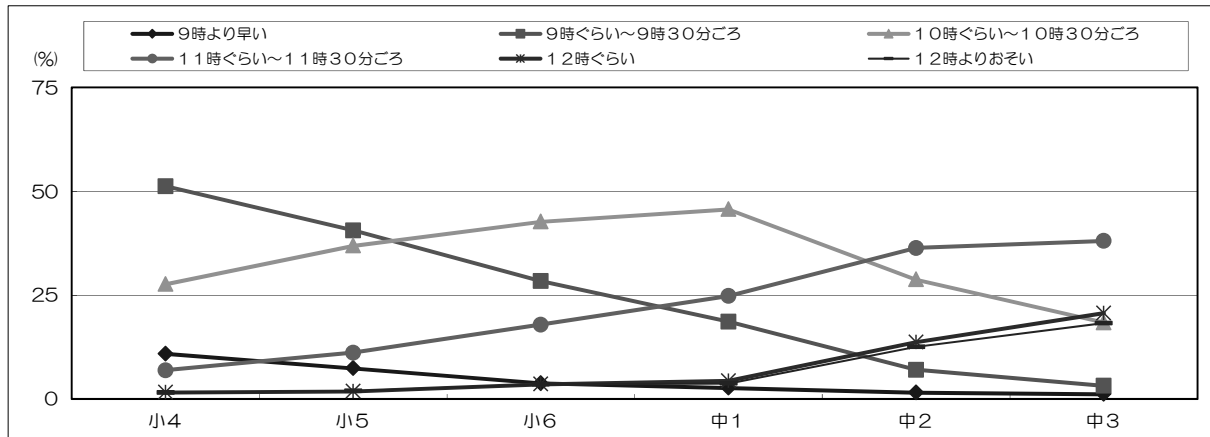
「休日の起床時間」について、学年ごとに見ると、小4～小6では「8時ぐらい」、中1～中3では「9時ぐらい～10時ぐらい」と回答した割合が最も高い。また、「10時よりおそい」の割合は、中3では10%を超えている。



③「平日の就寝時間」の学年比較

(単位:%)

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
9時より早い	10.9	7.4	3.8	2.7	1.5	1.2
9時ぐらい～9時30分ごろ	51.2	40.6	28.4	18.6	7.1	3.2
10時ぐらい～10時30分ごろ	27.6	36.9	42.7	45.6	28.8	18.4
11時ぐらい～11時30分ごろ	6.9	11.2	17.9	24.8	36.4	38.1
12時ぐらい	1.6	1.8	3.6	4.4	13.7	20.7
12時よりおそい	1.5	2.0	3.5	3.7	12.5	18.3

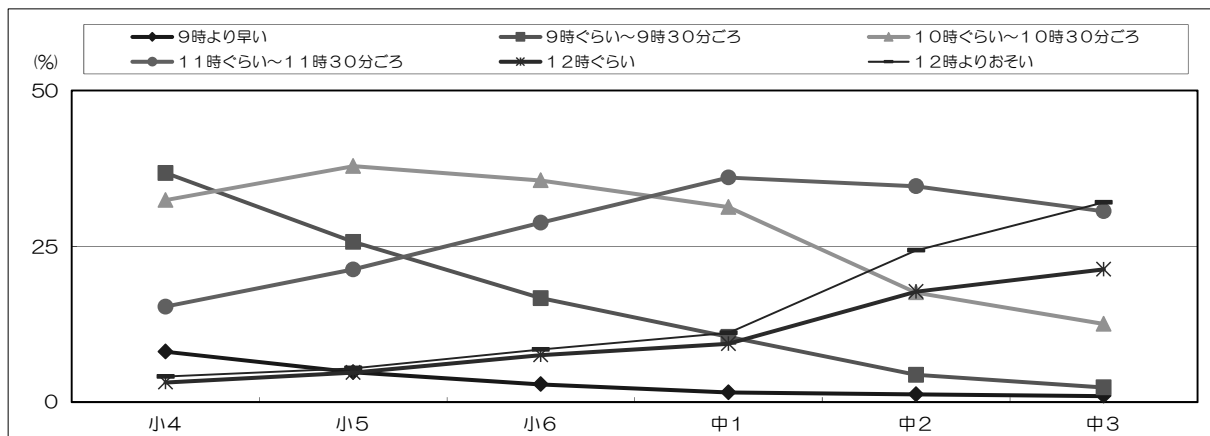


「平日の就寝時間」について、学年ごとに見ると、小4、小5では「9時ぐらい～9時30分ごろ」、小6、中1では「10時ぐらい～10時30分ごろ」、中2、中3では「11時ぐらい～11時30分ごろ」と回答した割合が最も高い。また、「12時以降」と回答した割合（「12時ぐらい」＋「12時よりおそい」の割合）は、小4～小6では3～7%台であるが、中1では8.1ポイント、中2では26.2ポイント、中3では39.0ポイントである。

④「休前日の就寝時間」の学年比較

(単位:%)

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
9時より早い	8.1	4.8	2.9	1.6	1.2	1.0
9時ぐらい～9時30分ごろ	36.8	25.7	16.7	10.5	4.4	2.4
10時ぐらい～10時30分ごろ	32.4	37.8	35.6	31.3	17.6	12.5
11時ぐらい～11時30分ごろ	15.3	21.3	28.8	36.0	34.6	30.6
12時ぐらい	3.2	4.7	7.5	9.3	17.7	21.3
12時よりおそい	4.1	5.4	8.4	11.1	24.3	32.0



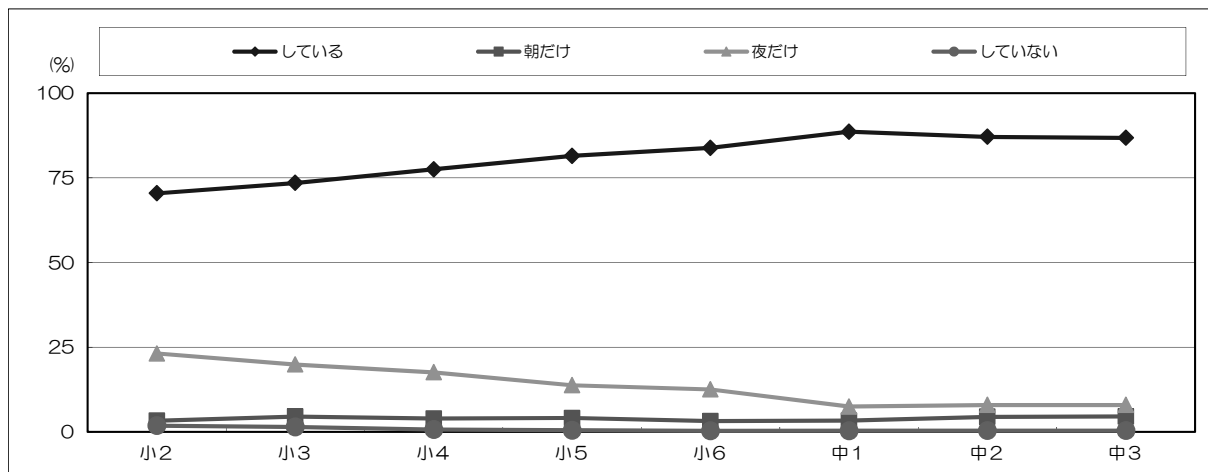
「休前日の就寝時間」について、学年ごとに見ると、小4では「9時ぐらい～9時30分ごろ」、小5、小6では「10時ぐらい～10時30分ごろ」、中1、中2では「11時ぐらい～11時30分ごろ」、中3では「12時よりおそい」と回答した割合が最も高い。また、「12時以降」と回答した割合（「12時ぐらい」＋「12時よりおそい」の割合）は、学年が上がるにつれて増加し、中3では50%を超えている。

## 5 歯磨き・朝食

### ①「朝と夜、歯磨きをしている」の学年比較

(単位:%)

	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
している	70.4	73.5	77.5	81.5	83.8	88.6	87.1	86.8
朝だけ	3.3	4.5	4.0	4.1	3.2	3.4	4.5	4.6
夜だけ	23.2	19.9	17.6	13.8	12.6	7.5	8.0	8.0
していない	1.9	1.5	0.7	0.5	0.3	0.4	0.4	0.4

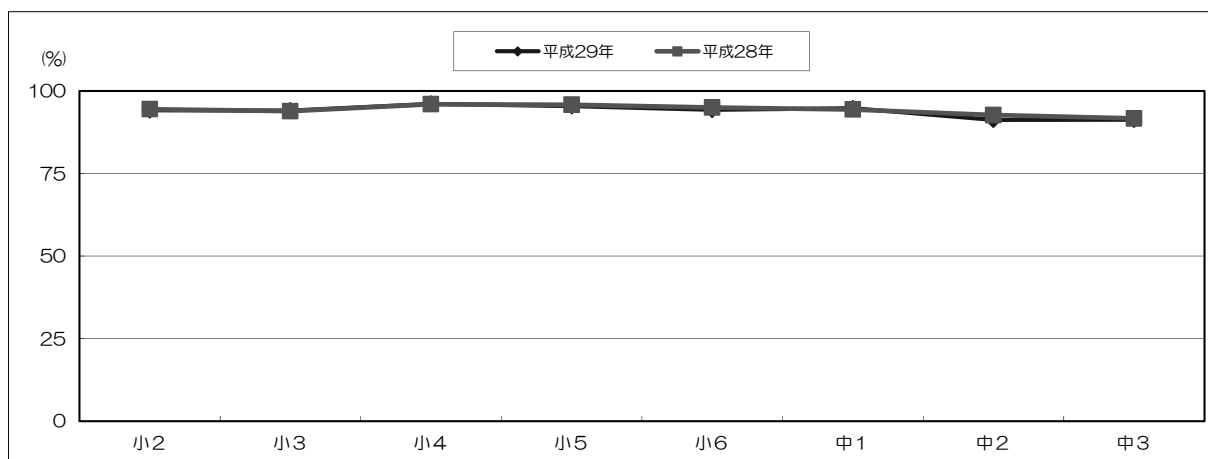


「歯磨き」について、学年ごとに見ると、朝と夜に歯磨きをする割合（「している」の割合）は、小2～小4では70%台、小5以降の学年では80%台である。朝と夜に歯磨きをする割合が最も高い中1（88.6%）と最も低い小2（70.4%）の差は18.2ポイントである。

### ②「毎日（学校に行く前に）朝食をとる」の「必ずとる」＋「たいていとる」の経年変化

(単位:%)

	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
平成29年	94.1	94.1	96.1	95.4	94.3	94.8	91.3	91.3
平成28年	94.5	93.9	96.0	95.8	95.0	94.4	92.7	91.7



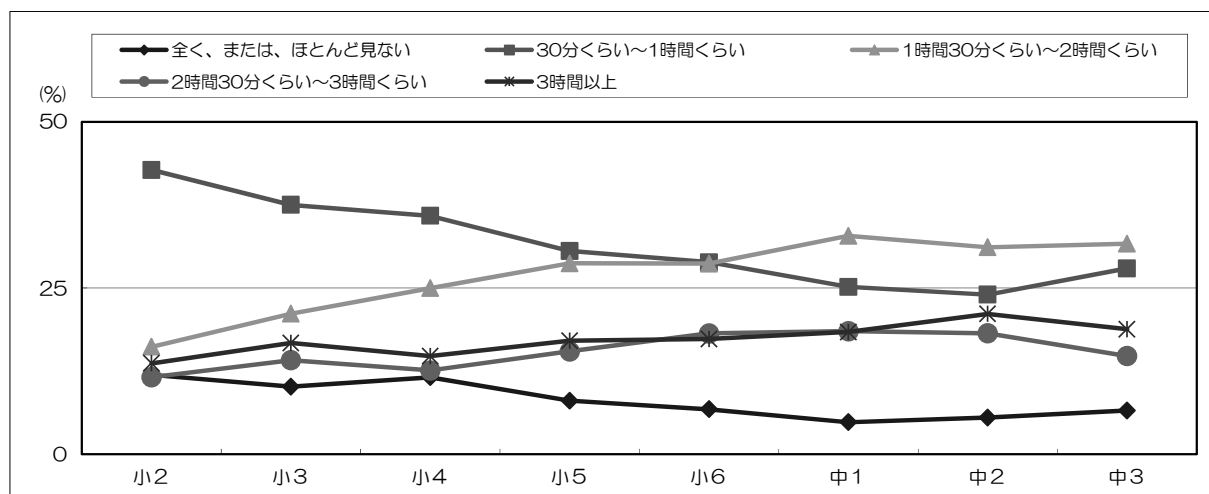
「毎日（学校に行く前に）朝食をとる」の「必ずとる」＋「たいていとる」の割合を昨年度と比較すると、小3、小4、中1では増加し、それ以外の学年では減少していることが分かる。

## 6 メディア接触

①「平日のテレビやビデオ・DVDの視聴時間」の学年比較

(単位:%)

	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
全く、または、ほとんど見ない	12.0	10.2	11.6	8.0	6.8	4.8	5.5	6.6
30分くらい～1時間くらい	42.8	37.5	35.9	30.6	28.9	25.2	24.0	28.0
1時間30分くらい～2時間くらい	16.2	21.1	25.0	28.7	28.7	32.9	31.1	31.7
2時間30分くらい～3時間くらい	11.6	14.1	12.6	15.5	18.2	18.5	18.2	14.8
3時間以上	13.7	16.7	14.8	17.1	17.3	18.4	21.1	18.8
「2時間30分くらい以上」の合計	25.3	30.8	27.4	32.6	35.5	36.9	39.3	33.6

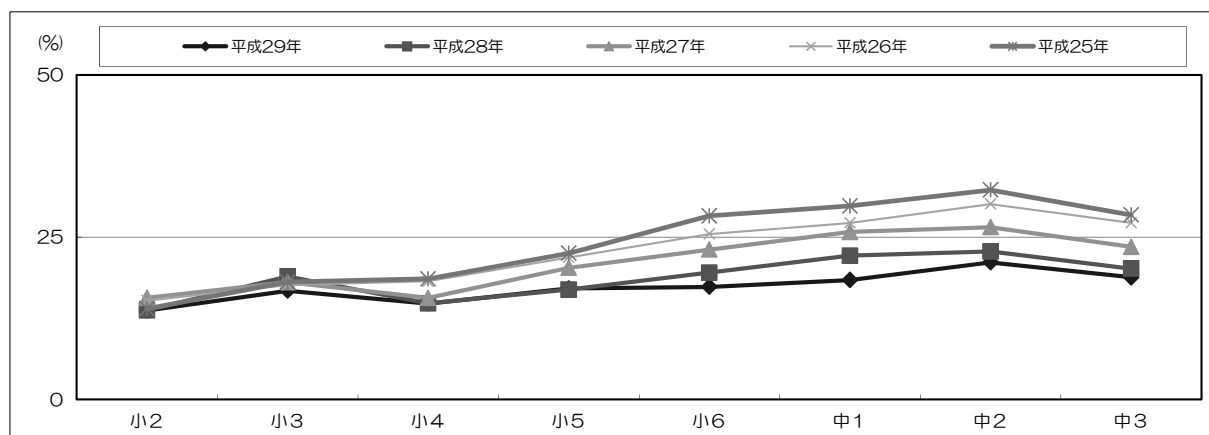


「テレビ等の視聴時間」について、学年ごとに見ると、「2時間30分くらい以上」と回答した割合（「2時間30分くらい～3時間くらい」＋「3時間以上」の割合）は、小2～小4は30%前後であるが、小5～中2までは、学年が上がるにつれて増加する。「2時間30分くらい以上」の割合が最も高い中2（39.3%）と最も低い小2（25.3%）の差は14.0ポイントである。

②「平日のテレビやビデオ・DVDの視聴時間」の「3時間以上」の経年変化

(単位:%)

	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
平成29年	13.7	16.7	14.8	17.1	17.3	18.4	21.1	18.8
平成28年	13.7	18.9	14.8	16.9	19.5	22.1	22.8	20.1
平成27年	15.6	18.0	15.6	20.3	23.1	25.8	26.5	23.5
平成26年	15.2	17.6	18.2	21.9	25.5	27.2	30.1	27.2
平成25年	14.0	18.1	18.6	22.5	28.3	29.8	32.3	28.4

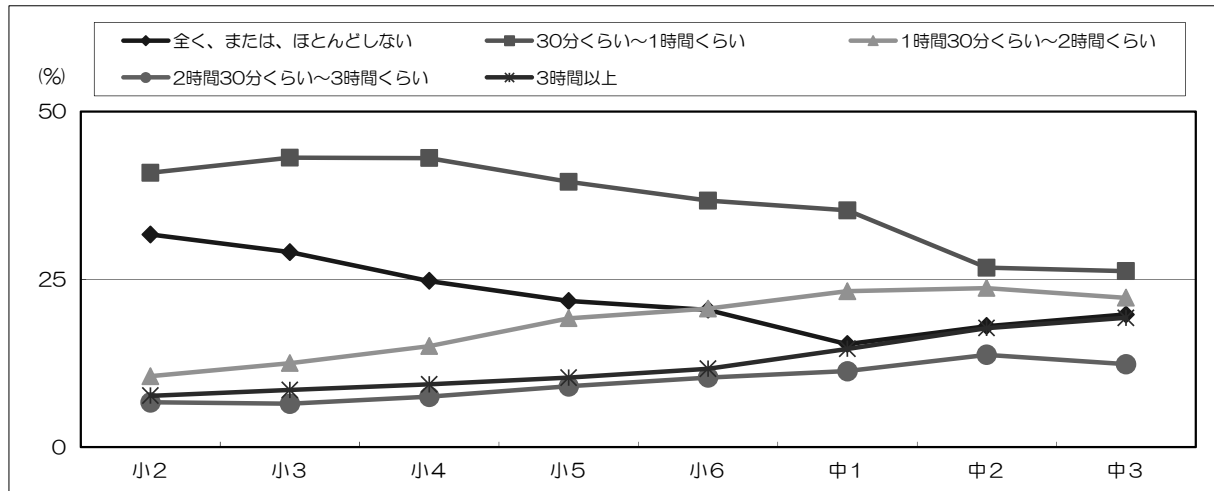


「テレビ等の視聴時間」の「3時間以上」の割合を昨年度と比較すると、小2、小4では昨年度と同率で、小5以外の学年では減少していることが分かる。

③「平日のテレビゲーム（携帯ゲーム、その他）で遊ぶ時間」の学年比較

(単位:%)

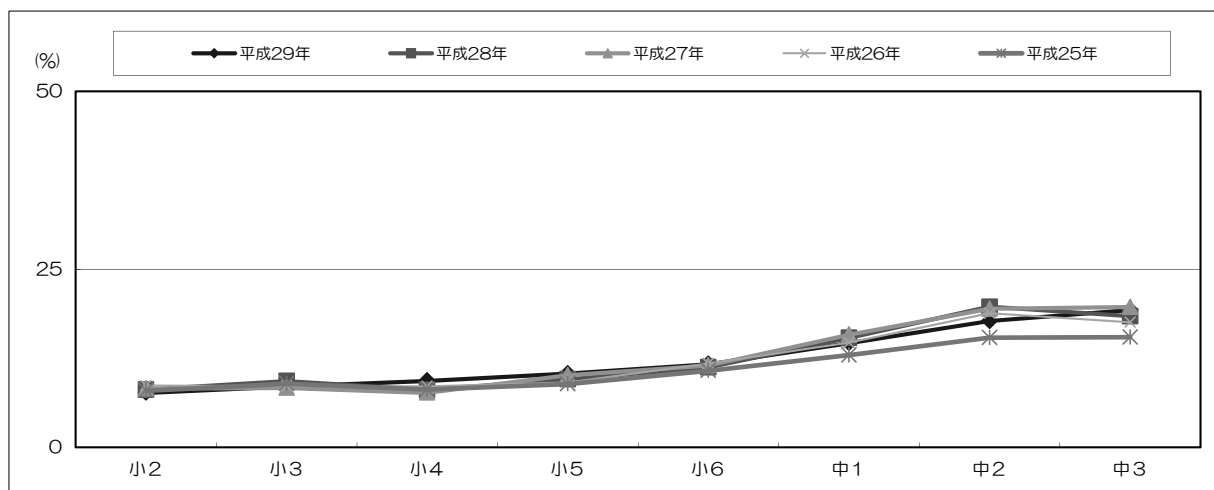
	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
全く、または、ほとんどしない	31.7	29.0	24.8	21.8	20.5	15.3	18.0	19.8
30分くらい～1時間くらい	40.9	43.1	43.1	39.5	36.7	35.3	26.8	26.2
1時間30分くらい～2時間くらい	10.6	12.5	15.1	19.2	20.7	23.2	23.7	22.2
2時間30分くらい～3時間くらい	6.7	6.5	7.5	9.1	10.4	11.3	13.8	12.4
3時間以上	7.7	8.5	9.3	10.3	11.7	14.6	17.7	19.3
「2時間30分くらい以上」の合計	14.4	15.0	16.8	19.4	22.1	25.9	31.5	31.7



「ゲーム時間」について、学年ごとに見ると、「2時間30分くらい以上」と回答した割合（「2時間30分くらい～3時間くらい」＋「3時間以上」の割合）は、小2～小4では15%前後、小5、小6では20%前後、中1～中3では30%前後に増加する。「2時間30分くらい以上」の割合が最も高い中3（31.7%）と最も低い小2（14.4%）の差は17.3ポイントである。

④「平日のテレビゲーム（携帯ゲーム、その他）で遊ぶ時間」の「3時間以上」の経年変化（単位:%)

	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
平成29年	7.7	8.5	9.3	10.3	11.7	14.6	17.7	19.3
平成28年	8.1	9.3	8.1	9.6	11.2	15.4	19.7	18.4
平成27年	8.2	8.4	7.7	10.1	11.5	15.8	19.5	19.7
平成26年	8.7	8.6	8.6	9.1	11.8	14.7	18.8	17.6
平成25年	7.9	8.9	8.1	8.9	10.8	12.9	15.4	15.5

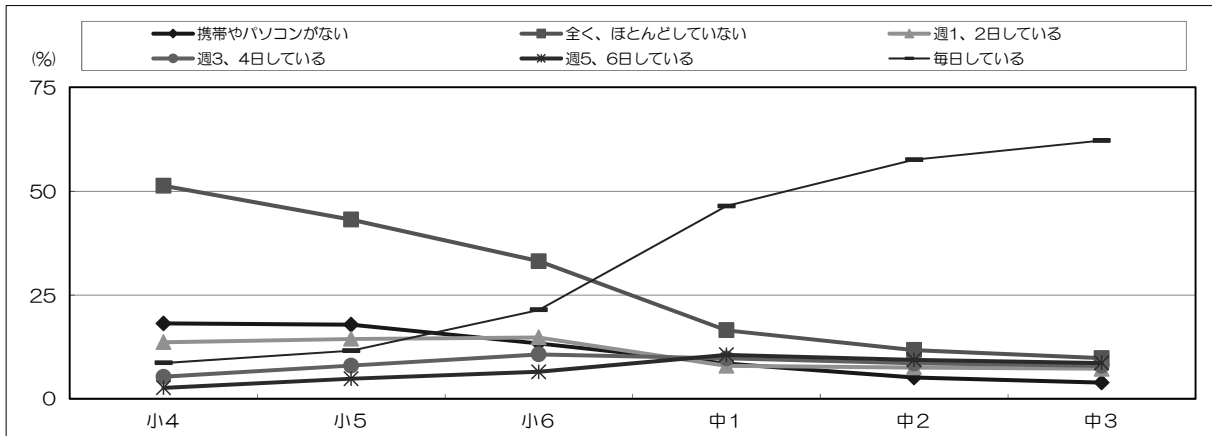


「ゲーム時間」の「3時間以上」の割合を昨年度と比較すると、小4～小6、中3では増加し、それ以外の学年では減少していることが分かる。小5～中3では10%を超えており、中2、中3では10%台後半である。

⑤「携帯電話や家にあるパソコンでインターネットやメールをしていますか」の学年比較

(単位:%)

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
携帯やパソコンがない	18.2	17.9	13.3	8.5	5.1	3.9
全く、ほとんどしていない	51.3	43.1	33.1	16.5	11.7	9.8
週1、2日している	13.7	14.4	14.8	8.0	7.6	7.2
週3、4日している	5.3	8.0	10.7	9.7	8.5	7.9
週5、6日している	2.7	4.8	6.5	10.6	9.4	8.6
毎日している	8.6	11.6	21.4	46.4	57.5	62.1

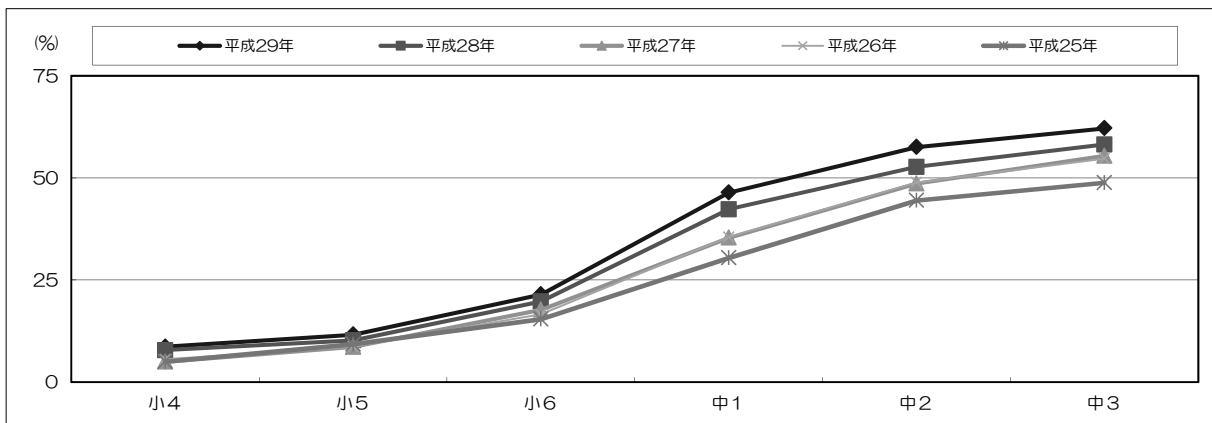


「インターネットの使用状況」について、学年ごとに見ると、「携帯やパソコンがない」と回答した割合は、小4～小6では10%台、中1、中2では10%未満、中3では5%未満である。また、「全く、ほとんどしていない」と回答した割合は、学年が上がるにつれて減少する。一方、「毎日している」と回答した割合は、学年が上がるにつれて増加し、中1で40%を超え、中2以降では半数を超えている。

⑥「携帯電話や家にあるパソコンでインターネットやメールをしていますか」の「毎日している」の経年変化

(単位:%)

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
平成29年	8.6	11.6	21.4	46.4	57.5	62.1
平成28年	7.8	10.2	19.8	42.3	52.7	58.2
平成27年	4.9	8.6	17.7	35.3	48.6	55.4
平成26年	5.6	8.7	16.6	35.5	48.9	54.8
平成25年	5.0	9.2	15.4	30.4	44.5	48.8



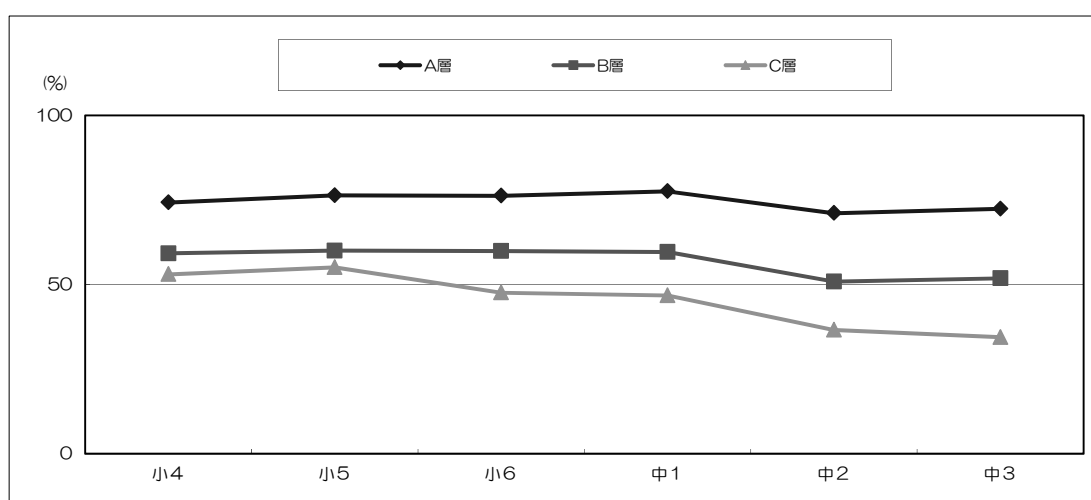
「インターネットの使用状況」の「毎日している」の割合を昨年度と比較すると、すべての学年で増加していることが分かる。また、すべての学年で、ここ5年間で最も割合が高い。

## 7 学習定着度と学習意識との関係

表とグラフのA層（上位層）、B層（中位層）、C層（下位層）は、成績順に均等になるよう3層に区分したものです。グラフの数値は、各学年の肯定的な回答の割合(%)です。補足説明は77ページを参照。

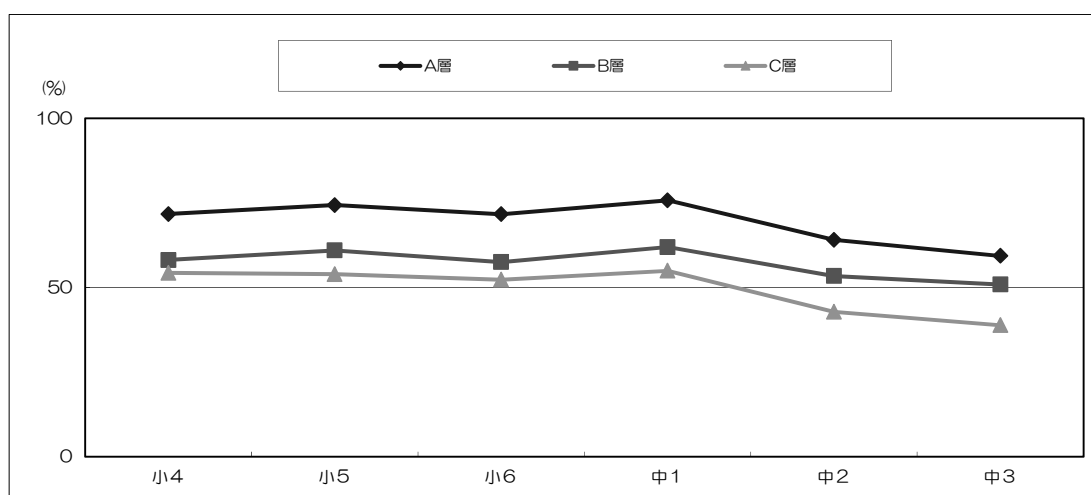
### ①「まちがえた問題やよく分からなかった問題を、できるようになるまで勉強している」の成績層別比較 (単位:%)

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
A層	74.2	76.3	76.2	77.5	71.1	72.3
B層	59.2	60.0	59.9	59.6	50.9	51.8
C層	53.0	55.1	47.6	46.7	36.6	34.4



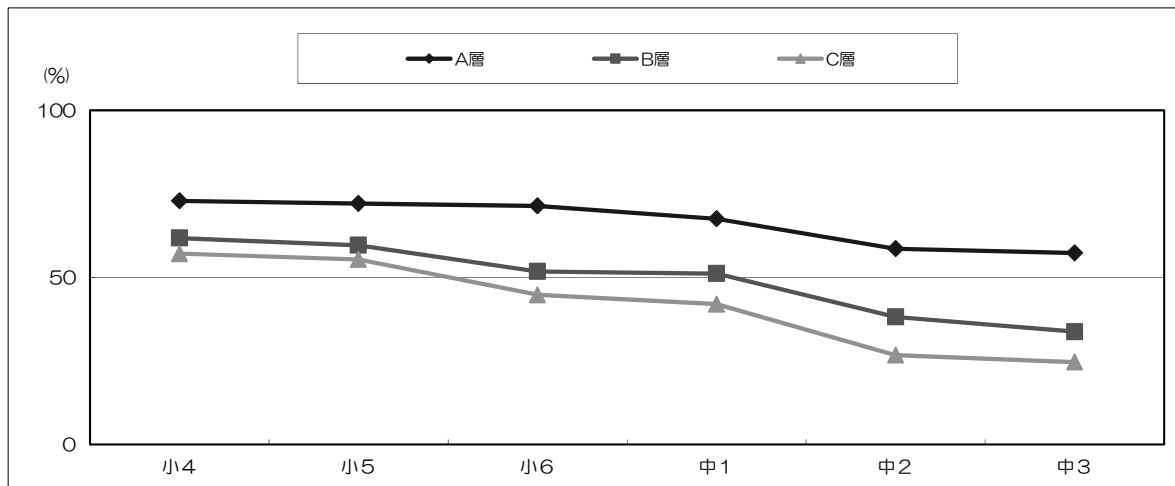
### ②「自分が考えたことをノートに工夫して書いている」の成績層別比較 (単位:%)

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
A層	71.7	74.3	71.6	75.7	64.0	59.3
B層	58.1	60.9	57.5	61.9	53.4	50.9
C層	54.3	53.9	52.3	54.9	42.8	38.8



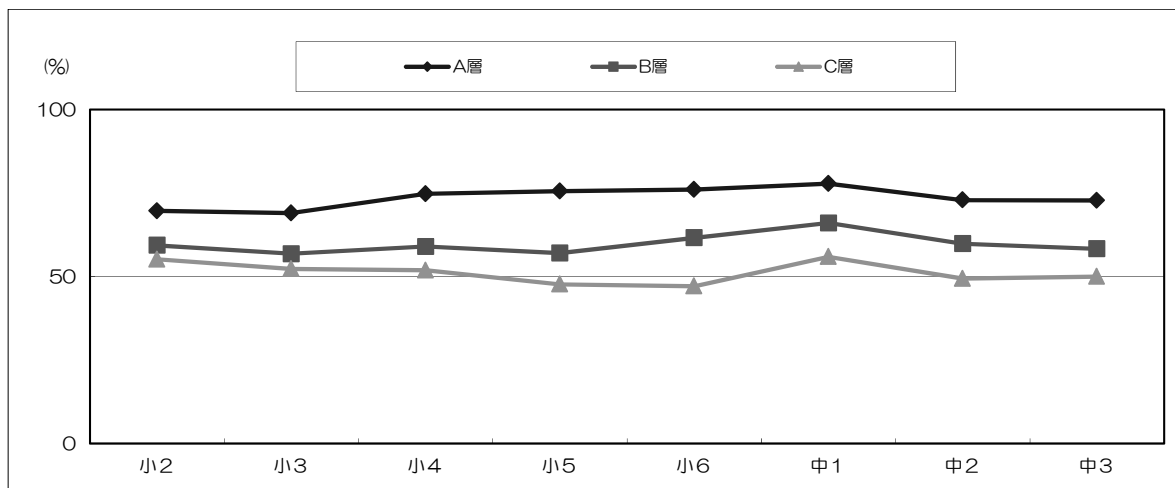
③「これまで学習したことを使って新しい問題を工夫して解決している」の成績層別比較  
(単位:%)

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
A層	72.9	72.1	71.4	67.5	58.6	57.3
B層	61.8	59.6	51.8	51.2	38.2	33.7
C層	57.1	55.4	44.8	42.0	26.7	24.6



④「宿題がないときでも家で勉強する」の成績層別比較  
(単位:%)

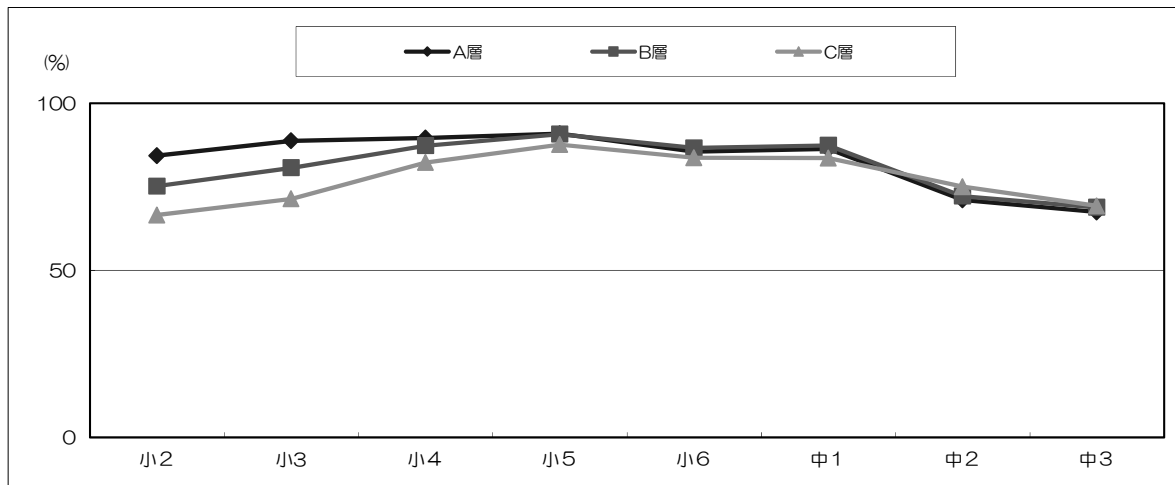
	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
A層	69.6	69.0	74.8	75.6	76.0	77.8	72.9	72.8
B層	59.4	56.8	59.0	57.0	61.6	66.1	59.9	58.3
C層	55.1	52.3	51.9	47.7	47.1	55.9	49.4	50.0



⑤ 「大人になったときの夢や目標をもっている」の成績層別比較

(単位:%)

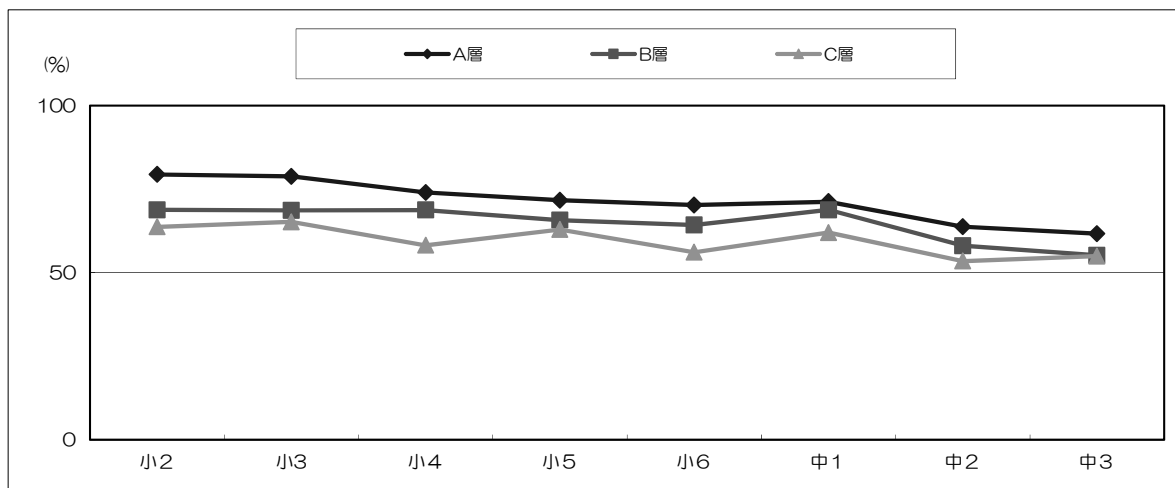
	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
A層	84.3	88.8	89.6	90.9	85.5	86.3	71.1	67.4
B層	75.2	80.7	87.3	90.7	86.6	87.4	72.2	68.8
C層	66.5	71.4	82.3	87.6	83.7	83.6	75.0	69.2



⑥ 「自分にはよいところがあると思う」の成績層別比較

(単位:%)

	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
A層	79.4	78.8	74.0	71.7	70.3	71.3	63.8	61.7
B層	68.8	68.6	68.8	65.7	64.3	68.8	58.1	55.2
C層	63.7	65.2	58.2	62.9	56.1	62.0	53.5	55.0





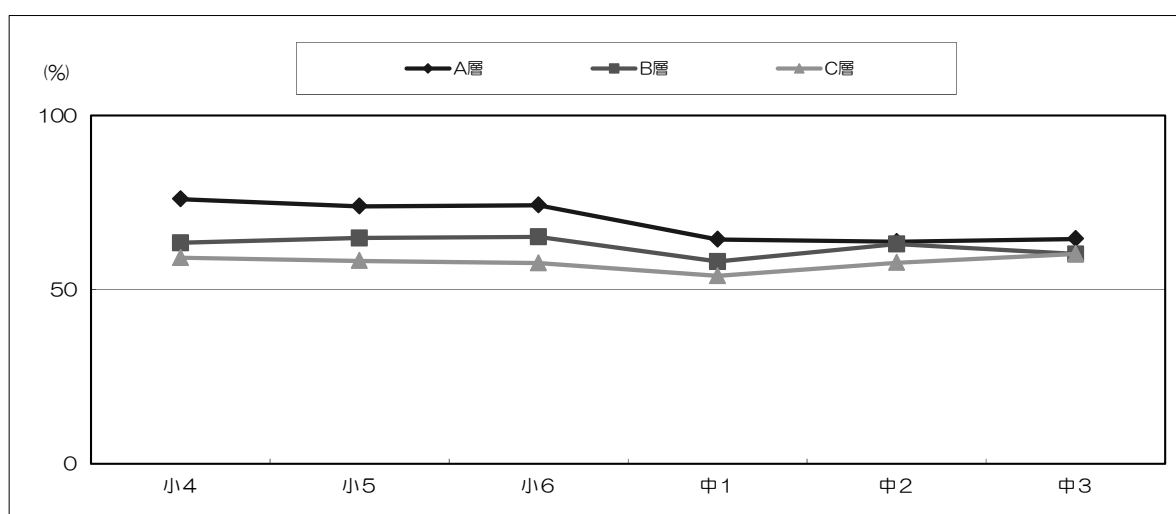
## 8 学習定着度と教科の好き嫌いとの関係

表とグラフのA層（上位層）、B層（中位層）、C層（下位層）は、成績順に均等になるよう3層に区分したものです。グラフの数値は、各学年の肯定的な回答の割合(%)です。補足説明は77ページを参照。

### ①「国語の勉強は好きですか」の成績層別比較

(単位:%)

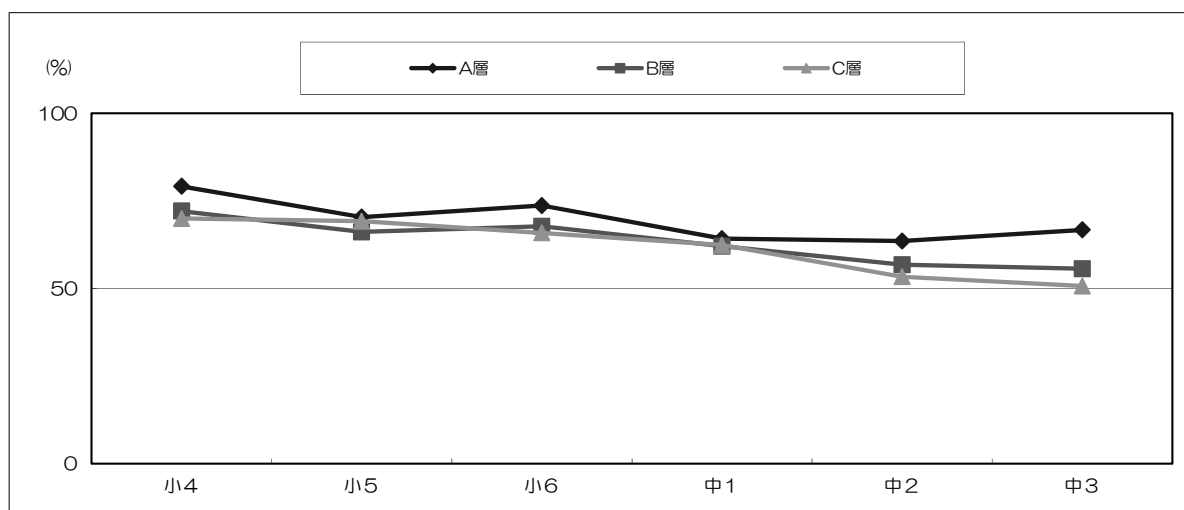
	小4	小5	小6	中1	中2	中3
A層	76.0	73.9	74.2	64.4	63.7	64.6
B層	63.4	64.8	65.1	58.1	63.1	60.2
C層	59.1	58.3	57.6	53.9	57.7	60.2



### ②「社会の勉強は好きですか」の成績層別比較

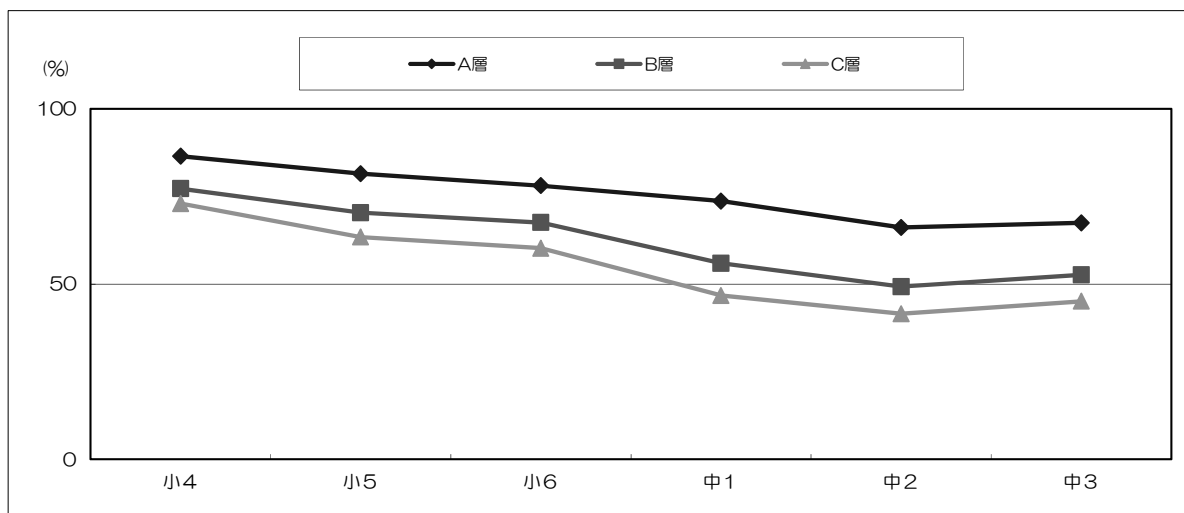
(単位:%)

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
A層	79.1	70.3	73.6	64.2	63.5	66.7
B層	72.1	66.1	67.7	62.1	56.7	55.6
C層	70.0	69.2	65.8	62.4	53.3	50.7



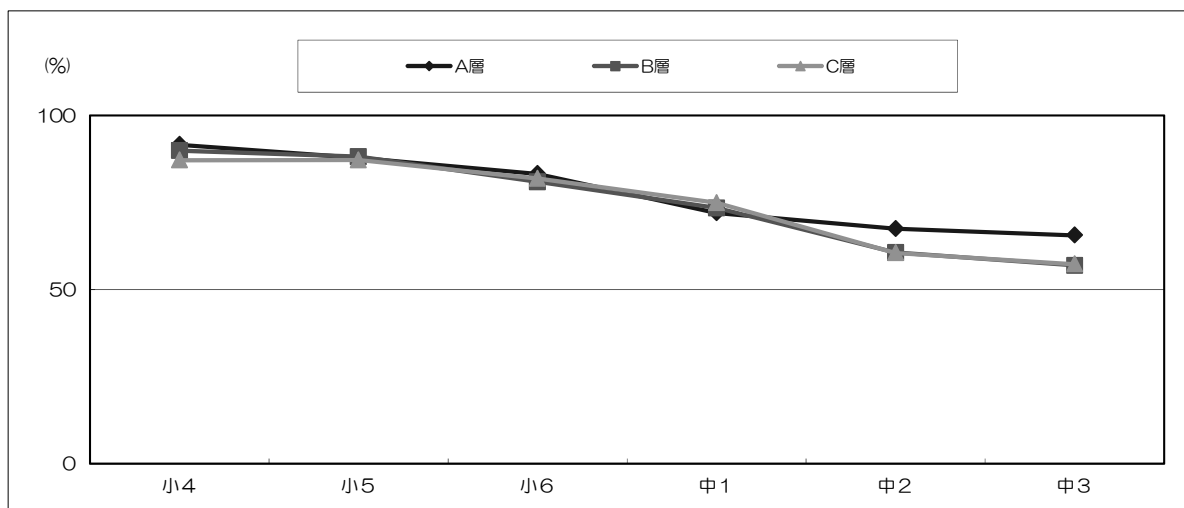
③「算数・数学の勉強は好きですか」の成績層別比較 (単位:%)

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
A層	86.5	81.5	78.0	73.7	66.1	67.5
B層	77.2	70.4	67.6	55.9	49.3	52.6
C層	72.9	63.4	60.2	46.7	41.5	45.1



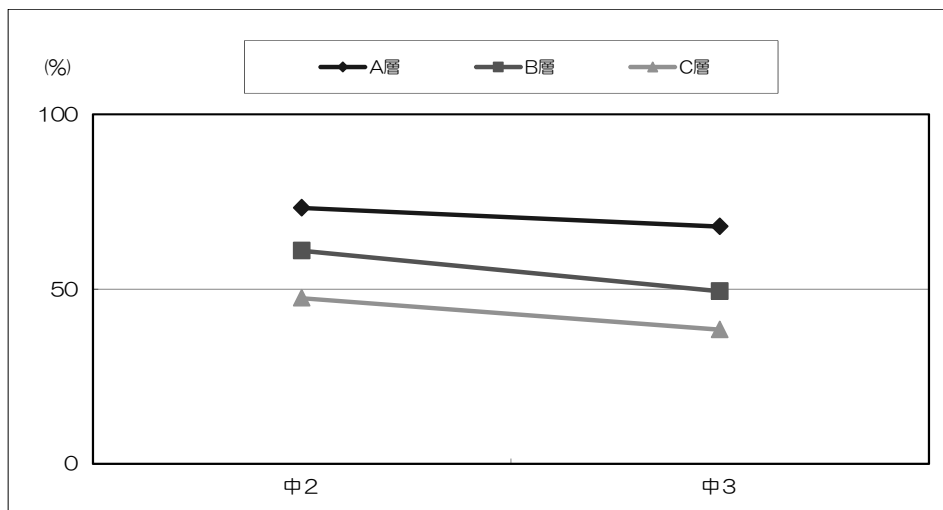
④「理科の勉強は好きですか」の成績層別比較 (単位:%)

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
A層	91.6	87.8	83.2	72.0	67.4	65.6
B層	89.9	88.1	80.9	73.4	60.6	57.0
C層	87.1	87.2	81.9	74.9	60.5	57.3



⑤「英語の勉強は好きですか」の成績層別比較  
(単位:%)

	中2	中3
A層	73.2	67.8
B層	61.0	49.4
C層	47.4	38.4



## 9 学年別クロス集計の結果一覧表

全ての質問について、各選択肢の割合(%)を学年ごとに一覧化しています。また、表のA層(上位層)、B層(中位層)、C層(下位層)は、成績順に均等になるよう3層に区分したものです。補足説明は77ページを参照。

### ①小学校2年生

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
学校にいくのは、たのしいですか。	はい	92.8	89.0	86.2	6.6
	いいえ	6.6	10.0	11.8	-5.2
べんきょうは、すきですか。	はい	85.6	79.1	69.7	15.9
	いいえ	13.7	19.0	26.7	-13.0
べんきょうは、たいせつだとおもいますか。	はい	97.8	94.6	90.3	7.5
	いいえ	1.6	3.5	7.1	-5.5
学校のじゅぎょうは、たのしいですか。	はい	92.3	87.4	80.9	11.4
	いいえ	6.9	11.0	16.4	-9.5
学校でのじゅぎょうは、よくわかりますか。	はい	89.8	78.3	62.8	27.0
	いいえ	9.5	20.6	33.8	-24.3
じゅぎょう中に、わからないことがあったら、どうしますか。	じゅぎょう中に先生にきく	30.9	30.9	31.4	-0.5
	じゅぎょうがおわってから先生にきく	19.6	14.3	13.1	6.5
	ともだちにきく	9.5	8.7	9.5	0.0
	おうちの人にきく	12.1	12.0	9.5	2.6
	じゅくやかていきょうしの先生にきく	0.9	2.3	1.5	-0.6
	じぶんでしらべる	22.1	20.1	13.6	8.5
	そのままにしておく	3.3	4.3	6.5	-3.2
あなたは、おうちで1日にどのくらいべんきょうしますか。〔月よう日から金よう日。〕	1じかんよりおおい	14.7	17.2	20.0	-5.3
	1じかんくらい	21.5	24.6	24.3	-2.8
	30ぶんくらい	55.3	45.2	37.2	18.1
	しない	7.1	7.2	7.3	-0.2
やすみの日には、おうちで1日にどのくらいべんきょうしますか。	1じかんよりおおい	10.3	14.2	18.3	-8.0
	1じかんくらい	17.7	21.6	20.2	-2.5
	30ぶんくらい	45.5	37.9	33.8	11.7
	しない	25.0	21.9	17.8	7.2
しゅくだいは、きちんとやりますか。	はい	96.8	91.3	86.4	10.4
	いいえ	1.4	4.5	7.7	-6.3
ふだん、あさなんじにおきますか。	6じよりはやい	11.8	19.8	22.8	-11.0
	6じくらい	18.3	17.7	16.4	1.9
	6じ30ぶんごろ	23.0	12.8	6.9	16.1
	7じくらい	37.5	34.3	31.4	6.1
	7じ30ぶんごろ	6.7	9.3	9.9	-3.2
あさ、じぶんでおきることができますか。	はい	70.2	67.3	63.7	6.5
	いいえ	28.1	28.7	32.5	-4.4
まい日、あさごはんをたべますか。	はい	95.9	91.1	88.6	7.3
	いいえ	3.4	6.9	8.6	-5.2
学校にもっていくものは、まえの日にきちんととよいますか。	はい	89.2	83.7	78.5	10.7
	いいえ	10.2	14.8	19.6	-9.4
ふだん、よるなんじにねますか。	8じぐらい	12.3	18.6	22.4	-10.1
	8じ30ぶんごろ	10.3	7.3	7.7	2.6
	9じぐらい	36.3	26.7	20.0	16.3
	9じ30ぶんごろ	20.8	18.5	18.5	2.3
	10じぐらい	12.3	14.7	16.4	-4.1
	10じよりおそい	7.0	11.4	10.1	-3.1
よるおそくまでおきていることがありますか。	はい	50.8	51.0	53.6	-2.8
	いいえ	47.0	44.7	40.7	6.3

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
1か月に、なんさつぐらい本(マンガ・ざっしをのぞく)をよみますか。	ほとんどよまない	23.0	31.1	29.9	-6.9
	1さつていど	9.2	12.3	16.8	-7.6
	2~3さつ	22.9	23.4	21.7	1.2
	4~10さつ	16.4	10.5	7.9	8.5
	11~15さつ	7.7	5.5	6.5	1.2
	16さつよりおおい	19.9	14.3	9.2	10.7
わからないことばがでてきたら、こくごじてんでし らべますか。	はい	48.9	46.7	52.0	-3.1
	いいえ	49.8	51.2	41.3	8.5
じぶんのおもっていることや、かんがえているこ とを、まわりの人にはなしますか。	はい	54.4	49.8	48.4	6.0
	いいえ	44.1	46.7	47.7	-3.6
さんすうのけいさんのもんだいは、こたえをだし たあとで、きちんとたしかめをしますか。	はい	87.9	83.2	75.5	12.4
	いいえ	11.5	15.1	22.1	-10.6
もんだいができなかったとき、なぜまちがえたの か、ちゃんとしらべますか。	はい	80.0	74.6	70.3	9.7
	いいえ	18.8	23.4	26.7	-7.9
みんなで、みのまわりのたんけんをしたり、かん さつしたりするのはたのしいですか。	はい	90.7	86.1	79.8	10.9
	いいえ	8.2	12.0	16.3	-8.1
たんけんしたり、かんさつをしてわかったことを、 みんなではっぴょうしあうことは、すきですか。	はい	60.6	55.9	55.1	5.5
	いいえ	38.6	42.1	42.4	-3.8
べんきょうをしていて、ふしぎだなとおもったこと があったら、じぶんでしらべてみますか。	はい	60.3	60.8	58.9	1.4
	いいえ	39.0	37.8	38.1	0.9
じぶんがふしぎだなとおもったり、おもしろいとお もったことについての、よみものやずかん、テレビ のばんぐみなどをみますか。	はい	77.1	76.7	73.6	3.5
	いいえ	22.4	22.2	23.4	-1.0
あさとよる、はみがきをしていますか。	している	73.2	68.3	56.8	16.4
	あさだけ	2.6	4.6	5.8	-3.2
	よるだけ	22.6	23.4	26.5	-3.9
	していない	1.2	2.6	4.9	-3.7
学校のきゅうしょくは、どれくらいたべています か。	いつものこさずたべている	56.6	55.5	51.6	5.0
	だいたいのこさずたべている	33.5	29.8	21.5	12.0
	のこすことがおおい	6.8	8.5	13.3	-6.5
	ほとんどまい日のこしている	2.3	4.0	4.5	-2.2
ふだん(月よう日から金よう日)、1日にテレビを どれくらい見ますか。	まったく、または、ほとんど見ない	10.3	14.3	18.5	-8.2
	30分くらい	22.9	20.3	13.6	9.3
	1時間くらい	22.0	19.4	21.3	0.7
	1時間30分くらい	9.1	4.7	4.5	4.6
	2時間くらい	8.7	8.0	7.5	1.2
	2時間30分くらい	5.7	5.1	3.2	2.5
	3時間くらい	6.1	7.2	5.4	0.7
	3時間よりおおい	12.9	15.5	15.1	-2.2
ふだん(月よう日から金よう日)、1日にテレビ ゲーム(けいたいゲーム、その他)をどれくらいし ますか。	まったく、または、ほとんどしない	33.8	28.8	23.2	10.6
	30分くらい	25.3	18.1	12.9	12.4
	1時間くらい	17.6	19.0	22.4	-4.8
	1時間30分くらい	5.0	4.6	5.0	0.0
	2時間くらい	4.9	7.0	6.9	-2.0
	2時間30分くらい	3.2	4.2	3.2	0.0
	3時間くらい	2.6	4.5	6.0	-3.4
	3時間よりおおい	6.3	10.3	11.8	-5.5
いえでしているべんきょうはつぎのうちどれにち かいですか。	しゅくだいがなくてもまい日べんきょうする	33.2	37.0	36.4	-3.2
	しゅくだいがなくてもときどきべんきょうする	36.5	22.4	18.7	17.8
	しゅくだいがあるときだけべんきょうする	24.1	31.0	29.3	-5.2
	しゅくだいがあってもあまりべんきょうしない	5.7	8.1	11.0	-5.3
がくしゅうじゅくにかよっていますか。 [※ピアノやえ・しゅうじなどのおけいこやスポー ツは入れません。こくご・さんすうなどのきょうかの べんきょうをするじゅくです。]	かよっている	33.8	34.9	33.6	0.2
	かよっていない	64.8	60.3	56.4	8.4
大人になったときのゆめやもくひょうがあります か。	はっきりある	59.2	57.0	53.3	5.9
	なんとなくある	25.1	18.1	13.3	11.8
	あまりない	8.6	12.3	14.6	-6.0
	ない	6.8	11.2	12.3	-5.5

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
むずかしいことでもしっぱいをおそれずにちょうせんしているとおもいますか。	そうおもう	49.1	48.6	44.3	4.8
	すこしそうおもう	36.5	28.6	20.2	16.3
	あまりそうおもわない	8.1	11.0	13.8	-5.7
	おもわない	5.3	8.8	13.5	-8.2
じぶんにはよいところがあるとおもいますか。	そうおもう	45.7	37.3	40.2	5.5
	すこしそうおもう	33.8	31.5	23.6	10.2
	あまりそうおもわない	11.7	16.6	14.2	-2.5
	おもわない	7.6	12.6	13.5	-5.9
どこで学校のしゅくだいをやっていますか。	いえ	71.3	68.8	66.4	4.9
	学校	3.8	5.4	6.7	-2.9
	じゅく	1.2	2.4	3.7	-2.5
	その他	21.1	20.3	16.1	5.0
いますんでいるちいきのぎょうじにさんかしていますか。	さんかしている	27.5	26.1	30.8	-3.3
	ときどきさんかしている	28.8	18.0	14.0	14.8
	あまりさんかしていない	16.5	17.8	17.0	-0.5
	さんかしたことがない	26.3	35.6	31.0	-4.7
いちばんすきなきょうかはなんですか。	こくご	4.0	3.7	4.7	-0.7
	さんすう	10.3	7.0	6.2	4.1
	せいかつ	5.6	4.4	4.3	1.3
	たいいく	34.2	42.8	39.8	-5.6
	おんがく	11.0	8.7	9.9	1.1
	ずこう	32.4	28.7	26.5	5.9
いちばんすきなきょうかをえらんだ、いちばんちかいりゆうはなんですか。	先生がすき	11.9	24.0	29.7	-17.8
	とくいだとおもう	22.9	16.1	14.8	8.1
	せいせきがよい	8.4	7.1	8.8	-0.4
	じゅぎょうがたのしい	47.3	36.9	25.6	21.7
	よくわかる	7.9	13.3	14.2	-6.3

②小学校3年生

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
学校に行くのは、楽しいですか。	はい	94.3	90.8	84.7	9.6
	いいえ	5.7	9.2	14.2	-8.5
勉強は、好きですか。	はい	83.8	72.3	64.5	19.3
	いいえ	16.2	27.5	34.1	-17.9
勉強は、大切だと思いますか。	はい	98.0	94.1	84.9	13.1
	いいえ	1.9	5.9	13.3	-11.4
学校のじゅぎょうは、楽しいですか。	はい	92.8	88.0	84.3	8.5
	いいえ	7.0	11.8	14.6	-7.6
学校でのじゅぎょうは、よくわかりますか。	はい	92.7	82.3	66.5	26.2
	いいえ	6.1	16.7	31.0	-24.9
じゅぎょう中に、わからないことがあったら、どうしますか。	じゅぎょう中に先生にきく	27.7	30.3	33.3	-5.6
	じゅぎょうが終わってから先生にきく	17.3	17.1	16.4	0.9
	友だちにきく	13.8	11.0	14.6	-0.8
	家の人にきく	21.7	19.1	14.6	7.1
	じゅくやかていきょうしの先生にきく	0.6	0.8	2.0	-1.4
	自分でしらべる	15.4	17.7	12.6	2.8
	そのまましておく	3.3	3.9	6.2	-2.9
あなたは、家で1日にどのくらい勉強しますか。 〔月よう日から金曜日。〕	1時間より多い	17.2	16.5	20.6	-3.4
	1時間くらい	27.3	21.6	25.1	2.2
	30分くらい	47.5	54.4	41.5	6.0
	しない	7.9	7.5	12.0	-4.1
休みの日には、家で1日にどのくらい勉強しますか。	1時間より多い	16.0	17.1	22.2	-6.2
	1時間くらい	16.9	17.1	19.1	-2.2
	30分くらい	43.7	39.1	33.7	10.0
	しない	23.3	26.1	23.5	-0.2
しゅくだいは、きちんとやりますか。	はい	94.4	90.2	88.0	6.4
	いいえ	1.8	4.9	8.2	-6.4
ふだん、朝なん時におきますか。	6時より早い	13.9	20.4	21.1	-7.2
	6時くらい	14.5	14.9	18.4	-3.9
	6時30分ごろ	28.6	18.9	14.9	13.7
	7時くらい	35.9	36.0	31.0	4.9
	7時30分ごろ	5.4	7.3	8.9	-3.5
	7時30分よりおそい	1.2	2.2	4.9	-3.7
朝、自分でおきることができますか。	はい	74.6	70.1	62.5	12.1
	いいえ	25.0	29.7	35.9	-10.9
毎日、朝ごはんを食べますか。	はい	95.4	90.2	86.5	8.9
	いいえ	3.8	9.4	11.3	-7.5
学校にもって行くものは、前の日にきちんとよいますか。	はい	87.6	80.2	70.7	16.9
	いいえ	9.8	15.5	25.1	-15.3
ふだん、夜なん時にねますか。	8時くらい	7.9	11.4	18.0	-10.1
	8時30分ごろ	9.7	9.0	7.8	1.9
	9時くらい	34.0	29.9	23.7	10.3
	9時30分ごろ	24.7	20.2	15.1	9.6
	10時くらい	15.2	16.1	18.2	-3.0
	10時よりおそい	8.3	13.4	16.6	-8.3
夜おそくまでおきていることがありますか。	はい	55.6	65.2	61.9	-6.3
	いいえ	42.5	32.6	35.3	7.2
1か月に、何さつぐらい本(マンガ・ざっしをのぞく)を読みますか。	ほとんど読まない	22.4	35.4	39.2	-16.8
	1さつていど	10.1	13.4	17.5	-7.4
	2～3さつ	20.5	23.0	20.4	0.1
	4～10さつ	21.8	13.2	6.4	15.4
	11～15さつ	7.9	4.3	4.7	3.2
	16さつ以上	17.1	10.0	10.4	6.7
わからないことばがでてきたら、国語じてんでしらべますか。	はい	54.6	53.6	43.2	11.4
	いいえ	45.1	45.6	53.9	-8.8

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
自分の思っていることや、考えていることを、まわりの人に話しますか。	はい	59.5	47.3	50.1	9.4
	いいえ	40.4	52.5	47.7	-7.3
計算もんだいは、答えを出したあとで、きちんとたしかめをしますか。	はい	83.3	77.0	71.2	12.1
	いいえ	16.6	23.0	26.4	-9.8
もんだいができなかったとき、なぜまちがえたのか、ちゃんとしらべますか。	はい	75.4	66.0	63.9	11.5
	いいえ	24.5	34.0	33.0	-8.5
みんなで、みのまわりのたんけんをしたり、かんさつしたりするのは楽しいですか。	はい	92.0	86.2	79.2	12.8
	いいえ	7.9	13.6	18.2	-10.3
たんけんしたり、かんさつをしてわかったことを、みんなではっぴょうしあうことは、すきですか。	はい	60.8	47.7	42.1	18.7
	いいえ	39.0	51.9	55.0	-16.0
勉強をされていて、ふしぎだなど思ったことがあったら、自分でしらべてみますか。	はい	59.5	56.6	49.9	9.6
	いいえ	40.2	42.6	47.7	-7.5
自分がふしぎだなど思ったり、おもしろいと思ったことについての、読みものや図かん、テレビのばん組などを見ますか。	はい	78.5	76.2	73.4	5.1
	いいえ	20.7	22.6	23.1	-2.4
朝と夜、歯みがきをしていますか。	している	75.7	66.4	61.6	14.1
	朝だけ	3.9	7.1	7.1	-3.2
	夜だけ	19.2	22.6	23.3	-4.1
	していない	0.9	2.9	5.3	-4.4
学校のきゅう食は、どれくらい食べていますか。	いつものこさず食べている	62.5	56.2	53.4	9.1
	だいたいこのこさず食べている	29.0	32.6	25.3	3.7
	のこすことが多い	5.7	7.9	12.6	-6.9
	ほとんど毎日のこしている	1.8	1.8	4.4	-2.6
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にテレビをどれくらい見ますか。	まったく、または、ほとんど見ない	8.7	15.7	17.7	-9.0
	30分くらい	18.5	18.7	21.7	-3.2
	1時間くらい	19.2	17.9	14.6	4.6
	1時間30分くらい	11.6	9.0	5.8	5.8
	2時間くらい	10.9	7.1	9.1	1.8
	2時間30分くらい	7.4	5.5	3.5	3.9
	3時間くらい	7.5	6.5	6.4	1.1
	3時間以上	16.2	19.3	18.8	-2.6
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にテレビゲーム(携帯ゲーム、その他)をどれくらいしますか。	まったく、または、ほとんどしない	29.7	25.3	27.9	1.8
	30分くらい	25.7	26.1	18.6	7.1
	1時間くらい	18.2	18.1	15.5	2.7
	1時間30分くらい	7.9	4.5	5.3	2.6
	2時間くらい	5.1	6.5	4.4	0.7
	2時間30分くらい	3.7	4.5	3.8	-0.1
	3時間くらい	2.4	3.1	6.0	-3.6
	3時間以上	7.4	11.6	16.2	-8.8
家でしている勉強はつぎのうちどれに近いですか。	しゅくだいがなくても毎日勉強する	30.6	25.7	31.9	-1.3
	しゅくだいがなくてもときどき勉強する	38.4	31.2	20.4	18.0
	しゅくだいがあるときだけ勉強する	23.2	33.6	32.8	-9.6
	しゅくだいがあってもあまり勉強しない	7.7	9.6	12.0	-4.3
がくしゅうじゅくに通っていますか。 [※ピアノや絵・習字などのおけいこやスポーツは入れません。国語・算数などの教科の勉強をするじゅくです。]	通っている	36.7	34.6	38.6	-1.9
	通っていない	62.5	64.0	58.1	4.4
大人になったときのゆめやもくひょうがありますか。	はっきりある	58.2	56.2	53.7	4.5
	なんとなくある	30.6	24.4	17.7	12.9
	あまりない	6.7	11.4	12.0	-5.3
	ない	4.5	7.9	13.1	-8.6
むずかしいことでもしっばいをおそれずにちょうせんしていると思いますか。	そう思う	44.0	41.5	35.5	8.5
	すこし思う	40.6	40.3	31.5	9.1
	あまりそう思わない	11.1	10.0	16.4	-5.3
	思わない	4.3	7.7	13.5	-9.2



質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
自分にはよいところがあると思いますか。	そう思う	43.2	35.8	37.0	6.2
	すこしそう思う	35.6	32.8	28.2	7.4
	あまりそう思わない	12.9	17.5	17.5	-4.6
	思わない	8.1	13.4	13.5	-5.4
どこで学校のしゅくだいをやっていますか。	家	80.0	77.6	72.3	7.7
	学校	4.1	4.7	6.2	-2.1
	じゅく	1.1	2.4	3.5	-2.4
	その他	14.3	14.1	13.1	1.2
今すんでいるちいきのぎょうじにさんかしていますか。	さんかしている	25.1	21.2	25.1	0.0
	ときどきさんかしている	34.0	19.3	19.1	14.9
	あまりさんかしていない	20.8	20.0	17.7	3.1
	さんかしたことがない	19.5	38.3	33.7	-14.2
一番すきな教科はなんですか。	国語	4.7	4.5	4.2	0.5
	算数	9.1	6.9	6.2	2.9
	理科	12.2	12.8	12.0	0.2
	社会	2.8	2.4	2.9	-0.1
	体育	35.4	38.7	38.6	-3.2
	音楽	12.6	8.4	8.2	4.4
	図工	22.8	25.7	24.6	-1.8
一番すきな教科をえらんだ、一番近いりゆうはなんですか。	先生がすき	5.2	10.6	20.4	-15.2
	とくだと思う	30.5	26.7	18.4	12.1
	せいせきがよい	5.6	3.1	6.4	-0.8
	じゅぎょうが楽しい	53.0	48.3	37.5	15.5
	よくわかる	5.1	10.6	13.5	-8.4

### ③小学校4年生

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
学校に行くのは、楽しいですか。	楽しい	67.5	60.3	57.3	10.2
	わりと楽しい	24.6	25.7	22.8	1.8
	あまり楽しくない	4.3	6.8	9.1	-4.8
	楽しくない	1.0	2.8	3.5	-2.5
	わからない	2.7	4.4	7.3	-4.6
勉強は、好きですか。	好き	44.3	26.8	23.7	20.6
	わりと好き	34.6	39.5	32.8	1.8
	あまり好きではない	14.9	22.4	23.9	-9.0
	きらい	3.7	8.1	13.1	-9.4
	わからない	2.5	3.1	6.2	-3.7
勉強は、大切だと思いますか。	大切だと思う	88.4	80.5	70.9	17.5
	わりと大切だと思う	9.1	13.8	16.4	-7.3
	あまり大切だと思わない	1.1	2.4	4.9	-3.8
	大切だと思わない	0.4	0.6	2.4	-2.0
	わからない	1.0	2.6	5.4	-4.4
学校のじゅ業は、楽しいですか。	とても楽しい	55.6	43.9	42.9	12.7
	わりと楽しい	36.3	43.6	35.4	0.9
	あまり楽しくない	4.5	6.8	9.5	-5.0
	楽しくない	1.5	2.6	4.7	-3.2
	わからない	2.0	2.9	7.1	-5.1
学校でのじゅ業は、よくわかりますか。	よくわかる	64.7	46.9	35.3	29.4
	だいたいわかる	30.3	39.3	37.7	-7.4
	半分くらいわかる	3.1	8.6	13.6	-10.5
	すこしわかる	1.6	4.0	8.6	-7.0
	ほとんどわからない	0.2	0.6	3.7	-3.5
じゅ業の中でわからないことがあったら、どうしますか。	じゅ業中に先生にきく	21.8	25.2	30.6	-8.8
	じゅ業が終わってから先生にきく	19.0	15.1	10.6	8.4
	友だちにきく	18.8	18.2	18.3	0.5
	家の人にきく	25.2	21.7	17.5	7.7
	じゅくや家庭教師の先生にきく	2.1	2.6	3.7	-1.6
	自分で調べる	9.9	9.9	9.3	0.6
	そのまましておく	3.2	7.4	9.9	-6.7
家で、1日にどのくらい勉強しますか。 〔※月曜日から金曜日。じゅくや家庭教師の時間もふくめましょう。〕	2時間以上	19.0	16.4	17.7	1.3
	1時間以上、2時間より少ない	30.3	23.0	19.0	11.3
	30分以上、1時間より少ない	35.5	34.9	28.7	6.8
	30分より少ない	11.5	19.3	19.0	-7.5
	しない	3.7	6.4	15.1	-11.4
休日には、1日にどのくらい勉強しますか。 〔※じゅくや家庭教師の時間もふくめましょう。〕	2時間以上	12.7	7.9	13.4	-0.7
	1時間以上、2時間より少ない	19.8	15.8	17.2	2.6
	30分以上、1時間より少ない	30.7	30.1	21.1	9.6
	30分より少ない	22.2	24.8	21.1	1.1
	しない	14.5	21.0	26.7	-12.2
家でしている勉強は、次のうちどれに近いですか。	宿題がなくても毎日勉強する	31.9	21.5	17.9	14.0
	宿題がなくてもときどき勉強する	42.9	37.5	34.0	8.9
	宿題があるときだけ勉強する	19.8	31.4	33.8	-14.0
	宿題があってもあまり勉強しない	5.3	8.8	13.6	-8.3
学習じゅくに通っていますか。 〔※ピアノや絵・習字などのおけいこやスポーツは入れません。国語・算数などの教科の勉強をするじゅくです。〕	通っている	39.4	31.4	29.3	10.1
	通っていない	59.8	66.5	68.3	-8.5

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
1日に、どのくらいすいみん時間をとりますか。 〔※月曜日から金曜日〕	10時間以上	23.0	29.8	29.7	-6.7
	9時間以上、10時間より少ない	38.1	30.1	23.1	15.0
	8時間以上、9時間より少ない	24.9	19.1	17.9	7.0
	7時間以上、8時間より少ない	8.9	8.1	8.8	0.1
	6時間以上、7時間より少ない	3.2	6.4	9.0	-5.8
	6時間より少ない	1.7	6.3	11.0	-9.3
朝、自分で起きることができますか。	起きる	44.9	40.6	45.7	-0.8
	たいてい起きる	29.0	30.9	20.7	8.3
	起こしてもらったことが多い	20.3	19.3	21.6	-1.3
	いつも起こしてもらった	5.8	9.0	11.8	-6.0
毎日、朝食を食べますか。	必ず食べる	86.9	80.0	67.7	19.2
	たいてい食べる	10.5	16.0	19.8	-9.3
	食べないことが多い	2.0	3.1	9.9	-7.9
	食べない	0.6	0.7	2.6	-2.0
学校に持って行くものは、前の日にきちんと用意しますか。	必ず用意する	57.8	52.6	48.1	9.7
	たいてい用意する	36.0	37.5	33.2	2.8
	あまり用意しない	4.9	6.8	14.6	-9.7
	用意しない	1.3	3.1	3.9	-2.6
夜、おそくまで起きていることがありますか。	ある	20.8	25.6	34.7	-13.9
	ときどきある	47.4	51.1	40.7	6.7
	あまりない	21.7	13.4	12.7	9.0
	ない	10.1	9.7	11.8	-1.7
国語の勉強は好きですか。	好き	37.8	28.7	25.4	12.4
	わりと好き	38.2	34.7	33.8	4.4
	あまり好きではない	19.0	23.2	23.3	-4.3
	きらい	4.8	13.1	17.5	-12.7
1か月に、何さつぐらい本(マンガ・ざっしをのぞく)を読みますか。	ほとんど読まない	18.6	32.7	36.0	-17.4
	1さつていど	9.6	13.8	15.9	-6.3
	2~3さつ	21.0	18.9	18.7	2.3
	4~10さつ	24.5	17.5	14.0	10.5
	11~15さつ	9.5	5.7	3.7	5.8
	16さつ以上	16.7	11.2	11.6	5.1
わからない言葉がでてきたら、国語じてんで調べますか。	調べる	33.2	24.4	20.5	12.7
	ときどき調べる	38.9	32.7	31.5	7.4
	あまり調べない	16.5	24.3	19.4	-2.9
	調べない	11.3	18.6	28.2	-16.9
自分の思っていることや、考えていることを、まわりの人に話しますか。	話す	27.3	26.8	22.9	4.4
	わりと話す	32.4	26.7	24.1	8.3
	あまり話さない	32.2	33.8	29.7	2.5
	話さない	8.1	12.7	23.3	-15.2
社会の勉強は好きですか。	好き	47.0	37.1	41.6	5.4
	わりと好き	32.1	34.9	28.4	3.7
	あまり好きではない	16.6	20.2	17.7	-1.1
	きらい	4.2	7.4	12.1	-7.9
学校のまわりや、町の様子たんけんは、楽しいですか。	とても楽しい	69.1	63.8	60.8	8.3
	わりと楽しい	23.5	25.2	23.5	0.0
	あまり楽しくない	5.9	8.1	8.8	-2.9
	楽しくない	1.5	2.9	6.7	-5.2
たんけんしてわかったことを、みんなで発表しあうのは好きですか。	好き	32.3	22.6	26.3	6.0
	わりと好き	35.7	34.7	24.1	11.6
	あまり好きではない	25.7	30.0	30.4	-4.7
	きらい	6.3	12.7	19.2	-12.9
社会の勉強をして、ふしぎだなと思ったことがあったら、自分で調べてみますか。	調べる	25.1	20.4	25.7	-0.6
	ときどき調べる	38.4	36.9	31.7	6.7
	あまり調べない	24.2	23.9	21.3	2.9
	調べない	12.2	18.8	21.1	-8.9

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
自分の知っている町のできごとや様子などについて、読み物やテレビ番組などをよく見ますか。	よく見る	36.5	38.4	40.3	-3.8
	ときどき見る	35.1	32.7	32.1	3.0
	あまり見ない	20.6	18.6	15.1	5.5
	見ない	7.8	10.3	12.3	-4.5
算数の勉強は好きですか。	好き	62.0	52.2	46.3	15.7
	わりと好き	24.4	25.0	26.7	-2.3
	あまり好きではない	9.8	13.8	17.0	-7.2
	きらい	3.7	8.8	10.1	-6.4
算数の時間に、みんなでいろいろな考え方を発表しあうことは好きですか。	好き	42.5	33.3	28.5	14.0
	わりと好き	33.4	28.9	29.7	3.7
	あまり好きではない	18.2	27.8	27.4	-9.2
	きらい	5.8	10.1	14.4	-8.6
問題がとけたとき、ちがうとき方がほかにか、考えてみますか。	考える	44.9	34.0	32.8	12.1
	わりと考える	29.7	28.7	26.5	3.2
	あまり考えない	18.9	25.7	24.4	-5.5
	考えない	6.5	11.4	16.2	-9.7
理科の勉強は好きですか。	好き	70.8	68.8	70.9	-0.1
	わりと好き	20.8	21.1	16.2	4.6
	あまり好きではない	6.6	7.0	8.8	-2.2
	きらい	1.7	3.1	4.1	-2.4
理科の勉強で、かんさつをすることは好きですか。	好き	67.1	67.5	67.5	-0.4
	わりと好き	21.2	18.4	16.4	4.8
	あまり好きではない	8.9	10.8	9.7	-0.8
	きらい	2.8	3.3	6.3	-3.5
かんさつをしてわかったことを、みんなで発表しあうのは好きですか。	好き	38.5	31.4	33.4	5.1
	わりと好き	34.0	31.3	25.7	8.3
	あまり好きではない	21.2	25.4	24.8	-3.6
	きらい	6.2	11.9	16.0	-9.8
理科の勉強で、わからないことや、ふしぎだなど思ったことは自分で調べてみますか。	調べる	32.9	28.9	35.8	-2.9
	ときどき調べる	35.9	32.7	29.9	6.0
	あまり調べない	20.4	22.4	16.4	4.0
	調べない	10.7	16.0	17.5	-6.8
しぜんや理科についての読み物や図かん、テレビ番組などをよく見ますか。	よく見る	34.1	36.8	40.1	-6.0
	ときどき見る	33.3	29.4	28.2	5.1
	あまり見ない	21.9	19.7	17.0	4.9
	見ない	10.5	13.8	14.7	-4.2
朝と夜、歯みがきをしていますか。	している	79.5	75.2	67.0	12.5
	朝だけ	3.2	4.8	8.0	-4.8
	夜だけ	16.8	19.3	21.6	-4.8
	していない	0.4	0.4	3.4	-3.0
学校のきゅう食は、どれくらい食べていますか。	いつものこさず食べている	64.7	53.9	56.0	8.7
	だいたいのこさず食べている	28.7	34.4	32.1	-3.4
	のこすことが多い	4.9	8.5	9.3	-4.4
	ほとんど毎日のこしている	1.5	2.8	2.2	-0.7
ふだん(月曜日から金曜日)、学校に登校する日には、何時に起きますか。	6時より早い	8.3	12.7	13.2	-4.9
	6時ぐらい	16.3	13.4	17.7	-1.4
	6時30分ごろ	29.4	22.4	15.9	13.5
	7時ぐらい	37.6	38.8	34.7	2.9
	7時30分よりおそい	2.3	5.5	8.4	-6.1

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
ふだん(土曜日と日曜日), 学校に登校しない日には, 何時に起きますか。	6時より早い	11.5	16.9	19.0	-7.5
	6時ぐらい	10.2	11.0	11.8	-1.6
	6時30分ごろ	10.7	10.1	7.3	3.4
	7時ぐらい	18.2	13.1	15.5	2.7
	7時30分ごろ	13.0	9.0	5.8	7.2
	8時ぐらい	19.9	19.3	16.6	3.3
	9時ぐらい	9.8	8.6	7.8	2.0
	10時ぐらい	3.5	6.3	5.8	-2.3
	10時よりおそい	3.2	5.3	9.7	-6.5
	ふだん(日曜日から木曜日), 学校に登校する日の前日には, 何時にねますか。	9時より早い	10.3	11.6	14.6
9時ぐらい		27.0	25.0	28.7	-1.7
9時30分ごろ		26.0	20.6	15.7	10.3
10時ぐらい		20.5	24.1	14.9	5.6
10時30分ごろ		7.7	6.1	6.3	1.4
11時ぐらい		4.0	5.7	6.7	-2.7
11時30分ごろ		2.2	2.4	4.7	-2.5
12時ぐらい		1.2	2.4	3.2	-2.0
12時よりおそい		0.9	1.8	5.0	-4.1
ふだん(金曜日と土曜日), 学校に登校しない日の前日には, 何時にねますか。	9時より早い	7.0	9.6	14.7	-7.7
	9時ぐらい	16.9	17.1	21.1	-4.2
	9時30分ごろ	21.2	14.5	11.8	9.4
	10時ぐらい	23.1	22.2	15.5	7.6
	10時30分ごろ	10.5	10.5	8.0	2.5
	11時ぐらい	10.1	9.7	9.3	0.8
	11時30分ごろ	5.3	5.5	5.4	-0.1
	12時ぐらい	2.8	3.9	4.5	-1.7
	12時よりおそい	2.9	6.8	9.3	-6.4
ふだん(月曜日から金曜日), 1日にテレビやビデオ・DVDをどれくらい見ますか。	まったく, または, ほとんど見ない	10.0	14.9	19.6	-9.6
	30分ぐらい	15.5	17.5	18.1	-2.6
	1時間ぐらい	20.6	18.4	16.4	4.2
	1時間30分ぐらい	15.0	9.2	8.6	6.4
	2時間ぐらい	11.9	9.7	9.3	2.6
	2時間30分ぐらい	7.5	7.0	5.8	1.7
	3時間ぐらい	5.5	5.0	4.3	1.2
	3時間以上	13.9	18.2	17.4	-3.5
ふだん(月曜日から金曜日), 1日にテレビゲーム(携帯ゲーム, その他)をどれくらいしますか。	まったく, または, ほとんどしない	26.4	16.9	21.3	5.1
	30分ぐらい	25.0	21.3	20.1	4.9
	1時間ぐらい	19.5	16.9	17.9	1.6
	1時間30分ぐらい	8.1	9.9	7.5	0.6
	2時間ぐらい	6.5	9.9	7.3	-0.8
	2時間30分ぐらい	3.9	4.8	2.8	1.1
	3時間ぐらい	3.4	4.2	5.2	-1.8
	3時間以上	7.3	15.6	17.4	-10.1
家にあるコンピュータでインターネットをしていますか。	家にコンピュータがない, 家のコンピュータがインターネットにつながっていない	17.3	18.6	24.6	-7.3
	まったく, ほとんどしていない	52.9	49.4	41.8	11.1
	週1, 2日している	13.8	12.7	13.4	0.4
	週3, 4日している	5.7	4.4	3.5	2.2
	週5, 6日している	2.8	2.0	2.4	0.4
	毎日している	7.4	12.7	13.2	-5.8
	していない	31.1	20.6	18.8	12.3
まちがえた問題やよくわからなかった問題を, できるようにするまで勉強していますか。	だいたいしている	43.1	38.6	34.1	9.0
	あまりしていない	20.0	28.7	26.3	-6.3
	していない	5.6	11.0	19.2	-13.6

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
これまで学習したことを使って新しい問題を工夫して解決していますか。	している	32.1	21.3	21.1	11.0
	だいたいしている	40.8	40.4	36.0	4.8
	あまりしていない	20.8	27.2	23.9	-3.1
	していない	6.3	10.5	17.7	-11.4
自分が考えたことをノートに工夫して書いていますか。	している	35.4	24.4	21.1	14.3
	だいたいしている	36.3	33.6	33.2	3.1
	あまりしていない	21.0	28.3	24.3	-3.3
	していない	7.2	12.9	20.5	-13.3
家庭で学習するときに、あなたが困っていることや悩んでいることで、あてはまるものをいくつかもえらんで、回答してください。	何をどのように勉強してよいかわからない	12.9	20.2	34.3	-21.4
	なぜ勉強しなければならないかわからない	3.9	7.9	20.9	-17.0
	他のことが気になって勉強できない	25.6	31.4	38.2	-12.6
	弟や妹などがじゃまをする	23.9	25.6	30.4	-6.5
	どう勉強してもわからない	4.8	11.0	20.7	-15.9
	どうしてもすきになれない教科がある	31.9	42.5	43.1	-11.2
	勉強する場所がない	1.7	3.9	12.5	-10.8
	勉強を教えてくれる人がいない	4.8	8.6	16.8	-12.0
大人になったときの夢や目標がありますか。	はっきりある	61.0	59.4	59.7	1.3
	なんとなくある	28.6	27.9	22.6	6.0
	あまりない	5.7	7.0	7.8	-2.1
	ない	4.5	5.1	9.1	-4.6
むずかしいことでもしっぱいをおそれずにちょうせんしていると思いますか。	そう思う	39.8	35.3	35.4	4.4
	すこしそう思う	42.4	39.5	37.3	5.1
	あまりそう思わない	13.6	18.0	13.1	0.5
	思わない	4.2	6.6	13.2	-9.0
自分にはよいところがあると思いますか。	そう思う	37.5	34.7	26.3	11.2
	すこしそう思う	36.5	34.0	31.9	4.6
	あまりそう思わない	16.7	18.2	20.3	-3.6
	思わない	9.2	12.5	20.5	-11.3
どこで学校の宿題をやっていますか。	家	89.0	86.4	83.8	5.2
	学校	2.8	4.6	3.7	-0.9
	じゆく	1.3	1.7	2.1	-0.8
	その他	6.5	6.8	9.1	-2.6
今すんでいるちいきの行事にさんかしていますか。	さんかしている	25.8	22.1	19.8	6.0
	ときどきさんかしている	37.8	30.5	23.7	14.1
	あまりさんかしていない	24.2	23.3	23.5	0.7
	さんかしたことがない	12.1	23.5	31.7	-19.6
じゆ業のはじめに目標(めあて・ねらい)がしめされていたと思いますか。	そう思う	36.1	26.3	24.6	11.5
	すこしそう思う	39.4	39.0	31.5	7.9
	あまりそう思わない	17.8	21.7	20.9	-3.1
	思わない	6.6	12.5	21.6	-15.0
一番すきな教科はなんですか。	国語	4.4	2.4	3.2	1.2
	算数	13.2	7.7	8.8	4.4
	理科	10.2	12.7	11.0	-0.8
	社会	2.5	1.3	2.4	0.1
	体育	36.9	44.9	42.5	-5.6
	音楽	10.5	7.5	7.1	3.4
	図工	22.0	22.6	23.5	-1.5
一番すきな教科をえらんだ一番近い理由はなんですか。	先生がすき	3.1	4.6	13.1	-10.0
	得意だと思ふ	36.0	34.9	28.9	7.1
	せいせきがよい	7.1	6.8	5.4	1.7
	じゆ業が楽しい	49.0	45.6	38.4	10.6
	よくわかる	4.5	7.2	11.9	-7.4

#### ④小学校5年生

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
学校に行くのは、楽しいですか。	楽しい	64.5	58.0	50.2	14.3
	わりと楽しい	26.7	29.3	31.6	-4.9
	あまり楽しくない	4.3	6.5	7.2	-2.9
	楽しくない	1.3	3.0	4.8	-3.5
	わからない	3.2	3.3	6.1	-2.9
勉強は、好きですか。	好き	35.0	20.4	19.1	15.9
	わりと好き	41.0	38.3	35.5	5.5
	あまり好きではない	17.3	28.5	28.6	-11.3
	きらい	4.3	10.2	13.0	-8.7
	わからない	2.4	2.6	3.9	-1.5
勉強は、大切だと思いますか。	大切だと思う	86.7	75.9	71.9	14.8
	わりと大切だと思う	10.9	20.4	19.4	-8.5
	あまり大切だと思わない	1.4	2.4	5.0	-3.6
	大切だと思わない	0.2	0.0	1.4	-1.2
	わからない	0.8	1.3	2.2	-1.4
学校の授業は、楽しいですか。	とても楽しい	50.0	40.7	38.7	11.3
	わりと楽しい	41.1	46.5	45.3	-4.2
	あまり楽しくない	5.4	6.7	7.7	-2.3
	楽しくない	1.1	3.0	3.4	-2.3
	わからない	2.4	3.1	4.8	-2.4
学校での授業は、よくわかりますか。	よくわかる	64.4	47.0	37.2	27.2
	だいたいわかる	31.4	38.7	36.4	-5.0
	半分くらいわかる	3.1	9.4	14.8	-11.7
	すこしわかる	0.9	3.9	8.2	-7.3
	ほとんどわからない	0.1	0.9	3.4	-3.3
授業の中でわからないことがあったら、どうしますか。	授業中に先生にきく	14.9	20.0	21.3	-6.4
	授業が終わってから先生にきく	16.1	14.1	12.5	3.6
	友だちにきく	26.0	27.2	25.0	1.0
	家の人にきく	28.0	23.3	22.2	5.8
	塾や家庭教師の先生にきく	3.0	4.3	3.2	-0.2
	自分で調べる	9.5	6.5	5.9	3.6
	そのまましておく	2.4	4.6	9.3	-6.9
家で、1日にどのくらい勉強しますか。 〔※月曜日から金曜日。塾や家庭教師の時間もふくめましょう。〕	2時間以上	25.6	16.5	12.5	13.1
	1時間以上、2時間より少ない	32.6	29.1	22.3	10.3
	30分以上、1時間より少ない	30.7	35.6	33.1	-2.4
	30分より少ない	8.2	14.1	18.9	-10.7
	しない	2.7	4.6	11.7	-9.0
休日には、1日にどのくらい勉強しますか。 〔※塾や家庭教師の時間もふくめましょう。〕	3時間以上	10.6	3.3	4.3	6.3
	2時間以上、3時間より少ない	10.2	7.2	8.7	1.5
	1時間以上、2時間より少ない	20.1	18.5	15.6	4.5
	30分以上、1時間より少ない	28.3	27.0	22.6	5.7
	30分より少ない	19.0	24.1	23.1	-4.1
	しない	11.8	19.8	25.5	-13.7
家でしている勉強は、次のうちどれに近いですか。	宿題がなくても毎日勉強する	32.0	17.8	10.9	21.1
	宿題がなくてもときどき勉強する	43.6	39.3	36.8	6.8
	宿題があるときだけ勉強する	20.0	32.6	39.0	-19.0
	宿題があってもあまり勉強しない	4.4	9.4	13.0	-8.6
学習塾に通っていますか。 〔※ピアノや絵・習字などのおけいこやスポーツは入れません。国語・算数などの教科の勉強をする塾です。〕	通っている	43.7	34.3	31.1	12.6
	通っていない	55.9	64.8	68.4	-12.5

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
1日に、どのくらい睡眠時間をとりますか。〔※月曜日から金曜日〕	10時間以上	15.7	20.9	25.5	-9.8
	9時間以上、10時間より少ない	34.6	32.4	25.2	9.4
	8時間以上、9時間より少ない	31.9	24.4	21.2	10.7
	7時間以上、8時間より少ない	11.8	11.3	9.1	2.7
	6時間以上、7時間より少ない	4.6	7.0	9.5	-4.9
	6時間より少ない	1.4	3.9	8.3	-6.9
朝、自分で起きることができますか。	起きる	43.3	44.1	44.5	-1.2
	たいてい起きる	31.3	28.9	26.3	5.0
	起こしてもらおうことが多い	19.9	20.7	19.7	0.2
	いつも起こしてもらおう	5.5	6.3	9.1	-3.6
毎日、朝食を食べますか。	必ず食べる	86.7	78.0	71.3	15.4
	たいてい食べる	9.9	15.9	18.0	-8.1
	食べないことが多い	2.9	5.4	7.5	-4.6
	食べない	0.5	0.7	3.0	-2.5
学校に持って行くものは、前の日にきちんと用意しますか。	必ず用意する	54.4	51.7	46.1	8.3
	たいてい用意する	38.7	39.1	37.7	1.0
	あまり用意しない	5.5	7.0	12.4	-6.9
	用意しない	1.4	2.2	3.5	-2.1
夜、おそくまで起きていますことがありますか。	ある	26.6	34.6	38.7	-12.1
	ときどきある	41.8	45.4	38.8	3.0
	あまりない	23.3	13.5	13.8	9.5
	ない	8.3	6.5	8.5	-0.2
国語の勉強は好きですか。	好き	35.9	24.4	23.8	12.1
	わりと好き	38.0	40.4	34.5	3.5
	あまり好きではない	20.5	25.6	27.1	-6.6
	きらい	5.6	9.4	14.4	-8.8
1か月に、何さつぐらい本(マンガ・ざっしをのぞく)を読みますか。	ほとんど読まない	17.0	24.3	27.6	-10.6
	1さつていど	11.7	13.7	16.7	-5.0
	2～3さつ	25.4	26.9	23.3	2.1
	4～10さつ	25.4	19.8	18.1	7.3
	11～15さつ	8.5	6.3	4.2	4.3
	16さつ以上	12.0	9.1	9.6	2.4
わからない言葉が出てきたら、国語辞典(電子辞書をふくみます)で調べますか。	調べる	35.0	27.4	24.2	10.8
	ときどき調べる	39.1	38.9	29.9	9.2
	あまり調べない	16.1	20.7	24.2	-8.1
	調べない	9.7	13.0	21.3	-11.6
自分の思っていることや、考えていることを、まわりの人に話しますか。	話す	29.0	26.3	22.6	6.4
	わりと話す	36.1	31.9	24.9	11.2
	あまり話さない	28.8	30.6	35.2	-6.4
	話さない	6.0	10.9	17.0	-11.0
国語の勉強が、生活の中で役に立つと思いますか。	とても役に立つと思う	56.5	46.7	43.3	13.2
	役に立つと思う	39.2	45.0	40.6	-1.4
	あまり役に立たないと思う	3.3	7.4	10.9	-7.6
	思わない	0.9	0.9	5.0	-4.1
社会の勉強は好きですか。	好き	36.9	32.4	36.8	0.1
	わりと好き	33.4	33.7	32.4	1.0
	あまり好きではない	22.8	23.0	20.4	2.4
	きらい	6.9	10.9	10.3	-3.4
わからない地名が出てきたら、自分で地図帳などを使って調べますか。	調べる	38.7	32.4	34.3	4.4
	ときどき調べる	33.6	35.6	30.3	3.3
	あまり調べない	19.2	22.0	19.9	-0.7
	調べない	8.6	10.0	15.1	-6.5
歴史上の人物や出来事をつづけている本を読むことは好きですか。	好き	38.0	27.8	31.5	6.5
	わりと好き	26.9	23.7	22.0	4.9
	あまり好きではない	27.5	33.7	31.5	-4.0
	きらい	7.6	14.4	14.9	-7.3



質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
社会の勉強をして、新聞を読んだり、ニュースを見るようになりましたか。	読む(見る)	40.3	33.1	29.9	10.4
	ときどき読む(見る)	37.9	38.0	33.9	4.0
	あまり読まない(見ない)	13.6	14.1	17.0	-3.4
	読まない(見ない)	8.1	14.6	19.1	-11.0
社会の勉強が、生活の中で役に立つと思いますか。	とても役に立つと思う	60.4	53.9	50.7	9.7
	役に立つと思う	34.6	36.1	36.4	-1.8
	あまり役に立たないと思う	3.9	8.3	8.7	-4.8
	思わない	1.0	1.5	3.7	-2.7
算数の勉強は好きですか。	好き	55.0	41.7	36.9	18.1
	わりと好き	26.4	28.7	26.5	-0.1
	あまり好きではない	13.3	18.5	19.7	-6.4
	きらい	5.2	11.1	16.5	-11.3
算数の時間に、みんなでいろいろな考え方を発表しあうことは好きですか。	好き	38.4	28.7	26.5	11.9
	わりと好き	33.8	32.6	29.9	3.9
	あまり好きではない	21.6	27.8	30.7	-9.1
	きらい	6.2	10.9	12.8	-6.6
問題が解けたとき、別の解き方も考えてみますか。	考える	41.3	30.0	24.1	17.2
	わりと考える	32.4	31.5	30.3	2.1
	あまり考えない	20.4	27.8	30.5	-10.1
	考えない	5.8	10.6	14.9	-9.1
算数の勉強が、生活の中で役に立つと思いますか。	とても役に立つと思う	73.0	63.5	61.6	11.4
	役に立つと思う	24.7	30.9	28.7	-4.0
	あまり役に立たないと思う	1.7	3.5	5.6	-3.9
	思わない	0.6	2.0	3.5	-2.9
理科の勉強は好きですか。	好き	61.3	63.7	64.0	-2.7
	わりと好き	26.4	24.4	23.1	3.3
	あまり好きではない	8.7	8.7	7.2	1.5
	きらい	3.5	3.0	5.0	-1.5
理科の勉強で、実験や観察をすることは好きですか。	好き	75.4	78.7	76.9	-1.5
	わりと好き	17.4	14.6	14.6	2.8
	あまり好きではない	5.4	5.0	4.5	0.9
	きらい	1.8	1.7	3.7	-1.9
理科の勉強で、わからないことや、興味や関心をもったことは自分で調べてみますか。	調べる	31.6	32.0	31.8	-0.2
	ときどき調べる	38.1	34.3	35.3	2.8
	あまり調べない	21.5	22.2	18.6	2.9
	調べない	8.8	11.5	14.0	-5.2
自然や理科についての読み物や図かん、テレビ番組などをよく見ますか。	よく見る	34.4	37.0	39.6	-5.2
	ときどき見る	35.4	33.0	32.3	3.1
	あまり見ない	21.1	16.5	15.6	5.5
	見ない	9.1	13.5	12.2	-3.1
理科の勉強が、生活の中で役に立つと思いますか。	とても役に立つと思う	45.2	43.1	48.2	-3.0
	役に立つと思う	42.1	41.5	34.0	8.1
	あまり役に立たないと思う	10.3	11.5	12.2	-1.9
	思わない	2.4	3.9	5.3	-2.9
朝と夜、歯みがきをしていますか。	している	83.3	78.3	73.5	9.8
	朝だけ	3.5	4.3	7.7	-4.2
	夜だけ	12.8	16.9	17.2	-4.4
	していない	0.4	0.4	1.4	-1.0
学校の給食は、どれくらい食べていますか。	いつも残さず食べている	71.6	65.6	63.1	8.5
	だいたい残さず食べている	24.2	29.3	27.8	-3.6
	残すことが多い	3.1	3.9	7.1	-4.0
	ほとんど毎日残している	0.9	1.3	1.3	-0.4

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
ふだん(月曜日から金曜日), 学校に登校する日には, 何時に起きますか。	6時より早い	8.2	11.7	12.8	-4.6
	6時ぐらい	16.5	13.7	14.8	1.7
	6時30分ごろ	30.2	24.8	19.4	10.8
	7時ぐらい	37.8	39.6	35.2	2.6
	7時30分ごろ	5.3	6.5	7.9	-2.6
	7時30分よりおそい	1.6	2.8	7.9	-6.3
ふだん(土曜日と日曜日), 学校に登校しない日には, 何時に起きますか。	6時より早い	9.4	14.3	19.1	-9.7
	6時ぐらい	8.8	9.4	10.1	-1.3
	6時30分ごろ	9.9	9.8	8.8	1.1
	7時ぐらい	19.7	14.4	13.6	6.1
	7時30分ごろ	13.9	9.8	7.2	6.7
	8時ぐらい	20.9	18.3	15.2	5.7
	9時ぐらい	10.9	13.3	11.4	-0.5
	10時ぐらい	3.6	4.8	7.9	-4.3
ふだん(日曜日から木曜日), 学校に登校する日の前日には, 何時にねますか。	9時より早い	7.1	5.7	10.4	-3.3
	9時ぐらい	19.4	19.3	19.9	-0.5
	9時30分ごろ	22.2	20.0	15.6	6.6
	10時ぐらい	25.8	26.9	19.3	6.5
	10時30分ごろ	11.9	11.7	11.7	0.2
	11時ぐらい	7.3	8.0	10.0	-2.7
	11時30分ごろ	3.1	4.4	4.3	-1.2
	12時ぐらい	1.7	1.7	2.7	-1.0
ふだん(金曜日と土曜日), 学校に登校しない日の前日には, 何時にねますか。	12時よりおそい	1.4	2.2	5.5	-4.1
	9時より早い	4.1	5.9	7.7	-3.6
	9時ぐらい	11.1	9.6	11.9	-0.8
	9時30分ごろ	15.9	13.3	8.8	7.1
	10時ぐらい	24.6	24.3	16.5	8.1
	10時30分ごろ	15.6	11.1	9.8	5.8
	11時ぐらい	13.6	16.1	17.2	-3.6
	11時30分ごろ	6.7	8.7	7.2	-0.5
ふだん(月曜日から金曜日), 1日にテレビやビデオ・DVDをどれくらい見ますか。	12時ぐらい	4.3	3.7	8.3	-4.0
	12時よりおそい	4.1	7.0	11.9	-7.8
	まったく, または, ほとんど見ない	7.6	7.4	10.9	-3.3
	30分ぐらい	12.9	11.1	13.0	-0.1
	1時間ぐらい	18.8	16.7	13.6	5.2
	1時間30分ぐらい	14.9	13.0	12.8	2.1
	2時間ぐらい	14.8	14.1	11.6	3.2
	2時間30分ぐらい	8.2	7.8	7.5	0.7
ふだん(月曜日から金曜日), 1日にテレビゲーム(携帯ゲーム, その他)をどれくらいしますか。	3時間ぐらい	7.0	7.2	9.8	-2.8
	3時間以上	15.8	22.6	20.2	-4.4
	まったく, または, ほとんどしない	24.0	15.4	13.5	10.5
	30分ぐらい	22.4	18.0	18.3	4.1
	1時間ぐらい	19.0	16.3	14.3	4.7
	1時間30分ぐらい	10.7	11.5	10.9	-0.2
	2時間ぐらい	7.9	9.8	10.4	-2.5
	2時間30分ぐらい	4.6	7.4	6.3	-1.7
ふだん(月曜日から金曜日), 携帯電話や家にあるパソコンでインターネットやメールをしていますか。	3時間ぐらい	3.4	5.4	6.1	-2.7
	3時間以上	7.9	16.3	19.7	-11.8
	携帯電話やパソコンがない, 携帯電話やパソコンがインターネットにつながっていない	17.7	16.5	20.1	-2.4
	まったく, ほとんどしていない	43.9	43.3	38.5	5.4
	週1, 2日している	14.5	14.8	13.3	1.2
	週3, 4日している	8.3	6.9	7.4	0.9
	週5, 6日している	5.2	4.3	3.2	2.0
	毎日している	10.2	14.3	16.9	-6.7

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
まちがえた問題やよくわからなかった問題を、できるようにするまで勉強していますか。	している	29.6	16.3	14.0	15.6
	だいたいしている	46.7	43.7	41.1	5.6
	あまりしていない	19.1	30.2	29.5	-10.4
	していない	4.3	9.3	14.4	-10.1
これまで学習したことを使って新しい問題を工夫して解決していますか。	している	31.3	19.4	17.7	13.6
	だいたいしている	40.8	40.2	37.7	3.1
	あまりしていない	21.3	29.1	29.9	-8.6
	していない	6.5	11.3	14.3	-7.8
自分が考えたことをノートに工夫して書いていますか。	している	38.3	28.9	22.8	15.5
	だいたいしている	36.1	32.0	31.1	5.0
	あまりしていない	19.4	26.5	29.7	-10.3
	していない	6.2	12.6	15.7	-9.5
家庭で学習するときに、あなたが困っていることや悩んでいることで、あてはまるものをいくつかもえらんで、回答してください。	何をどのように勉強してよいかわからない	12.7	20.4	28.9	-16.2
	なぜ勉強しなければならないかわからない	5.2	7.4	14.3	-9.1
	他のことが気になって勉強できない	23.6	26.1	33.1	-9.5
	弟や妹などがじゃまをする	18.9	21.1	22.2	-3.3
	どう勉強してもわからない	3.9	9.8	17.0	-13.1
	どうしても好きになれない教科がある	31.6	45.2	48.2	-16.6
	勉強する場所がない	1.1	2.4	5.6	-4.5
	勉強を教えてくれる人がいない	4.2	7.2	10.8	-6.6
	困ったり、悩んでいることはない	48.0	34.8	34.3	13.7
大人になったときの夢や目標がありますか。	はっきりある	59.6	62.6	60.5	-0.9
	なんとなくある	31.3	28.1	27.1	4.2
	あまりない	5.5	4.8	5.3	0.2
	ない	3.6	4.3	6.6	-3.0
むずかしいことでも失敗をおそれずにちょうせんしていると思いますか。	そう思う	37.5	37.4	35.5	2.0
	すこしそう思う	44.6	40.9	40.3	4.3
	あまりそう思わない	13.6	16.1	15.1	-1.5
	思わない	4.3	5.6	8.3	-4.0
自分にはよいところがあると思いますか。	そう思う	35.7	33.7	28.1	7.6
	すこしそう思う	35.9	32.0	34.8	1.1
	あまりそう思わない	18.9	20.0	19.9	-1.0
	思わない	9.3	14.3	16.7	-7.4
どこで学校の宿題をやっていますか。	家	93.5	92.2	88.8	4.7
	学校	2.4	2.6	3.7	-1.3
	塾	1.8	1.9	2.4	-0.6
	その他	2.0	3.1	3.9	-1.9
今すんでいる地域の行事に参加していますか。	参加している	22.4	22.8	18.8	3.6
	ときどき参加している	37.4	33.1	30.5	6.9
	あまり参加していない	28.8	25.0	24.1	4.7
	参加したことがない	11.2	19.1	25.7	-14.5
授業のはじめに目標(めあて・ねらい)がしめされていたと思いますか。	そう思う	41.1	22.6	24.2	16.9
	すこしそう思う	39.3	43.0	39.6	-0.3
	あまりそう思わない	14.2	24.1	22.6	-8.4
	思わない	5.4	10.4	12.5	-7.1
一番好きな教科はなんですか。	国語	4.9	4.3	2.7	2.2
	算数	12.7	6.7	6.1	6.6
	理科	8.9	8.9	10.3	-1.4
	社会	4.1	3.1	4.3	-0.2
	体育	33.7	40.4	39.6	-5.9
	音楽	9.7	9.8	7.2	2.5
	図工	17.7	17.8	17.8	-0.1
	家庭科	8.3	8.3	10.3	-2.0
一番好きな教科を選んだ一番近い理由はなんですか。	先生が好き	1.6	3.1	5.9	-4.3
	得意だと思ふ	37.6	39.8	30.3	7.3
	成績がよい	6.7	4.1	4.0	2.7
	授業が楽しい	50.2	49.6	46.5	3.7
	よくわかる	3.6	3.0	12.0	-8.4

⑤小学校6年生

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
学校に行くのは、楽しいですか。	楽しい	62.1	55.2	49.8	12.3
	わりと楽しい	28.5	31.3	34.9	-6.4
	あまり楽しくない	5.2	6.5	7.8	-2.6
	楽しくない	1.6	2.3	4.1	-2.5
	わからない	2.7	4.7	3.4	-0.7
勉強は、好きですか。	好き	31.0	15.6	11.2	19.8
	わりと好き	41.9	39.4	35.3	6.6
	あまり好きではない	20.0	32.7	35.5	-15.5
	きらい	5.2	9.2	14.1	-8.9
	わからない	1.8	3.0	3.7	-1.9
勉強は、大切だと思いますか。	大切だと思う	83.3	76.7	70.8	12.5
	わりと大切だと思う	13.9	18.6	22.1	-8.2
	あまり大切だと思わない	1.8	2.0	4.1	-2.3
	大切だと思わない	0.2	0.7	1.3	-1.1
	わからない	0.8	2.0	1.6	-0.8
学校の授業は、楽しいですか。	とても楽しい	41.7	35.3	34.0	7.7
	わりと楽しい	48.1	50.4	48.5	-0.4
	あまり楽しくない	6.6	7.5	10.6	-4.0
	楽しくない	1.6	3.0	3.8	-2.2
	わからない	1.9	3.8	3.1	-1.2
学校での授業は、よくわかりますか。	よくわかる	58.9	40.7	34.0	24.9
	だいたいわかる	36.5	45.9	43.9	-7.4
	半分くらいわかる	3.5	10.5	13.4	-9.9
	すこしわかる	0.7	2.0	6.0	-5.3
	ほとんどわからない	0.2	0.7	2.1	-1.9
授業の中でわからないことがあったら、どうしますか。	授業中に先生にきく	12.9	17.5	14.6	-1.7
	授業が終わってから先生にきく	12.0	9.1	11.8	0.2
	友だちにきく	32.7	32.0	29.0	3.7
	家の人にきく	23.1	24.8	21.9	1.2
	塾や家庭教師の先生にきく	5.3	5.0	6.9	-1.6
	自分で調べる	11.9	8.1	6.5	5.4
	そのままにしておく	2.0	3.4	9.1	-7.1
家で、1日にどのくらい勉強しますか。 〔※月曜日から金曜日。塾や家庭教師の時間もふくめましょう。〕	2時間以上	31.2	14.8	11.9	19.3
	1時間以上、2時間より少ない	33.9	35.7	26.8	7.1
	30分以上、1時間より少ない	25.8	31.6	34.3	-8.5
	30分より少ない	6.8	14.9	18.6	-11.8
	しない	2.3	2.7	8.0	-5.7
休日には、1日にどのくらい勉強しますか。 〔※塾や家庭教師の時間もふくめましょう。〕	3時間以上	18.3	3.7	3.2	15.1
	2時間以上、3時間より少ない	9.7	7.7	8.7	1.0
	1時間以上、2時間より少ない	19.7	19.6	16.9	2.8
	30分以上、1時間より少ない	24.8	27.0	23.9	0.9
	30分より少ない	16.9	24.0	23.9	-7.0
	しない	10.6	17.9	23.4	-12.8
家でしている勉強は、次のうちどれに近いですか。	宿題がなくても毎日勉強する	33.8	16.8	11.8	22.0
	宿題がなくてもときどき勉強する	42.2	44.8	35.3	6.9
	宿題があるときだけ勉強する	20.3	30.9	37.8	-17.5
	宿題があってもあまり勉強しない	3.7	7.5	14.6	-10.9
学習塾に通っていますか。 〔※ピアノや絵・習字などのおけいこやスポーツは入れません。国語・算数などの教科の勉強をする塾です。〕	通っている	46.9	38.0	30.6	16.3
	通っていない	52.4	61.5	68.5	-16.1

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
1日に、どのくらい睡眠時間をとりますか。〔※月曜日から金曜日〕	10時間以上	8.4	11.8	13.1	-4.7
	9時間以上、10時間より少ない	26.5	28.2	22.5	4.0
	8時間以上、9時間より少ない	37.1	29.9	30.0	7.1
	7時間以上、8時間より少ない	19.3	18.3	17.7	1.6
	6時間以上、7時間より少ない	6.8	9.0	8.7	-1.9
	6時間より少ない	1.8	2.7	7.7	-5.9
朝、自分で起きることができますか。	起きる	43.2	43.8	43.7	-0.5
	たいてい起きる	30.7	28.3	27.7	3.0
	起こしてもらおうことが多い	19.8	20.6	19.7	0.1
	いつも起こしてもらおう	6.2	7.1	8.8	-2.6
毎日、朝食を食べますか。	必ず食べる	85.6	75.8	66.1	19.5
	たいてい食べる	11.2	15.6	19.4	-8.2
	食べないことが多い	2.6	7.0	10.2	-7.6
	食べない	0.5	1.6	4.3	-3.8
学校に持って行くものは、前の日にきちんと用意しますか。	必ず用意する	50.4	43.7	38.9	11.5
	たいてい用意する	39.3	42.7	42.6	-3.3
	あまり用意しない	8.1	11.0	13.8	-5.7
	用意しない	2.2	2.7	4.7	-2.5
夜、おそくまで起きていることがありますか。	ある	33.2	38.7	45.5	-12.3
	ときどきある	41.6	42.4	37.6	4.0
	あまりない	18.7	14.1	12.5	6.2
	ない	6.4	4.7	4.4	2.0
国語の勉強は好きですか。	好き	34.6	25.5	19.4	15.2
	わりと好き	39.6	39.7	38.1	1.5
	あまり好きではない	20.6	26.2	29.9	-9.3
	きらい	5.2	8.7	12.5	-7.3
1か月に、何さつぐらい本(マンガ・ざっしをのぞく)を読みますか。	ほとんど読まない	16.7	27.7	30.5	-13.8
	1さつていど	16.4	19.9	20.2	-3.8
	2～3さつ	29.5	26.3	25.8	3.7
	4～10さつ	24.2	18.2	14.9	9.3
	11～15さつ	6.3	4.6	2.8	3.5
	16さつ以上	6.7	3.3	5.6	1.1
わからない言葉が出てきたら、国語辞典(電子辞書をふくみます)で調べますか。	調べる	35.8	24.2	20.8	15.0
	ときどき調べる	39.3	35.6	34.6	4.7
	あまり調べない	16.9	24.2	25.2	-8.3
	調べない	7.8	16.1	19.4	-11.6
自分の思っていることや、考えていることを、まわりの人に話しますか。	話す	30.9	25.7	22.7	8.2
	わりと話す	38.5	38.3	31.4	7.1
	あまり話さない	25.5	28.0	33.3	-7.8
	話さない	5.1	8.0	12.5	-7.4
国語の勉強が、生活の中で役に立つと思いますか。	とても役に立つと思う	55.1	48.9	41.4	13.7
	役に立つと思う	40.3	43.8	48.9	-8.6
	あまり役に立たないと思う	3.6	5.8	5.9	-2.3
	思わない	1.0	1.3	3.8	-2.8
社会の勉強は好きですか。	好き	42.8	32.9	30.5	12.3
	わりと好き	30.9	34.9	35.3	-4.4
	あまり好きではない	19.9	22.0	24.2	-4.3
	きらい	6.5	10.2	10.0	-3.5
わからない地名が出てきたら、自分で地図帳などを使って調べますか。	調べる	30.2	22.5	20.0	10.2
	ときどき調べる	35.1	31.9	32.4	2.7
	あまり調べない	24.2	27.9	27.8	-3.6
	調べない	10.5	17.8	19.7	-9.2
歴史上の人物や出来事をつづけている本を読むことは好きですか。	好き	45.8	34.1	31.8	14.0
	わりと好き	27.1	29.7	29.3	-2.2
	あまり好きではない	21.4	26.3	27.0	-5.6
	きらい	5.7	9.8	11.9	-6.2

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
社会の勉強をして、新聞を読んだり、ニュースを見るようになりましたか。	読む(見る)	45.3	36.0	28.7	16.6
	ときどき読む(見る)	36.7	37.6	40.8	-4.1
	あまり読まない(見ない)	11.6	17.5	17.8	-6.2
	読まない(見ない)	6.3	9.0	12.7	-6.4
社会の勉強が、生活の中で役に立つと思いますか。	とても役に立つと思う	60.8	53.9	50.8	10.0
	役に立つと思う	33.0	37.1	39.0	-6.0
	あまり役に立たないと思う	4.7	7.3	6.9	-2.2
	思わない	1.4	1.7	3.2	-1.8
算数の勉強は好きですか。	好き	49.4	36.1	26.8	22.6
	わりと好き	28.7	31.4	33.4	-4.7
	あまり好きではない	16.4	21.3	24.7	-8.3
	きらい	5.5	11.1	14.7	-9.2
算数の時間に、みんなでいろいろな考え方を発表しあうことは好きですか。	好き	33.7	27.2	20.0	13.7
	わりと好き	35.9	31.7	30.9	5.0
	あまり好きではない	24.6	31.6	34.3	-9.7
	きらい	5.8	9.4	14.6	-8.8
問題が解けたとき、別の解き方も考えてみますか。	考える	37.9	26.6	20.5	17.4
	わりと考える	34.8	31.0	29.9	4.9
	あまり考えない	22.0	31.2	30.3	-8.3
	考えない	5.3	11.1	19.3	-14.0
算数の勉強が、生活の中で役に立つと思いますか。	とても役に立つと思う	69.9	61.9	56.7	13.2
	役に立つと思う	26.2	31.0	35.6	-9.4
	あまり役に立たないと思う	3.1	5.8	4.6	-1.5
	思わない	0.7	1.1	2.9	-2.2
理科の勉強は好きですか。	好き	51.6	50.8	53.3	-1.7
	わりと好き	31.6	30.2	28.6	3.0
	あまり好きではない	12.4	13.2	13.7	-1.3
	きらい	4.4	5.8	4.4	0.0
理科の勉強で、実験や観察をすることは好きですか。	好き	69.4	66.9	67.0	2.4
	わりと好き	20.3	20.9	22.5	-2.2
	あまり好きではない	7.7	8.7	7.5	0.2
	きらい	2.6	3.6	2.8	-0.2
理科の勉強で、わからないことや、興味や関心をもったことは自分で調べてみますか。	調べる	27.5	20.9	24.7	2.8
	ときどき調べる	39.0	36.0	32.5	6.5
	あまり調べない	23.7	27.9	24.9	-1.2
	調べない	9.7	15.2	17.7	-8.0
自然や理科についての読み物や図かん、テレビ番組などをよく見ますか。	よく見る	30.7	27.0	30.2	0.5
	ときどき見る	33.8	34.6	34.2	-0.4
	あまり見ない	24.5	24.2	23.4	1.1
	見ない	11.0	14.2	11.9	-0.9
理科の勉強が、生活の中で役に立つと思いますか。	とても役に立つと思う	36.8	33.6	34.5	2.3
	役に立つと思う	42.9	40.8	40.9	2.0
	あまり役に立たないと思う	16.3	18.5	17.8	-1.5
	思わない	3.9	6.8	6.8	-2.9
朝と夜、歯みがきをしていますか。	している	85.8	81.7	77.2	8.6
	朝だけ	2.8	4.6	4.1	-1.3
	夜だけ	11.3	13.1	17.7	-6.4
	していない	0.1	0.7	1.0	-0.9
学校の給食は、どれくらい食べていますか。	いつも残さず食べている	75.9	72.7	68.6	7.3
	だいたい残さず食べている	20.9	22.9	25.3	-4.4
	残すことが多い	2.4	4.0	4.0	-1.6
	ほとんど毎日残している	0.7	0.3	1.9	-1.2

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
ふだん(月曜日から金曜日), 学校に登校する日には, 何時に起きますか。	6時より早い	8.1	10.7	12.7	-4.6
	6時ぐらい	15.4	12.5	12.8	2.6
	6時30分ごろ	30.4	26.2	20.6	9.8
	7時ぐらい	39.2	39.3	36.7	2.5
	7時30分ごろ	5.5	9.0	9.7	-4.2
	7時30分よりおそい	1.2	2.0	6.8	-5.6
ふだん(土曜日と日曜日), 学校に登校しない日には, 何時に起きますか。	6時より早い	8.2	9.8	12.8	-4.6
	6時ぐらい	8.3	7.4	7.2	1.1
	6時30分ごろ	8.7	8.0	7.5	1.2
	7時ぐらい	16.7	13.9	11.0	5.7
	7時30分ごろ	15.3	12.7	8.8	6.5
	8時ぐらい	23.8	22.0	22.2	1.6
	9時ぐらい	12.1	14.1	14.1	-2.0
	10時ぐらい	3.8	6.3	7.5	-3.7
ふだん(日曜日から木曜日), 学校に登校する日の前日には, 何時にねますか。	9時より早い	3.3	4.0	5.4	-2.1
	9時ぐらい	12.2	11.2	13.8	-1.6
	9時30分ごろ	16.9	15.6	13.3	3.6
	10時ぐらい	25.7	24.5	23.6	2.1
	10時30分ごろ	18.1	18.9	13.0	5.1
	11時ぐらい	11.8	10.0	11.6	0.2
	11時30分ごろ	6.2	7.7	6.6	-0.4
	12時ぐらい	3.4	3.3	4.9	-1.5
ふだん(金曜日と土曜日), 学校に登校しない日の前日には, 何時にねますか。	12時よりおそい	2.4	4.7	7.4	-5.0
	9時より早い	2.3	3.3	4.9	-2.6
	9時ぐらい	7.8	6.3	8.0	-0.2
	9時30分ごろ	9.8	8.0	7.1	2.7
	10時ぐらい	19.2	20.1	15.5	3.7
	10時30分ごろ	18.3	13.8	12.7	5.6
	11時ぐらい	18.1	18.2	16.8	1.3
	11時30分ごろ	11.2	10.7	10.0	1.2
ふだん(月曜日から金曜日), 1日にテレビやビデオ・DVDをどれくらい見ますか。	12時ぐらい	6.7	9.2	10.0	-3.3
	12時よりおそい	6.6	10.4	14.9	-8.3
	まったく, または, ほとんど見ない	6.7	4.7	8.4	-1.7
	30分ぐらい	12.0	10.1	9.0	3.0
	1時間ぐらい	18.7	13.9	15.9	2.8
	1時間30分ぐらい	14.9	12.9	10.5	4.4
	2時間ぐらい	15.3	13.9	13.3	2.0
	2時間30分ぐらい	10.1	11.0	8.2	1.9
ふだん(月曜日から金曜日), 1日にテレビゲーム(携帯ゲーム, その他)をどれくらいしますか。	3時間ぐらい	7.5	11.7	8.4	-0.9
	3時間以上	14.7	21.5	25.9	-11.2
	まったく, または, ほとんどしない	23.3	15.4	11.6	11.7
	30分ぐらい	21.8	16.1	16.9	4.9
	1時間ぐらい	17.5	15.4	13.4	4.1
	1時間30分ぐらい	10.6	15.1	10.9	-0.3
	2時間ぐらい	9.0	10.4	10.0	-1.0
	2時間30分ぐらい	4.7	6.8	9.3	-4.6
ふだん(月曜日から金曜日), 携帯電話や家にあるパソコンでインターネットやメールをしていますか。	3時間ぐらい	4.2	5.4	6.5	-2.3
	3時間以上	8.8	15.4	21.2	-12.4
	携帯電話やパソコンがない, 携帯電話やパソコンがインターネットにつながっていない	12.8	15.4	13.8	-1.0
	まったく, ほとんどしていない	34.4	30.0	30.2	4.2
	週1, 2日している	15.2	13.5	14.0	1.2
	週3, 4日している	10.6	11.2	11.0	-0.4
	週5, 6日している	7.0	5.7	5.0	2.0
	毎日している	19.9	24.0	25.6	-5.7

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
まちがえた問題やよくわからなかった問題を、できるようにするまで勉強していますか。	している	29.6	13.8	9.3	20.3
	だいたいしている	46.6	46.1	38.3	8.3
	あまりしていない	19.3	31.4	37.4	-18.1
	していない	4.3	8.7	14.7	-10.4
これまで学習したことを使って新しい問題を工夫して解決していますか。	している	30.3	15.8	10.8	19.5
	だいたいしている	41.1	36.0	34.0	7.1
	あまりしていない	22.3	34.9	37.6	-15.3
	していない	6.3	13.4	17.7	-11.4
自分が考えたことをノートに工夫して書いていますか。	している	38.3	27.5	19.1	19.2
	だいたいしている	33.3	30.0	33.1	0.2
	あまりしていない	22.4	28.9	32.4	-10.0
	していない	5.9	13.7	15.3	-9.4
家庭で学習するときに、あなたが困っていることや悩んでいることで、あてはまるものをいくつかもえらんで、回答してください。	何をどのように勉強してよいかわからない	13.8	18.2	27.5	-13.7
	なぜ勉強しなければならないかわからない	5.9	6.8	14.1	-8.2
	他のことが気になって勉強できない	23.2	26.9	33.3	-10.1
	弟や妹などがじゃまをする	18.1	14.7	15.9	2.2
	どう勉強してもわからない	5.4	10.7	16.3	-10.9
	どうしても好きになれない教科がある	33.5	44.5	50.4	-16.9
	勉強する場所がない	1.4	0.7	2.7	-1.3
	勉強を教えてくれる人がいない	3.8	6.7	8.7	-4.9
	困ったり、悩んでいることはない	45.2	39.8	30.6	14.6
大人になったときの夢や目標がありますか。	はっきりある	47.8	54.8	48.7	-0.9
	なんとなくある	37.8	31.9	34.9	2.9
	あまりない	8.8	7.1	8.4	0.4
	ない	5.6	6.3	7.8	-2.2
むずかしいことでも失敗をおそれずにちようせんしていると思いますか。	そう思う	32.8	32.1	32.5	0.3
	すこしそう思う	45.9	45.9	40.6	5.3
	あまりそう思わない	16.7	17.8	18.9	-2.2
	思わない	4.5	4.1	7.7	-3.2
自分にはよいところがあると思いますか。	そう思う	34.4	31.3	27.1	7.3
	すこしそう思う	35.9	33.0	29.0	6.9
	あまりそう思わない	19.7	21.9	25.9	-6.2
	思わない	10.0	13.8	17.5	-7.5
どこで学校の宿題をやっていますか。	家	94.8	95.7	92.0	2.8
	学校	1.5	1.7	2.7	-1.2
	塾	2.4	1.4	2.5	-0.1
	その他	1.2	1.0	2.4	-1.2
今すんでいる地域の行事に参加していますか。	参加している	18.6	16.9	15.3	3.3
	ときどき参加している	37.1	34.7	30.9	6.2
	あまり参加していない	35.6	33.6	30.9	4.7
	参加したことがない	8.7	14.2	22.1	-13.4
授業のはじめに目標(めあて・ねらい)がしめされていると思いますか。	そう思う	52.0	34.6	22.7	29.3
	すこしそう思う	33.5	39.4	38.1	-4.6
	あまりそう思わない	10.7	18.8	25.2	-14.5
	思わない	3.7	7.3	13.4	-9.7
一番好きな教科はなんですか。	国語	4.5	4.1	2.8	1.7
	算数	11.6	4.6	5.3	6.3
	理科	7.1	7.1	7.4	-0.3
	社会	9.8	5.5	5.7	4.1
	体育	36.4	45.7	44.8	-8.4
	音楽	10.1	9.1	10.2	-0.1
	図工	12.6	16.4	15.5	-2.9
	家庭科	7.7	7.1	7.8	-0.1
一番好きな教科を選んだ一番近い理由はなんですか。	先生が好き	1.8	2.1	2.9	-1.1
	得意だと思ふ	37.1	38.1	33.4	3.7
	成績がよい	5.2	4.7	3.7	1.5
	授業が楽しい	51.3	50.9	52.6	-1.3
	よくわかる	4.3	4.0	7.1	-2.8



◎中学校1年生

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
学校が好きだ。	そう思う	56.7	51.0	50.8	5.9
	どちらかといえばそう思う	32.7	35.5	30.1	2.6
	どちらかといえばそう思わない	5.8	7.2	9.2	-3.4
	そう思わない	2.0	3.5	6.1	-4.1
	分からない	2.8	2.8	3.9	-1.1
勉強が好きだ。	そう思う	19.9	11.1	9.9	10.0
	どちらかといえばそう思う	40.9	35.5	29.9	11.0
	どちらかといえばそう思わない	26.9	35.0	33.3	-6.4
	そう思わない	9.3	16.0	22.5	-13.2
	分からない	3.0	2.5	4.3	-1.3
勉強は大切だ。	そう思う	84.6	76.8	69.6	15.0
	どちらかといえばそう思う	13.8	20.9	24.8	-11.0
	どちらかといえばそう思わない	1.1	2.2	3.1	-2.0
	そう思わない	0.1	0.2	1.6	-1.5
	分からない	0.4	0.0	0.9	-0.5
勉強は受験に関係なくても大切だ。	そう思う	75.1	69.6	59.6	15.5
	どちらかといえばそう思う	20.6	23.0	28.2	-7.6
	どちらかといえばそう思わない	2.0	3.5	5.7	-3.7
	そう思わない	1.0	1.8	3.5	-2.5
	分からない	1.3	2.0	2.9	-1.6
勉強すれば、自分はよい成績をとれる。	そう思う	47.1	45.9	47.6	-0.5
	どちらかといえばそう思う	39.6	35.9	30.9	8.7
	どちらかといえばそう思わない	6.0	10.0	10.7	-4.7
	そう思わない	1.4	2.2	4.5	-3.1
	分からない	5.8	5.8	6.3	-0.5
勉強すれば、自分の受験に役立つ。	そう思う	87.6	81.4	70.6	17.0
	どちらかといえばそう思う	10.4	15.4	19.5	-9.1
	どちらかといえばそう思わない	0.6	1.5	4.2	-3.6
	そう思わない	0.2	0.2	2.5	-2.3
	分からない	1.1	1.5	3.0	-1.9
勉強すれば、自分の好きな仕事につくことに役立つ。	そう思う	73.0	72.0	65.1	7.9
	どちらかといえばそう思う	19.7	21.4	23.4	-3.7
	どちらかといえばそう思わない	2.8	3.7	5.6	-2.8
	そう思わない	1.5	0.8	2.4	-0.9
	分からない	3.0	2.2	3.5	-0.5
勉強すれば、自分は、分からないことでも自分の力で答えを見つけられるようになる。	そう思う	51.8	50.8	48.3	3.5
	どちらかといえばそう思う	37.3	36.4	34.5	2.8
	どちらかといえばそう思わない	6.4	8.4	8.7	-2.3
	そう思わない	1.3	1.4	3.6	-2.3
	分からない	3.1	2.9	4.8	-1.7
勉強すれば、自分のふだんの生活や社会に出て役立つ。	そう思う	73.2	68.2	66.2	7.0
	どちらかといえばそう思う	22.3	24.7	23.2	-0.9
	どちらかといえばそう思わない	2.6	4.6	4.3	-1.7
	そう思わない	0.6	0.6	2.9	-2.3
	分からない	1.3	1.8	3.4	-2.1
勉強すれば、家の人がほめてくれる。	そう思う	33.0	35.9	37.0	-4.0
	どちらかといえばそう思う	34.9	32.1	29.7	5.2
	どちらかといえばそう思わない	14.0	14.9	12.7	1.3
	そう思わない	10.2	8.0	12.4	-2.2
	分からない	7.9	9.1	8.1	-0.2
勉強すれば、先生がほめてくれる。	そう思う	28.4	34.1	29.9	-1.5
	どちらかといえばそう思う	36.0	33.6	34.4	1.6
	どちらかといえばそう思わない	14.1	13.2	14.4	-0.3
	そう思わない	6.3	4.5	9.3	-3.0
	分からない	15.2	14.6	11.8	3.4

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
よい成績がとれるよう、勉強したい。	そう思う	68.4	59.9	52.0	16.4
	どちらかといえばそう思う	26.3	31.3	33.7	-7.4
	どちらかといえばそう思わない	3.4	6.1	7.5	-4.1
	そう思わない	1.0	1.5	3.9	-2.9
	分からない	0.9	1.1	2.7	-1.8
受験に役立つよう、勉強したい。	そう思う	75.9	67.9	56.1	19.8
	どちらかといえばそう思う	20.5	26.4	31.1	-10.6
	どちらかといえばそう思わない	2.4	4.0	6.6	-4.2
	そう思わない	0.3	0.6	3.4	-3.1
	分からない	0.8	1.1	2.7	-1.9
自分の好きな仕事につけるよう、勉強したい。	そう思う	73.8	69.9	61.7	12.1
	どちらかといえばそう思う	21.2	23.8	29.7	-8.5
	どちらかといえばそう思わない	2.7	5.1	5.3	-2.6
	そう思わない	0.8	0.3	1.2	-0.4
	分からない	1.5	0.9	2.0	-0.5
分からないことでも自分の力で答えを見つけられるよう、勉強したい。	そう思う	57.6	51.6	46.1	11.5
	どちらかといえばそう思う	33.3	33.8	35.5	-2.2
	どちらかといえばそう思わない	6.2	10.6	11.4	-5.2
	そう思わない	1.5	2.5	4.6	-3.1
	分からない	1.4	1.5	2.4	-1.0
ふだんの生活や社会に出て役立つよう、勉強したい。	そう思う	67.3	59.9	51.1	16.2
	どちらかといえばそう思う	26.9	31.0	32.7	-5.8
	どちらかといえばそう思わない	3.7	6.8	9.7	-6.0
	そう思わない	1.1	1.1	4.0	-2.9
	分からない	1.0	1.1	2.6	-1.6
家の人にほめられるよう、勉強したい。	そう思う	32.4	34.1	33.3	-0.9
	どちらかといえばそう思う	28.0	27.3	31.1	-3.1
	どちらかといえばそう思わない	19.1	19.5	17.1	2.0
	そう思わない	17.1	15.4	13.5	3.6
	分からない	3.5	3.7	4.8	-1.3
先生にほめられるよう、勉強したい。	そう思う	30.6	34.1	31.9	-1.3
	どちらかといえばそう思う	29.6	28.3	30.2	-0.6
	どちらかといえばそう思わない	18.5	19.2	18.1	0.4
	そう思わない	16.5	14.1	13.4	3.1
	分からない	4.6	4.1	6.0	-1.4
学校での授業はどの程度分かりますか。	よく分かる	44.6	29.5	22.7	21.9
	だいたい分かる	49.4	53.1	45.7	3.7
	半分くらい分かる	5.1	14.4	20.9	-15.8
	分からないことが多い	0.7	2.5	7.8	-7.1
	ほとんど分からない	0.2	0.5	2.9	-2.7
学校の授業は楽しいですか。	とても楽しい	34.5	34.4	28.6	5.9
	楽しい	45.7	41.5	41.2	4.5
	どちらとも言えない	17.1	19.7	21.4	-4.3
	あまり楽しくない	1.4	2.9	4.6	-3.2
	楽しくない	1.1	1.5	3.9	-2.8
授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか。	その場で先生にたずねる	7.6	10.8	12.9	-5.3
	授業が終わってから先生にたずねに行く	13.8	10.4	12.2	1.6
	友だちにたずねる	37.3	37.3	31.9	5.4
	家の人にたずねる	21.2	17.7	17.6	3.6
	塾や家庭教師の先生にたずねる	5.5	6.5	4.7	0.8
	自分で調べる	12.3	12.3	10.1	2.2
	そのままにしておく	2.4	5.1	10.2	-7.8

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
学校の授業時間以外に、1日にだいたいどのくらい勉強しますか。 〔※土曜日、日曜日は除いてください。塾や家庭教師の時間もふくめます。〕	3時間以上	5.6	2.5	3.1	2.5
	2時間以上、3時間より少ない	18.5	11.2	11.6	6.9
	1時間以上、2時間より少ない	37.1	33.8	30.6	6.5
	30分以上、1時間より少ない	23.9	29.3	24.2	-0.3
	30分より少ない	9.9	13.2	15.7	-5.8
	全く、または、ほとんどしない	5.0	9.8	14.5	-9.5
土曜日、日曜日には、合わせてどのくらい勉強しますか。 〔※塾や家庭教師の時間もふくめます。〕	6時間以上	2.6	1.7	1.6	1.0
	4時間以上、6時間より少ない	5.4	3.8	5.5	-0.1
	2時間以上、4時間より少ない	20.3	15.1	12.8	7.5
	1時間以上、2時間より少ない	28.1	28.3	22.5	5.6
	1時間より少ない	30.4	31.3	31.1	-0.7
	全く、または、ほとんどしない	13.2	19.8	26.5	-13.3
ふだん家庭でしている勉強は、次のうちどれに近いですか。	宿題がなくてもほとんど毎日する	30.8	17.7	12.5	18.3
	宿題がないときでも時々する	47.0	48.4	43.4	3.6
	宿題があるときだけする	19.8	28.0	35.7	-15.9
	宿題があってもしないことが多い	2.3	5.5	7.5	-5.2
学習塾に通っていますか。 〔※ピアノや絵画・習字などのお稽古やスポーツは除きます。国語・数学(算数)・英語などの教科の勉強をする塾です。〕	通っている	39.5	32.4	31.8	7.7
	通っていない	60.3	67.1	67.6	-7.3
1日にどのくらい睡眠時間をとりますか。 〔※土曜日、日曜日は除いてください。〕	10時間以上	5.3	9.7	11.6	-6.3
	9時間以上、10時間より少ない	18.7	19.7	16.9	1.8
	8時間以上、9時間より少ない	40.5	34.4	29.8	10.7
	7時間以上、8時間より少ない	24.6	22.6	20.9	3.7
	6時間以上、7時間より少ない	8.6	9.8	13.7	-5.1
	6時間より少ない	2.1	3.4	7.1	-5.0
学校に行く前に朝食をとりますか。	必ずとる	86.8	80.0	69.4	17.4
	たいていとる	10.2	12.4	18.8	-8.6
	とらないことが多い	2.1	5.7	8.1	-6.0
	全く、または、ほとんどとらない	0.8	1.8	3.6	-2.8
国語の勉強は好きですか。	好きだ	26.0	22.1	19.6	6.4
	どちらかといえば好きだ	38.4	35.9	34.3	4.1
	どちらかといえば好きではない	27.0	28.6	28.8	-1.8
	好きではない	8.6	13.4	17.1	-8.5
1か月に、何冊くらい本(マンガ・雑誌を除く)を読みますか。	ほとんど読まない	19.8	33.2	37.5	-17.7
	1冊程度	20.8	23.5	20.0	0.8
	2～3冊	30.1	25.3	25.7	4.4
	4～10冊	20.2	11.7	9.4	10.8
	11～15冊	4.4	3.2	2.7	1.7
	16冊以上	4.6	3.1	4.6	0.0
わからない言葉があるときは国語辞典(電子辞書をふくみます)を使いますか。	よく使う	26.7	19.8	15.9	10.8
	どちらかといえばよく使う	36.2	30.6	28.3	7.9
	どちらかといえば使わない	27.0	31.6	31.8	-4.8
	使わない	10.1	18.0	23.9	-13.8
日常生活の中で、自分の思いや考えを積極的に話していますか。	そうしている	32.9	27.6	23.7	9.2
	どちらかといえばそうしている	40.3	39.8	38.1	2.2
	どちらかといえばそうしていない	21.3	22.9	23.0	-1.7
	そうしていない	5.5	9.7	15.0	-9.5
国語の勉強をしたことで、生活の中で役に立つと感じることはありますか。	ある	64.6	59.8	48.9	15.7
	どちらかといえばある	28.4	32.9	37.4	-9.0
	どちらかといえばない	5.3	6.0	7.7	-2.4
	ない	1.7	1.4	6.0	-4.3
社会の勉強は好きですか。	好きだ	34.4	31.5	32.0	2.4
	どちらかといえば好きだ	29.8	30.6	30.3	-0.5
	どちらかといえば好きではない	23.7	24.0	24.1	-0.4
	好きではない	12.0	14.0	13.4	-1.4

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
わからない地名に出会ったら、自分で地図帳などを使って調べますか。	調べる	22.5	19.4	24.3	-1.8
	どちらかといえば調べる	31.0	29.8	32.3	-1.3
	どちらかといえば調べない	30.0	30.9	23.1	6.9
	調べない	16.5	20.0	20.2	-3.7
歴史上の人物や出来事をつかっている本を読むことは好きですか。	好きだ	39.4	35.0	32.7	6.7
	どちらかといえば好きだ	29.4	26.4	26.2	3.2
	どちらかといえば好きではない	20.1	23.3	22.6	-2.5
	好きではない	11.0	15.1	18.4	-7.4
社会の勉強をしたことによって、新聞やニュースに関心をもつようになりましたか。	関心をもつようになった	33.6	27.6	20.2	13.4
	どちらかといえば関心をもつようになった	39.8	32.4	37.5	2.3
	どちらかといえば関心はない	17.5	24.4	23.5	-6.0
	関心はない	9.1	15.5	18.6	-9.5
社会の勉強をしたことで、生活の中で役に立つと感じることはありますか。	ある	53.2	46.7	44.1	9.1
	どちらかといえばある	31.2	35.3	34.4	-3.2
	どちらかといえばない	11.0	12.1	13.3	-2.3
	ない	4.5	5.7	8.0	-3.5
数学(算数)の勉強は好きですか。	好きだ	45.2	28.9	23.1	22.1
	どちらかといえば好きだ	28.4	27.0	23.6	4.8
	どちらかといえば好きではない	17.4	25.5	25.6	-8.2
	好きではない	8.9	18.6	27.6	-18.7
数学(算数)の時間に、いろいろな考え方を発表し合うことは好きですか。	好きだ	26.0	16.1	10.1	15.9
	どちらかといえば好きだ	32.5	27.0	26.5	6.0
	どちらかといえば好きではない	28.1	35.6	32.4	-4.3
	好きではない	13.3	21.2	31.1	-17.8
問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしていますか。	考えようとしている	34.8	24.3	18.8	16.0
	どちらかといえば考えようとしている	40.8	33.0	33.2	7.6
	どちらかといえば考えようとしていない	18.2	27.2	29.8	-11.6
	考えようとしていない	6.1	15.5	18.3	-12.2
問題が解けなかったとき、なぜ解けなかったかをふり返って考えようとしていますか。	考えようとしている	43.1	26.4	21.4	21.7
	どちらかといえば考えようとしている	38.4	43.2	38.8	-0.4
	どちらかといえば考えようとしていない	14.1	20.0	20.5	-6.4
	考えようとしていない	4.4	10.4	19.4	-15.0
数学(算数)の勉強をしたことで、生活の中で役に立つと感じることはありますか。	ある	75.7	66.4	59.3	16.4
	どちらかといえばある	19.6	26.3	27.3	-7.7
	どちらかといえばない	3.1	5.1	7.3	-4.2
	ない	1.5	2.3	6.1	-4.6
理科の勉強は好きですか。	好きだ	37.0	38.4	38.8	-1.8
	どちらかといえば好きだ	34.9	35.0	36.1	-1.2
	どちらかといえば好きではない	19.7	18.4	16.1	3.6
	好きではない	8.3	8.1	8.9	-0.6
理科の勉強で、実験や観察をすることは好きですか。	好きだ	62.6	63.4	62.6	0.0
	どちらかといえば好きだ	26.0	24.6	22.2	3.8
	どちらかといえば好きではない	7.2	7.1	8.8	-1.6
	好きではない	4.2	4.9	6.3	-2.1
理科の勉強で、分からないことや興味・関心をもったことについて自分から調べようとしていますか。	調べようとしている	21.3	19.5	19.6	1.7
	どちらかといえば調べようとしている	41.0	36.7	35.5	5.5
	どちらかといえば調べようとしていない	26.5	29.0	28.3	-1.8
	調べようとしていない	11.1	14.7	16.5	-5.4
自然や理科についての読み物や図かん、テレビ番組などをよく見えていますか。	よく見えている	22.8	23.0	23.7	-0.9
	どちらかといえばよく見えている	25.6	29.2	29.8	-4.2
	どちらかといえば見えていない	32.9	27.8	26.6	6.3
	見えていない	18.7	20.0	19.8	-1.1
理科の勉強をしたことで、生活の中で役に立つと感じることはありますか。	ある	40.2	36.3	35.2	5.0
	どちらかといえばある	34.7	35.2	32.5	2.2
	どちらかといえばない	17.5	18.1	20.5	-3.0
	ない	7.6	10.1	11.7	-4.1

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
朝と夜、歯みがきをしていますか。	している	90.1	86.9	84.5	5.6
	朝だけ	2.6	5.1	4.8	-2.2
	夜だけ	7.0	7.5	9.2	-2.2
	していない	0.2	0.3	1.1	-0.9
学校の給食は、どれくらい食べていますか。	いつも残さず食べている	67.0	67.9	65.5	1.5
	だいたい残さず食べている	26.3	24.1	27.0	-0.7
	残すことが多い	5.0	6.6	5.6	-0.6
	ほとんど毎日残している	1.6	1.1	1.6	0.0
ふだん(月曜日から金曜日)、学校に登校する日には、何時に起きますか。	6時より早い	6.6	8.9	10.1	-3.5
	6時ぐらい	15.3	16.6	17.3	-2.0
	6時30分ごろ	36.6	30.9	26.3	10.3
	7時ぐらい	38.0	38.1	35.5	2.5
	7時30分ごろ	2.9	3.8	7.1	-4.2
	7時30分よりおそい	0.4	1.4	3.5	-3.1
ふだん(土曜日と日曜日)、学校に登校しない日には、何時に起きますか。	6時より早い	5.0	8.6	9.9	-4.9
	6時ぐらい	7.0	6.9	7.0	0.0
	6時30分ごろ	6.3	5.7	6.0	0.3
	7時ぐらい	14.0	12.1	10.2	3.8
	7時30分ごろ	12.6	10.4	7.8	4.8
	8時ぐらい	25.8	24.6	20.6	5.2
	9時ぐらい	18.6	17.4	18.6	0.0
	10時ぐらい	5.4	7.8	8.3	-2.9
	10時よりおそい	5.2	6.3	11.2	-6.0
	ふだん(日曜日から木曜日)、学校に登校する日の前日には、何時に寝ますか。	9時より早い	1.9	3.5	4.6
9時ぐらい		7.9	8.6	10.1	-2.2
9時30分ごろ		10.8	10.6	7.8	3.0
10時ぐらい		26.3	25.7	20.0	6.3
10時30分ごろ		22.3	19.4	15.3	7.0
11時ぐらい		17.2	15.8	17.6	-0.4
11時30分ごろ		7.2	7.7	9.9	-2.7
12時ぐらい		3.7	4.5	7.0	-3.3
ふだん(金曜日と土曜日)、学校に登校しない日の前日には、何時に寝ますか。	12時よりおそい	2.6	4.1	7.6	-5.0
	9時より早い	1.3	2.3	1.7	-0.4
	9時ぐらい	4.8	6.5	5.6	-0.8
	9時30分ごろ	5.7	3.7	4.8	0.9
	10時ぐらい	17.4	15.8	13.9	3.5
	10時30分ごろ	16.3	11.8	11.2	5.1
	11時ぐらい	25.0	22.7	16.6	8.4
	11時30分ごろ	12.5	14.6	13.0	-0.5
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にテレビやビデオ・DVDをどれくらい見ますか。	12時ぐらい	8.8	9.4	11.4	-2.6
	12時よりおそい	7.8	13.1	21.4	-13.6
	まったく、または、ほとんど見ない	4.4	3.8	7.3	-2.9
	30分ぐらい	8.6	6.8	8.4	0.2
	1時間ぐらい	18.0	16.6	13.0	5.0
	1時間30分ぐらい	15.8	15.5	12.3	3.5
	2時間ぐらい	18.7	16.1	15.4	3.3
	2時間30分ぐらい	9.4	10.8	9.4	0.0
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にテレビゲーム(携帯ゲーム、その他)をどれくらいしますか。	3時間ぐらい	9.1	8.1	8.9	0.2
	3時間以上	15.9	21.8	24.7	-8.8
	まったく、または、ほとんどしない	17.5	12.0	10.1	7.4
	30分ぐらい	18.5	12.7	12.5	6.0
	1時間ぐらい	20.2	16.6	15.2	5.0
	1時間30分ぐらい	11.5	14.0	9.4	2.1
	2時間ぐらい	11.5	11.2	12.8	-1.3
	2時間30分ぐらい	5.4	8.8	6.2	-0.8
3時間以上	4.6	5.4	7.6	-3.0	
3時間以上	10.5	19.2	26.0	-15.5	

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
ふだん(月曜日から金曜日)、携帯電話や家にあるパソコンでインターネットやメールをしていますか。	携帯電話やパソコンがない、携帯電話やパソコンがインターネットにつながっていない	8.3	6.6	10.9	-2.6
	まったく、ほとんどしていない	16.3	16.7	17.1	-0.8
	週1、2日している	7.6	7.8	9.2	-1.6
	週3、4日している	10.0	10.4	8.3	1.7
	週5、6日している	11.6	9.4	8.1	3.5
	毎日している	46.0	48.7	45.8	0.2
まちがえた問題やよくわからなかった問題を、できるようにするまで勉強していますか。	している	28.5	13.4	10.4	18.1
	だいたいしている	49.0	46.2	36.3	12.7
	あまりしていない	19.0	30.9	38.8	-19.8
	していない	3.3	9.2	13.9	-10.6
これまで学習したことを使って新しい問題を工夫して解決していますか。	している	28.1	13.8	13.5	14.6
	だいたいしている	39.5	37.3	28.4	11.1
	あまりしていない	25.1	35.9	39.1	-14.0
	していない	7.2	12.6	18.5	-11.3
自分が考えたことをノートに工夫して書いていますか。	している	39.9	30.3	23.4	16.5
	だいたいしている	35.8	31.6	31.6	4.2
	あまりしていない	19.1	28.1	27.2	-8.1
	していない	4.8	9.5	17.3	-12.5
家庭で学習するときに、あなたが困っていることや悩んでいることで、あてはまるものをいくつかもえらんで、回答してください。	何をどのように勉強してよいかわからない	23.9	29.5	39.8	-15.9
	なぜ勉強しなければならないかわからない	3.4	7.4	9.8	-6.4
	他のことが気になって勉強できない	21.8	24.9	26.5	-4.7
	弟や妹などがじゃまをする	13.2	12.3	14.7	-1.5
	どう勉強してもわからない	5.6	12.9	23.1	-17.5
	どうしても好きになれない教科がある	39.7	50.5	48.4	-8.7
	勉強する場所がない	0.8	1.4	4.0	-3.2
	勉強を教えてくれる人がいない	5.2	5.4	9.4	-4.2
	困ったり、悩んでいることはない	40.5	31.6	26.1	14.4
大人になったときの夢や目標がありますか。	はっきりある	47.4	52.8	52.8	-5.4
	なんとなくある	38.9	34.6	30.8	8.1
	あまりない	8.9	7.2	8.9	0.0
	ない	4.6	5.1	7.1	-2.5
難しいことでも失敗を恐れずに挑戦していると思いますか。	そう思う	29.2	29.6	33.7	-4.5
	少しそう思う	46.3	45.5	41.5	4.8
	あまりそう思わない	19.1	18.7	16.3	2.8
	思わない	5.2	5.8	7.8	-2.6
自分にはよいところがあると思いますか。	そう思う	31.0	31.5	25.8	5.2
	少しそう思う	40.3	37.3	36.1	4.2
	あまりそう思わない	19.9	20.3	21.5	-1.6
	思わない	8.6	10.6	15.8	-7.2
どこで学校の宿題をやっていますか。	家	97.3	97.4	93.7	3.6
	学校	0.7	0.9	2.0	-1.3
	塾	1.0	1.2	2.5	-1.5
	その他	0.8	0.2	1.1	-0.3
今すんでいる地域の行事に参加していますか。	参加している	15.2	14.6	15.0	0.2
	時々参加している	34.8	35.2	24.7	10.1
	あまり参加していない	37.5	33.2	34.4	3.1
	参加したことがない	12.2	16.7	25.2	-13.0
授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか。	そう思う	44.0	27.3	23.1	20.9
	少しそう思う	41.5	51.2	41.7	-0.2
	あまりそう思わない	11.2	16.4	23.6	-12.4
	思わない	3.1	4.6	10.8	-7.7

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
一番好きな教科はなんですか。	国語	5.6	4.9	5.0	0.6
	数学(算数)	15.7	8.8	7.2	8.5
	理科	6.7	6.5	8.6	-1.9
	社会	10.1	8.1	10.2	-0.1
	体育	30.7	41.0	41.6	-10.9
	音楽	11.9	11.1	6.7	5.2
	美術	6.9	7.1	6.7	0.2
	技術	1.6	2.6	3.1	-1.5
	家庭科	4.9	4.5	6.1	-1.2
	英語	5.5	5.2	4.2	1.3
	一番好きな教科を選んだ一番近い理由はなんですか。	先生が好き	1.2	2.2	3.0
得意だと思う		45.9	48.1	42.5	3.4
成績がよい		4.2	3.7	4.6	-0.4
授業が楽しい		40.8	39.9	40.2	0.6
よくわかる		7.6	5.8	9.1	-1.5

⑦中学校2年生

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
学校が好きだ。	そう思う	44.6	41.8	37.6	7.0
	どちらかといえばそう思う	36.8	33.8	33.9	2.9
	どちらかといえばそう思わない	9.4	13.2	13.5	-4.1
	そう思わない	5.0	7.1	10.4	-5.4
	分からない	4.2	4.1	4.6	-0.4
勉強が好きだ。	そう思う	12.9	5.1	4.6	8.3
	どちらかといえばそう思う	30.8	21.7	17.5	13.3
	どちらかといえばそう思わない	32.6	38.2	35.1	-2.5
	そう思わない	19.7	31.2	38.4	-18.7
	分からない	4.1	3.9	4.5	-0.4
勉強は大切だ。	そう思う	74.4	66.6	59.7	14.7
	どちらかといえばそう思う	22.4	27.7	30.5	-8.1
	どちらかといえばそう思わない	1.6	2.9	4.7	-3.1
	そう思わない	0.5	0.7	3.3	-2.8
	分からない	1.1	2.1	1.8	-0.7
勉強は受験に関係なくても大切だ。	そう思う	57.9	49.9	46.1	11.8
	どちらかといえばそう思う	32.0	37.2	34.6	-2.6
	どちらかといえばそう思わない	6.1	7.0	8.8	-2.7
	そう思わない	2.4	2.9	6.7	-4.3
	分からない	1.5	3.1	3.7	-2.2
勉強すれば、自分はよい成績をとれる。	そう思う	42.5	37.4	32.7	9.8
	どちらかといえばそう思う	39.6	38.7	35.2	4.4
	どちらかといえばそう思わない	8.4	11.8	16.7	-8.3
	そう思わない	2.2	3.4	6.3	-4.1
	分からない	7.2	8.7	9.2	-2.0
勉強すれば、自分の受験に役立つ。	そう思う	84.2	80.2	69.7	14.5
	どちらかといえばそう思う	13.3	16.1	22.3	-9.0
	どちらかといえばそう思わない	0.7	1.9	3.3	-2.6
	そう思わない	0.2	0.6	2.2	-2.0
	分からない	1.5	1.2	2.5	-1.0
勉強すれば、自分の好きな仕事につくことに役立つ。	そう思う	59.8	58.4	57.2	2.6
	どちらかといえばそう思う	27.2	28.2	27.1	0.1
	どちらかといえばそう思わない	5.0	5.0	6.0	-1.0
	そう思わない	2.0	2.5	4.0	-2.0
	分からない	6.0	6.0	5.6	0.4
勉強すれば、自分は、分からないことでも自分の力で答えを見つけられるようになる。	そう思う	38.0	36.2	36.6	1.4
	どちらかといえばそう思う	42.4	41.9	36.4	6.0
	どちらかといえばそう思わない	10.2	12.2	13.0	-2.8
	そう思わない	2.5	3.4	4.9	-2.4
	分からない	6.9	6.4	9.1	-2.2
勉強すれば、自分のふだんの生活や社会に出て役立つ。	そう思う	58.3	51.9	51.6	6.7
	どちらかといえばそう思う	31.5	33.8	31.6	-0.1
	どちらかといえばそう思わない	5.2	8.2	8.7	-3.5
	そう思わない	2.0	2.1	3.5	-1.5
	分からない	3.0	4.0	4.6	-1.6
勉強すれば、家の人がほめてくれる。	そう思う	31.8	31.3	29.5	2.3
	どちらかといえばそう思う	30.6	31.3	28.4	2.2
	どちらかといえばそう思わない	15.1	17.2	14.8	0.3
	そう思わない	14.4	11.1	16.4	-2.0
	分からない	8.1	9.1	10.8	-2.7
勉強すれば、先生がほめてくれる。	そう思う	21.9	19.6	21.3	0.6
	どちらかといえばそう思う	33.9	31.5	30.4	3.5
	どちらかといえばそう思わない	17.5	21.6	16.2	1.3
	そう思わない	11.6	11.2	15.1	-3.5
	分からない	15.0	16.1	17.0	-2.0



質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
よい成績がとれるよう、勉強したい。	そう思う	60.2	51.7	46.5	13.7
	どちらかといえばそう思う	30.9	37.3	35.6	-4.7
	どちらかといえばそう思わない	5.2	6.7	8.7	-3.5
	そう思わない	2.2	1.9	6.3	-4.1
	分からない	1.5	2.2	2.8	-1.3
受験に役立つよう、勉強したい。	そう思う	71.5	65.0	57.2	14.3
	どちらかといえばそう思う	23.8	28.7	31.1	-7.3
	どちらかといえばそう思わない	2.9	3.7	5.6	-2.7
	そう思わない	0.9	0.7	4.4	-3.5
	分からない	0.9	1.9	1.6	-0.7
自分の好きな仕事につけるよう、勉強したい。	そう思う	61.5	56.6	52.6	8.9
	どちらかといえばそう思う	28.0	32.3	31.1	-3.1
	どちらかといえばそう思わない	5.2	5.7	8.5	-3.3
	そう思わない	1.6	1.4	4.3	-2.7
	分からない	3.6	4.0	3.6	0.0
分からないことでも自分の力で答えを見つけられるよう、勉強したい。	そう思う	44.6	38.0	38.1	6.5
	どちらかといえばそう思う	37.3	42.3	37.6	-0.3
	どちらかといえばそう思わない	13.0	13.0	13.8	-0.8
	そう思わない	3.0	3.5	7.0	-4.0
	分からない	2.1	3.2	3.6	-1.5
ふだんの生活や社会に出て役立つよう、勉強したい。	そう思う	53.8	46.3	40.7	13.1
	どちらかといえばそう思う	34.6	36.4	37.6	-3.0
	どちらかといえばそう思わない	7.6	10.7	12.1	-4.5
	そう思わない	2.1	3.0	6.0	-3.9
	分からない	1.9	3.6	3.6	-1.7
家の人にほめられるよう、勉強したい。	そう思う	23.5	24.6	24.1	-0.6
	どちらかといえばそう思う	24.1	24.8	23.6	0.5
	どちらかといえばそう思わない	20.8	21.1	21.9	-1.1
	そう思わない	26.7	23.1	24.2	2.5
	分からない	4.8	6.4	6.1	-1.3
先生にほめられるよう、勉強したい。	そう思う	18.5	18.2	19.6	-1.1
	どちらかといえばそう思う	24.6	25.6	24.9	-0.3
	どちらかといえばそう思わない	22.8	22.7	22.6	0.2
	そう思わない	27.9	25.7	24.5	3.4
	分からない	6.0	7.6	8.1	-2.1
学校での授業はどの程度分かりますか。	よく分かる	27.1	9.5	7.1	20.0
	だいたい分かる	60.7	54.1	34.4	26.3
	半分くらい分かる	11.0	29.7	38.6	-27.6
	分からないことが多い	1.1	6.1	15.5	-14.4
	ほとんど分からない	0.1	0.6	4.4	-4.3
学校の授業は楽しいですか。	とても楽しい	17.7	13.3	16.2	1.5
	楽しい	44.8	41.6	32.3	12.5
	どちらとも言えない	29.2	32.4	34.3	-5.1
	あまり楽しくない	5.2	6.4	8.0	-2.8
	楽しくない	3.1	6.2	8.7	-5.6
授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか。	その場で先生にたずねる	8.0	6.5	7.6	0.4
	授業が終わってから先生にたずねに行く	9.3	6.7	5.6	3.7
	友達にたずねる	39.7	44.8	39.7	0.0
	家の人にたずねる	11.6	10.2	9.7	1.9
	塾や家庭教師の先生にたずねる	10.8	12.6	11.1	-0.3
	自分で調べる	16.7	11.2	9.7	7.0
	そのままにしておく	3.8	8.0	16.6	-12.8

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
学校の授業時間以外に、1日にだいたいどのくらい勉強しますか。 〔※土曜日、日曜日は除いてください。塾や家庭教師の時間もふくめます。〕	3時間以上	5.6	2.6	3.2	2.4
	2時間以上、3時間より少ない	20.5	15.0	11.3	9.2
	1時間以上、2時間より少ない	34.7	33.2	27.2	7.5
	30分以上、1時間より少ない	22.7	25.9	24.4	-1.7
	30分より少ない	10.3	13.8	17.8	-7.5
	全く、または、ほとんどしない	6.3	9.5	16.1	-9.8
土曜日、日曜日には、合わせてどのくらい勉強しますか。 〔※塾や家庭教師の時間もふくめます。〕	6時間以上	3.5	1.1	1.8	1.7
	4時間以上、6時間より少ない	7.0	5.5	4.4	2.6
	2時間以上、4時間より少ない	25.1	19.5	15.6	9.5
	1時間以上、2時間より少ない	28.1	27.6	24.0	4.1
	1時間より少ない	22.6	27.2	29.0	-6.4
	全く、または、ほとんどしない	13.7	19.2	25.1	-11.4
ふだん家庭でしている勉強は、次のうちどれに近いですか。	宿題がなくてもほとんど毎日する	26.3	14.7	11.7	14.6
	宿題がないときでも時々する	46.5	45.1	37.7	8.8
	宿題があるときだけする	25.4	34.4	40.0	-14.6
	宿題があってもしないことが多い	1.7	5.6	10.2	-8.5
学習塾に通っていますか。 〔※ピアノや絵画・習字などのお稽古やスポーツは除きます。国語・数学・英語などの教科の勉強をする塾です。〕	通っている	50.8	37.9	34.9	15.9
	通っていない	49.0	62.1	64.4	-15.4
1日にどのくらい睡眠時間をとりますか。 〔※土曜日、日曜日は除いてください。〕	10時間以上	2.1	3.7	5.6	-3.5
	9時間以上、10時間より少ない	7.8	8.9	9.2	-1.4
	8時間以上、9時間より少ない	26.2	26.4	22.0	4.2
	7時間以上、8時間より少ない	36.6	31.0	28.4	8.2
	6時間以上、7時間より少ない	20.2	22.3	23.1	-2.9
	6時間より少ない	7.0	7.4	11.6	-4.6
学校に行く前に朝食をとりますか。	必ずとる	84.4	73.6	63.6	20.8
	たいていとる	10.9	17.6	20.7	-9.8
	とらないことが多い	3.0	6.0	9.3	-6.3
	全く、または、ほとんどとらない	1.6	2.7	6.3	-4.7
国語の勉強は好きですか。	好きだ	24.6	22.9	19.8	4.8
	どちらかといえば好きだ	39.1	40.1	37.9	1.2
	どちらかといえば好きではない	24.6	26.7	26.0	-1.4
	好きではない	11.6	10.2	16.2	-4.6
1か月に、何冊くらい本(マンガ・雑誌を除く)を読みますか。	ほとんど読まない	31.1	39.3	46.8	-15.7
	1冊程度	23.8	21.6	20.9	2.9
	2～3冊	25.8	23.7	18.6	7.2
	4～10冊	13.1	11.0	9.7	3.4
	11～15冊	2.5	1.7	1.4	1.1
	16冊以上	3.7	2.7	2.5	1.2
わからない言葉があるときは国語辞典(電子辞書をふくみます)を使いますか。	よく使う	23.0	17.8	11.5	11.5
	どちらかといえばよく使う	33.9	27.8	25.7	8.2
	どちらかといえば使わない	26.3	29.4	29.6	-3.3
	使わない	16.8	24.9	33.2	-16.4
日常生活の中で、自分の思いや考えを積極的に話していますか。	そうしている	31.5	26.9	24.4	7.1
	どちらかといえばそうしている	40.3	42.1	34.9	5.4
	どちらかといえばそうしていない	20.8	21.4	25.2	-4.4
	そうしていない	7.3	9.4	15.5	-8.2
国語の勉強をしたことで、生活の中で役に立つと感じることはありますか。	ある	53.6	45.8	42.0	11.6
	どちらかといえばある	35.9	41.3	39.2	-3.3
	どちらかといえばない	7.3	8.2	11.0	-3.7
	ない	3.1	4.7	7.8	-4.7
社会の勉強は好きですか。	好きだ	31.3	28.3	24.5	6.8
	どちらかといえば好きだ	32.2	28.4	28.8	3.4
	どちらかといえば好きではない	22.1	23.6	25.3	-3.2
	好きではない	14.4	19.7	21.3	-6.9

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
わからない地名に出会ったら、自分で地図帳などを使って調べますか。	調べる	17.5	14.8	13.8	3.7
	どちらかといえば調べる	26.7	24.3	23.9	2.8
	どちらかといえば調べない	28.5	29.1	25.8	2.7
	調べない	27.3	31.8	36.6	-9.3
歴史上の人物や出来事をつかっている本を読むことは好きですか。	好きだ	35.1	32.0	27.5	7.6
	どちらかといえば好きだ	27.9	26.6	24.0	3.9
	どちらかといえば好きではない	20.6	19.6	22.3	-1.7
	好きではない	16.5	21.8	26.1	-9.6
社会の勉強をしたことによって、新聞やニュースに関心をもつようになりましたか。	関心をもつようになった	27.7	22.1	17.6	10.1
	どちらかといえば関心をもつようになった	39.3	35.3	33.6	5.7
	どちらかといえば関心はない	19.1	22.4	24.0	-4.9
	関心はない	13.9	20.1	24.8	-10.9
社会の勉強をしたことで、生活の中で役に立つと感じることはありますか。	ある	35.3	30.9	28.2	7.1
	どちらかといえばある	36.9	34.8	32.4	4.5
	どちらかといえばない	18.0	19.6	19.7	-1.7
	ない	9.8	14.6	19.7	-9.9
数学の勉強は好きですか。	好きだ	35.7	19.3	15.3	20.4
	どちらかといえば好きだ	30.4	29.9	26.2	4.2
	どちらかといえば好きではない	19.9	24.4	27.8	-7.9
	好きではない	13.9	26.3	30.7	-16.8
数学の時間に、いろいろな考え方を発表し合うことは好きですか。	好きだ	22.3	12.2	11.2	11.1
	どちらかといえば好きだ	31.4	26.1	19.9	11.5
	どちらかといえば好きではない	29.3	35.0	33.3	-4.0
	好きではない	16.9	26.7	35.5	-18.6
問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしていますか。	考えようとしている	21.6	12.5	10.5	11.1
	どちらかといえば考えようとしている	35.7	30.7	25.3	10.4
	どちらかといえば考えようとしていない	29.2	32.5	32.4	-3.2
	考えようとしていない	13.4	24.2	31.7	-18.3
問題が解けなかったとき、なぜ解けなかったかをふり返って考えようとしていますか。	考えようとしている	42.0	26.3	14.2	27.8
	どちらかといえば考えようとしている	38.4	40.1	36.6	1.8
	どちらかといえば考えようとしていない	13.5	21.1	24.7	-11.2
	考えようとしていない	6.0	12.5	24.5	-18.5
数学の勉強をしたことで、生活の中で役に立つと感じることはありますか。	ある	56.9	50.5	42.3	14.6
	どちらかといえばある	29.6	31.5	35.0	-5.4
	どちらかといえばない	8.9	10.0	11.3	-2.4
	ない	4.6	7.9	11.2	-6.6
理科の勉強は好きですか。	好きだ	32.2	26.2	25.0	7.2
	どちらかといえば好きだ	35.3	34.4	35.5	-0.2
	どちらかといえば好きではない	21.2	23.4	21.9	-0.7
	好きではない	11.3	16.0	17.5	-6.2
理科の勉強で、実験や観察をすることは好きですか。	好きだ	55.1	54.2	54.3	0.8
	どちらかといえば好きだ	30.0	27.2	28.3	1.7
	どちらかといえば好きではない	9.4	10.7	9.3	0.1
	好きではない	5.6	7.7	8.2	-2.6
理科の勉強で、分からないことや興味・関心をもったことについて自分から調べようとしていますか。	調べようとしている	19.7	12.6	12.7	7.0
	どちらかといえば調べようとしている	35.6	31.0	26.7	8.9
	どちらかといえば調べようとしていない	29.6	35.3	31.8	-2.2
	調べようとしていない	15.1	20.9	28.8	-13.7
自然や理科についての読み物や図かん、テレビ番組などをよく見えていますか。	よく見ている	18.4	17.2	20.9	-2.5
	どちらかといえばよく見えている	23.3	24.1	24.3	-1.0
	どちらかといえば見えていない	32.5	31.5	24.0	8.5
	見えていない	25.9	27.2	30.8	-4.9
理科の勉強をしたことで、生活の中で役に立つと感じることはありますか。	ある	27.5	22.9	22.3	5.2
	どちらかといえばある	35.2	31.8	30.1	5.1
	どちらかといえばない	25.3	27.3	24.9	0.4
	ない	12.0	17.8	22.8	-10.8

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
英語の勉強は好きですか。	好きだ	43.3	30.5	21.2	22.1
	どちらかといえば好きだ	29.9	30.4	26.2	3.7
	どちらかといえば好きではない	15.8	21.9	25.2	-9.4
	好きではない	11.1	17.1	27.4	-16.3
テレビやラジオで英語番組を見たり聞いたりするなど、家庭で英語の勉強をすることはありますか。	ある	30.9	23.1	15.5	15.4
	どちらかといえばある	24.5	24.2	20.9	3.6
	どちらかといえばない	23.6	25.8	25.1	-1.5
	ない	20.9	26.8	38.4	-17.5
英語の辞書(電子辞書をふくみます)を使いますか。	よく使う	26.5	15.7	10.3	16.2
	どちらかといえばよく使う	24.0	19.7	14.5	9.5
	どちらかといえばあまり使わない	18.5	19.8	19.4	-0.9
	あまり使わない	31.0	44.8	55.8	-24.8
学校の廊下で、外国人講師の先生に英語で話しかけられたら、あなたはどうしますか。	積極的に英語で会話しようとする	20.2	15.0	11.1	9.1
	なんとか英語で会話しようとする	67.1	66.1	57.1	10.0
	日本語で会話しようとする	8.3	10.8	19.4	-11.1
	黙ってしまう	4.3	8.1	12.3	-8.0
英語の勉強をしたことで、生活の中で役に立つと感じることはありますか。	ある	58.8	53.6	43.4	15.4
	どちらかといえばある	26.7	28.8	29.1	-2.4
	どちらかといえばない	9.0	9.2	12.6	-3.6
	ない	5.4	8.4	14.7	-9.3
朝と夜、歯みがきをしていますか。	している	89.1	88.5	82.7	6.4
	朝だけ	3.0	4.2	7.1	-4.1
	夜だけ	7.6	6.9	9.4	-1.8
	していない	0.3	0.4	0.7	-0.4
学校の給食は、どれくらい食べていますか。	いつも残さず食べている	60.5	54.5	53.4	7.1
	だいたい残さず食べている	31.6	35.2	34.4	-2.8
	残すことが多い	5.7	7.0	8.6	-2.9
	ほとんど毎日残している	2.2	3.4	3.5	-1.3
ふだん(月曜日から金曜日)、学校に登校する日には、何時に起きますか。	6時より早い	9.8	9.4	9.7	0.1
	6時ぐらい	17.0	16.2	14.7	2.3
	6時30分ごろ	26.3	25.2	22.6	3.7
	7時ぐらい	38.3	37.5	39.1	-0.8
	7時30分ごろ	6.6	8.5	9.0	-2.4
	7時30分よりおそい	2.0	3.0	4.6	-2.6
ふだん(土曜日と日曜日)、学校に登校しない日には、何時に起きますか。	6時より早い	6.5	6.2	8.3	-1.8
	6時ぐらい	7.6	6.5	6.6	1.0
	6時30分ごろ	5.5	6.2	4.9	0.6
	7時ぐらい	13.7	12.6	11.9	1.8
	7時30分ごろ	8.2	9.7	6.8	1.4
	8時ぐらい	23.3	21.2	20.6	2.7
	9時ぐらい	20.0	18.3	20.2	-0.2
	10時ぐらい	7.9	9.4	8.6	-0.7
	10時よりおそい	7.3	9.9	12.1	-4.8
ふだん(日曜日から木曜日)、学校に登校する日の前日には、何時に寝ますか。	9時より早い	0.9	1.2	2.9	-2.0
	9時ぐらい	3.1	3.4	3.6	-0.5
	9時30分ごろ	3.6	3.1	4.5	-0.9
	10時ぐらい	14.4	13.0	11.5	2.9
	10時30分ごろ	17.1	17.7	11.4	5.7
	11時ぐらい	24.5	21.2	20.3	4.2
	11時30分ごろ	13.4	14.1	14.1	-0.7
	12時ぐらい	13.4	14.7	13.6	-0.2
	12時よりおそい	9.7	11.6	17.9	-8.2

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
ふだん(金曜日と土曜日)、学校に登校しない日の前日には、何時に寝ますか。	9時より早い	0.5	1.4	2.4	-1.9
	9時ぐらい	2.1	2.1	2.2	-0.1
	9時30分ごろ	2.7	1.7	1.7	1.0
	10時ぐらい	9.2	6.1	6.4	2.8
	10時30分ごろ	10.9	10.0	7.6	3.3
	11時ぐらい	22.8	21.1	16.0	6.8
	11時30分ごろ	15.4	14.8	11.7	3.7
	12時ぐらい	17.1	18.3	18.5	-1.4
	12時よりおそい	19.1	24.2	33.4	-14.3
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にテレビやビデオ・DVDをどれくらい見ますか。	まったく、または、ほとんど見ない	5.4	5.4	5.8	-0.4
	30分くらい	10.7	7.1	7.3	3.4
	1時間くらい	17.2	13.3	12.3	4.9
	1時間30分くらい	13.9	13.5	7.9	6.0
	2時間くらい	19.7	18.7	18.5	1.2
	2時間30分くらい	8.8	9.9	8.3	0.5
	3時間くらい	8.0	11.8	10.0	-2.0
	3時間以上	16.3	20.2	29.8	-13.5
ふだん(月曜日から金曜日)、1日にテレビゲーム(携帯ゲーム、その他)をどれくらいしますか。	まったく、または、ほとんどしない	21.5	16.6	12.9	8.6
	30分くらい	15.2	11.1	9.7	5.5
	1時間くらい	15.9	11.7	12.2	3.7
	1時間30分くらい	10.1	11.2	9.8	0.3
	2時間くらい	14.2	15.1	11.3	2.9
	2時間30分くらい	5.6	8.0	9.0	-3.4
	3時間くらい	5.8	8.0	7.5	-1.7
	3時間以上	11.8	18.3	27.6	-15.8
ふだん(月曜日から金曜日)、携帯電話や家にあるパソコンでインターネットやメールをしていますか。	携帯電話やパソコンがない、携帯電話やパソコンがインターネットにつながっていない	5.3	4.0	5.6	-0.3
	まったく、ほとんどしていない	11.3	11.3	12.8	-1.5
	週1、2日している	7.7	7.5	7.4	0.3
	週3、4日している	9.4	8.4	7.3	2.1
	週5、6日している	10.6	8.4	8.0	2.6
	毎日している	55.8	60.5	58.7	-2.9
	していない	20.3	8.4	5.6	14.7
まちがえた問題やよくわからなかった問題を、できるようにするまで勉強していますか。	だいたいしている	50.7	42.5	30.9	19.8
	あまりしていない	23.2	38.2	41.6	-18.4
	していない	5.6	11.0	21.8	-16.2
	している	19.5	7.7	5.1	14.4
これまで学習したことを使って新しい問題を工夫して解決していますか。	だいたいしている	39.1	30.4	21.6	17.5
	あまりしていない	30.3	40.1	40.6	-10.3
	していない	11.1	21.7	32.5	-21.4
	している	31.1	22.3	16.2	14.9
自分が考えたことをノートに工夫して書いていますか。	だいたいしている	32.9	31.0	26.7	6.2
	あまりしていない	25.5	29.6	32.3	-6.8
	していない	10.3	17.0	24.7	-14.4
	している	31.1	22.3	16.2	14.9
家庭で学習するときに、あなたが困っていることや悩んでいることで、あてはまるものをいくつかもえらんで、回答してください。	何をどのように勉強してよいかわからない	38.4	50.9	56.3	-17.9
	なぜ勉強しなければならないかわからない	8.8	10.7	14.0	-5.2
	他のことが気になって勉強できない	30.6	34.9	36.1	-5.5
	弟や妹などがじゃまをする	11.0	11.6	11.4	-0.4
	どう勉強してもわからない	11.2	24.1	35.5	-24.3
	どうしても好きになれない教科がある	52.6	63.1	61.9	-9.3
	勉強する場所がない	3.0	3.4	4.0	-1.0
	勉強を教えてくれる人がいない	6.5	9.7	12.2	-5.7
	困ったり、悩んでいることはない	26.0	17.7	16.2	9.8

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
大人になったときの夢や目標がありますか。	はっきりある	28.8	32.7	34.9	-6.1
	なんとなくある	42.3	39.5	40.1	2.2
	あまりない	16.4	17.2	12.8	3.6
	ない	12.5	10.6	11.8	0.7
難しいことでも失敗を恐れずに挑戦していると思いますか。	そう思う	21.9	25.3	24.3	-2.4
	少しそう思う	44.7	42.4	40.9	3.8
	あまりそう思わない	25.5	24.3	22.1	3.4
	思わない	7.9	7.7	12.4	-4.5
自分にはよいところがあると思いますか。	そう思う	24.3	22.3	23.0	1.3
	少しそう思う	39.5	35.8	30.5	9.0
	あまりそう思わない	23.3	26.9	25.2	-1.9
	思わない	12.9	14.8	21.3	-8.4
どこで学校の宿題をやっていますか。	家	94.8	93.8	88.9	5.9
	学校	2.5	2.6	4.1	-1.6
	塾	1.9	2.7	4.1	-2.2
	その他	0.8	0.9	2.6	-1.8
今すんでいる地域の行事に参加していますか。	参加している	8.7	9.6	10.0	-1.3
	時々参加している	29.6	27.7	23.5	6.1
	あまり参加していない	47.2	42.3	39.0	8.2
	参加したことがない	14.5	20.3	27.4	-12.9
授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか。	そう思う	33.7	28.3	21.1	12.6
	少しそう思う	43.7	44.3	37.6	6.1
	あまりそう思わない	17.6	19.5	24.3	-6.7
	思わない	4.9	7.5	16.8	-11.9
一番好きな教科はなんですか。	国語	5.3	6.0	5.5	-0.2
	数学	13.2	6.2	5.3	7.9
	理科	7.4	7.6	5.4	2.0
	社会	10.3	9.6	7.2	3.1
	体育	28.2	35.5	41.3	-13.1
	音楽	10.4	8.0	11.4	-1.0
	美術	6.4	9.0	10.3	-3.9
	技術	2.3	3.9	4.6	-2.3
	家庭科	2.0	3.5	3.1	-1.1
	英語	14.2	10.2	4.9	9.3
一番好きな教科を選んだ一番近い理由はなんですか。	先生が好き	4.7	5.6	6.0	-1.3
	得意だと思う	39.6	40.3	39.4	0.2
	成績がよい	6.7	4.6	3.1	3.6
	授業が楽しい	39.2	40.1	42.9	-3.7
	よくわかる	9.6	8.4	7.9	1.7

㊤中学校3年生

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
学校が好きだ。	そう思う	39.8	34.8	35.9	3.9
	どちらかといえばそう思う	39.5	40.2	34.6	4.9
	どちらかといえばそう思わない	9.9	11.7	14.3	-4.4
	そう思わない	7.0	9.3	9.4	-2.4
	分からない	3.8	3.9	5.8	-2.0
勉強が好きだ。	そう思う	12.8	5.3	3.9	8.9
	どちらかといえばそう思う	29.4	18.9	14.0	15.4
	どちらかといえばそう思わない	30.7	39.3	34.5	-3.8
	そう思わない	23.0	32.4	42.3	-19.3
	分からない	4.2	4.2	5.2	-1.0
勉強は大切だ。	そう思う	75.6	70.3	60.3	15.3
	どちらかといえばそう思う	21.4	25.4	31.8	-10.4
	どちらかといえばそう思わない	1.5	2.7	3.4	-1.9
	そう思わない	0.8	1.3	2.2	-1.4
	分からない	0.6	0.3	2.3	-1.7
勉強は受験に関係なくても大切だ。	そう思う	55.5	51.1	44.8	10.7
	どちらかといえばそう思う	33.4	36.8	35.5	-2.1
	どちらかといえばそう思わない	5.7	7.0	9.1	-3.4
	そう思わない	3.2	3.2	5.9	-2.7
	分からない	2.3	1.8	4.8	-2.5
勉強すれば、自分はよい成績をとれる。	そう思う	43.9	34.8	29.6	14.3
	どちらかといえばそう思う	40.9	39.1	37.9	3.0
	どちらかといえばそう思わない	6.5	11.1	15.4	-8.9
	そう思わない	2.1	4.3	6.9	-4.8
	分からない	6.6	10.7	10.2	-3.6
勉強すれば、自分の受験に役立つ。	そう思う	86.7	80.4	73.4	13.3
	どちらかといえばそう思う	11.7	16.7	20.0	-8.3
	どちらかといえばそう思わない	0.3	0.8	2.8	-2.5
	そう思わない	0.2	0.5	1.4	-1.2
	分からない	0.9	1.5	2.4	-1.5
勉強すれば、自分の好きな仕事につくことに役立つ。	そう思う	58.8	52.9	49.1	9.7
	どちらかといえばそう思う	28.4	29.0	29.6	-1.2
	どちらかといえばそう思わない	4.6	7.7	8.3	-3.7
	そう思わない	1.8	2.8	3.9	-2.1
	分からない	6.3	7.6	9.1	-2.8
勉強すれば、自分は、分からないことでも自分の力で答えを見つけられるようになる。	そう思う	34.7	29.8	31.1	3.6
	どちらかといえばそう思う	43.2	41.0	35.5	7.7
	どちらかといえばそう思わない	11.3	15.4	17.7	-6.4
	そう思わない	2.6	4.0	5.2	-2.6
	分からない	8.2	9.7	10.4	-2.2
勉強すれば、自分のふだんの生活や社会に出て役立つ。	そう思う	51.1	44.4	42.4	8.7
	どちらかといえばそう思う	34.3	39.3	35.6	-1.3
	どちらかといえばそう思わない	8.4	8.6	10.7	-2.3
	そう思わない	2.2	2.7	4.3	-2.1
	分からない	4.0	5.0	7.0	-3.0
勉強すれば、家の人がほめてくれる。	そう思う	30.3	31.7	30.8	-0.5
	どちらかといえばそう思う	32.4	29.6	29.3	3.1
	どちらかといえばそう思わない	15.5	16.6	14.7	0.8
	そう思わない	14.1	13.5	15.0	-0.9
	分からない	7.7	8.6	10.2	-2.5
勉強すれば、先生がほめてくれる。	そう思う	24.0	20.8	24.1	-0.1
	どちらかといえばそう思う	34.2	30.2	30.3	3.9
	どちらかといえばそう思わない	17.0	19.8	17.8	-0.8
	そう思わない	11.4	12.6	11.5	-0.1
	分からない	13.3	16.6	16.2	-2.9

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
よい成績がとれるよう、勉強したい。	そう思う	65.5	59.1	51.6	13.9
	どちらかといえばそう思う	26.7	30.8	34.9	-8.2
	どちらかといえばそう思わない	4.2	6.1	7.1	-2.9
	そう思わない	1.8	2.6	3.6	-1.8
	分からない	1.7	1.5	2.6	-0.9
受験に役立つよう、勉強したい。	そう思う	78.0	72.6	64.7	13.3
	どちらかといえばそう思う	18.3	22.1	27.1	-8.8
	どちらかといえばそう思わない	1.9	3.0	4.0	-2.1
	そう思わない	0.9	1.2	2.1	-1.2
	分からない	0.9	1.1	2.2	-1.3
自分の好きな仕事につけるよう、勉強したい。	そう思う	61.1	55.3	51.5	9.6
	どちらかといえばそう思う	27.9	30.9	31.8	-3.9
	どちらかといえばそう思わない	5.6	7.3	7.5	-1.9
	そう思わない	1.6	3.1	4.4	-2.8
	分からない	3.6	3.4	4.7	-1.1
分からないことでも自分の力で答えを見つけられるよう、勉強したい。	そう思う	44.5	36.6	37.9	6.6
	どちらかといえばそう思う	37.9	38.9	34.9	3.0
	どちらかといえばそう思わない	10.9	16.7	15.2	-4.3
	そう思わない	3.9	4.7	6.3	-2.4
	分からない	2.8	3.1	5.7	-2.9
ふだんの生活や社会に出て役立つよう、勉強したい。	そう思う	49.4	43.7	39.9	9.5
	どちらかといえばそう思う	37.3	35.6	37.1	0.2
	どちらかといえばそう思わない	7.5	13.0	12.4	-4.9
	そう思わない	3.4	5.0	5.2	-1.8
	分からない	2.3	2.7	5.3	-3.0
家の人にほめられるよう、勉強したい。	そう思う	23.6	23.8	25.3	-1.7
	どちらかといえばそう思う	23.3	20.2	21.9	1.4
	どちらかといえばそう思わない	20.5	21.3	20.7	-0.2
	そう思わない	28.8	29.7	25.6	3.2
	分からない	3.6	5.0	6.5	-2.9
先生にほめられるよう、勉強したい。	そう思う	19.6	19.0	20.9	-1.3
	どちらかといえばそう思う	23.6	21.7	22.7	0.9
	どちらかといえばそう思わない	21.7	22.7	22.5	-0.8
	そう思わない	30.2	30.1	25.7	4.5
	分からない	4.6	6.2	7.5	-2.9
学校での授業はどの程度分かりますか。	よく分かる	25.5	5.9	5.3	20.2
	だいたい分かる	59.9	52.2	28.8	31.1
	半分くらい分かる	13.0	32.9	39.3	-26.3
	分からないことが多い	1.4	8.1	20.8	-19.4
	ほとんど分からない	0.1	0.8	5.8	-5.7
学校の授業は楽しいですか。	とても楽しい	13.6	10.0	10.9	2.7
	楽しい	43.5	36.8	32.7	10.8
	どちらとも言えない	32.5	40.4	39.5	-7.0
	あまり楽しくない	5.7	6.9	8.7	-3.0
	楽しくない	4.5	5.9	8.1	-3.6
授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか。	その場で先生にたずねる	8.8	5.8	7.9	0.9
	授業が終わってから先生にたずねに行く	13.5	8.1	4.8	8.7
	友だちにたずねる	35.7	42.6	38.3	-2.6
	家の人にたずねる	6.0	5.3	5.5	0.5
	塾や家庭教師の先生にたずねる	16.3	19.0	16.0	0.3
	自分で調べる	16.0	10.7	8.5	7.5
	そのままにしておく	3.7	8.5	18.7	-15.0



質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
学校の授業時間以外に、1日にだいたいどのくらい勉強しますか。 〔※土曜日、日曜日は除いてください。塾や家庭教師の時間もふくめます。〕	3時間以上	8.6	5.1	5.0	3.6
	2時間以上、3時間より少ない	30.3	21.1	16.8	13.5
	1時間以上、2時間より少ない	31.7	33.5	27.5	4.2
	30分以上、1時間より少ない	14.9	18.9	18.3	-3.4
	30分より少ない	7.7	10.3	14.3	-6.6
	全く、または、ほとんどしない	6.9	11.2	18.0	-11.1
土曜日、日曜日には、合わせてどのくらい勉強しますか。 〔※塾や家庭教師の時間もふくめます。〕	6時間以上	5.2	2.2	2.6	2.6
	4時間以上、6時間より少ない	9.9	4.5	4.5	5.4
	2時間以上、4時間より少ない	30.1	23.2	17.5	12.6
	1時間以上、2時間より少ない	22.7	25.4	19.7	3.0
	1時間より少ない	17.6	21.9	24.8	-7.2
	全く、または、ほとんどしない	14.5	22.9	30.8	-16.3
ふだん家庭でしている勉強は、次のうちどれに近いですか。	宿題がなくてもほとんど毎日する	27.3	15.9	13.7	13.6
	宿題がないときでも時々する	45.5	42.4	36.3	9.2
	宿題があるときだけする	25.2	38.1	39.1	-13.9
	宿題があってもしないことが多い	1.8	3.5	10.6	-8.8
学習塾に通っていますか。 〔※ピアノや絵画・習字などのお稽古やスポーツは除きます。国語・数学・英語などの教科の勉強をする塾です。〕	通っている	67.4	58.6	45.3	22.1
	通っていない	32.4	41.2	54.6	-22.2
1日にどのくらい睡眠時間をとりますか。 〔※土曜日、日曜日は除いてください。〕	10時間以上	1.0	1.3	2.8	-1.8
	9時間以上、10時間より少ない	3.7	4.6	6.5	-2.8
	8時間以上、9時間より少ない	17.6	17.0	18.7	-1.1
	7時間以上、8時間より少ない	38.5	34.4	31.5	7.0
	6時間以上、7時間より少ない	30.4	30.1	26.9	3.5
	6時間より少ない	8.8	12.6	13.5	-4.7
学校に行く前に朝食をとりますか。	必ずとる	85.1	74.9	64.6	20.5
	たいていとる	10.7	15.7	20.9	-10.2
	とらないことが多い	2.9	5.1	9.0	-6.1
	全く、または、ほとんどとらない	1.3	4.3	5.5	-4.2
国語の勉強は好きですか。	好きだ	24.4	23.1	18.0	6.4
	どちらかといえば好きだ	40.1	37.1	42.3	-2.2
	どちらかといえば好きではない	24.5	25.6	24.2	0.3
	好きではない	10.9	14.2	15.5	-4.6
1か月に、何冊くらい本(マンガ・雑誌を除く)を読みますか。	ほとんど読まない	33.1	42.1	49.1	-16.0
	1冊程度	27.4	23.5	23.0	4.4
	2～3冊	24.0	20.2	17.1	6.9
	4～10冊	10.5	9.6	7.5	3.0
	11～15冊	1.9	1.9	1.4	0.5
	16冊以上	3.0	2.6	1.8	1.2
わからない言葉があるときは国語辞典(電子辞書をふくみます)を使いますか。	よく使う	23.3	15.9	12.0	11.3
	どちらかといえばよく使う	32.3	27.7	23.9	8.4
	どちらかといえば使わない	25.3	30.6	28.1	-2.8
	使わない	19.1	25.8	36.0	-16.9
日常生活の中で、自分の思いや考えを積極的に話していますか。	そうしている	32.0	29.1	27.2	4.8
	どちらかといえばそうしている	39.6	34.5	33.8	5.8
	どちらかといえばそうしていない	20.4	25.1	23.7	-3.3
	そうしていない	8.0	11.2	15.3	-7.3
国語の勉強をしたことで、生活の中で役に立つと感じることはありますか。	ある	48.7	46.8	41.3	7.4
	どちらかといえばある	36.9	36.8	38.5	-1.6
	どちらかといえばない	9.6	10.0	12.0	-2.4
	ない	4.7	6.3	8.0	-3.3

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
社会の勉強は好きですか。	好きだ	35.3	24.7	22.4	12.9
	どちらかといえば好きだ	31.4	30.9	28.3	3.1
	どちらかといえば好きではない	19.6	23.6	28.5	-8.9
	好きではない	13.6	20.8	20.7	-7.1
わからない地名に出会ったら、自分で地図帳などを使って調べますか。	調べる	15.7	12.7	13.7	2.0
	どちらかといえば調べる	25.4	23.2	20.1	5.3
	どちらかといえば調べない	28.5	28.7	27.9	0.6
	調べない	30.3	35.4	38.4	-8.1
歴史上の人物や出来事をつかっている本を読むことは好きですか。	好きだ	31.0	26.7	22.1	8.9
	どちらかといえば好きだ	30.4	24.7	25.6	4.8
	どちらかといえば好きではない	20.7	22.1	23.4	-2.7
	好きではない	17.9	26.5	28.9	-11.0
社会の勉強をしたことによって、新聞やニュースに関心をもつようになりましたか。	関心をもつようになった	29.0	19.6	17.4	11.6
	どちらかといえば関心をもつようになった	38.2	35.8	32.9	5.3
	どちらかといえば関心はない	19.6	24.2	25.8	-6.2
	関心はない	13.2	20.5	23.8	-10.6
社会の勉強をしたことで、生活の中で役に立つと感じることはありますか。	ある	37.6	28.2	26.0	11.6
	どちらかといえばある	34.6	35.5	34.4	0.2
	どちらかといえばない	17.9	22.0	21.4	-3.5
	ない	9.8	14.2	18.1	-8.3
数学の勉強は好きですか。	好きだ	38.1	27.3	18.6	19.5
	どちらかといえば好きだ	29.4	25.4	26.5	2.9
	どちらかといえば好きではない	19.1	24.3	25.8	-6.7
	好きではない	13.3	23.1	29.1	-15.8
数学の時間に、いろいろな考え方を発表し合うことは好きですか。	好きだ	20.7	11.5	9.8	10.9
	どちらかといえば好きだ	31.1	25.9	19.8	11.3
	どちらかといえば好きではない	29.2	33.5	33.1	-3.9
	好きではない	19.0	29.1	37.3	-18.3
問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしていますか。	考えようとしている	19.9	12.7	9.6	10.3
	どちらかといえば考えようとしている	34.2	27.3	20.9	13.3
	どちらかといえば考えようとしていない	28.1	32.5	33.5	-5.4
	考えようとしていない	17.7	27.5	36.1	-18.4
問題が解けなかったとき、なぜ解けなかったかをふり返って考えようとしていますか。	考えようとしている	46.8	30.8	19.5	27.3
	どちらかといえば考えようとしている	37.6	40.8	36.1	1.5
	どちらかといえば考えようとしていない	10.3	19.2	23.2	-12.9
	考えようとしていない	5.2	9.3	21.1	-15.9
数学の勉強をしたことで、生活の中で役に立つと感じることはありますか。	ある	47.7	44.0	39.0	8.7
	どちらかといえばある	33.4	32.3	33.3	0.1
	どちらかといえばない	11.2	14.2	14.7	-3.5
	ない	7.6	9.6	12.9	-5.3
理科の勉強は好きですか。	好きだ	33.6	23.8	23.2	10.4
	どちらかといえば好きだ	32.0	33.2	34.1	-2.1
	どちらかといえば好きではない	20.9	22.4	24.4	-3.5
	好きではない	13.4	20.6	18.2	-4.8
理科の勉強で、実験や観察をすることは好きですか。	好きだ	50.3	45.9	47.5	2.8
	どちらかといえば好きだ	29.7	32.1	31.6	-1.9
	どちらかといえば好きではない	11.6	12.4	11.1	0.5
	好きではない	8.3	9.6	9.8	-1.5
理科の勉強で、分からないことや興味・関心をもったことについて自分から調べようとしていますか。	調べようとしている	20.5	11.9	11.4	9.1
	どちらかといえば調べようとしている	32.4	27.4	25.0	7.4
	どちらかといえば調べようとしていない	29.8	37.4	35.1	-5.3
	調べようとしていない	17.3	23.3	28.5	-11.2

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
自然や理科についての読み物や図かん、テレビ番組などをよく見えていますか。	よく見ている	17.6	17.5	18.0	-0.4
	どちらかといえばよく見ている	23.3	22.1	24.3	-1.0
	どちらかといえば見ていない	30.6	29.6	26.9	3.7
	見ていない	28.5	30.8	30.8	-2.3
理科の勉強をしたことで、生活の中で役に立つと感じることはありますか。	ある	27.9	20.1	21.7	6.2
	どちらかといえばある	33.9	31.2	27.7	6.2
	どちらかといえばない	24.4	29.1	27.5	-3.1
	ない	13.7	19.6	23.0	-9.3
英語の勉強は好きですか。	好きだ	38.8	21.1	15.8	23.0
	どちらかといえば好きだ	29.0	28.3	22.5	6.5
	どちらかといえば好きではない	18.7	25.2	26.0	-7.3
	好きではない	13.4	25.4	35.7	-22.3
テレビやラジオで英語番組を見たり聞いたりするなど、家庭で英語の勉強をすることはありますか。	ある	27.5	16.6	14.6	12.9
	どちらかといえばある	25.2	27.0	19.0	6.2
	どちらかといえばない	23.7	23.1	25.7	-2.0
	ない	23.5	33.3	40.6	-17.1
英語の辞書(電子辞書をふくみます)を使いますか。	よく使う	25.7	16.2	10.4	15.3
	どちらかといえばよく使う	23.8	19.7	14.2	9.6
	どちらかといえばあまり使わない	19.4	21.3	20.5	-1.1
	あまり使わない	31.0	42.6	54.8	-23.8
学校の廊下で、外国人講師の先生に英語で話しかけられたら、あなたはどうしますか。	積極的に英語で会話しようとする	19.4	12.0	8.8	10.6
	なんとか英語で会話しようとする	69.3	70.2	60.0	9.3
	日本語で会話しようとする	6.3	9.0	16.6	-10.3
	黙ってしまう	4.9	8.8	14.5	-9.6
英語の勉強をしたことで、生活の中で役に立つと感じることはありますか。	ある	55.5	45.7	39.1	16.4
	どちらかといえばある	25.7	30.2	29.0	-3.3
	どちらかといえばない	11.1	13.5	15.2	-4.1
	ない	7.5	10.4	16.6	-9.1
朝と夜、歯みがきをしていますか。	している	89.8	88.7	81.7	8.1
	朝だけ	2.8	4.6	7.0	-4.2
	夜だけ	7.0	5.9	10.3	-3.3
	していない	0.3	0.5	0.6	-0.3
学校の給食は、どれくらい食べていますか。	いつも残さず食べている	58.8	55.9	54.4	4.4
	だいたい残さず食べている	30.9	31.0	33.4	-2.5
	残すことが多い	7.2	9.6	8.7	-1.5
	ほとんど毎日残している	3.0	3.2	3.2	-0.2
ふだん(月曜日から金曜日)、学校に登校する日には、何時に起きますか。	6時より早い	7.0	8.5	7.2	-0.2
	6時ぐらい	14.7	12.8	13.1	1.6
	6時30分ごろ	23.8	21.5	19.4	4.4
	7時ぐらい	40.7	39.7	36.7	4.0
	7時30分ごろ	10.6	12.4	14.5	-3.9
	7時30分よりおそい	3.2	4.7	8.4	-5.2
ふだん(土曜日と日曜日)、学校に登校しない日には、何時に起きますか。	6時より早い	4.9	6.6	7.3	-2.4
	6時ぐらい	4.7	4.6	6.9	-2.2
	6時30分ごろ	5.8	3.4	5.2	0.6
	7時ぐらい	14.3	11.2	10.1	4.2
	7時30分ごろ	8.9	7.0	6.6	2.3
	8時ぐらい	22.7	22.1	17.8	4.9
	9時ぐらい	21.8	21.6	21.2	0.6
	10時よりおそい	8.4	9.7	9.7	-1.3
	10時よりおそい	8.5	13.5	14.9	-6.4

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
ふだん(日曜日から木曜日), 学校に登校する日の前日には, 何時に寝ますか。	9時より早い	0.6	1.5	1.8	-1.2
	9時ぐらい	1.1	0.8	2.0	-0.9
	9時30分ごろ	1.5	2.0	2.2	-0.7
	10時ぐらい	7.1	7.8	7.5	-0.4
	10時30分ごろ	12.8	9.2	9.6	3.2
	11時ぐらい	22.7	20.4	20.3	2.4
	11時30分ごろ	18.3	18.5	13.3	5.0
	12時ぐらい	20.6	19.8	21.2	-0.6
	12時よりおそい	15.3	19.7	21.7	-6.4
ふだん(金曜日と土曜日), 学校に登校しない日の前日には, 何時に寝ますか。	9時より早い	0.6	0.5	1.7	-1.1
	9時ぐらい	1.0	0.9	1.6	-0.6
	9時30分ごろ	0.9	1.5	1.4	-0.5
	10時ぐらい	5.7	5.7	5.5	0.2
	10時30分ごろ	8.1	5.7	5.9	2.2
	11時ぐらい	19.2	15.5	13.9	5.3
	11時30分ごろ	15.7	13.9	11.3	4.4
	12時ぐらい	22.8	21.6	19.0	3.8
	12時よりおそい	26.0	34.3	39.4	-13.4
ふだん(月曜日から金曜日), 1日にテレビやビデオ・DVDをどれくらい見ますか。	まったく, または, ほとんど見ない	6.5	6.1	6.9	-0.4
	30分ぐらい	11.6	7.4	8.4	3.2
	1時間ぐらい	23.1	16.2	12.4	10.7
	1時間30分ぐらい	14.7	16.3	11.0	3.7
	2時間ぐらい	18.8	18.2	16.8	2.0
	2時間30分ぐらい	6.3	7.8	8.9	-2.6
	3時間ぐらい	6.3	8.0	8.3	-2.0
	3時間以上	12.7	19.7	26.9	-14.2
ふだん(月曜日から金曜日), 1日にテレビゲーム(携帯ゲーム, その他)をどれくらいしますか。	まったく, または, ほとんどしない	23.5	18.1	15.3	8.2
	30分ぐらい	14.6	9.7	9.2	5.4
	1時間ぐらい	17.4	13.9	10.4	7.0
	1時間30分ぐらい	9.9	9.6	7.5	2.4
	2時間ぐらい	12.7	14.6	13.3	-0.6
	2時間30分ぐらい	4.9	5.7	7.8	-2.9
	3時間ぐらい	5.2	6.3	7.8	-2.6
	3時間以上	11.8	21.9	28.4	-16.6
ふだん(月曜日から金曜日), 携帯電話や家にあるパソコンでインターネットやメールをしていますか。	携帯電話やパソコンがない, 携帯電話やパソコンがインターネットにつながない	3.6	4.2	4.3	-0.7
	まったく, ほとんどしていない	9.6	7.8	11.0	-1.4
	週1, 2日している	7.2	7.3	7.3	-0.1
	週3, 4日している	9.1	8.8	5.9	3.2
	週5, 6日している	9.1	7.7	8.3	0.8
	毎日している	61.3	64.0	62.5	-1.2
まちがえた問題やよくわからなかった問題を, できるようになるまで勉強していますか。	している	21.5	10.5	5.6	15.9
	だいたいしている	50.8	41.3	28.8	22.0
	あまりしていない	22.9	37.8	43.3	-20.4
	していない	4.7	10.1	21.8	-17.1
これまで学習したことを使って新しい問題を工夫して解決していますか。	している	18.7	8.0	6.3	12.4
	だいたいしている	38.6	25.8	18.3	20.3
	あまりしていない	29.0	40.8	40.4	-11.4
	していない	13.6	25.2	34.7	-21.1
自分が考えたことをノートに工夫して書いていますか。	している	28.3	22.9	15.8	12.5
	だいたいしている	31.0	27.9	23.0	8.0
	あまりしていない	27.7	31.7	32.3	-4.6
	していない	12.9	17.0	28.5	-15.6

質問内容	選択肢	A層	B層	C層	差(A-C)
家庭で学習するときに、あなたが困っていることや悩んでいることで、あてはまるものをいくつかもえらんで、回答してください。	何をどのように勉強してよいかわからない	42.6	56.4	67.4	-24.8
	なぜ勉強しなければならないかわからない	7.3	9.2	12.4	-5.1
	他のことが気になって勉強できない	31.9	32.9	38.8	-6.9
	弟や妹などがじゃまをする	9.1	8.8	8.5	0.6
	どう勉強してもわからない	11.8	24.2	38.0	-26.2
	どうしても好きになれない教科がある	51.1	64.0	62.8	-11.7
	勉強する場所がない	2.3	3.2	4.6	-2.3
	勉強を教えてくれる人がいない	6.9	11.2	13.7	-6.8
	困ったり、悩んでいることはない	24.9	14.7	11.1	13.8
大人になったときの夢や目標がありますか。	はっきりある	24.9	27.4	31.4	-6.5
	なんとなくある	42.6	41.4	37.9	4.7
	あまりない	18.6	16.6	14.5	4.1
	ない	13.9	14.3	15.9	-2.0
難しいことでも失敗を恐れずに挑戦していると思いますか。	そう思う	21.7	23.1	23.0	-1.3
	少しそう思う	41.7	36.7	38.2	3.5
	あまりそう思わない	27.5	29.3	25.3	2.2
	思わない	9.0	10.7	12.9	-3.9
自分にはよいところがあると思いますか。	そう思う	24.8	19.8	24.2	0.6
	少しそう思う	36.9	35.4	30.8	6.1
	あまりそう思わない	25.7	27.1	24.4	1.3
	思わない	12.5	17.4	20.3	-7.8
どこで学校の宿題をやっていますか。	家	91.8	88.7	84.4	7.4
	学校	4.0	4.3	5.4	-1.4
	塾	3.6	5.5	6.9	-3.3
	その他	0.5	1.1	2.8	-2.3
今すんでいる地域の行事に参加していますか。	参加している	7.9	6.6	8.5	-0.6
	時々参加している	24.3	24.4	20.5	3.8
	あまり参加していない	49.8	44.9	40.2	9.6
	参加したことがない	18.0	23.8	30.3	-12.3
授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか。	そう思う	34.4	32.8	24.5	9.9
	少しそう思う	43.3	40.2	37.2	6.1
	あまりそう思わない	16.9	17.5	23.6	-6.7
	思わない	5.4	9.0	14.3	-8.9
一番好きな教科はなんですか。	国語	6.0	7.4	7.1	-1.1
	数学	16.6	11.2	7.1	9.5
	理科	8.6	6.7	6.3	2.3
	社会	11.6	8.9	8.1	3.5
	体育	20.8	30.1	40.3	-19.5
	音楽	9.4	10.4	9.6	-0.2
	美術	8.2	10.0	8.1	0.1
	技術	2.4	2.4	4.4	-2.0
	家庭科	1.8	2.7	4.0	-2.2
	英語	14.3	9.3	4.1	10.2
一番好きな教科を選んだ一番近い理由は何ですか。	先生が好き	4.4	6.3	7.5	-3.1
	得意だと思う	43.4	40.2	36.6	6.8
	成績がよい	6.2	6.1	4.3	1.9
	授業が楽しい	34.6	35.8	41.4	-6.8
	よくわかる	11.2	10.7	9.2	2.0

※補足説明

P29「7 学習定着度と学習意識との関係」

P32「8 学習定着度と教科の好き嫌いとの関係」

P35「9 学年別クロス集計の結果一覧表」

児童・生徒を学習定着度調査の成績順に3層の成績層、A層（上位層）、B層（中位層）、C層（下位層）に分割します。次に、この成績層ごとに、学習意識調査の各選択肢の回答割合を算出します。そして、各質問の選択肢について、各成績層の回答の割合から、成績と学習や生活習慣との関連性を見ることができます。

例えば、児童99名を成績順におおむね3等分し、1番から33番をA層、34番から66番をB層、67番から99番をC層に分けます。次に、下の表のような質問の選択肢に対してのA層、B層、C層の肯定的な回答層と否定的な回答層の割合を算出します。肯定的な回答をした児童が多かったのは、「とてもあてはまる」におけるA層（上位層）の78.8%で、否定的な回答をした児童が多かったのは、「あまりあてはまらない」におけるC層（下位層）の8.7%です。「とてもあてはまる」のA層－C層の差は約25ポイント、「あまりあてはまらない」のA層－C層の差は約－7ポイントです。このことから、各成績層における宿題の影響と必要性を見ることができます。

例 宿題はきちんとしている。

(%)

選択肢	A層	B層	C層	差(A－C)
とてもあてはまる	78.8	73.5	54.0	24.8
少しあてはまる	18.6	23.1	34.6	－16.0
あまりあてはまらない	2.0	3.1	8.7	－6.7
まったくあてはまらない	0.4	0.0	2.5	－2.1

また、各割合(%)は、実際の実データ上では小数第2位以下も存在する桁数の数値であり、それを基にA層－C層の差の計算を行っているため、報告書に表示されている数値(小数第1位)を基にする見ための計算とは一致しないものもあります。



## 小学校の調査結果概要と学力向上への取り組み

千寿小学校・・・80	足立入谷小学校・・・107	大谷田小学校・・・134
千寿本町小学校・・・81	古千谷小学校・・・108	長門小学校・・・135
千寿双葉小学校・・・82	梅島小学校・・・109	花畑小学校・・・136
千寿常東小学校・・・83	梅島第一小学校・・・110	花畑第一小学校・・・137
足立小学校・・・84	梅島第二小学校・・・111	花畑西小学校・・・138
千寿桜小学校・・・85	島根小学校・・・112	桜花小学校・・・139
千寿第八小学校・・・86	中島根小学校・・・113	花保小学校・・・140
西新井小学校・・・87	亀田小学校・・・114	六木小学校・・・141
西新井第一小学校・・・88	栗原小学校・・・115	渚江小学校・・・142
西新井第二小学校・・・89	栗原北小学校・・・116	渚江第一小学校・・・143
西伊興小学校・・・90	栗島小学校・・・117	西保木間小学校・・・144
興本小学校・・・91	加平小学校・・・118	保木間小学校・・・145
本木小学校・・・92	東栗原小学校・・・119	竹の塚小学校・・・146
寺地小学校・・・93	平野小学校・・・120	伊興小学校・・・147
関原小学校・・・94	弥生小学校・・・121	東伊興小学校・・・148
江北小学校・・・95	弘道小学校・・・122	
高野小学校・・・96	弘道第一小学校・・・123	
扇小学校・・・97	青井小学校・・・124	
鹿浜第一小学校・・・98	綾瀬小学校・・・125	
北鹿浜小学校・・・99	東綾瀬小学校・・・126	
鹿浜西小学校・・・100	東加平小学校・・・127	
鹿浜五色桜小学校・・・101	東渚江小学校・・・128	
皿沼小学校・・・102	中川小学校・・・129	
新田小学校・・・103	中川北小学校・・・130	
宮城小学校・・・104	辰沼小学校・・・131	
舎人小学校・・・105	中川東小学校・・・132	
舎人第一小学校・・・106	北三谷小学校・・・133	

### 【各校ページの語句の説明】

観 点：国が定めた学習指導要領に基づき、学習の評価を行うポイント

正答率：出題された問題の中で、何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100）

目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が理解できていれば正解できると期待される値（目標正答率のこと）。

この値は、設問ごとに設定されており、組み合わせた設問からテスト全体の目標値を導き出しています。

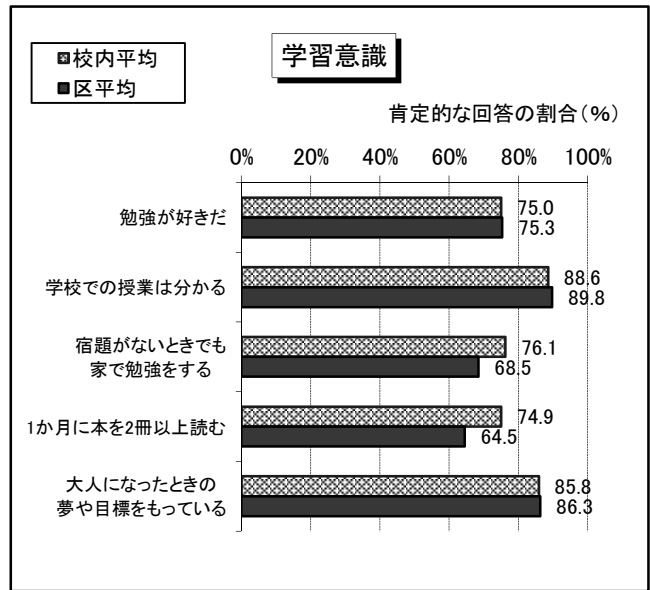
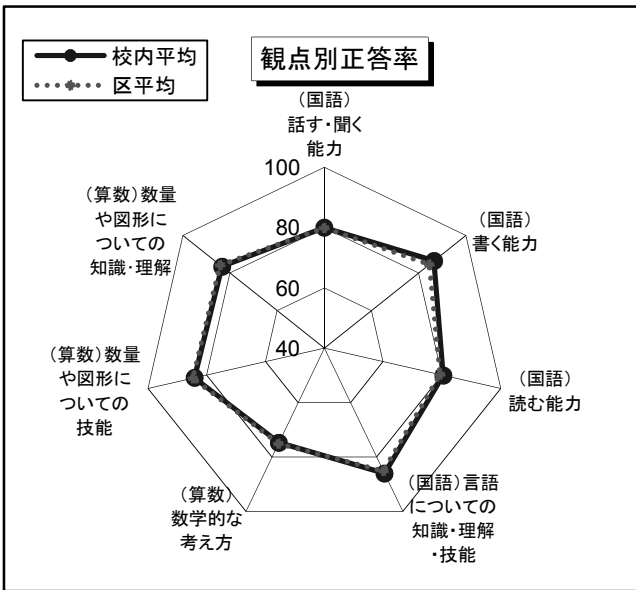
通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒÷受検者数×100）

平均正答率：本調査を受検した対象者の正答率の平均値

※ 各グラフの指標は%（パーセント）。



# 足立区立千寿小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	83.7	81.3	80.4	85.3	88.2	83.9	84.3	84.3	83.1	76.1	82.4	74.3
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	79.6	80.8	75.5	79.6	81.2	83.5	88.2	86.8	78.9	80.3	76.7	75.6
平均正答率 (H29)	84.6	83.3	89.7	90.1	86.0	82.6	81.6	87.8	82.5	77.3	82.6	74.2
平均正答率 (H28)	82.0	83.4	86.7	89.0	82.8	81.4	83.1	86.3	76.6	78.1	80.7	80.9

- ◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値
- ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））
- ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

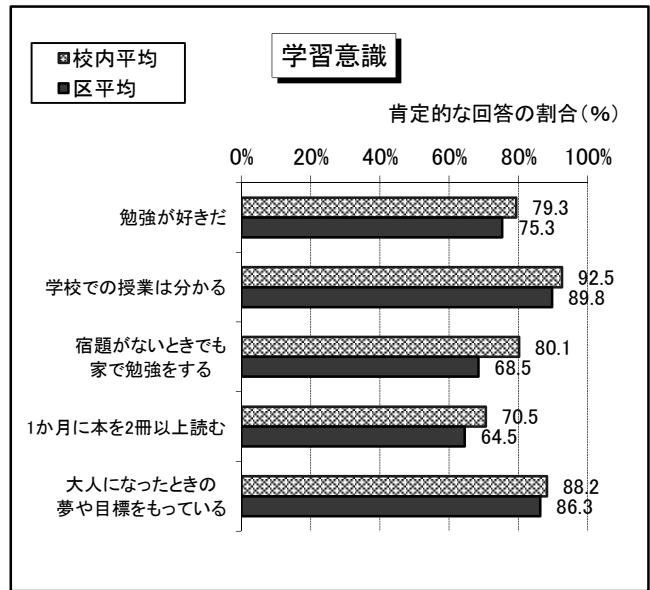
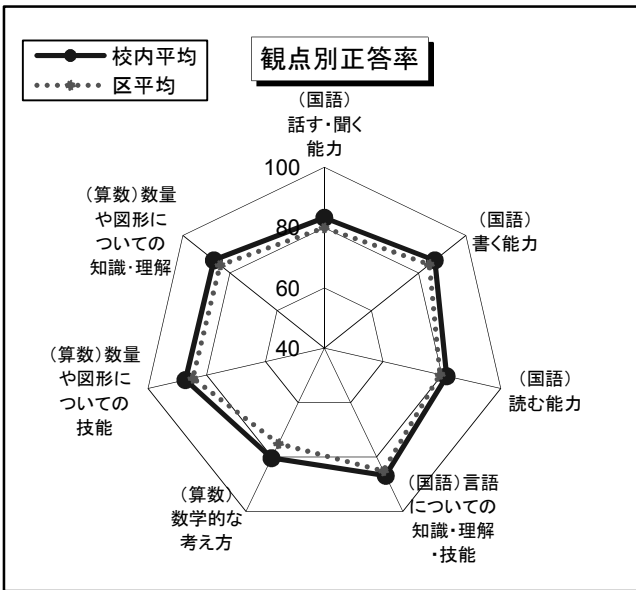
### 「学習定着度調査」分析結果

- 本校の平均正答率は、国語、算数とも全学年で目標値を上回っている。
- 学校全体の結果を昨年度と比較すると、国語は、通過率は4.1ポイント、平均正答率は2.6ポイント向上している。算数では、通過率は0.5ポイント向上し、平均正答率は0.1ポイント下降している。国語に比べると、算数の伸びが停滞している傾向がある。
- 国語の学力が向上している背景には、全学年で取り組んだ100文字作文の成果があると考えられる。作文の問題では、自分の考えを書くことができる児童が多い。また、児童の学習意識調査結果から「1か月に本を2冊以上読む」児童の割合が区平均を大きく上回っており、読書活動の充実も学力が向上している要因と考えられる。
- 観点別正答率を見ると、算数は区平均を0.4～0.8ポイント下回っているが、活用問題に着目すると、目標値を9.1～18.3ポイント上回っている。昨年度までの区の「活用力向上モデル校」としての成果と考えられる。
- 学習意識調査では、家庭学習に関する肯定的な回答の割合が区平均を上回っている。「家庭学習の手引き」を作成し全家庭に配付する取り組みを継続している成果と考えられる。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 第2～5学年の算数は、「学習支援員制度」を活用し、必要があれば前学年次の学習に戻って理解ができるまで指導するなど、指導内容を工夫する。
- 第3、4学年は、通過率、平均正答率ともに80%を上回っているが、さらに「そだち指導員制度」を活用して、未通過児童のつまづきを個別に解消する。
- 前学年次の学習が未定着な児童に関しては、週2回の放課後補習教室及び、夏季休業中の補充教室において、担当者1名につき、児童2名体制で個別指導を行う。主に東京ベーシック・ドリルを基に進め、一人ひとりのつまづきに応じて指導する。放課後教室は、実施時期を9月から6月に早めて、学習時間をさらに確保する。
- 家庭学習の充実を図るため、第2学年以上の全児童に「自学自習」の取り組みを継続し、自分で学習課題を設定し、主体的に学習を進める力を育てる。さらに、自学自習ノート提出率100%を目指す。月に一度、各学年の優れたノートを掲示し、他の児童の参考となるようにする。

# 足立区立千寿本町小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	86.4	86.7	82.6	87.0	92.4	93.9	92.3	93.8	89.4	87.9	77.2	73.4
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	79.8	76.9	80.6	89.6	85.2	85.2	82.8	84.4	76.5	63.0	75.4	66.7
平均正答率 (H29)	85.1	86.1	88.3	90.3	89.2	89.7	83.4	90.7	86.4	84.1	80.2	76.8
平均正答率 (H28)	81.4	81.5	88.1	91.6	83.9	84.1	81.2	86.9	76.6	69.6	79.7	77.7

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

### 「学習定着度調査」分析結果

<全般>平均正答率は、国語・算数それぞれ前年度比3.7ポイント、4.6ポイント上昇。通過率は、国語・算数それぞれ前年度比6.6ポイント、9.8ポイント上昇。同一集団における通過率の上昇は、3年生国語が11.8ポイント、6年生算数が10.4ポイントと顕著である。MIMや繰り返し学習、個別指導、ノート指導の充実などが、成果につながった。

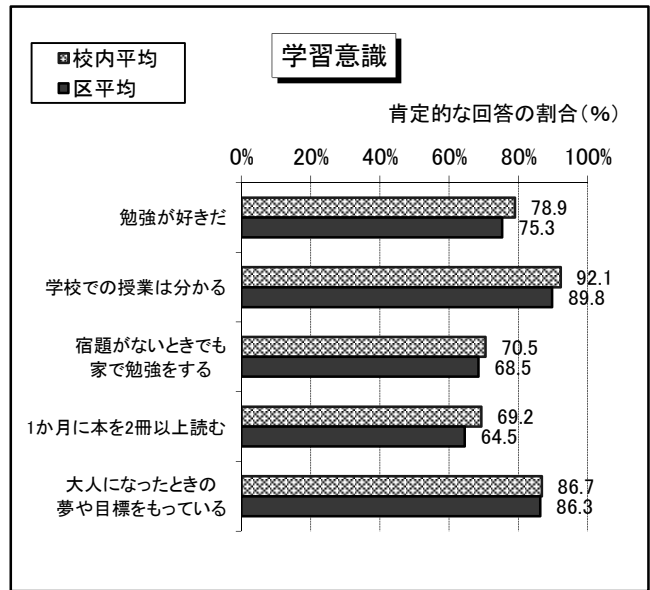
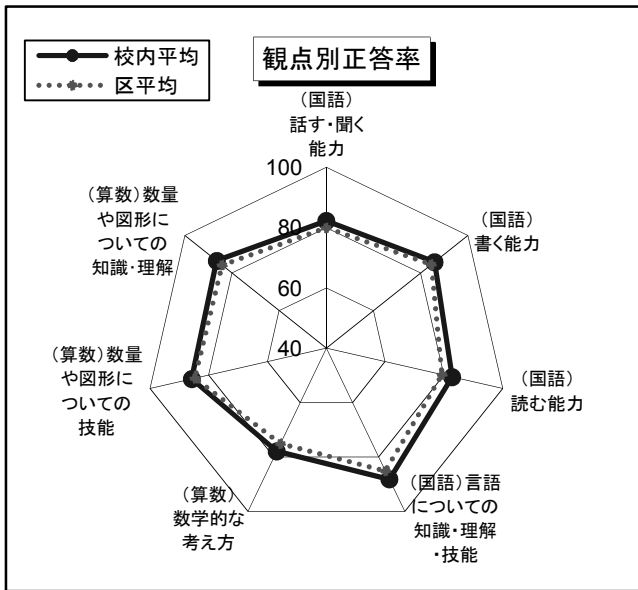
<国語>観点別正答率は「書く能力」「言語についての知識・理解・技能」で平均正答率が85%を上回っており良好である。4観点の中で最も正答率が低い「読む能力」は、さらに言葉の意味やつながりを正確にとらえて考え、表現する力を伸ばすための取り組みが求められる。

<算数>観点別正答率は「数量や図形についての技能」「数量や図形についての知識・理解」の平均正答率が85%を上回っており良好である。「数学的な考え方」の平均正答率は約80%で、他の2観点に比べて約7ポイント低く、帰納的・演繹的・類推的な考え方や一般化・単純化等の考え方が十分に身に付くよう意図的な指導が必要である。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 算数の習熟度別少人数指導や朝学習「本町タイム」における漢字・計算の繰り返し学習、視写・音読、そだち指導、放課後及び夏季休業中の補習教室等との連携等により基礎学力の確実な定着を図る。
- 話し合いや発表すること、自分の考えを書いてまとめることなどを重視した「話して書いて伝え合う授業」を心がけて、思考・判断・表現する力の向上を図り、活用力の向上を目指す。
- 「自分の考えを書く力」を伸ばすためにノート指導の充実を図るとともに、家庭学習の手引きを作成して「自学ノート」で自主的な家庭学習に取り組むよう啓発する。
- 年4回の読書週間の設定により、本に親しむ機会を増やすとともに、読書への意欲を高める。また、図書ボランティアによる読み聞かせ実施、読書集会実施などにより読書への興味・関心を引き出す。

# 足立区立千寿双葉小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	85.4	86.2	81.1	83.3	84.5	85.9	90.8	93.8	85.5	80.3	86.8	90.6
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	81.1	81.4	72.5	85.7	90.6	87.5	84.2	89.5	92.6	90.7	69.3	56.8
平均正答率 (H29)	86.2	85.4	89.2	89.6	85.0	83.7	87.0	90.4	83.6	80.7	86.2	79.9
平均正答率 (H28)	82.5	82.3	85.4	90.9	87.3	86.3	82.3	86.5	86.2	81.5	74.0	66.2

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

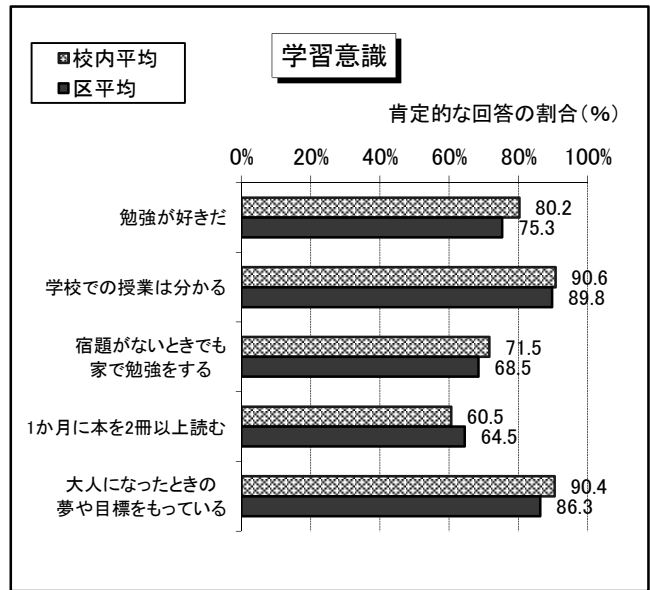
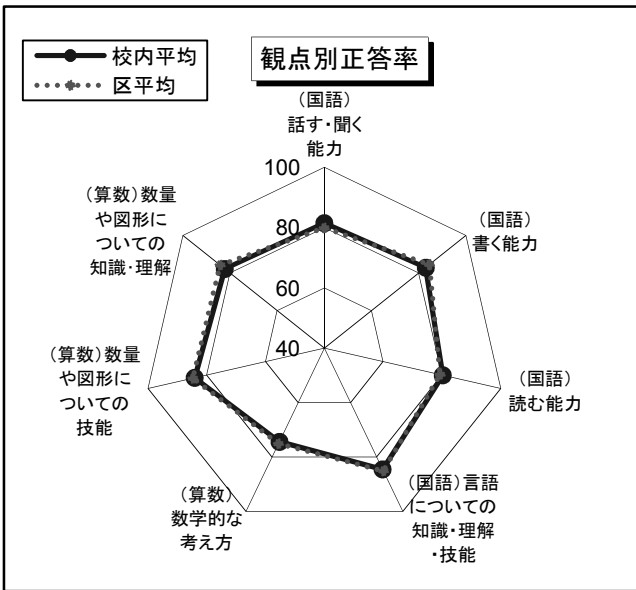
### 「学習定着度調査」分析結果

- 標準スコアによる分析：全国値の正答率を50とする標準スコアに対して、全学年で国語・算数ともに大きく上回り、良好な結果であるといえる。
- 目標値に対する通過率の分析：学校全体の通過率が、国語は85.4%、算数は86.2%で、校内の達成基準である82%を上回った。昨年度に比べて、国語は4.3ポイント、算数は4.8ポイント向上した。昨年度、目標値に達しなかった児童に対する支援が効果的であり、学力の底上げができたといえる。
- 区平均正答率との差についての分析：区平均正答率に対して、4つの学年で国語・算数ともに上回った。下回った学年も、昨年度に比べて、標準スコアや、同一集団による比較で通過率は向上しており、学力は向上してきているといえる。
- 学習定着度調査に向けた取り組み：昨年度末に行った学習定着度調査から各学年の課題を明らかにし、克服に向けた指導を行った。その後、類似問題に取り組みさせ、学力の定着を図った。調査に臨む際、児童にめあてをもたせることで、課題を意識化させ、学習意欲を向上させることができた。
- 学習意識の分析：すべての項目で、区平均を上回った。中でも、「1か月に本を2冊以上読む」と回答した割合が、区平均を大きく上回り、読書の日常化が推進されてきたことがうかがえる。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 補充指導の充実：目標値に達する児童をさらに増やすため、放課後の補習指導に専科も加わる態勢を整えたり、長期休業中の学習教室を充実させたりして、児童のつまずきに素早く対応できるようにする。そだち指導の校内体制が整備され、効果が高まってきているので、継続させる。
- めあて学習の推進：児童がめあてをもって学習に取り組めるよう、足立スタンダードを取り入れた学習指導を推進する。校内で共通して指導を展開できるように、授業を参観したり、研修を受けたりする機会を計画的に設けていく。
- 基礎学力の向上：本調査では、国語の言語及び算数の技能において、それぞれ2つの学年が区平均を下回った。校内で設けた達成基準に到達できるように、朝学習や土曜授業で行っている基礎学力向上の取り組みにさらに力を入れていく。
- 学習習慣の定着：学習習慣を定着させるため、家庭学習として全校で音読・漢字・算数・学習日記に取り組ませていく。また、昼に5分間、読書の時間を設定したり、読書カードを工夫したりして、読書の日常化を図っていく。

# 足立区立千寿常東小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(H29)	82.3	77.8	78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率(H29)	82.3	77.8	81.4	83.5	86.3	79.2	77.9	89.5	83.1	72.3	82.5	65.3
目標値(H28)	77.8	74.5	80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率(H28)	77.8	74.5	74.0	77.2	75.6	68.6	75.3	75.3	82.3	72.9	81.9	78.3
平均正答率(H29)	83.2	82.2	89.3	89.7	85.3	81.2	78.3	90.0	83.0	78.5	80.8	71.0
平均正答率(H28)	81.1	81.2	85.5	89.6	79.1	75.3	79.0	84.1	80.6	75.0	81.2	80.6

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

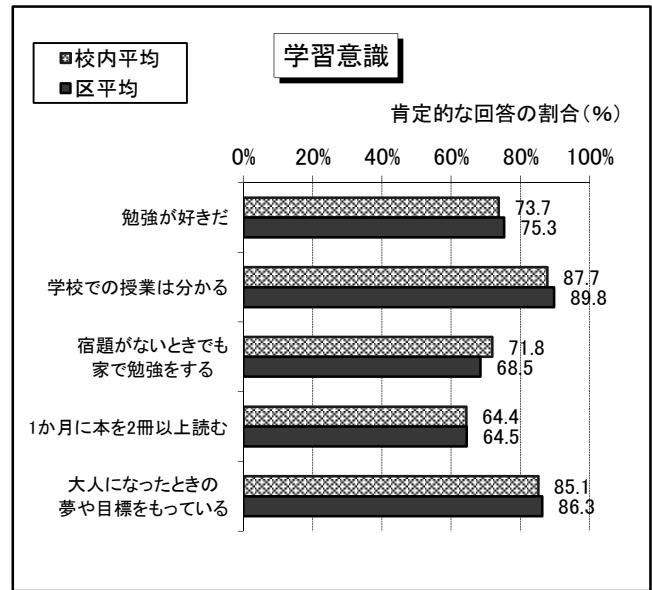
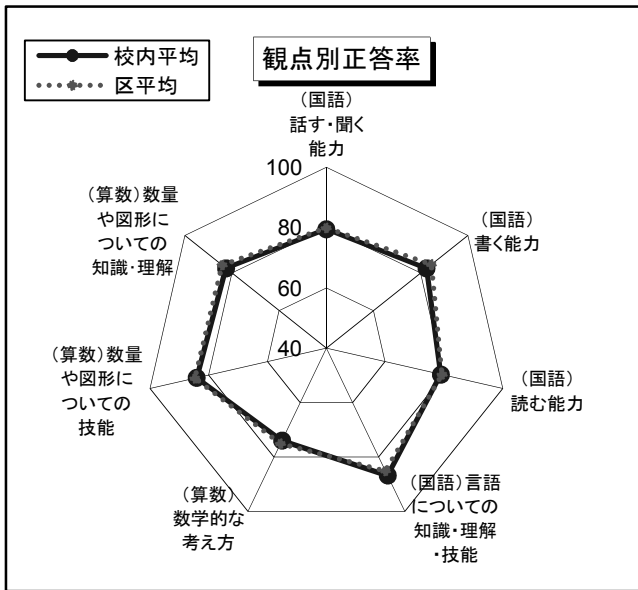
### 「学習定着度調査」分析結果

- 区学力調査の通過率の経年比較（H25年度からH29年度）  
 学校全体では、国語（72.8%→76.1%→78.8%→77.8%→82.3%）、算数（73.2%→77.4%→78.1%→74.5%→77.8%）で徐々に伸びてきている。
- 学習意識  
 学習に対する肯定的な意識が高く、児童の80.2%が「勉強が好きだ」と答えている。その背景には、90.6%の児童が回答しているように「学校での授業は分かる」ということにある。しかし、高学年になるにつれて、学習意欲は下がっていく傾向にある（3年生86.5%→6年生74.2%）。
- 国語（観点別に見る区平均との比較）  
 「話す・聞く能力」については、1.6ポイント上回っている。しかし、「書く能力」については、1.5ポイント下回っている。
- 算数（観点別に見る区平均との比較）  
 3観点すべてで区平均を下回っている。「数量や図形についての知識・理解」については、区平均を2.0ポイント下回っている。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 朝学習（パワーアップタイム）  
 週3回（15分間）を年間100回確保し、国語・算数の基礎的な知識・技能の定着を図っている。今年度より学校長が作成した思考力の基礎を培うためのオリジナルの算数プリントに取り組んでいる。
- 放課後学習教室（火曜日・水曜日の放課後30分間）  
 学力調査の結果を基に、少人数で個別の課題に応じた指導を行っている。
- パワーアップ教室・サマー教室（夏季休業中）  
 学力調査の結果を基に、10日間かけて個別の課題に応じた指導を行っている。また、一人ひとりに応じた学習を支援し、学力の向上を図っている。
- 読書活動の推進  
 全校で読書カードを活用し、年間、低学年は100冊、中・高学年は学年×1000ページを目指す。
- 校内研究「進んで学ぶ子の育成」－教師が成長 研究の日常化を目指して－  
 講師を招聘した授業研究を年7回設定している。指導案検討、研究授業を通して教材研究を深め、指導法を共有している。ほかにも、学校長による算数科の授業改善について講義・研修を行っている。

# 足立区立足立小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	84.8	79.2	76.4	71.6	94.5	89.0	82.6	87.2	82.8	75.9	88.5	75.2
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	77.0	77.3	76.8	85.3	81.4	81.4	77.6	81.2	85.7	76.1	64.9	65.8
平均正答率 (H29)	83.6	82.3	85.9	86.8	88.7	83.8	81.5	87.5	79.6	76.1	82.6	76.8
平均正答率 (H28)	79.8	81.0	87.0	90.5	83.0	81.4	77.8	83.7	81.3	75.9	72.5	75.5

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

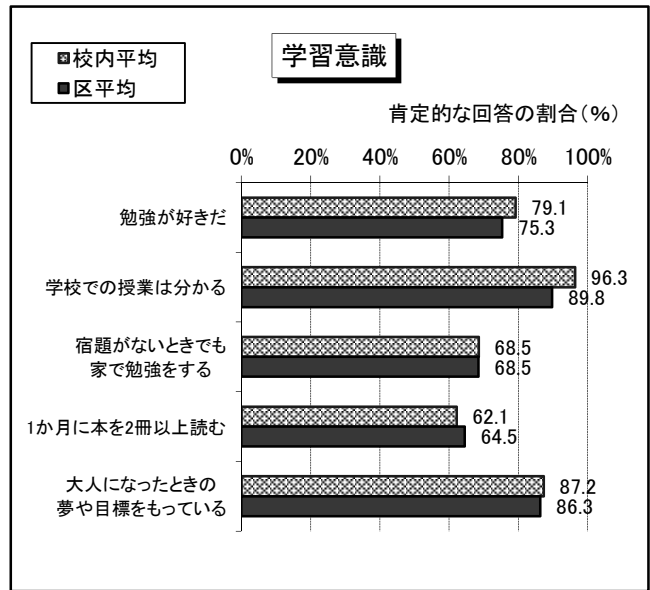
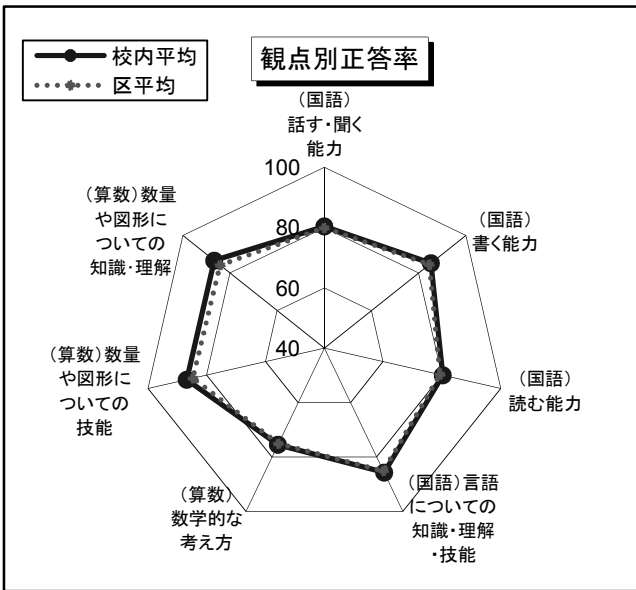
### 「学習定着度調査」分析結果

- 観点別正答率は、区平均とほぼ同じであるが、（国語）「書く能力」がやや低い。
- 学習意識に関して、「宿題がないときでも家で勉強をする」が区平均より高く、家庭での学習習慣は身に付いているものの、他の項目は区平均より若干低く、向上心や学習意欲がやや低い傾向が見られる。
- 平成28年度に比べ、学校全体の平均正答率及び通過率が向上した。学力向上の時間による復習時間の確保やパワーアップタイムでの基礎学力の定着が成果として表れたと考えられる。
- 平成28年度、平成29年度ともに第2学年の通過率が低く、問題形式に慣れていないことも一因として考えられる。決められた時間内に集中して問題に取り組む姿勢を低学年から育てていく必要がある。
- 国語は、全学年で平均正答率が70%を超え、学校全体では80%を超えた。第4学年から平均正答率70%未満が増えることから、第3学年での学習でつまずきを確実に解消することが課題となる。
- 算数は、全学年で平均正答率が70%を超え、学校全体では80%を超えた。しかし、高学年で平均正答率が下がっているため、各学年での基礎学習の積み重ねが課題となる。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 週4日のパワーアップタイムを継続して実施する。漢字と基礎計算の学習を中心に練習を行い、基礎学力の定着を図る。
- 週1日の放課後補習教室及び個人面談時の補習を継続して実施する。つまずきが見られる児童を中心に個別指導し、学力と学習意欲の向上を図る。
- 夏季休業中のサマースクールを10日間実施する。学習内容で理解が十分ではない内容に対する補充問題などに取り組み、各学年における学習内容の確実な定着を図る。
- 「家庭学習の手引き」の配付と年5回の家庭学習週間を実施する。家庭学習について保護者との共通理解を図り、家庭学習の定着を促す。
- 国語の研究に取り組み、「主体的で対話的な学びの場」を多く設定する。思考に関わる語彙を増やすための学習活動に全学年で取り組む。
- 算数は、単元ごとの定着確認を確実にを行うとともに、校内の「フォローアップ計画」に基づいて区調査再テストや東京ベーシック・ドリルを実施し、定着率の低い児童には補習を行っていく。

# 足立区立千寿桜小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	84.7	87.6	80.3	77.6	84.7	93.1	84.4	93.3	93.8	95.3	80.7	80.7
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	70.7	75.3	67.1	64.4	61.7	80.9	77.4	91.9	89.7	77.6	57.8	65.6
平均正答率 (H29)	84.5	85.3	88.1	86.6	85.6	87.5	80.7	88.5	87.4	84.0	79.0	79.2
平均正答率 (H28)	78.6	80.4	83.3	84.8	76.6	81.0	82.2	86.9	81.0	77.5	70.1	70.6

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

**「学習定着度調査」分析結果**

○教科全体の平均正答率は、4年生の国語を除き、昨年度を上回った。しかし、観点別正答率を見ると、国語も算数もほぼ区平均と同等である。さらに学年別に見ていくと、国語の「話す・聞く能力」は3、6年生、「書く能力」は3、4年生、「読む能力」は2、3年生で区平均を下回り、算数の「数学的な考え方」「数量や図形についての技能」「数量や図形についての知識・理解」ともに、2年生が区平均を下回り、学年によって偏りがある。

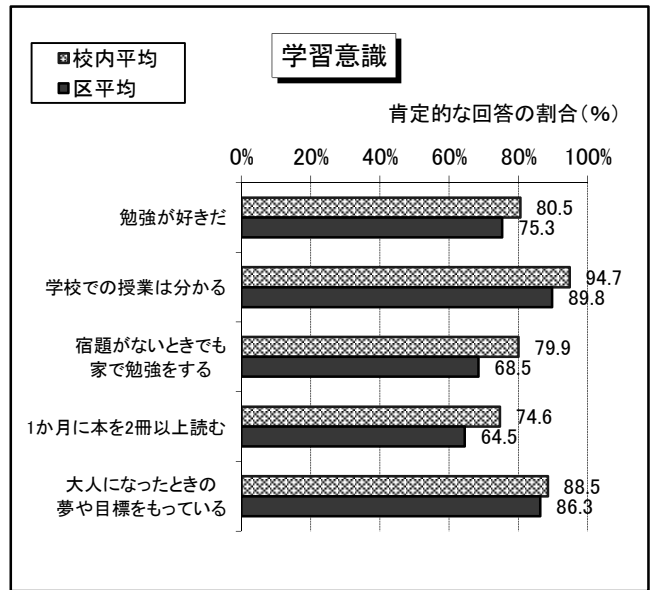
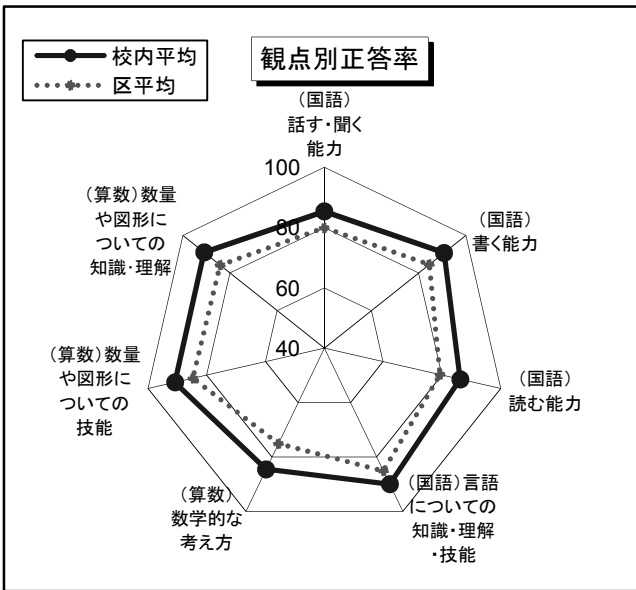
○学習意識調査を見ると、「宿題がないときでも家で勉強をする」を除く4項目は、昨年度よりも割合が高い。これらは、教師による授業改善の成果といえる。しかし、「宿題がないときでも家で勉強をする」は区平均と同率だが、昨年度よりも数ポイント下がった。このことから、家庭学習に主体的に取り組めるよう学校からの働きかけを工夫していく。

○学校全体として、昨年度課題であった「1か月に本を2冊以上読む」は、肯定的な回答の割合が55.9%から62.1%に上昇した。しかし、まだ区平均より2.4ポイント下回っている。今年度は読書通帳を活用し、読書量を見える化している。また、各学年の課題図書を児童の手の届くところに置き、読書量を増やしていきたい。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- ①補習教室を計画的・組織的に実施する。（毎週月・金に放課後補習教室を実施し、担任と補助教員で指導にあたる。また、給食準備時間に「昼の校長塾」を行い、管理職が指導する。さらに長期休業中は、基礎学習室を実施し、全教員で指導する。）
- ②放課後補習教室、裁量の時間、パワーアップタイムをリンクさせ、内容の充実を図る。（学級全体の習熟度の低い内容は一斉指導し、個々の習熟度の低い内容は放課後に個別指導するなど、未定着な内容に取り組ませる。その際、「東京ベーシック・ドリル」や「次へのステップ」「学習定着度調査復習問題」等の様々な教材を活用する。）
- ③若手教員のみならず、全教員が教科指導専門員指導を受け、発問や板書の仕方、ノート指導などを学ぶ機会を計画的にもつ。
- ④少人数加配教員が中心になり、「問題、めあて、自分の考え、まとめ」等のマグネットカードを作成し、全教員が足立スタンダードに基づいた授業を行い、授業改善に努め、「できる」から「分かる」授業を実践する。

# 足立区立千寿第八小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)	89.2	90.5	78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	91.9	95.0	89.5	98.9	94.8	94.8	93.6	96.2	91.0	94.4	90.5	88.9
目標値 (H28)	87.9	91.7	80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	87.9	91.7	95.9	95.9	92.7	90.2	82.2	92.2	87.5	92.2	78.1	85.9
平均正答率 (H29)	89.2	90.5	92.5	95.1	91.1	89.3	88.3	93.3	87.5	89.0	85.7	83.0
平均正答率 (H28)	86.7	89.1	94.2	95.1	87.5	87.3	85.0	88.9	85.4	85.6	80.3	85.2

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

**「学習定着度調査」分析結果**

【国語】昨年度比で、通過率は4.0ポイント、平均正答率は2.5ポイント向上した。3～6年は通過率90%を超えた。4～6年は同一集団での昨年度比で向上している。音読や詩の暗唱、読解問題の組織的な取り組みが成果として表れている。課題は、3年の通過率が同一集団での昨年度比で若干低下していること、2年の通過率が90%に達していないことである。今後も授業改善を進め、読む活動、文章や話し言葉で表現する活動を充実させ、「話す・聞く、読む、書く」能力の向上を図る。

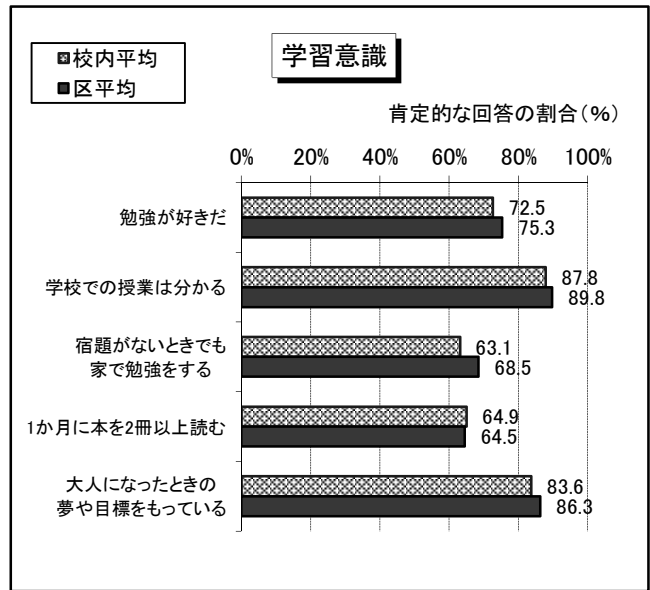
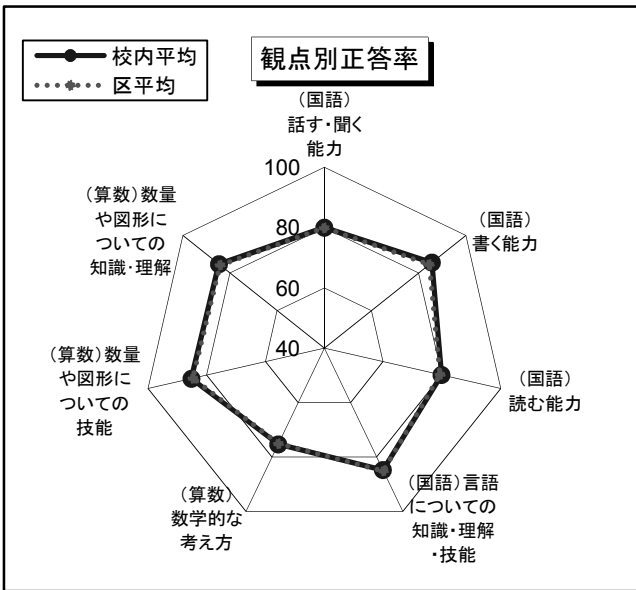
【算数】昨年度比で、通過率は3.3ポイント、平均正答率は1.4ポイント向上した。本校での目標通過率85%を10ポイント上回った。2～5年は通過率90%を超え、同一集団での変容を見ると4、5年が前学年次より向上している。昨年度に引き続き、日常的な学習の積み重ね、放課後や夏季休業中の補充教室の取り組みの成果が表れている。今後も、習熟度別少人数指導において、習熟の程度に応じた授業展開を工夫していく。

【学習意識】いずれの項目も区平均を上回っている。学習がんばり週間の取り組みの成果が表れている。今後も読書月間の充実、年間読書目標の達成を図ることで読書量を増やすとともに、家庭学習習慣の一層の定着、児童が主体的に取り組む学習活動を目指していく。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 「ジャンプタイム」…漢字テスト・読解問題を実施し、書く力と読む力の向上を図る。
- 朝学習「チャレンジタイム」…音読・まず計算を実施し、表現力と計算力の向上を図る。
- 「放課後補充教室」「夏休み補充教室」…学力調査結果を基に定着が不十分な児童への個別指導を行う。
- 毎月第2週「学習がんばり週間」…毎日の宿題を統一し家庭学習（15分間×学年）を実施する。
- 「そだち指導」（3、4年）…毎週1回そだち指導員による個別指導を実施し、基礎学力の定着を図る。
- 読書活動の充実…朝読書や年3回の読書月間、夏季休業中の学校図書館開放、読書目標の設定等により、本に親しむ機会をより多く設ける。
- 問題解決的な学習の充実…算数を中心にした授業改善を図ることで数学的な考え方を伸ばし、課題解決力、思考力・判断力・表現力を高める。
- 話型指導、話す・聞く、話し合う活動の充実…コミュニケーション能力や表現力を高める。
- 体験的な学習の充実…体験によって、学習への関心・意欲・態度を高める。

# 足立区立西新井小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	80.3	85.7	72.6	83.2	81.9	91.4	79.5	89.8	85.4	80.5	82.9	81.6
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	82.1	78.6	77.5	72.5	85.2	83.0	84.0	81.5	78.5	74.7	87.1	82.9
平均正答率 (H29)	83.5	84.3	87.0	88.1	84.5	85.5	78.8	87.1	84.4	81.7	83.2	76.8
平均正答率 (H28)	82.8	83.5	84.8	88.1	85.7	83.1	81.5	84.7	79.0	76.8	83.0	83.1

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

### 「学習定着度調査」分析結果

通過率については、2教科全校平均83.0%で、昨年度より2.6ポイント、そして、過去5年間では15.2ポイント上昇させることができた。学習意識調査の、区平均と比べ「1か月に本を2冊以上読む」の割合が高いことは、パワーアップタイムや読書ウィークの取り組みの成果と受け止める。しかし、「学習意欲」「学習理解」「家庭学習習慣の定着」「将来への展望」の区平均を下回る結果については、昨年度の取り組みについて深く反省を要する点であり、家庭と連携しつつ、学校全体で児童のモチベーションを上げる手立てを講じる必要がある。

学校全体では、国語では「漢字の書き取り」「話の聞き取り」「情報を読み取って文章を書くこと」、算数では「かさ」「面積・体積」「平面図形・立体図形」「時刻と時間」に課題がある。そこで、授業において、国語では「辞典を活用して習った漢字を繰り返し使って書くことの徹底」「話型を活用した話し方、聞き方の定着」、算数では「図形領域についての総合的な学び直し」「体験的な活動による実感を伴った理解」を指導の重点に設定していくこととする。また、これまでの取り組みで成果のあった①帯時間帯を活用した計算などの復習問題への取り組み、②朝学習で行っている課題作文指導、③イメージ化を促進するICTの積極的な利用も、継続して発展させていく。

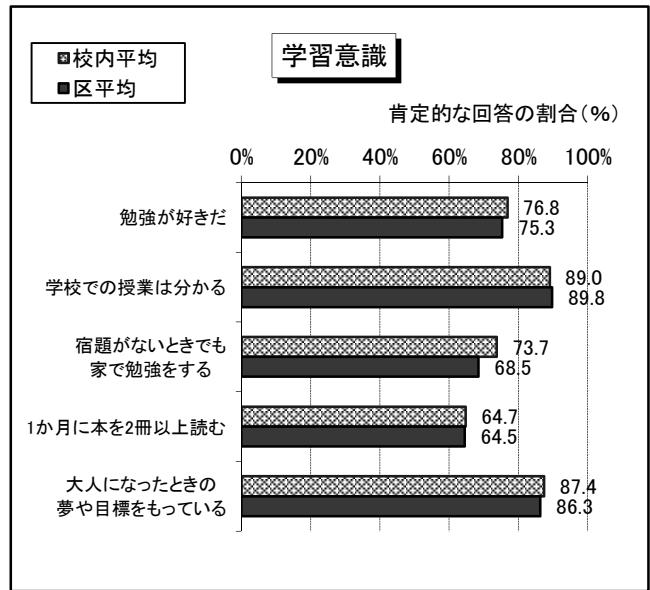
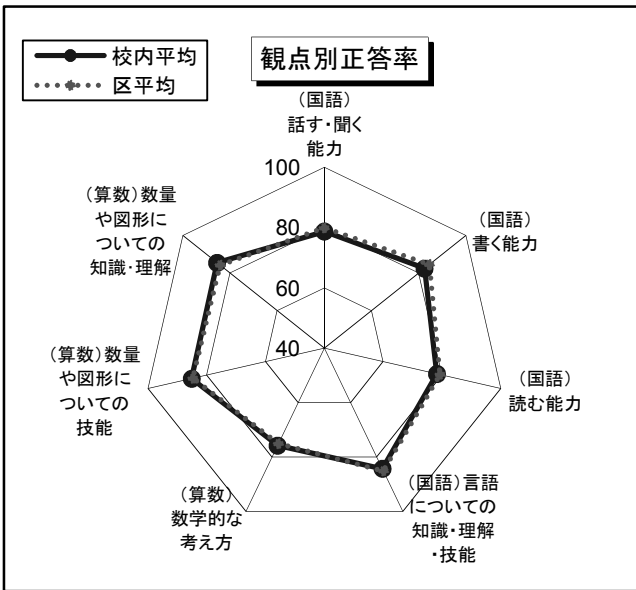
### 学校による学力向上への主な取り組み

学校全体の課題を見極め克服していく指導を基盤としながら、「児童個々のつまずきに応じた指導」を重点的に展開していく。また、正答率が低い問題についての復習を朝学習、授業の帯時間帯、放課後教室で積極的に展開していくことを今年度も学校共通で推進していく。

- 授業の進め方 「足立スタンダード」「西新井小スタンダード」の共通実践をする。
- 学習規律 「学びの約束」の共通理解と徹底をする。
- 個々のつまずきを解消する 「そだち指導」「未通過児童一覧」「放課後学習教室」「フィードバックシステム」「つまずき解決シート」の活用と充実を図る。
- 「授業力カルテ」の活用（日常・定期授業観察・OJT）
- 帯時間帯の設定 学習前に、習熟や課題克服の時間を3分間程度を目安に設定する。
- ICTの活用 「よく分かる授業」に直結する「ICTのよさを生かした授業」を積極的に展開する。
- ノート指導 学習の過程が分かるノートづくりを行う。時系列の整った板書を共通実践する。
- 朝の帯時間（パワーアップタイム） 繰り返し計算ドリル、課題作文、アルファベット、新聞のまとめによる書く力、計算の習熟を図る。
- 放課後学習教室 学年体制で週3回実施する。週1回は区学力調査結果、単元のワークテストを基に抽出した児童に、個々のつまずきの原点に戻った極少数指導を行う。



# 足立区立西新井第一小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)	79.2	83.3	78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	79.2	83.3	75.9	84.2	82.4	88.1	66.7	82.5	83.8	85.0	85.7	76.2
目標値 (H28)	70.7	71.5	80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	70.7	71.5	74.4	68.8	73.8	85.2	77.2	83.5	67.7	69.4	60.0	52.0
平均正答率 (H29)	82.2	84.0	87.1	89.2	87.7	85.4	73.9	84.5	81.8	83.5	82.0	77.2
平均正答率 (H28)	78.1	79.4	85.4	86.0	78.6	82.3	80.4	85.4	74.6	73.5	72.1	68.2

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

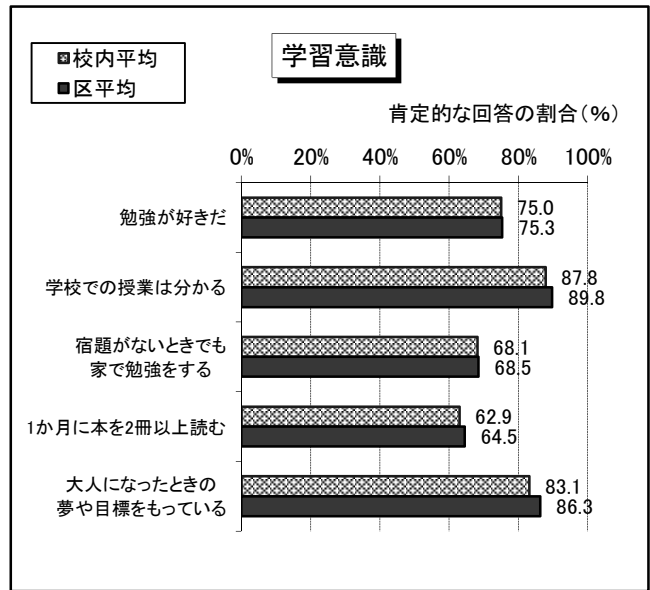
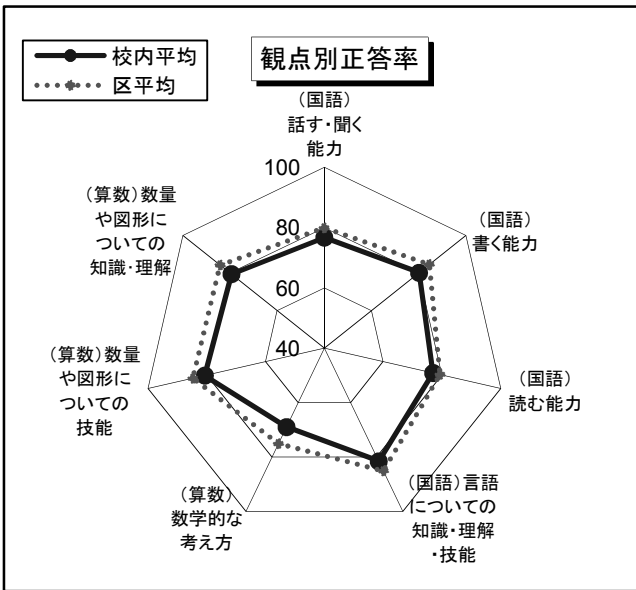
**「学習定着度調査」分析結果**

- 国語：昨年度との経年比較で平均正答率は4.1ポイント、通過率は8.5ポイント上回った。学年別に見ても4年を除いた全学年で平均正答率と通過率ともに昨年度を上回っている。ただし観点別に見ると、「話す・聞く能力」「書く能力」「読む能力」「言語についての知識・理解・技能」の全観点において課題があり、区平均を0.7～2.0ポイント下回っていた。
- 算数：国語と同様に、平均正答率で4.6ポイント、通過率で11.8ポイントと大幅に向上した。観点別に見ても、「数学的な考え方」「数量や図形についての技能」「数量や図形についての知識・理解」のすべての観点において区平均を上回り、全体的に大きく向上した。これは習熟度別指導を行うことで、集団ごとの達成度が明確になり、授業改善ができたこと、そして「パワーアップタイム」や「すっきりタイム」で「東京ベーシック・ドリル」を行い、基礎・基本の定着が図られたためと考えられる。
- 国語については課題が明確になったので、下記に示した取り組みを粛々と進めるとともに、個々の児童の課題に適した個別指導を徹底する。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 朝の帯時間を使った「パワーアップタイム」で行う「東京ベーシック・ドリル」（進級型テスト）により基礎・基本の定着を図る。今年度から5、6年にも広げ、全学年で実施する。
- 毎週金曜日を「朝読書」として設定し、読書に親しむ習慣を身に付けるとともに、図書ボランティアの読み聞かせ等を実践して、児童の豊かな感性を育む。
- 毎週水曜日5校時を「西一タイム」として位置付け、国語・算数の復習を継続的に行う。
- 低学年は毎週金曜日6校時、高学年は毎週木曜日放課後に「すっきりタイム」を1時間以上行い、児童の課題に適した指導を行い、基礎・基本の定着を図る。
- 夏季休業期間に「西一サマースクール」を10日間実施し、課題別学習支援を行う。
- 学力向上対策として、12月、2月、そして新年度4月の年間3回、区学力調査の復習問題を解き、児童の学習意欲を高めるとともに教員の意識改革を図る。
- 小中連携による「足立スタンダード」を用いた分かりやすい授業を実践する。
- 「家庭学習がんばろう週間」を6月より月初めの1週間として、児童、保護者への意識付けを図る。

# 足立区立西新井第二小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)	79.9	78.8	78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	74.6	70.7	77.2	64.9	75.4	83.6	60.6	80.3	81.7	68.3	79.7	55.0
目標値 (H28)	79.9	78.8	80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	71.8	76.4	72.9	78.0	66.7	77.8	72.1	77.0	73.3	73.3	74.2	75.8
平均正答率 (H29)	79.9	78.8	87.2	83.1	81.5	80.9	70.8	82.6	82.2	76.6	79.8	69.8
平均正答率 (H28)	78.8	81.8	84.5	89.3	77.1	82.8	78.6	82.7	77.7	75.4	77.1	78.8

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

**「学習定着度調査」分析結果**

【区平均との差】学校全体の平均正答率は、昨年度より国語は1.1ポイント上昇したが、算数が3.0ポイント低下した。また、通過率も、国語は2.8ポイント上昇したが、算数が5.7ポイント低下した。区平均と比較すると、2年は国語-0.3ポイント、算数-5.2ポイント、3年は国語-4.9ポイント、算数-3.4ポイント、4年は国語-8.8ポイント、算数-4.1ポイント、5年は国語-0.4ポイント、算数-4.0ポイント、6年は国語-1.3ポイント、算数-6.2ポイントとすべての学年が2教科ともに下回った。

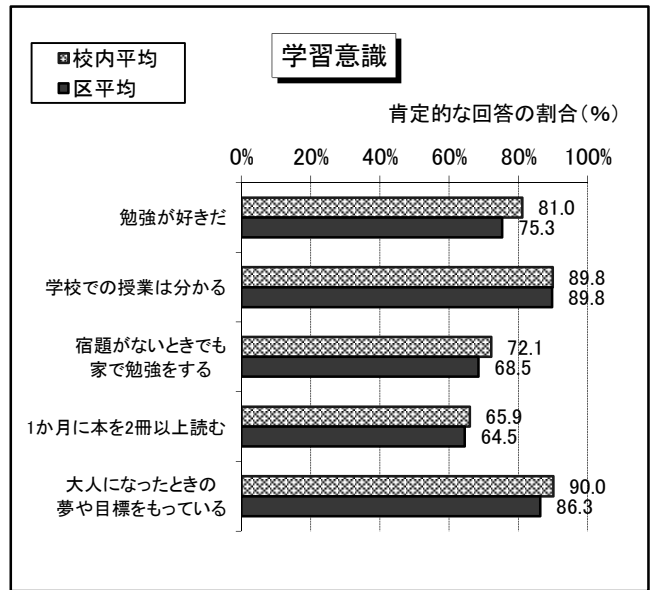
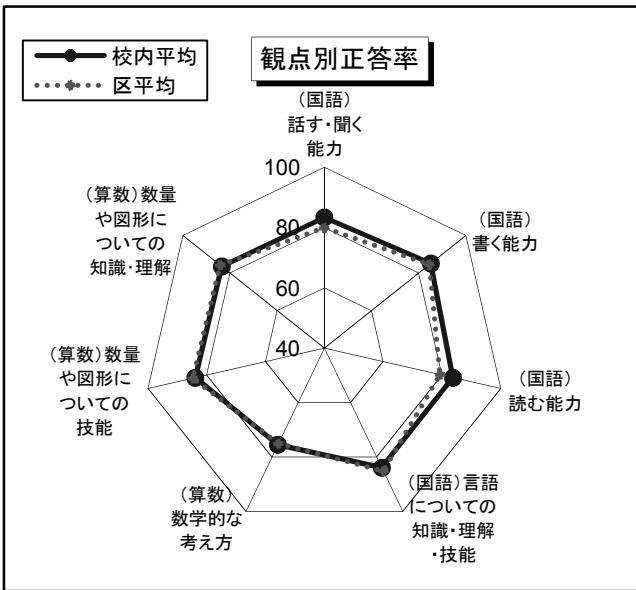
【課題となる点】上記の区平均との差で明らかのように、国語は3、4年生が大きく落ち込み、算数は全学年で3～6ポイント程度下回っていることから、3、4年生の国語と学校全体での算数について、指導の改善を図り、学力の定着を具現化することが課題である。

【伸ばしたい点】学習意識に関する調査では、「学校での授業は分かる」と「大人になったときの夢や目標をもっている」の項目が、区平均を2～3ポイント程度下回っていることは、学習に対する自信のなさや自尊感情の低さが要因と考えられる。足立スタンダードによる授業を徹底することで、児童を学習の主体とし、学ぶことの喜びを味わわせることで、自己肯定感を伸ばしていく。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 本調査の結果を学力ポートフォリオと関連させながら、学級ごとに分析し、児童がつまづいている内容や苦手としている観点などを明らかにして、個人カルテと授業改善プランを作成する。また、それに基づいて個別指導や授業に取り組む。
- 年30回、個別指導の時間「西二タイム」を設け、つまづきに応じて、さかのぼり学習に取り組む。「西二タイム」は、専科教員も入り、学習を進める。
- 朝学習では、前単元までの漢字や計算練習を行い、既習内容の習熟を図る。
- 放課後に30分間「補習教室」を実施する。授業で学習した内容に、つまづきや遅れがある児童を対象とし、その指導は、専科教員も含めた全教員で行う。
- 木曜日の5時間目終了後、3、4年生を対象とした個別指導「ベーシックタイム」を行い、前学年までの算数や漢字の振り返り学習を行い、定着を図る。
- 「家庭学習カード」を活用して、家庭学習の習慣化を図る。家庭学習の目標時間を低学年30分間、中学年40分間、高学年50分間に設定し、学校と家庭が協力して確実な取り組みを推進する。

# 足立区立西伊興小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)	83.4	83.4	78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	83.4	83.4	80.0	88.0	90.5	90.5	80.6	88.7	84.7	72.9	79.4	73.0
目標値 (H28)	71.6	74.7	80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	71.6	74.7	80.7	81.9	78.9	77.2	73.4	71.9	61.3	65.6	58.8	74.5
平均正答率 (H29)	84.9	83.4	90.0	90.8	90.9	84.9	80.2	87.0	82.1	76.0	79.8	74.3
平均正答率 (H28)	77.9	80.5	88.1	88.7	80.7	80.7	75.5	80.3	71.2	72.7	72.2	75.8

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

**「学習定着度調査」分析結果**

- 学校全体の通過率は国語が11.8ポイント、算数が8.7ポイント昨年度を上回っている。学年別の通過率を見ると、2年生の国語及び6年生の算数以外すべての通過率が昨年度を上回っている。平均正答率では、学校全体で国語は7.0ポイント、算数は2.9ポイント昨年度を上回っている。学年別で見ると、6年生の算数の平均正答率が昨年度を下回っているが、その他はすべて上回っている。
- 観点別正答率で見ると、すべての観点で区平均と同程度であるか、上回っている。特に、国語の「話す・聞く能力」と「読む能力」は区平均を大きく上回っている。
- 学習意識では、すべての項目で区平均と同等または区平均を上回っている。特に「勉強が好きだ」「宿題がないときでも家で勉強をする」「大人になったときの夢や目標をもっている」の項目は、それぞれ区平均を5.7ポイント、3.6ポイント、3.7ポイント上回っている。

**学校による学力向上への主な取り組み**

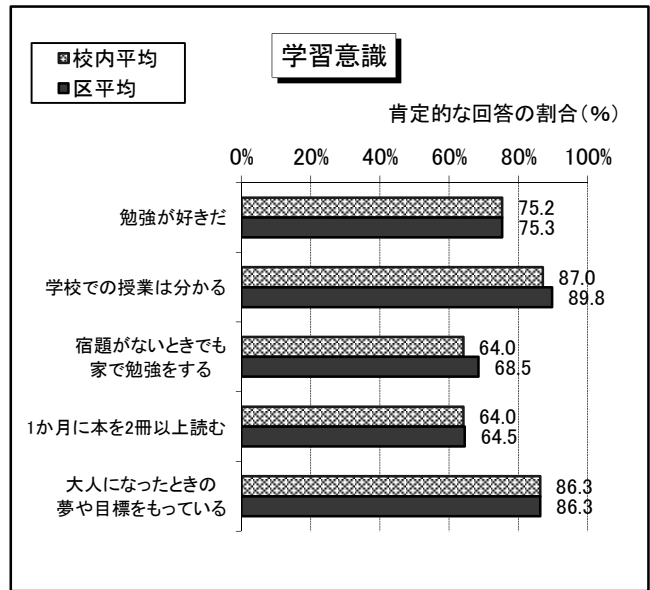
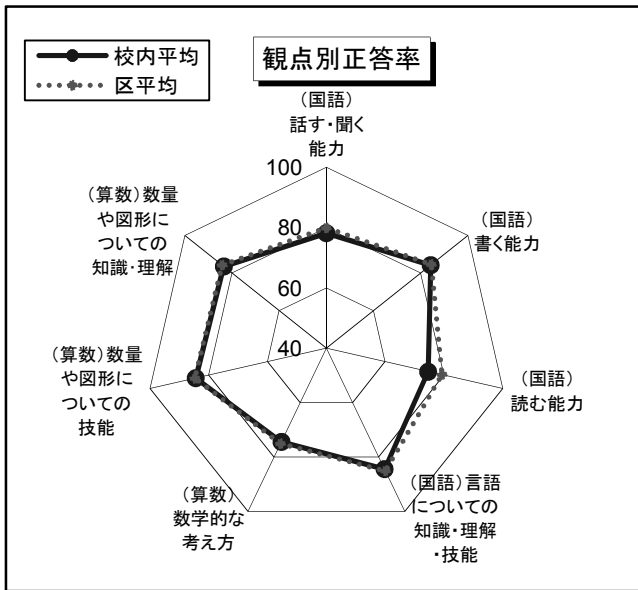
【学力向上への課題】

- 国語では、「書く能力」「言語についての知識・理解・技能」において、やや課題が見られるため、昨年度に引き続き、基礎的な漢字、言葉の指導を充実させ、それらを使用した作文指導、話し合い活動を積み重ねる。
- 算数では、すべての観点で区平均と同程度であるため、昨年度に引き続き、各学年での基礎的な計算方法、図形や数量関係についての定義や定理の定着を図る。映像資料の活用や操作活動を通して、より実感を持った理解が深まるように指導していく。

【主な取り組み】

- 週1回の「基礎・基本の時間」で、課題のあった観点の問題に取り組み、理解を徹底させる。
- MIM指導を通して、低学年時に読み方指導の徹底を図り、つまづきのある児童への早期対応と課題の克服を徹底する。
- 毎月の漢字・計算コンテスト、国語・算数校内学力テストへの取り組みでは、課題のあった観点の問題を出題し、弱点克服の徹底を図る。
- そだち指導員と担任で課題を共通理解し、3、4年の学力定着への取り組みを徹底する。

# 足立区立興本小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率(H29)	79.1	80.9	75.0	75.4	85.7	87.1	79.5	91.0	74.3	75.7	81.0	72.9
目標値(H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率(H28)	72.6	75.1	80.8	80.8	87.5	87.8	58.0	68.1	65.6	69.4	68.8	67.2
平均正答率(H29)	81.4	83.4	86.8	88.1	85.9	85.4	79.5	87.7	77.3	78.4	79.0	74.6
平均正答率(H28)	78.1	80.2	87.8	89.5	84.4	85.1	71.4	76.3	72.3	72.1	75.4	75.2

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

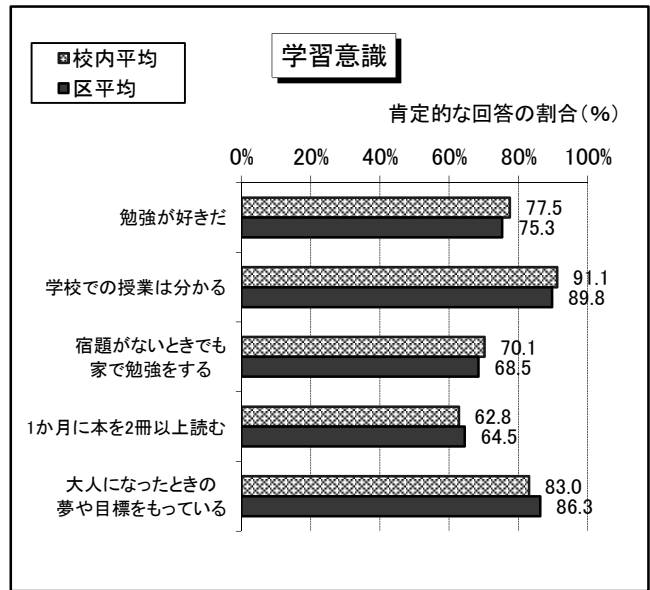
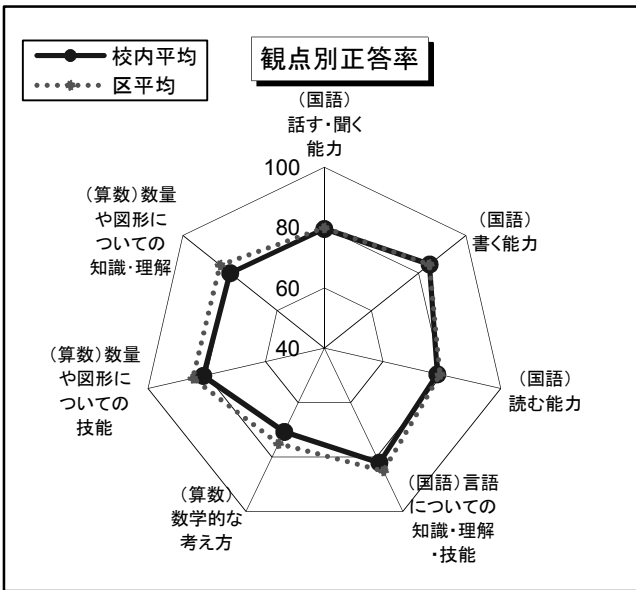
### 「学習定着度調査」分析結果

- 学校全体の通過率は、昨年度に比べ、国語では6.5ポイント、算数では5.8ポイント上がった。期間を決めて重点的に学力調査を実施して達成を確認したり、SP表を活用して一人ひとりの児童のつまずきを明らかにして指導してきたりしたことで、定着させることができています。
- 国語の観点別正答率では昨年度に比べ、「話す・聞く能力」が1.5ポイント低い。授業だけでなく、日常生活から意識的に取り組む必要がある。「読む能力」については昨年度より2.4ポイント上がっている。だが、区平均よりは4.7ポイント低い。授業改善を図っていく。
- 算数の観点別正答率ではどの観点も昨年度より上がっている。区平均よりも0.3～0.7ポイント低くなってしまった。少人数での能力別指導や放課後補充教室などの指導を継続する。
- 国語、算数とも約20%の児童が目標値に達していない。授業や補充教室等で一人ひとりのつまずきに対応したより丁寧な指導を続ける。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 小中連携研究授業を通して、系統的な指導の実践をし、主体的に学習する児童を育成する。
- 国語の授業では、音読や暗唱を多く取り入れ文章の読み方を身に付けさせる。また、言語活動を通して100文字程度の作文に取り組む。
- 算数の授業では自分の考えを説明する活動を意図的に取り上げる。
- 放課後補充教室の改善を図る。1～4年生は週2日放課後30分間、全教員がマンツーマンで指導する日と学年ごとに指導する日とに分け、ねらいを明確にして取り組む。5、6年生は週4日放課後30分間行い、月1回は中学生に教えてもらう。
- 「O（オー）タイム」と称して基礎・基本の定着を図る時間を年25時間設定する。前学年と現学年の漢字や計算の復習をする。習熟度別クラスに分けて児童一人ひとりの学習意欲の向上を目指す。
- 小中一貫校の特徴を生かして、1年生から4年生までは、年間15時間の「Oタイム」で中学生にプリントの○付けをしてもらう。5、6年生は放課後の補充教室で中学生に分からないところを教えてもらう。これらの交流を通して、長期的な学習意欲への持続へと結び付け、自己実現を図っていく。
- 1～4年生は週4回10分間の「パワーアップタイム」を設け、音読、漢字などの基礎学力定着を図る。5、6年生は国語、算数の授業開始5分間を基礎・基本の定着の時間にする。

# 足立区立本木小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	80.1	71.7	84.0	82.7	85.3	76.8	78.0	80.2	80.3	67.6	72.7	45.5
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	72.3	67.0	72.5	73.9	66.7	63.3	81.2	69.6	77.3	68.2	67.1	62.2
平均正答率 (H29)	81.4	80.2	88.6	88.6	86.2	81.2	76.7	84.1	80.8	76.4	77.0	65.8
平均正答率 (H28)	78.0	77.2	84.1	88.6	76.5	75.1	79.3	79.6	78.1	73.0	74.0	70.6

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

**「学習定着度調査」分析結果**

○学校全体の平均正答率を見ると、昨年度と比較して、国語で3.4ポイント、算数で3.0ポイント高く、学校全体の通過率を見ても、昨年度と比較して、国語で7.8ポイント、算数で4.7ポイント高い。しかし、6年生の算数の平均正答率が65.8%、通過率が45.5%（昨年度より16.7ポイント低下）、5年生の算数の通過率が67.6%（昨年度より0.6ポイント低下）と低かった。2、3年生の国語・算数、4年生の算数の通過率は、かなり上昇している。

観点別正答率を見ると、昨年度と比較して、国語は全体的に「書く能力」「読む能力」が高まっており、算数は全体的に区平均よりも正答率は低い、「数学的な考え方」「数量や図形についての技能」「数量や図形についての知識・理解」のすべての観点で昨年度よりも上昇している。

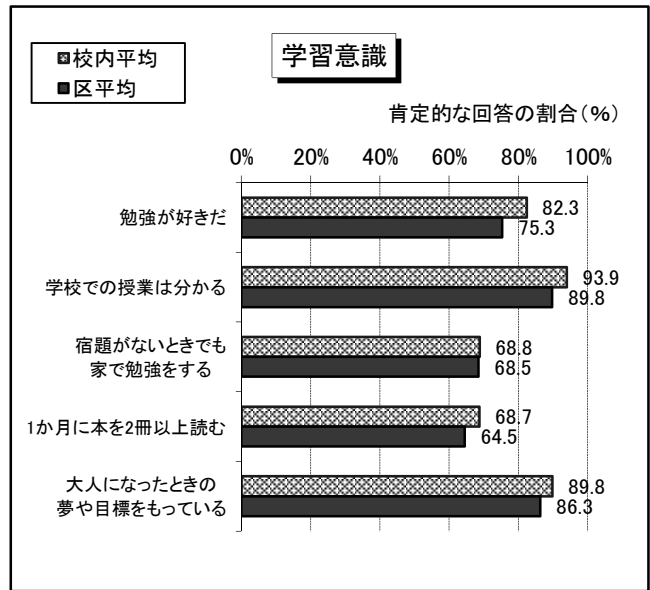
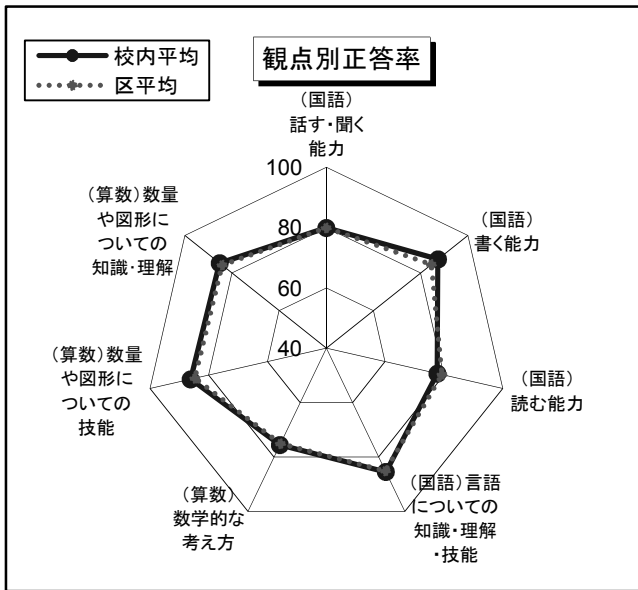
○学習意識調査については、「勉強が好きだ」「学校での授業は分かる」「宿題がないときでも家で勉強をする」は校内平均が区平均よりも高いが、「1か月に本を2冊以上読む」と「大人になったときの夢や目標をもっている」については区平均よりも低い。

**学校による学力向上への主な取り組み**

○全学年安定した授業の雰囲気をつくるとともに「考える力を育てる授業」を実践する。児童一人ひとりが主体的に参加する授業を実践する。そのために「自分で考える」「自分の考えを発表する」「自分の考えと友達のことを比較する」等の学習過程を通して学習内容の定着を図る。

○パワーアップタイム、スキルアップタイム、本木タイム等を活用した基礎・基本の徹底。火・木の朝15分間はパワーアップタイムで音読・計算に取り組み、月・火・木・金の5時間目の授業前10分間はスキルアップタイムとして、漢字・計算の練習をしている。また、水曜日の1時間、ゴーゴータイムとして全校で読解プリントの学習を行っている。ゴーゴータイム後半は、短作文を書いている。木曜日の放課後には、本木タイムを設定し、学年10名程度を対象に個別指導を行っている。夏のサマースクールでは、学年20名程度を選出し、国語5日間、算数5日間の補習教室（個別指導）を行っている。算数のサマースクールでは、第六中生徒がボランティアで参加し、とても丁寧にアドバイスをしてくれている。また、本年度は、サマースクールに加えて、そだち指導のほかに民間教育事業者に委託して「あだち小学生夏休み学習教室」を実施した（対象は3、4年生）。

# 足立区立寺地小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	82.3	83.5	67.3	72.7	81.1	86.8	93.6	97.9	86.8	84.9	85.0	75.0
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	73.8	86.9	71.7	71.7	79.5	90.9	76.0	90.0	76.2	90.5	65.0	95.0
平均正答率 (H29)	83.7	84.7	84.4	86.3	83.6	83.9	85.0	92.0	83.6	82.5	81.5	77.7
平均正答率 (H28)	79.1	86.5	85.8	88.1	81.1	85.5	77.1	88.6	78.6	83.2	72.6	86.0

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

### 「学習定着度調査」分析結果

【国語】学校平均正答率83.7%で、昨年度比+4.6ポイントである。通過率は、昨年度比+8.5ポイントである。平均正答率の同一集団による経年比では、3年生（昨年度2年生）-2.2ポイント、4年生（昨年度3年生）+3.9ポイント、5年生（昨年度4年生）+6.5ポイント、6年生（昨年度5年生）+2.9ポイントである。通過率の同一集団による経年比では、3年生（昨年度2年生）+9.4ポイント、4年生（昨年度3年生）+14.1ポイント、5年生（昨年度4年生）+10.8ポイント、6年生（昨年度5年生）+8.8ポイントである。どの学年も通過率は昨年度より向上している。観点別正答率では、「書く能力」については区平均を上回っている。「読む力」については課題があるため、さらに音読指導の充実と読書活動の推進を図る。

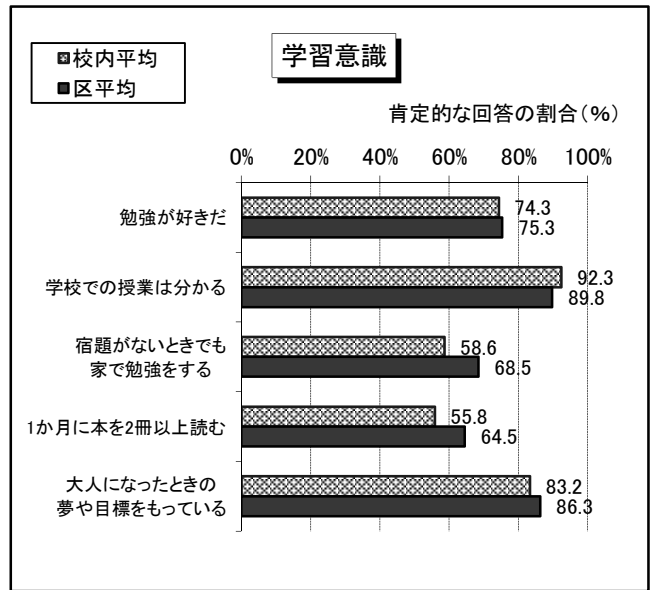
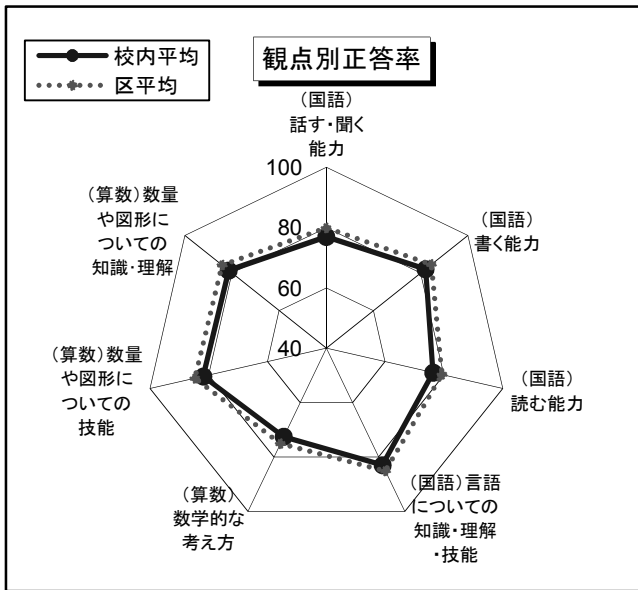
【算数】学校平均正答率84.7%で、昨年度比-1.8ポイントである。通過率は、昨年度比-3.4ポイントである。平均正答率の同一集団による経年比では、3年生（昨年度2年生）-4.2ポイント、4年生（昨年度3年生）+6.5ポイント、5年生（昨年度4年生）-6.1ポイント、6年生（昨年度5年生）-5.5ポイントである。4年生は向上が見られるが、他の学年は数ポイントではあるが下がっている。観点別正答率ではすべての観点で区平均と同等である。昨年度より、正答率の減少が見られたので、個々の課題を分析し、今までの取り組みを徹底すると同時に個に応じた指導の充実を図っていく。

#### 学校による学力向上への主な取り組み

【国語】①音読指導を徹底し、読む力を付けるための指導を工夫する。②文章で表現する活動を他教科、領域において意図的に取り入れ書く習慣を身に付ける。③言語事項について計画的に反復練習をする。低学年ではMIMの指導を徹底する。④聞き取りテストを年間6回実施し、聞き取る力を高める。⑤ノート指導と日記指導及び作文指導を充実する。⑥寺地漢字指導法による漢字指導の徹底を図る。⑦テストでは、題材文、問題文をよく読んでから取り組む習慣を付ける。⑧学級において放課後学習の時間を充実させ、個に応じた指導を実施する。⑨テストの見直しを確実にし、学校と家庭で徹底する。⑩話し合い活動の充実を図り、よりよく課題解決できる力を養う。⑪授業の中で視写の指導を取り入れる。

【算数】①ノートは見やすく1行空けて丁寧に書く、直線は定規を使用する等のノート指導を徹底する。②問題文の必要な箇所に線を引くなど、題意をつかむまでよく読む。③寺地計算検定で基礎・基本を習得する。④ノートを基に自分の考えを分かりやすく発表する。⑤復習プリントを毎日実施する。⑥各学級における日々の放課後学習をポートフォリオとして活用し、内容の充実と徹底を図る。⑦東京ベリック・ドリルの診断テストを活用した計画的な指導を行う。

# 足立区立関原小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)	80.7	76.2	78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	80.7	76.2	70.0	70.0	89.2	88.9	78.1	81.0	82.4	70.1	83.3	70.4
目標値 (H28)	71.3	68.4	80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	71.3	68.4	69.0	66.1	72.6	62.9	80.6	80.6	76.8	78.6	56.7	53.3
平均正答率 (H29)	80.6	80.9	83.7	85.9	84.9	82.9	80.2	84.3	76.4	76.4	79.1	73.5
平均正答率 (H28)	78.1	78.9	84.3	85.4	77.8	76.6	80.2	84.5	79.0	77.8	70.5	68.9

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

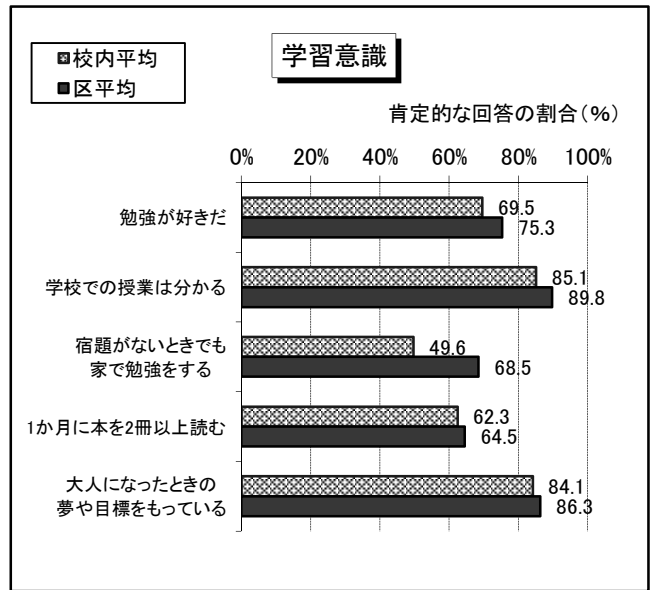
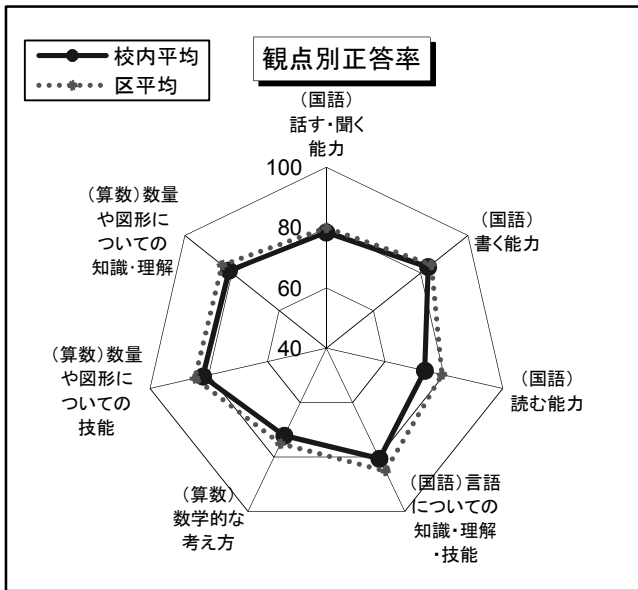
**「学習定着度調査」分析結果**

- 学校全体で見ると、平均正答率は算数よりも国語の方が、区平均を下回る差が0.2ポイント大きい。
- 通過率で見ると、3年生は国語も算数も区平均より上回っている。
- 2年生の通過率は、校内で一番低く、第1学年の学習内容についてもう一度定着を図る必要がある。
- 学校全体で見ると、通過率は国語よりも算数の方が、区平均を下回る差が3.6ポイント大きい。
- 学校全体の算数の通過率から、算数の既習内容が未定着の児童が、約24%いることが分かる。
- 学校全体の平均正答率を見ると、昨年度よりも国語で2.5ポイント、算数で2.0ポイント上がっており、通過率では、国語で9.4ポイント、算数で7.8ポイント上がった。
- 学年別に見ると、3年生の平均正答率が国語で7.1ポイント、算数で6.3ポイント上がった。
- 同一集団で平均正答率を経年比較すると、4年生は国語で2.4ポイント、算数で7.7ポイント上がり、5年生は国語で3.8ポイント、算数で8.1ポイント下がった。
- 「学校での授業は分かる」は区平均より高いが、「宿題がないときでも家で勉強をする」を見ると、自宅で学習する習慣があまりない児童（41.4%）がいる。
- 「1か月に本を2冊以上読む」児童が55.8%であり、区平均を下回っている。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 日常の授業の充実と授業改善に向けた継続指導
  - ・足立スタンダードによる板書計画やノート指導を徹底し、ゴールの見える授業展開を行う。
  - ・学力定着のための教師の授業力向上を目指し、全員研究授業と協議会での授業検証を丁寧に行う。
  - ・課題解決型の学習展開と学び合いを通して、考えの比較検討ができるようにする。
  - ・単元テスト・チャレンジテストのフォローを行い、定着に時間のかかる児童への指導を徹底する。
  - ・パワーアップタイムは脳トレと位置付け集中力・持続力の向上を目指す。
  - ・放課後補習教室により基礎・基本の徹底を図るために、全校体制を整えて指導の充実を図る。
  - ・家庭学習の習慣化と確実な定着を図る。統一課題の継続：音読・計ド・漢ド・週1文字トレの取り組み
- 読書活動の充実
  - ・毎日の朝読タイムや週2の図書館ボランティアによる読み語りを通して言葉の力を育てる。
  - ・学年に応じた「読書頑張り目標」を設定し、目標達成のための時間の保障をして、計画的に読書貯金ができるようにする。

# 足立区立江北小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)	72.9	77.4	78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	72.9	77.4	64.7	82.4	83.7	90.7	79.1	79.1	62.2	64.9	71.4	69.0
目標値 (H28)	72.6	73.6	80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	72.6	73.6	65.2	73.9	87.8	68.3	71.8	84.6	64.3	71.4	75.0	70.0
平均正答率 (H29)	79.3	80.7	84.6	88.0	83.6	84.9	78.6	82.2	75.1	73.7	76.1	74.1
平均正答率 (H28)	78.0	79.9	84.5	86.3	80.7	75.9	78.5	83.4	72.0	74.2	75.2	79.2

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

**「学習定着度調査」分析結果**

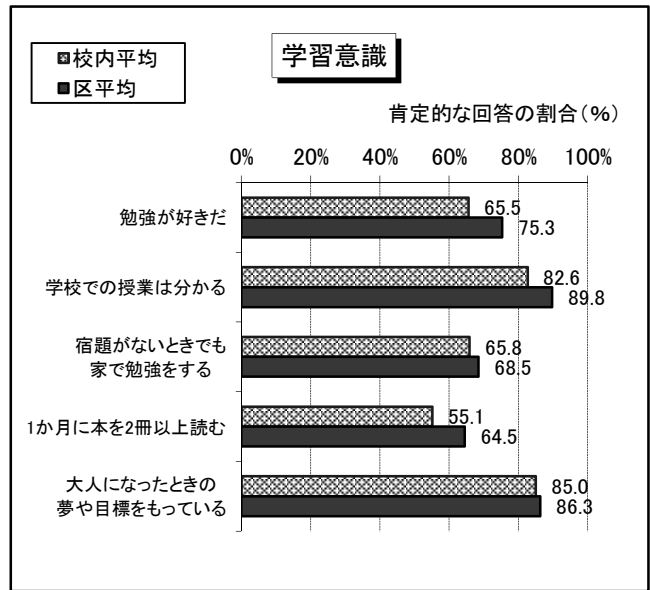
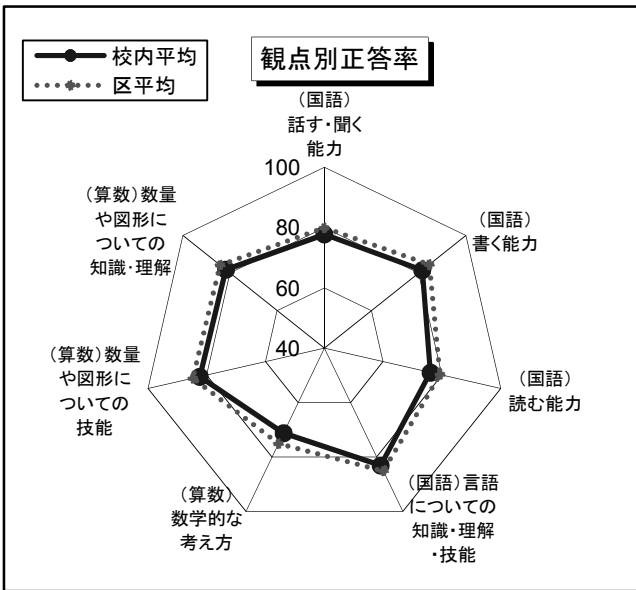
- 学校全体としての平均正答率は、国語が1.3ポイント、算数が0.8ポイント向上している。通過率においては、国語が0.3ポイント、算数が3.8ポイント向上した。
- 学年別に前年度の学年時と同一集団で比較すると、3年生の国語・算数、4年生の算数、6年生の国語が大幅に通過率が向上しているのに対し、4年生の国語、5年生の国語・算数で大きく通過率を下げている。学年によって、前年度までの学習事項の定着度に差がある。特に5年生が前年度から大幅に通過率を下げ、学習したことが十分に定着できていない様子がうかがえる。
- 観点別に見ると、国語では「読む能力」「言語についての知識・理解・技能」、算数では「数学的な考え方」「数量や図形についての技能」「数量や図形についての知識・理解」に課題が見られる。国語では、読んで正しく内容を理解する力が十分でないため、指示語等が指す意味や文中の問いに対する答えを見つけ出す問題などで正答率が低い。算数においては図形の性質などで十分に理解が定着していない様子がある。
- 意識調査の結果から、宿題以外の家庭学習が少ないことが分かった。意図的に家庭で学習に取り組むことができるような機会を創出していくことが必要である。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 9学級中6名が20代という若手教員の占める割合の高い学校である。教科指導専門員と連携して、足立スタンダードによる「ねらい」と「指導」「評価」が一体となった授業づくりを徹底していく。また、若手教員による研修会を定期的に開催し、互いに授業を公開し合いながら、発問や板書、ノート指導等具体的な指導のあり方について高め合う。
- 週に3回、始業前の15分間を計算と漢字、読書の時間とし、既習内容の復習と反復による定着、読解力の育成に充てる。
- 放課後学習を実施し、全校体制で児童のつまづきに応じた個別指導を行う（月～金曜）。
- 水曜日の時間を活用した補習教室を開催し、2、3年生の課題のある児童に対し、個別指導を行い、基礎・基本の定着を図る。
- 「夏季学習教室」を10日間行い、学力に課題のある児童の学習支援を行う。
- 漢字、計算に焦点を当てた家庭学習に力を入れ、基礎・基本の定着と学習の習慣化を図る。
- そだち指導（3、4年）、MIM（1年）を推進し、課題のある児童への個別支援を充実させる。



# 足立区立高野小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)	78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3	67.3	67.3
通過率 (H29)	77.6	76.5	72.4	72.4	83.0	87.2	70.8	83.3	80.0	75.0	82.6	65.2
目標値 (H28)	80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6	69.6	69.6
通過率 (H28)	75.6	76.8	74.5	78.7	56.0	60.0	82.1	89.3	86.7	77.8	78.6	76.8
平均正答率 (H29)	80.9	80.7	84.8	84.6	83.6	83.4	74.7	83.3	80.5	77.6	80.9	73.2
平均正答率 (H28)	79.8	81.4	85.9	88.7	72.6	73.7	80.2	86.1	79.3	78.5	81.4	79.4

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

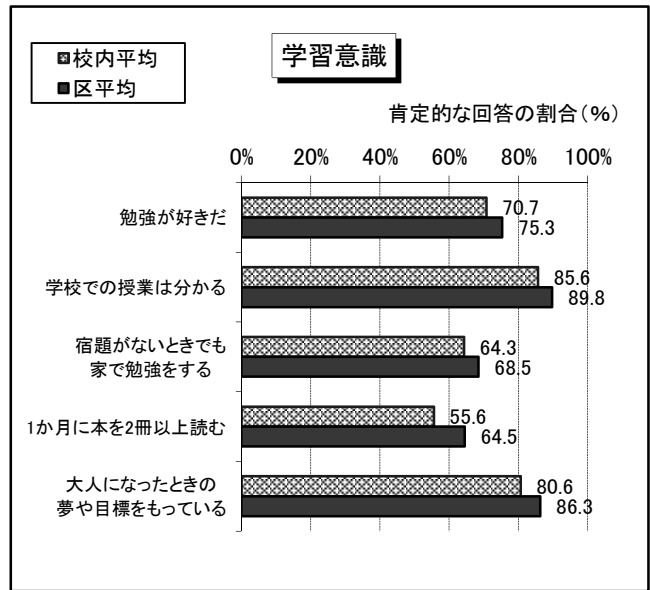
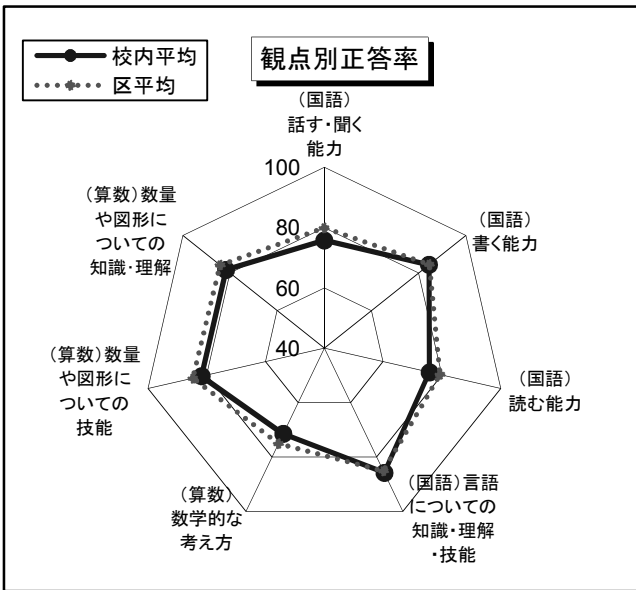
## 「学習定着度調査」分析結果

- 学校全体で見ると、通過率は昨年度より国語は2.0ポイントの上昇、算数は0.3ポイントの降下が見られ、平均正答率においては、昨年度より国語は1.1ポイントの上昇、算数は0.7ポイントの降下が見られた。これらのことより、本校の課題は算数の基礎学力の定着と向上にある。特に、2年生と5年生、6年生に課題がある。
- これらの学年について、算数における解答を分析したところ、2年生は、応用力・思考力を求められる問題の正答率が低い傾向が見られた。3年生は、文章題の正答率が低く、これは文章題の文章の読解ができていないことが指摘される。6年生は、計算ミスが多く、最後の問題まで取り組めていない児童も見られた。また、3年生と同様に文章問題の文章読解力が課題である。
- 国語においては全体的な向上が見られたが、2年生と4年生に課題がある。これらの学年について、国語における解答を分析したところ、2年生は、文章の読み取り問題の正答率が低い傾向が見られ、特に説明文の読解力に課題がある。4年生は、漢字や語彙の間違が多く、国語辞典の引き方についての理解度が低い傾向が見られる。作文では、指定された条件のもとで記述することに課題がある。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 学力向上への主な取り組みとして、足立スタンダードに基づいた授業改善、朝のパワーアップタイム【読書・音読・計算練習・漢字練習】、高野塾【放課後補充学習】、高野タイム【個別学習】、漢字コンテスト【毎月1回、満点の児童に対して校長より表彰】等を行っている。
- これらの取り組みを通して、分析によって得られた課題に対して次のような対策を講じる。算数について、2年生は、文章や絵、図の中から必要な情報を見つけて取り出す活動を多く設定する。5年生は、計算問題を十分に練習させるとともに、自分の考えを分かりやすく説明する活動を多く設定する。6年生は、既習事項について理解を深めさせ、それを生かして課題解決する学習を展開していく。また、計算練習の時間を確保する。国語について、2年生は、読み取った内容を基に考えたことを話し合うなど主体的に取り組む活動を多く設定する。4年生は、言語事項が身に付くよう練習を繰り返し、国語辞典に親しむ機会を多く設定する。また、短作文に取り組ませる。

# 足立区立扇小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	81.6	78.1	80.0	75.6	84.9	81.5	75.6	78.0	81.3	83.3	86.1	69.4
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	63.4	56.5	66.7	68.5	61.9	52.4	63.3	61.2	65.8	47.4	59.2	49.0
平均正答率 (H29)	82.4	80.9	87.8	87.4	86.2	78.4	75.0	83.5	82.0	81.1	80.6	71.9
平均正答率 (H28)	73.6	72.4	82.0	84.1	73.5	67.7	71.6	77.0	70.1	63.6	70.8	64.8

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

**「学習定着度調査」分析結果**

【国語】学校全体の通過率は81.6%で昨年度よりも18.2ポイント向上し、平均正答率は82.4%で8.8ポイント向上した。観点別に見ると「書く能力」「言語についての知識・理解・技能」は、区平均と同等であるが、「話す・聞く能力」「読む能力」に課題があることが分かる。学年別に見ると、特に4年生の通過率に課題があるといえる。

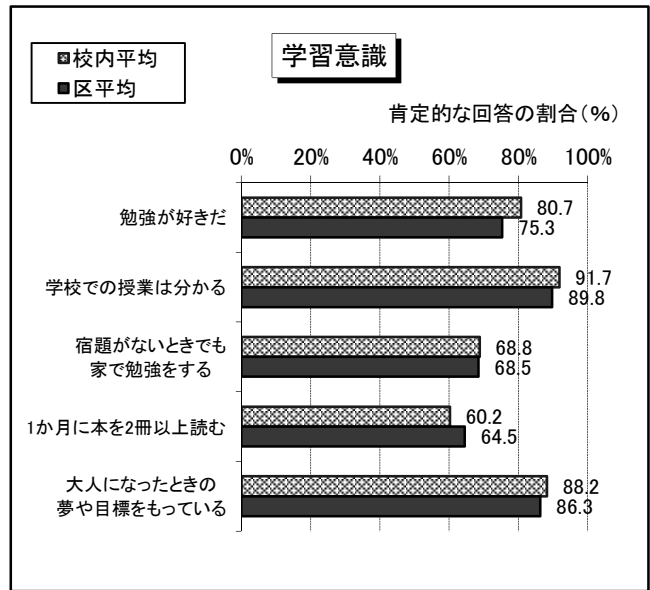
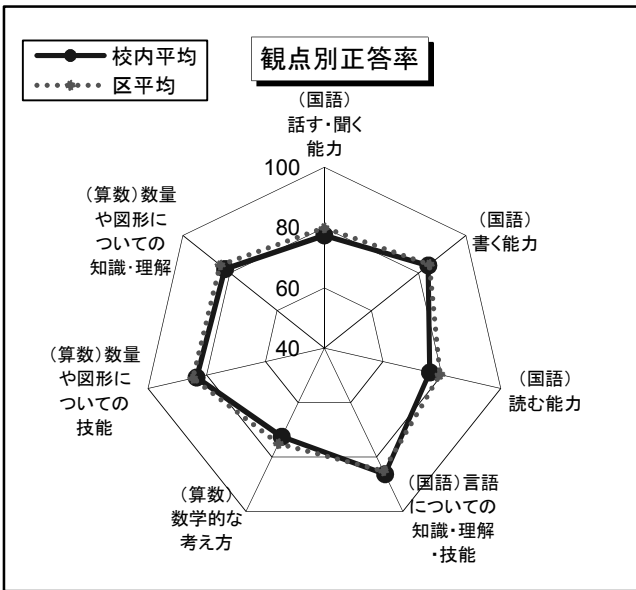
【算数】学校全体の通過率は78.1%で、昨年度よりも21.6ポイント向上し、平均正答率は80.9%で8.5ポイント向上した。観点別に見ると「数量や図形についての技能」「数量や図形についての知識・理解」は区平均と同程度であるが、「数学的な考え方」の正答率が低く、課題があることが分かる。学年別に見ると、2、4、6年生の通過率に課題があるといえる。

【学習意識】「勉強が好きだ」「学校での授業は分かる」の各項目とも区平均を4ポイント程度下回っている。どの児童も「授業がよく分かる」「勉強が好きだ」と思えるよう、さらに授業改善を進めていく必要がある。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 学力調査結果等の分析に基づく補習及び授業改善
  - ・区学力調査の結果や国語・算数の各単元のテスト結果をSP表等を用いて分析し、課題のある学習内容、課題のある児童を絞り込む。個人カルテを作成し、現在学習している内容についての補習（A補習）、前学年の学習内容についての補習（B補習）を並行して、計画的に実施する。学期中の補習教室のほかに、長期休業日中の補習など管理職・専科を含め全教職員で補習を行う。
  - ・区学力調査問題を活用した調査を年3回（4・11・2月）実施し、学習定着状況の確認、補習内容の見直しをする。
- 教員の授業力向上
  - ・近隣校との小中連携における授業研究、指導案検討（4校×4分科会）を通して、互いの授業力を向上させる。
  - ・区学力定着指導員による授業観察及び事後指導を通して授業力を向上させる。
- 読書活動の推進、言葉の力を付ける
  - ・図書ボランティアや教員による読み聞かせや読書記録カードを活用し、本好きな児童を育てる。
  - ・言葉の力を育てるための校長講話の題付け、俳句制作、百人一首等の国語的活動を行う。

# 足立区立鹿浜第一小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)	80.7	78.5	78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	80.7	78.5	69.6	73.9	85.1	82.8	82.1	82.0	86.2	77.7	80.2	75.3
目標値 (H28)	75.9	75.9	80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	75.9	75.9	69.1	58.5	77.5	82.0	73.2	80.4	86.3	87.5	74.8	72.0
平均正答率 (H29)	82.5	81.9	84.3	85.4	84.4	81.9	80.0	85.1	83.8	79.5	81.0	75.7
平均正答率 (H28)	79.8	81.4	82.4	83.1	81.5	81.2	78.5	84.2	80.5	80.9	77.2	77.9

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

### 「学習定着度調査」分析結果

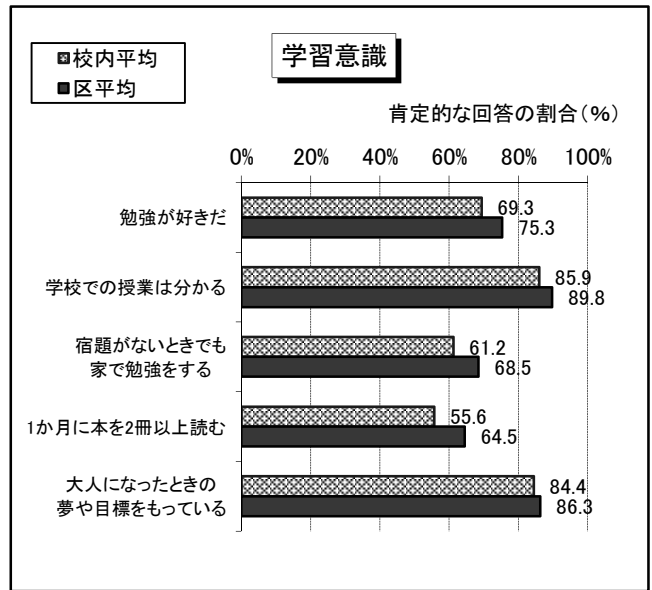
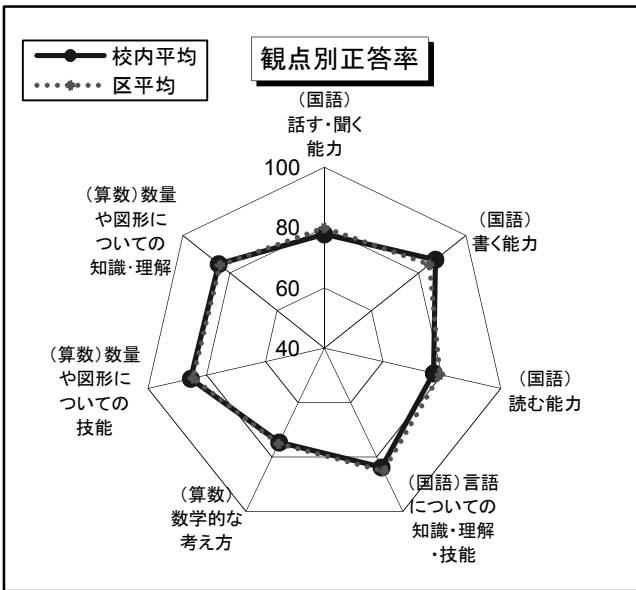
＜学力に関する結果分析＞  
 国語、算数とも、通過率は区平均をやや下回る傾向にあるものの、昨年度と比較して2教科平均で3.7ポイント上昇している。学年や教科によっては、区平均をやや上回る結果も見られる。  
 ・6年生・・・国語は区の通過率を3.1ポイント下回り、算数は1.5ポイント上回る。  
 ・5年生・・・国語は区の通過率を1.9ポイント上回り、算数は2.2ポイント下回る。  
 ・4年生・・・国語は区の通過率を1.1ポイント上回り、算数は3.8ポイント下回る。  
 ・3年生・・・国語は区の通過率を1.2ポイント下回り、算数は4.7ポイント下回る。  
 ・2年生・・・国語は区の通過率を8.2ポイント下回り、算数は6.4ポイント下回る。  
 区平均に届いていない学年や教科については、組織的な取り組みを進めていく必要がある。

＜学習意識調査の結果分析＞  
 5項目中4項目において区平均を上回っている。「勉強が好きだ」は5.4ポイント、「学校での授業は分かる」「大人になったときの夢や希望をもっている」は、いずれも区平均より1.9ポイント高い結果である。一方、「1か月に本を2冊以上読む」に関しては、区平均を4.3ポイント下回り、より意欲的に読書に取り組む姿勢を育てていく必要がある。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 学習規律と学習習慣の育成のための取り組み
  - 学習規律の基本を明確に示し、特に話の聞き方指導を充実させる。「はい。立つ。～です。」の発言ルールの定着を図る。
- 学習内容の定着を図るための4つの柱
  - 学力調査の分析を基に課題を明確にすることによる指導の充実
  - 朝昼2回のパワーアップタイム（朝は全校読書、昼は基礎・基本習熟）による学習の充実
  - 学習をしっかり定着させるための補充・補習教室の実施と充実（含プレジデントタイム）
  - 課題となる学習内容の重点的な復習
- 教員の指導力の向上
  - 若手教員研修会、ミドルリーダー研修を通年で実施し、人材育成及び指導力の向上を図っていく。
  - 校内のOJTラインを活用し、教える側、教えられる側、双方が学びを高める人材育成を図る。

# 足立区立北鹿浜小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)	79.7	82.3	78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	79.7	82.3	72.3	76.6	94.6	94.7	77.1	87.5	79.3	79.3	78.0	75.6
目標値 (H28)	79.9	85.5	80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	79.9	85.5	76.2	81.0	76.1	84.8	83.6	92.7	82.5	87.8	80.4	80.4
平均正答率 (H29)	81.8	83.9	86.4	87.8	90.7	89.3	78.7	85.2	78.9	81.8	78.1	74.9
平均正答率 (H28)	81.6	84.0	85.7	90.0	81.1	82.0	81.4	87.7	80.5	79.3	80.4	80.2

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

## 「学習定着度調査」分析結果

### ○国語

漢字の読み書き・書き順等については、十分な力が付いてきている学年が出てきた。平均正答率も目標値より10ポイント以上高い学年もある。しかし、どの学年も、聞き取り問題の正答率が低い傾向にある。問われていることを把握できず、正答率が低い。また、問題の内容を読み取ることができず、問われていることと違う答えを書いてしまう児童も多い。

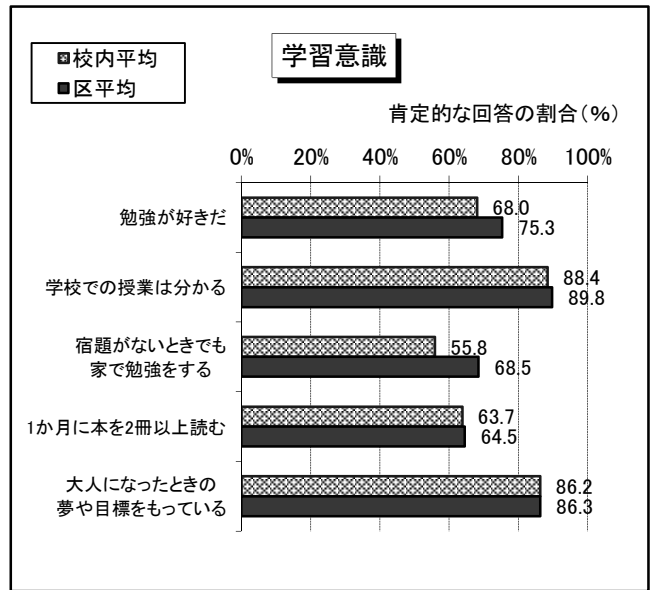
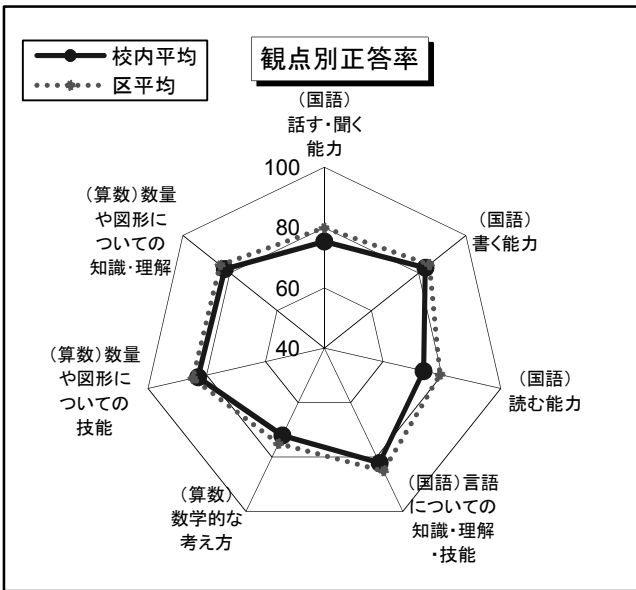
### ○算数

低・中学年では、計算等、基礎的・基本的な事項については定着しつつある。平均正答率が目標値を10ポイント以上上回っている学年がほとんどである。しかし、問題をよく読まないの、問われていることに正確に答えられない児童が多い。また、高学年では、計算のケアレスミスや、面積の公式等、基礎・基本が定着していない児童が3割程度いる。国語と同様に、文章題の意味を読み解くことが苦手なため、立式できないことが大きな課題である。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 基礎的・基本的な事項の徹底のため、朝読書と視写・漢字書き取り・計算ドリル・百マス計算等の朝学習を継続的に行っていく。その取り組み状況については、担任及び週番の教員が校内巡視を行って把握する。
- 放課後学習では、全教員で指導にあたる。区調査補強月間を4、5、11、12、2、3月、日常の弱点補強月間を6、9、10、1月に設定して、東京ベーシック・ドリル等を使用して行う。12月の区調査再テストでは、正答率80%を目標とする。宿題の提出状況の確認をし100%を目標とする。
- 長期休業中補習は全教員で指導にあたる。指導最終日には、確認テストを行って、その達成目標正答率は75%とする。
- 全学年とも、国語・算数コンテストを9月と1月に実施する。朝学習と長期休業中課題として取り組んだ問題を抜粋して出題する。達成率に応じて全校朝会で表彰を行い、学習意欲の向上を図る。正答率80%以上を合格とし、80%未満の児童は再テストを実施する。

# 足立区立鹿浜西小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)	73.7	77.5	78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	73.7	77.5	71.0	90.3	70.0	65.6	75.0	75.0	76.9	74.4	74.5	81.3
目標値 (H28)	61.9	74.6	80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	61.9	74.6	76.9	65.4	43.8	68.8	71.4	80.0	73.3	86.7	46.5	67.4
平均正答率 (H29)	79.5	80.8	86.0	90.8	80.1	75.9	76.4	84.2	79.6	76.8	77.6	77.8
平均正答率 (H28)	73.5	78.8	86.1	86.1	68.6	76.1	77.9	83.0	76.2	80.1	64.4	71.1

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

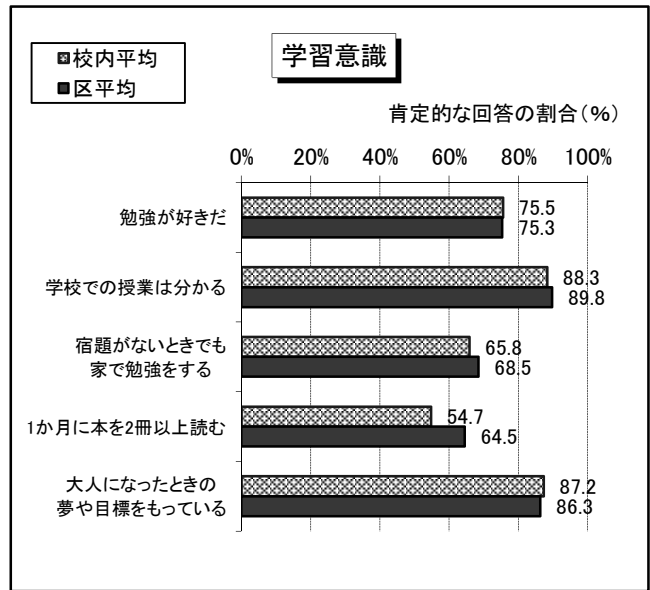
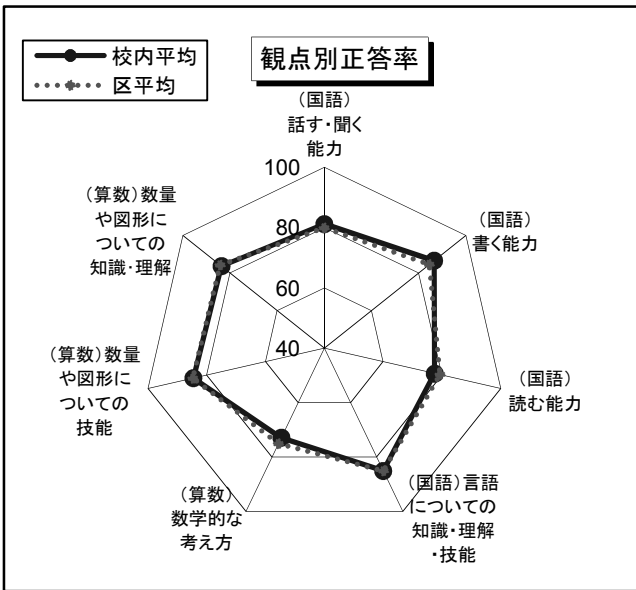
**「学習定着度調査」分析結果**

- 学校全体として、通過率は、前年度（平成28年度）に比べ、国語（11.8ポイントUP）、算数（2.9ポイントUP）とも上昇している。また、全体的に見て学年差がなくなってきた。
- 学校全体として、平均正答率は、前年度（平成28年度）に比べ、国語（6.0ポイントUP）、算数（2.0ポイントUP）とも上昇している。
- 学年ごとの通過率は、前年度（平成28年度）に比べ、国語は、2年生（▲5.9ポイントDOWN）、算数は、3年生（▲3.2ポイントDOWN）、4年生（▲5.0ポイントDOWN）、5年生（▲12.3ポイントDOWN）と下がっている。
- 3年生は、2年生時の調査結果に比べ、国語の通過率が▲6.9ポイントと大きく下がり課題がある。
- 5年生は、4年生時の調査結果に比べ、算数の通過率が▲5.6ポイントと大きく下がり課題がある。
- 学習意識調査では、「宿題がないときでも家で勉強をする」の項目は、区平均に比べ▲12.7ポイント意識が低い。また、「勉強が好きだ」の項目は、区平均に比べ▲7.3ポイント意識が低い。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 授業規律の徹底
  - ・全クラスで「鹿西学び十の合い言葉」を実践する。
  - ・「はい」という返事、「立つ」堂々と発表、「です」と言い切ることを確実に行う。
- 「足立スタンダード」に基づく授業づくり
  - ・全クラスで、ノート指導を統一する。
- 読書活動の推進
  - ・学年ごとに目標を設定し、読書する意識を高め、読書量を増やす。
  - ・PTA、開かれた学校づくり協議会の役員による「朝の読み聞かせ」を促進する。
- 補習教室の推進
  - ・パワーアップタイム（国語）を毎日継続して実施する。
  - ・ぐんぐんタイム（算数）を水曜日5校時に継続して実施する。
  - ・補充学習教室「鹿西タイム」を放課後継続して実施する。
  - ・鹿西漢字コンテスト（年10回）を実施する。
  - ・パソコンソフトを活用した学習支援を実施する。

# 足立区立鹿浜五色桜小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	83.3	79.2	65.6	68.8	86.2	84.5	81.8	81.8	89.9	85.4	90.8	73.8
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	78.8	77.6	82.1	67.9	83.1	81.5	75.6	79.1	80.3	80.3	75.0	77.6
平均正答率 (H29)	83.5	82.7	82.5	84.6	85.3	81.9	82.3	85.9	84.2	82.9	82.8	77.5
平均正答率 (H28)	79.6	81.6	85.9	87.1	83.2	81.1	77.0	83.6	79.6	76.9	75.8	79.1

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

**「学習定着度調査」分析結果**

(1) 観点別正答率の分析  
 すべての観点で区平均と同程度の数値を記録している。その中で、区平均を大きく下回っているのは、国語科の「読む能力」と算数科の「数学的な考え方」である。「数学的な考え方」を問う問題には、文章から求められていることを正確に把握し、正答を導かなければならないという特徴がある。「読む能力」との相関関係があると考えられる。

(2) 学習意識の分析  
 こちらも区平均と同程度の推移である。しかし「宿題がないときでも家で勉強をする」と「1か月に本を2冊以上読む」の回答は70%を下回っている。さらに、区平均からも2ポイント以上低く、本校の課題ととらえられる。

(3) 通過率の分析  
 学校全体として平成28年度から平成29年度で国語では4.5ポイント、算数では1.6ポイント通過率が向上している。これは、2教科合計で18人が新たに目標値を達成したことになり、大きな成果ととらえることができる。

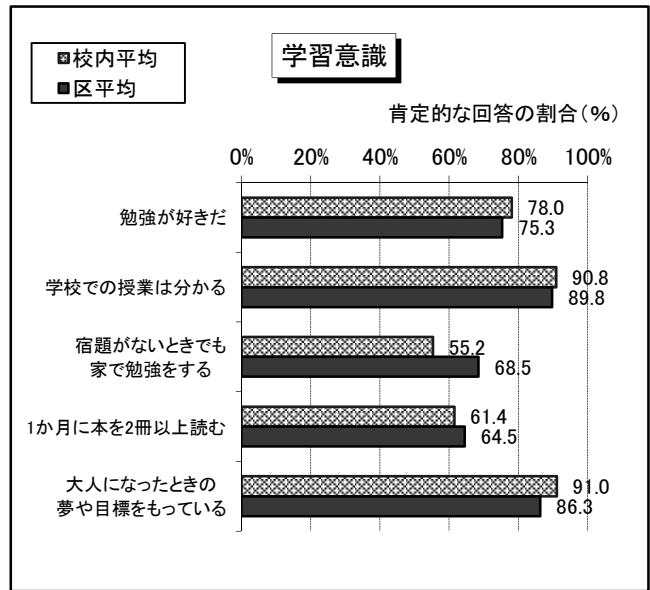
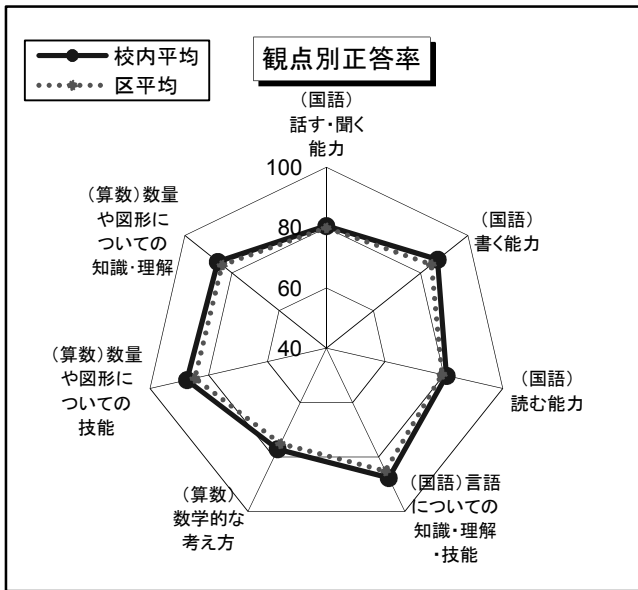
**学校による学力向上への主な取り組み**

(1) さくらタイム  
 毎週水曜日の5時間目に全学級統一で実施している。学級ごとに国語科及び算数科において苦手な内容に焦点化して取り組んでいる。上記にある、「読む能力」や「数学的な考え方」については主にこの時間で解決していく。

(2) さくら教室  
 1週間に3回程度、放課後に実施している。「足立区学習定着度調査」などの結果から抽出した児童を対象に実施している。1学級10名以下の少人数制なので、内容はそれぞれの児童の苦手な学習内容に特化している。

(3) パワーアップタイム  
 掃除の後の15分を設定し、全学級を対象に週5日間実施している。内容は「音読・漢字・計算」に特化している。15分という短い取り組み時間で効率的にたくさんの問題に取り組めるよう、解説などは一切省いて集中して実施している。

# 足立区立皿沼小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率(H29)	86.1	85.4	77.1	78.0	90.9	88.6	82.0	83.6	94.3	91.4	90.7	88.4
目標値(H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率(H28)	85.5	89.4	86.4	93.3	89.8	88.1	91.7	97.1	80.4	89.1	80.0	82.0
平均正答率(H29)	85.2	85.6	87.0	87.2	87.6	84.7	81.8	87.0	88.3	86.9	83.5	81.4
平均正答率(H28)	83.6	85.3	87.9	92.2	85.3	84.2	86.3	88.9	80.3	82.2	79.8	80.0

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)）  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100(%)）

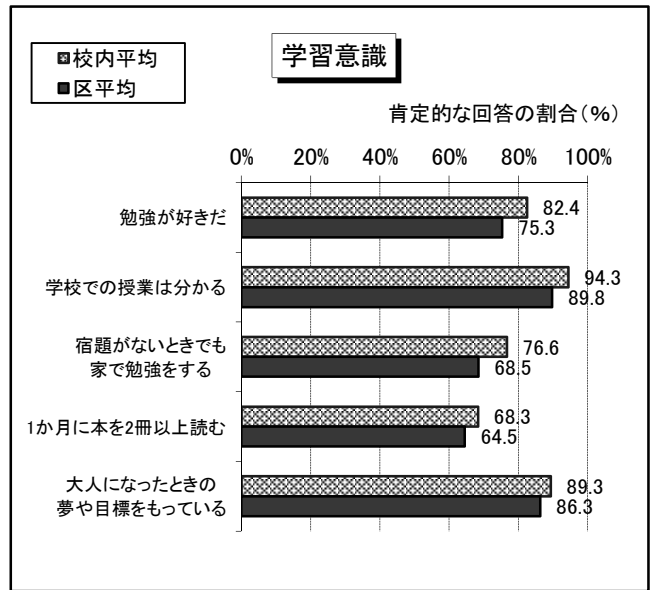
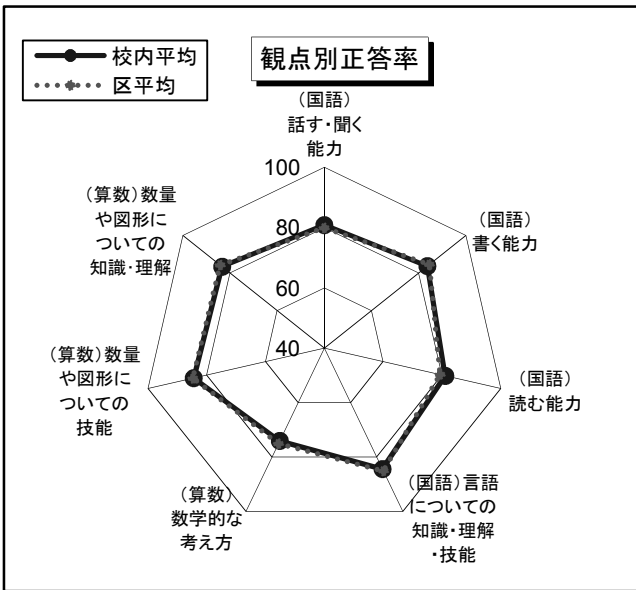
**「学習定着度調査」分析結果**

- 全体では、前年度と比較して、国語の正答率・通過率とも微増である。算数は、正答率はほぼ同じであるが、通過率が4.0ポイント下がった。これは、あと少しで通過できる児童が多いということである。
- 通常、学年が上がれば内容も高度になり、習熟もより難しくなるが、5、6年生の国語の正答率は前年度より伸びている。同一集団による経年変化の対比では、正答率はさほど違いはないが、通過率は「国語4年生⇒5年生 2.6ポイント増」「国語5年生⇒6年生 10.3ポイント増」となっており、つまづきを分析した個別学習等の日々の学習成果が学年が上がるごとに顕著になって表れている。これからも個別に、指導していくことが必要である。
- 観点別正答率からは、どの観点も区平均を上回っている。学習意識からは、前年度と比較して「大人になったときの夢や目標をもっている」児童は増えたが、「宿題がないときでも家で勉強をする」という児童が減っている。意欲的に学ぶ児童を増やすための授業改善や、学校で学んだことを生活や家庭で生かす工夫、家庭との共通理解や連携協力がより一層必要だと考えられる。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 指導力の向上、授業改善の推進
  - ・管理職や教科指導専門員等による授業観察及び、事後指導を年間を通して実施し、若手教員を中心に指導力向上を図り、授業改善を推進する。さらに、校内実技研修を年4回程度行う。
  - ・加賀中、加賀保育園との保小中連携では年10回の研究会を行い、各教科指導の工夫改善を図る。
- パワーアップタイムの実施
  - ・年間計画に基づき、朝（週3回）と中休み後（週4回）に実施する（10分×7回 計70分）。
  - ・音読、歌、漢字、計算、読解等に学年同一歩調で計画的に取り組み、年2回の音読発表会を行う。
- 放課後、給食補習教室
  - ・算数のつまづきを改善するために、放課後や給食準備時に補習教室を専科教員が指導する。
  - ・年間10回の国語補習教室。
  - ・漢字、計算、音読の宿題を毎日出して、忘れた児童は担任がその日に仕上げさせるようにする。
- 土曜授業での担任及び専科教員による習熟度別指導（基礎学力の定着及び活用力の育成）
  - ・中・高学年で習熟度別グループに分かれ、つまづきの克服、発展的学習に取り組みさせることにより、個の基礎学力の定着、表現力、活用力の育成を図る。
- そだち指導やコミュニケーション教室により、課題のある児童への個別指導を充実させる。

# 足立区立新田小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	83.2	81.3	83.9	81.8	86.3	86.8	78.5	86.8	85.3	81.0	80.7	67.4
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	80.7	80.5	84.0	88.5	82.3	80.9	77.6	81.4	84.0	78.7	74.9	68.9
平均正答率 (H29)	83.5	83.2	89.1	88.1	87.1	84.9	78.0	86.7	83.2	80.3	79.8	73.2
平均正答率 (H28)	81.7	83.4	88.1	91.3	83.2	82.7	79.0	83.7	80.8	77.8	76.6	77.1

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

**「学習定着度調査」分析結果**

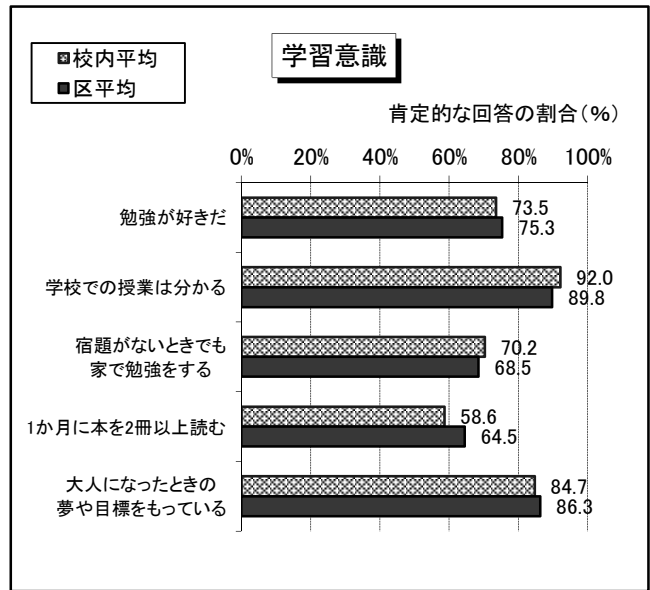
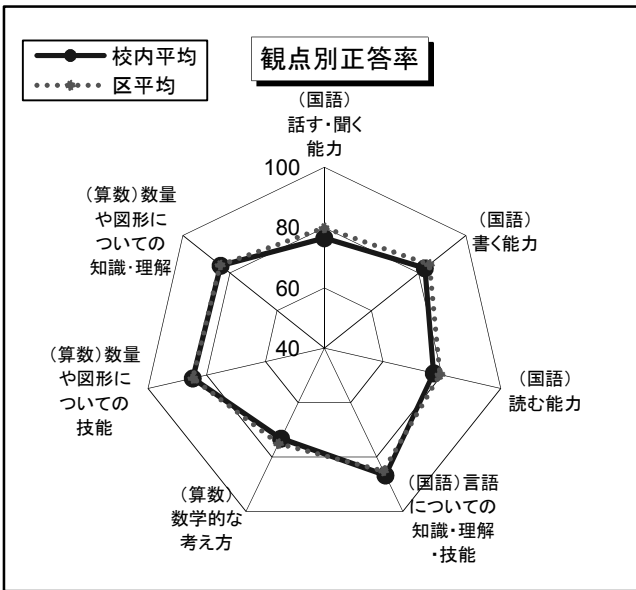
- 国語…昨年度に比べ、学校全体の通過率は2.5ポイント上昇している。学年別では3年生が4.0ポイント、4年生が0.9ポイント、5年生が1.3ポイント、6年生が5.8ポイント上昇している。学校全体の平均正答率は1.8ポイント上昇している。観点別正答率は、それぞれ80%以上であるが、「書く能力」が0.8ポイント、「言語についての知識・理解・技能」が0.7ポイント区平均を下回っている。各教科にわたり、人前で発表する、人の話をしっかり聞く、既習漢字を使いノートに書く指導を徹底していく。
- 算数…昨年度に比べ、学校全体の通過率は0.8ポイント上昇している。学年別では3年生が5.9ポイント、4年生が5.4ポイント、5年生が2.3ポイント上昇している。学校全体の平均正答率は0.2ポイント下回っている。観点別正答率は、それぞれ70%以上であるが、区平均よりも若干下回っている。基礎・基本の定着に課題のある児童への指導、算数少数数習熟度別授業の指導法・指導体制の工夫・改善を図る。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 小中一貫教育校として、小学校から9年間の学びの継続性を加味したシラバスに基づき、それぞれの学年で身に付ける知識や経験を確実に定着させた学習展開を図る。
- 算数少数数指導により個に応じた指導の充実を図る。また、つまずきのある児童に対して、時間をかけ個別指導の徹底を図る。さらに、教員が足立スタンダードを活用し、学習規律の確立を目指し学習しやすい環境づくりを心がける。
- 朝のパワーアップタイム、1年生のMIM学習、放課後補充教室、長期休業中を利用したサマースクール等では平均正答率に満たない児童を対象者を絞るなど工夫をして、補充を計画的に行い、基礎学力の底上げ・定着を図る。
- 家庭学習の習慣化を図る。1年生から6年生までの系統的な内容を考慮し、各学年ごとに家庭学習の課題や実施方法を工夫し、取り組みの一層の徹底を図る。
- 指導教材を統一する。成績処理ソフトを活用、各学級・学年組織でポートフォリオによる学力の分析を継続的に行っていく。その中で、課題が見られる内容については、朝のパワーアップタイムや放課後補充教室で繰り返し学習していく。
- サマースクールにおいては、中学部の生徒が小学部の児童の学習を支援し、小中一貫教育校としての環境を十分に生かしていく。
- そだち指導（3、4年生）を通して、つまずきのレベルに合わせた教材を用いて、児童の学びの速度に合わせた指導を積み上げる。



# 足立区立宮城小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	82.0	81.2	70.6	65.9	85.4	87.8	83.9	85.5	85.9	83.5	85.9	85.9
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	69.9	68.7	58.3	69.0	69.4	61.3	75.0	77.5	77.8	71.4	71.2	62.1
平均正答率 (H29)	83.1	82.7	82.2	82.5	85.6	83.4	80.3	85.8	84.4	81.4	82.1	80.4
平均正答率 (H28)	77.8	78.6	80.4	86.0	76.5	74.3	78.2	82.8	77.3	74.2	76.1	71.6

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

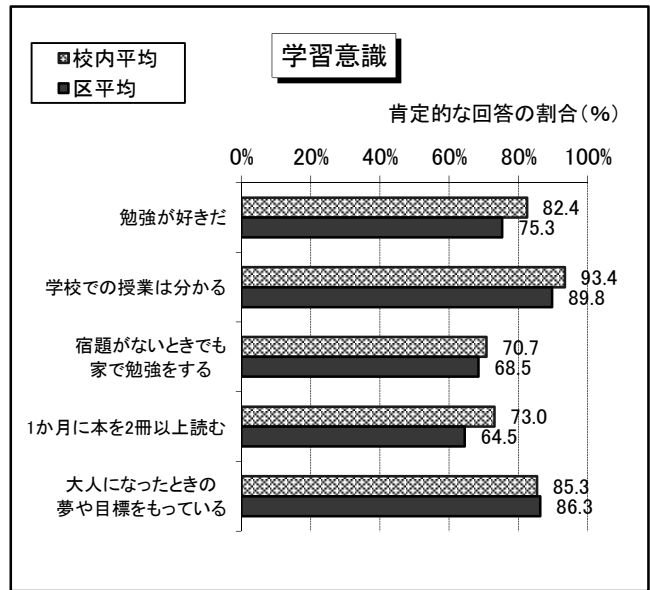
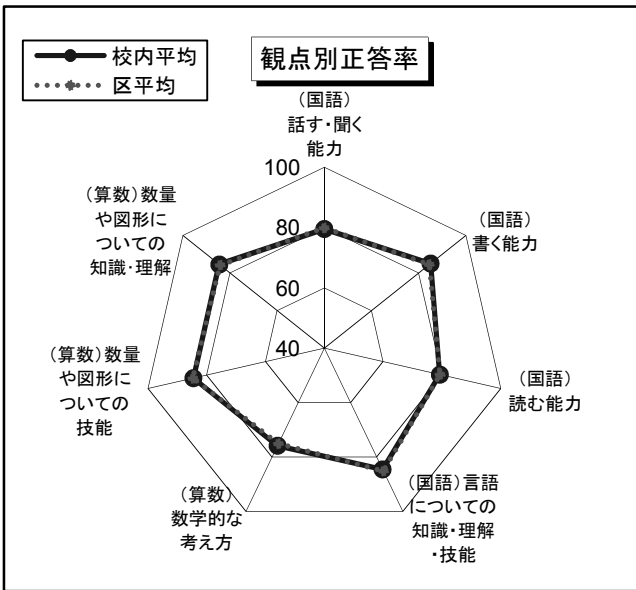
**「学習定着度調査」分析結果**

- 通過率に関しては、国語・算数ともに昨年度に比べ10ポイント以上向上することができた。昨年度の取り組みの成果が表れていると考える。国語・算数とも、学校全体の通過率が80%を上回り、本校の目標とする75%の通過率を達成することができた。しかし、第2学年の算数では、通過率が65.9%となり、昨年度と比べても3.1ポイント下回った。今後も、基礎的な学習内容の確実な定着を図っていく必要がある。
- 平均正答率に関しては、学校全体の結果として昨年度の値を上回った。昨年度行った個への指導の成果が表れている。しかし、第2学年の算数のみが昨年度の平均正答率を下回った。習熟度別学習において、前年度までさかのぼった指導や習熟の程度に応じた授業展開をしていく必要がある。
- 「学校での授業は分かる」「宿題がないときでも家で勉強をする」の項目で、区平均を上回った。しかし、その他の項目では区平均を下回った。「勉強が好きだ」の項目では、足立スタンダードによる授業展開を今後も進め、児童が主体的に学べる授業を行っていく。「大人になったときの夢や目標をもっている」の項目では、校内でさらにキャリア教育の充実を図り、自己肯定感を高める指導をしていく必要がある。また、読書活動の充実のため、朝の読書タイム、読書旬間、読書通帳などの取り組み内容を検討し、児童が本に親しみをもつ指導をしていく必要がある。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 算数習熟度別学習により、個に応じた指導の充実を図る（第1～6学年で実施）。
- そだち指導を通して、つまずきに合わせた教材を用いた指導を行う（第3、4学年で実施）。
- パワーアップタイムで、既習事項の復習を計画的に行う（毎日10分間の基礎・基本問題の補充）。
- 多層指導モデル（MIM）による読みの指導を行う（第1学年）。
- 基礎・基本の時間を通し、過去の学習内容の復習や音読、漢字、計算、視写等の計画的な指導を行う（毎週水曜日5校時）。
- 読書タイムを週2回行う。また、毎週金曜日に読書ボランティアによる「読み聞かせ」を行い、本を読む楽しさを育てる。
- 指導力向上、授業改善を推進し、管理職・教科指導員による授業観察を行う。
- 年3回の小中連携研究授業を行い、各教科の系統的な指導法の開発及び工夫・改善を図る。

# 足立区立舎人小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)	82.8	82.8	78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	82.8	82.8	73.5	79.6	93.6	94.9	88.7	89.7	76.9	72.3	81.2	73.5
目標値 (H28)	79.9	75.8	80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	79.9	75.8	91.3	90.0	84.5	69.1	77.3	83.3	68.2	68.2	72.9	67.8
平均正答率 (H29)	83.1	84.5	85.4	88.5	89.4	87.5	80.7	89.5	81.0	76.2	79.3	74.6
平均正答率 (H28)	80.8	81.0	91.9	92.7	82.9	76.3	81.5	86.0	71.4	71.4	75.0	77.3

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

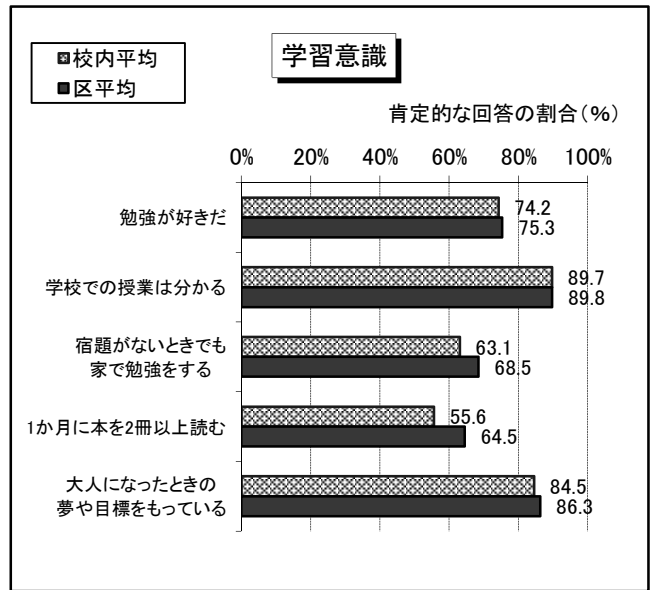
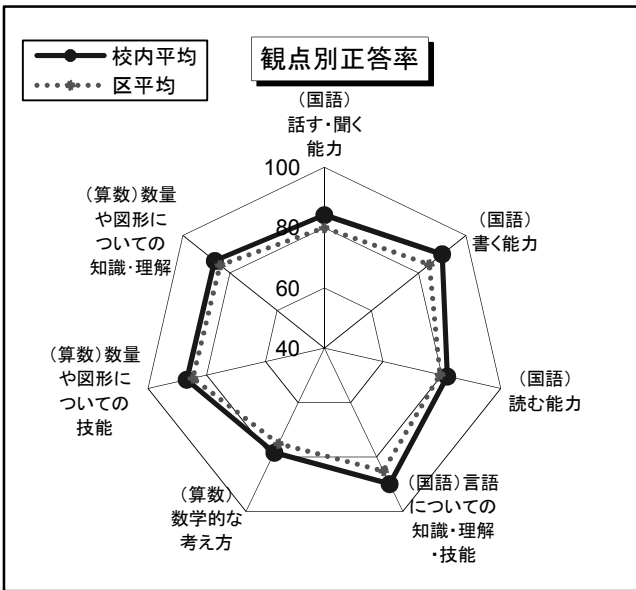
**「学習定着度調査」分析結果**

- 国語・算数の学校全体の通過率はともに82.8%で、昨年度から平均で4.9ポイント上昇できた。特に、算数は全体で7.0ポイント上昇できた。
- 国語は、同一集団による前学年時からの経年変化では、3、4、6年が通過率を伸ばし、5年の通過率はほぼ横ばいとどまった。2年の「読む能力」、4年の「話す・聞く能力」の育成が必要である。
- 算数は、同一集団による前学年時からの経年変化では、3、4、6年が通過率を伸ばし、学校全体の平均正答率も上昇した。学校全体を通して、「数学的な考え方」の定着度が低い。
- 基礎力と活用力とで見てみると、活用力が全体的に低い。国語の「思考・判断力」、算数の「表現力」は学校全体で取り組む必要がある。
- 学習意識調査を見ると、すべての項目で昨年度より肯定的な回答の割合が高かった。特に「1か月に本を2冊以上読む」の伸びが大きく、読書活動を軸とした言語活動の充実を図っていきたい。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- ポートフォリオの活用と、SP表の分析から全体と個別の課題を把握し、各学級で「授業改善プラン」を作成し、指導法の改善と補習等により個別指導を充実させる。
- 算数の授業では、東京ベーシック・ドリル等を活用し、つまずきに応じて前学年の内容までさかのぼっての個別指導を実施する。
- パワーアップタイム（朝の15分間）では、計算、視写、音読、短作文、漢字を中心に指導し、学習内容を定着させる。
- 足立スタンダードを基に、問題解決型学習の基本形に沿った授業を展開する。特に板書とノート指導を充実させることで授業内容を定着させる。また、自分の考えをノートに書いたり、発表し合ったりする活動を通して、自分の考えを言葉・式・図で表現する力を育てる。
- 放課後の補習日には、個人の習熟度に合わせた教材等を用意し、一人ひとりが個人の課題に取り組むことができるようにする。
- 個に応じた学習の時間を週1時間設定し、それぞれのつまずき解消を図る。
- 読書活動を充実させ学年ごとに読書量の目標を定め、いつも本を読める環境をつくる。

# 足立区立舎人第一小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	93.1	86.0	92.4	92.5	91.1	86.1	93.5	92.2	93.2	80.8	95.7	77.1
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	81.3	82.2	75.3	83.1	86.3	88.8	89.1	90.8	80.6	78.8	75.4	67.7
平均正答率 (H29)	87.6	85.9	91.4	91.8	88.4	85.2	86.6	90.1	86.0	82.1	85.9	78.0
平均正答率 (H28)	82.2	83.9	87.6	89.8	85.4	86.3	84.3	87.3	78.3	77.4	75.5	76.5

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

## 「学習定着度調査」分析結果

### <国語>

- 学校全体の通過率が前年度よりも11.8ポイント向上した。また、平均正答率は5.4ポイント向上した。全体的に「言語についての知識・理解・技能」と「書く能力」が向上した。年間を通して視写を行ったことと、授業で、自分の考えや意見を発表する機会を多く設定し、継続的に実践してきたことの成果と判断できる。
- 学習意識調査の「1か月に本を2冊以上読む」が区平均よりも8.9ポイント低い。読書活動に全校体制で取り組んだ。その成果として、児童の読書への関心が高まり、校内における読書量の目標は達成したが、日常的な読書活動をさらに充実させていきたい。

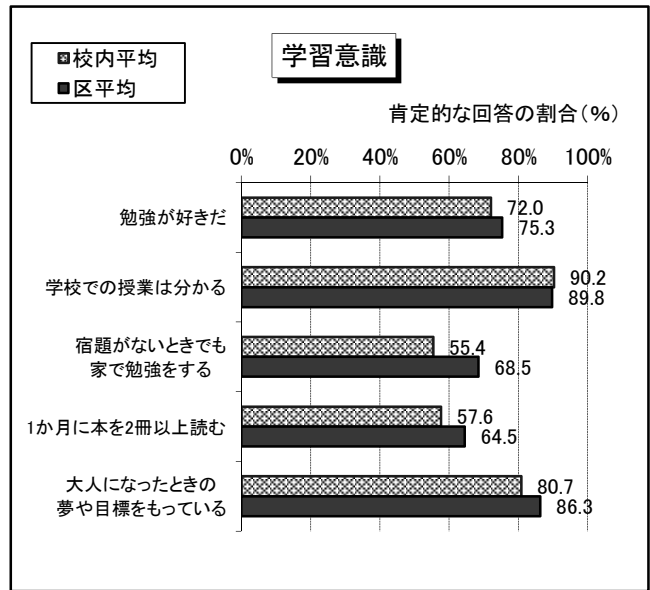
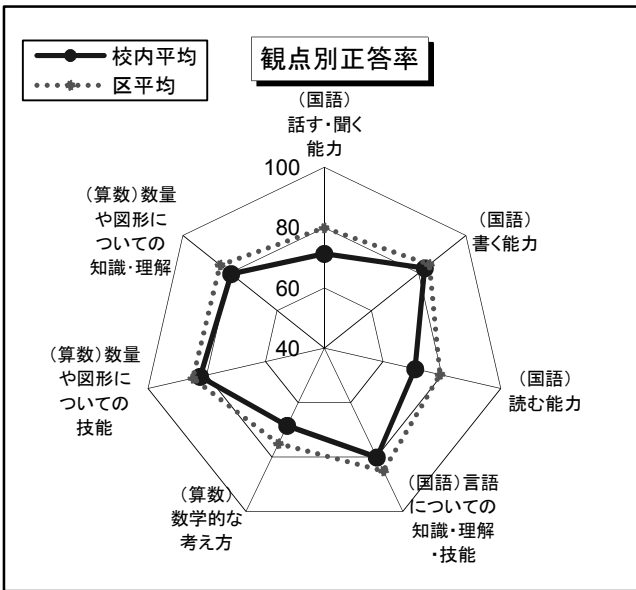
### <算数>

- 学校全体の通過率が前年度よりも3.8ポイント向上した。平均正答率は2.0ポイント向上した。
- 平成26年度より「足立スタンダードを活用した授業の工夫」をテーマとし、校内研修を計画的に実施し、教師の授業力の向上が図れた。また、補習により継続的に学習支援を行ってきた成果の表れと判断できる。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 全校体制で、放課後の個別指導（週4回各30分間）や夏季休業中のサマースクール（10回）を行い、一人ひとりのつまずきを解消し学習意欲の向上を図る。
- 区の学習支援事業を活用し、つまずきの解消と基礎学力の定着を図る。3、4年生は「そだち指導」（週3回）を行う。夏休みに「あだち夏休み学習教室」（5日間）を行う。
- 宿題カードの活用や家庭学習強化月間を年3回設定し、家庭学習習慣の定着を図る。
- 週3回のパワーアップタイム（各15分間）では、年間計画に基づき、国語、算数の基礎学習や読書・音読・視写などを行う。視写は、授業や宿題としても実施する。
- 舎人一小学習スタンダードを設定し、学習に取り組む際の基本的なルールやマナーを明確にし、全校で実施する。
- 1年生では、学習ボランティアを積極的に配置し、個別指導などきめ細かい指導を行う。また、MIMを活用して、学習のつまずきの早期把握、早期指導・支援を行う。
- 3年生以上の算数科では、習熟度別指導による一人ひとりを伸ばす指導を進める。

# 足立区立足立入谷小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)	75.2	71.4	78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	75.2	71.4	35.3	64.7	84.2	79.5	72.2	68.4	74.2	71.0	85.4	68.3
目標値 (H28)	72.2	68.2	80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	72.2	68.2	85.7	91.4	42.1	42.1	75.0	78.6	68.3	53.7	78.6	67.9
平均正答率 (H29)	78.4	78.3	80.3	83.7	83.4	80.5	69.2	80.0	77.5	79.2	78.3	72.1
平均正答率 (H28)	77.0	76.4	85.7	89.9	65.4	63.9	76.2	84.3	75.3	65.1	78.3	75.9

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

### 「学習定着度調査」分析結果

○学校全体では、国語は正答率が1.4ポイント、通過率が3.0ポイント上昇している。算数は、正答率が1.9ポイント、通過率が3.2ポイント上昇している。学年ごとに通過率を昨年度と比較すると、2教科とも2、4年生が下降、3、5、6年生が上昇している。同一集団の経年比較では、4、6年生が2教科とも前学年時より上昇し、3年生が下降している。5年生は、国語の正答率は上昇しているが通過率がやや下降し、算数は両方とも低下している。今年度初めて調査をした2年生は、2教科とも正答率が昨年度よりも5～6ポイント程度低い。通過率は他学年より低く、課題が大きい。

○観点別正答率では、2教科のすべての観点で区平均を下回っている。特に国語の「話す・聞く能力」は区平均よりも8.6ポイント低く、また、昨年度よりも7.2ポイント低い。「読む能力」は昨年度よりも高いものの、まだ区平均よりも8.4ポイント低い。算数は「数学的な考え方」の区平均との差が6.6ポイントと大きい。

○学習意識の結果は、「学校での授業は分かる」が区平均を超えているものの、4項目で下回っている。家庭での学習習慣や読書習慣が十分に身に付いていないことが分かる。「大人になったときの夢や目標をもっている」が昨年度より5.1ポイント下がってしまった。特に下学年が低い。低学年より自己肯定感を高め、将来に夢と希望がもてるよう達成感を味わわせていく。

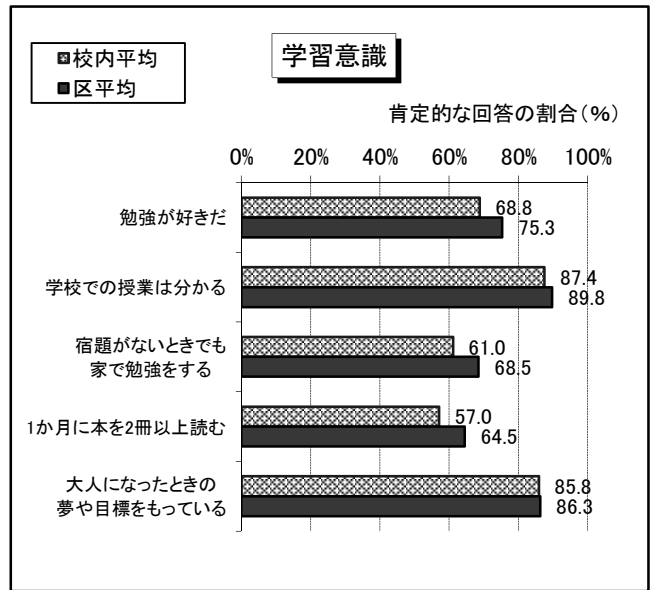
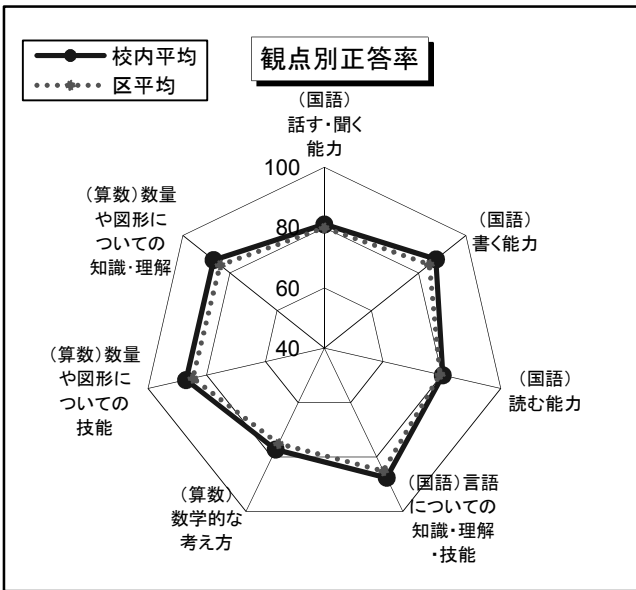
### 学校による学力向上への主な取り組み

○考えさせる授業…知識・理解や技能では成果が上がりつつある。「足立スタンダード」を基に、児童一人ひとりがしっかりと自立解決をし、意見交換で考えを深めることに重点を置いて授業を行う。本年度の研究主題「主体的に考え、表現できる子の育成」に全教科で取り組み、思考力や表現力を高める。また、視写や集中して見聞きができるようにビジョントレーニングを取り入れるなど、学習の基盤となる能力を高めていく。表現の基となる語彙量を増やすため、読書量を増やし、3年生では辞書引き学習法を取り入れる。

○学力の定着…国語や算数では、適用問題やノートでの見取りを行い、学習の理解度を図りながら、次時や放課後等に補習を行い、学習内容を理解させる。また、学力調査や計算検定の結果を分析し、一人ひとりの課題に応じた放課後補充教室やサマースクールを行う。

○家庭学習の確立…家庭との連携を図りつつ、自ら家庭学習に取り組めるように、宿題の出し方を工夫する。まずは毎日の宿題と読書マラソンで家庭での学習のリズムをつくり、家庭学習の習慣をつくる。宿題は、学年×10分を基本に、一人ひとりに応じた分量となるよう調整し、勉強することが楽しくなるよう工夫する。授業、補習、家庭学習の3段階で学習内容の定着を図る。

# 足立区立古千谷小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	88.0	85.8	84.0	77.0	91.9	89.9	87.4	90.8	91.8	86.7	84.1	85.4
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	74.1	82.9	59.8	70.8	77.5	87.6	78.4	89.7	80.7	85.5	75.5	81.4
平均正答率 (H29)	85.5	85.9	89.2	88.5	87.9	85.7	81.9	90.5	86.5	84.0	81.9	79.6
平均正答率 (H28)	79.3	83.4	80.7	85.2	80.3	82.7	78.6	88.0	79.1	81.6	78.3	79.3

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

**「学習定着度調査」分析結果**

- 算数の平均正答率・通過率を、昨年度の同学年と比べるとすべての学年で今年度の方が数値が高いことから、学校全体として、算数の学力が底上げされてきている。
- 国語の通過率を同一集団で経年比較すると、すべての学年（3～6年）でスコアが上がっている。特に、今年度の3～5年生では、昨年度と比べ通過率が10ポイント程度上回った。
- 観点別正答率を見ると、国語・算数ともにすべての項目で区平均を上回っている。昨年度は、国語の「書く能力」「読む能力」が区平均を下回っていたため、この能力が向上したと考えられる。
- 「勉強が好きだ」という児童の割合が区平均を大きく下回っている。
- 「1か月に本を2冊以上読む」と答えた児童の割合は区平均を下回っており、全く読書をしないという児童も多くいる（2年生25.0%、3年生32.3%、4年生29.9%、5年生25.5%、6年生20.7%）。
- 学習意識調査を分析すると、区平均と比べ、テレビを見たり、ゲーム（携帯電話を含む）をしたりしている時間が非常に長い。

**学校による学力向上への主な取り組み**

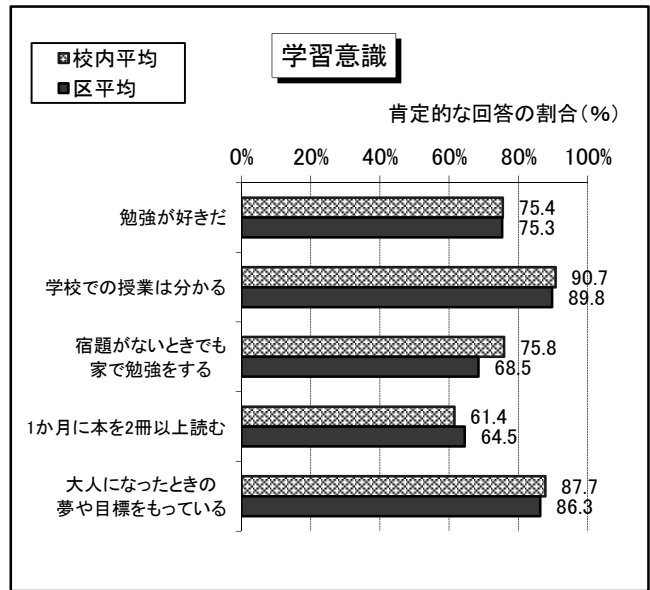
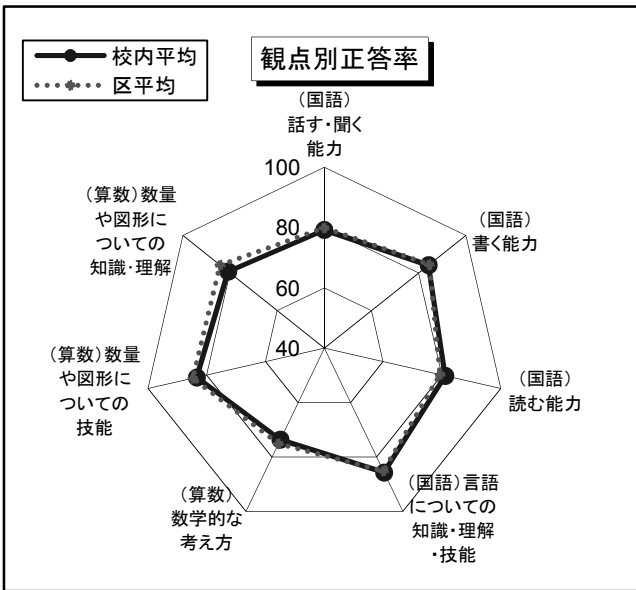
（算数）

- 金曜日の放課後に全学年で補習教室を開催する。クラス単位ではなく、学年単位で補習教室を開催することで、担任が出張の際にも時間を確保するとともに、学年を通して系統立った補習を実施する。
- 面談期間中や長期休業期間中に個別指導中心の学習教室を開催する。課題については、各自診断テストや学力調査結果を分析して、苦手な単元を克服できるように準備する。
- 日々の授業の中で、自分の考えを書いたり友達に話したりし、言語力の向上に取り組む。

（国語）

- 低学年では、特殊音節の理解や語彙力向上のために、MIMの指導を充実させる。
- 読書量を増やすために、読書旬間の時期には朝読書に取り組む。また、全校で「読書マラソン」に取り組み、2,000分の読書を達成した児童を朝会で表彰する。
- どの教科でも授業の最後に自分の言葉で感想をまとめる機会を設けるなどし、自分の考えや思いを表現できるように指導する。

# 足立区立梅島小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)	85.9	76.6	78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	85.9	76.6	83.2	74.3	84.0	74.0	88.2	84.1	91.3	78.6	81.5	69.6
目標値 (H28)	78.3	77.4	80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	78.3	77.4	70.3	79.2	83.7	79.1	80.6	73.8	76.9	80.2	78.4	74.5
平均正答率 (H29)	83.8	81.5	88.4	87.9	83.4	77.6	81.0	84.7	85.7	79.8	81.6	75.5
平均正答率 (H28)	80.9	81.1	84.6	87.1	82.8	81.1	79.9	80.6	78.3	77.8	79.2	78.1

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

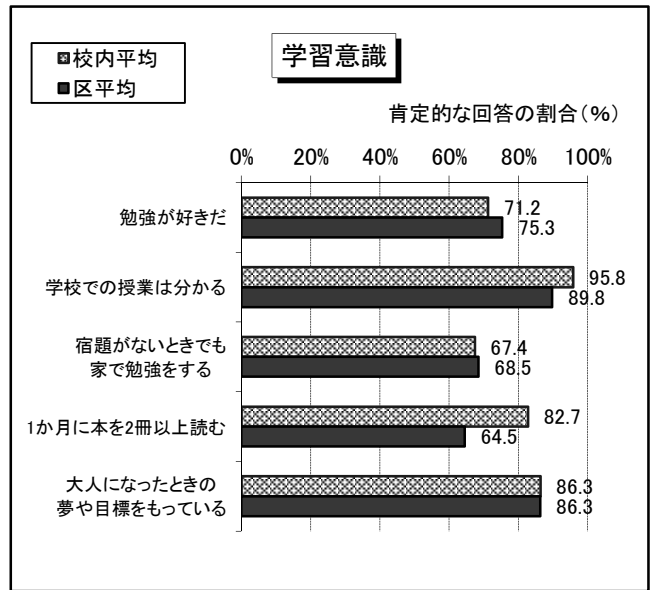
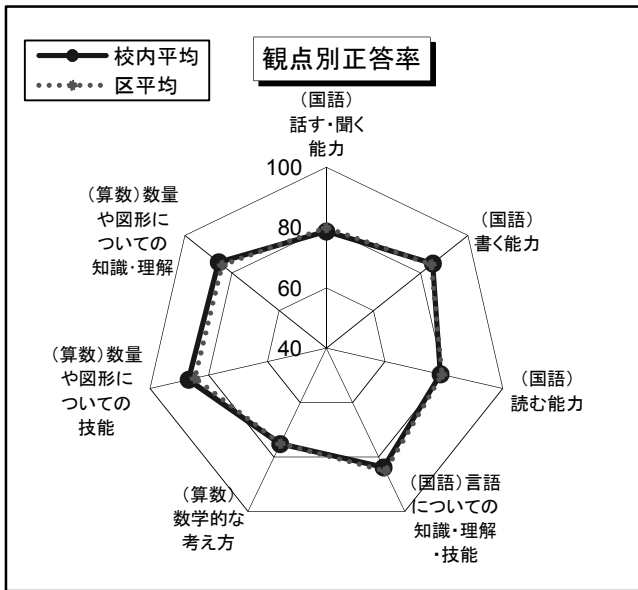
**「学習定着度調査」分析結果**

- 国語は、通過率・平均正答率とも昨年度から改善が見られた。
- 国語で課題であった「書く能力」についても改善が見られた。
- 算数は、通過率・平均正答率とも昨年度に比べて課題を残した結果となった。
- 算数では課題であった「数学的な考え方」に加え、「数量や図形についての知識・理解」でも課題が見られた。
- ほとどの学年でも学年進行に従い通過率が上昇しており、補習の成果が出ていると考える。
- 3年生と6年生の算数は前学年時から通過率を下げており、つまずきの解消が急務である。
- 4年生以外の算数は通過率が80%を下回っており、補習等でつまずきを早急に解消する必要がある。
- 6年生の算数の通過率は70%を下回っており、一人ひとりに応じた手立てが必要である。
- 学習意識面では、学習意欲面と読書量に課題が見られた。
- 児童にとって「できた喜び」等が感じられる楽しい学習となるような授業改善が必要である。
- 読書活動についても、読書への興味・関心を高めるような活動の改善が必要である。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 朝のパワーアップタイムにおける基礎計算の反復練習、音読、読書活動。
- 「足立スタンダード」に基づく授業における、めあてとまとめが明確な授業の実施。
- SPタイムでの短作文指導による、自分の考えを表現する力等の育成。
- 「梅島ミニマム」に基づく授業規律の徹底。
- 区学力調査結果のSP表分析に基づく、一人ひとりのつまずきの把握と個別指導内容の明確化。
- MIMによる低学年児童への特殊音節理解の定着。
- 放課後タイムでの個別指導による補習。
- 学習支援員による低学年児童に対する個別指導。
- 学生ボランティアによる個別指導。
- 「チャレンジ教室」（夏季補習教室）での小集団指導、個別指導によるつまずきの解消。
- 「そだち指導」による中学年対象児童のつまずきの解消。
- 「あだち小学生夏休み学習教室」による中学年対象児童のつまずきの解消。
- 読書への興味・関心向上を目指した読書ボランティアによる読書活動及び年2回の読書月間。

# 足立区立梅島第一小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率(H29)	81.9	84.9	85.0	77.5	86.0	93.0	73.5	94.1	83.9	87.1	80.4	76.5
目標値(H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率(H28)	87.0	86.0	83.7	90.7	91.2	97.1	88.6	85.7	92.5	81.1	78.6	78.6
平均正答率(H29)	82.4	84.4	89.0	88.4	87.9	88.1	73.9	87.2	83.7	83.9	78.9	75.9
平均正答率(H28)	83.1	85.6	88.6	93.6	84.0	88.1	85.7	85.4	81.0	81.8	78.3	79.9

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

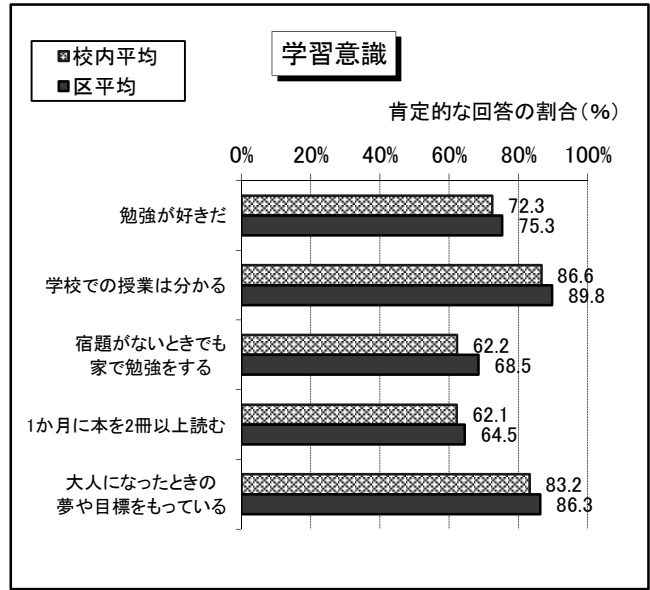
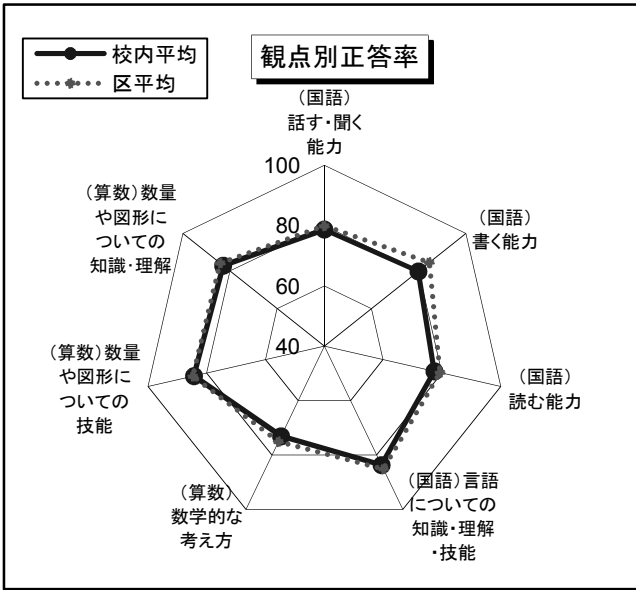
### 「学習定着度調査」分析結果

- 学校全体の平均正答率は、昨年度に比べ、国語で0.7ポイント、算数で1.2ポイント下回った。また、目標値に対する通過率は、国語で5.1ポイント、算数で1.1ポイント下回った。昨年度より数値は下回っているが、学校全体の通過率は83.4%であり、年度当初目標にしていた通過率80%以上はクリアできた。
- 国語の観点別正答率は、「書く能力」は区平均を上回ったが、それ以外の観点は区平均を下回った。また、すべての観点で区平均との差が昨年度に比べ低下した。足立スタンダードを徹底した授業を行うとともに発表や話し合い活動、文章の内容を的確に読み取ることなどを重点としていく。
- 算数の観点別正答率は、すべての観点で区平均を上回っているが、「数学的な考え方」が課題である。授業の中で、児童が問題の解法について自分の考えをもつこと、それを相手に分かるように説明すること、他者の考えを聞いて理解することなどの活動をさらに取り入れていく必要がある。
- 学習意識では、「学校での授業は分かる」が95.8%と高い数値を示した。それに比べ、「勉強が好きだ」の項目は、71.2%と区平均を下回った。日常の授業で、より楽しい、魅力的な授業を目指していくことが重要であると考え。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 授業では足立スタンダードに基づいた展開を確実に進める。そのため、巡回指導でご指導いただいたことを次の授業で生かしていく。また、校内OJTをより活性化し、教員相互が教え合い、高め合っていく環境を醸成していく。
- 小中連携により、他校の教員と指導案検討や研究授業を行い、自らの指導力を高めていく。
- 算数は、3年生以上で習熟度別指導を徹底する。また全学年で単元テストにおいて目標値に到達しなかった児童を対象に放課後補習を行う。さらに夏季休業中は集中的に補習を実施する（10回実施）。
- パワーアップタイム（朝学習の時間）では、音読・視写・読書・東京ベーシック・ドリル（算数）を全校体制で実施する。
- 梅一タイム（金曜日6校時）では、読解問題、短作文を中心に実施する。
- 各教科における言語活動の充実を図る（カルタ大会・短歌・標語等）。
- 読書タイムを増設し、学年ごとに目標冊数を決め、読書の推進を図る。
- 漢字検定を校内で実施する。検定に向けて土曜日に練習日を設定する（開かれ協議会主催）。

# 足立区立梅島第二小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)	78.7	79.8	78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	78.7	79.8	63.3	69.4	82.4	86.3	72.9	81.3	85.7	81.3	90.5	81.0
目標値 (H28)	72.4	64.7	80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	72.4	64.7	74.1	63.8	67.3	62.0	74.0	80.0	75.6	66.7	70.8	51.0
平均正答率 (H29)	81.4	82.3	83.8	86.0	85.0	82.6	75.0	83.7	82.7	80.2	80.9	78.1
平均正答率 (H28)	77.4	77.4	84.9	83.1	75.8	75.6	76.2	83.4	77.1	71.9	73.0	70.7

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

### 「学習定着度調査」分析結果

○観点別正答率及び目標値の通過率、平均正答率について  
 観点別正答率は、国語の「書く能力」、算数の「数学的な考え方」で、区平均との差が大きい。その他の観点は区平均程度である。この二つの内容を今後の指導の重点とする。  
 学校全体の通過率は、国語、算数ともに80%に達していない。80%超を目指し、より一層の基礎的・基本的な内容の定着を図る。  
 学校全体の平均正答率は、国語、算数ともに80%を超えることができた。80%に到達していない4年国語と6年算数については、個別指導の内容を精選し、分かる実感を伴う指導を継続的に行う。

○学習意識について  
 昨年度との比較で「1か月に本を2冊以上読む」の割合がかなり高くなった。学校での読書活動の積み重ねと家庭での自主学習において、始めもしくは終わりに読書を行う手立ての成果である。  
 「学校での授業は分かる」は、「勉強が好きだ」と「宿題がないときでも家で勉強をする」に関係があり、最重点課題である。授業が分かるという実感を伴う授業力の向上を目指す。教材の視覚化、質問の仕方、黒板の使い方、ノートのみとめ方等の工夫をこれまで以上に行う。

### 学校による学力向上への主な取り組み

○国語：語彙を増やすとともに、文の主語・述語・目的語・修飾語を的確に読み取る力、接続語や指示語等を基に、文と文の関係を読み取る力を学年に応じてしっかりと定着させ、論理的に話したり書いたりする表現力を高める。

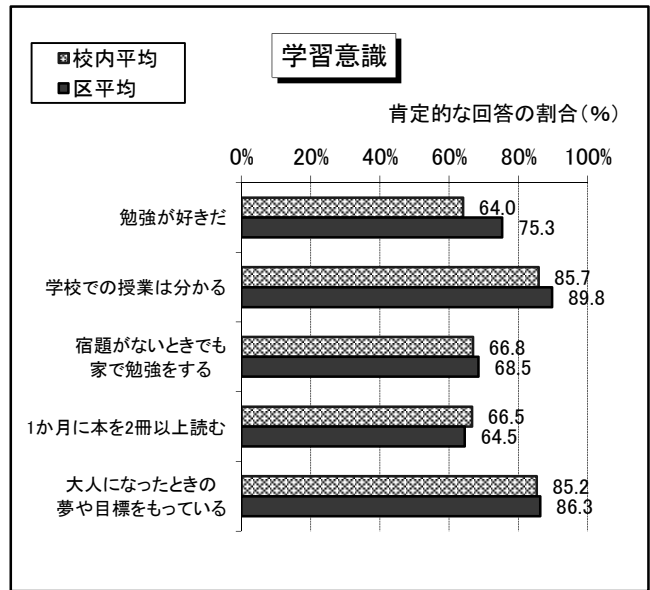
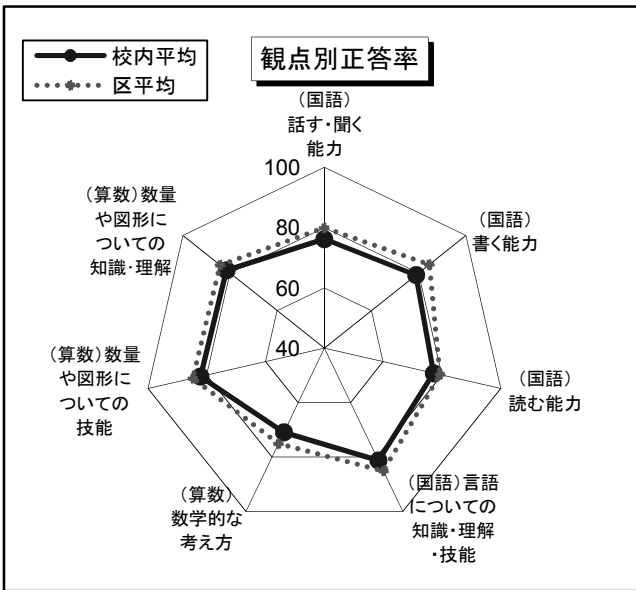
○算数：計算のきまりを活用して解くこと、図形を構成要素に着目して柔軟に見ること、長さや重さ、かさや面積などの量の概念・感覚を身に付けることが十分に定着していない傾向がある。  
 また、操作や体験を取り入れた学習活動を丁寧に行うとともに習熟に応じた学習課題や教材・教具の工夫を行う。グラフや資料を読み、整理したり考察したりする学習を他教科とも関連させながら進めていく。

①継続実施（内容、方法等の改善・工夫）  
 ・朝学習（パワーアップタイム） ・朝読書、読書旬間 ・放課後補習教室 ・サマースクール  
 ・チャレンジタイム ・音読活動 ・かけ算九九道場 ・新聞活用

②新規実施  
 ・家庭学習がんばろう週間 ・意味調べ ・視写学習 ・文のつくりについての系統的・継続的な学習



# 足立区立島根小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	75.1	75.8	65.9	69.4	78.0	85.4	70.8	80.9	76.1	70.5	84.9	73.3
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	76.6	76.7	71.3	83.8	75.3	69.3	81.4	84.9	76.5	75.0	78.0	72.0
平均正答率 (H29)	79.5	80.4	84.1	84.5	82.5	82.3	74.3	83.4	78.0	76.9	80.1	74.2
平均正答率 (H28)	79.9	81.1	84.9	89.5	79.2	78.6	81.2	84.7	78.2	76.7	77.6	76.7

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

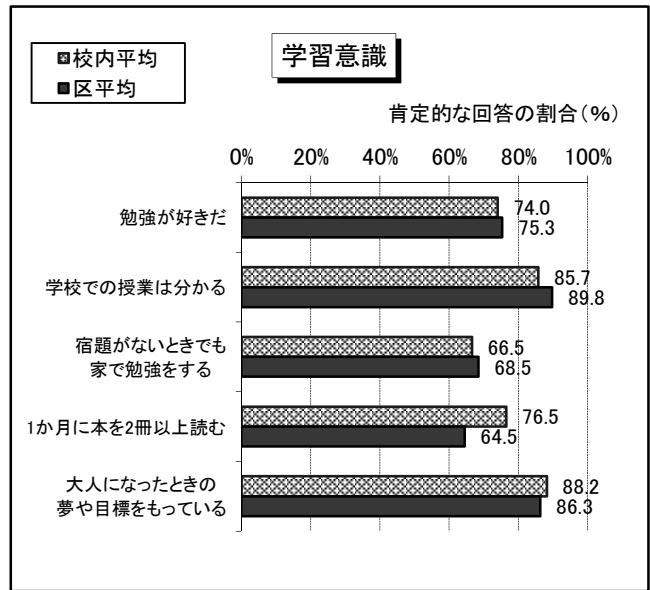
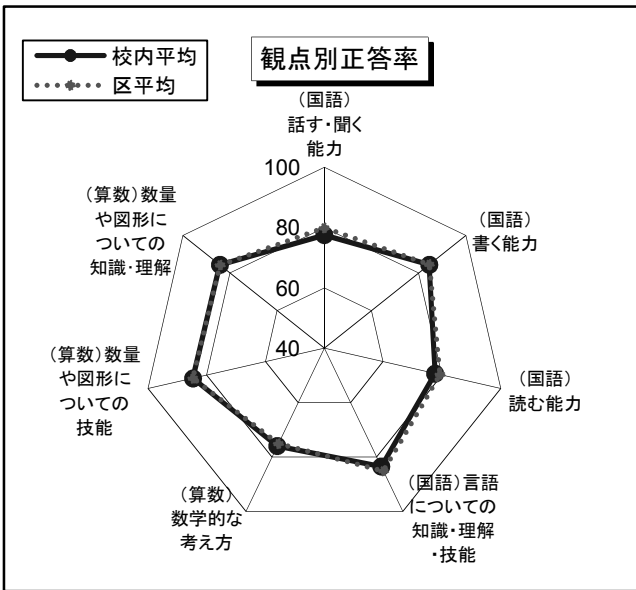
### 「学習定着度調査」分析結果

- 国語の学校全体の通過率は75.1%で、昨年度より1.5ポイント下がった。観点別正答率では、「書く能力」に課題があり、区平均より5.6ポイント下回っている。
- 算数の学校全体の通過率は75.8%で、昨年度より0.9ポイント下がった。観点別正答率では、「数学的な考え方」に課題があり、区平均より4.2ポイント下回っている。
- 学習意識調査では、「1か月に本を2冊以上読む」の項目で肯定的な回答をした児童の割合が区平均を2.0ポイント上回った。一昨年度より読書タイムを導入したことによる成果と思われる。また、「宿題がないときでも家で勉強をする」の項目で肯定的な回答をした児童の割合は、区平均を下回ったものの、昨年度より4.1ポイント増えた。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 授業改善
  - ・「書く能力」を高めるために、各教科で書く活動を多く取り入れ、自分の考えを表現する経験を積み重ねていく。
  - ・「足立スタンダード」を基に、問題解決型学習に取り組ませ、自力で解決できる力を養う。
  - ・校内研究で取り組んでいる「数学的な思考力・表現力を育てる指導法の工夫」について全教職員で研究を深め、学んだことを日々の授業の中に取り入れる。
  - ・驚きや疑問を引き出すような感情を揺さぶる授業を通して、児童の興味・関心を引き出し、知的好奇心を刺激して学習意欲を高める。
- 補充学習
  - ・火・水・金の朝15分間を「島根タイム」と位置付け、学年で検討した問題に取り組ませ、基礎・基本の定着を図る。
  - ・木曜日の放課後に補習タイムを設定し、個に応じた指導を全学級で行い、全体的な底上げをしていく。
  - ・夏季休業中に補充教室を実施し、基礎的・基本的学力の定着を図る。

# 足立区立中島根小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	78.6	81.7	73.6	68.1	79.5	77.3	82.2	93.2	85.5	93.4	72.2	77.2
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	75.6	75.6	75.9	72.3	79.7	87.8	81.3	85.5	71.8	55.1	70.0	78.0
平均正答率 (H29)	81.8	83.3	86.8	86.5	80.9	79.7	82.6	88.8	83.8	86.4	76.2	75.8
平均正答率 (H28)	79.7	81.5	85.3	87.9	82.9	85.6	83.2	85.5	73.9	68.0	74.8	79.7

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

### 「学習定着度調査」分析結果

【国語】学校全体の通過率は78.6%で、昨年度より3.0ポイント上がった。さらに低学年の通過率を上げていく。観点別正答率では、全体的に区平均と同等レベルであったが、「書く能力」以外は区平均をやや下回っている。パワーアップタイム等で、本校児童の課題に合った内容を考えていく。

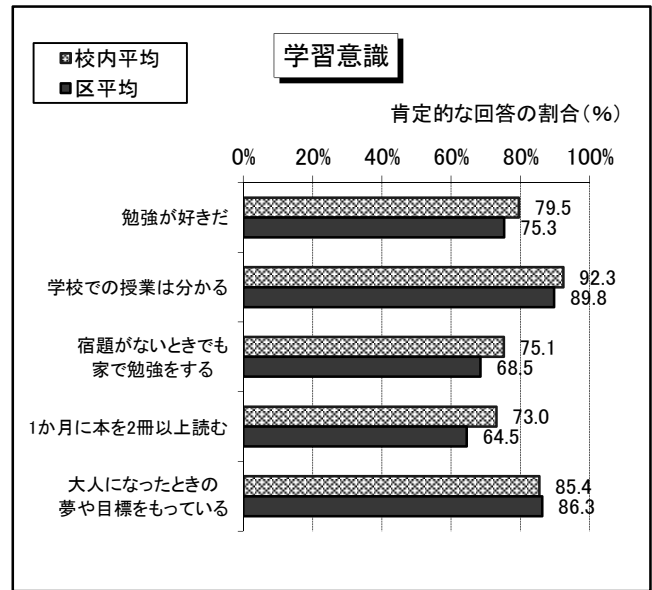
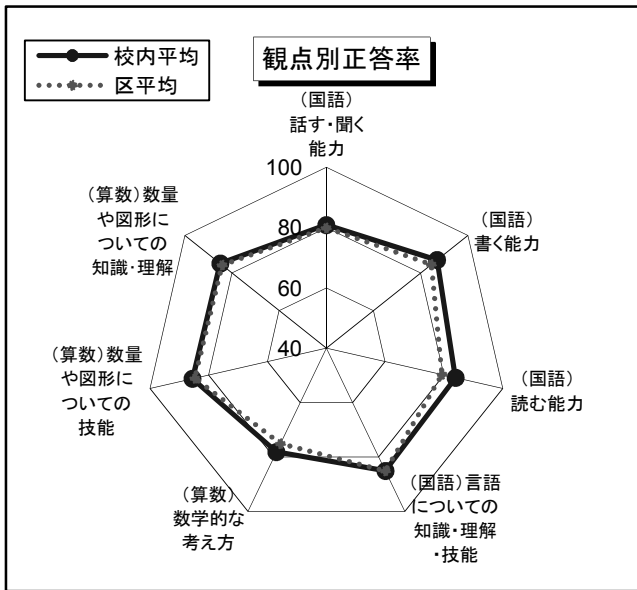
【算数】学校全体の通過率は81.7%で、昨年度より6.1ポイント上回る結果となった。基礎となる低学年を中心にさらに支援の強化を図っていく。観点別正答率では、どの観点も区平均と同等レベルであった。

【学習意識】「1か月に本を2冊以上読む」の項目で肯定的な回答をした児童の割合が区平均を12.0ポイント上回り、昨年度よりも20.8ポイント上がった。読書の時間を意識させ、空いた時間で読書をするように声かけをした成果と思われる。一方、その他の項目に関しては、昨年度を下回っている。指導方法の工夫・改善とともに、自主的な学習の習慣化や自己肯定感を高める声かけを大切にしていく。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 論語の素読・タオル体操…各学級の朝の会で論語の素読と体幹を鍛えるタオル体操を続けている。聴いて自ら声を出し、肩甲骨を中心に柔軟な体づくりをし、学習に臨む姿勢を整えている。
- パワーアップタイム…中休み後の10分間を確保し、視写・四則計算・短作文等に取り組み、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図る。
- 放課後のハッピータイム…学力調査の結果から基礎学力の定着に課題がある児童を抽出し、全教員で指導にあたる。主に火曜日や木曜日に短縮時程で時間を確保している。
- 長期休業中のハッピータイム…地域・保護者ボランティア、中学生ボランティアの協力を得て、1人の指導者が3～4人の児童の個別指導を行う。
- 家庭学習の推進…低学年は20分間、中学年は40分間、高学年は60分間を基準に興味・関心をもった学習に取り組む。家庭学習ノートの展示週間を設け、児童が見合うことで学びを深めたり、内容の充実を図ったりしながら、自主的に学習する姿勢を支援していく。
- 足立スタンダード・校内スタンダードを取り入れた授業…足立スタンダードに基づいて1単位時間の見通しをもって、全学級で指導を行う。また、授業規律や机上の物の置き方、ノート指導等も校内スタンダードとして文書化して全校で共通認識し、児童が集中して学習に取り組む環境づくりの徹底を図る。
- 校内研究…「『児童が主体的に取り組む発問の工夫』～読み取り教材を通して～」をテーマに授業力向上・改善を図る。

# 足立区立亀田小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)	86.3	84.5	78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	86.3	84.5	93.2	93.2	83.9	84.7	83.6	87.5	88.0	85.0	81.0	64.6
目標値 (H28)	80.7	83.7	80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	80.7	83.7	77.0	82.9	85.4	82.9	82.3	90.7	85.5	77.6	66.0	83.0
平均正答率 (H29)	85.4	85.6	93.4	93.3	86.8	82.3	81.1	89.1	84.7	84.3	79.9	72.1
平均正答率 (H28)	82.5	85.3	85.8	90.2	83.2	83.6	81.9	88.3	82.5	79.0	75.3	80.4

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

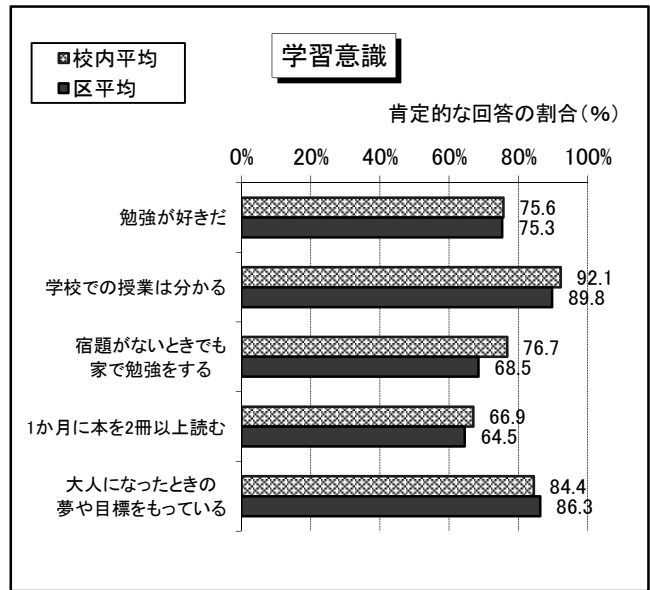
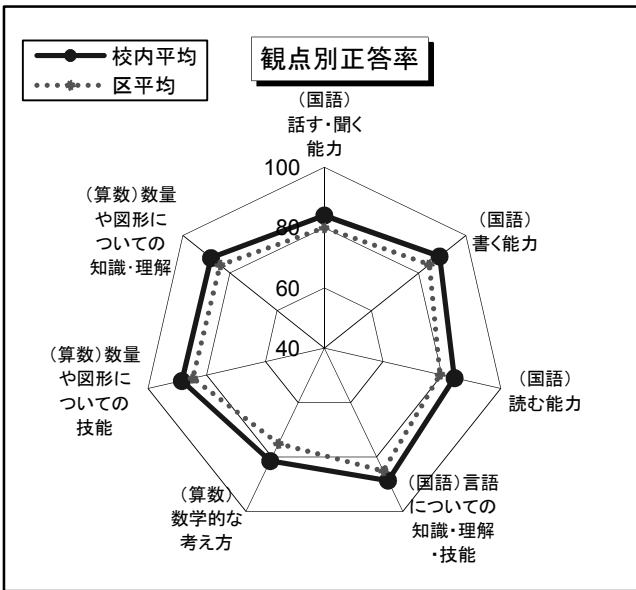
### 「学習定着度調査」分析結果

- 国語と算数の学校全体の通過率は、どちらも区平均を3ポイント程度上回った。国語の通過率は、86.3%で昨年度より5.6ポイント向上した。算数は、84.5%で0.8ポイント向上した。
- 学年別に通過率を見ると、3年生の国語・算数、6年生の国語・算数が区平均を下回った。
- 観点別正答率では、どの観点も区平均と同じか上回っている。特に、国語の「書く能力」「読む能力」、算数の「数学的な考え方」の値が高い。区平均は超えているものの値が低い観点に関しては、今後重点的に指導すべき課題となっている。
- 学習意識調査から、今年度も学校での学習について肯定的な回答の割合が区平均を上回っており、今まで全校で取り組んできた共通指導の成果が表れてきているととらえている。
- 全校的には、基礎学力定着のための取り組みにより、一定の成果が表れてきている。しかし、目標値に達していない児童が依然として複数いることから、日常の授業などの改善から、児童にいかんが学習意欲をもたせていくか、自己肯定感を高めていくかが課題である。また、非連続型テキストの読解力にも課題がある。児童の発達段階に応じて指導していく必要がある。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 学習規律を整え、全校のきまりとしての統一した指導を実施する。発言や発表時のルールの徹底を図る。児童が前向きに学習に臨む姿勢や態度を育て、さらに自己肯定感が高まるように環境を整える。
- パワーアップタイムの確実な実施、「漢字検定」「九九検定」「百マス計算」「次へのステップ」「東京ベーシック・ドリル」等の活用により、基礎学力定着を図る。
- 放課後補充教室、「そだち指導」「チャレンジスクール」「小学生夏休み学習教室」を活用し、学習内容が十分定着していない児童へ個別指導を行う。
- 日常の授業では、足立スタンダードの徹底を図り、言語活動を重視した問題解決型学習をさらに推進する。児童が自力解決する時間、意見交換で考えを深める時間を十分に確保し、「分かる授業」「できる授業」を実施する。また、国語では、非連続型テキストの読解力を養うために、図と文章を比較する経験などを発達段階に応じて意図的に取り入れていく。算数では、2年生から習熟度別少人数指導を行い、個に応じた指導を行う。
- 家庭学習を生活習慣の中に位置付け、家庭学習を確実に実施させる。また、年3回の読書旬間期間や休み時間の図書室活用を設け、児童の読書量を増加させる。

# 足立区立栗原小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	91.3	85.6	87.1	80.6	89.7	96.6	91.2	91.2	96.7	95.1	91.5	70.7
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	86.0	84.8	83.6	86.9	81.4	89.8	95.1	95.1	86.7	88.0	83.5	68.4
平均正答率 (H29)	87.0	86.7	90.3	91.0	89.3	89.5	85.7	90.2	89.1	89.5	82.7	76.4
平均正答率 (H28)	85.0	84.2	91.1	91.6	84.5	85.0	87.6	89.8	83.5	80.2	81.0	77.4

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

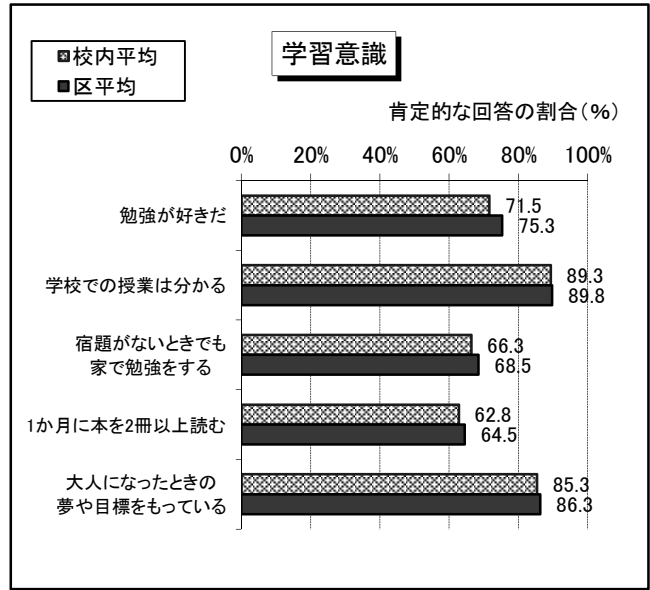
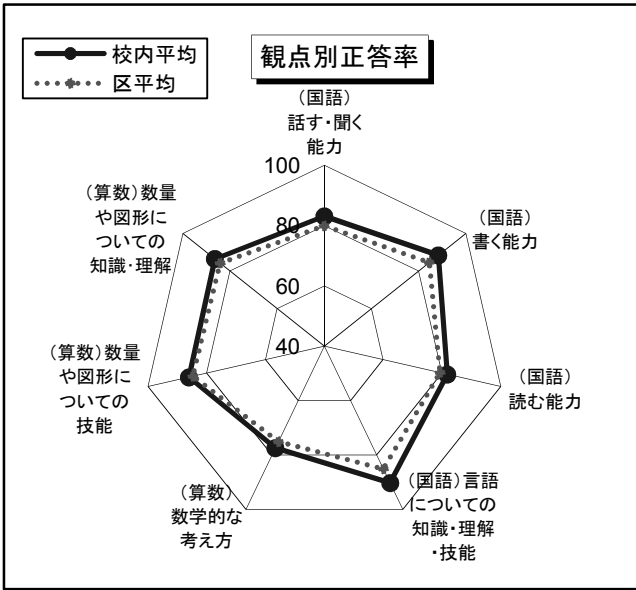
**「学習定着度調査」分析結果**

- 平均正答率を前年度と比較した場合、国語で+2.0ポイント、算数で+2.5ポイントとなり、区平均と比べても、国語は3.7ポイント、算数は3.3ポイント上回った。
- 通過率で見ると、今年度の2教科平均通過率は、前年度を3.1ポイント上回った。区の2教科平均通過率を6.4ポイント上回っており、全体的には基礎学力の定着は高いレベルで達成できたと考える。
- 足立スタンダードに基づいた授業形態が定着した上に、校内研修で進めてきた問題解決型学習を徹底したことの効果も表れた。
- 各学年とも単元テストごとに、つまずきの発見とその対策に取り組んできた。その効果も表れた。
- 現3、4、5年生の通過率は、同一集団による経年比較で見ると、すべて数値が高くなっているか同率であるが、現6年生の算数の通過率が経年で17.3ポイントも落ちている。中位層の得点が伸びずに通過できなかったと考える。
- 現2年生に関して、国語・算数の平均正答率はどちらも90%を超えているが、算数の通過率が80.6%と例年に比べて低かった。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 目標値までわずかの差で届かなかった層へはそだち指導やスキルアップで弱点を補強する。
- その単元の学習理解に時間がかかる児童へは放課後学習やサマースクールで担任が継続的に個別補充学習を進める。
- 個々の学習の積み残しを見落とさない…単元ごとの確認テストの後、SP表を作成して児童個々の理解が不十分な部分を明確にする。
- 足立スタンダードの徹底…足立スタンダードはほぼ定着してきているので、今年度同様に、言語活動を重視した問題解決型の学習を展開し、「分かる授業」「できる授業」をさらに実践する。
- 文章を丁寧に読み取る力を伸ばす…文章を読むときに「なぜ」を意識しながら読む習慣を付ける。
- 文章表現の力を育てる…文字数、段落指定や内容指定など条件を付けた作文指導を行い、文章表現力を高めていく。
- 漢字の読み書きの定着…漢字の書き順や読みを意識した、質の高い漢字練習を進める。
- 題意を正確にとらえる…何を問われて、どう解答するかを確認して問題に取り組む練習をする。

# 足立区立栗原北小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	88.1	84.2	79.8	83.1	93.5	96.1	80.2	75.3	95.1	87.7	93.5	79.2
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	86.7	82.9	85.7	88.3	81.4	72.1	86.4	77.8	88.8	91.3	90.7	85.6
平均正答率 (H29)	87.3	85.2	88.3	88.2	91.6	89.3	78.5	82.2	89.6	84.0	89.0	81.7
平均正答率 (H28)	85.1	85.0	89.7	91.5	82.3	77.5	83.4	85.9	85.3	85.6	85.3	84.8

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

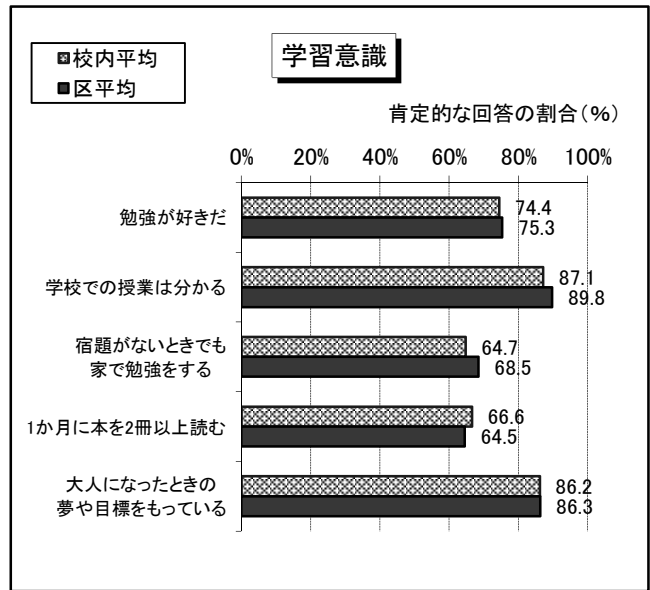
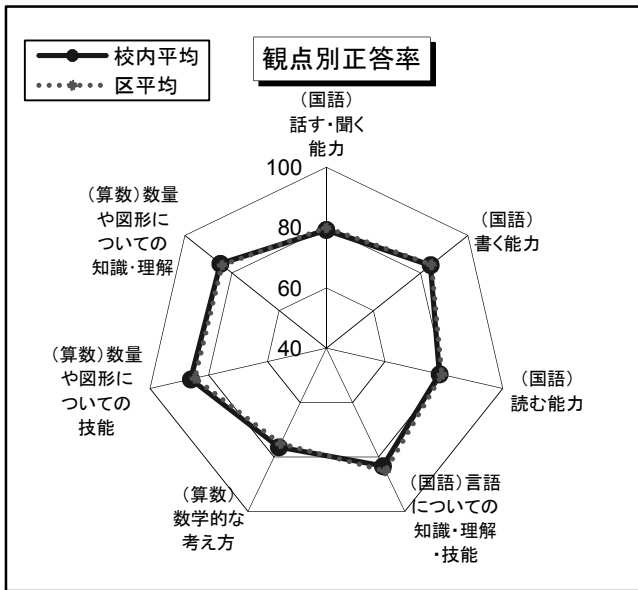
### 「学習定着度調査」分析結果

- 国語、算数両教科で、通過率、平均正答率ともに昨年度を上回っており、全体的なレベルアップが図られている。  
 国語 通過率…1.4ポイントアップ 平均正答率…2.2ポイントアップ  
 算数 通過率…1.3ポイントアップ 平均正答率…0.2ポイントアップ
- 同一集団の通過率を経年比較して見ると、3年と5年は、国語、算数ともに7ポイント以上と大幅に上回った。4年は国語では下回ったが、算数では上回った。6年は国語では上回ったが、算数では大幅に下回った。
- 国語の伸びは、3年間国語の研究に力を入れてきた成果である。算数の伸びは、補習教室を朝や昼の時間にも取り入れてきた成果と考えている。
- 観点別正答率では、すべて区平均を上回っているが、昨年度よりも区平均との差が小さくなってきている。
- 学習意識では、肯定的な回答の割合は昨年度と大きな差異はないが、今年度はすべての項目で区平均を下回っている。学校では授業改善に努め、「勉強好き」な児童を増やし、家庭には家庭学習の確実な実施をお願いし、学校と家庭が協創して学力向上に努めていく。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 週2回のパワーアップタイムの確実な実施と内容の工夫、「栗北検定」「漢ブリっこ・計ブリっこ」「次へのステップ」「東京ベーシック・ドリル」の活用により、国語・算数の基礎・基本の定着を図る。
- 放課後学習教室、サマースクールの回数・時間を確保する。また、朝学習の会や昼の計算道場を実施し、学習内容が十分定着していない児童への個別指導を行う。
- 「そだち指導」を一層充実させ、つまづきのある児童への個別指導を行い、つまづきを早期に解消する。
- 足立スタンダードを全教員が実施する。また、教科専門指導員による授業観察・指導で授業力向上を図る。
- 算数を校内研究の中心に据え、問題解決型学習を推進し、自力解決と集団検討をする時間を十分確保することで、数学的思考力を育成する。
- 家庭学習強化週間を年2回設定し、「10分×学年」の家庭学習を確実に実施させる。また、年2回の読書推進運動を実施し、児童の読書量を増加させる。

# 足立区立栗島小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	78.6	82.0	68.8	78.1	72.0	84.1	88.5	93.4	86.2	77.6	81.0	75.9
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	73.0	77.0	64.0	69.8	79.7	83.1	81.4	87.9	71.7	75.0	72.2	73.4
平均正答率 (H29)	82.1	84.3	84.4	88.7	79.8	82.2	83.5	90.7	85.4	82.3	78.3	76.7
平均正答率 (H28)	78.8	80.9	81.3	84.0	81.7	83.5	81.0	86.3	77.2	74.8	74.1	75.7

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

### 「学習定着度調査」分析結果

【国語】前年度に比べ、学校全体の平均正答率は3.3ポイント上回った。通過率も学校全体では5.6ポイント上回り、前年度の同学年と比べ5学年中4学年が上回り、レベルアップが見られる。学年別に見ると、2、3学年の通過率が80%を下回っており課題が見られる。特に「言語についての知識・理解・技能」の観点の定着が必要である。

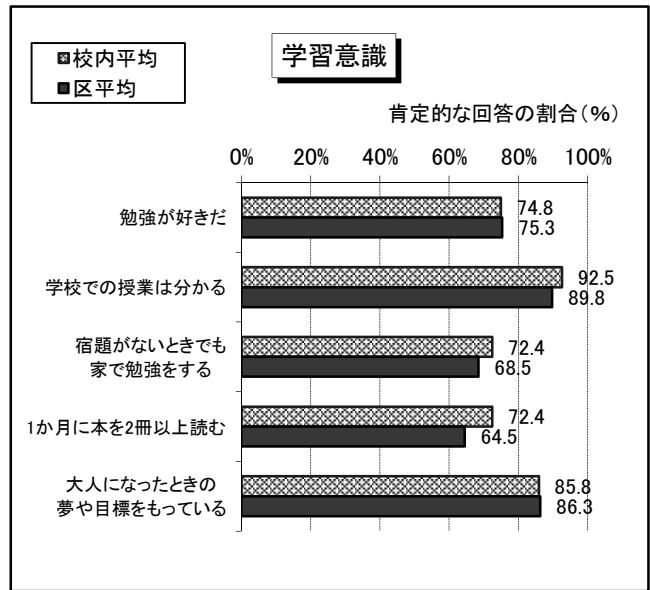
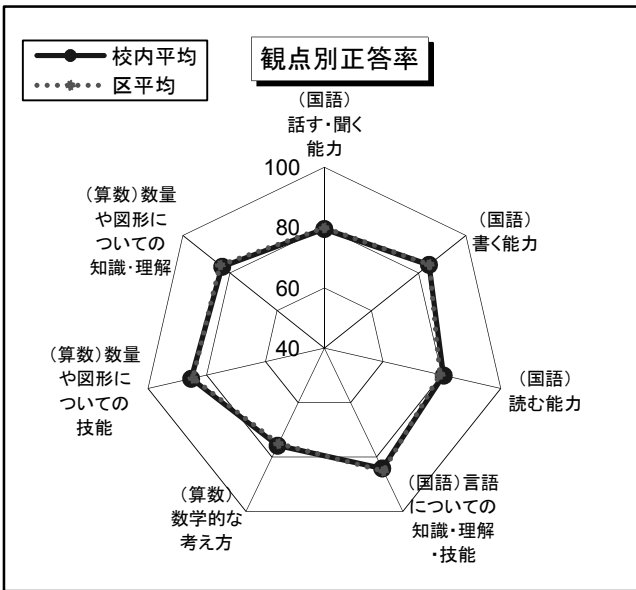
【算数】前年度に比べ、学校全体の平均正答率は3.4ポイント上回った。通過率も学校全体では5.0ポイント上回り、前年度の同学年と比べ全学年が上回り、レベルアップが見られる。しかし、2、5、6学年の通過率が80%を下回っており課題が見られる。観点別では、区平均に比べ、「数学的な考え方」が1.3ポイント、「数量や図形についての技能」が1.4ポイント、「数量や図形についての知識・理解」では0.7ポイント上回った。

【学習意識調査】区平均と比べ「1か月に本を2冊以上読む」が2.1ポイント上回り、読書習慣の定着がうかがえる。課題としては、特に「学校での授業は分かる」「宿題がないときでも家で勉強をする」が区平均を下回った。授業改善を進め「できた」と実感できる学習場面を増やし、意欲を高めていく必要がある。また、家庭と協働し、宿題以外の学習に自主的に取り組めるようにする。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 習熟度別指導や教師のチーム力を生かした指導体制、共通実践によるきめ細かな授業の実施、「栗島スタンダード（教育指導、学習、生活）」、MIMを活用した授業改善、全校一斉による「昼読書」や「栗島学習スタンダード」を基にした基本的学習習慣の育成等の取り組みにより、学力定着の一層の充実を図る。
- 2～5学年の対象児童に対し、毎週木曜日の15:30より30分間「チャレンジ教室」を行い、国語と算数の基礎学力の定着を図る。学力調査の結果を参考に対象児童を絞り、全職員が少人数体制で指導を行う。また、火曜日、金曜日の放課後も学級ごとに必要に応じ補習を行っている。
- 本校独自の開発教材「くりしまくりかえしドリル」（算数科）や全学年統一の漢字スキルを活用したテスト、漢字検定（年2回）・数学検定（年1回）を行い、基礎学力の定着と向上を図る。
- そだち指導員や学習支援員による、2～4学年対象のそだち指導等を行い、個々のつまづきを把握し、早期解消を図る。
- 「栗島学習スタンダード」を各家庭に配付し、学習習慣の定着を啓発している。規則正しい生活と学習の習慣が身に付くよう指導を行っている。

# 足立区立加平小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率(H29)	81.8	80.5	78.3	78.3	85.5	85.5	80.6	83.9	90.3	85.5	73.5	63.3
目標値(H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率(H28)	77.2	83.0	84.7	82.4	72.4	83.7	77.8	87.3	72.9	81.6	77.1	77.1
平均正答率(H29)	83.3	84.4	87.4	89.3	85.9	82.7	78.5	86.1	85.5	84.1	79.2	73.7
平均正答率(H28)	82.2	84.2	88.4	89.3	80.5	82.3	82.4	87.7	78.2	77.3	79.6	79.8

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

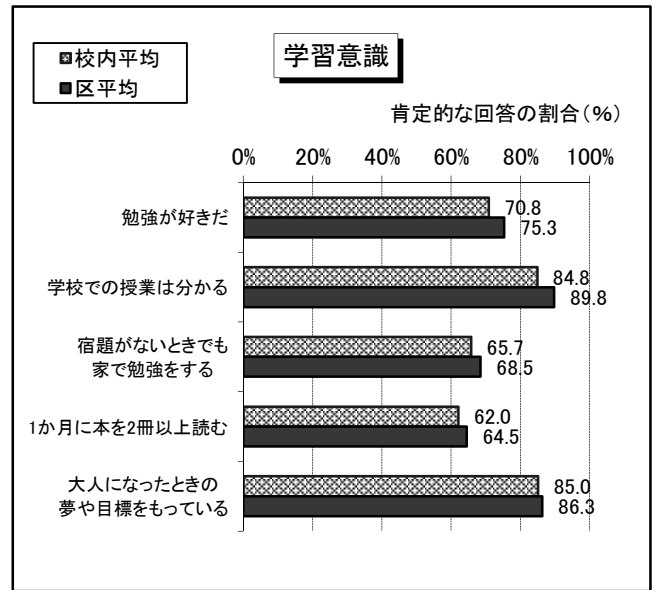
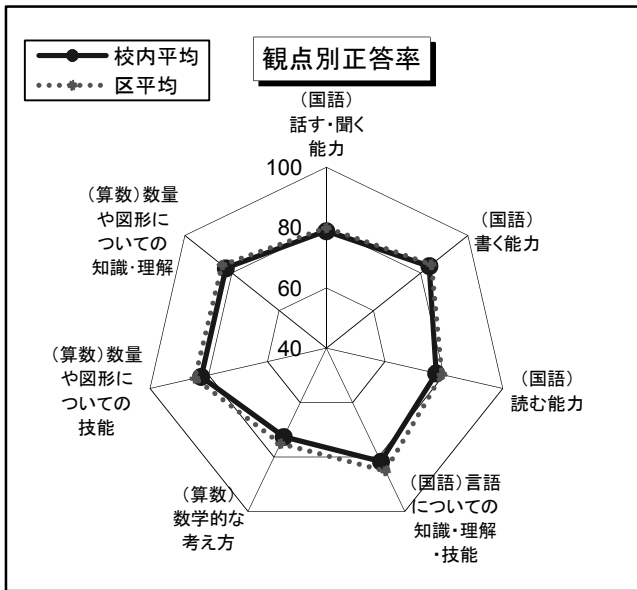
**「学習定着度調査」分析結果**

- 学校全体の平均正答率では、昨年度と比較すると、国語は1.1ポイント、算数は0.2ポイント上昇した。国語、算数とも年度当初に目標とした通過率80%以上を達成した。しかし、通過率では昨年度より国語は4.6ポイント上昇したものの、算数は2.5ポイント低下した。
- 国語では、正答率70%を上回る児童が84.7%であり、昨年度より10.8ポイント上昇した。昨年度課題とした「読む能力」もさらに改善された。課題は「話す・聞く能力」と「言語についての知識・理解・技能」であるため、全教科において振り返りを本時の授業のまとめの段階で書かせ、発表を聞いてまとめたり、話を聞いて要点をまとめる活動を重視しながら、指導の充実を図る。
- 算数では、正答率70%を上回る児童が86.0%であり、昨年度より3.2ポイント上昇した。領域別等での課題は、「量と測定」「図形」、そして立式や式を読む等の「活用」である。そのため、図形やはかりを活用した指導を充実させる。また、毎時間自分の考えを書いたり、相手の図や式を使って説明したりする活動を重視しながら指導の充実を図る。
- 「勉強が好きだ」の項目は、区平均を0.5ポイント下回っているため、児童に「やってみたい。考えてみたい。」と学習する楽しみや充実感をもたせられる授業の工夫・改善に努める。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- ・朝学習（1日15分間の週3日間）を実施。国語の基礎・基本の力を付ける学習を中心に行う。1、2年生はMIM、3～6年生は国語の復習学習（語彙を増やす学習、視写、漢字練習等）、進級型計算学習、百人一首を全校で計画的に実施している。
- ・読書タイム（昼休み後10分×5日間）を実施し、本に親しむ時間を設定し、読書量を増やす。
- ・放課後補充指導（週4日）、全教職員で指導にあたるパワーアップタイム（週1日）、夏休み学習補充教室（10日間）を実施し、個に応じた指導により基礎学力の定着を図っている。長期休業中には「東京ベーシック・ドリル」に全学年で取り組む。
- ・家庭学習（低学年20分以上、中学年40分以上、高学年60分以上）と宿題（全学年共通課題：国語・算数・音読）に毎日取り組ませ、学習習慣の確実な定着を図っている。
- ・かけ算九九検定（年3回）を実施し、2年生では、かけ算九九マスター検定を実施している。
- ・学力定着の時間（年30時間）をとり、国語と算数の基礎的な内容の指導を行っている。
- ・授業においては、全教科で児童にとって分かりやすいめあてを設定し、足立スタンダード、問題解決型の学習展開を基本として授業改善を進め、学力の向上と定着とを目指している。

# 足立区立東栗原小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率(H29)	77.7	76.6	75.4	84.6	81.0	88.9	74.3	85.7	87.0	72.5	72.3	56.6
目標値(H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率(H28)	72.7	76.2	68.8	81.3	86.4	70.1	87.1	82.9	68.7	79.5	54.2	67.1
平均正答率(H29)	80.5	80.9	88.5	88.9	83.1	85.0	76.2	86.1	82.1	76.9	75.6	69.2
平均正答率(H28)	78.5	80.7	85.3	89.1	82.8	78.1	84.6	84.1	73.6	76.8	70.2	76.0

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

**「学習定着度調査」分析結果**

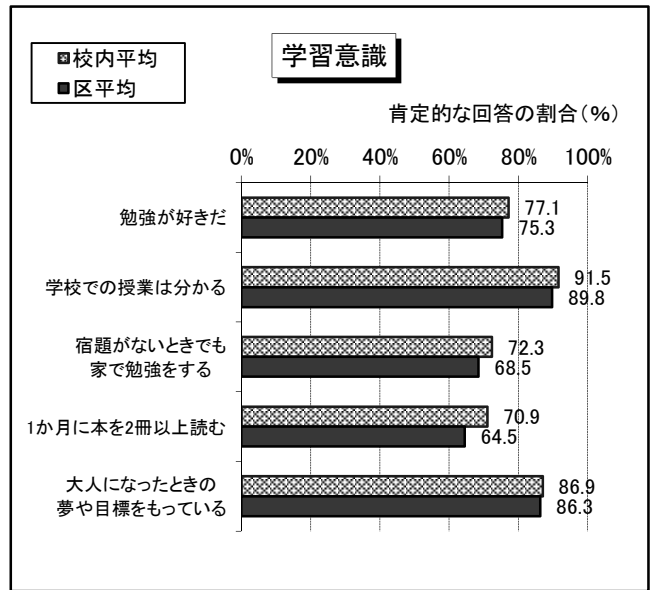
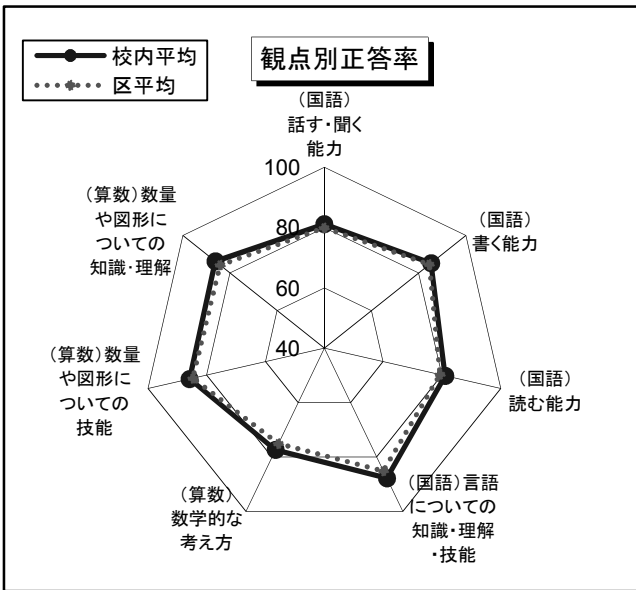
- 平均正答率を前年度と比較すると、学校全体では国語が+2.0ポイント、算数が+0.2ポイントであった。学年別では、2年国語、3年国語・算数、4年算数、5年国語・算数、6年国語が前年度を上回った。しかし、4年国語と6年算数は前年度を6ポイント以上下回ったが、標準スコアについては全国値を超えている。
- 観点別正答率では、国語、算数ともにほとんどが目標値を上回っている。4～6年国語「言語についての知識・理解・技能」と6年算数「算数への関心・意欲・態度」が弱い。
- 目標値に対する通過率は、80%の目標通過を目指したが、学校全体の通過率は、国語・算数ともに80%に達しなかった。特に、4年国語、5年算数、6年国語は75%未満、6年算数は60%未満となった。
- 学習意識調査では、「勉強が好きだ」、家庭学習習慣、読書習慣は前年度より向上し、家庭学習などに年間を通して取り組んだ成果が表れた。「大人になったときの夢や目標をもっている」は微減であったが、「学校での授業は分かる」は5.2ポイント減少した。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 教員全員が校内授業研究に取り組み、足立スタンダード型授業展開を研究の根底に据え授業力の向上を目指す。問題解決型の展開を工夫し、児童が自力で考え表現する、分かる授業を組み立てる。
- 学力調査から分析した結果を基に、基礎・基本を繰り返し練習させ、前学年の学習事項の定着を図り、自信をもたせる。設問に対して、読まずに答えてしまう傾向があるため、問題文にアンダーラインを引き何を求めているかはっきり理解した上で解答させていく。
- 朝のパワーアップタイムで、漢字や計算など、繰り返し学習の徹底を図る。年2回ずつの漢字・計算コンテストを実施し、習得した児童を称賛し得点力を付けさせる。
- 土曜授業で基礎・基本の練習の様子を公開する。日々の宿題に確実に取り組み、家庭学習がんばり週間を毎月設定し、家庭と学校が連携して児童に家庭学習習慣を身に付けさせる。
- 国語では「既習漢字の徹底練習とテスト」「文章を書く際に既習漢字を必ず使うこと」などの指導で、作文と言語事項の学力向上を図る。継続した読書指導と「書く」「話す」の表現力を高めていく。
- 算数では、習熟度別指導を通して、基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図るとともに、考えを交流して違いに気付くなど思考力を高める工夫をしていく。
- 放課後指導及びそだち指導の実施を通して、基礎的・基本的学習内容の定着を図る。



# 足立区立平野小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	84.1	83.6	72.2	79.2	86.2	89.2	87.5	92.2	88.9	85.5	87.7	74.0
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	78.2	82.1	80.6	68.7	78.1	85.9	75.0	85.7	77.8	83.3	78.9	86.8
平均正答率 (H29)	85.3	84.7	86.5	87.6	86.4	85.0	85.7	90.5	85.6	85.5	82.9	75.4
平均正答率 (H28)	80.9	83.7	86.9	87.2	80.7	84.0	78.3	86.1	79.4	77.7	79.7	84.0

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

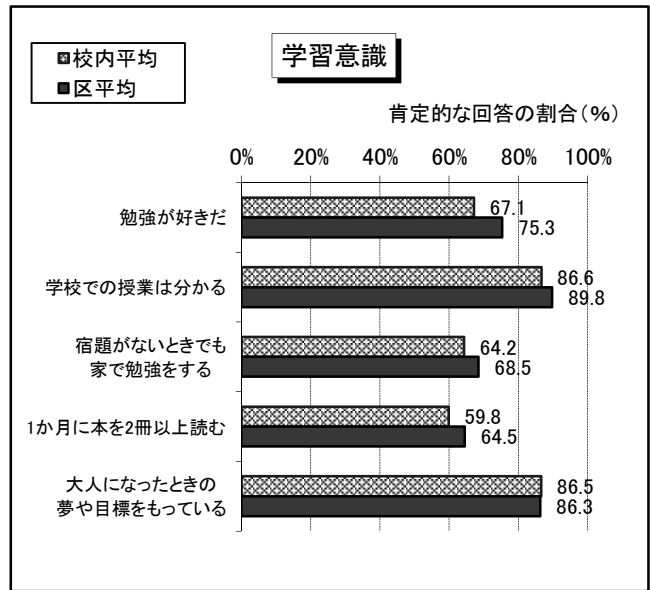
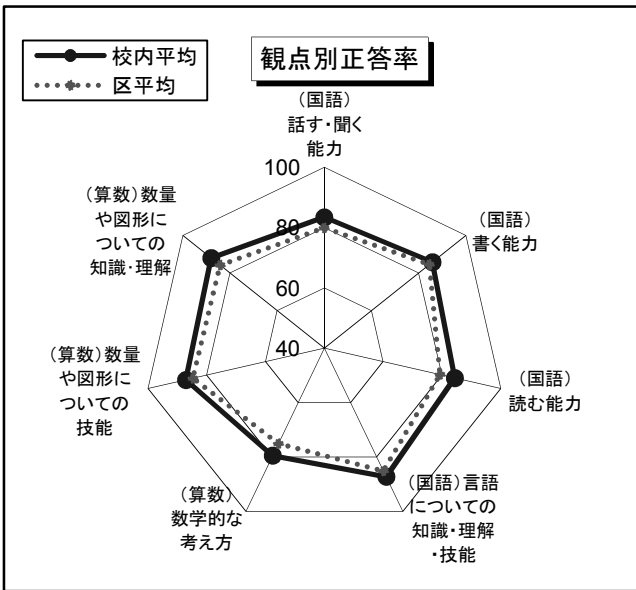
**「学習定着度調査」分析結果**

- 学校全体の平均正答率は、昨年度と比較して、国語は80.9%から85.3%へ、算数も83.7%から84.7%へと上昇した。学年と教科別の平均正答率では、2年生の国語と6年生の算数が昨年度を下回っているが、ほかは上回っている。通過率では、国語が78.2%から84.1%へ、算数も82.1%から83.6%へと上昇した。
- 国語の観点別正答率では、4～6年生は、どの観点も区平均を上回っている。3年生は、「読む能力」が上回っているが、他は若干下回っている。2年生は、「言語についての知識・理解・技能」が上回っているが、他の観点は、大きく下回っている。文章を的確に読み取り、自分の言葉で説明したり、作文を書いたりする力を育てていくことが課題である。
- 算数の観点別正答率では、4、5年生は、どの観点も区平均を大きく上回っている。3年生は、教科全体では区平均を上回っているが、「数量や図形についての技能」だけが下回っている。6年生は、「数量や図形についての技能」「数量や図形についての知識・理解」が下回っている。2年生は、どの観点も下回っている。基礎的な計算問題を確実に定着させ、課題解決に必要な情報を読み取り、筋道を立てて考える力を育てていく必要がある。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 全児童を対象に「平野スキルアップタイム」を放課後に設定し、毎日25分程度の補習を実施。
- 放課後補充教室として、算数少人数・担任・学習支援ボランティアによる補習の実施。
- 区調査で目標値に達しなかった児童を対象に長期休業中の補充教室の実施。
- 中学年における「そだち指導員」による個別指導の実施。
- 低学年を対象に「MIMアセスメント」を実施し、基準点に未到達の児童に個別指導を実施。
- 朝読書（10分間×週3回）に取り組んだり、読書旬間・月間を設けたりして、読書に親しませ、「読む力」を向上させる。学校全体で4万5千冊以上を年間目標と設定している。
- 足立スタンダードを基に授業展開し、問題解決学習を実践する。授業規律の徹底、めあてとまとめの提示、板書指導の工夫、ノート指導の充実、発問の工夫など授業改善を図る。
- 家庭学習の徹底（10分×学年+αを目安に取り組みせる）。
- ICTの活用（パソコンソフト「ランドセル」や「キーボー島アドベンチャー」の活用）。
- 土曜授業日の復習の時間に開かれた学校づくり協議会委員による丸付けボランティアの実施。
- 開かれた学校づくり協議会が主催して漢字検定を年2回実施。

# 足立区立弥生小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	87.9	87.0	87.5	88.9	90.4	90.4	92.7	90.6	83.5	87.4	84.9	78.5
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	82.7	83.9	81.1	76.7	84.4	83.3	83.1	92.9	81.5	87.0	83.2	80.6
平均正答率 (H29)	85.8	86.3	90.2	91.1	89.7	85.5	85.5	90.0	84.2	84.8	81.7	80.0
平均正答率 (H28)	83.3	84.4	87.5	89.2	84.2	83.5	84.0	88.6	81.5	81.5	80.3	80.0

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

**「学習定着度調査」分析結果**

○学習定着度調査の観点別正答率と学習意識の両視点から分析した結果、国語と算数の観点別正答率は、2教科とも校内平均が区平均を超えていた。さらに昨年度と比較すると、4年算数と6年算数を除いてすべての学年で通過率が上昇している。ただし、学年が上がると、問題の難しさもあるが通過率が下がっている。

観点別で見ると、昨年度低かった「数学的な考え方」では80%に迫る正答率まで伸びてきた。しかし、算数の他の観点と比較すると正答率が低い。多様な単元の学習内容が含まれる問題では苦手に感じている児童が多く、活用問題に取り組むような授業展開が今後も必要である。昨年度低かった国語の「書く能力」については、今年度向上することができた。

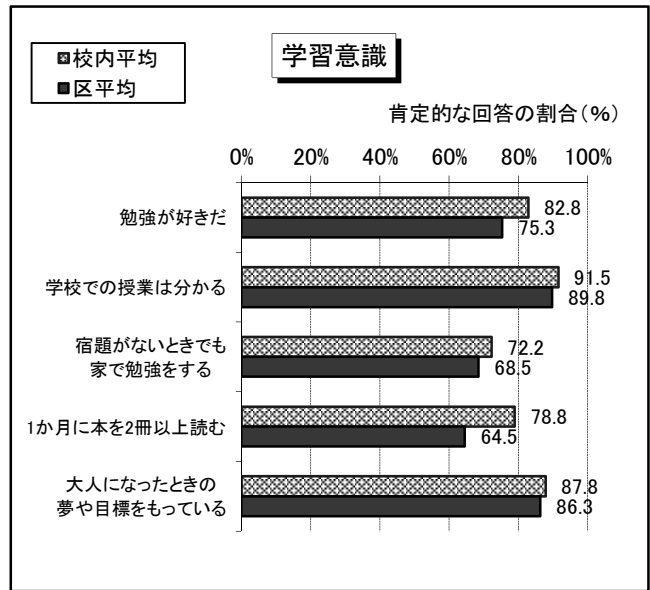
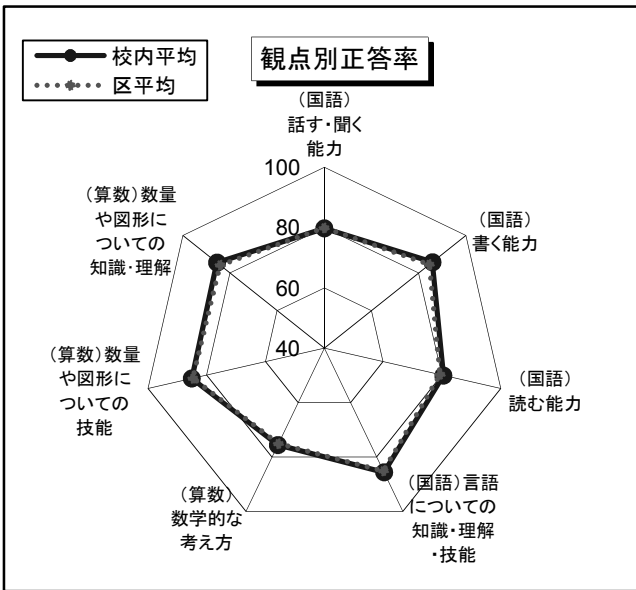
学習意識調査では、「勉強が好きだ」「大人になったときの夢や目標をもっている」という児童の割合は、昨年度の調査結果よりも約2～3ポイントの上昇が見られている。また、「宿題がないときでも家で勉強をする」児童の数が少ないことは本校の課題の一つである。授業や個別指導を通して、今後も学ぶ楽しさを実感させていかなければならない。

**学校による学力向上への主な取り組み**

○学習定着度調査分析の結果を受け、今後取り組みたいことや実践していることは以下の三点である。

- ①教員の授業力向上が挙げられる。分かる授業、できるようになった実感がもてる授業を各教員が継続して行っていく。また、問題解決型の授業を行い、自分たちの力で問題を解決できたという学習経験を積むことで一人ひとりの児童に自信をもたせるとともに、一人でも学ぶことができる児童の育成も図っていく。
- ②放課後個別学習の取り組みが挙げられる。放課後の個別指導の時間を充実させるだけでなく、そだち指導の教員とも連携をとり、より一層の個に応じた指導を行うことで、苦手意識が強い児童の学習意欲と学力の向上を図っていく。
- ③読書活動の充実を新たに重点的に行っていく。今年度、学校として読書の推進を行っている。一人ひとりが読書記録を付け、読書をしているという実感を伴うように指導をしている。一定期間中に規定量の読書を達成した児童への表彰を行うなどして読書への啓発を行っている。教員の授業力向上や放課後の個別指導の充実、読書活動の充実という学校での取り組みと、家庭との連携を強化しながら、本校児童の学力向上を一層高めるよう取り組んでいく。

# 足立区立弘道小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	87.7	83.1	86.4	79.5	91.5	93.6	68.8	62.5	95.0	88.3	95.5	90.9
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	81.0	78.2	81.8	88.6	74.5	81.3	78.9	80.7	86.4	86.4	83.6	58.2
平均正答率 (H29)	84.1	83.9	90.3	89.1	89.6	87.2	68.1	77.7	88.5	82.6	84.5	83.2
平均正答率 (H28)	81.2	82.1	87.1	92.6	80.5	81.5	79.5	84.6	81.2	82.7	79.4	70.6

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

### 「学習定着度調査」分析結果

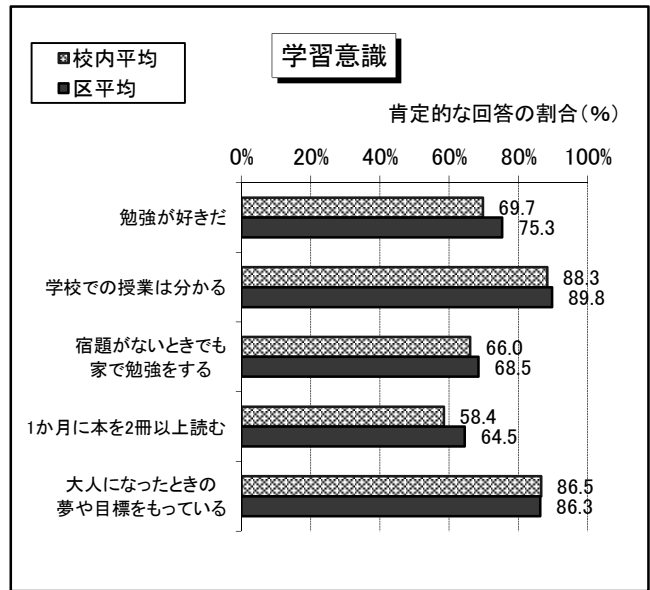
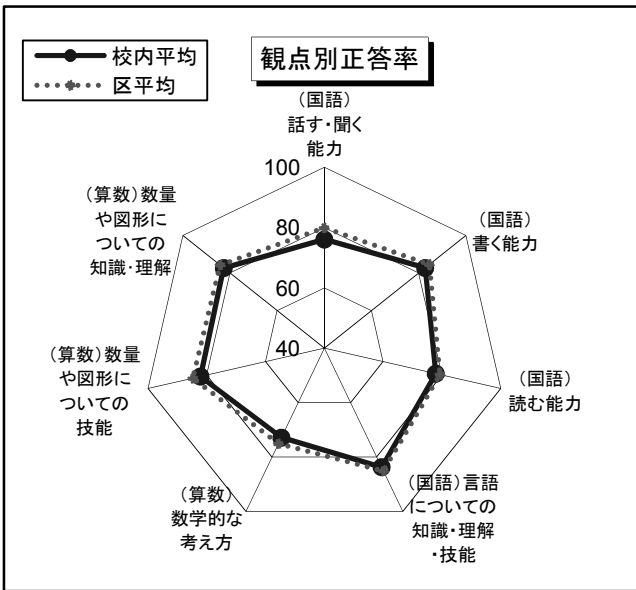
**【国語】** 平均正答率は目標としていた80%を5学年中4学年で超えた。第4学年については、平均正答率が低く、正答率30%未満の層が10.4%と厚く、上位層と下位層が分かれてしまっている。聞き取り、主語・述語の理解や国語辞典の使い方、発表の工夫の理解などが定着していない。また、自分の意見や発表原稿を書く短作文の問題への無解答が残念ながら目立っており、未定着層に特にその傾向が見られることより、「語彙力」「書く力」「表現する力」の育成が課題となる。

**【算数】** 平均正答率は目標としていた80%を5学年中4学年で超えた。第4学年については、平均正答率は目標値73.3%に対して77.7%と高いものの、正答率70%未満が37.5%、正答率30%未満が2.1%で、中間層が多い。基本的な四則計算は比較的正答率が高いが、数直線、分数、小数の問題については誤答が多い。また、計算の仕方を考えるような問題やグラフの読み取りなど、思考力を問われる問題に誤りが多く見られる。さらに、わけを説明する問いへは無解答が目立つ。読み取る力や表現する力を身に付けていくことが課題となる。

#### 学校による学力向上への主な取り組み

- ①各学年の正答率の傾向は従前より把握しており、学力調査を行う以前より、正答率の低い学年には重点的に教員を多く配置するなど対策を講じている。これを今後も継続する。
- ②日常の授業に重点を置き、小小連携と校内研究、教科指導専門員による教師の授業改善、足立スタンダードの徹底を行う。
- ③児童に対し、弘道タイム、パワーアップタイム等の復習の時間の確保、担任が与える10分間×学年の課題学習、休日の自主学习ノート1日×2ページ、放課後補充教室でのテストやプリントの確実な間違い直しや追試、常に手元に読みかけの本を携帯、年間読書目標達成率80%以上などの取り組みを継続して行っていく。
- ④すべての学年で、基礎・基本となる計算問題については、今後も繰り返しスモールステップで確認しながら学力の定着を図っていく。取り組む単元については、学年ごとに誤答分析からポイントを絞り、効果的な取り組みにつなげる。

# 足立区立弘道第一小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	81.2	79.9	84.6	81.1	78.9	86.0	72.4	89.7	95.3	89.1	73.8	54.8
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	78.0	72.4	71.7	75.5	87.3	83.6	83.3	75.4	70.5	58.6	76.6	68.8
平均正答率 (H29)	81.5	81.1	87.2	86.1	83.4	82.7	77.0	87.0	85.6	82.8	75.8	67.2
平均正答率 (H28)	80.4	79.9	84.2	87.1	83.9	83.5	81.0	84.7	75.4	69.3	78.8	73.7

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

**「学習定着度調査」分析結果**

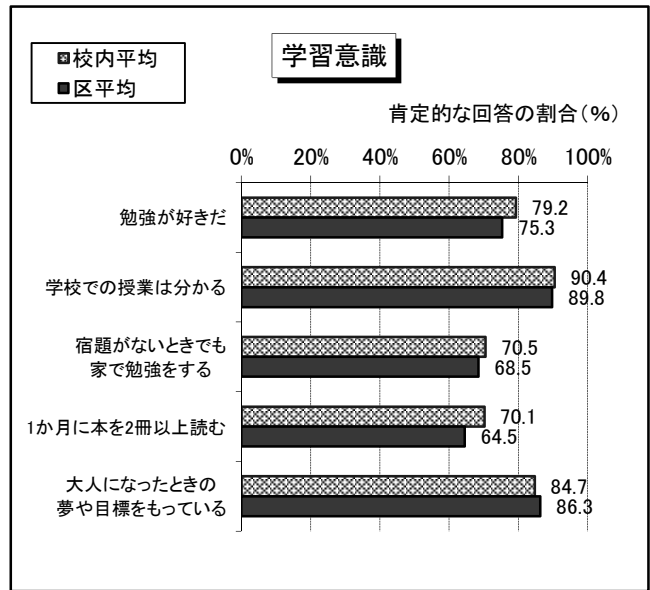
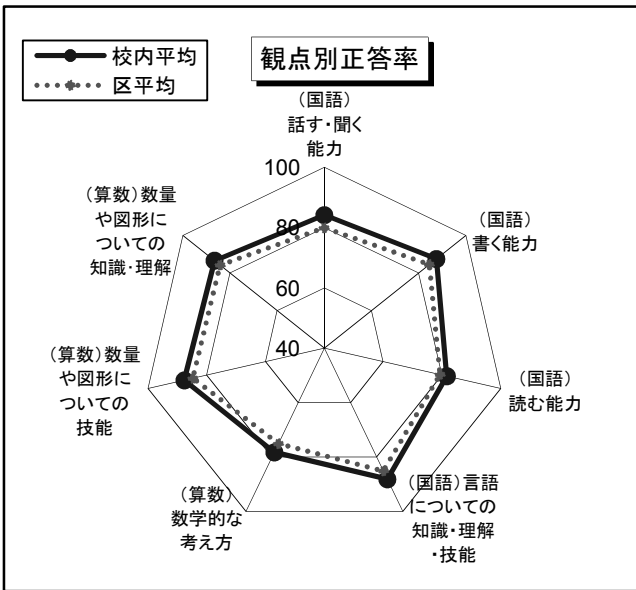
○平均正答率について、国語では81.5%となり、昨年度の80.4%と比べて1.1ポイント上回った。算数では81.1%となり、昨年度の79.9%と比べて1.2ポイント上回った。一方、目標値に対する通過率について、今年度の国語では81.2%となり、昨年度の78.0%と比べて3.2ポイント上回った。また、算数では79.9%となり、昨年度の72.4%と比べて7.5ポイント上回った。特に算数について、現6年生で平均正答率と通過率ともに昨年度の6年生を下回っている。学年が上がるにつれて内容が難しくなり、つまずきが大きくなると考えられるが、同一集団による昨年度比でも平均正答率で2.1ポイント、通過率で3.8ポイント低下し、約半数の児童が目標値を超えていないことに対策を講じる必要がある。

○問題分析をすると、国語では2年生で説明的文章の読み取り問題、3、4年生で調べたことを説明する問題、6年生で読み取った情報から提案文を作る問題の正答率が低い。算数では3年生で箱の形に関する問題、5年生で面積に関する問題、6年生で百分率とグラフに関する問題の正答率が低い。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 国語、算数におけるつまずき解消のために、学級担任だけでなく専科担当教員も含めて全教員で補充学習を毎週金曜日に各学年45分行う。
- 国語について
  - ・書く力を向上させるために日記だけでなく、条件を提示した短作文にも取り組む。
  - ・漢字の読み書きを定着させるために「校内漢字検定」に取り組む。
  - ・文章の読解力を向上させるために「読み取りトレーニング」に取り組む。
- 算数について
  - ・各学年、各単元のつまずきの解消のために「つまずき検定」に取り組む。
  - ・既習の計算を復習するために朝のパワーアップの時間において「さかのぼり計算プリント」に取り組む。さらに既習の文章題を復習するために「さかのぼり文章題プリント」にも取り組む。
  - ・計算力を向上させるために「かけ算九九検定」に取り組む。
  - ・文章題の理解を深めるために与えられた式を基に文章題を作成する「作問トレーニング」に取り組む。
  - ・区調査で正答率の低かった単元のつまずきの解消を図るために夏季休業中に「夏季集中講座」を6日間開設する。

# 足立区立青井小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	89.0	86.9	90.3	87.1	90.0	86.0	86.0	87.9	83.6	85.5	95.9	88.0
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	85.1	82.1	71.1	77.8	91.2	78.9	87.7	87.7	89.4	85.1	83.9	80.4
平均正答率 (H29)	86.4	86.2	90.0	90.6	87.6	84.8	82.9	87.5	83.8	83.6	88.2	82.9
平均正答率 (H28)	84.8	84.5	85.8	89.2	85.0	82.0	86.7	87.7	84.4	81.7	82.2	82.1

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

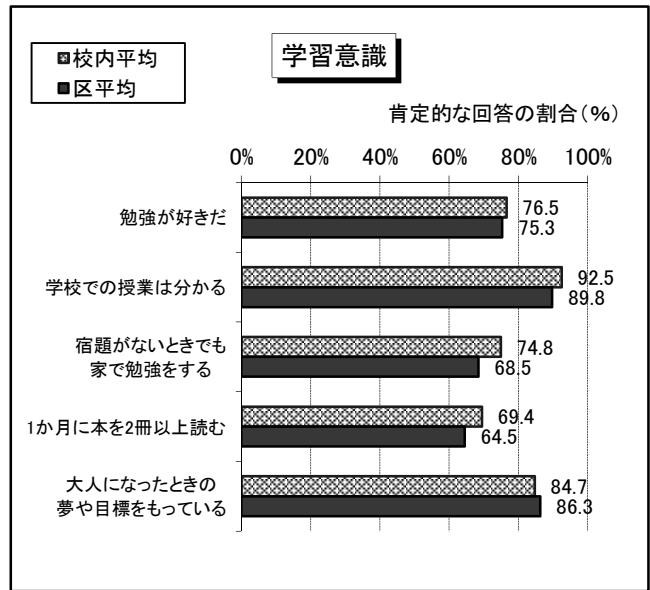
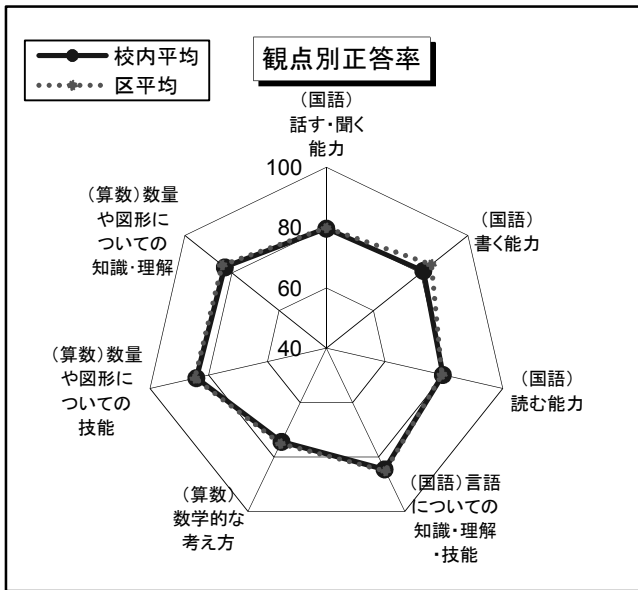
**「学習定着度調査」分析結果**

- すべての学年で平均正答率が目標値を大きく上回っている。学校全体としての平均正答率は国語は86.4%、算数は86.2%となっており、前年度の学習が身に付いているといえる。
- 目標値に対する通過率は国語は89.0%、算数は86.9%と前年度を上回る結果となっており、高い通過率を示している。特に国語では多くの児童が目標値を超えたということが分かる。
- 前年度の結果と比較すると、平均正答率、通過率ともに上回り、大きな成果であるといえる。
- 学習意識調査の結果を見ると、「1か月に本を2冊以上読む」児童が区平均を上回り、前年度の結果より増加していることから、読書をする児童が増え、国語の正答率上昇に影響を与えていると考えられる。「学校での授業は分かる」と回答した児童についても90.4%と高い数値を示しており、楽しく分かりやすい授業を目指してきた成果が表れてきたといえる。より一層児童の考えが深まる授業展開ができるよう、日々の教材研究に力を入れて、さらに「学校での授業は分かる」児童の増加を図っていく。課題として、「大人になったときの夢や目標をもっている」と回答した児童が前年度と同じ数値で、区平均よりも若干低いことから、将来を見据えたキャリア教育を充実させていく必要があると考える。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 平成25年度より、「青井ゆうやけ教室」という放課後補習教室に取り組んでいる。これは毎週木曜日に全教員が指導にあたる補習教室である。「弱点の克服」と「できる喜び」の2点をねらいとし、達成感を得た児童は、通常の授業でも高い意欲を示して学習するようになっている。
- 学力定着度を測る確認テストを年3回実施することで、児童の実態を把握し、日々の授業の改善を図っている。またその情報を共有することで、学校全体で共通認識をもち、児童の実態に合った学習を展開している。
- 教育委員会が推奨している学習指導法である「足立スタンダード」を取り入れ、校内独自の教員研修なども実施することで、授業の構成が明確になってきている。また、青井ミニマムスタンダードという基準を学習指導要領の目標と内容に照らして設定し、当該学年で最低限身に付けさせたい内容を明確にし基礎学力の定着を図っている。
- 青井小学校では「金管バンド部」「男女サッカー部」「男女ミニバスケットボール部」が通年で活動している。「文武両道」の考え方がメリハリのある学校環境を構成し、高い集中力や規律の整った授業をする助けとなっている。

# 足立区立綾瀬小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)	81.1	79.6	78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	81.1	79.6	74.2	75.8	77.5	80.0	72.6	80.3	85.5	79.6	93.8	82.4
目標値 (H28)	84.2	77.7	80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	84.2	77.7	83.8	80.8	86.2	75.2	84.4	82.5	88.8	78.4	77.6	70.4
平均正答率 (H29)	82.7	82.4	85.3	87.0	83.6	80.8	75.9	84.5	82.6	79.8	85.9	80.0
平均正答率 (H28)	82.8	82.4	88.2	89.5	84.3	80.6	82.9	86.0	81.9	77.8	78.0	76.6

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

**「学習定着度調査」分析結果**

○通過率について、区平均と本校値と比較すると、  
 6年生＝国語＋10.5P 算数＋8.6P 5年生＝国語＋1.2P 算数－0.3P  
 4年生＝国語－8.4P 算数－5.5P 3年生＝国語－8.8P 算数－7.5P  
 2年生＝国語－3.6P 算数－4.5P (P：ポイント)

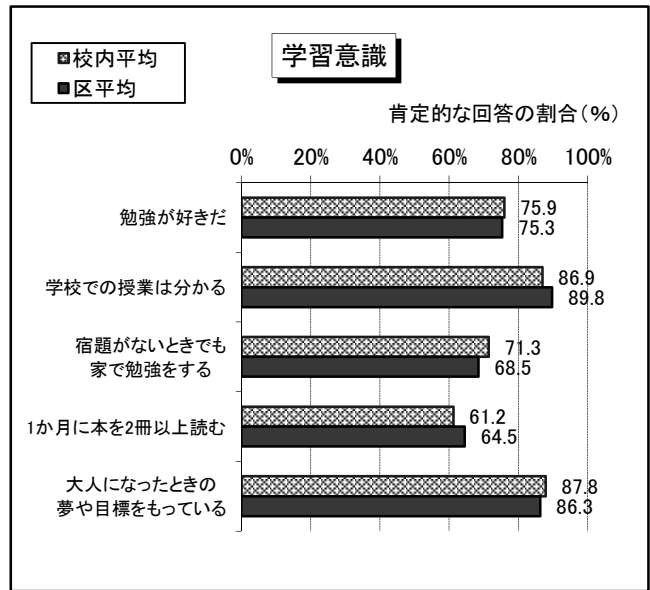
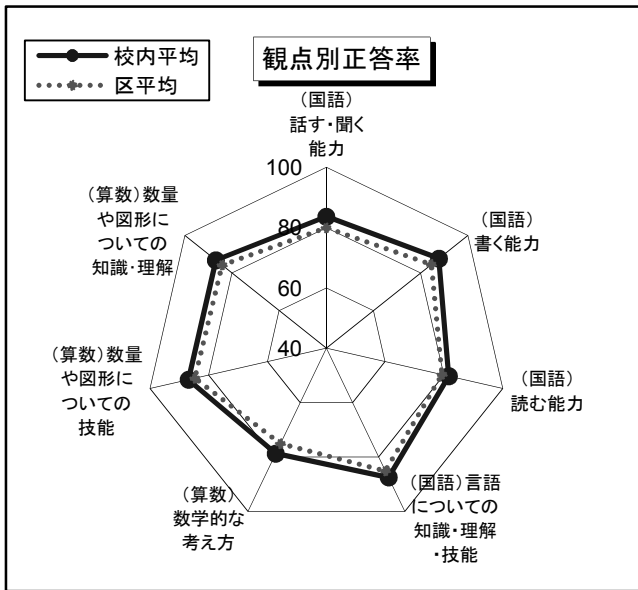
という結果であり、6年生以外には2教科とも区平均を上回っている学年はない。特に4年生以下は、区平均よりも5ポイント以上下回っている教科もある。おそらく、4年生以下は、学習期には基礎的な知識及び技能の習得を図ったものの、十分に定着させられなかったと推測する。この点6年生は、実態として学力が高い児童が多いが、担任が意識して指導した結果が表れたと思われる。

全学年とも、どこでつまづいているのか、どこが分からない状態なのか、SP表等を読み取って細部を調べていく。さらに、現6年生の昨年度からの指導状況を分析して、好結果につながった要素を他学年でも共有化したいと考える。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 基礎的な知識及び技能の習得
  - ・週3回の朝のパワーアップタイムや年間35時間程度の綾瀬タイム（補習学習）を継続させ、強化すべきことは強化し、遅滞したことは確実に取り戻すといった個に応じた基礎的な学習を地道に行う。また本校独自の「綾瀬ミニマム」を継続して行い、漢字や計算の力を定着させる。
  - ・足立スタンダードに準じて、単元及び毎時の授業の目的を明確にさせて、習得すべきことは確実に習得させるとともに、45分間の授業を効率よく実施できる授業力を教員が身に付ける。
- 活用する力を高める授業の創造
  - ・国語科の授業研究を核として、学習目的の明確な単元の創造に努めるとともに、習得したことを活用して思考力や表現力等を育むことに取り組む。特に習得と活用のサイクルを回す授業展開に努め、主体的で対話的な深い学びの実現に向かう。
  - ・読む・書く・話す・聞くといった言語活動をどの教科でも十分に取り入れ、「言葉で考える」授業を展開することに努める。

# 足立区立東綾瀬小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率(H29)	85.3	87.7	81.6	89.5	92.0	92.0	75.6	84.8	93.8	89.8	86.4	81.7
目標値(H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率(H28)	79.2	81.0	80.2	77.9	78.8	83.8	82.7	84.6	75.8	85.5	79.0	74.2
平均正答率(H29)	85.9	86.3	90.3	90.4	90.1	87.0	79.2	88.1	88.4	84.3	82.1	78.8
平均正答率(H28)	82.5	83.1	88.8	89.0	81.5	82.9	80.7	85.2	79.7	77.9	80.8	78.3

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

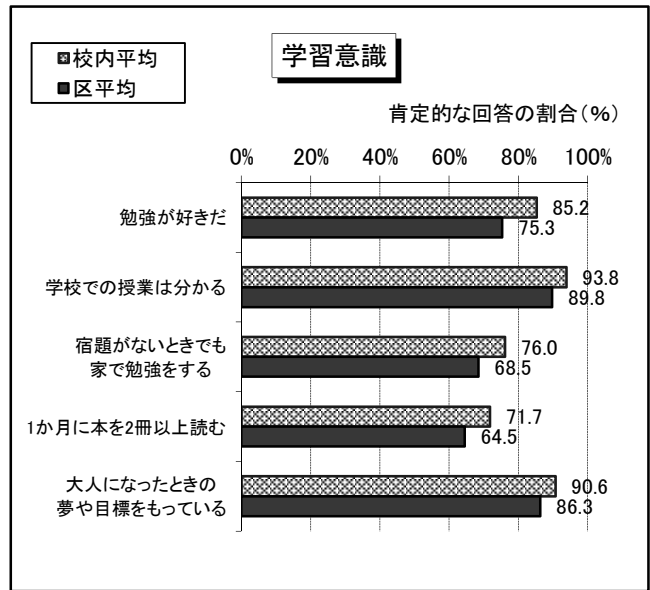
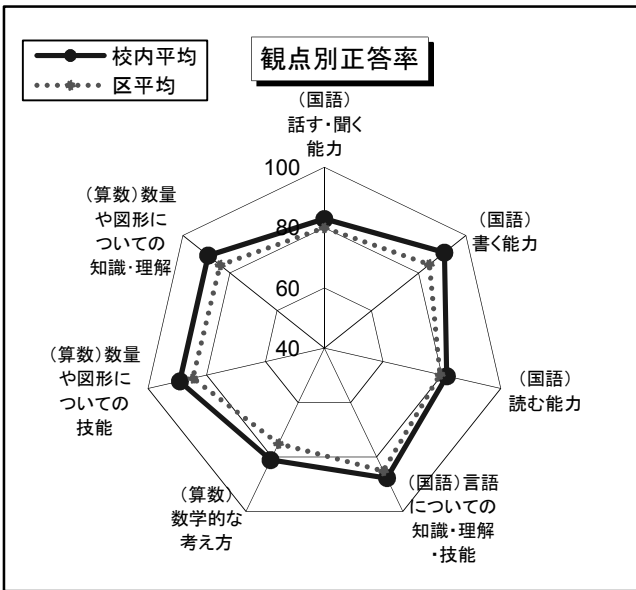
**「学習定着度調査」分析結果**

- 平均正答率は、国語が区平均より2.6ポイント、算数が2.9ポイント上回っており、昨年度より国語で3.4ポイント、算数で3.2ポイントの伸びがあった。
- 通過率は、国語は区平均より2.8ポイント、算数は6.1ポイント高い。昨年度より国語は6.1ポイント、算数は6.7ポイントの伸びがあった。このことから、全体として目標値を超える児童が増えた。
- 学年ごとの平均正答率は、国語は、4年生が区平均より0.4ポイント低い。他学年は、2.8ポイント～5.8ポイント高いが、6年生は1.0ポイントとそう高いとはいえない。算数は区平均より低い学年はないが、1.4ポイント～3.7ポイントの範囲で大幅に高い学年はない。
- 学年ごとの通過率は、4年生の国語は区平均より5.4ポイント低く、目標値を達成していない児童が多いといえる。また、4年生の算数でも区平均よりも1.0ポイント低く、国語と同じ傾向にある。
- 観点別正答率は、すべて区平均を大幅ではないが上回っている。国語の「書く能力」は昨年度より11.6ポイントと特に伸びた。
- 学習意識については、区平均と比較して「1か月に本を2冊以上読む」は昨年度同様に低く、3.3ポイント下回っている。「勉強が好きだ」は区平均を0.6ポイント上回るのに対して、「学校での授業は分かる」は2.9ポイント下回っている。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 昨年度同様、足立スタンダードに基づいた問題解決型の授業を継続する。そして、自分の考えと多様な友達の考えを比較話し合う過程で、全員が参加しまとめていくような指導を工夫し、思考力、判断力を培うとともに、児童が納得して理解できるような分かる授業を展開していく。
- 書く力を伸ばすために、昨年度同様、ノート指導を充実させる。さらに根拠を明らかにして書いたり、説明したりすることができるように指導を工夫する。
- 授業での児童の評価やポートフォリオ等で、児童の学習状況を把握し、以下の補充、習熟指導を行う。
  - ・パワーアップタイム、ショートパワーアップタイム、そだち指導で児童一人ひとりに知識や技能、書く力、読解力、計算や作図の技能、活用力を伸ばすように継続して指導する。
  - ・年4回の定着度テストで基礎・基本や活用力を習熟させるような問題を工夫して作り、児童が自分で十分な点を把握して、学習の定着を図ることができるようにする。
  - ・東京ベーシック・ドリルの診断テストを年3回行い、放課後学習を行う。
  - ・家庭学習における自主学習を進め、自分で学習する楽しさや、補充、習熟する力を伸ばす。

# 足立区立東加平小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	89.0	91.3	82.8	92.0	94.7	89.3	88.9	95.6	87.8	90.2	92.5	88.1
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	86.7	85.3	89.7	92.3	87.0	88.0	90.7	87.4	84.7	87.5	81.0	71.8
平均正答率 (H29)	86.3	88.5	89.5	92.8	90.3	85.9	83.4	91.4	83.7	86.0	85.9	83.9
平均正答率 (H28)	84.2	85.6	91.3	92.8	85.0	85.4	85.0	88.2	81.5	82.8	79.7	78.4

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

### 「学習定着度調査」分析結果

○国語 目標値の通過率が89.0%となり、昨年度より2.3ポイント向上し、良好な結果となった。観点別に見ても、全観点の正答率が80%を超えており、学習内容が概ね身に付いているといえる。しかし、「読む能力」の正答率が低く誤答が多い。「読む能力」は他教科においても礎となる能力である。さらなる向上を図るため、足立スタンダードに基づいた授業の改善、指導者の発問の工夫に取り組んでいく必要がある。

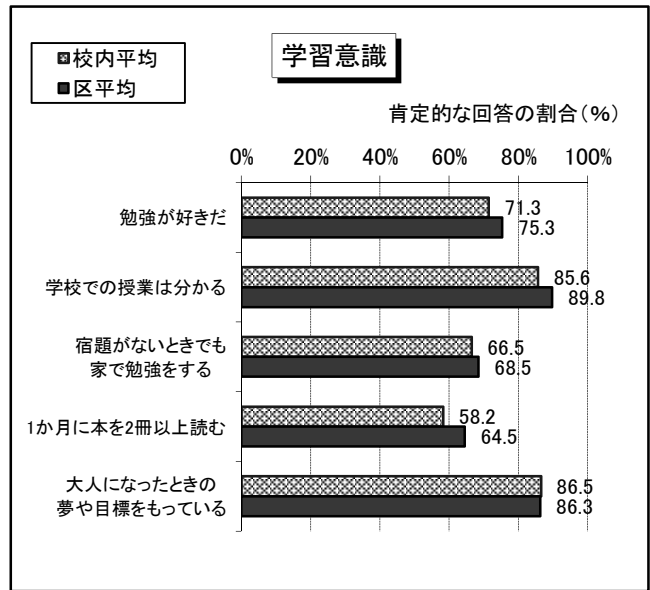
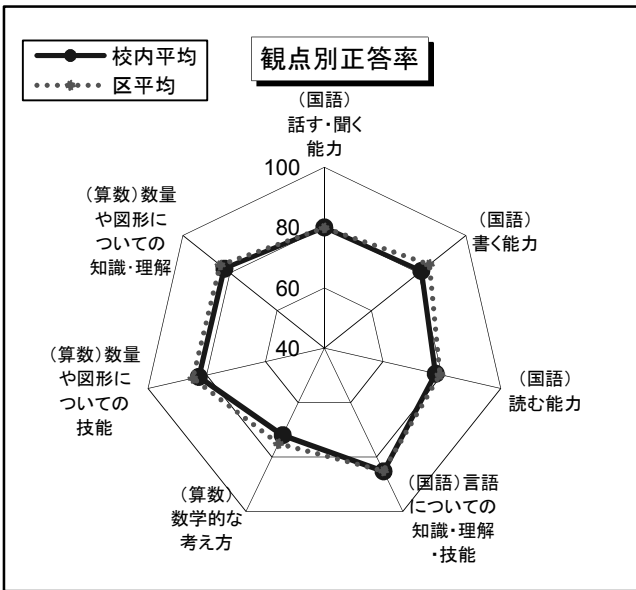
○算数 目標値の通過率が91.3%となり、昨年度より6.0ポイント向上し、良好な結果となった。観点別に見ても、全観点の正答率が80%を超えており、学習内容が概ね身に付いているといえる。しかし、「数学的な考え方」の正答率が低く誤答が多い。『既習内容を用いて、自分の考えを書く→自分の考えを友達に伝える→自分の考えを深める』という本校の研究主題である「学び合う力の育成」を基にする授業を行い、数学的な考え方が高められる指導に取り組んでいく。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 個別指導  
習熟度別少人数のグループで学習を行い、既習の学習内容の習熟や区・都・全国の学力調査でつまずきの多い内容の解消や発展的学習に取り組む（指導者 担任+専科+学習ボランティア）。
- パワーアップタイム  
木曜日を除く週4日間の昼休み終了後、10分間のパワーアップタイムを設定し、計算や漢字学習、音読に取り組み、基礎・基本の学習内容の定着を図る（指導者 担任）。
- 寺子屋タイム  
毎週木曜日の放課後に既習内容に関し、未習熟・未定着の内容の補習を行う（指導者 担任+専科）。
- 夏季補充教室  
夏休み期間中の10日間に前年度までの学習内容の定着を確かなものにするために補充指導を行う（指導者 管理職1名+担任+専科+学習ボランティア）。
- コツおはカード  
毎月2週目に生活チェック表、家庭での学習内容時間を家庭で記入してもらい、規則正しい生活習慣を促し、学習に取り組める環境を整えた上で、家庭学習習慣の定着を図る。学習時間は低学年30分、中学年45分、高学年60分を設定している。



# 足立区立東漕江小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)	79.0	77.7	78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	79.0	77.7	65.3	69.5	93.8	89.4	78.5	85.9	80.6	70.5	77.5	73.0
目標値 (H28)	69.7	65.5	80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	69.7	65.5	72.5	73.0	74.0	66.2	68.0	75.8	71.3	61.7	62.6	50.0
平均正答率 (H29)	82.0	81.3	83.5	84.5	90.5	86.2	78.8	84.7	79.5	75.7	79.9	74.3
平均正答率 (H28)	76.4	76.6	84.8	86.4	77.1	74.9	75.9	81.6	74.8	71.8	71.6	67.4

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

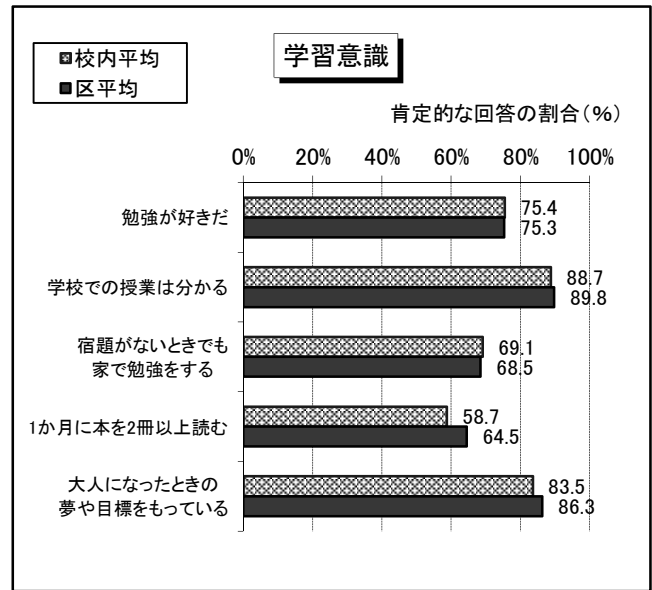
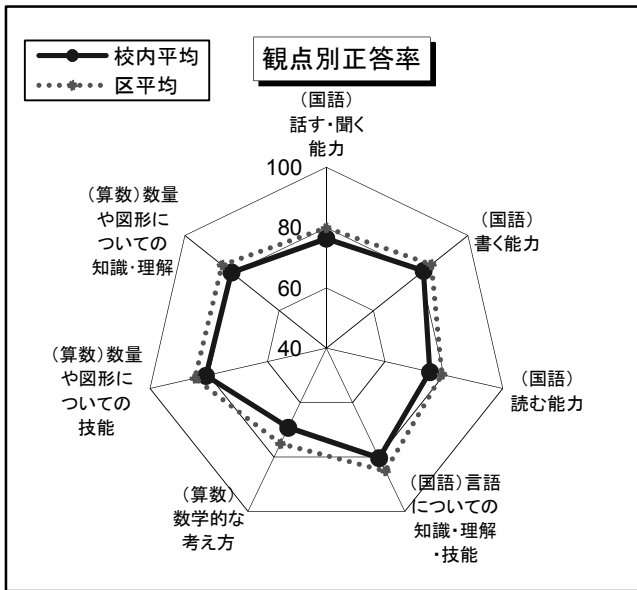
**「学習定着度調査」分析結果**

- 学校全体の各教科における通過率は、国語で前年度比9.3ポイント上昇し79.0%、算数では12.2ポイント上昇し77.7%である。各学年とも正答率が60%に満たない児童に十分配慮した授業づくりと、つまづきに応じたきめ細かい補習授業が必要である。
- 第2学年の正答率から、国語の「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項（96.9%）」の領域は良好であるが、「読むこと（65.5%）」の領域に課題がある。算数は「活用（62.6%）」に課題がある。
- 第3学年国語の通過率は前年度比19.8ポイント、算数は23.2ポイント上昇し、各カテゴリーとも取り組みの成果が表れている。
- 第4学年国語の通過率は前年度比10.5ポイント、算数は10.1ポイント上昇した。国語の「書くこと（75.0%）」の領域のさらなる定着が必要である。
- 第5学年国語の通過率は前年度比9.3ポイント、算数は8.8ポイント上昇した。算数の「量と測定」の領域では目標値を2.2ポイント下回っており、分度器等の正確な使い方を再確認する必要がある。
- 第6学年国語の通過率は前年度比14.9ポイント、算数は23.0ポイント上昇した。国語の「書くこと（77.6%）」の領域に課題がある。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 第1、2学年…図書ボランティアや図書委員による読み聞かせ、短文を書く活動を充実させていく。算数等では具体物を用いた操作活動を通して数量の概念と図形の概念を確実に定着させる。
- 第3、4学年…計算問題に繰り返し取り組ませる。専科によるかけ算九九補習を行う。また、補充的問題を活用し、各児童に応じた補習を放課後学習や夏季休業中の補充教室で進める。
- 第5、6学年…計算や漢字練習など繰り返し学習に取り組ませるとともに、短作文などにも積極的に取り組ませ、自分の考えを記述できる力（表現力）を養う。また、自力解決の場面を授業に位置付け、主体的に考え表現する授業づくりに取り組む。専科によるかけ算九九補習を行う。
- 全体として…様々な教材・教具を組み合わせ多様な角度から学びの過程を提示し、児童同士の対話的な場面を広げることで、主体的で深い学びを実現する。また、夏季休業期間中は学習定着度調査の分析結果（第1学年は担任が抽出）を踏まえ、全校を対象に10日間の補充教室を実施する。補充教室では少人数（2～6名）の児童を複数で指導する。
- 月・木の放課後に、目標値に達していない児童を対象に補習を行う。火・水・金の朝15分にパワーアップタイムを設定し、漢字の書き取り、計算、読書に取り組む。

# 足立区立中川小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)	74.4	73.7	78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	74.4	73.7	72.0	72.0	72.8	81.5	82.8	82.8	72.5	69.2	70.7	60.0
目標値 (H28)	74.1	74.3	80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	74.1	74.3	75.8	71.6	66.3	73.9	79.1	86.8	74.7	75.9	74.7	63.7
平均正答率 (H29)	79.2	79.4	85.6	85.3	81.6	80.7	76.8	84.4	78.6	74.7	74.4	69.6
平均正答率 (H28)	78.7	80.0	86.3	88.0	77.0	77.6	80.2	86.9	76.6	75.6	74.0	70.4

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

### 「学習定着度調査」分析結果

○成果の表れた点

<国語>  
 読みの力：物語文、説明文における出題全学年を合わせ32問中、目標値を5ポイント以上下回る問題が、3年前から15問、7問、1問と減少し、今年度は2問となった。目標値との差について同一集団における経年比較で見ると、物語文において現3年生は+10.5ポイント、以下4年生+9.0ポイント、5年生+2.8ポイント、6年生+1.1ポイントと比較可能な全学年で前学年時より向上した。説明文においては4学年平均+0.1ポイントとほぼ同値であった。昨年度から向上の傾向にあった読解力について、今年度も維持した上で、物語文においてはさらに向上できている。これは、朝学習を読書に特化し本に親しむ機会を増大した成果で、読む力が向上したといえる。

<算数>  
 図形：昨年度、立体の面や辺、垂直・平行に関する問題で3つの学年で目標値を5ポイント以上下回る問題が各1問ずつ見られたが、今年度は0問に減少した。

○課題として残る点

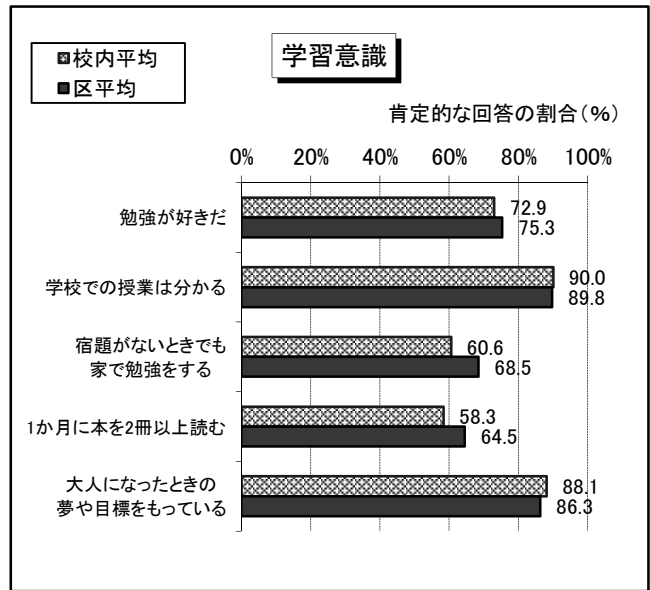
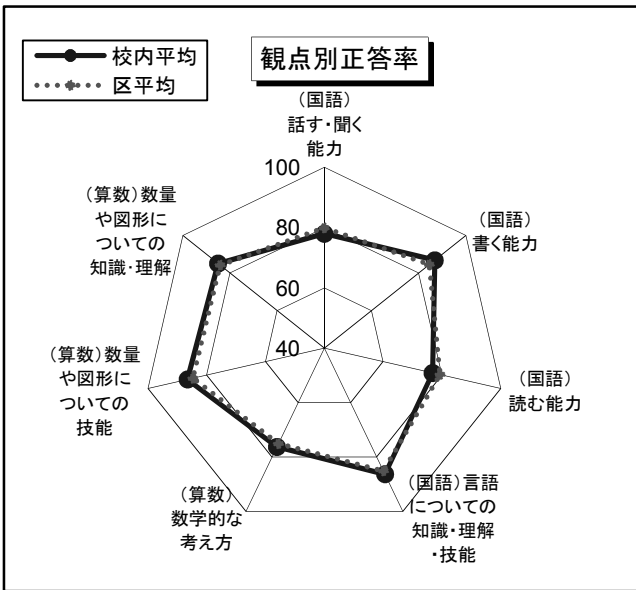
<国語>  
 漢字の読み・書き：目標値を下回る問題が昨年度の合計12問から減少傾向にあるが、今年度も10問を数える。  
 言語事項：目標値を下回る問題が昨年度と同じく、今年度も合計3問ある。

<算数>  
 量と測定：目標値を5ポイント以上下回る問題が昨年度は2問であったが、4問に増加した。  
 説明する力：目標値を下回る問題が昨年度は全5問中2問、今年度は8問中3問あった。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 漢字の読み書き：文字の読み書きの練習だけではなく、語彙を増やし言葉として使えるようにするため、国語辞典を個人持ちとして教科を超えて年間活用する。
- 国語の言語事項と算数の「量と測定」の領域のほか、各学年におけるつまづきが見られる問題について、朝学習で取り組む。読書についても週1日は継続する。
- 「教室は間違える所」を合い言葉に間違いを恐れず発表する授業、間違いから学び合う授業、及び、友達の式を説明する授業を推進し、思考力・表現力を育む。

# 足立区立中川北小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	84.7	85.8	73.4	82.3	93.1	89.0	76.8	86.7	94.5	92.4	85.1	77.3
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	82.0	85.4	78.2	88.5	81.0	81.0	85.6	95.6	83.1	87.0	81.9	74.7
平均正答率 (H29)	83.3	84.9	85.9	89.1	87.9	85.8	76.2	85.6	86.4	85.3	80.6	77.5
平均正答率 (H28)	82.9	84.0	88.3	92.1	81.9	80.6	84.4	89.8	79.8	79.3	81.0	77.4

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

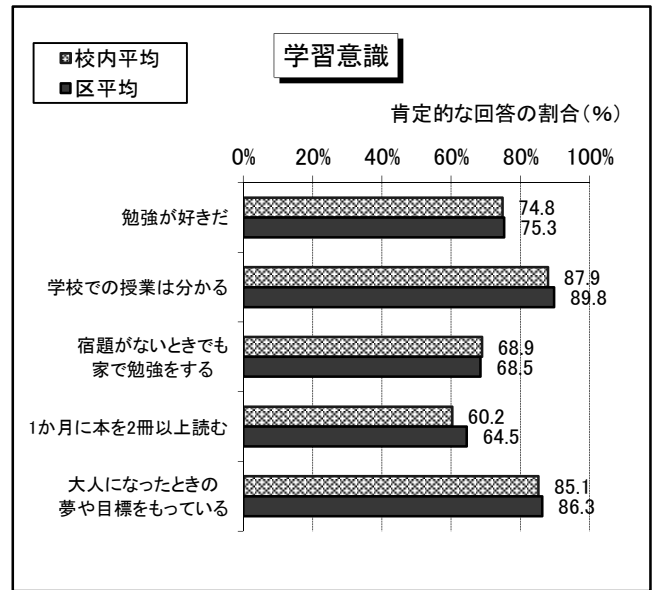
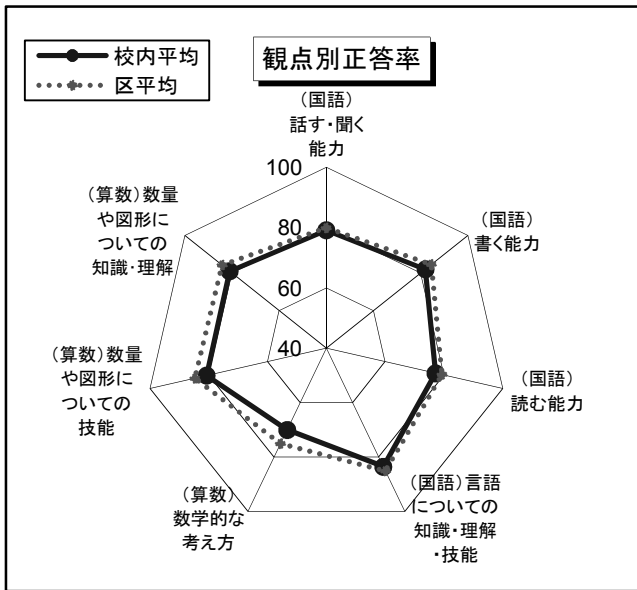
### 「学習定着度調査」分析結果

- 通過率と平均正答率では、国語・算数ともに学校全体では80%を上回り、通過率も平均正答率も前年度・前々年度を上回った。また、すべての学年で通過率・平均正答率ともに70%を上回った。学校による前年度までの学力向上の取り組みの成果がしっかりと表れているといえる。
- 観点別正答率を見ると、国語の「話す・聞く能力」と「読む能力」以外は、校内平均が区平均を上回っている。ただし、国語の「読む能力」に関してだけは、前年度は0.6ポイント、今年度は2.5ポイントと2年連続で区平均を下回っており、かつ今年度の下げ幅の方が大きい。第2学年では「読む能力」が、第4学年では「話す・聞く能力」が70%を下回っている。
- 学習意識調査では、「学校での授業は分かる」「大人になったときの夢や目標をもっている」は肯定的な回答の割合がわずかではあるが区平均を上回っており、教師一人ひとりが授業改善に取り組んできた成果や日々の生活指導が児童の学習意欲と自己肯定感を高めているといえる。ただし、「勉強が好きだ」「宿題がないときでも家で勉強をする」「1か月に本を2冊以上読む」は肯定的な回答の割合が区平均を2年連続で下回った。また、「勉強が好きだ」と「1か月に本を2冊以上読む」は、前年度の校内平均よりも下回ってしまった。家庭との協働をさらに強化することで改善していく。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 読書を励行するために、毎朝の読書タイムでは率先して教師も読書に励む。また長期休業では、図書室を開館し本の貸し借りをすることで家庭での親子読書も促進する。また読書の記録（題名・著者・ページ数・一言感想を記入）を付けさせ年間の読書量を競わせる。あわせて学校図書館の整備を進め、児童の興味・関心をひくような本を購入したり、環境づくりをしたりする。
- 全教職員で共通理解を図りながらパワーアップタイムや放課後補習教室を指導する。パワーアップタイムでは、各学年で年間計画を立て月・火・木・金の4日間で読み1日・書き1日・計算2日の学習を計画的に実施する。また放課後補習教室では、全学級で学習の遅れがちな児童や、家庭学習が様々な理由でできない児童、学習に進んで取り組みたい児童を対象にしながら指導する。
- 「国語の説明文に特化した校内研究」を実施し、児童の読む能力の向上と教師の指導力の向上を図る。校内OJTを計画し、若手教員が足立スタンダードを基本とした授業を進めていけるようにする。
- 保護者には「家庭学習のすすめ」を配付し協力を得る。家庭学習は学年×10分を基本とする。小中連携の一環として計画した自主学習ノートによる学習も取り入れ自ら学ぶ姿勢の育成を図る。

# 足立区立辰沼小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	80.5	75.7	83.1	73.2	91.0	92.3	77.1	81.9	73.1	67.2	76.7	57.6
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	77.7	71.5	79.2	74.4	80.0	78.5	79.2	66.7	74.6	63.5	74.2	72.6
平均正答率 (H29)	81.4	80.2	87.1	84.9	89.1	84.9	77.3	85.3	75.9	72.4	78.6	68.8
平均正答率 (H28)	80.0	79.5	87.0	87.0	80.6	77.9	78.0	80.4	77.3	71.7	77.4	78.2

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

### 「学習定着度調査」分析結果

国語・算数ともに学校全体の通過率は70%を超え、特に国語は80%を超えた。学校全体の平均正答率もともに80%を超えた。同一集団の経年変化では、通過率が上昇したのは[3年国・算][4年算][5年算][6年国]である。下降したのは[4年国][5年国][6年算]である。

【国語】観点別正答率は、本校の重点課題「読む能力」を含めた4観点ともに区平均を若干下回ったもののほぼ同程度である。足立スタンダードに基づく授業改善や、補充学習の工夫を今後もさらに推進していくことが必要である。

【算数】学校全体としての平均正答率は上昇傾向ではあるが、観点別正答率は3観点ともに区平均を下回っているものの、2観点で昨年度よりも向上した。学力ポートフォリオを再確認し、習熟度別指導や放課後学習教室等の実施法の改善が必要である。特に「数学的な考え方」の向上のための具体的改善策を検討する。

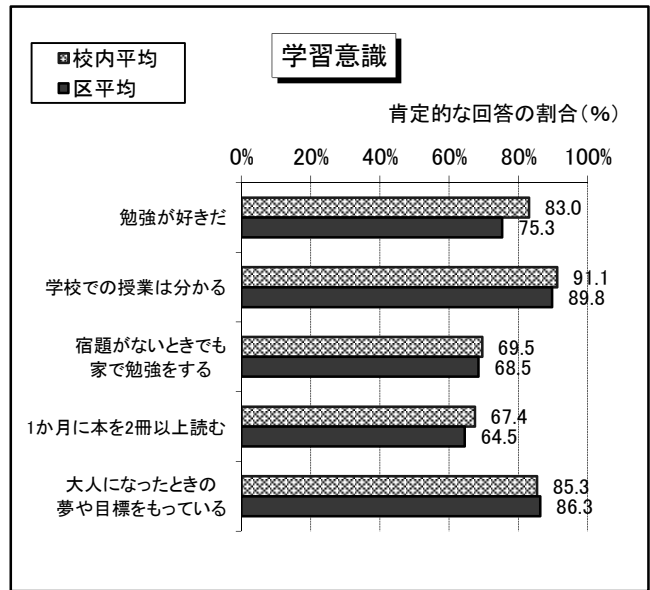
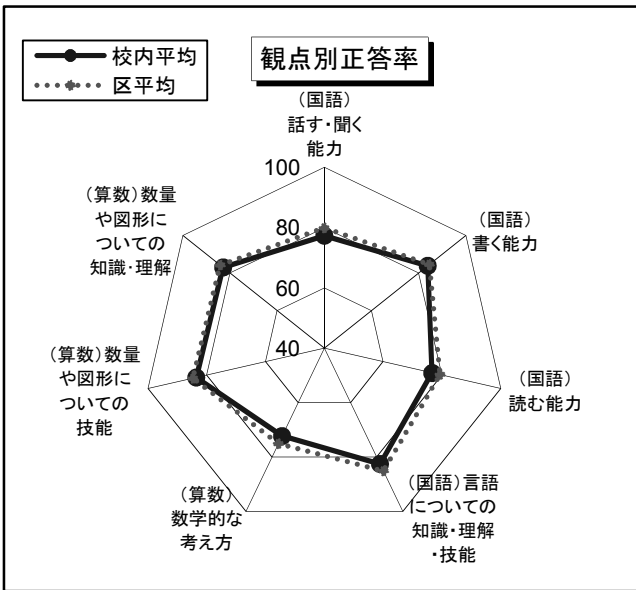
【意識調査】「宿題がないときでも家で勉強をする」について自主学習の推進が成果として表れ学習習慣の定着が進んだ。「1か月に本を2冊以上読む」について特に区平均を下回っている。読書習慣の定着に向けた具体的な改善策を検討する。

### 学校による学力向上への主な取り組み

児童の基礎学力向上及び教師のさらなる授業力向上に力を入れる。

- 全学年算数習熟度別指導の実施。
- 中学年以降の説明的文章の指導においては、要旨をとらえたり、要約したりする活動時間を十分確保する。
- 国語科を中心に、字数やキーワードなど条件のある短作文を書く機会を週に1回程度設定する。
- 朝（15分×週3回）のパワーアップタイム（言語・計算・読書）を計画的に実施する。
- 土曜授業における「ベーシックタイム（立ち戻る学習）」の実施。
- 放課後の補充教室（辰沼塾）及びパソコンを使ったe-ラーニングを実施する。
- 長期休業中の補充教室（国語・算数）では、目標値に届いていない児童全員に、つまずきを明らかにし少人数指導を実施する。その他の児童に対しても、「活用力向上算数教室」「パソコン算数教室」を実施し、学習機会の拡大を進める。
- 自主学習は、家庭と連携を図り、自ら課題を設定し毎日学習に取り組む習慣を身に付けさせる。
- 年間2回、漢字・計算コンテストを実施し、基礎学力の定着を図る。
- 小中連携、校内研究、足立スタンダードに基づいた教師の授業力向上に努める。

# 足立区立中川東小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)	78.8	77.1	78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	78.8	77.1	71.2	86.5	89.4	89.4	80.4	80.4	73.9	63.0	79.6	65.3
目標値 (H28)	66.3	72.6	80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	66.3	72.6	59.2	77.6	67.9	77.4	65.3	64.0	67.9	73.6	70.4	70.4
平均正答率 (H29)	80.9	82.3	86.7	89.7	87.2	88.6	77.2	84.3	77.4	74.7	77.7	72.0
平均正答率 (H28)	76.0	79.7	81.7	89.2	77.1	81.4	73.2	79.7	74.0	75.3	75.4	73.0

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

### 「学習定着度調査」分析結果

【国語】平均正答率を見ると、全学年が目標値を上回っている。学校全体の平均正答率では、前年度から4.9ポイント上がった。通過率は、学校全体で78.8%であり、前年度から12.5ポイント上がった。しかし、すべての観点別正答率が区平均と比べて下回っているという結果を受け、SP表から苦手な分野を分析し、理解が不十分な児童への個別指導や補習体制を整える必要がある。

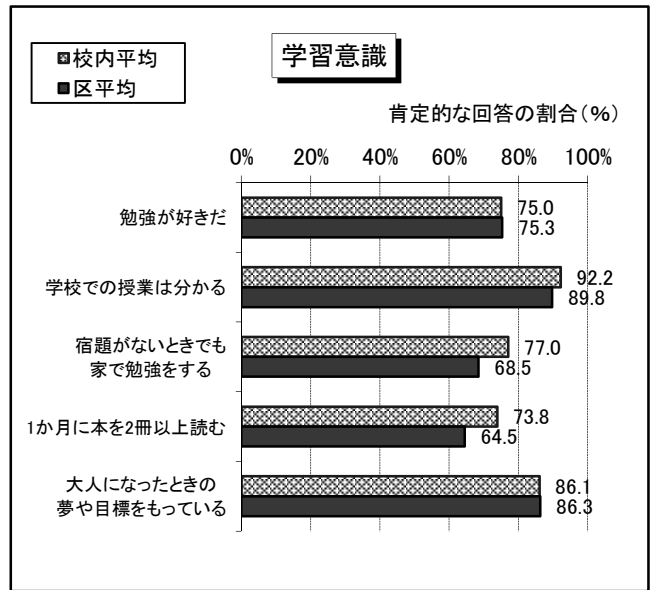
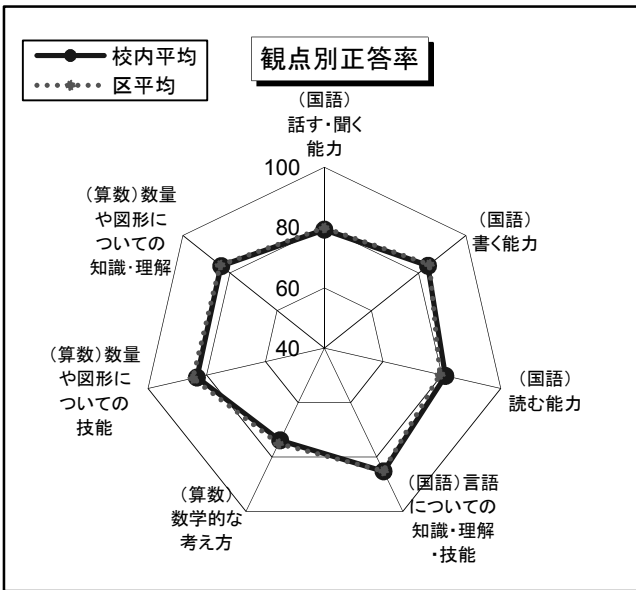
【算数】平均正答率を見ると、全学年が目標値を上回っている。学校全体の平均正答率では、前年度から2.6ポイント上がった。通過率は、学校全体で77.1%であった。前年度から4.5ポイント上がった。しかし、すべての観点別正答率が区平均と比べて下回っているという結果を受け、特に「数学的な考え方」の力を伸ばす補習を強化していく必要がある。

【学習意識】前年度と比べ、5項目すべてで肯定的な回答の割合が上がり、4項目で区平均を上回った。「学校での授業は分かる」との回答は90%を上回り、「勉強が好きだ」という回答は前年度と比べ、8.9ポイント上がり、学習意欲の高まりが見て取れる。読書をする児童も増え、国語の正答率上昇に影響を与えていると考えられる。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- ①パワーアップタイム（東京ベーシック・ドリル等の活用）
  - ・実施日：毎週火・水・金曜日の朝15分間（火…漢字・文法、水…計算等、金…読書）
- ②花丸教室
  - ・実施日・対象：毎週火・木曜日の放課後に全学年で一斉実施、各学級で8名程度
  - ・内容：国語…説明文と物語文の読解、文法等 算数…既習事項の復習
- ③サマースクール（夏季補習教室）
  - ・実施日：7月21日～31日、8月29日～31日（各学年60分間・土日を除く10日間）
  - ・対象：各学級10名程度（区学習定着度調査の結果が目標値以下の児童全員を含む）
- ④教員の授業力向上・小中連携
  - ・OJTによる若手教員の授業力向上を目指す。
  - ・校内研究で生活科・社会科に取り組む。・足立スタンダードによる各教科の授業を行う。
  - ・小中連携教育を充実させ、学力向上に向けた授業力改善に取り組む。
- ⑤家庭との連携
  - ・全学年で家庭学習カードに毎月取り組み、全校児童が宿題・自主学習に取り組む。

# 足立区立北三谷小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)	83.8	77.7	78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	83.8	77.7	72.1	66.2	90.9	92.0	83.7	77.6	87.7	82.5	83.3	66.7
目標値 (H28)	81.9	78.7	80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	81.9	78.7	89.5	79.1	75.0	78.8	80.7	84.2	80.3	74.2	80.5	78.0
平均正答率 (H29)	84.3	82.4	85.8	84.9	90.2	86.3	78.8	84.7	83.3	81.3	80.8	73.1
平均正答率 (H28)	83.3	83.1	90.5	91.6	81.5	80.3	83.5	85.5	78.6	76.0	81.7	79.4

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

**「学習定着度調査」分析結果**

【国語科】 通過率で1.9ポイント、平均正答率で1.0ポイント昨年度を上回った。ここ数年続いた伸び率の鈍化が見られるので、指導の継続に加え、さらなる改善を目指す。

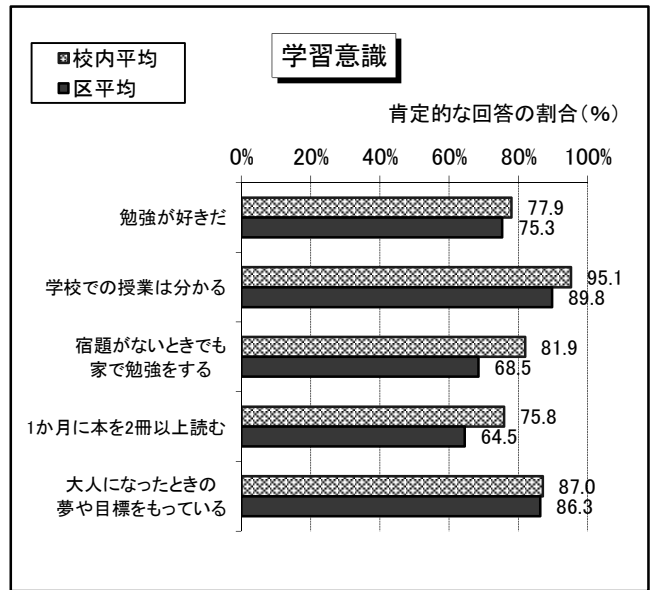
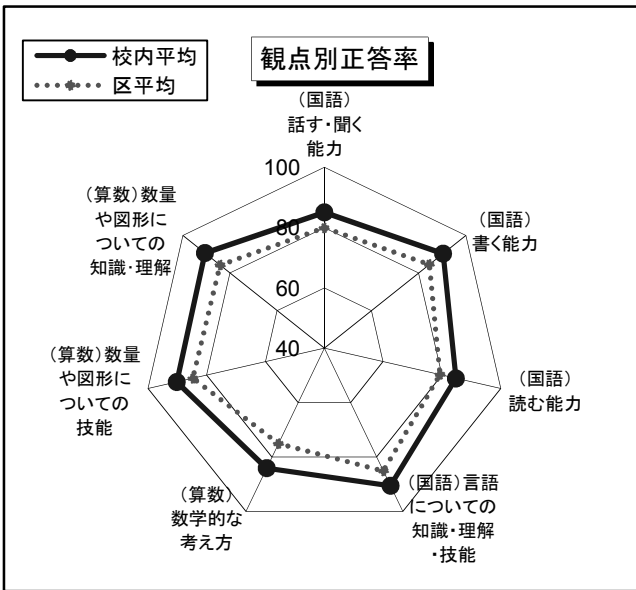
【算数科】 通過率で1.0ポイント、平均正答率で0.7ポイント昨年度を下回りマイナスに転じた。学習定着の課題と指導の内容や方法を学校全体で共通理解し、改善に取り組む。

【学習意識】 5項目で区平均並み、あるいは上回る結果であったが、経年比較では特に「勉強が好きだ」と「1か月に本を2冊以上読む」の2項目でそれぞれ7.2ポイント、3.4ポイント下回っている。また「学校での授業は分かる」が92.2%と割合が高いのに対して、「勉強が好きだ」は75.0%とふるわない結果となった。「大人になったときの夢や目標をもっている」の項目も区平均を下回っている。主体的・能動的な学習活動やキャリア教育の充実と、興味・関心や自己肯定感を高める指導の一層の工夫が必要である。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 「パワーアップタイム」の意図的・計画的な実施。火曜・水曜（国語科で読解・漢字・短作文等）、金曜（算数科で計算等）
- 「土曜授業により生じた時間」「放課後補習教室」の重点化。区・都・国の学力調査の結果分析及び、各教科の学習の状況を学力ポートフォリオとして活用し、担任の指導のもと過去学年にさかのぼったつまづきや単元学習で解けなかった問題の直しや、週の授業内容で理解が完全でない内容の補充問題を行う。専科（副担任）、保護者の学習ボランティアによる丸付けなど複数での対応を図る。つまづきをさかのぼり、演習を中心に個別もしくは少人数指導で苦手意識の早期解消をねらう。
- 3、4年生では「そだち指導」と連携し個に応じた指導で学力の定着を図る。1、2年生では多層指導モデルに基づく特殊音節指導とアセスメントの実施により、基本となる「流暢な読み」の定着を図る。
- 家庭学習の充実のため、年間3回、家庭学習強化月間を設ける。家庭との連携を図り、宿題の取り組み時間を確認し、特に自主学習の強化に取り組む。

# 足立区立大谷田小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率(H29)	93.1	95.4	96.2	94.2	97.7	100.0	91.9	100.0	87.8	95.9	91.7	86.1
目標値(H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率(H28)	89.2	92.6	100.0	95.2	86.1	97.2	87.0	93.5	86.8	86.8	85.7	90.5
平均正答率(H29)	88.8	89.8	93.4	92.2	91.6	89.7	88.0	93.9	85.5	87.5	85.9	84.8
平均正答率(H28)	85.8	88.0	96.2	94.8	84.7	88.1	85.6	86.7	81.5	82.7	82.2	86.7

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

## 「学習定着度調査」分析結果

### ①国語

平均正答率は、どの学年でも85%を超えている。しかし、学年によっては正答率70%未満の児童が12.2%いる。粘り強く個別指導を続けていく必要がある。  
 どの学年も、物語文や説明文の読み取りで、大切な言葉を読み落とす傾向がある。  
 文章を丁寧に読み取り、複数の叙述を基にして自分の考えをまとめる力を養うことが課題である。  
 また、問題の内容に合わせた文章を書くことが苦手な傾向がある。

### ②算数

平均正答率は、どの学年でも84%を超えている。しかし、学年によっては正答率50%未満の児童が2.0%いる。今後も個別指導を続けていく必要がある。  
 全体に基礎的な学力は身に付いているものの、数学的な思考力及び表現力が低い傾向がある。  
 4年生と6年生は単学級のため、習熟度別指導は2展開であるが、健闘している。

## 学校による学力向上への主な取り組み

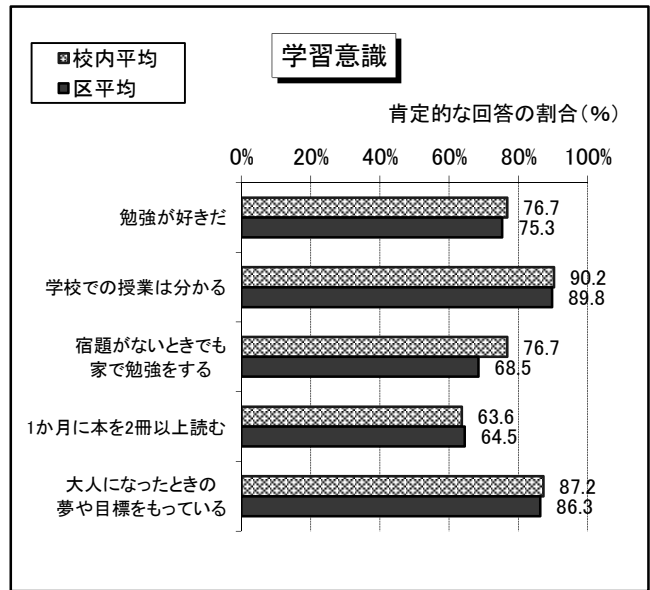
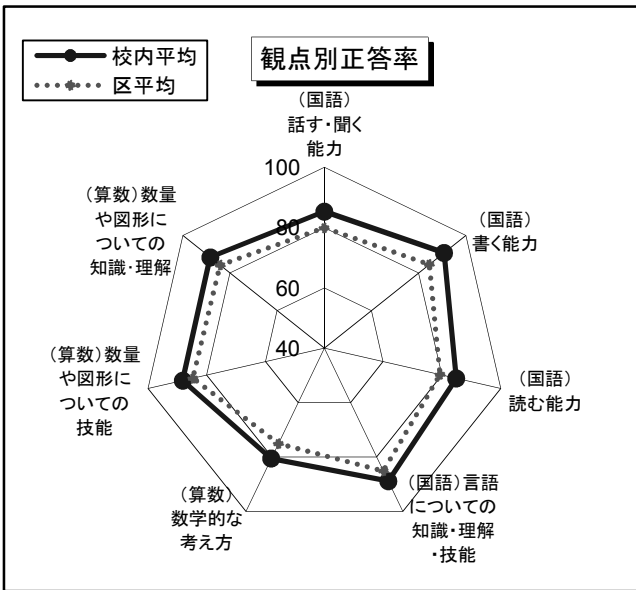
### ①国語

全教科で教科書を正確に読み取ることを大事にする。  
 日常的に辞書を使う習慣、読書推進の取り組みを続け、語彙を増やし、自力で読み書く力を付ける。  
 全教科で言語活動（自分の言葉で書ききる、話し合う等）を明確に意識した授業の展開を図る。

### ②算数

基礎的な処理・技能の習熟は引き続き大事に行う。  
 学習したことを活用する学習場面を設定し、数学的な思考力・判断力・表現力の伸長を図る。  
 学習の中で具体物を用いた操作活動を行うことで量感を培う。  
 根拠や理由を明確にして自分の考えを表現できるよう、ノート指導と言語活動を大切にしていく。

# 足立区立長門小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	91.5	87.5	83.3	83.3	98.2	100.0	96.2	90.6	84.8	80.3	94.4	83.3
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	88.9	85.8	96.3	87.0	94.6	85.7	80.3	82.1	96.4	94.6	78.6	80.4
平均正答率 (H29)	87.8	87.0	90.1	91.3	93.7	90.7	87.5	90.9	84.3	82.0	85.7	81.5
平均正答率 (H28)	85.5	86.2	92.8	92.4	86.5	86.4	83.4	87.3	86.7	85.2	79.9	79.2

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

**「学習定着度調査」分析結果**

①国語：目標設定した平均正答率85%以上は、5年生以外は達成。通過率は2、5年生がわずかではあるが目標の85%を達成できなかった。目標値に達しなかった児童数は、2年生で7名、5年生で10名であった。また、50%未満の正答率の児童は学校全体で、高学年に2名いる。また、目標値に達しなかった児童は学校全体で23名であった。全体として共通の課題は「読み取る力」であり、正答率は約60%である。4年生以上になると、「漢字の書き取り」が正答率約70%、「国語辞典の使い方」が正答率約50%、5年生「修飾語・指示語」が正答率約60%と課題を残している。

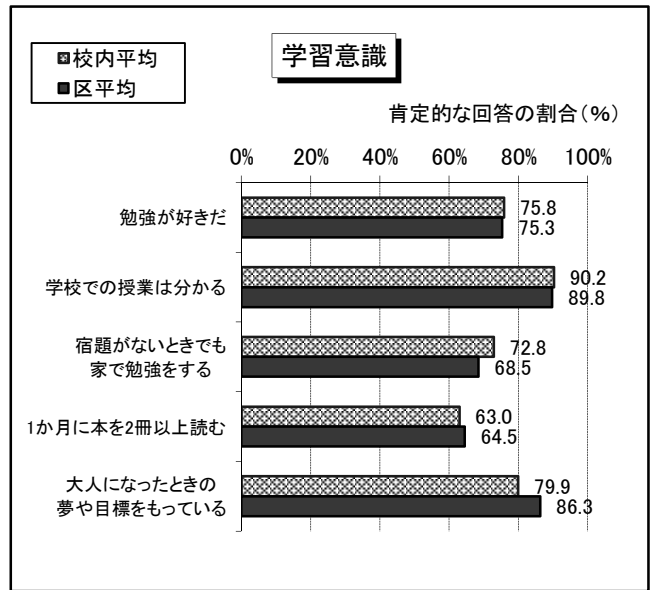
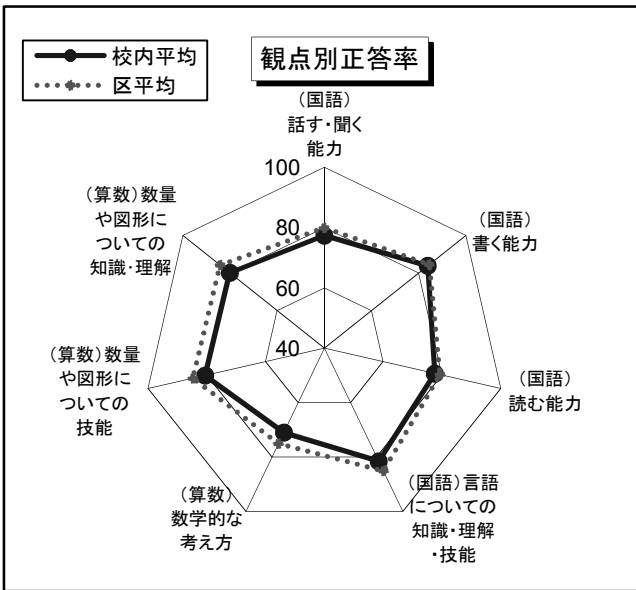
②算数：目標設定した平均正答率85%以上は、5、6年生があと一歩届かなかった。通過率も、2、5、6年生で目標の85%を達成できなかった。その要因については、目標値に達しなかった児童5年生13名、6年生9名の中での習熟実態の差の開きにあると考える。目標値に達しなかった児童は学校全体で34名であった。全体として共通の課題は「読み解く問題」の文章問題である。どの情報を選択して問題を解いていけばよいのか、その整理が難しい実態がある。また、4、5年生の「グラフや表の読み取り」では、正答率約50%であり、5年生で問われた「面積」の数量感覚も正答率約50%と課題を残している。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 朝学習（パワーアップタイム）8:30～8:45 毎週火「言語学習」、毎週木「算数」、毎週金「国語」  
【教材】新聞・学力調査過去問・MIM・計算自作問題
- 全校授業 水5校時 年間3回実施 縦割り班での「教え合い」「学び合い」「高め合い」  
【教材】1年生レベルの基礎・基本の内容から、学習への丁寧さの大切さを学ぶ 指導者：校長
- 学校施設全体を活用した言語環境づくり 言語能力・語彙力などの向上を図る掲示物推進  
【教材】詩・新聞・短歌・俳句・四字熟語・慣用句・ことわざ・百人一首など
- 漢字・計算コンテストの全校実施 7月上旬・12月上旬・3月上旬 年間3回実施 名人表彰  
【教材】学習ドリル・学力調査過去問などからの自作作成テスト
- 組織的な補充学習教室実施 1～3年生は6時間目が無い枠や、給食前などの隙間の短時間活用  
【教材】基礎・基本の学習テーマ別自作作成教材
- サマースクール 夏休み期間中10日間 既習内容を定着させるための少人数補充学習  
【教材】プリント教材、学力調査問題活用



# 足立区立花畑小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	80.6	73.9	83.3	86.7	75.4	71.9	81.7	81.7	80.6	61.2	81.8	69.1
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	74.7	77.0	67.9	84.9	73.3	83.3	79.0	79.4	81.0	79.3	71.8	61.4
平均正答率 (H29)	80.8	79.3	88.6	89.7	78.2	76.9	80.2	84.8	79.1	70.3	79.2	73.9
平均正答率 (H28)	79.0	80.3	83.5	89.6	79.9	83.0	78.3	80.6	79.6	78.4	75.7	71.8

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

### 「学習定着度調査」分析結果

観点別正答率を見ると、国語の「書く能力」「言語についての知識・理解・技能」が80%を超えた。また、各学年の通過率を前学年時と比較すると、国語の通過率はすべての学年で伸びている。特に3、4年では8ポイント程度伸びている。朝学習や放課後の補充学習で、短作文や読解問題に繰り返し取り組ませたり校内研究で叙述に即した読み取り方を重視した学習を取り入れたりとした成果であると考えられる。一方、国語の「話す・聞く能力」「読む能力」、算数の「数学的な考え方」は正答率が80%を超えなかった。また、各学年の通過率を前学年時と比較すると、算数ではすべての学年で低下している。基礎・基本の力は身に付いてきたが、それを使って問題解決する力が伸び悩んでいる。既習事項から学習の見通しをもたせ、自分の考えとして表し、自分の言葉を用いて伝える学習を行っていく。

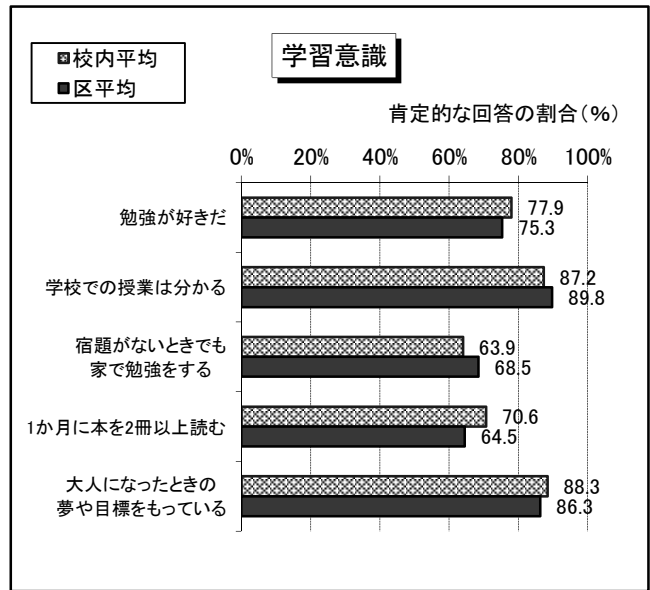
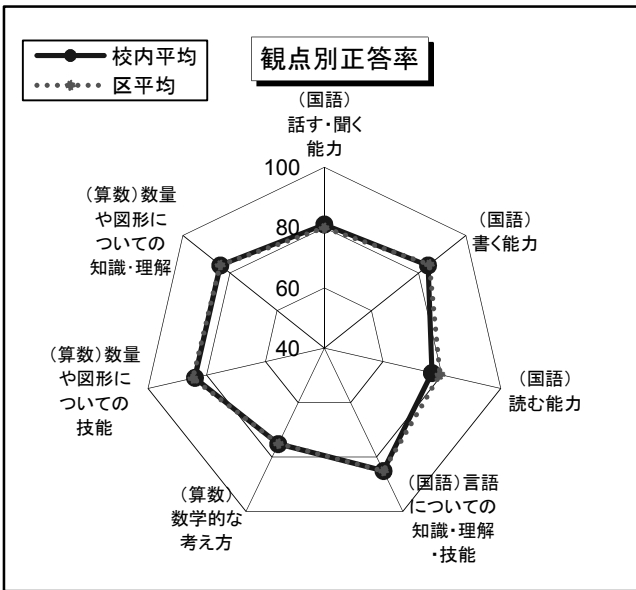
学習意識は「勉強が好きだ」「学校での授業は分かる」「宿題がないときでも家で勉強をする」の3項目で肯定的な回答の割合が昨年度より向上した。足立スタンダードに沿った授業を行うことで、児童参加型の授業を展開したり家庭学習を具体的に指示したりした成果であると考えられる。しかし、「1か月に本を2冊以上読む」「大人になったときの夢や目標をもっている」の項目は区平均を下回った。読書習慣を定着させることで語彙を増やし、自分の考えを的確に表現できるよう指導が必要である。さらに、「できた」という達成感を味わわせ、自己肯定感を高めていく必要がある。

以上から、個別学習やグループ交流等の学習形態を工夫し、既習事項を活用して自分の考えを表現できる児童を育てていく。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 朝の学習…校内漢字検定・東京ベーシック・ドリルを用いた「さかのぼり学習」を行う。
- 補充学習（放課後・長期休業）…区調査やワークテスト、MIMの結果を参考とする。
- 読書の時間…月1回水曜日の朝学習を読書の時間とし、教員を含め全員が読書を行う。
- 自由学習教室…放課後と土曜授業後、長期休業に自主学習を行うための教室を開放する。
- 図書室開放…雨の日の休み時間、土曜授業後、長期休業中の読書のために図書室を開放する。
- 「ニュース見つけた」…新聞から興味のある記事を選び、内容と自分の考えをまとめる。
- 家庭学習…「家庭学習の手引き」を改善し、「家庭学習カード」により時間・内容を確認する。
- 校内研究…「伝え合い、学び合うための授業の工夫」をテーマとし、児童が自ら考え、考えを伝え合い、深めることができる授業方法を研究する。
- 校内OJTの徹底…学力担当教員や主幹教諭等による授業観察を行い、指導法の改善・授業力の向上を図る。

# 足立区立花畑第一小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	78.4	79.3	64.7	63.5	74.1	87.0	86.5	86.8	81.5	77.8	84.9	81.1
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	70.3	77.7	49.1	70.9	76.5	78.4	74.5	80.4	72.7	87.3	78.9	71.9
平均正答率 (H29)	82.6	82.9	83.8	83.0	83.7	82.5	82.1	88.0	80.6	81.7	83.0	79.3
平均正答率 (H28)	78.0	81.6	77.2	84.5	79.5	81.9	80.9	84.1	76.0	81.6	76.9	76.1

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

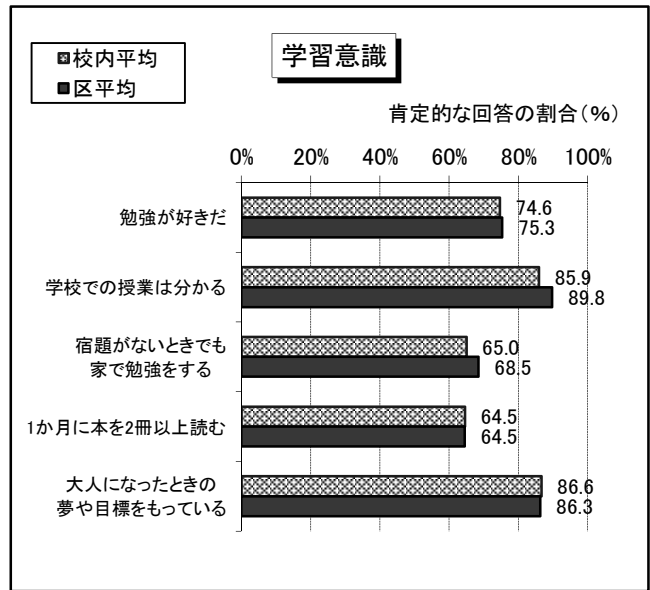
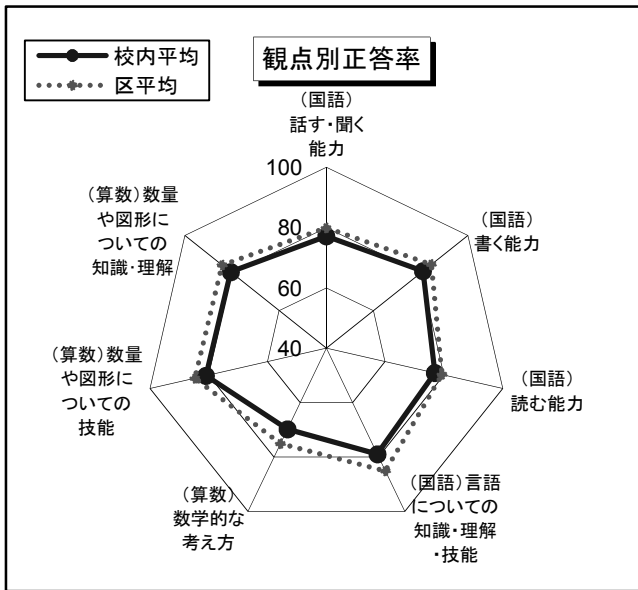
**「学習定着度調査」分析結果**

- 教科別に見ると、国語は4、6年生を除く学年で通過率が区平均を下回り、基礎的な内容が定着していない層が存在する。2年生は国語で13.1ポイント、算数で16.8ポイント区平均を下回っている。通過率、平均正答率ともに、各学年・教科で昨年度と比べ向上は見られるものの、区全体の向上もあり、区平均を下回っている学年・教科がある。しかし、前学年時からの同一集団での経年変化を見ると、3、4年生はかなり向上している。
- 通過率と平均正答率について、区平均との差が特に大きいのは、2年生国語及び算数、3年生国語である。これらの教科では、正答率が目標値よりもかなり低い層があるという実態が見られる。
- 観点別正答率を見ると、国語では4観点中2観点で区平均を下回っている。特に「書く能力」で0.5ポイント、「読む能力」で2.7ポイントの落ち込みがある。学年別に見ると2、3年生の底上げが課題である。
- 学習意識では、区平均より「学校での授業は分かる」が2.6ポイント低くなっている。「分かる授業」に向けたさらなる授業改善への取り組みの必要がある。また、「宿題がないときでも家で勉強をする」が63.9%と低く、児童の家庭学習習慣の定着の低さを強く読み取ることができる。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 学力向上委員会を中心に、迅速な基礎学力定着のための取り組みの提案、実施、検証を行う。
  - ・週1時間の基礎学習の時間を活用し、隔週ごとに国語・算数の補充学習に取り組む。
  - ・全学年で九九とMIMの再調査を行い、学校体制での補充対象児童として徹底した指導を実施する。
  - ・放課後補充指導を学校体制として、計画的・継続的に実施していく。
  - ・個人面談期間中の放課後、専科と管理職を中心に個別に個別の補習指導を実施する。
  - ・毎月基礎学習の時間に、学習意欲付けを目標とした「漢字・計算コンテスト」を実施する。
  - ・授業力向上を目指し、経験10年未満の教員を対象に1人年間6回から20回、教科指導専門員による授業実践を行い教科指導を受ける。足立スタンダードを基本にアクティブ・ラーニングの授業を実践する。
  - ・週3回昼休み後15分間のパワーアップタイムを設け、ドリル学習や確認テスト、MIMを活用した学習。
  - ・毎週1回、朝の時間を活用して百人一首の暗唱学習に年間を通じて取り組む。
  - ・読む力を継続的に育てていくためにも、週3回担任も一緒に10分間の朝読書タイムを実施する。
  - ・家庭学習週間を年4回位置付け、生活指導調べとともに家庭への啓発活動を実施する。

# 足立区立花畑西小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)	75.4	74.9	78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	75.4	74.9	77.6	86.2	86.6	88.1	65.9	73.6	79.4	63.2	71.0	64.5
目標値 (H28)	71.9	72.0	80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	71.9	72.0	79.7	75.4	71.4	74.7	60.3	66.2	78.1	72.3	70.3	70.3
平均正答率 (H29)	78.1	79.5	86.3	87.1	85.1	84.6	70.5	81.1	78.2	73.7	75.8	69.6
平均正答率 (H28)	77.9	79.3	88.1	87.4	78.3	80.3	72.1	78.3	77.3	72.2	75.0	76.9

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

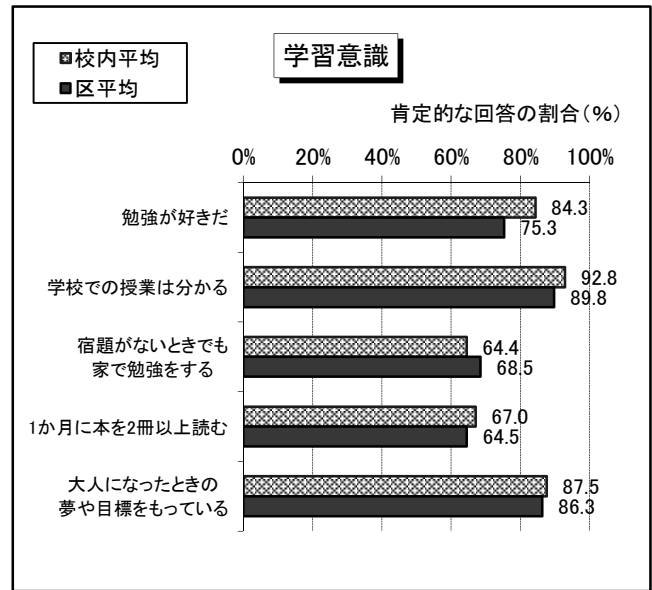
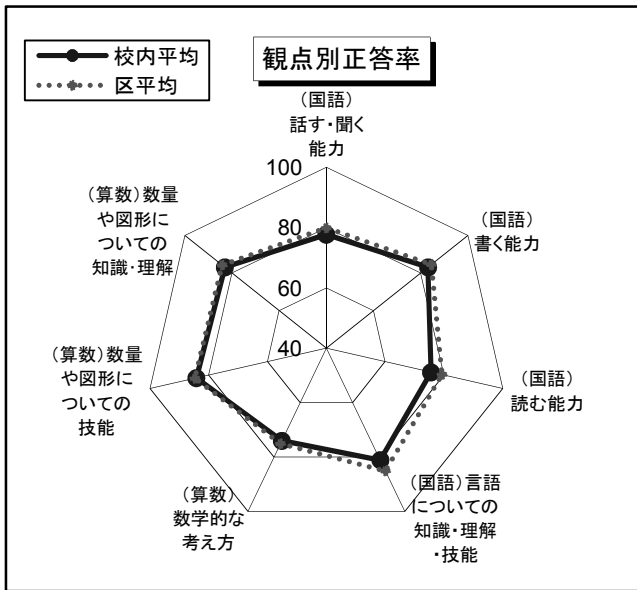
### 「学習定着度調査」分析結果

- 区平均との差についての分析
  - ・国語、算数の観点別正答率では、すべての項目で区平均を2.4～6.1ポイント下回った。
- 自校の課題となる点・伸ばしていきたい点
  - ・算数では「数学的な考え方」、国語では「言語についての知識・理解・技能」に課題が見られる。「数学的な考え方」では、高学年において無解答率が高いことが挙げられる。また、「言語についての知識・理解・技能」では、漢字を書くこと、国語辞典の使い方に課題がある。国語辞典を使用し、文字の形を理解させ、漢字を正確に表出できるように、日常生活において、繰り返し書くように指導する。
- 昨年度からの取り組みの成果が表れた点
  - ・学校全体としては、国語、算数の通過率及び平均正答率が昨年度を上回った。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 学習したことを活用する「授業」の推進
  - ・昨年度まで校内研究で算数を通して、「分かる授業」を構築してきた。今年度は国語の授業改善を実施する。特に「言語についての知識・理解・技能」の習得を図る。具体的な手立てとして、授業で学んだ言語を用い、短作文を書くなど、既習事項を活用する場面を設ける。
  - ・マスタータイムで新しい学習の基礎となる既習事項を確認し、学習意欲を高める指導をする。
  - ・学習の成果・評価を蓄積・分析して、授業改善につなげる。
- 「つまずき」を解消するための「補充学習」
  - ・MIMや学力ポートフォリオを活用して個々のつまずきを発見し、つまずきの解消を図る。
  - ・3、4年生で「そだち指導」を充実させ、つまずきを解消し、通常授業での理解を促す。
- 「家庭学習」の充実
  - ・学校で学習したことを家庭で復習することにより、学習が楽しいと思えるような課題の工夫をする。家庭学習の内容（質、量）のバランスを図る。

# 足立区立桜花小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)	78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3		
通過率 (H29)	77.0	77.2	67.2	67.2	75.7	77.1	78.4	80.4	81.4	81.4	83.9	81.0
目標値 (H28)	80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6		
通過率 (H28)	67.3	66.2	57.4	60.3	80.0	76.0	56.7	63.3	77.6	77.6	69.0	52.4
平均正答率 (H29)	80.5	82.2	84.5	84.1	81.0	79.6	78.2	87.4	79.4	80.7	79.6	79.9
平均正答率 (H28)	75.3	78.9	79.7	83.9	80.9	81.1	69.0	79.6	73.8	76.6	74.1	69.5

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

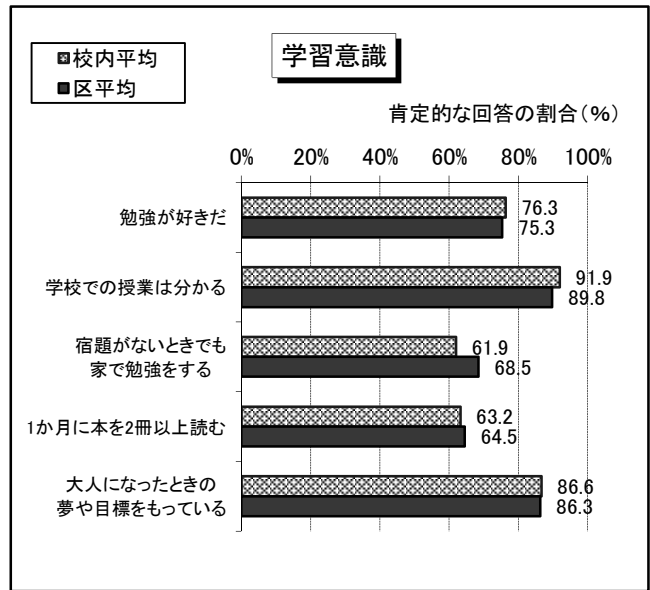
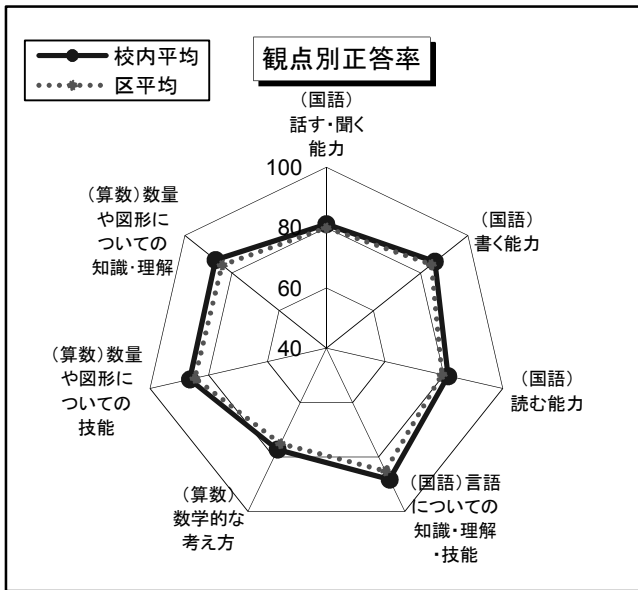
**「学習定着度調査」分析結果**

- 学校全体の平均正答率は、前年度比で国語で5.2ポイント、算数で3.3ポイント上がった。また、目標値の通過率においても、国語で9.7ポイント、算数で11.0ポイント上がった。
- 観点別正答率の状況は、国語においては「読む能力」、算数においては「数学的な考え方」が区平均を特に下回り、かつ正答率が低く、課題が見られる。
- 学年別に対前年度の状況を見ると、第3学年の国語において、通過率が4.3ポイント下がっている（平均正答率は0.1ポイント上昇）。また、第3学年の算数において、平均正答率が1.5ポイント下がっている（通過率は1.1ポイント上昇）。ほぼ、前年度と同様の状況と考えられる。
- 学年別の課題として、第2学年の目標値通過率が国語67.2%、算数67.2%で70%を下回っている。
- 第2学年の観点別正答率の状況は、国語においては「読む能力」、算数においては「数量や図形についての知識・理解」が区平均をともに5.6ポイント下回っており、課題である。
- 学習意識調査においては、「宿題がないときでも家で勉強をする」が64.4%、「1か月に本を2冊以上読む」が67.0%であり、家庭学習の習慣と積極的な読書に課題が見られる。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 「読む能力」「数学的な考え方」の力を支える「読解力」の向上を目指し、学校全体で、土曜授業等、習熟に応じた指導において、読解力の向上を目的とした「問題集を活用した取り組み」を実施するとともに、単作文等の「書く学習」を年間を通して取り入れる。
- 学習の習慣化と読書による読解力の向上を目的とし、「家庭学習の習慣」「読書習慣」の取り組みを充実させる。
- 第2学年においては、学力調査の形式に慣れていない点が課題であり、第1学年の復習を兼ねて、12月より定期的にテスト形式の問題に取り組みさせる。
- 長期休業に入る前に、個々の児童における、当該学年での既習の課題を明らかにするために、学力ポートフォリオを活用し、一人ひとりの児童の習熟度に合わせた指導を進めていく。
- 基礎的・基本的な内容を繰り返し指導し、確実に定着を図るとともに、学級の実態に合わせた教材や指導方法を工夫していく。

# 足立区立花保小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	86.7	86.5	85.9	87.9	93.2	94.3	85.0	87.5	82.0	77.8	87.4	84.9
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	79.5	78.9	85.2	87.5	72.3	78.3	77.0	78.2	84.1	74.2	78.4	75.7
平均正答率 (H29)	85.7	85.5	89.7	89.7	89.3	87.7	82.9	87.8	83.9	80.2	83.0	81.0
平均正答率 (H28)	81.6	82.9	89.6	92.0	79.0	81.6	81.0	83.8	80.5	77.9	78.3	77.6

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

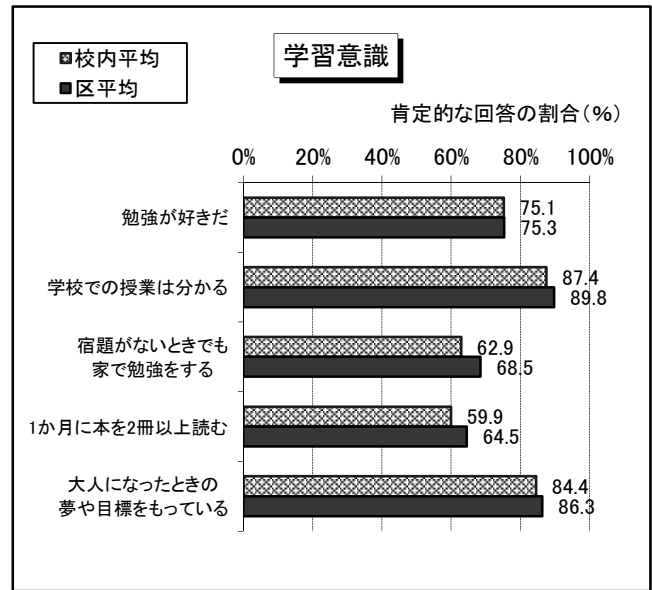
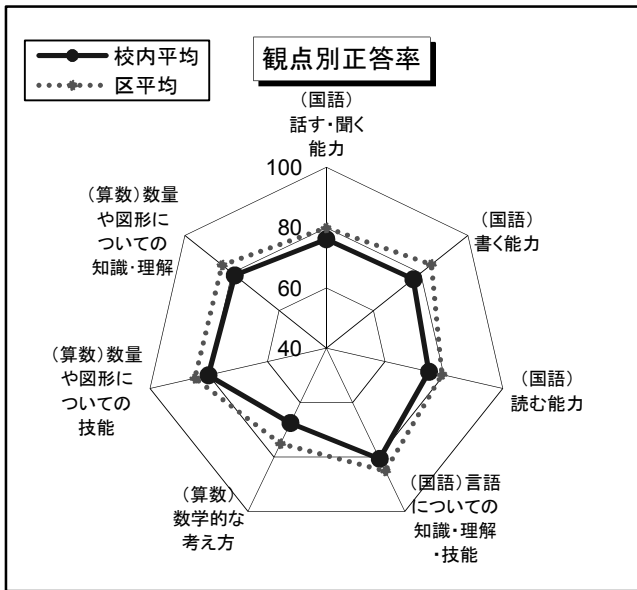
**「学習定着度調査」分析結果**

- 学習意識調査の結果からも徐々に改善が見られ、意識の変容が見られる。昨年度と比較すると、「勉強が好きだ」という児童の割合が約7ポイント、「大人になったときの夢や目標をもっている」児童の割合が約3ポイント上がった。自己肯定感の向上をさらに目指し、「リーダー・イン・ミー」の研修などを生かして指導し改善に努める。
- 昨年度より、国語は通過率が7.2ポイント、平均正答率が4.1ポイント上昇、算数は通過率が7.6ポイント、平均正答率が2.6ポイント上昇している。
- 昨年度に引き続き、「読む能力」等の各能力の向上を目指し、校内研究で国語の読解教材の指導について改善に努めている。少しではあるが向上しているの、さらに継続指導する。算数は、「数学的な考え方」に関わる内容が全学年を通してまだ少し低い。また、4年生では図形に関わる内容、5年生では数量関係、数と計算に関わる内容に課題がある。指導の問題点を分析し改善に努める。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 校内研究教科「国語」を通して、内容を正しく読む、理解したことを表現する活動の指導に重点を置き、教師の指導力向上を図る。
- 算数の日頃の学習指導を通して、演算決定の根拠や図形の作図についての説明など、思考力・表現力に関わる指導に重点を置く。特に導入では、児童が自分たちの課題として取り組めるように、問題提示の仕方を工夫したり、検討場面の充実のために指導の工夫をしたりする。
- 基礎学力向上のために、週3回15分の朝学習で「花保ステップアップ検定（国語・算数）」「学年に応じた目標ページ数を設定した読書・音読指導」を実施する。水曜日5校時及び週1回の放課後学習で「花保ステップタイム」を実施し、「東京ベーシック・ドリル」を活用した個別指導や漢字学習を行う。さらに、家庭訪問期間中に3～5年生、個人面談中に1、2、6年生の学力調査で正答率30%以下の児童の基礎学力向上のための指導を行う。夏季学習教室では、学力調査正答率50%以下の児童に現学年の学習内容の定着を目的に指導する。
- 家庭学習ノート・家庭学習カード・音読カードを活用し、家庭学習の習慣化と充実を図る。
- 読書の啓蒙活動として、図書委員や兄弟学年による読み聞かせをしたり、図書のスタンプカード（読書通帳）を作ったりしている。
- Q-Uテストや「リーダー・イン・ミー」の研修を生かした学級での指導やサンクスカード週間の活動を通して、自己肯定感の向上を図る。
- そだち指導を2～4年生で行い、中位層の児童の学力定着と向上を図る。

# 足立区立六木小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	70.9	69.6	65.5	70.2	84.1	88.4	66.3	69.9	63.9	57.8	77.2	64.6
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	68.5	67.2	72.6	84.9	68.8	58.8	53.6	58.3	77.3	68.0	71.8	67.9
平均正答率 (H29)	78.1	78.1	84.6	86.1	84.5	81.4	75.0	80.8	70.7	68.5	78.2	72.5
平均正答率 (H28)	75.3	77.0	83.5	89.8	76.3	73.2	66.2	73.9	78.1	71.7	75.0	76.5

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

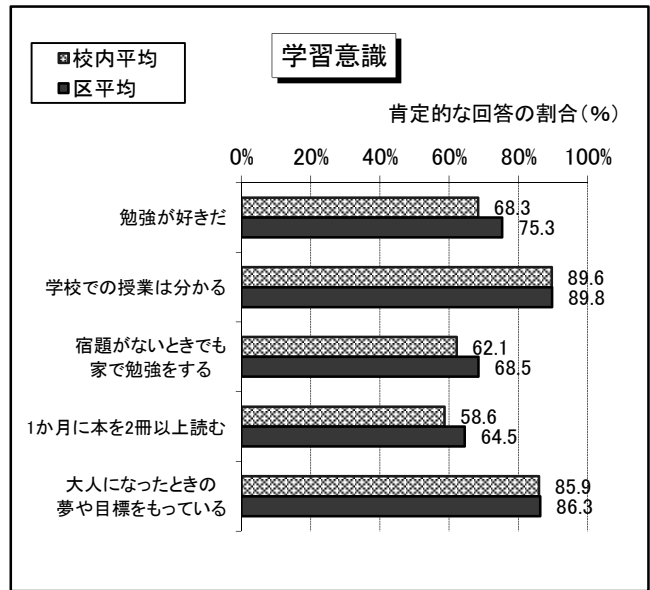
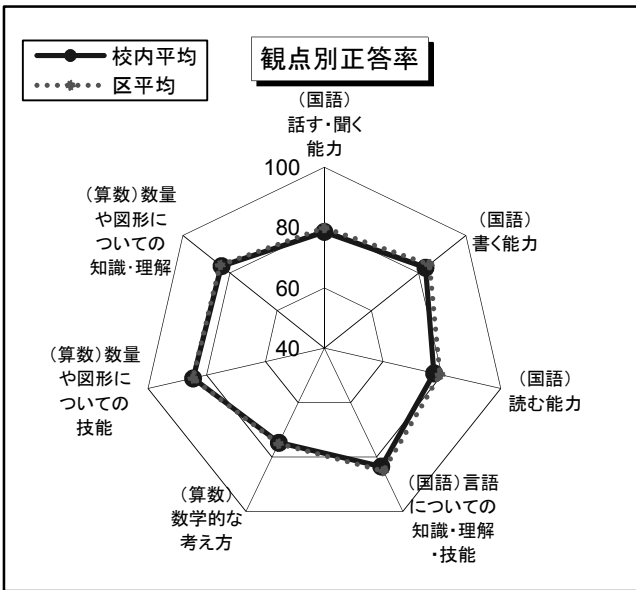
**「学習定着度調査」分析結果**

- 学校全体の2科目平均の通過率は、昨年度比で+2.4ポイントの70.2%である。
- 国語において、2、4、5学年の通過率が70%を下回った。また、算数は、4～6学年の通過率が70%を下回った。3学年の通過率は国語・算数ともに80%を超えている。
- 国語の観点別正答率では、2、4、6学年の「話す・聞く能力」、5学年の「書く能力」、2、5学年の「読む能力」、5学年の「言語についての知識・理解・技能」の正答率が昨年度比で下がっている。
- 算数の観点別正答率では、2、5、6学年の「数量的な考え方」「数量や図形についての技能」、2、6学年の「数量や図形についての知識・理解」の正答率が昨年度比で下がっている。
- 問題別で見ると、語彙力や国語辞典に関する問題の正答率が低かった。語彙を増やすためにも、もっと辞典を引く経験を積ませる必要がある。
- 学年別に見ると、3学年の基礎・基本の定着が高い一方で、5学年の学習のつまずきが一番大きい。補充教室のウエイトを学年ごとに検討していく必要がある。
- 算数の通過率が予想より低く、今後は国語だけでなく、思考力を高めていく算数の授業改善にも力を入れる必要がある。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 毎週3日間（火・木・金）、朝学習（パワーアップタイム）を実施し、漢字・音読・辞典の引き方・計算等の基礎的・基本的な内容の定着を図る。また、年3回漢字と算数の検定を実施する。
- 毎週木曜日の放課後に補充教室（3～6学年の抽出児童）を実施し、国語・算数それぞれのつまずきをさかのぼり、一人ひとりの課題を明確にした補充を行う。進度は各個人で異なり、担任に加えて低学年担任・専科教員・管理職・学習ボランティアを指導者として活用し、個別もしくは少人数指導を行う。
- 小さい学年ほど、学習のつまずきの解消をスムーズに進められるため、夏期休業中に10日間実施するサマースクールに1学年も参加させる。
- 1学年のMIMだけでなく、2学年においても読み書きのつまずき解消に向けた取り組みを東京学芸大学と連携して行う。
- 校内研究において「国語の確かな読みの力を育てる」を研究主題とし、授業改善を行っている。研究3年目を迎え、説明文における学年の系統性を意識した授業を展開している。
- 算数の習熟度別少人数指導（3～6学年）を継続し、自力解決や検討場面の充実を図っていく。

# 足立区立洲江小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	79.9	79.0	80.0	88.4	87.5	86.1	84.8	87.9	66.7	77.3	79.8	59.5
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	68.5	73.5	57.1	67.6	83.3	77.3	65.6	81.3	63.3	69.6	73.0	73.3
平均正答率 (H29)	81.4	82.7	87.4	91.2	85.2	83.3	83.1	87.7	74.1	80.1	78.8	72.0
平均正答率 (H28)	76.8	79.2	80.2	86.0	82.8	79.7	74.1	83.3	71.7	72.4	76.9	75.9

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

**「学習定着度調査」分析結果**

○昨年度比で、国語：通過率+11.4ポイント、正答率+4.6ポイント。算数：通過率+5.5ポイント、正答率+3.5ポイントである。観点別正答率を見ると、区平均比で国語「話す・聞く能力：-1.3」「書く能力：-1.6」「読む能力：-2.0」「言語についての知識・理解・技能：-1.6」、算数「数学的な考え方：-0.4」「数量や図形についての技能：-0.1」「数量や図形についての知識・理解：-0.5」である。

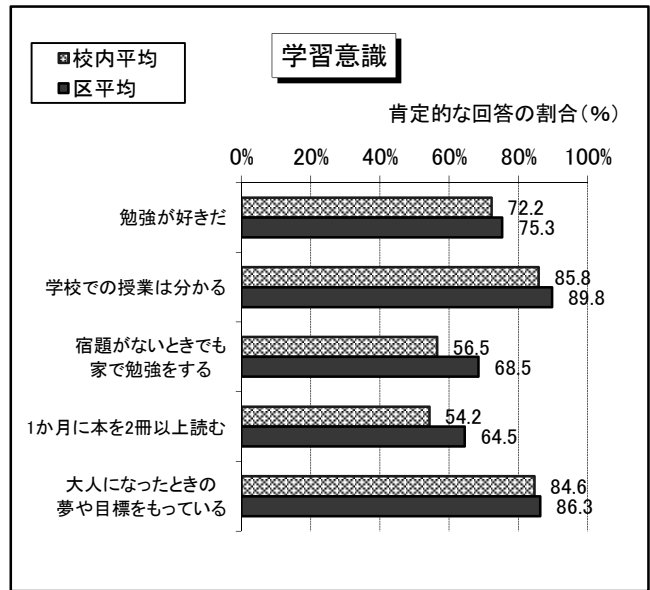
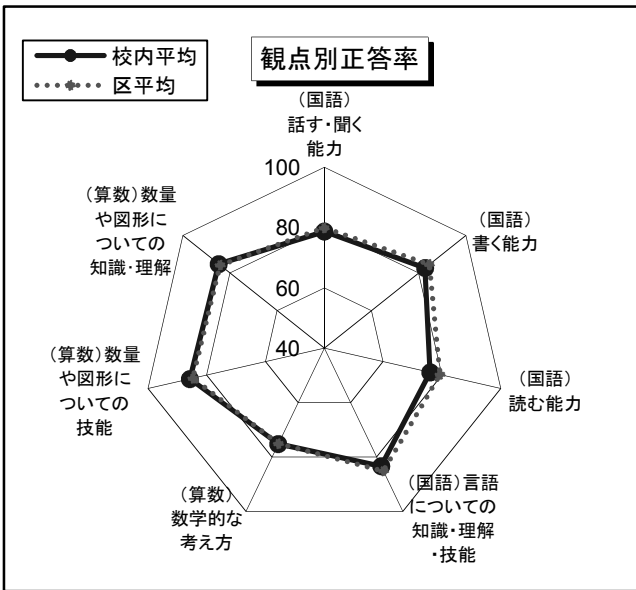
○学習意識では、すべての項目で区平均より低く、また昨年度の割合を下回っている。特に、「勉強が好きだ：-7.0」「宿題がないときでも家で勉強をする：-6.4」「1か月に本を2冊以上読む：-5.9」と区平均を下回っている。

以上の結果から、本校は、足立スタンダードに基づいた分かりやすい授業の工夫、家庭と連携した家庭学習の充実、多様な読書活動の充実が課題であると考え、以下の取り組みを行っていく。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 基礎・基本の定着を図るため、算数は全学年で習熟度別少人数指導を行う。また、どのコースでも問題解決型の授業を行うことで数学的な考え方の育成や思考力、表現力の育成を図る。
- 中学年の対象児童には、そだち指導を通して個に応じたきめ細やかな指導でつまずきを補う。
- 年間30時間のけやき教室（補充学習の時間）を習熟度別に分け、専科教員、学習ボランティアを配置して行う。内容は学力定着推進委員会が中心となり、学習の定着度の分析から計画的に教材を選定する。
- 朝のパワーアップタイム（20分）は計画的に実施する。火曜の計算タイムで定着度の低い問題に、金曜の書き取りタイムで漢字や文章の読み取りに関する問題に取り組みせ、基礎学力の定着を図る。
- 単元テストを学校全体で統一し、終了後、ポートフォリオを作成して定着度やつまずきの箇所を分析し、けやき教室、朝のパワーアップタイム、放課後けやき教室の課題選定に適宜生かす。
- 家庭と連携した家庭学習の充実を図る。個人面談などで家庭学習の啓発（宿題以外の自学自習のすすめ）をし、個に応じた家庭学習課題を設定し取り組ませる。
- 本に触れさせる機会を多くつくるために、年間を通した図書ボランティアによる読み聞かせや、年1回の読書旬間を通し、本に親しむ態度を身に付けさせる。
- 異学年交流による読み聞かせ、教師の読み聞かせや本の紹介を通し、本に親しむ機会も設定する。
- 学校全体で年間読書量の目標を2万冊とし、積極的な読書活動を推奨する。

# 足立区立洲江第一小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	78.6	84.4	76.7	82.6	84.6	92.3	69.0	84.5	79.5	88.9	80.9	71.6
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	76.7	76.3	75.2	65.7	71.9	69.7	81.0	79.3	87.0	87.0	68.5	79.8
平均正答率 (H29)	81.3	84.0	86.2	88.5	86.4	86.1	74.4	85.9	81.7	83.9	78.0	75.2
平均正答率 (H28)	80.6	81.6	85.2	85.4	76.8	76.7	82.0	83.2	82.8	82.0	76.1	79.3

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

**「学習定着度調査」分析結果**

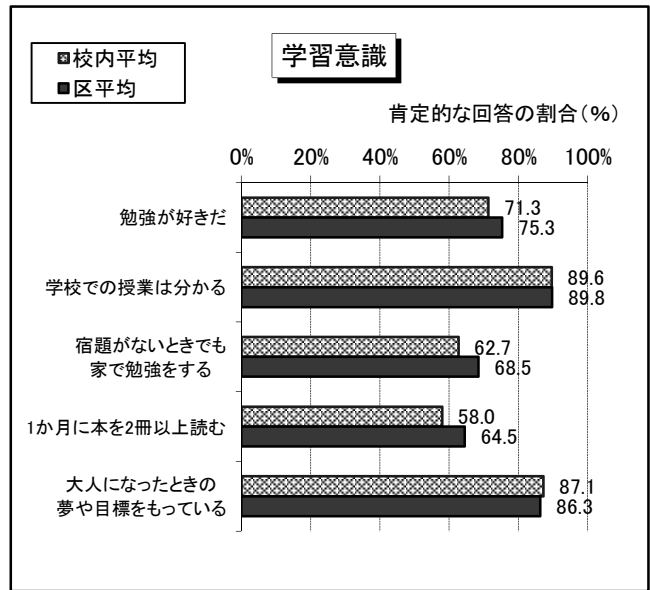
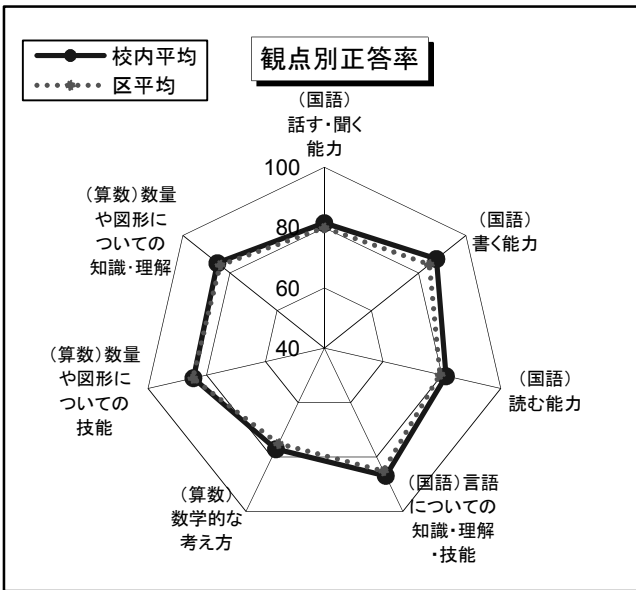
- 各学年の通過率経年変化（前学年時の通過率との比較）  
 国語では昨年度比3年+9.4、4年-2.9、5年-1.5、6年-6.1、学校全体で+1.9となり、伸びが見られなかった原因の明確化と指導の工夫が必要である。算数では3年+26.6、4年+14.8、5年+9.6、6年-15.4、学校全体で+8.1となり、学年によるばらつきはあるが学校として良好な成果が見られた。
- 国語の分析と課題  
 多くの学年で特に「読む能力」「言語についての知識・理解・技能」に課題が見られる。前者については日常生活や他教科の学習場面でも課題である。読む力を育てる国語授業力の向上や読書活動の充実とともに、文の仕組みの理解、既習漢字の完全習得などに向けて改善が必要である。
- 算数の分析と課題  
 ほとんどの学年で、基礎的・基本的な学習内容の定着を図ることができた。しかし、「量と測定」の領域については課題があり、日常経験と結び付けて長さや重さ・かさの単位について実感を伴った理解を促す工夫が必要である。また、基礎的な学習内容を活用して応用問題を解く力を付けることが課題である。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 指導と評価の一体化による、「履修主義」から「習得主義」への授業観の転換。
- 授業力向上……国語科の授業研究（年間授業6回・全体協議4回）を行う。見通し→自力解決→グループ活動→発表→振り返りという学習プロセスを通して、文学的及び説明的な文章を読む力の育成を図る。
- パワーアップタイム……始業前15分間の学習時間を週3回以上確保する。漢字練習を含む言語事項の復習問題と、つまずきが多く見られた算数の問題など扱う内容を精選して取り組む。
- 放課後学習……国語及び算数で学習につまずきがある児童を対象に実施する。担任及び専科教員などが個別に指導する。また、必要に応じて授業の間の時間を活用してプリントに取り組むなど、個に応じた指導を徹底する。
- 洲一寺子屋……土曜授業後の45分間、管理職や専科教員が個別に指導し、国語と算数の学習内容の積み残しの解消を図る。
- 「どの子供が、どんな内容につまずいているか」を明確に把握して、そだち教室、日本語教室、夏期補充教室などと連携して担当指導者間の指導の一貫性を保ち、ブレのない指導を進める。



# 足立区立西保木間小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	86.0	82.7	80.8	96.2	75.6	84.4	97.3	94.7	86.0	76.7	89.8	70.0
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	80.2	81.8	68.8	66.7	94.7	97.4	84.4	93.3	80.8	80.8	75.9	75.5
平均正答率 (H29)	84.6	82.6	90.7	92.1	82.1	81.5	88.6	92.3	83.7	79.3	81.8	73.3
平均正答率 (H28)	81.3	82.9	83.7	84.4	87.6	90.7	79.8	86.3	79.5	76.3	78.6	79.6

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

## 「学習定着度調査」分析結果

- 国語について…今年度の児童の通過率は86.0%であった。この結果は、昨年度に比べ5.8ポイント上昇している。平均正答率は、国語のすべての観点について、区平均を上回ることができた。国語の「書く能力」「読む能力」については、特に改善が見られた。今年度初調査対象の第2学年は、平均正答率が目標値を上回っているが、「話す・聞く能力」「読む能力」に課題があるので重点的に指導を行う。
- 算数について…今年度の児童の通過率は82.7%であった。この結果は、昨年度に比べ0.9ポイント上昇している。平均正答率は、算数の3観点中2観点で区平均を上回ることができた。算数の「数学的な考え方」「数量や図形についての知識・理解」については、昨年度と比較して改善が見られた。第2学年は、平均正答率が目標値を上回っているが、「数学的な考え方」に課題があるため、重点的に指導を行う。
- 学習意識について…昨年度と比較し、「学校での授業は分かる」は5.4ポイント、「1か月に本を2冊以上読む」は1.2ポイント、「大人になったときの夢や目標をもっている」は3.1ポイント向上しており、児童の学習に向かう姿勢がよい方向に向いてきているが、区平均より肯定的な回答の割合が低い傾向があるので、児童の学習意欲を高める授業改善を進めていく。

## 学校による学力向上への主な取り組み

全校的な学力向上策の取り組みにより、今年度も全学年において大幅な改善が見られた。今後も学力向上委員会を中心に、各学年の課題に応じた指導改善を組織的に行う。児童の実態について常に分析を重ねながら、指導を徹底し、児童が自主的に日々の学習を進められるように努める。

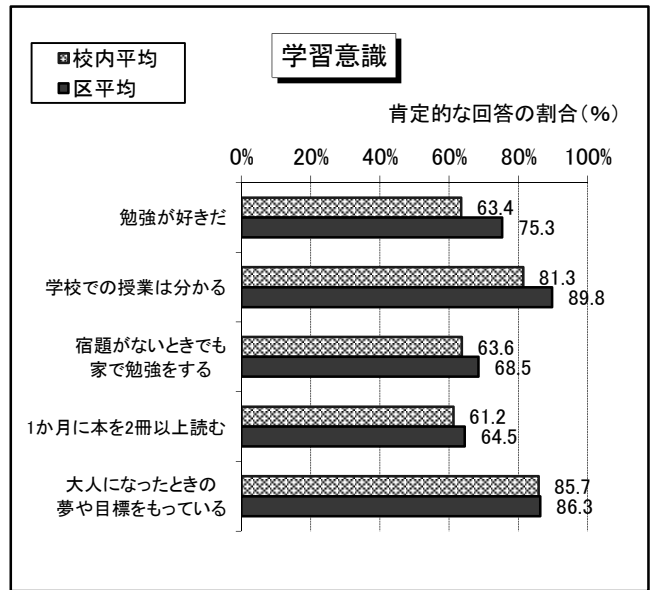
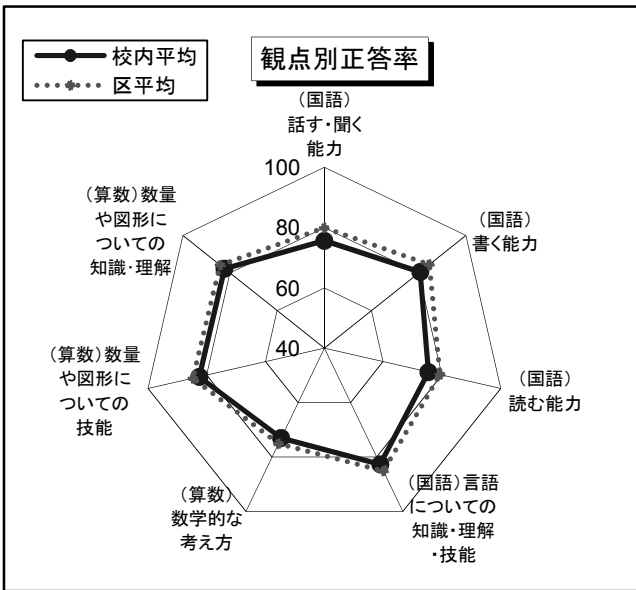
**【日常の授業改善】** ①足立スタンダードによる授業の実施 ②会議の厳選と短縮による教材研究の時間の確保 ③習熟度別指導の充実 ④教科指導専門員による授業観察及び個別指導 ⑤管理職による授業観察及び個別指導 ⑥そだち指導員による個別指導 ⑦相互授業観察及び意見交換

**【小中連携を通じた授業改善】** ①年8回の小中連携の日に教科ごとの分科会の実施 ②各分科会で9年間の系統性を踏まえた授業の実施 ③小・中学校協同での指導案づくりと検証授業の実施

**【校内研究を通じた授業改善】** ①年3回の研究授業の実施 ②低中高学年の研究協議と指導案作成

**【時程等の工夫】** ①朝学習（パワーアップタイム）：漢字・計算プリント ②放課後の補充学習：つまずきを克服する個別または少人数指導 ③学年ぱっちりタイム：学年全体つまずきを克服する演習 ④夏季長期休業日を利用した各種補充教室：「夏季補充学習」「自主トレーニング」「あだち小学生夏休み学習教室」、児童の習熟度に応じた補習指導の実施 ⑤冬季・春季休業日の補充教室の実施

# 足立区立保木間小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)	76.0	78.8	78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	76.0	78.8	70.0	78.0	80.6	90.3	69.7	77.3	78.3	72.5	80.0	76.9
目標値 (H28)	67.1	61.5	80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	67.1	61.5	63.9	61.3	53.0	56.3	73.4	77.8	80.6	66.1	65.2	47.0
平均正答率 (H29)	79.7	80.7	86.0	87.4	84.5	84.5	73.4	81.3	77.3	76.0	80.4	75.7
平均正答率 (H28)	75.8	75.0	81.5	85.0	68.1	68.0	76.6	81.5	80.8	74.8	72.6	65.6

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

**「学習定着度調査」分析結果**

○本校における学習定着度の傾向

学校全体の通過率は、昨年度より国語8.9ポイント、算数17.3ポイント上昇した。今後、学力向上の取り組みをさらに充実させ、児童の学力を着実に高めていく。本校では、国語の「話す・聞く能力」「書く能力」「読む能力」「言語についての知識・理解・技能」の全観点で区平均を下回っている。算数については、概ね区平均との隔たりが小さいが、問題ごとの正答率を見ると、活用力が試される問題や段階的に解答していく問題で誤答が多くなっている。学習意識については、「勉強が好きだ」と積極的に答える児童が多いとは決していえない状況にある。これは、「授業が分かると学習が楽しい」という体験の積み重ねが少ないことが考えられる。

○各学年ごとの分析（3年生以上：同一集団の成長の過程を追って）

- ▼2年：平均正答率では、国語・算数ともに全国値は超えているが、さらなる習熟が必要である。
- ▼3年：算数の力が区平均と比較して良好であり目標値を大きく上回った。国語力の向上も図りたい。
- ▼4年：国語の力を伸ばす取り組みが急務である。漢字の習熟や短作文の練習等が必要である。
- ▼5年：算数の基礎・基本の力を着実に身に付けさせたい。
- ▼6年：算数の習熟問題を繰り返し、確実な積み重ねを図りたい。

**学校による学力向上への主な取り組み**

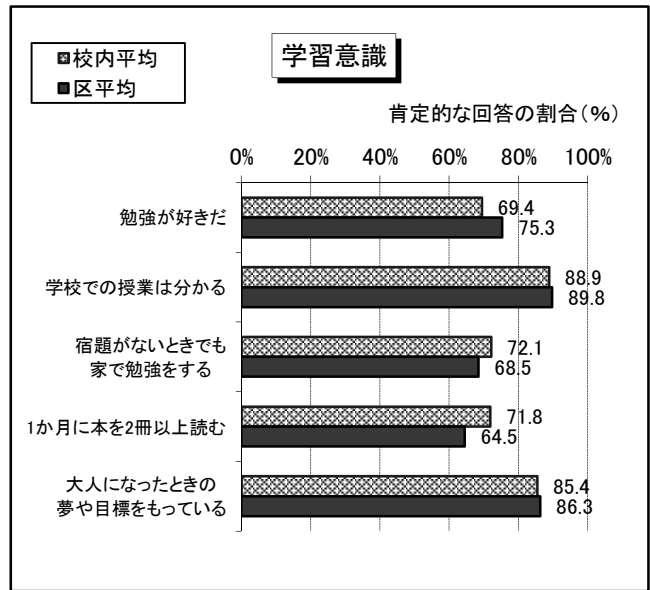
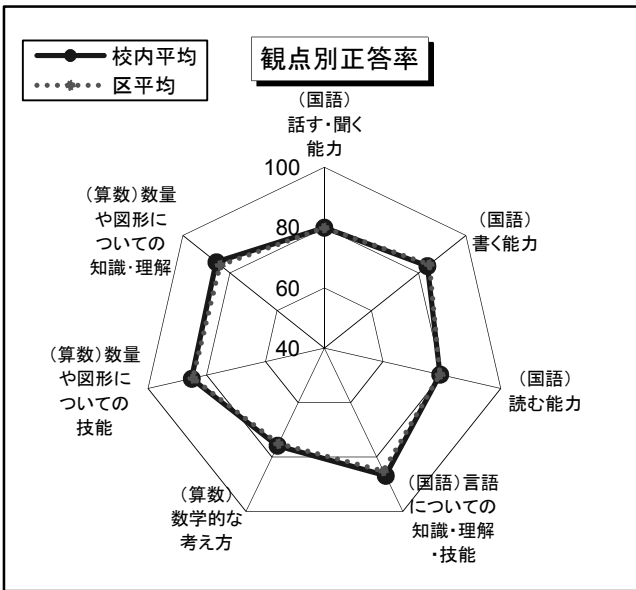
○教員の指導力向上：児童の学力を向上させる最大の取り組みは、教員の授業力を向上することである。校長や教科指導専門員による授業観察、校内研究による指導技術の研修、小中連携による指導の一貫性の追究などにより、指導力の向上を図る。分かる授業の実践により、児童の集中力を高め「知・徳・体」をバランスよく鍛え上げる。

○「保木間タイム」の実施：基礎・基本の学習を繰り返し確認しながら、児童の学力の定着を図っていく。朝の15分間（火・水・金）とほぼ毎週1時間の習熟学習の時間を確保し、各学年ごとに既習事項の強化と徹底を図る。

○放課後の個別指導の取り組み：一斉指導では効果が上がりづらい児童や基礎・基本の徹底が必要な児童を抽出し、放課後の個別学習で指導を繰り返す。各種学力調査を活用して、苦手な単元や分野の克服を図る。

○家庭学習の習慣化：自宅での宿題を、学年に応じた時間配分を考慮し、「家庭学習」として毎日課す。家庭学習指導には保護者と連携してあたることを年度当初に説明し、協力いただいている。

# 足立区立竹の塚小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率(H29)	83.2	84.3	70.8	89.8	93.1	91.4	83.3	85.0	79.2	73.6	87.0	81.5
目標値(H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率(H28)	80.6	79.9	88.7	81.1	75.4	80.7	76.0	78.0	81.5	79.6	81.5	80.0
平均正答率(H29)	83.9	84.3	87.4	89.9	89.6	86.0	79.7	86.2	80.9	78.8	83.4	79.7
平均正答率(H28)	81.5	83.2	88.4	91.2	81.0	81.0	78.3	82.7	79.4	80.0	81.4	81.3

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

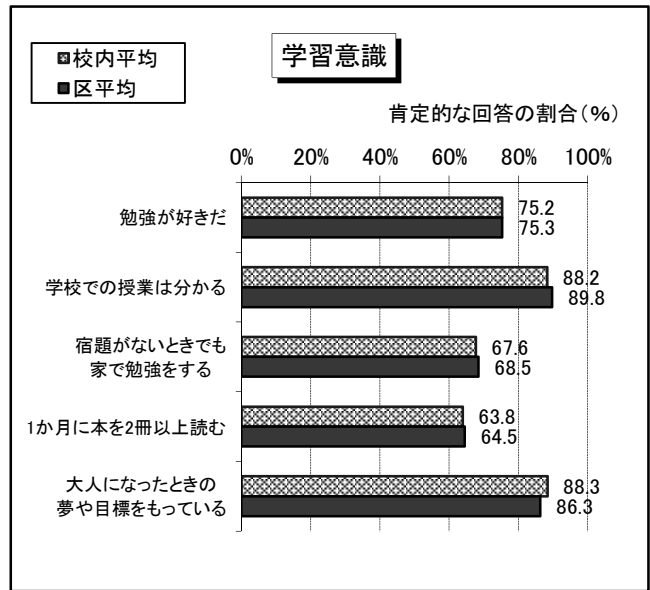
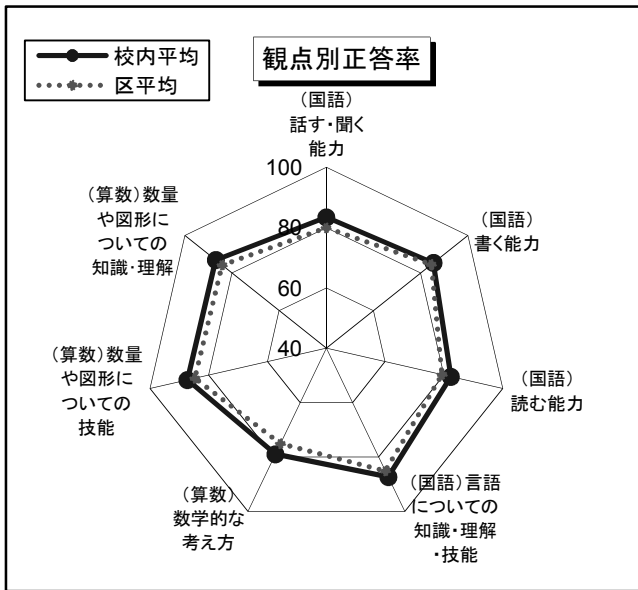
**「学習定着度調査」分析結果**

- 前年度はすべての学年・教科で通過率75%を超えていたが、今年度は2年の国語が70.8%、5年の算数が73.6%と、一部通過率75%に届かない学年・教科があった。
- 同一集団（例：H28 2年→H29 3年）で通過率を経年比較すると、ほとんどの学年・教科で前学年時の通過率を上回っていた。5年の算数のみ前年度4年78.0%→今年度73.6%と低下している。
- 平均正答率はすべての学年で75%以上であり、全校平均正答率も前年度より国語で2.4ポイント、算数で1.1ポイント向上した。
- 観点別正答率は区平均と概ね同様の傾向・割合であった。80%未満である国語の「読む能力」と算数の「数学的な考え方」について指導の改善が必要である。
- 学習意識調査において、複数の項目で肯定的な回答の割合が区平均を下回った。
- 「勉強が好きだ」と回答した児童の割合が70%未満と、学習意欲を喚起する対策が課題である。
- 「1か月に本を2冊以上読む」と回答した児童の割合は区平均を上回っているが、「読む能力」向上のため読書活動のさらなる充実を図る。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 算数では、3年以上で、習熟度別指導によるきめ細かい指導を行う。
- 週1時間の「竹小タイム」で、区学習定着度調査でつまづいた内容の解消を図る授業を行う。
- 朝のパワーアップタイムで、漢字や計算、百人一首、読書に取り組みせ、基礎的・基本的な学習内容の定着と学習及び読書の習慣付けを図る。
- 各学級で放課後補充教室（竹の子タイム）を週2回以上実施し、基礎的・基本的な学習内容の定着に課題のある児童を対象として個別指導を行う。
- 図書ボランティアによる「読み語りの日」【月1回】や「読書週間」【年3回】を設定し、読書活動を推進する。また、「読書貯金箱」の取り組みにおいて低学年は150冊、中・高学年は3,000ページを目標にし、児童自身が目標を意識することで意欲をもって読書量を増やせるようにする。
- 足立スタンダードに基づき、問題解決型の学習を取り入れ、児童が思考する時間を多くする。
- 単元計画や1単位時間の流れを工夫し、体験的・主体的な学習内容にすることで、児童が意欲をもって学ぶことができる授業を行う。

# 足立区立伊興小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値(H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率(H29)	85.5	87.5	80.9	94.4	88.8	87.6	81.2	89.2	93.5	85.1	83.7	81.6
目標値(H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率(H28)	70.5	67.4	61.2	74.1	66.0	55.7	77.4	69.9	76.2	71.3	70.8	67.0
平均正答率(H29)	85.5	86.1	88.6	92.1	88.4	85.5	80.1	87.3	86.9	84.1	84.7	80.8
平均正答率(H28)	77.2	76.6	80.9	86.6	75.7	70.5	77.1	77.3	80.8	76.0	72.9	73.7

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

**「学習定着度調査」分析結果**

<平成28年度と平成29年度における通過率及び平均正答率から>

- 通過率については、国語・算数ともに全学年が80%を超えた。平成28年度と比べてもすべての学年・教科で3.8~32.0ポイント上昇している。平均正答率に関しても同様の傾向であることから、学力向上に対する方針や取り組みを学校全体として共有・実施してきた成果と考える。

<観点別正答率から>

- 国語・算数ともにすべての観点で区平均を上回った。国語の「書く能力」や算数の「数量や図形についての技能」は区平均を上回った数値が他の観点より低いため、より力を入れて指導する余地がある。文章で表現する機会は各教科の授業等で意識して取り入れてきたが、質の向上を図る取り組みまでには至っていないと考える。算数における技能については、計算以外の測定や作図等についても、取り組みの一層の充実を図る必要がある。

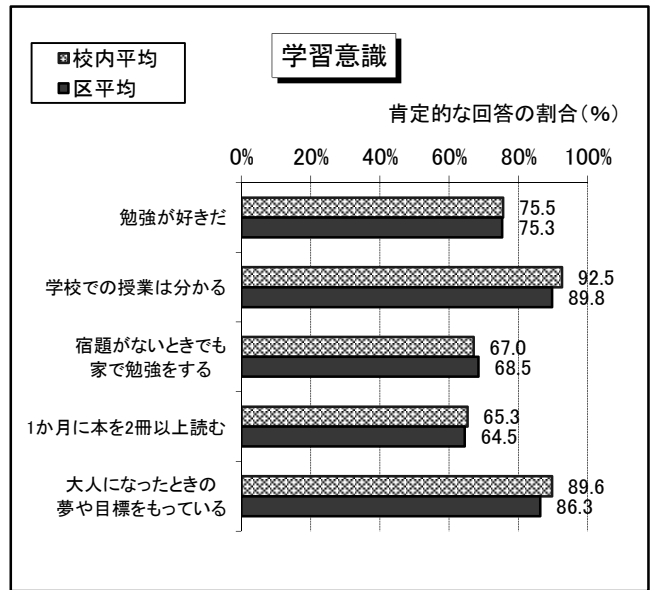
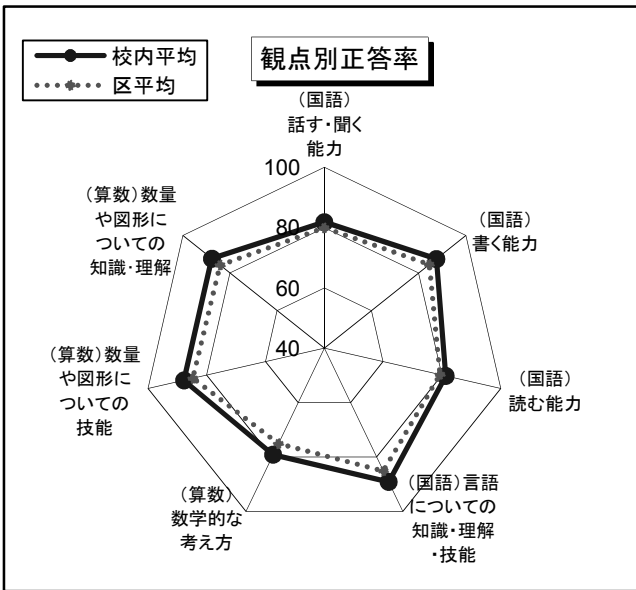
<学習意識から>

- 「勉強が好きだ」「学校での授業は分かる」「宿題がないときでも家で勉強をする」などの項目が区平均を下回っている。学力の重要な要素である学習意欲を喚起し、個々が学習成果を実感できるような「楽しい授業」「分かる授業」の具現化に向けた改善が求められている。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- 朝学習では、毎回のミニテストやプリントで全員が正答率80%以上の結果を出せるようにする。火曜日は漢字の習得確認テスト、水曜日は計算等の既習事項確認テストを行う。
- 放課後学習教室の月曜日は、ポートフォリオ等で明らかになっているつまずきについて、各学級で補習を行う。同様の内容について火曜日は学年で、特に必要な児童を10名程度取り出して個別指導を行う。木曜日は朝学習の未合格児童へ漢字の習得に向けた指導を行う。
- 日々の授業改善については、①足立スタンダードを基にした授業、②ノート指導の統一、③問題文の正しい読み取り（キーワードに線引き）、④百マス作文を全学年において実施する。
- 家庭学習の充実のために、勉強時間の目標（15分×学年）を示したり、自主学習の形式を定めたり、区調査で明らかになった弱点を補充する課題に取り組みせたりする。
- 夏ががんばり教室において、学年の担任による少人数指導を進める。夏休み前までの学習内容及び既習事項でつまずきが顕著な部分を重点的に指導する。
- 学級集団に関する評価を行い、学級や児童の実態に応じて、学年・学校ぐるみで意図的・計画的に肯定的な関わりを育む取り組みを展開していく。

# 足立区立東伊興小学校



	学校全体		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
目標値 (H29)			78.9	80.9	73.0	72.2	67.2	73.3	69.3	69.6	69.6	67.3
通過率 (H29)	88.4	88.4	83.5	86.3	90.2	94.2	91.6	93.7	84.4	85.6	91.1	81.1
目標値 (H28)			80.2	83.1	73.4	71.3	70.4	73.9	67.7	67.8	68.2	69.6
通過率 (H28)	80.9	83.9	80.2	80.2	90.7	92.8	73.6	78.0	85.2	93.2	74.7	75.8
平均正答率 (H29)	86.4	86.7	88.4	90.0	89.4	87.8	85.8	90.5	83.8	85.4	85.0	79.1
平均正答率 (H28)	81.8	85.3	87.2	89.9	86.7	86.8	78.4	84.8	82.0	85.3	75.6	78.9

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

### 「学習定着度調査」分析結果

観点別正答率は国語、算数ともに区平均を上回る結果となった。これは、朝のパワーアップタイムや、放課後ステップアップ教室などで基礎的な力が身に付いてきているためと考える。また、学習意識については、「学校での授業は分かる」「大人になったときの夢や目標をもっている」は区平均よりも高いが、「宿題がないときでも家で勉強をする」は、区平均を下回っている。このことから、自分から進んで学習する姿勢や、調べたい、知りたいなどの児童の興味・関心を引き出す授業づくり、学習の進め方などの一層の充実を図ることが課題として読み取ることができる。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 朝のパワーアップタイム  
国語と算数の基礎力アップを図る時間として、漢字の小テストや計算、読書を行う。結果を一覧表に記録し、書けなかった文字を宿題などで反復させて習得させる。
- 放課後ステップアップ教室  
既習の内容につまずきのある児童の学力定着を図る。児童の基礎力向上を図るよう補充プリントなどを用意し、取り組ませる。また、専科教員も指導に入り、全員体制で指導を行う。
- 家庭学習の推進  
「学年×10分」を目標に家庭学習を進める。また、「ひがし学習週間」（前・後期各1回）を設け、取り組みカードを配付し、どの程度家庭学習を行っているか実態を把握し、今後に生かせるようにする。
- 学力調査後の取り組み  
夏季休業中の取り組みとして目標値に達していない児童を10日間集中して指導する基礎習得コースと、自分で学習を進める自主学習コースに分けて指導する。学年、学級で学力調査の分析を行い、問題に再度取り組む。
- 分かる授業の展開  
児童主体型の分かる授業づくりを目指す。「正しく読み、思考する力を育てる指導の工夫～説明的文章を読むことを通して～」を研究主題とし、読むときに必要となる基本的な力を習得させる。また、校内研究を活用し足立スタンダード習得研修を行い、授業力向上を目指す。幼保小中連携では、児童の課題や改善策を共有し、系統性を意識した授業研究を進める。またキャリア教育の推進を通して、話の要点を考えて聞く姿勢を習得させる。

## 中学校の調査結果概要と学力向上への取り組み

第一中学校	150	竹の塚中学校	168
千寿桜堤中学校	151	東綾瀬中学校	169
千寿青葉中学校	152	青井中学校	170
第四中学校	153	花畑中学校	171
第五中学校	154	蒲原中学校	172
第六中学校	155	西新井中学校	173
第七中学校	156	入谷中学校	174
第九中学校	157	江北桜中学校	175
第十中学校	158	伊興中学校	176
第十一中学校	159	花畑北中学校	177
第十二中学校	160	谷中中学校	178
第十三中学校	161	花保中学校	179
第十四中学校	162	栗島中学校	180
江南中学校	163	扇中学校	181
新田中学校	164	加賀中学校	182
鹿浜菜の花中学校	165	入谷南中学校	183
東島根中学校	166	六月中学校	184
浏江中学校	167		

### 【各校ページの語句の説明】

観 点：国が定めた学習指導要領に基づき、学習の評価を行うポイント

正答率：出題された問題の中で、何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100）

目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が理解できていれば正解できると期待される値（目標正答率のこと）。

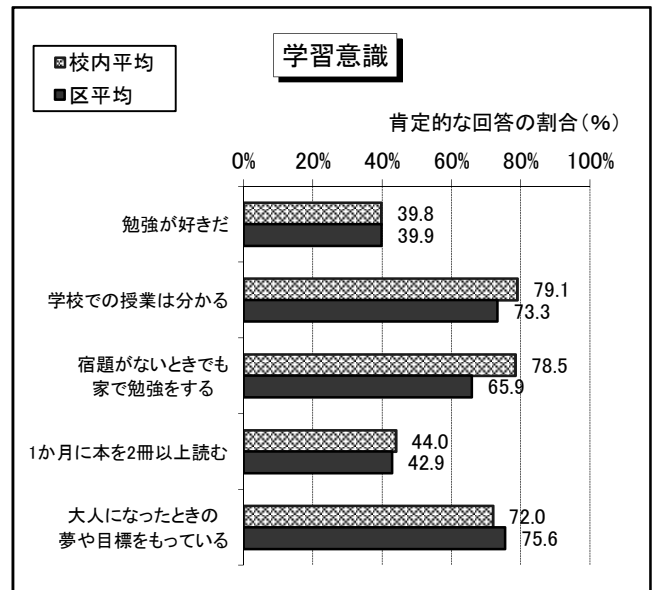
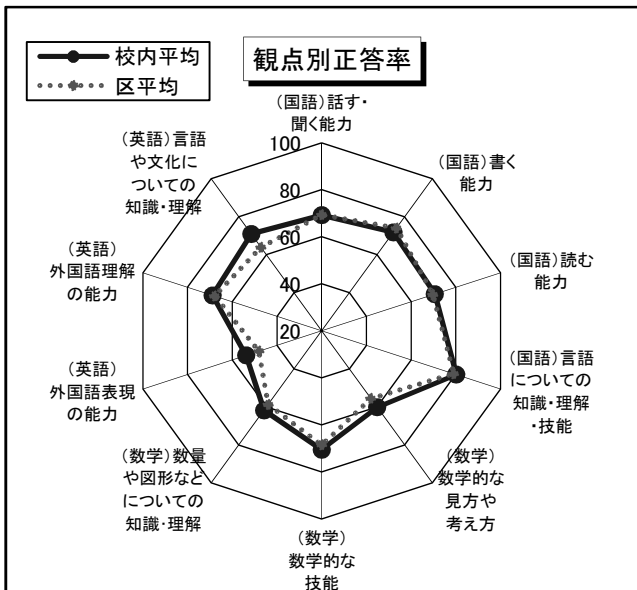
この値は、設問ごとに設定されており、組み合わせた設問からテスト全体の目標値を導き出しています。

通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒÷受検者数×100）

平均正答率：本調査を受検した対象者の正答率の平均値

※ 各グラフの指標は%（パーセント）。

# 足立区立第一中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	74.9	65.8	64.6	87.5	75.0	66.1	66.1	71.4	69.0	56.3	59.2
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	68.2	57.1	53.2	70.2	64.9	73.6	63.9	54.2	63.8	49.1	52.6
平均正答率 (H29)	75.2	67.2	67.4	81.3	75.3	69.6	62.4	66.6	73.5	62.8	68.0
平均正答率 (H28)	69.8	64.9	61.8	67.5	74.4	75.8	65.0	63.9	67.1	59.9	60.5

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

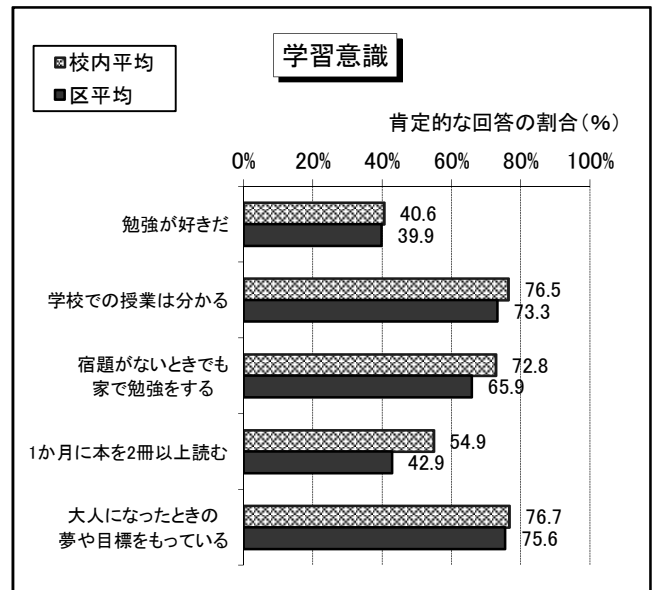
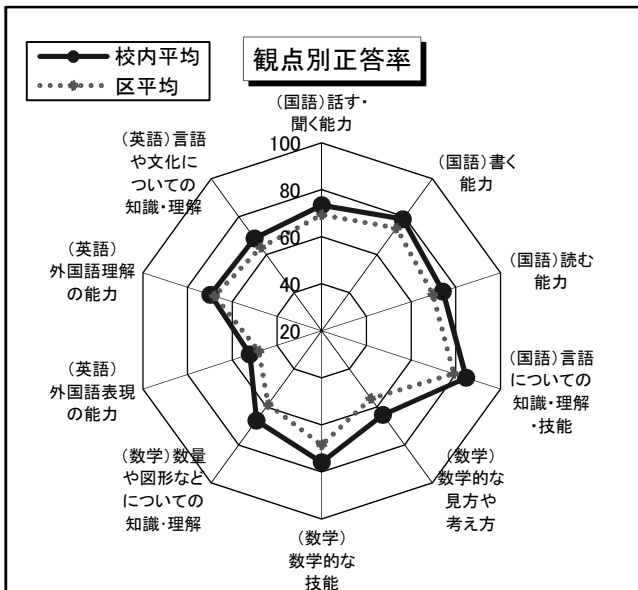
## 「学習定着度調査」分析結果

- 国語では、各学年とも約65%以上が目標を達成している。観点別正答率では、校内平均は、区平均とほぼ同じ数値である。しかし、各学年とも、正答率が低い生徒も少なくない。これは時間配分を誤り、後半の問題まで解けなかったことが原因であると考えられる。特に長文読解に時間がかかっていると思われるので、「読む力」の向上を図ることが課題である。
- 数学では、学年が上がるにつれて通過率が低下している現状である。1学年の正負の数、文字式のつまづきが大きな要因となっていると思われる。目標値に達していない生徒は、基礎的な計算問題ができていない。また、文章問題や説明問題への無解答が多く、苦手意識の強い生徒が多い。
- 英語では、平均正答率70%を目標としたが、2、3学年ともに60%台にとどまった。全体的に、問題内容の意図をくみ取ることができていない。また、英作文には間違いを恐れずに意欲的に取り組んでいるが、対話文の中における応答文の選択や、応答文の作成が苦手な傾向が見られる。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 年間を通じて、1校時の始業は8:30、授業時間は50分のみとし、学習環境の整備を図る。
- 基本的な生活習慣の確立や心身の健康についての意識を高め、授業への集中力向上を目指す。
- チャイム着席、着席姿勢等、基本的な事項を全教員が共通して指導し、授業規律の徹底を図る。
- 放課後の学力向上の時間『一中タイム』（25分間）を活用し、全校生徒対象に5教科（国語、社会、数学、理科、英語）の基礎・基本や復習問題を中心に補充学習を実施する。
- 校内学習コンテスト（漢字、数学、スペリング）を全校体制で年各3回実施する。なお、コンテストの実施は金曜日の一中タイムとし、直前の月・火・木の一中タイムにおいては事前学習を行う。  
 また、目標を通過しなかった生徒には事後補充教室を行い、合格率95%を目標とする。  
 <合格基準> 漢字コンテスト：70% 数学コンテスト：70% スペリングコンテスト：80%
- 1、2学年には『家庭学習ノート』の提出を課し、毎日、課題及び最低2ページの自主学習を行い、翌日担任に提出することで、自宅学習の習慣を付けさせる。
- 夏季休業日中に、全校体制でサマースクール（補充教室・質問教室）を実施する。

# 足立区立千寿桜堤中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	79.0	72.7	62.6	90.2	83.5	79.6	70.4	67.9	67.1	64.0	57.3
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	74.0	68.3	70.4	75.2	70.3	73.9	67.1	60.9	72.8	67.5	79.8
平均正答率 (H29)	79.6	71.9	67.0	85.6	80.2	78.1	68.2	67.3	75.0	67.2	66.6
平均正答率 (H28)	74.2	71.8	71.5	72.5	78.2	78.3	69.3	70.4	71.8	67.4	72.6

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)）  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100(%)）

### 「学習定着度調査」分析結果

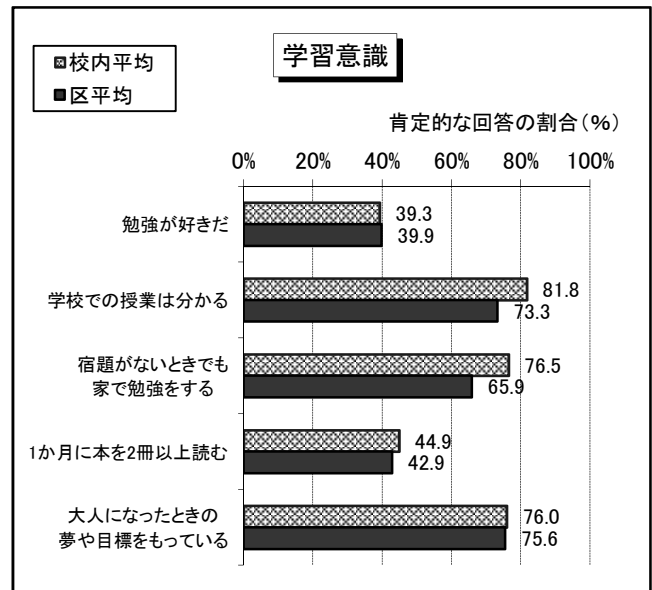
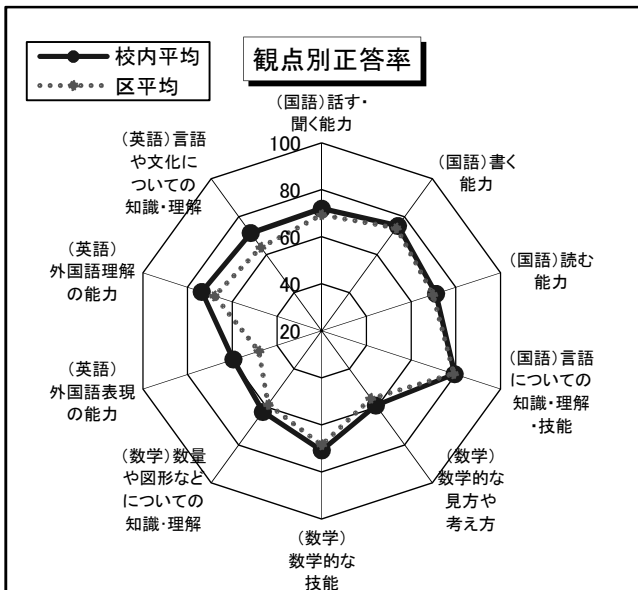
- どの学年もすべての教科で平均正答率・通過率ともに区平均を上回っている。また、平均正答率は、3学年の英語以外はすべての教科で全国値も上回っている。
- 学年別に通過率を見ると、1学年で平均+14.1ポイント、2学年で平均+5.3ポイント昨年度よりも上昇したが、3学年では-10.6ポイントの低下が見られた。その中でも1学年国語の通過率90.2%は、とても高い数値といえる。
- 学年・教科別の平均正答率では、1学年で国語+6.8ポイント、数学+7.7ポイント、2学年で国語+5.1ポイント、数学+8.1ポイント、英語+4.2ポイント、3学年で数学+7.3ポイントと区平均を大幅に上回っている。
- 平成28年度教科別平均正答率と比較すると、1学年国語で+13.1ポイント、3学年国語で+3.2ポイントの上昇に対し、3学年英語で-6.0ポイント、2学年数学で-1.1ポイントの低下が見られたので今後は重点的に指導強化を図っていく。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 国語の取り組みとして、朝礼や学年朝礼後に内容や感想を道徳ノートに書かせ提出させる。学校行事や学年行事ごとに作文を書かせる。スピーチコンテストを全校体制で行い桜友会で優秀生徒に発表させる。年3回の漢字コンテストを実施し再テストや補習を行う。毎日10分の朝読書タイム。図書室やパソコン室を利用した調べ学習の充実。百人一首大会の開催。学期ごとの個人反省・班反省・クラス反省・学年反省を行い、話し合いをもたせ発表させる。
- 数学の取り組みとして、委員会や学年のアンケート集計で表・グラフの作成と発表を実施する。習熟度別少人数数学級指導で2クラス3展開で実施する。年3回の計算コンテストや単元ごとの小テストを実施し再テストや補充を行う。パソコンや教材器具・折り紙などを利用し、実物に触れ、目で見ると班活動の充実を図る。
- 英語の取り組みとして、国際理解教育の一環として留学生との交流。ALTとの会話を重視した授業を実践する。オリンピック・パラリンピックに向けて落語などの日本文化を英語に直した広報活動を推進する。年3回のスペリングコンテストを実施し再テストや補充を行う。英会話を重視したグループ学習の充実を図る。



# 足立区立千寿青葉中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	73.0	65.9	75.7	78.0	63.4	73.8	69.2	71.2	67.2	65.6	79.5
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	72.1	57.5	56.8	68.2	57.9	72.9	62.8	61.2	75.0	50.9	51.8
平均正答率 (H29)	75.8	67.5	71.4	77.8	70.2	74.1	64.4	67.6	75.2	67.4	74.6
平均正答率 (H28)	71.8	65.5	66.0	68.3	70.2	77.0	66.1	69.7	69.3	60.0	61.7

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

### 「学習定着度調査」分析結果

**国語** 全体の通過率は73.0%である。1年生が区平均通過率を下回ったが、全体では昨年度同様高い通過率であった。2年生は昨年度に比べ、通過率が上昇した。読書活動の成果が見られ始めている。1年生は「書く能力」が区平均と比べて最も差が大きく、課題が見られる。

**数学** 全体の通過率は65.9%と昨年度より8.4ポイント上昇した。特に2年生は1年次のサマースクールや放課後の補習、授業におけるTTでの個別指導の成果が見られ、通過率が同一集団による比較で11.3ポイント上昇した。1年生は区平均通過率を下回った。

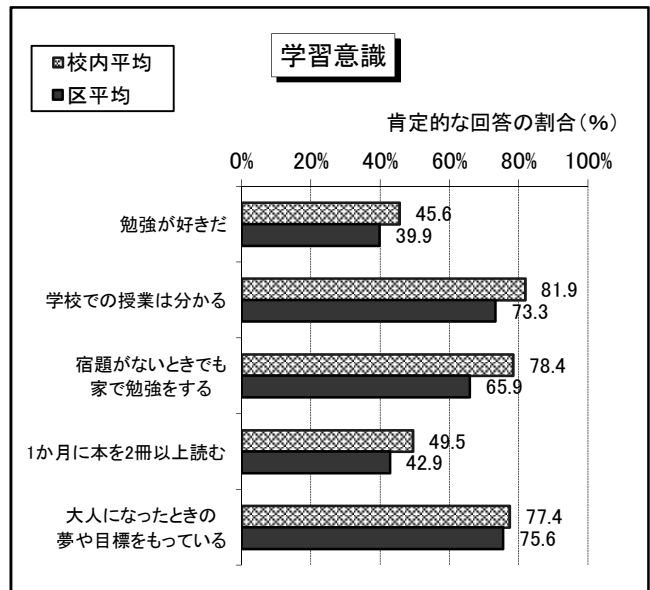
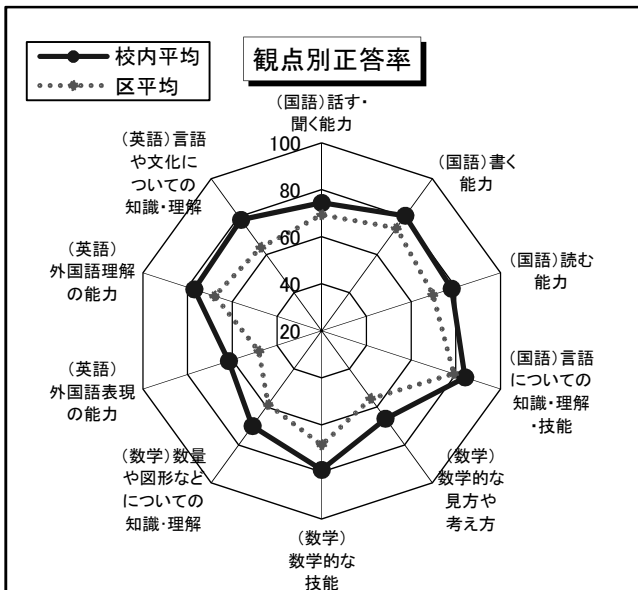
**英語** 全体の通過率は75.7%と、昨年度より18.9ポイント上昇した。教科指導専門員の指導により教員の指導力が向上し、少人数による指導、パフォーマンステスト等による表現活動の積み重ね、放課後の補充学習が成果に結び付いたと思われる。

**学習意識** 「宿題がないときでも家で勉強をする」は昨年度と比較して4.3ポイント上回った。区平均との比較では多くの項目で肯定的な回答の割合が上回っており、本校が行っている学力向上への取り組みが生徒の学校生活及び学習への意欲向上に結び付き始めている。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 「生活記録ノート」等を活用し、生徒の記載内容に担任等がコメントを書く。保護者と連携し、30分以上の家庭学習を習慣化させ、自ら学ぶ姿勢を育成する。
- AST（青葉スペシャルタイム）の実施。
  - ・朝10分間の読書を行い、読書習慣を定着させ、読解力の向上と落ち着いた環境づくりを図る。
  - ・日々の学習で遅れがちな生徒を抜き出し、数学、英語等の補充学習を行う。
  - ・コンテストや単元テスト等に向けての教え合い学習を行い、併用し定着の均等化を図る。
  - ・定期考査前に質問教室と自習教室を行う。
- 三者面談期間、夏休みに補充学習を行う。
- 発表活動を積極的にを行い、「聴く力」「まとめる力」「伝える力」の育成を目指す。
- 授業規律を確立し、やる気になる授業づくりに取り組む。
- 英語で習熟度別少人数指導を実施し、数学、保健体育でTTによる授業を実施し、個に応じた指導を行っている。
- 小中連携を中心とした研修を行い、授業案検討、研究授業を重ね、授業力向上に努めている。

# 足立区立第四中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	83.6	77.3	79.6	88.2	79.4	88.0	85.9	87.0	74.4	66.7	72.3
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	78.7	75.8	71.2	84.7	82.6	78.1	74.1	74.6	73.4	70.8	67.7
平均正答率 (H29)	80.9	74.8	75.1	83.2	77.0	82.1	77.2	78.4	77.1	70.0	71.9
平均正答率 (H28)	75.7	74.7	71.3	76.3	83.6	78.6	71.7	75.1	72.3	68.4	67.4

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

## 「学習定着度調査」分析結果

【全体】学校全体の正答率は各教科70%を超えており、特に国語では80.9%と高い正答率である。また、目標値を上回る生徒の割合は昨年度よりも上昇し、特に英語では、昨年度よりも8ポイント以上目標値を上回る生徒の割合が増えた。観点別正答率においても、区平均よりも各項目5.0～14.5ポイント高かった。学習意識では、どの質問も区平均より肯定的な回答の割合が高く、家庭学習に関する項目の割合も昨年度より高くなってきている。

【1年】国語は、観点別正答率が約3～6ポイント区平均を上回っている。各学年、各教科の中で通過率も一番高く、小学校での取り組みが知識となって定着していることが分かる。数学は、各観点の平均正答率が約4～6ポイント区平均を上回っている。通過率も高く、基礎的な学力が定着している生徒が多い。

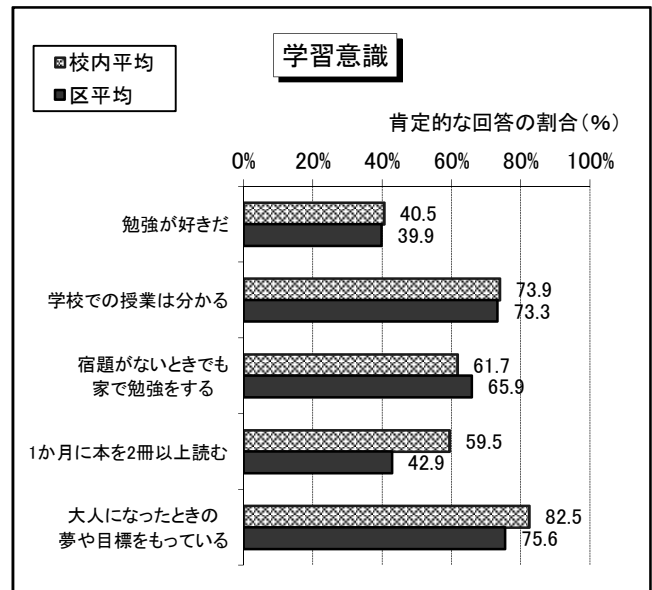
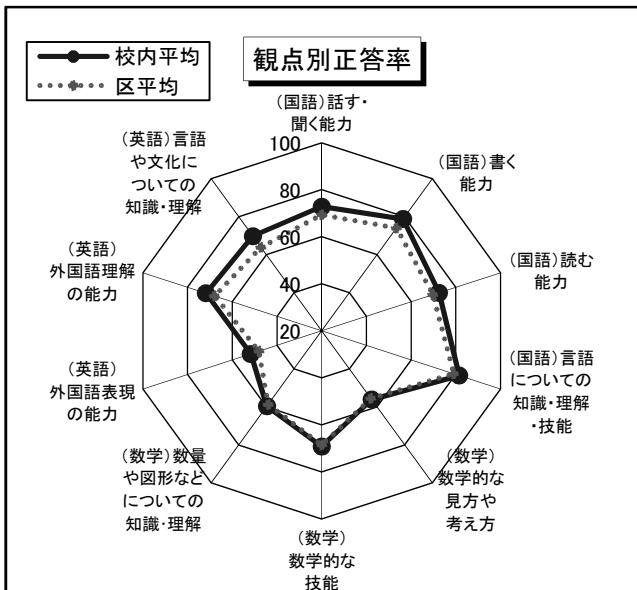
【2年】国語は、どの観点も正答率が高く、特に「書く能力」と「読む能力」では区平均よりも10ポイント以上高かった。数学は、どの観点も区平均より16ポイント以上正答率が高かった。英語も、どの観点も区平均を上回っていたが、特に「外国語表現の能力」は20ポイント以上高かった。どの教科も、日頃の授業や家庭学習の積み重ねの成果であると考えられる。

【3年】国語は、どの観点も正答率が区平均を上回っており、特に「書く能力」と「読む能力」が高かった。数学と英語でも、どの観点も正答率が区平均を上回っている。しかし、2年次での結果と比べると通過率が多少下がっている。理解の遅い生徒の基礎学力は少しずつ上がってきているが、中位の生徒の応用力を高める指導を行う必要がある。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 朝学習、朝読書を実施し、落ち着いて授業に臨む姿勢を養っている。
- 「学習ウィーク」という取り組みで、朝学習の時間に既習事項の確認を行い、理解の不十分な生徒には学年体制で放課後補習を行っている。
- 教員や学習支援ボランティアによる学力補充を毎週行っている。
- 定期考査前や長期休業中に、補習教室や質問教室を実施し、基礎的な内容の定着を図っている。
- 生徒が授業や家庭学習に自主的に取り組めるよう、「学習の手引き」を配付している。
- 校内研修などを通して、授業改善に全職員が取り組んでいる。

# 足立区立第五中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	75.9	59.5	62.2	90.8	71.1	74.7	52.1	60.6	65.7	57.6	63.6
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	69.4	58.8	57.3	67.0	67.0	77.4	54.8	68.8	63.7	54.3	45.7
平均正答率 (H29)	77.1	64.2	68.3	85.6	74.2	75.0	58.1	66.8	72.5	62.4	69.7
平均正答率 (H28)	70.8	65.3	64.8	69.2	74.4	77.4	62.5	74.0	65.8	58.5	55.5

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

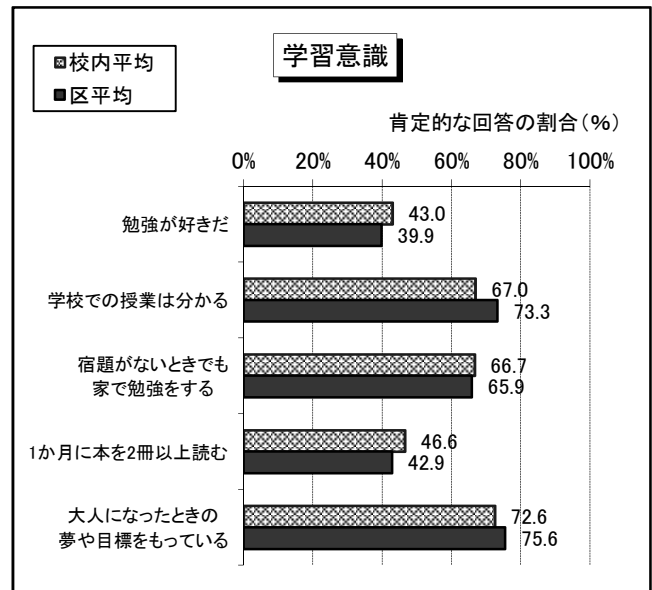
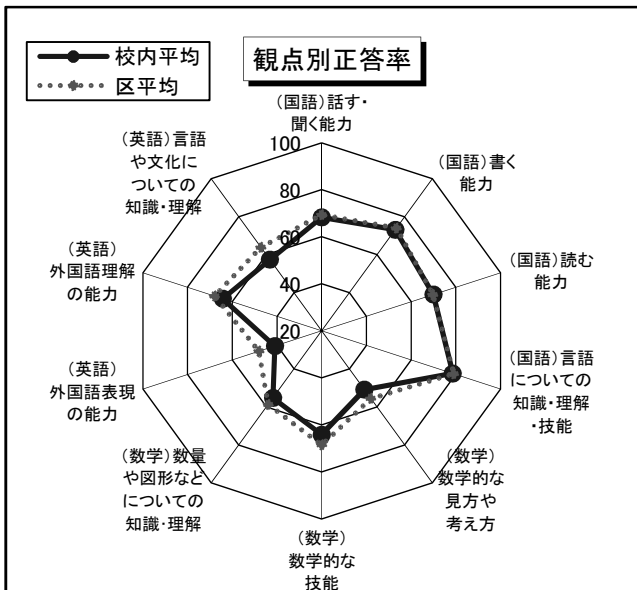
## 「学習定着度調査」分析結果

- 国語 観点別正答率ほどの観点も概ね良好であるが、学年が進むにつれて正答率、通過率ともに下がっている。2、3年生は、説明的文章の読解力に課題があり、特に記述式の問題において、求められていることへの理解ができず誤答が多い。今後も基礎・基本の定着を図る授業を継続するとともに、生徒がより主体的に取り組む授業展開を目指していく。
- 数学 どの観点も区平均と同レベルであるが、「数学的な見方や考え方」が60%を下回っており、向上すべき課題である。2年生は、1次方程式の文章題での正答率が低く、文章から必要な情報を読み取り、知識を活用して立式し解答を導く点が課題である。習熟度別少人数授業を活用して、基礎・基本の徹底を図るとともに、課題解決型の問題にも取り組み応用力の向上を図っていく。
- 英語 どの観点も区平均を上回っており概ね良好であるが、「外国語表現の能力」が60%を下回っており、向上すべき課題である。興味・関心をもち意欲的に学習する生徒が多いので、少人数形態を活用した、表現活動を多く取り入れた授業に、より一層取り組んでいく。
- 学習意識 宿題の量が多いわりに、きちんとしてくる生徒の割合は高いものの、「宿題がないときでも家で勉強をする」が区平均を下回っており、家庭学習の充実が課題である。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 足立スタンダードを基盤とした、すべての生徒が「分かる授業」の共通実践に取り組んでいる。
- 数学、英語においては、少人数授業を展開し、個に応じたきめ細かい指導を行っている。
- 基礎・基本の定着を図るために、国語、数学、英語は朝学習で課題別に小テストを行い、理解が不十分な生徒を対象に、放課後補充教室を行っている。
- 国語、社会、数学、理科、英語の学習コンテストをそれぞれ年1回行い、事前・事後学習を充実させることで、基礎・基本の定着と学習意欲の向上を図っている。
- 学習ボランティアを活用して、自主学習教室を毎週1回、金曜日の放課後に行っている。
- 夏季休業中に、全学年でサマースクール（補充教室・質問教室）を開設し、特に1、2年生は数学特訓教室を設け、基礎・基本の定着を図っている。
- 漢字検定・英語検定を年3回、数学検定を年2回実施し、土曜スクールで模擬テストを行っている。
- 毎日2ページを課題とした家庭学習ノートを提出させ、自学自習の習慣付けに取り組んでいる。
- 教科ごとに連携した小中合同の研修会を年6回実施するとともに、校内では、教員が互いに授業を公開する機会を意図的に多く設定し、OJTにより授業力向上や指導法改善を図っている。

# 足立区立第六中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	70.6	50.6	44.5	77.1	66.7	72.7	48.5	45.5	63.6	37.4	43.9
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	59.3	47.3	43.1	65.7	51.4	64.8	41.7	38.9	46.3	51.3	48.8
平均正答率 (H29)	74.0	60.3	58.9	76.4	70.1	74.2	56.9	57.5	71.7	53.6	59.8
平均正答率 (H28)	68.4	61.4	57.1	67.9	72.3	73.9	54.2	56.3	61.8	61.3	58.2

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

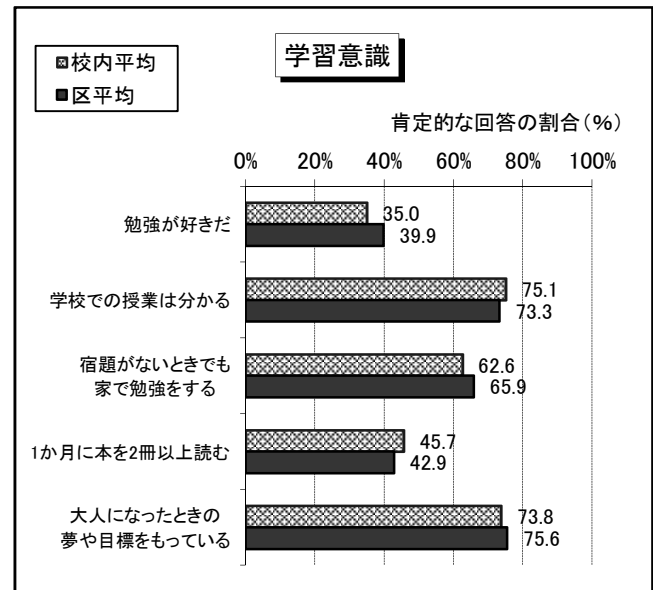
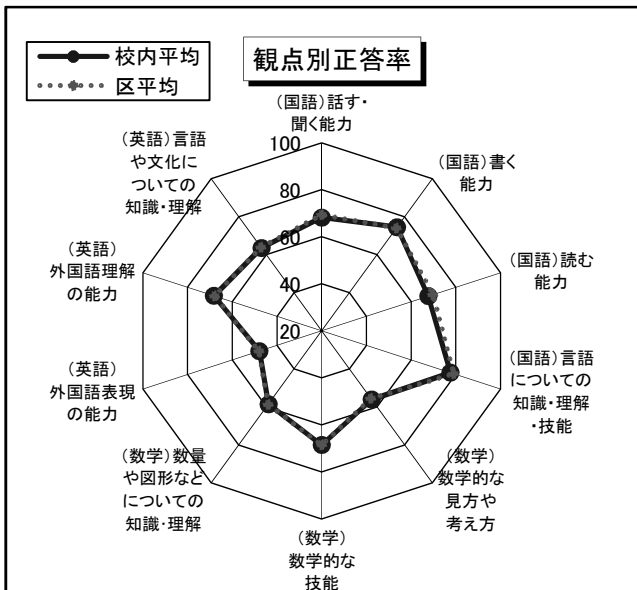
### 「学習定着度調査」分析結果

- 通過率、平均正答率ともにここ数年、上昇傾向にある。しかし、2、3年の数学、英語についてはいずれも通過率が50%を下回っており、課題がある。
- 学習意識では、「勉強が好きだ」「宿題がないときでも家で勉強をする」が区平均を若干ではあるが上回り、授業改善、家庭学習習慣定着への取り組みの成果が表れ始めている。
- 観点別正答率では、数学では「数学的な見方や考え方」、英語では「外国語表現の能力」に課題が見られる。
- 特に数学、英語においては、目標値を大きく超える生徒がいる一方で、目標値に達しない生徒も多く、学力の二極化が顕著である。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 数学科、英語科では、全学年で習熟度別少人数指導を取り入れ、個々の生徒の定着度に応じたきめ細かな指導を行っている。
- 各教科で繰り返し学習を大切にするとともに、単元ごとの小テストや週末テスト等を行い、「やればできる」という達成感をもたせ、学ぶ意欲につなげている。
- 毎日の朝学習（10分間）、週3回の放課後補充教室（40分間）を全教員による指導体制で実施している。特に放課後の補習については、本校の課題である数学、英語を中心に実施している。学生ボランティアなどの支援も得ながら、一人ひとりの定着度に応じた個別指導を取り入れている。
- 朝学習で学んだ内容を週末テストで確認し、その内容が身に付いていない生徒を指導している。
- 外部人材を活用した月1回の「土曜学習講座」（数学、英語それぞれ90分）、長期休業中や定期テスト前の補習教室などを計画的に実施している。
- 全教員が年1回以上（若手教員は年4回以上）の研究授業を行うなど、教員がお互いに学び合う機会を設け、授業改善に努めている。
- 英検、漢検、数検（校内で年間3回程度実施）、校内コンテスト（漢字・計算・スペリング）などを行い、目標をもって学習に取り組む姿勢を大切にしている。
- 適切な宿題や課題を与えると同時に、「自主勉強ノート」等を活用し、家庭学習の習慣化を目指している。
- 始業チャイムと同時に授業を開始し、全生徒が集中して学習に取り組める落ち着いた校内環境を大切にしている。

# 足立区立第七中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	69.0	58.4	57.1	72.0	64.0	65.0	53.8	63.2	69.9	56.9	51.2
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	68.3	57.6	50.8	68.9	54.6	78.5	55.4	52.5	56.9	62.9	49.1
平均正答率 (H29)	73.6	64.5	63.8	74.7	71.2	71.3	59.2	66.1	74.9	62.6	61.7
平均正答率 (H28)	70.6	66.8	61.4	70.8	73.3	77.2	61.8	63.7	63.8	64.9	59.0

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

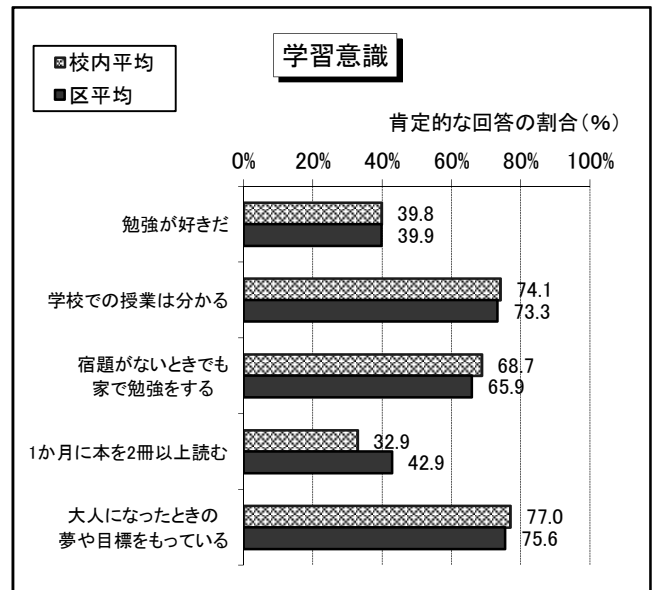
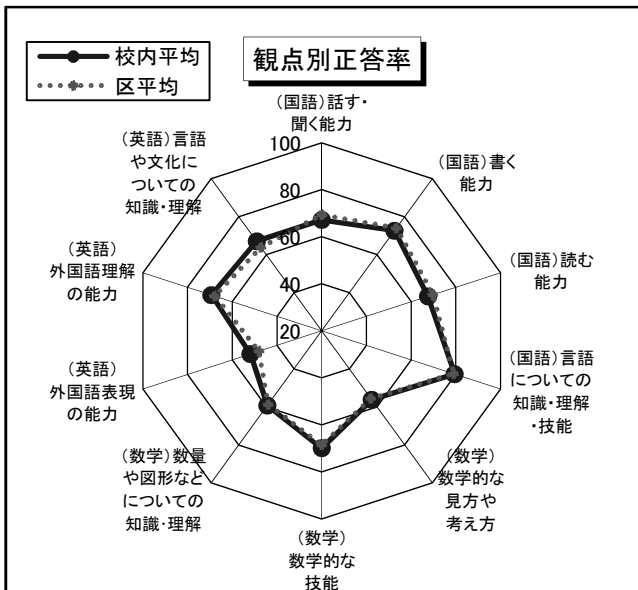
### 「学習定着度調査」分析結果

現在SP表を活用して一人ひとりの生徒を分析しており、今後の指導に生かしていく。傾向として数学に課題があるので放課後補充教室やサマースクールで意図的に「数学特訓」を実施し集中して取り組んでいく。平成27年度からの3年間のスパンで傾向を見ると、国語通過率55.4%（H27）→68.3%（H28）→69.0%（H29）と3年間で13.6ポイントの上昇、数学通過率56.2%（H27）→57.6%（H28）→58.4%（H29）と3年間で2.2ポイントの上昇、英語通過率40.8%（H27）→50.8%（H28）→57.1%（H29）と3年間で16.3ポイントの上昇を示しており着実に学力向上策の成果が上がっている。特に国語・英語の伸びが顕著に表れている。観点別正答率のレーダーチャートで課題視された「外国語表現の能力」が今年度は区平均レベルまで上昇していることから英語の伸びが読み取れる。「表現力」の育成に取り組んできた成果である。平成27年度まで下降傾向であった調査結果が上昇傾向にあることはうれしいことだが、安心することなく、より一層の授業改善を実践していく。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 「読み解く力を付ける指導」の充実を図った。実施内容に柔軟性をもたせ、長文を粘り強く読み解くことを指導の重点とし指導体制を確立した。さらに漢字コンテストの時期には100題のうち合格点80題以上正解に向けて全員で取り組み、クリアできない生徒は放課後補充等で徹底的に練習させるなど、基礎学力の定着を徹底させる内容にも活用できるようにした。同様の手法でスペリングコンテスト・計算コンテストも実施している。これらのことを今後も引き続き行いたい。
- 「放課後補充教室」等の補習や振り返りの時間の通年の継続実施を推進した。必要な生徒を指名し、「数学特訓」を学年教員全員で個別指導で行っている（15:40～16:00）。少人数指導体制をとり、時間は20分程度にとどめ、生徒も先生も1年間粘り強く続けるように行っている。使用する教材開発等にも工夫をした。平成28年度より、前年1年間の学習内容の確認テストを補充の時間に実施し、得点の対比により補充教室の成果を検証している。今年度の夏休みのサマースクールでは1年生の「数学特訓」を実施し、完全少人数制で補習を実施し、事前テストと事後テストの得点の対比によりその成果を検証した。これらのことを今後も引き続き行いたい。
- 課題解決型の授業をさらに推進する。本校には教科指導専門員（数学・英語）が配置されている。教員は授業後指導を受けている。特に「課題解決型の授業展開の工夫」を盛り込んだ授業改善を行うよう教員の資質向上も併せて推進していく。また、小中連携授業等で「課題解決型の授業展開の工夫」を実践し小中教員の参考となる授業づくりを実践している。

# 足立区立第九中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	69.0	60.0	65.7	74.1	68.8	73.0	59.2	67.8	60.0	52.3	63.6
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	64.3	57.8	59.3	67.8	55.7	64.7	57.2	60.1	60.6	60.3	58.5
平均正答率 (H29)	73.7	65.2	66.4	76.9	71.9	72.9	63.0	65.8	71.5	60.8	67.1
平均正答率 (H28)	68.6	68.4	65.6	67.9	74.2	73.0	65.3	67.8	65.3	65.7	63.6

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

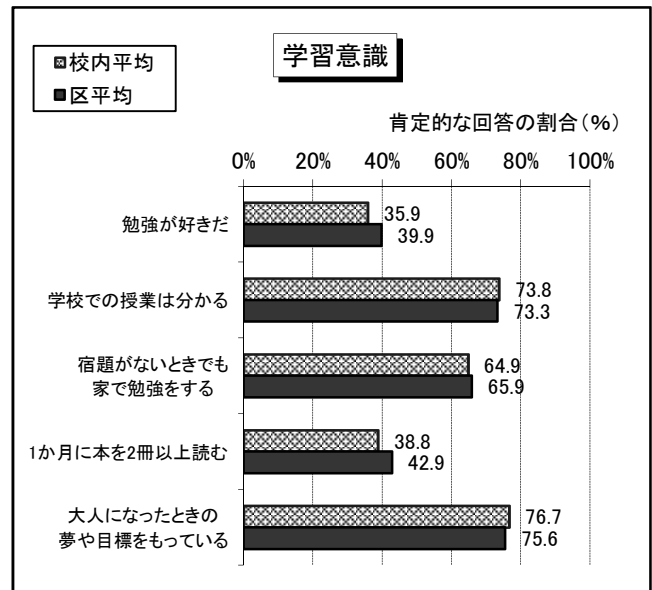
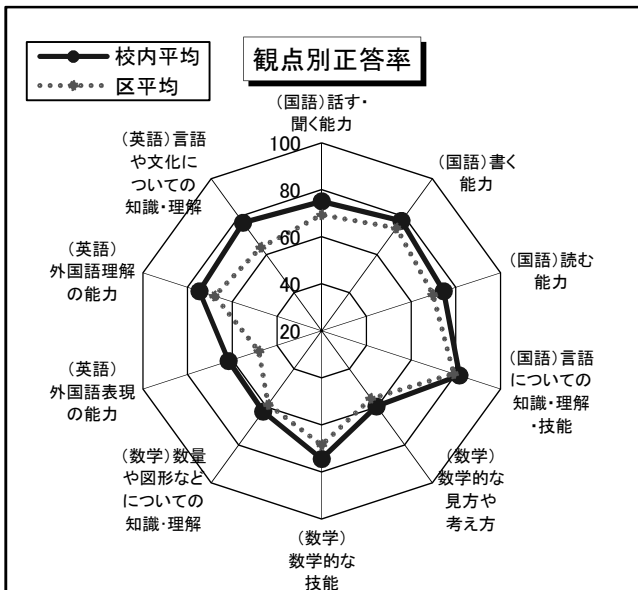
## 「学習定着度調査」分析結果

- 学校全体の通過率は、3科目平均64.9%と、本校の目標である65%に0.1ポイント届かない状況であるが、努力が見られる。区全体との比較においては、第1、3学年国語の通過率が下回っているが、全体として区平均を上回っている。特に英語は大きく上回っている。意欲をもたせる授業改善と家庭学習の充実が必要と考えられる。
- 平均正答率はすべての学年のすべての教科において目標値を上回っている。特に第2、3学年の数学と英語は区平均も上回っている。読解力を高める読書活動や言語活動の充実が必要と考えられる。
- 第1学年は、入学時の基礎的な学力が定着していない傾向が見られるが、目標値は上回っている。
- 国語の平均正答率は区平均を若干下回っているが、第1、2学年の通過率は70%を超えており、習熟度の差が大きいと思われる。また、第1学年は漢字の読み書きが区平均を下回っているが、第2、3学年では区平均を上回っており、漢字コンテスト等の取り組みの効果と考えられる。
- 数学は第2、3学年の平均正答率が区平均を上回っているが、資料活用や文章題等を読み解く力が不足している。計算などの反復練習だけでなく、応用問題に取り組む機会を増やすことも必要である。
- 英語の通過率は区平均を大きく上回っているが、活用力を向上させるために、並び替えや場面に応じて書く英作文等について、基本的な英文の構造を定着させていく必要がある。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 国語では、朝学習や定期考査前のプリント学習などを通して漢字の反復練習を行っている。その成果を測るために各学年とも、教科コンテストや小テスト等を適宜行い、成績優秀者を発表するなど、意欲の向上を図っている。また、読む能力を高めるために、問題が何を求めているのかをつかむための練習や読書活動に取り組みせる工夫を継続していく。
- 数学では、朝学習で基本的な計算練習を行い、日々の授業でもほぼ毎日課題を出して反復練習に取り組んでいる。また、各学年とも教科コンテストを定期的に行い、基礎的な計算能力の充実を図っている。また、第1、3学年では少人数授業を行い、習熟度に合わせた演習課題に取り組ませている。
- 英語では、テーマを決めた会話活動を行い、活動の最後にそのテーマについての英作文課題を出すなど、正確な英文で書く力の定着を図る。また、第1、2学年の復習として基本文をペア活動で行う時間をつくり、コンテストなどでその成果を確認する。

# 足立区立第十中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	80.5	66.5	76.9	87.7	71.0	75.8	58.0	74.5	78.0	70.4	79.2
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	73.6	65.8	68.4	71.1	72.2	79.1	62.7	75.3	70.4	62.5	61.2
平均正答率 (H29)	78.4	69.0	73.7	82.4	72.8	75.3	63.0	69.8	77.3	70.9	77.6
平均正答率 (H28)	72.9	70.2	70.0	69.3	77.4	78.7	67.5	74.7	70.5	65.3	65.2

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

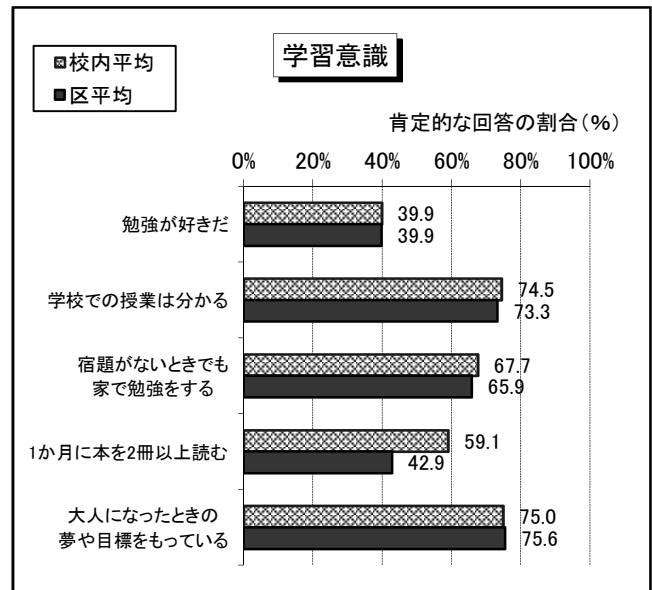
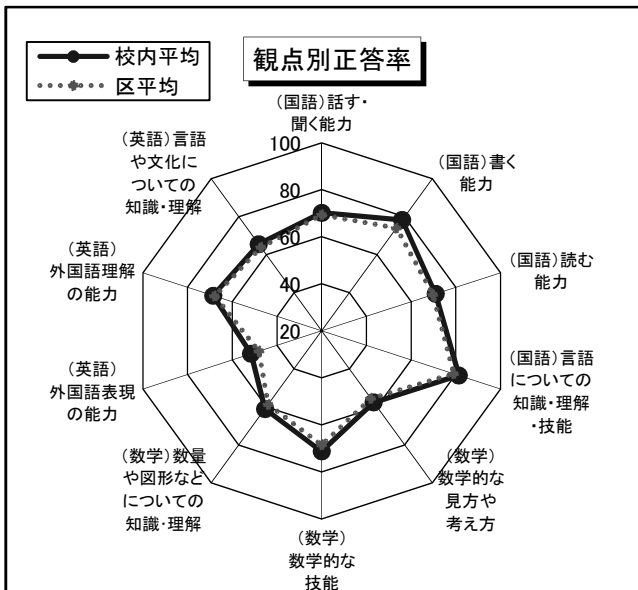
## 「学習定着度調査」分析結果

- グラフにある各教科の観点別正答率の校内平均は、すべてにおいて区平均を上回っている。
- 国語：正答率は各観点で区平均より2.5～5.7ポイント高い。今年度の1年生の通過率は昨年度1年生と比べて16.6ポイント高い。2年生の通過率は昨年度1年生の時に比べ4.7ポイント高い。3年生の通過率は昨年度2年生の時に比べ微減である。2年生の学習効果が高かった。
- 数学：正答率は各観点で区平均より3.7～5.9ポイント高い。今年度の1年生の通過率は昨年度1年生と比べ微減である。2年生の通過率は昨年度1年生の時に比べ14.2ポイント低く、3年生の通過率は昨年度2年生の時より7.7ポイント高い。2年生の通過率が10ポイント以上下がり課題である。3年生の学習成果は上がっている。
- 英語：正答率は「外国語表現の能力」と「言語や文化についての知識・理解」が区平均より13ポイント以上高い。「外国語理解の能力」は区平均より6.8ポイント高いが、他の観点に比べ区平均との差が6.5ポイント程度低い。今年度の2年生の通過率は昨年度2年生と比べ微減で、3年生の通過率は昨年度2年生と比べ3.9ポイント高い。「外国語理解の能力」と2年生の英語全体に課題がある。3年生の学習成果は上がっている。
- 学習意識：「1か月に本を2冊以上読む」は、区平均より4.1ポイント低い。「勉強が好きだ」は1年生が1年生の区平均より13.0ポイント低い。1年生の勉強に対する興味・関心を高めることと読書活動が課題である。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 英語の少人数指導を数学の少人数指導と同様に、習熟度別グループで個に応じた授業を実施する。
- 朝学習（10分間）に静かな状態で集中して取り組ませることを徹底している。基礎的な学力の定着と1時間目から落ち着いて授業に取り組める体制づくりを図る。
- 朝学習のまとめテストを定期的実施し、目標点の80%に達するまで繰り返し指導する。
- 放課後に20分間の補充学習を行っている。生徒を数名抽出し、個に応じた指導を行い、他の生徒には別の課題を与え学習に取り組ませている。原則5日間実施し、基礎学力の定着を図る。
- 夏季休業中の最初の7日間、補充教室（サマースクール・数学特訓）を実施する。生徒は抽出で行い、基礎・基本に取り組むグループ、難易度の高い課題に取り組む発展グループを併設して実施する。
- 休み時間に教員が廊下・教室で生徒を見守り、声かけを行い、授業規律の徹底を全校体制で図る。
- 「毎日の記録」の提出・点検、定期考査前の学習計画表の作成指導により家庭学習習慣の定着を図る。
- 各種コンテスト（漢字・計算・スペリング）を年2回実施し基礎学力の定着を図る。

# 足立区立第十一中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	76.2	60.9	62.0	81.3	69.9	74.2	61.0	71.4	72.6	50.8	51.8
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	72.8	64.6	52.1	72.2	69.5	75.9	55.9	42.1	70.5	67.6	61.4
平均正答率 (H29)	76.9	66.5	65.2	79.5	74.5	75.4	63.5	68.2	75.7	60.9	62.0
平均正答率 (H28)	72.4	69.5	60.5	70.8	77.6	77.3	61.8	57.4	69.7	67.7	63.4

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

### 「学習定着度調査」分析結果

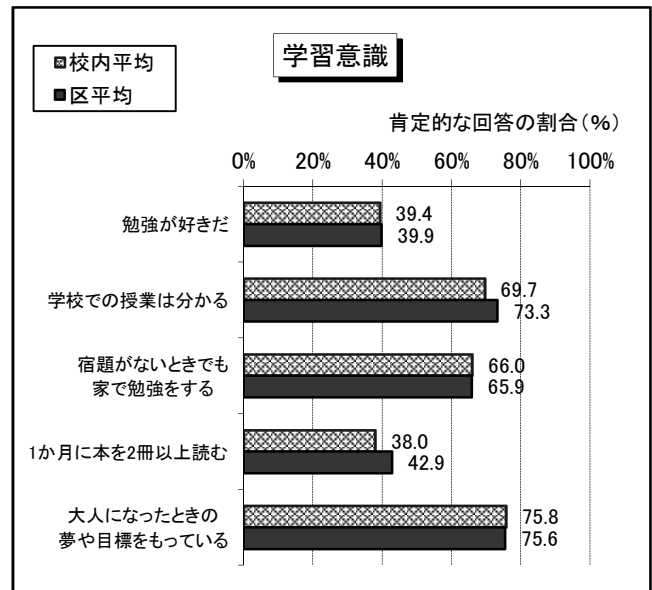
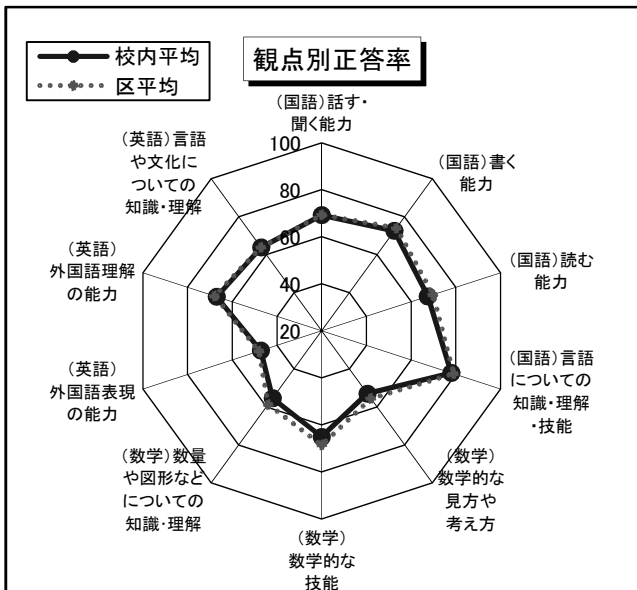
- 校内平均通過率は66.4%で、昨年度比で3.2ポイント上回り、区平均通過率も4.1ポイント上回った。校内平均正答率は69.5%で、昨年度比で2.0ポイント上回り、区平均正答率も2.0ポイント上回った。
- 学習意識の結果では、読書量は区平均を上回っている。読書量以外は、ほぼ区平均と同じ割合であり、昨年度に比べると、すべての項目で肯定的な回答の割合は下回った。
- 国語 平均正答率76.9%、通過率76.2%である。観点別正答率の校内平均では、すべての項目で区平均を上回った。2年生は、1年生の時と比べ、平均正答率で4.6ポイント、通過率で2.0ポイント上昇した。
- 数学 平均正答率66.5%、通過率60.9%である。観点別正答率の校内平均では、すべての項目で区平均を上回ったが、3年生は、区平均通過率を0.1ポイント下回った。
- 英語 平均正答率65.2%、通過率62.0%である。学校全体の通過率は、昨年度に比べ、9.9ポイント上回った。特に、3年生は、2年生の時と比べ、平均正答率で4.6ポイント、通過率で9.7ポイント上昇した。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 全学年朝読書に取り組み、年間30冊以上、3年間で100冊以上の本を読むことを目標にした読書活動を実施する。
- 数学は2、3年生で、生徒の理解や習熟の程度等に応じて指導を行う少人数授業を実施する。
- 漢字検定、英語検定、数学検定を各3回実施する。また、コンテストや単元テストを計画的に実施し、基礎学力の定着と、応用・発展学習の充実を図る。
- 学習につまずいている生徒に対して放課後の補習学習を行う。また、夏季休業中に、全学年7日間のサマースクールを行う。特に、1年生の数学は、基礎学力が不足している生徒を対象に1対3名程度の個別指導を行う。
- 毎月1回、土曜日に自学自習の勉強の場として学習支援ボランティアを活用した「サタデースクール」を実施する。
- 家庭学習習慣を定着させるため、家庭学習課題の提示の工夫を行い、家庭学習ノートによる点検と個別指導を実施する。
- 小中連携事業で、「活用力を育む授業の工夫」をテーマに研修し、授業力の向上を図る。



# 足立区立第十二中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	70.4	54.0	53.9	85.0	77.9	70.2	41.9	54.8	53.7	38.8	52.9
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	62.0	53.6	47.4	70.6	70.9	66.9	41.9	49.2	50.7	48.7	46.0
平均正答率 (H29)	73.6	61.5	62.9	81.5	75.2	70.7	54.4	63.1	67.2	53.1	62.8
平均正答率 (H28)	68.1	62.3	57.7	69.0	75.1	73.8	53.9	60.0	62.7	58.0	55.8

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

## 「学習定着度調査」分析結果

**国語** 昨年度と比較すると、通過率は1学年で約14ポイント、2、3学年も約3ポイントの上昇が見られ、1、3学年は平均正答率も向上している。観点別正答率を見ると、4観点とも区平均をやや下回ってはいるものの近い数値となっており、1学年はいずれも区平均を上回っている。概ね改善傾向にはあるが、2、3学年は学習意欲の向上を図りながら力を伸ばしていくことが肝要である。

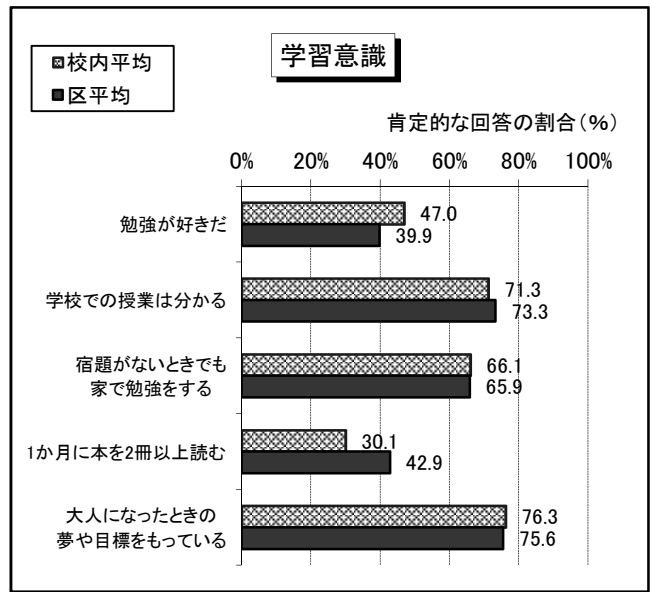
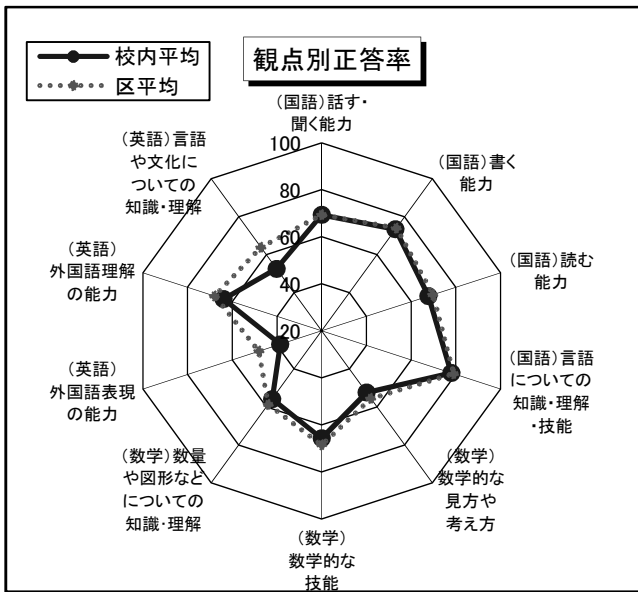
**数学** 学校全体では、昨年度より若干ではあるが通過率の上昇が見られるが、学年が上がるにつれ、通過率は下降傾向にある。1年次の学習意欲を、2年、3年と維持していくことが課題である。また、観点別正答率では、昨年度同様「数学的な見方や考え方が低くなっている。通常の授業の中で、「数学的な見方や考え方を伸ばすことを心がけたい。

**英語** 昨年度に比べて2、3学年ともに5ポイント以上通過率が上昇している。観点別正答率を見ると、3学年は各項目で区平均を下回ってはいるものの、差は1.0～2.7ポイントであり、底上げが進んでいる。2学年は観点別正答率で区平均を下回っている観点があるが、差は1ポイント程度である。全体として、経年比較して改善傾向にあるので、これまでに出示された工夫・改善案を再確認・継続していくことが重要である。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 学力向上委員会にて家庭学習・補充学習・学習コンテストの実施方法や改善策を検討し、学力向上へとつながるような環境づくりを行っている。
- 2、3学年において「宿題がないときでも家で勉強をする」の項目が4.5ポイント程度区平均より低く、自分から学習することが少ない生徒が多い。今年度は、全生徒に家庭学習ノートを持たせて、自分で決めた家庭学習を行い、毎日提出させており、自発的な学習ができるよう指導にあたっている。
- 3教科（国・数・英）の学習コンテストを年にそれぞれ一度ずつ行い、家庭学習及び、朝や放課後の時間を使って生徒の学習意欲を高めるよう努めている。
- サマースクールを行い、それまでの基礎・基本の定着が不十分な生徒の指導に全教員で協力してあたっている。
- 昨年度末と4月に学習定着度テストを行い、十分習得できていない分野の確認と復習を行った。
- 開かれた学校づくり協議会と連携し、毎土曜日にサタデースクールを実施し、基礎・基本の定着を図っている。
- 英検・漢検・数検など、各学習検定の受検を積極的に奨励している。

# 足立区立第十三中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	68.5	52.2	43.0	76.2	59.9	61.5	51.9	42.8	67.0	43.8	43.2
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	64.4	58.7	39.3	63.7	58.9	74.3	61.3	41.4	56.0	56.0	37.4
平均正答率 (H29)	73.7	61.7	56.6	77.6	70.0	70.1	57.4	55.2	72.9	57.0	58.0
平均正答率 (H28)	68.6	66.6	55.0	66.4	73.4	76.1	65.6	57.9	64.0	60.5	52.4

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

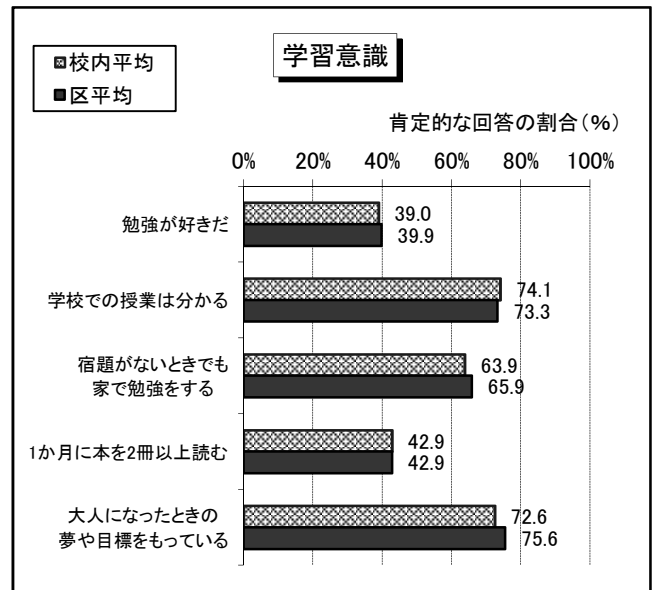
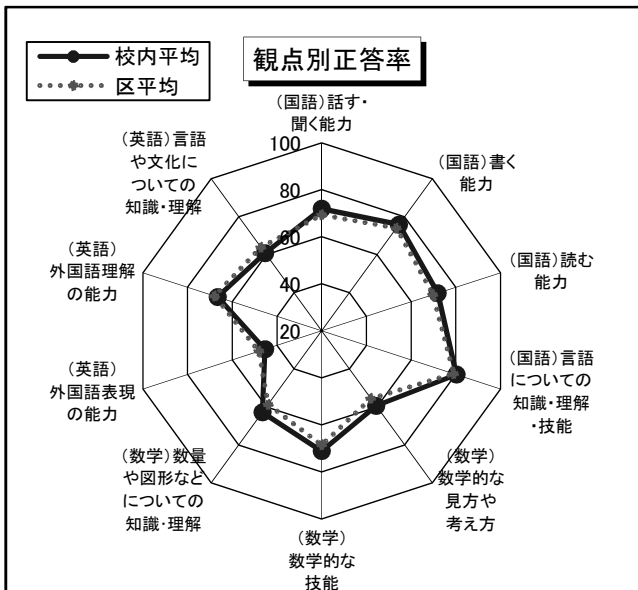
### 「学習定着度調査」分析結果

- 国語…3学年とも平均正答率が70%を超えており、全体的に基礎的な国語力は身に付いていると考えられる。さらに授業の工夫や新聞の活用、読書週間の設定等を通して、語彙を増やすとともに要点をまとめる力を身に付けさせたい。また、資料や説明文を読み取る力も伸ばしたい。
- 数学…2、3年生とも平均正答率が約57%で目標値に届いていない。特に3年生は、平均正答率、通過率とも、同一集団による比較で前学年時より大幅にダウンした。授業改善のほか、補習のあり方も見直し、基本的な計算問題をはじめ、関数や図形も含めて基礎の徹底を図ることが必要である。また、3学年とも基礎的な用語等の理解を深め、文章題に対応できる力を身に付けさせたい。
- 英語…通過率は昨年度より若干上がっているものの、学年ごとの平均正答率は目標値に約4～6ポイント届いていない。2年生は、リスニングや簡単な対話文は比較的正確にできているので、文章読解力や書く力を伸ばしていきたい。3年生は、英作文など書く問題になると極端に正答率が落ちているので、基本文を理解し、書けるようにすることが必須の課題である。
- 学習意識調査…ほぼ標準的な結果だが、読書量に課題がある。図書担当教諭や支援員と連携して「読書週間」等の取り組みを推進する。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 足立スタンダードに基づいた、分かる授業を確立するための授業改善を、小中連携を軸とした授業研究、各種学力調査の分析、生徒による授業アンケートの結果分析等により進めている。
- 基礎・基本の定着、学び残しの解消を目指し、国・数・英を中心に各種コンテストやまとめテストを適宜実施し、放課後補充教室等を有効活用して全員合格を目指した取り組みを行っている。
- 定期考査前に、学習計画への助言・支援、特別補習や質問教室を実施するとともに、事後に再テストややり直し支援を行うことにより基礎学力の定着を図っている。
- 長期休業中には大規模校の特性を生かし、サマースクールをはじめ様々なコースを設定して、7日間以上補習に取り組んでいる。
- 朝学習・朝読書に集中させることにより、落ち着いて授業に臨める環境づくりを行っている。また、朝学習と放課後補充教室をリンクさせた取り組みを実施している。
- 大きな課題である家庭学習の習慣化を図るため、「自習ノート」「デイリーノート」を活用して生徒個々への支援を行うとともに保護者への啓発に努めている。
- 漢字検定をはじめ、各種の検定受検を奨励し、発展的な学習への動機付けを行っている。

# 足立区立第十四中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	74.8	64.3	54.5	84.2	79.3	69.9	57.2	57.6	69.9	56.0	51.4
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	70.7	63.3	52.0	72.4	70.1	73.7	54.1	51.7	65.9	65.5	52.2
平均正答率 (H29)	76.3	67.6	61.7	81.5	77.0	73.4	61.6	61.6	73.8	63.7	61.7
平均正答率 (H28)	71.8	69.2	60.5	70.5	77.8	76.8	62.3	62.3	68.0	66.9	58.7

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

## 「学習定着度調査」分析結果

○すべての教科で通過率が上昇している。特に国語は4.1ポイント（以下、ptと表記）上昇した。学校全体の平均正答率は、国語は4.5pt、英語は1.2pt上昇している。学習意識は、「学校での授業は分かる」が区平均を上回っているが、他の項目については同率か、下回っている。

【国語】1年生は、すべての観点で平均正答率が目標値を大きく上回っている。「書く能力」は目標値よりも19.6pt高い。話の内容を聞き取る問題は+5.3ptと目標値を上回る数値が小さいので、要点を正しくとらえて聞く練習を行う。2年生は、すべての観点で目標値を上回り、「書く能力」は目標値を9.6pt上回っている。特に作文は11.5pt高く、自分の考えを明確に書くことができている。「読む能力」も7.5pt上回っており登場人物の心情や人物像をとらえることができている。3年生は、「話す・聞く能力」が目標値よりも1.7pt下回ったので、要点をとらえて聞き取る指導に力を入れていく。一方、「書く能力」は9.9ptも目標値を上回っている。

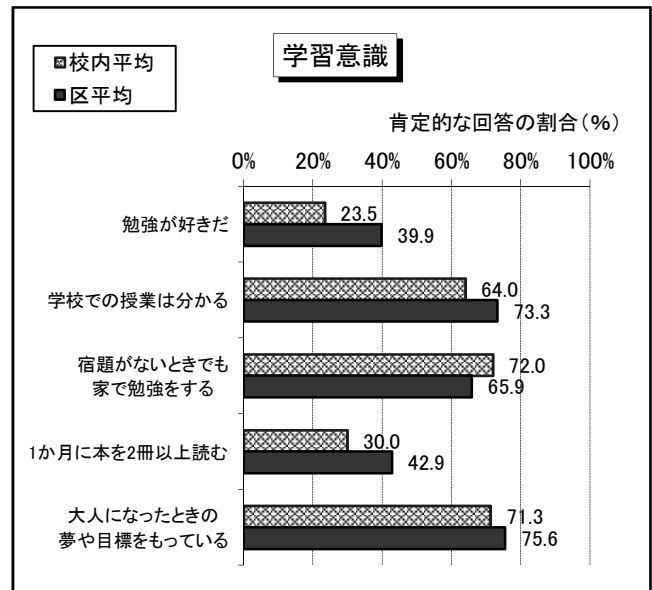
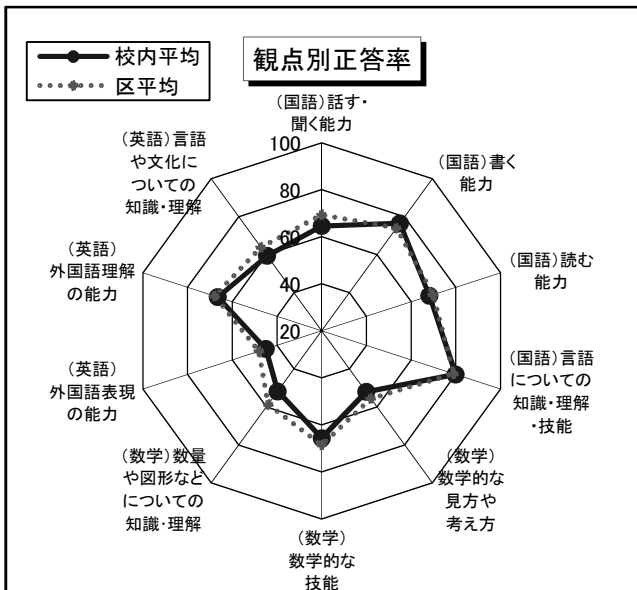
【数学】1年生は、すべての領域で平均正答率が目標値よりも高い。小数・分数の計算や文字と式は目標値よりも約13pt高いが、面積と体積の正答率は低く、既習内容の復習が必要である。2年生は、関数の領域で正答率が目標値を下回っている。比例・反比例で0.4pt目標値に届かず、1次関数では1年生の学習内容の定着が課題である。3年生は、すべての領域で正答率が目標値を上回っている。計算の復習の正答率が高く、特に「確率」が目標値よりも10pt以上高く、補充教室などで問題演習に多く取り組んだ結果が成果として表れている。

【英語】2年生は、リスニング、語形・語法の知識・理解、語彙の知識・理解、英文の読み取りが目標値を上回った。しかし、長文の読み取りや場面に応じて書く英作文の問題は目標値を下回っており、苦手傾向にある。語彙量を増やし、自分の考えを英文にする取り組みが必要である。3年生は、通過率が51.4%と他の教科と比べると厳しい状況である。観点別正答率においては、3年生の「外国語理解の能力」と「言語や文化についての知識・理解」では、前学年時の平均正答率を上回っているが、「外国語表現の能力」は下回っているため英文で表現する練習が必要である。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- ①定期考査前や放課後の補充教室で、漢字・英単語・計算演習などを個別指導で徹底して行う。
- ②サマースクールにおいて、補充プリントで徹底して基礎・基本の充実を図る。
- ③漢字・英単語・計算コンテストを実施し、語彙力・計算力の向上を図る。
- ④家庭学習の習慣を定着させるために、自学自習の指導を徹底する。
- ⑤学習スタイルの改善と小中連携教育の充実を図る。

# 足立区立江南中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	75.0	47.4	50.7	90.2	70.7	69.6	30.4	54.3	62.1	41.4	44.8
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	70.0	47.3	67.2	62.8	41.9	70.4	44.4	59.3	77.5	55.0	72.5
平均正答率 (H29)	74.9	60.4	60.2	80.2	74.0	72.5	51.6	56.7	71.2	55.2	65.7
平均正答率 (H28)	71.9	64.8	69.4	68.8	68.2	73.4	59.5	68.3	74.2	64.8	70.2

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

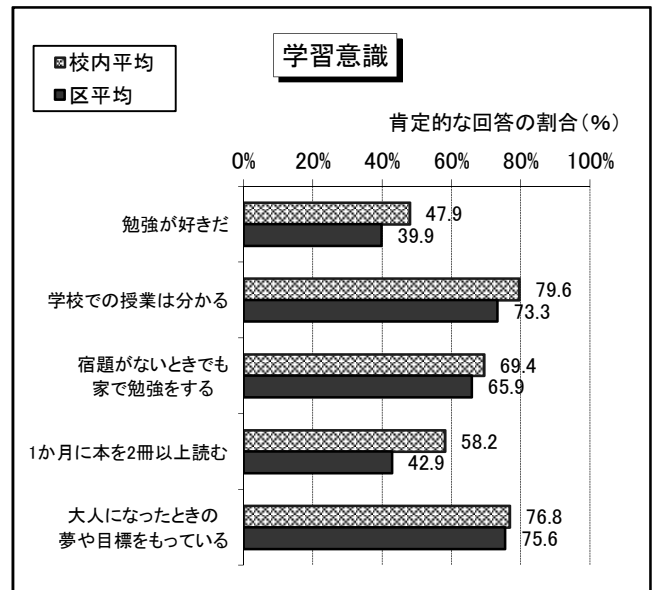
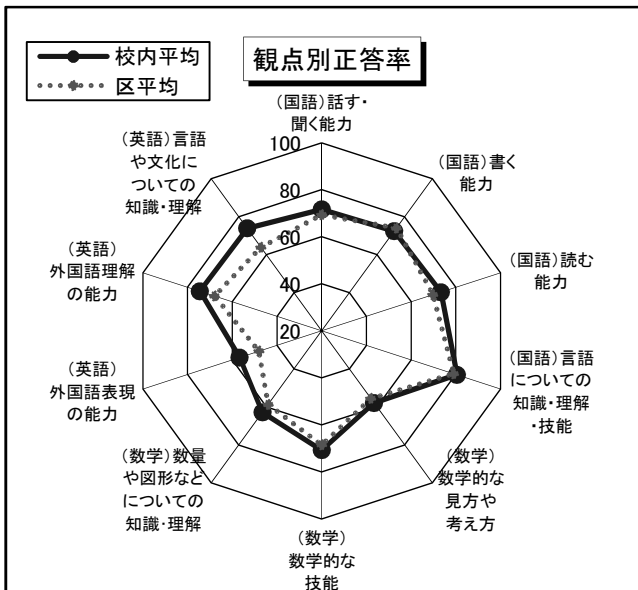
### 「学習定着度調査」分析結果

○全体的に無解答率は低い。  
 国語は正答率が30%未満の生徒は少ないが、2、3年生は60%未満が26.7%おり、ボーダーライン上の生徒もいる。説明文の読解が課題である。また「語彙力」が低く、ほとんどの生徒ができていない。2年生は「話す・聞く能力」も弱い。よくできている1年生も、SP表を分析すると「資料の読み取り」が弱い。  
 数学は1年生の段階で、正答率50%未満の生徒が7.3%いるので、基礎的な小学校の算数力が身に付くように復習しつつも1年生での学力も身に付けさせていくことが課題である。2年生の正答率分布で最も多いのは40%台で11名、3年生の正答率分布で最も多いのも40%台で6名いる。基礎・基本の力が確実に身に付いていく新たな方法を考え直していくことが課題である。  
 英語は2年生で正答率50%以上の生徒が65.2%、3年生で79.3%いる。2、3年生全体を見ると単語を書くこと、正しい語順で英文を書くことができない生徒が多い。英作文では語の欠落が課題である。基礎・基本を徹底することで学習定着度を高める。

### 学校による学力向上への主な取り組み

○家庭学習の習慣は身に付いたので、全校で家庭学習の質的向上を図る。  
 国語は、辞書引き学習を取り入れることで語彙力を高める。また、日常の授業において、説明文の読解を丁寧に行う。2年生は言葉の意味が分かる文章を読むことで、「語彙力」「聞く力」ともに向上させる。60%以上の生徒には、「資料の読み取り」課題を与えていく。  
 数学は、朝学習で基礎・基本の問題を繰り返し解かせる。授業中は、習熟度別授業を生かして、個別対応の機会を多くしてスモールステップで苦手意識の払拭を図る。放課後補充教室のマンツーマン指導や、全生徒対象のコンテスト学習を活用して基礎・基本の定着を確実に図っていく。「数学的な見方や考え方」がより身に付くように図やグラフ、模型などを活用して、課題を把握しやすい授業を行っていく。また、学び合い活動の機会を増やして主体的に学ぶ姿勢を養っていく。  
 英語は、朝学習で文法事項を繰り返し復習する。朝学習でできない生徒には、放課後補充教室のマンツーマン指導で定着させる。全生徒対象の補充教室でコンテスト学習を実施し、単語力を向上させる。こまめに生徒のライティングをチェックし、個々の課題を見付けさせ文法表現の定着をさせるために発話させたことを英文で書かせたり、問題演習をさせたりすることで書く力を育てる。また、習った文法を使ってスピーチや日記、意見文を書かせていく指導をしていくとともに、家庭学習でやるべき課題を提示し取り組ませる。

# 足立区立新田中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	76.5	63.5	74.2	83.8	65.6	77.3	64.3	76.0	63.0	58.7	71.7
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	68.4	60.0	66.7	67.2	65.7	66.3	59.8	59.8	72.3	52.1	73.4
平均正答率 (H29)	76.5	67.7	71.2	77.5	71.7	77.4	66.0	70.4	73.5	63.4	72.4
平均正答率 (H28)	71.2	67.3	70.5	70.3	75.5	74.2	62.3	69.7	69.6	60.1	71.3

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

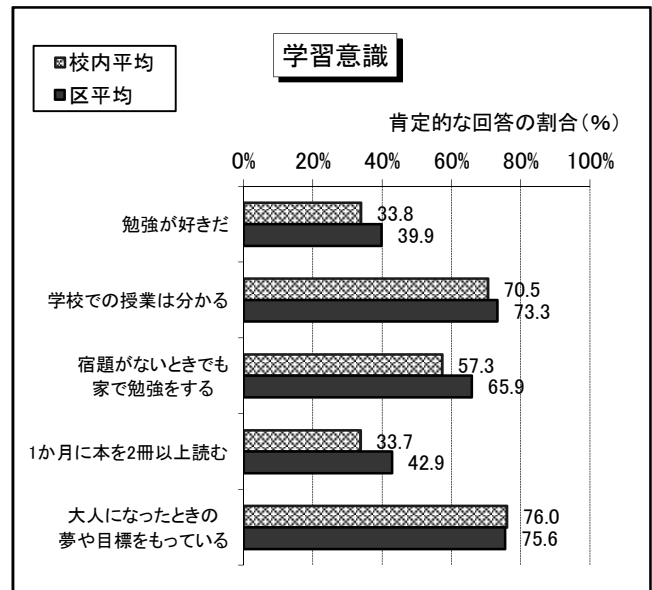
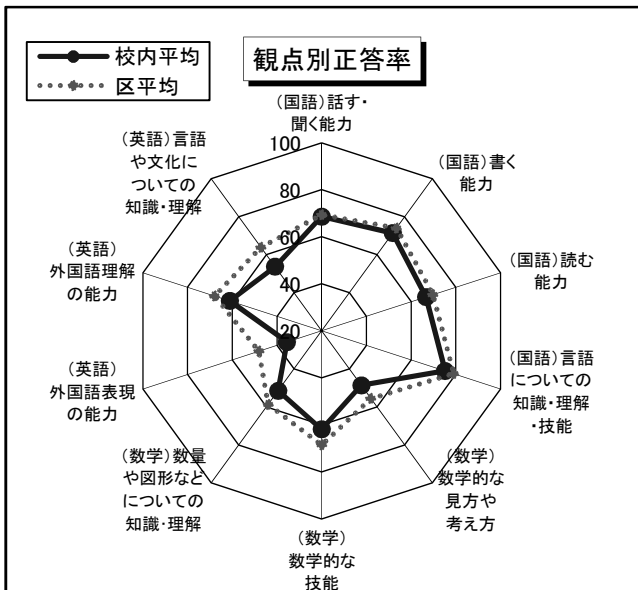
## 「学習定着度調査」分析結果

- 平均正答率がすべての学年及び教科において目標値を上回った。特に、1年生の国語については、通過率が80%を超え、2年生の国語、英語、3年生の英語も70%を超える結果となった。本校の小中一貫校としての取り組みや9年間を見通した指導が安定した成果を上げていることが分かる。
- 国語科では、2年生は昨年度との同一集団比較では通過率で10.1ポイント上昇している。また、3年生については3.3ポイント下降している。今後、誤答分析を行い、ねらいを明確にした授業展開を図るとともに、放課後等に個々に応じた支援を行う。
- 数学科では、2年生は昨年度との同一集団比較では通過率で1.4ポイント下降、3年生は1.1ポイント下降している。また、1年生については、通過率は昨年度との比較でほぼ横ばいであった。さらに生徒の活動や思考の時間をとり、1年次より、計画的に補充教室等で弱点対策を取り入れた授業展開を行う。
- 英語科では、2、3年生とも平均正答率は区平均を上回っており、すべての観点でも区平均を大きく上回っている。3年生は昨年度との同一集団比較では通過率で11.9ポイント上昇し、平均正答率も72.4%に達しており、基礎・基本が定着していることが分かる。また、2年生においても平均正答率は70.4%で、通過率も76.0%と、授業だけでなく、国際コミュニケーションでの取り組みも成果の要因と考えられる。今後もさらに授業の工夫・改善を図るとともに個に応じた指導を徹底する。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 学習での個々の生徒のつまづきを分析し、基礎学力の定着を図るために、放課後や長期休業中に補充学習・質問教室等を実施する。特に、7学年の補充教室に関しては、夏季休業中に個に応じた指導を行うため、小学部の教員にも協力してもらい個別指導の徹底を図る。
- 9年間の学習の継続性を視点としたシラバスを作成し、小学部との円滑な接続を図る。
- 英語科において全学年で習熟度別少人数指導を行い、生徒の現状把握に努めるとともに、個に応じた指導を行う。
- 数学科・英語科で教科指導専門員に授業を参観してもらい、指導方法の工夫、改善に向けた指導を継続的に実施する。
- 読書週間や推薦図書の紹介等、読書の習慣化を図る。
- 各教科の授業力の向上を目指し、校内研修の充実を図るとともに、日常的に教員相互の授業観察ができるようにOJTの推進を図る。

# 足立区立鹿浜菜の花中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	64.5	47.0	42.5	81.8	71.2	63.8	38.7	47.9	50.3	34.9	36.8
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	57.4	45.8	31.3	63.1	61.3	58.7	37.3	26.8	48.9	36.3	36.3
平均正答率 (H29)	71.2	56.6	55.0	79.7	72.6	69.8	51.2	57.2	65.5	48.3	52.5
平均正答率 (H28)	64.7	58.2	48.7	68.0	73.3	65.6	48.1	47.8	59.9	50.3	49.7

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

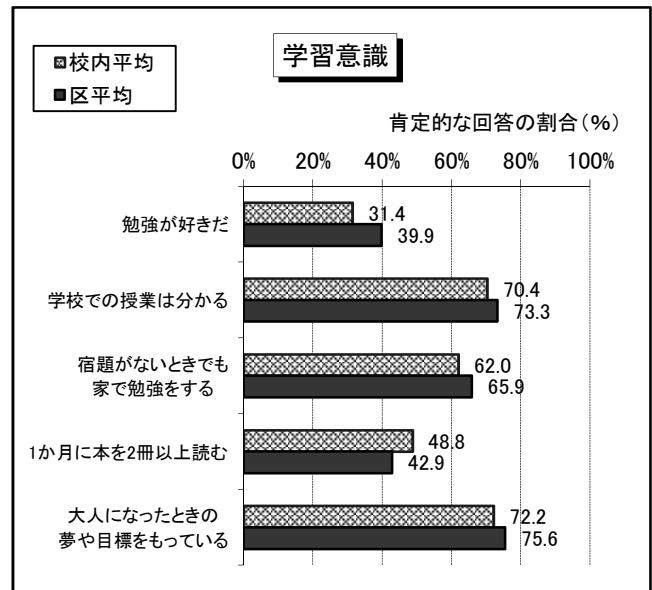
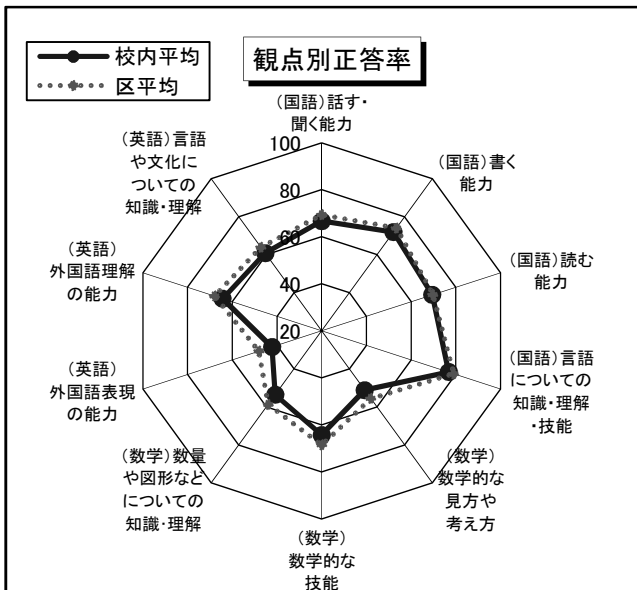
### 「学習定着度調査」分析結果

- （学習意識調査より）「勉強が好きだ」「宿題がないときでも家で勉強をする」が低いことから学習意欲の低さを感じられる。しかし、「大人になったときの夢や目標をもっている」生徒が多いことは今後の指導次第でいくらかでも意欲を高めていく伸び代があると考えられる。夢や目標の実現に向けたキャリア教育を充実させ、学習意欲を高める指導が課題である。
- （国語）観点別正答率では、すべての観点で向上し、区平均に近づけることができた。昨年度と比べ、学校全体で平均正答率は6.5ポイント、通過率は7.1ポイント伸びた。学年にもよるが総合的に評価すると、中間層から下位層にいた生徒の底上げができたと考えられる。
- （数学）学校全体としての正答率が下がってしまったことは残念である。全学年共通して関数関連の問題でのつまずきが見られる。また、図形関係の問題に関する知識・理解が乏しい。朝学習やコンテストを活用し、反復練習をさせることで課題解決を図る。
- （英語）3年生では同一集団による経年変化で10.0ポイント通過率が上がり、一部の生徒に基礎・基本の定着が見られた。しかし、「外国語表現の能力」「言語や文化についての知識・理解」が区平均を大きく下回っている。知識を定着させ、それを活用して自らの意見や考えを伝える練習を増やしていく。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 朝学習（国・数・英）を毎日実施し、まとめテストを行う。
- 家庭学習ノートに毎日取り組む。
- 数学、英語の習熟度別少人数授業を実施する。
- 鹿浜菜の花タイムを利用し、補充教室を実施する。
- 年4回、定期考査前後に「考査前質問教室」「考査後補充教室」を希望者と理解の不十分な生徒に実施
- 学習コンテスト（国・数・英）を実施し、80%を合格ラインとし全員合格を目指して「個別指導」を実施
- 足立スタンダードを活用した「板書の標準化」、ペア、グループを活用した学び合い学習の実施
- 夏季休業中に、サマースクールを全学年7日間実施する。
- 漢検・英検・数検の受検を奨励
- 小中連携・校内及びブロック研修を通して、教師の授業力向上を図る。
- 小中連携を推進し、9年間を見通したカリキュラムの作成とつまずきの把握と個別指導の手立て
- 図書室指導を拡大する（調べ学習発表会への参加）。

# 足立区立東島根中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	69.1	48.8	52.8	78.4	58.6	68.4	50.0	62.2	57.3	34.1	41.5
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	62.1	54.2	34.5	66.7	70.8	62.2	45.1	30.5	54.8	45.3	37.9
平均正答率 (H29)	73.3	60.8	59.9	77.9	70.6	70.8	58.5	61.5	70.1	50.3	58.0
平均正答率 (H28)	67.9	63.2	51.5	67.9	76.4	70.3	55.5	51.5	64.9	56.0	51.5

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

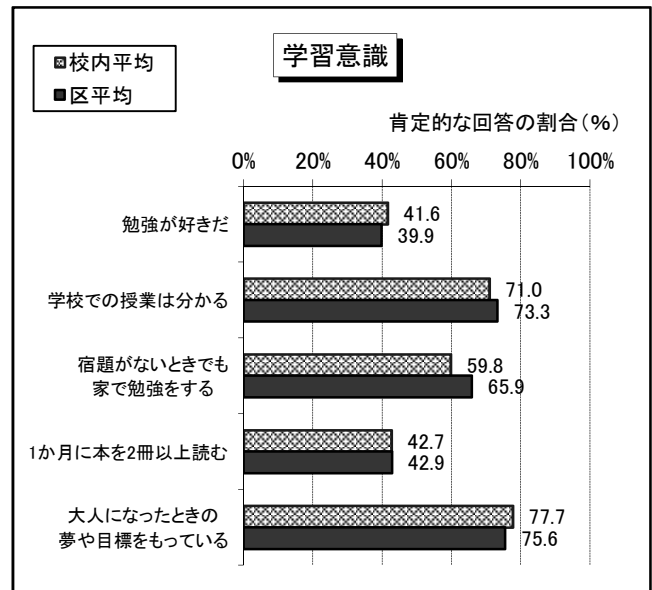
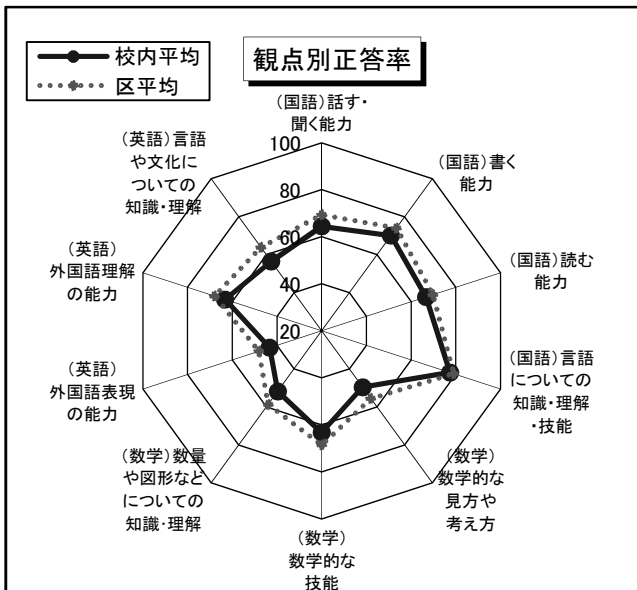
## 「学習定着度調査」分析結果

- 国語の通過率は学校全体としては昨年度と比較して7.0ポイント上昇し、70%近くまで到達しており、力を伸ばしている。観点別正答率はすべて65%を超え、特に「言語についての知識・理解・技能」が75%を超えており、学力の定着が見て取れる。
- 数学の通過率は学校全体で5.4ポイント下降した。通過率を学年別に見ると、2学年は昨年度と比較して4.9%上昇しているが、1学年は-12.2ポイント、3学年は-11.2ポイントと大きく下降した。特に1学年、3学年における基礎学力向上の取り組みが喫緊の課題である。
- 英語の通過率は学校全体で18.3ポイント上昇した。2学年においては31.7ポイント、3学年では3.6ポイント上昇している。昨年度からの取り組みの成果が表れている。しかし、2、3学年とも平均正答率が区平均を下回っており、特に3学年の観点別正答率の「外国語表現の能力」が34.4%と低い状況である。基礎・基本の学習内容の定着と表現の練習を積み重ねていくことが課題である。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 原則として週3日程度、全教員が担当して放課後補習教室を30分間実施している。基礎学力の定着を目標に、定期テスト前5日間の自主学習教室（国・社・数・理・英）、英語検定・漢字検定受検者への指導、授業内での理解等が不十分な生徒への居残り学習等を実施している。
- 年間9回、全校統一で学習コンテスト等を実施している。事前の反復学習、当日のテスト、事後の補習学習を通して基礎学力の向上を図っている。
- 国語・数学・英語を中心に、基礎学力定着を目指して全学年で7日間のサマースクールを実施する。特に1学年と3学年では数学特訓コースを設け、取り組む。
- 指導方法の工夫改善に向け、数学・英語の少人数・習熟度別指導を実施している。全学年に数学と英語の教員を配置し、学年単位の補習学習等での個別指導の充実を図っている。
- 区の施策の一つである教科指導専門員（数学・英語）に定期的に指導を受け、さらに小中連携による研究授業を行うことで、教員の授業力向上に努めている。
- 家庭学習習慣を定着させるために家庭学習ノートの取り組みを行っている。日々教員が点検を行うとともに、生徒に自分のこれまでの取り組みが分かるチェックシートを付けさせることで家庭学習への意欲喚起につなげている。
- 1学年の少人数の生徒に、学習ボランティアによる個別の補習教室を実施している。

# 足立区立洲江中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	65.5	46.3	44.8	71.9	61.9	72.8	48.8	47.8	53.0	30.0	42.1
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	58.4	44.8	40.7	66.8	63.4	57.5	36.8	39.5	52.0	36.4	42.0
平均正答率 (H29)	71.4	57.9	58.2	74.3	68.2	74.7	57.9	57.9	65.8	48.8	58.4
平均正答率 (H28)	66.3	58.3	55.7	68.7	74.7	68.4	51.4	55.9	62.3	50.2	55.5

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

### 「学習定着度調査」分析結果

【国語】平均正答率は、1、2学年で目標値を上回り、3学年は目標値を下回っているがほぼ同程度である。観点別正答率は「書く能力」では全学年で目標値を上回っており、1、2学年においては全観点で目標値を上回っている。3学年では特に「話す・聞く能力」が目標値を13.3ポイント下回っており、課題である。

【数学】平均正答率は、1、2学年は目標値と同程度で、3学年は下回っている。「数量や図形などについての知識・理解」の観点は全学年とも目標値を下回っており、特に図形の性質の定着が不足している。2、3学年では昨年度比で「数学への関心・意欲・態度」や「数学的な見方や考え方」が向上している。

【英語】平均正答率を目標値と比較すると、2学年はほぼ同程度、3学年は下回っている。3つの観点のうち、特に「言語や文化についての知識・理解」については2、3学年とも目標値を下回っている。基本語彙や文型の定着が不足しているために英文の内容を理解したり、英語で正確に表現したりすることが十分にできないことが課題である。

#### 学校による学力向上への主な取り組み

<基礎学力の定着を図る取り組み>

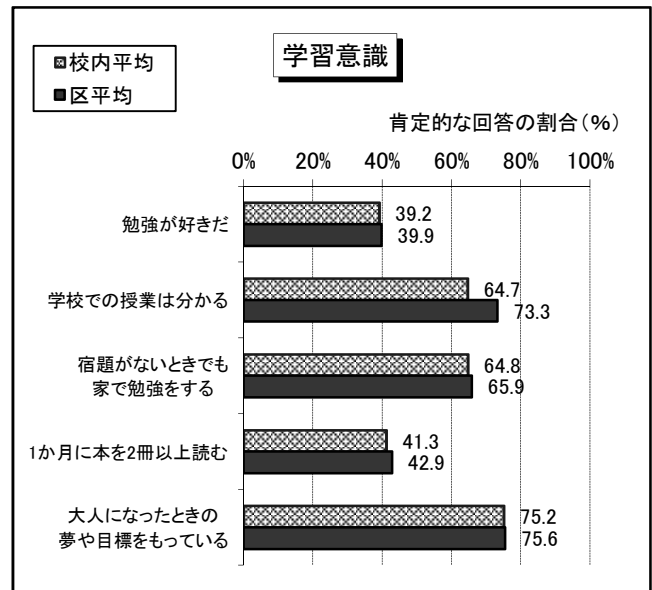
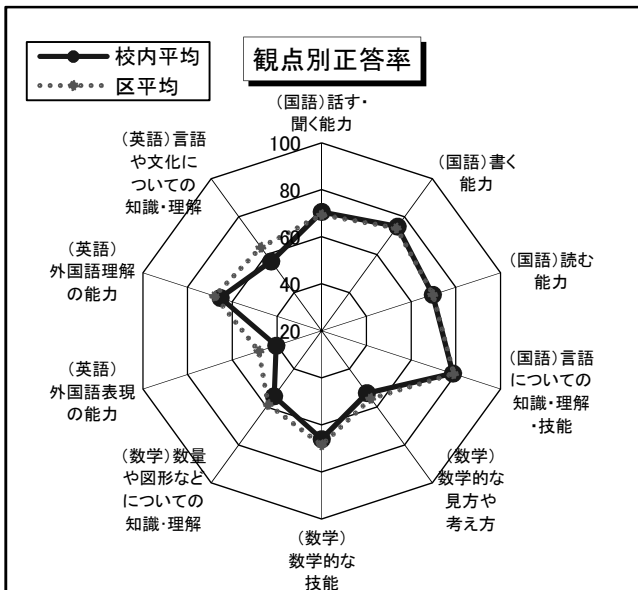
- 年間を通じて、ベーシックテスト（年5回）を行い、基礎学力が不足している生徒へ全教員で東京ベーシック・ドリルを用いて放課後補充教室を実施している。
- 全学年・全生徒を対象とした学習コンテスト（年5回）を実施している。内容は基礎的な問題から発展的な問題まで幅広く出題している。全員合格を目指し、事前学習や補充学習などきめ細かく指導し、学習内容の定着を図っている。
- 基礎学力の不足を補いたいと考えている生徒を対象に自主学習を行う部活動を創設し、週に2回、教員や学習支援ボランティア（大学生）が指導し、基礎・基本の徹底を図っている。

<学力の向上を図る取り組み>

- 朝読書を実施し、読書への意欲を喚起し、読む力と考える力の向上を図っている。
- 定期考査1週間前は、考査前特別補充教室を実施し学習の場を提供している。
- 家庭学習の習慣化を図るため、授業でのノート指導等を工夫し家庭学習の充実を図る。
- 「Learning 洲江」という学習指針を配付し、身に付けるべき学習目標を明確にした。
- 英検、数検、漢検に挑戦させ、合格者は朝礼で顕彰し、学習意欲の向上を図っている。
- 全教員が年間2回の研究授業を行い、授業改善に取り組んでいる。



# 足立区立竹の塚中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	70.9	48.1	43.2	83.1	64.4	65.0	38.8	41.3	67.6	45.3	45.3
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	62.8	51.3	38.2	63.8	57.5	66.7	46.6	38.4	58.2	49.4	38.0
平均正答率 (H29)	74.1	59.9	58.9	79.9	72.5	70.8	53.8	56.0	73.2	56.6	61.9
平均正答率 (H28)	67.4	63.6	54.2	68.4	71.5	71.9	58.3	57.2	62.4	60.2	51.5

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

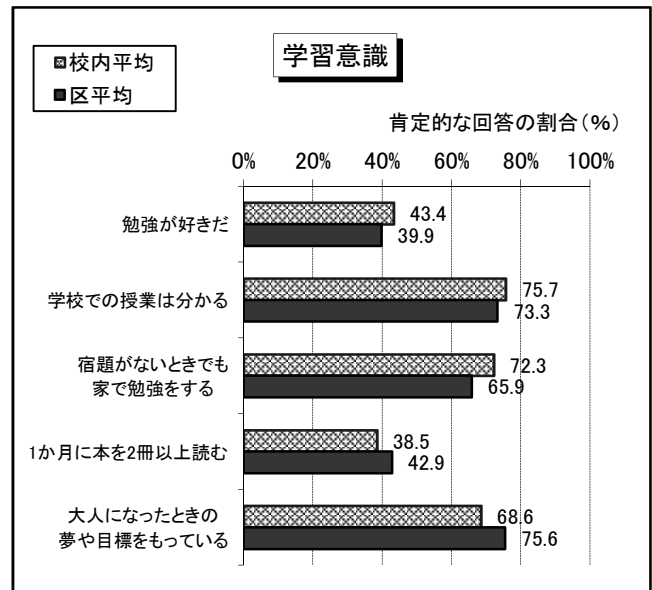
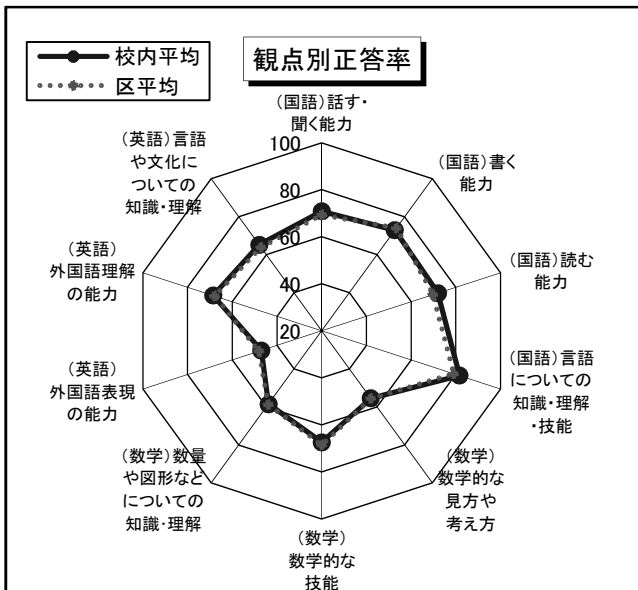
### 「学習定着度調査」分析結果

- 国語・・・1年生は、平均正答率は目標値を11.6ポイント上回っている。「問題の内容別」「領域別」「観点別」正答率のすべての項目で目標値を上回っている。2年生は、平均正答率は目標値を3.6ポイント上回っているが、「活用」と「説明文の内容を読み取る」の正答率は目標値を下回っている。3年生は、平均正答率は目標値を5.4ポイント上回っているが、「話し合いの内容を聞き取る」と「文法・語句に関する知識」「話すこと・聞くこと」「話す・聞く能力」は目標値を下回っている。
- 数学・・・1年生は、平均正答率は目標値を6.2ポイント上回っているが、「面積と体積」は0.7ポイント下回っている。2年生は、平均正答率は目標値を4.2ポイント下回っているが、「文字式」は0.8ポイント上回っている。3年生は、平均正答率は目標値を3.5ポイント下回っているが、「計算の復習」は目標値を5.2ポイント上回っている。
- 英語・・・2年生は、平均正答率は目標値を3.1ポイント下回っている。一方で「リスニング」は『内容理解』で3.9ポイント、『対話文の応答』で1.6ポイント上回り、「語彙の知識・理解」「3文以上の英文」「聞くこと」「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」も上回っている。3年生は、平均正答率は目標値を2.2ポイント下回っている。一方で「リスニング」の『内容理解』『語彙の知識・理解』『さまざまな英文の読み取り』『聞くこと』『外国語理解の能力』は目標値を上回っている。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 補充教室：【対象】指名された生徒 【教科】数学、英語 【時期】月～金、放課後30分 【指導体制】全教員 【内容】授業の進度に合わせて授業の理解や定期テストに結び付く内容を実施する。
- 学習コンテスト：【対象】全学年 【教科・時期】国語（6月）、数学（10月）、英語（1月） 【指導体制】全教員 【内容】基礎学力の定着を目指して国語は漢字、数学は計算力、英語は単語を中心に出題。達成感をもたせるために繰り返し練習すれば得点も上がる内容を実施する。
- サマースクール：【対象】指名された生徒 【教科】国語、数学、英語 【時期】夏季休業中の7月 【指導体制】全教員 【内容】夏季休業までの学習内容の復習をし、定着を図る内容を実施する。
- 家庭学習の習慣化：【対象】全学年 【教科】5教科 【時期】毎日 【指導体制】全教員 【内容】竹中ワークを活用。竹中ワークが授業に追い付いてしまった場合は別にノートを準備して取り組む。その際のやり方については、家庭学習の手引きを大幅に改訂して生徒全員に配付する。

# 足立区立東綾瀬中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	73.3	55.9	58.1	81.2	71.2	69.7	46.5	59.2	67.7	47.8	56.8
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	71.6	59.0	53.7	77.4	68.8	68.9	51.9	54.9	68.0	55.1	52.5
平均正答率 (H29)	76.3	64.0	64.2	81.2	74.6	73.9	57.8	63.2	73.3	58.1	65.4
平均正答率 (H28)	71.7	67.5	61.9	72.4	77.5	74.0	60.5	64.4	68.9	63.0	59.5

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

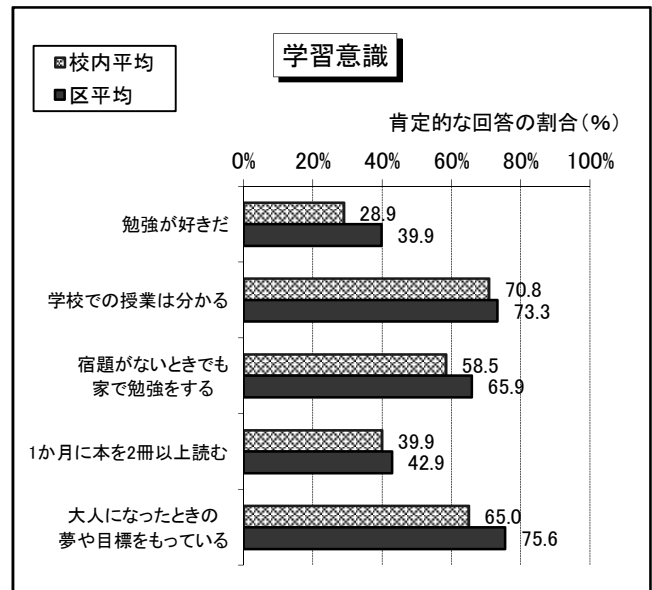
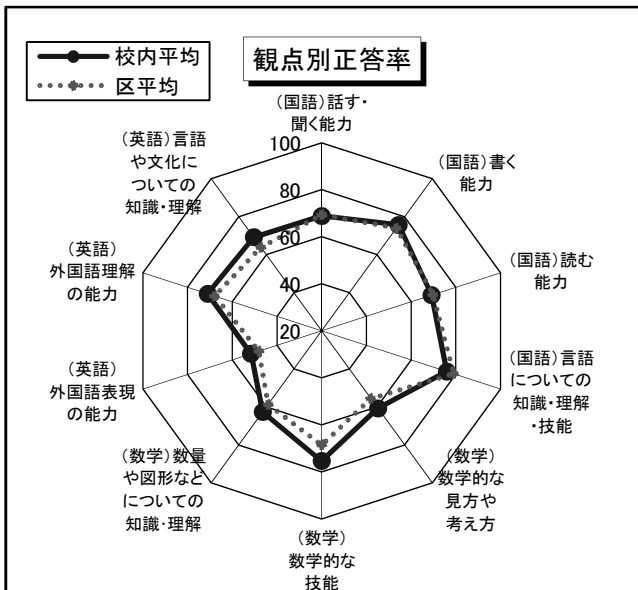
## 「学習定着度調査」分析結果

- 学校全体としては28年度同様、通過率はすべて50%を上回っており、3教科とも半数以上の生徒が目標値を上回っている。特に国語・英語については27年度の通過率がそれぞれ65.7%、48.4%であり、2年間をかけて10ポイント近く上昇した。時間をかけて学力向上に取り組んだ成果が見られている。一方で数学については27年度の61.0%から5.1ポイント低下している。特に2、3年生の通過率は50%を下回っており、1年生の通過率71.2%と比較すると20ポイント以上の差がある。これは中学校に入ってから学習内容が定着していないことを示しており、中学1年の基礎的内容をしっかりと定着させ、2、3年生につなげることが課題である。
- 学年別に見ると1年生においては、国語は通過率、平均正答率ともに80%を超えている。小学校段階で身に付けるべき学力を概ね身に付けているといえる。2、3年生については、英語において通過率の上昇が見られたが、数学については低下している。2、3年生における数学の低下を防ぐことが今年度の課題である。
- 意識調査の「大人になったときの夢や目標をもっている」について、学年が上がるごとに肯定的な回答の割合が低下する傾向が見られる。夢や目標は学習意欲を高める動機につながるため、キャリア教育の充実が今後の課題である。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 家庭学習の充実  
 今年度より学年ごとに独自の取り組みをして家庭学習を充実させ学力向上を図っている。  
 1年生…「家庭学習プリント⇒確認テスト⇒放課後補充教室」を繰り返し基礎学力の定着を図る。  
 2年生…自学による家庭学習帳を毎日提出。自分に合った勉強法を自分で身に付ける。  
 3年生…家庭学習プリントを自己採点し、できなかった問題を放課後補充教室で解き直す。
- 放課後補充教室  
 全学年において実施。区学力調査の結果や家庭学習プリント、確認テスト等の結果を基に抽出（指名）し、基礎学力の定着を目的に実施する。
- サマースクール  
 全学年において実施。当該学年の4～7月までの学習内容の定着に重点を置き指導。9月の前期期末考査においてサマースクールの成果を実感できることを目的とし、今後自信をもって意欲的に学習に励む姿勢を育む。

# 足立区立青井中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	68.8	69.9	70.4	63.6	50.0	70.0	77.5	82.5	71.0	74.2	54.8
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	49.3	60.1	34.0	63.6	65.9	63.3	66.7	40.0	32.8	53.1	31.3
平均正答率 (H29)	73.7	70.3	67.8	73.4	64.8	72.6	72.6	71.0	75.3	71.3	63.6
平均正答率 (H28)	62.2	65.4	50.5	66.0	74.6	69.3	67.0	56.1	56.5	58.1	47.9

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

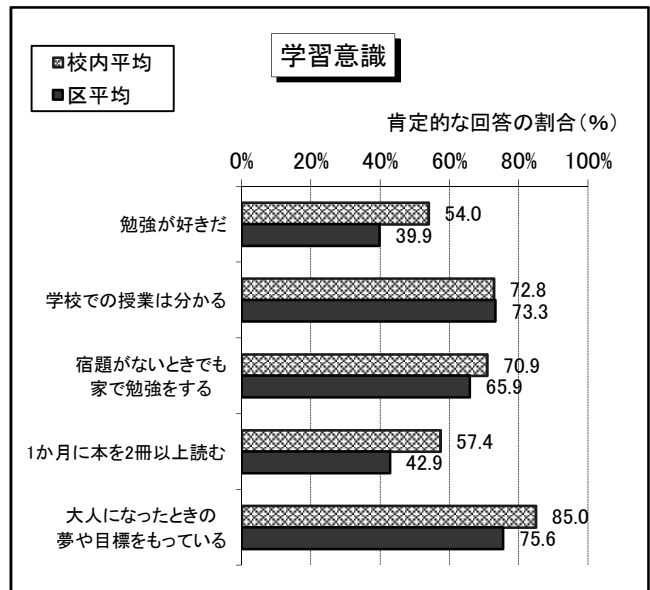
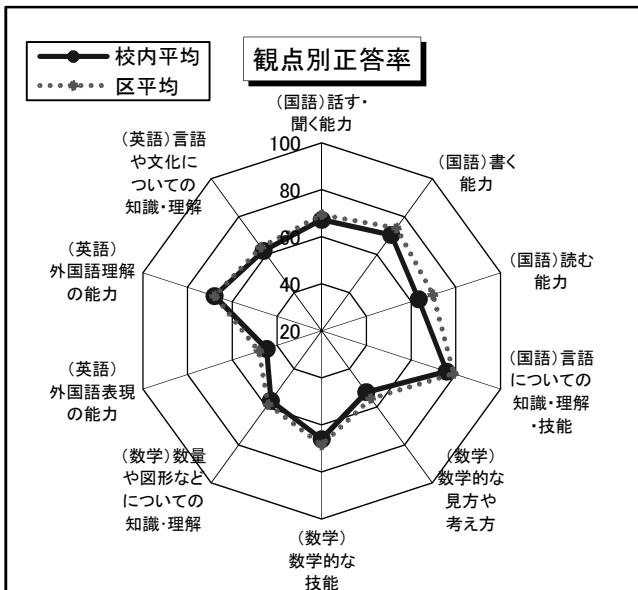
### 「学習定着度調査」分析結果

- 生徒と教師がタッグを組んで、分かりやすい授業、全校体制の補充教室、毎日の家庭学習に取り組んだ結果、2、3年生は同一集団で昨年度（1、2年生のとき）と比べ、全教科で通過率が大きく上がったと考える。また、10～15名で行っている少人数授業も効果的であった。
- 観点別正答率では全教科でほぼ区平均を上回る結果であった。しかし、通過率の割合は大きいですが、その中には目標値をわずかに超えている生徒が多いと考える。そのため、結果に満足せず今後も継続した取り組みが必要である。
- 平均正答率では2、3年生の全教科で昨年度より向上しているが、特に3年生では国語が18.8ポイント、数学が13.2ポイント、英語が15.7ポイントと大きく向上した。下記の取り組みをはじめとしたきめ細かい指導の成果であると考えられる。
- 学習意識では全項目で区平均を下回った。与えられた課題には着手をするが、基本的には受け身の生徒が多いと考えられる。また、家庭で学習する場所・習慣が確立されていない生徒も見受けられる。自ら進んで学ぼうとする意欲を育むこと、目標をもって前向きに努力する姿勢を養うことに力を入れていく。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 教員の出張や会議等の校務予定を調整し、授業時数や補習時間が十分に確保されるよう取り組んでいる。
- 各授業者が授業のねらいを明確にして授業を行っている。研修の一環として、授業見学週間を設け、教員同士が互いに授業を見合い、授業改善が図られるようにしている。また、小中連携研修テーマを「課題解決型学習」として、楽しく分かりやすい授業づくりに取り組んでいる。
- 数学・英語における習熟度別少人数指導により、個に応じた指導の充実を図っている。
- 数学・英語を中心とした家庭学習、補充教室を実施している。家庭学習は基礎的な内容を中心に教科担当が生徒の実態に合わせて課題を作成している。補充教室は全校体制で取り組み、下位層の生徒を教員が1対1で支援できる体制で行っている。
- 国語・数学・英語ではコンテストを実施し、基礎的・基本的な学力の向上を図っている。
- グループ学習で1人が音読し、他の生徒が正誤を確認することで相互に高め合えることや、英語に対する親しみや語彙力の向上を目的とした音読トレーニングを実施している。
- 毎朝10分間、朝読書を実施している。毎日読書記録をし、委員会が表彰も行っている。
- ライフスキル教育を行い生徒の自己肯定感を高め、将来への展望がもてるようにしている。

# 足立区立花畑中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	63.3	52.5	58.8	71.4	57.1	64.6	50.8	61.5	50.0	50.0	53.1
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	62.2	55.6	53.6	62.1	51.5	58.1	51.6	41.9	65.8	65.8	63.2
平均正答率 (H29)	70.9	61.3	62.0	74.9	65.9	70.0	58.5	60.8	67.2	60.9	64.3
平均正答率 (H28)	67.6	66.7	64.2	66.1	68.9	70.3	61.5	63.8	68.1	66.9	64.6

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

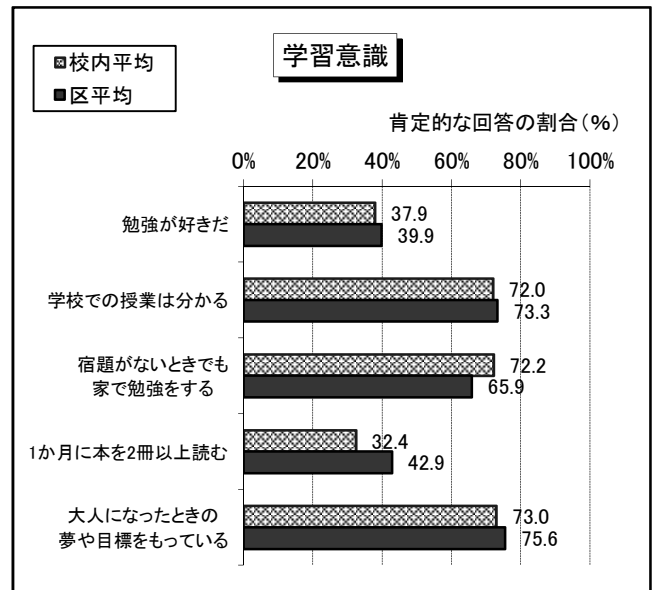
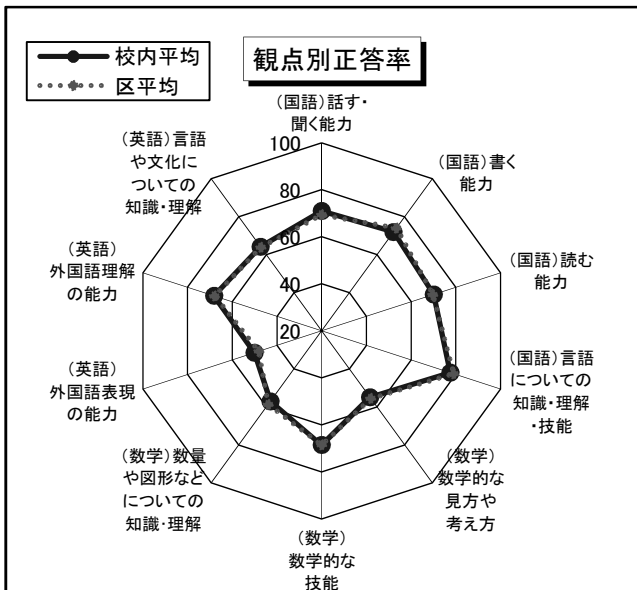
## 「学習定着度調査」分析結果

- 国語は語彙力は少しずつ身に付いてきているが、筋道を立てて文章を読み取る力が不足しているため正しく読み取ること、正しく文章を書くことが課題である。今後は文章の構成を理解させ、読み取る力、書く力につなげていく指導が必要である。
- 数学は昨年度、基礎学力の定着として取り組んだ算数の学習事項に時間がかかり、授業で学んだ内容の復習が十分に行えず、数学的な技能が伸ばせなかった。基本的な計算力の定着、ケアレスミスをなくすこと、さらに文章問題に対する苦手意識をなくすよう個に応じた指導を行うことが必要である。
- 英語はリスニングや読解などの「外国語理解の能力」は他の観点と比べて正答率が高く、昨年度より帯活動の一環として初出の会話や読み物に触れる機会があったことの影響が表れている。正答率の低い「外国語表現の能力」は、文法指導やディクテーションを行うだけでなく、一定量のドリルなどに取り組む必要がある。
- 学校全体として平均正答率は目標値に近い結果となっているが、昨年度の日々の実践を継続するとともに、今後も生徒一人ひとりの学習内容到達度を、効果測定を通して把握し、個別指導の方法も見直した上で、基礎・基本の定着を図る必要がある。また、家庭学習の内容にも指導を入れ実施させていく。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- すべての授業において「聴く力、まとめる力、伝える力」の育成を目指し、個々の生徒の習熟の度合いを検証し、個別指導計画を策定して学力の定着を図る。
- 全学年の数学と英語の授業で習熟度別少人数指導を展開し、定期考査の結果を基にSP表分析を実施し、指導方法の確認をし、クラス分けを行い、学力の定着を図る。
- 家庭学習の内容を向上させ、毎日学習ノートを提出してもらい、連続30回提出した生徒を表彰する。
- 朝、10分間全員が読書を実施し、さらに放課後「がんばるクラブ」と称して、基礎学力の定着に課題のある生徒に対して20分の補習学習を実施。生徒2名に対し、教員1名が付き指導にあたる。
- 花畑第一小、花畑西小との連携を通して、9年間を見通した指導計画、指導方法を策定し、低学年・中学年・高学年・中学校の身に付けるべき内容を明確にし、基礎学力の定着を徹底する。
- 定期考査1週間前や三者面談期間中、放課後全校生徒に対して学習時間を確保し、国語・数学・英語に加え理科や社会の基礎学力の定着を図ったり、5教科の「コンテスト」に向けて取り組み、学習した成果や達成感を体感させる。
- 1年間を通して、平均15冊以上の読書を目指すよう指導するとともに、一人一資格を目指し各種検定（漢検、数検、英検）取得に向けて個別学習を徹底する。

# 足立区立蒲原中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	70.4	56.5	62.8	75.5	60.9	68.1	62.3	69.0	68.1	46.0	55.8
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	65.7	60.8	56.9	67.6	59.9	60.7	62.5	48.8	68.3	60.3	64.0
平均正答率 (H29)	73.8	63.6	64.3	76.5	69.4	72.9	63.8	64.3	72.5	58.1	64.3
平均正答率 (H28)	69.1	68.2	63.3	68.3	73.6	70.5	66.1	61.7	68.6	64.6	64.7

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

## 「学習定着度調査」分析結果

【国語科】全学年にわたって通過率は70%程度であり、観点別に見ていくと「話す・聞く能力」「書く能力」「読む能力」「言語についての知識・理解・技能」ともに区平均と同程度という結果であった。昨年度課題であった「書く能力」は改善が見られた。

【数学科】2年生は区平均に対して正答率は3.7ポイント、通過率は8.2ポイント上回り昨年度の1年次と比較して大きく改善できた。教科指導専門員の指導のもと、小集団による学び合い学習の実施など教員が授業改善した成果である。1年生は正答率は目標値を上回ったものの区平均に3.1ポイント届かなかった。通過率も60%強であり、小学校算数の定着状況を確認しながら中学校数学の基礎学力を固めていく必要がある。3年生は正答率は区平均より1.8ポイント低く、通過率も4.9ポイント低い結果となっている。技能面はややあるが知識・理解面が課題である。

【英語科】正答率、通過率ともに、2年生は区平均を上回り、3年生は同程度となっている。特に2年生は正答率が昨年度2年生と比較して2.6ポイント上回り、3年生は昨年度の2年次より2.6ポイント上回っている。「外国語表現の能力」を授業改善によって向上していくことが課題である。

## 学校による学力向上への主な取り組み

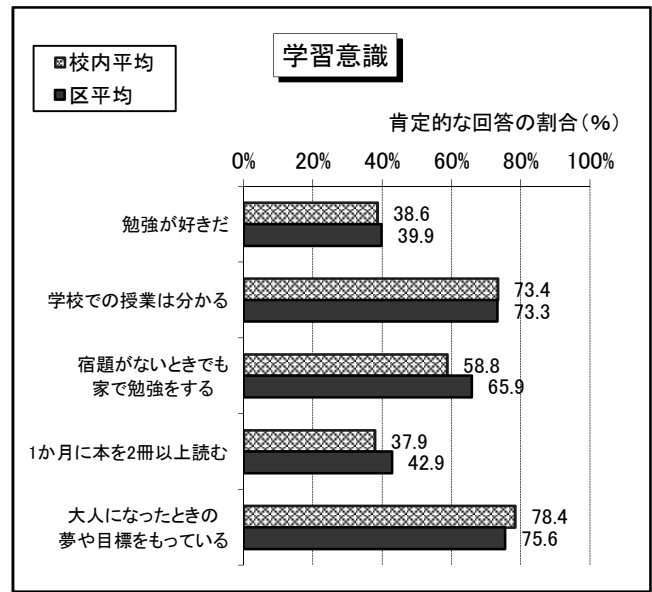
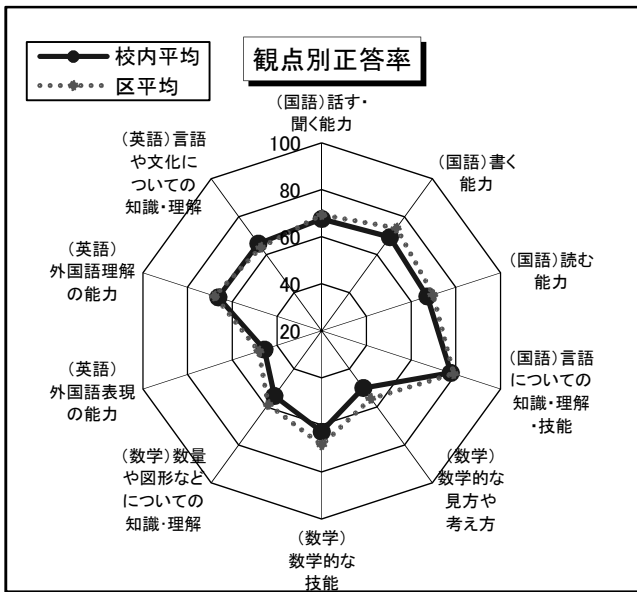
【朝の学びの時間】毎日、朝8時25分から8時55分までの30分間、1年生から3年生までの全学年で全生徒が全教員の指導のもと、基礎学力定着のための学習を行っている。国語科・数学科・英語科を中心に「国語漢字・語句・語彙練習」「数学計算練習」「英語スペリング習得」をし、それぞれ漢字コンテスト、計算コンテスト、スペリングコンテストを実施し合格者を表彰している。学習定着度により個別に指導する必要がある生徒は取り出し指導をしている。

【放課後補充教室】課題提出状況や授業での理解度により指名制で放課後補充教室を各学年が適時実施している。学習の習慣化のため、基礎・基本の学力の定着を図るため、繰り返し学習を行い、時間をかけた丁寧な説明を行っている。

【サマースクール】夏季休業期間中に全学年7日間の補充教室を指名制・希望制で実施している。特に中1数学特訓は小学校算数の確実な定着を図るため、数学科教諭を中心に他教科の教員も指導体制を組み個別・少人数指導をしている。

【小中連携教育】近隣で本校入学生生の70%以上が来る東淵江小学校と9教科の分科会に分かれて授業見学、指導案検討を行い、授業改善と生徒の実態に応じた指導方法の工夫を行っている。

# 足立区立西新井中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	66.4	46.6	55.4	78.8	60.9	56.5	34.2	53.2	64.4	45.0	57.7
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	54.9	44.8	57.5	56.3	47.1	58.9	36.3	62.0	49.2	50.8	52.9
平均正答率 (H29)	72.3	59.0	63.1	78.0	70.5	68.2	51.0	60.0	70.9	55.8	66.4
平均正答率 (H28)	66.0	59.6	63.9	66.4	68.8	69.6	51.3	68.8	61.8	57.5	58.9

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

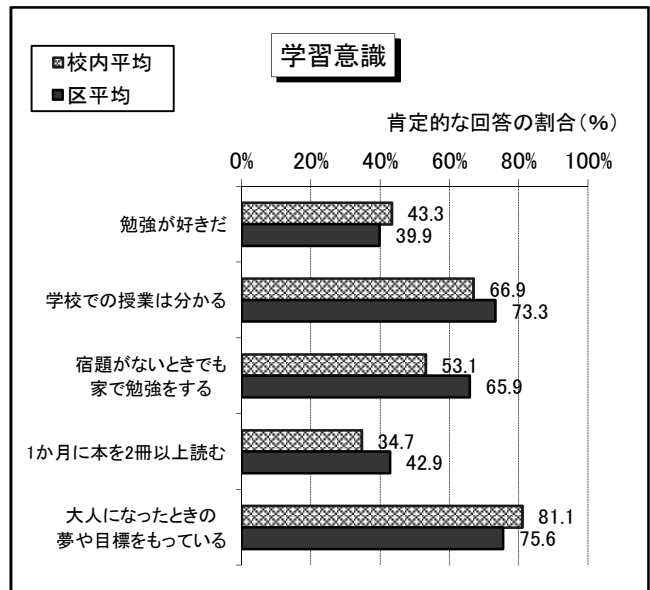
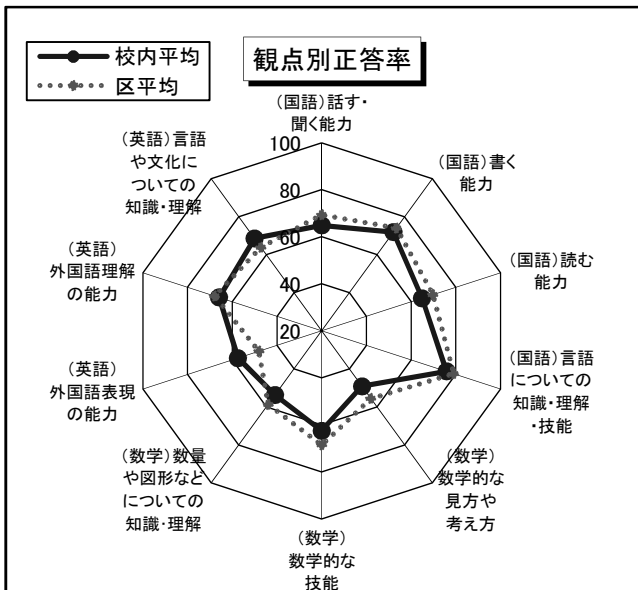
## 「学習定着度調査」分析結果

- 【国語】平均正答率は28年度と比較すると6.3ポイント上回り72.3%となった。1年生で11.6ポイント上回り78.0%、2年生で1.4ポイント下回り68.2%、3年生で9.1ポイント上回り70.9%となった。通過率については、28年度と比較すると、1年生で22.5ポイント上昇、2年生で2.4ポイント減少、3年生で15.2ポイント上昇となった。
- 【数学】平均正答率は28年度と比較すると0.6ポイント下回り59.0%となった。1年生で1.7ポイント上回り70.5%、2年生で0.3ポイント下回り51.0%、3年生で1.7ポイント下回り55.8%となった。通過率については、28年度と比較すると、1年生で13.8ポイント上昇したが、2年生で2.1ポイント減少、3年生で5.8ポイント減少と目標値に達しない生徒が増加してしまった。
- 【英語】平均正答率は28年度と比較すると0.8ポイント下回り63.1%となった。2年生で8.8ポイント下回り60.0%、3年生で7.5ポイント上回り66.4%となった。通過率については、28年度と比較すると、2年生で8.8ポイント減少、3年生で4.8ポイント上昇した。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 放課後補充教室を全学年数学・英語において全教員で月・火・木・金曜日の週4日間各25分実施する。水曜日は学習ボランティアを活用して放課後学習教室（西中チャレンジ）を1時間30分実施する。
  - ・区学力テストや定期考査からSP表の作成や、補充教室で小テストを行い、学力ポートフォリオを活用し生徒の学習の「つまずき」や「課題」を把握し授業内容の改善を行う。
  - ・数学では習熟度別少人数指導を行い、個に応じた教材や教具を工夫し生徒のやる気を育てる。英語ではALTを生かし、既習事項を活用したコミュニケーション活動を充実させ、話すことや書くことを通した表現力を高める能力の育成を目指す授業を展開する。
  - ・数学・英語を中心とした朝学習を実施し、その結果を放課後補充教室に活用する。
  - ・全教員で足立スタンダードを規準にした授業改善を図り、生徒の興味・関心を高め、やる気を育てる授業を展開する。
- 長期休業中に全学年で数学・英語の補充教室を7日間、1日に2時間設定し全教員で対応する。
- 国語・数学・英語の教科指導専門員を効果的に活用し、授業力の向上に努める。

# 足立区立入谷中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	58.3	46.6	63.2	75.0	50.0	51.1	53.3	71.1	53.3	33.3	51.6
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	53.6	50.0	44.9	45.1	49.0	64.3	39.3	28.6	55.7	55.7	52.5
平均正答率 (H29)	70.6	58.6	66.1	78.4	68.2	67.8	58.6	66.8	67.3	49.6	65.1
平均正答率 (H28)	65.0	60.7	58.0	63.5	66.9	72.3	53.1	56.0	63.0	58.9	59.0

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

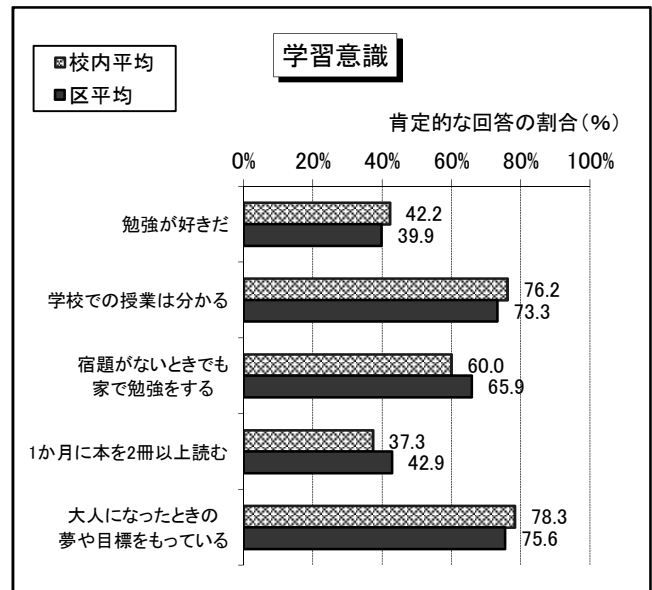
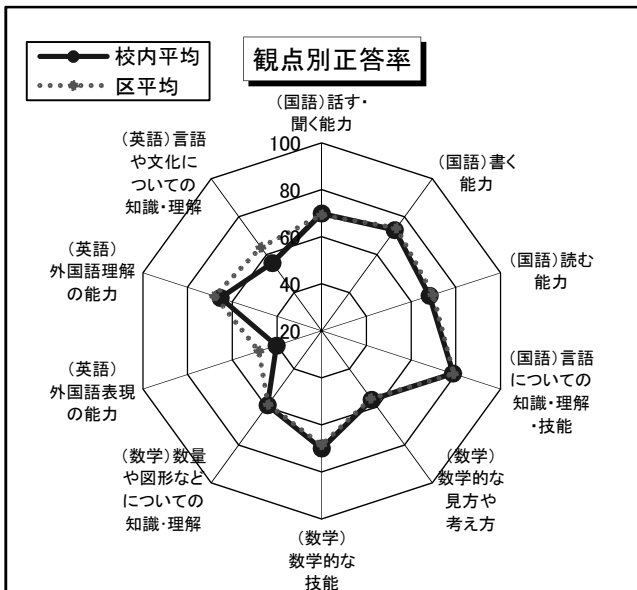
## 「学習定着度調査」分析結果

- ①国語 1年生の平均正答率は80%近くであるものの、2年生になると70%を切っている。正答率60%未満の生徒も2、3年生では30%を超えている。学年が上がるごとに文章内容の理解力、段落の役割の理解力等につまづきが見られる。早い段階で理解していないところを補充的に学習する必要がある。
- ②数学 1年生の段階で、正答率60%未満の生徒は28.6%おり、通過率は50.0%である（特に分数の加法、円の面積の理解に課題あり）。さらに2年生では正答率60%未満の生徒は46.7%（特に文章題、比例のグラフ等の理解に課題あり）、3年生においては63.3%（関数、証明問題等に課題あり）である。1、2年生においてつまづきを生徒を出さない、取りこぼさない工夫が課題である。
- ③英語 自由英作文では、授業でライティングの時間を確保していたため、無解答が減るなどの効果が出ている。しかし、単語の書き取りでは、苦手意識からくる無解答もあった。文法問題では提示された答えの文を導くための疑問文を書く問題の正答率が低かった。質問に答えるだけでなく、生徒自らが質問をする場面を多くつくる必要がある。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 朝学習（15分間） 火、木は国語科指導専門員の作成問題で、漢字の音・訓読みを学び、語彙を増やし、読解力、吟味力を付ける。月、水、金は、月ごとに国（熟語）、数、英のローテーションで教科を決め、学習内容の復習・確認を行うとともに語彙力、単語力、計算力の向上を図る。
- 放課後補習教室「わくわくクラブ」 放課後30分 毎週火、木（英語） 毎週月、金（数学） つまづきをさかのぼり、演習を中心に個別もしくは少人数指導を実施する。
- ①国語 漢字コンテストなどの語彙を増やす取り組みをし、読解に必要な力を身に付けさせていく。デイリーライフなど自分の考えを段落を用いて書かせる。漢字検定への挑戦を促す。
- ②数学 1年生前半における数学のつまづきを防止する補習活動の充実や、中学校の学習内容について、スモールステップで日々の学習内容の定着確認が必要である。コンテストや小テストを活用した反復と確認の徹底を図ることで課題を解決していく。
- ③英語 ライティングの時間を継続的に授業内で確保し、さらに宿題や休みの課題として行っていく。また単語テストやスペリングコンテストを行い、補充していき、苦手意識の払拭や無解答の防止を図る。生徒同士のコミュニケーション活動を増やすとともに、授業開始時の帯活動として生徒が教員に質問をする場面をつくる。

# 足立区立江北桜中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	72.0	60.2	45.5	81.8	76.8	66.2	41.6	36.4	65.4	57.7	54.4
目標値 (H28)				—	—	—	—	—	—	—	—
通過率 (H28)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平均正答率 (H29)	74.3	66.2	58.5	78.5	77.5	71.3	55.0	54.7	72.0	62.7	62.2
平均正答率 (H28)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

## 「学習定着度調査」分析結果

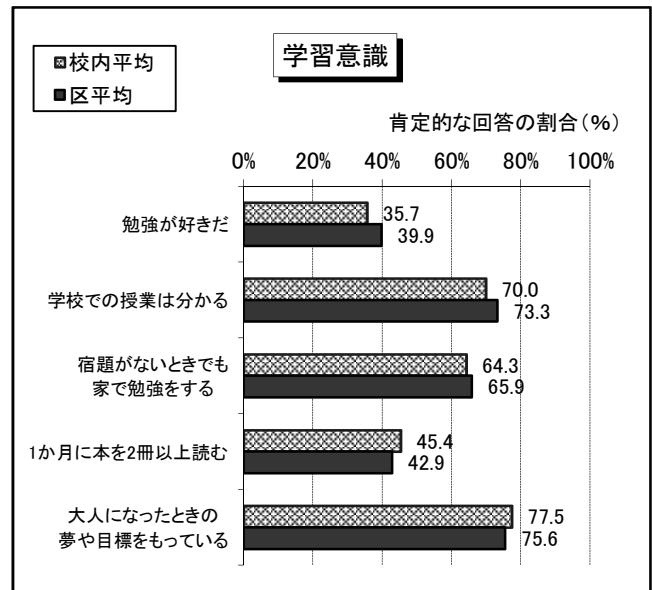
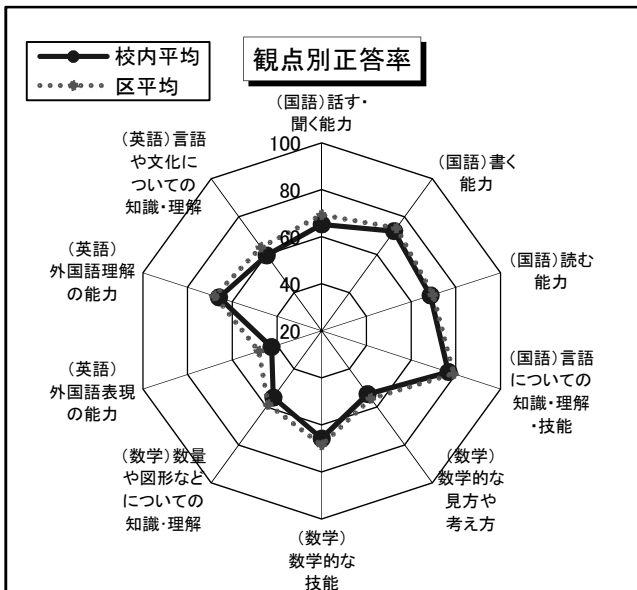
- 【国語】学校全体の通過率が72.0%であり、基礎学力定着について概ね良好の状態といえる。正答率が50%未満の生徒は、漢字の書き取りや文法など、「語彙」に関する力の向上が第一の課題と考える。正答率の低い問題の中に、「比較」しながら共通点や違いを読み取る力、決められた字数でまとめる力を求められるものがあり、今後は「読むこと」の学習活動の中で取り入れていく。
- 【数学】1年生は入学段階である程度の算数力があることが分かった。未定着層を正答率60%未満と想定すると2年生で6割、3年生で4割程度の生徒が該当する。予習復習の方法を見直して、中位層とともに基礎学力を引き上げる取り組みが必要である。授業で、説明問題におけるつまずきの解消に努める。既習事項は、授業内で適宜振り返り扱っていく。
- 【英語】昨年度2年生の統合前の両校の通過率は47.2%と52.2%であった。4月に統合し＜江北桜中＞の3年生の通過率は54.4%であり、区平均を若干下回っている。2、3年生の授業で、発音と文字の一致、語順の理解と習熟のため、毎回、書き取りテストを行い基本本文の定着を図る。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 中学校生活の中心は「学習」であることを、全教員が生徒に繰り返し伝え、話す。
- 保護者会において、学習・進路指導部より各種データを基に学校・区の施策を伝える。学びの継続・家庭学習の重要性・そのほか家庭での協力を継続してお願いしていく。
- 「ベーシックタイム」（月～土8:30～8:40）に国・数・英の基礎学習を行う。
- 「放課後補充教室」（月～金15:35～16:00）に5教科の補充教室を行う（全員参加と指名制）。
- 全学年で「漢字・計算・スペリング」コンテストを実施し、合格率80%以上を目指す。
- 土曜授業週のベーシックタイムは数学Weekと名付け、集中して課題を解き土曜にテストを行う。
- 放課後に「数学レベルアップ塾・英語プレミアム」と名付けた教科主導の少人数指導を行う。
- 全校で「家庭学習ノート」に取り組みせ、始業時に担任に提出。学年教員がローテーションでノート点検をし、生徒に学習内容の改善に向けたアドバイスをしていく。
- プレテスト（本番直前）・復習テスト（9月）・検証テスト（2月）と年3回、過去の学力調査問題等に取り組みさせることで、学習定着度の確認と生徒の課題発見に生かす。



# 足立区立伊興中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率(H29)	67.2	53.4	53.6	75.8	65.3	68.4	52.6	50.0	57.2	41.7	56.7
目標値(H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率(H28)	62.2	43.5	48.1	74.2	60.0	62.2	41.3	48.4	52.6	32.5	47.9
平均正答率(H29)	72.7	61.4	60.5	76.2	71.8	72.4	58.9	57.9	69.2	52.4	62.7
平均正答率(H28)	67.0	56.8	58.7	71.2	72.7	69.1	52.6	60.7	61.9	47.6	56.8

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)）  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100(%)）

## 「学習定着度調査」分析結果

### ①国語

1年生の平均正答率は目標値を7.9ポイント上回り、通過率は75.8%。2年生の平均正答率は目標値を5.2ポイント上回り、通過率は前学年時より5.8ポイント下回る。3年生の平均正答率は、目標値を1.4ポイント上回り、通過率は前学年時より5.0ポイント下回る。正答率分布を前年度の同一学年と比較すると、全学年において、上位層の割合が増加している。

### ②数学

1年生の平均正答率は目標値を5.5ポイント上回り、通過率は65.3%。2年生の平均正答率は目標値を0.9ポイント上回り、通過率は前学年時より7.4ポイント下回る。正答率分布を前年度の2年生と比較すると、上位層の割合が増加し、下位層の割合が減少している。3年生の平均正答率は目標値を7.7ポイント下回り、通過率は前学年時より0.4ポイント上回る。2学年次の学習内容は良好だが、1学年次の内容が理解できていない。

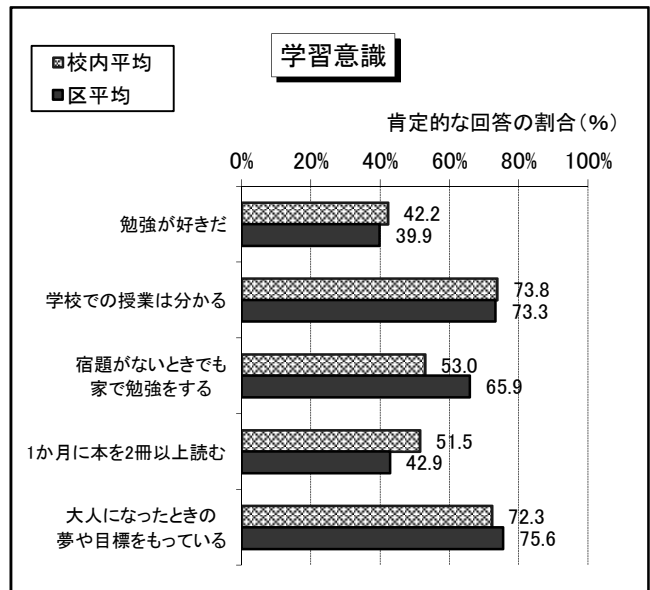
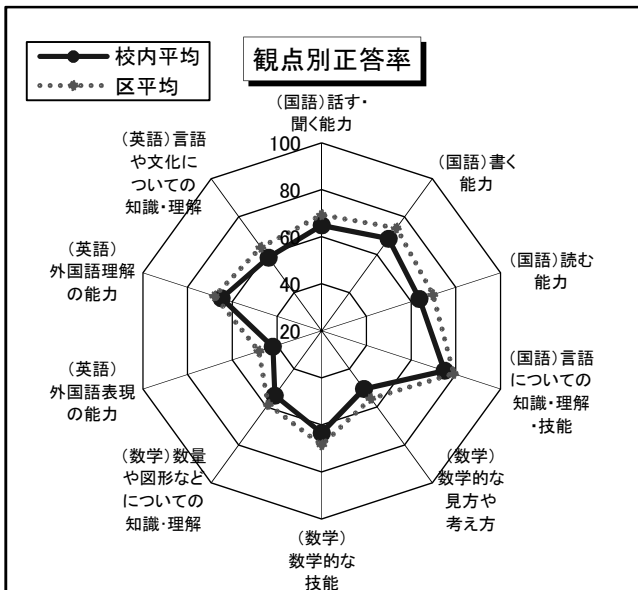
### ③英語

2年生の平均正答率は目標値を1.2ポイント下回り、通過率は50.0%。上位層から下位層までまんべんなく存在する。3年生の平均正答率は目標値を1.4ポイント下回り、通過率は前学年時より8.3ポイント上回る。正答率分布を前年度の3年生と比較すると、上位層の割合が増加し、下位層の割合が減少している。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 各学年ともに家庭学習ノートを2ページ以上実施し、担任が指導している。優れた家庭学習ノートについては、表彰を予定している。
- 放課後補充教室を国語・数学・英語でそれぞれ週1回ずつ行っている。また、試験期間には質問教室を設け、授業や問題集などで分からないことを気軽に質問できる環境をつくっている。さらに、サマースクールを7日間行っている。1年生数学、2年生数学・英語においては少人数を指名し、学年体制で指導している。
- 小中連携研究授業を年3回行い、授業改善を図っている。
- 朝読書の取り組みで、静かな落ち着いた環境で授業を開始するようにしている。
- 足立スタンダードを活用し、授業規律、板書、ノート指導などを行っている。

# 足立区立花畑北中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	64.1	49.7	52.7	73.2	51.2	67.3	48.1	50.0	55.0	50.0	55.0
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	60.1	56.3	48.2	65.5	49.1	59.3	64.4	50.8	54.9	54.9	45.1
平均正答率 (H29)	69.6	58.6	59.5	73.1	64.8	69.3	55.3	58.4	67.5	57.3	60.5
平均正答率 (H28)	66.8	64.6	58.7	67.2	66.1	68.5	66.6	62.4	64.5	60.5	54.5

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

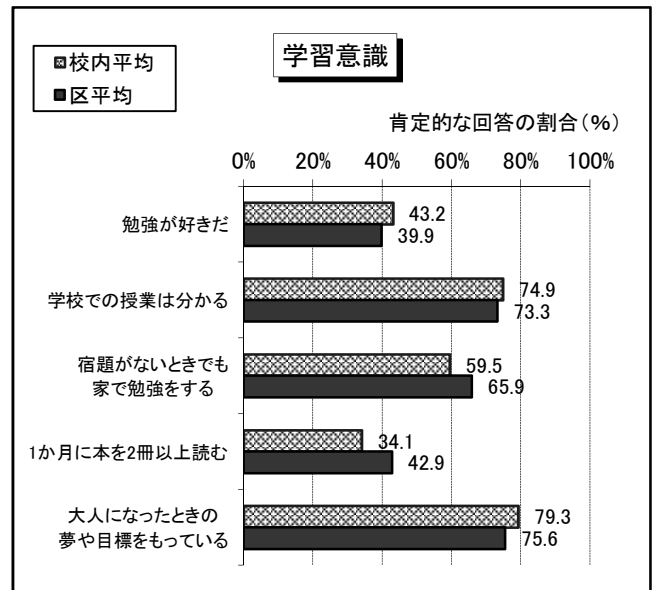
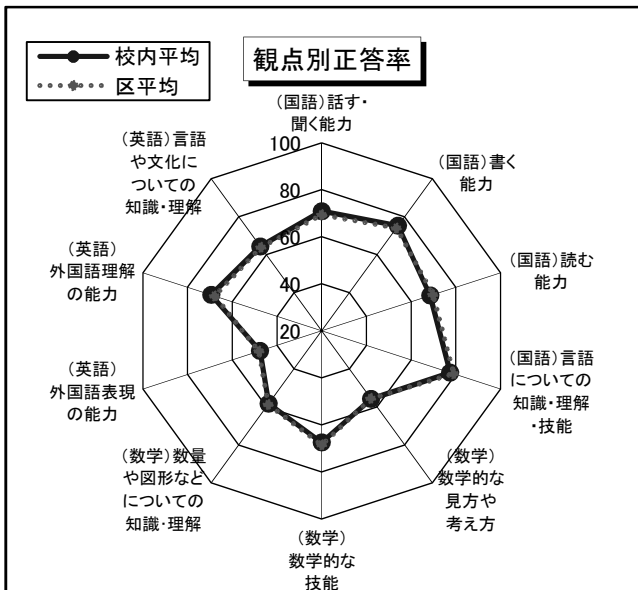
## 「学習定着度調査」分析結果

- 各教科の通過率は、昨年度に比べ国語で4.0ポイントアップ、英語で4.5ポイントアップしたが、数学が6.6ポイントダウンであった。観点別正答率では、「数学的な見方や考え方」「外国語表現の能力」に課題が見られる。バランスよく学習指導を行っていく必要がある。引き続き、教員の日々の授業改善を進め、魅力ある授業づくりに努める。
- 学習意識については、昨年度に比べ「勉強が好きだ」が1.3ポイントアップ、「学校での授業は分かる」が5.4ポイントアップした。全教員で楽しく分かる授業を目指してきた成果である。一方「宿題がないときでも家で勉強をする」は8.9ポイントダウンであり、区平均と比較しても、かなり低い結果であった。家庭学習習慣の定着に向けて、引き続き家庭の協力を求めていく。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 足立区教育委員会活用力向上推進校として、2年目の校内研究を進めていく。新しい学習指導要領の理解を進め、主体的・対話的で深い学びを目指した指導方法を追究していく。
- 放課後補習教室に学生ボランティア等の支援を入れながら、全教員体制で取り組み、充実を図る。また、家庭で宿題ができない生徒の学習の場所を確保する。
- 週3回朝学習として、英語、数学、読書を始業前に20分間行う。既習事項の確認とその定着を図り、教科担当と連携しながら実施する。
- 夏季休業日にサマースクールを7日間実施する。特に数学が苦手な生徒に対して、数学特訓教室でマンツーマンの指導をする。
- 基礎・基本の徹底を図るための本校独自テスト（ステップアップ検定）を年5回実施する。全員合格を目指し、補習と再テストを徹底する。

# 足立区立谷中中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	68.6	56.1	57.3	72.5	59.1	65.4	51.3	57.1	68.1	58.1	57.5
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	63.3	59.1	47.5	64.7	58.3	73.0	62.5	50.0	51.9	56.5	44.8
平均正答率 (H29)	74.0	63.6	64.5	74.7	69.1	72.8	56.1	63.0	74.5	65.6	66.0
平均正答率 (H28)	68.9	65.9	60.0	67.2	72.5	76.0	65.1	63.3	63.5	59.7	56.7

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

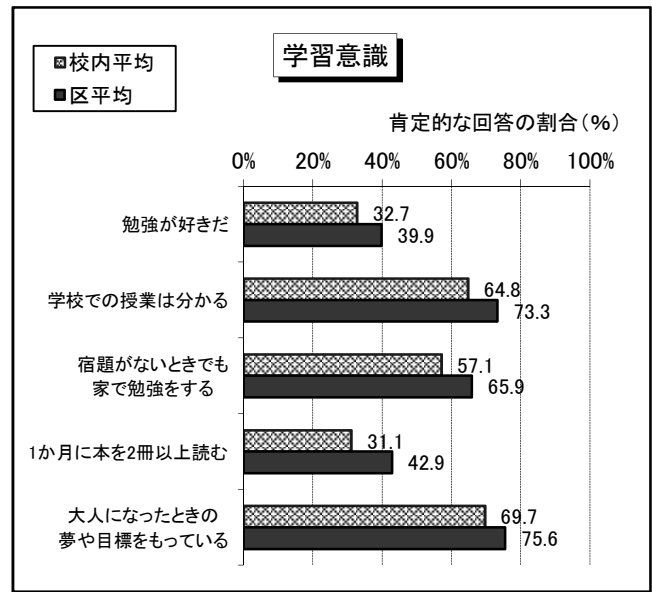
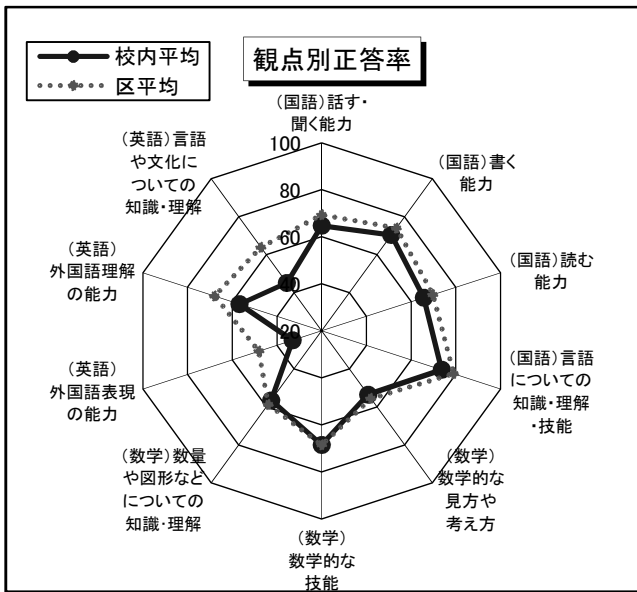
## 「学習定着度調査」分析結果

- 国語…学校全体の通過率は昨年度より5.3ポイント上昇している。正答率50～60%の生徒が多いので、この層にまず学力を身に付けさせ、目標値を超えさせることが全体の底上げにつながると考える。問題については、全体として、「記述」問題に対する正答率が低いこと、また、正答率に反映されていないが「作文」「記述」の問題の中に、誤字脱字が目立つことが分析結果として挙げられる。
- 数学…学校全体の通過率は昨年度に比べて3.0ポイント上がった。正答率60%未満の生徒は1学年が26.8%、2学年が48.7%、3学年が40.0%であった。「割合」「比」や「道のり・速さ・時間」に関する問題の正答率が低いため、これらの内容については復習し繰り返し教えることで定着させていく。
- 英語…学校全体の通過率は昨年度より9.8ポイント上昇した。どちらの学年でもリスニング問題で正答率が高い一方、単語のつづりを書く問題や、語順整序問題は正答率が60%に達していないものが多い。この問題に取り組んでいくことで、正答率が目標値に近付くと思われる。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 朝学習…毎月、朝読書・数学・英語の週間を設け、朝読書は毎月「読書紹介シート」を作成、数学・英語はその週の終わりに確認テストを行い、学力の向上を図る。
- 放課後補充教室「谷中スタディタイム」…各学年担当を主体に、30分間の放課後補充教室を実施する。数学・英語を中心に行い、指導には本校教員、大学生学習支援ボランティア、Y S S Sなどが連携して組織的にあたる。年間100コマ以上の時間を確保する。
- 夏季休業中に国・数・英を中心に全学年7日間のサマースクールを実施する。1年生は、数学の少人数数学特訓講座を並行して行う。
- 検定の受検…英検・数検・漢検を年3回実施する。全校生徒に積極的な受検を呼びかけ、受検する生徒には、受検前に特別講座を開設し合格率の向上を目指す。
- 家庭学習の習慣化…各教科で課題を出し、家庭学習の習慣化を図る。保護者向けの学校便りなどで課題が出ていることを保護者に周知して、課題の提出率を上げていく。
- 新聞の活用…新聞のコラムを使って、それを読んで意見を書くことを継続的に実施する。

# 足立区立花保中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	63.2	53.7	27.5	71.4	45.7	54.7	71.7	24.5	61.2	47.8	29.9
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	52.1	51.4	36.9	59.6	54.4	46.3	53.0	29.9	51.6	48.4	41.9
平均正答率 (H29)	70.6	63.0	49.7	75.8	63.5	65.3	66.4	50.7	69.2	59.8	49.0
平均正答率 (H28)	64.1	59.7	51.6	64.1	67.1	66.9	60.6	49.8	62.1	54.3	52.9

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

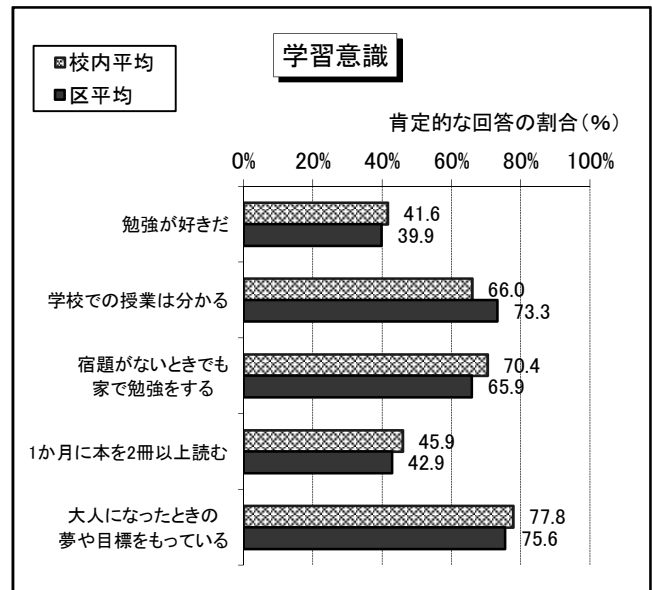
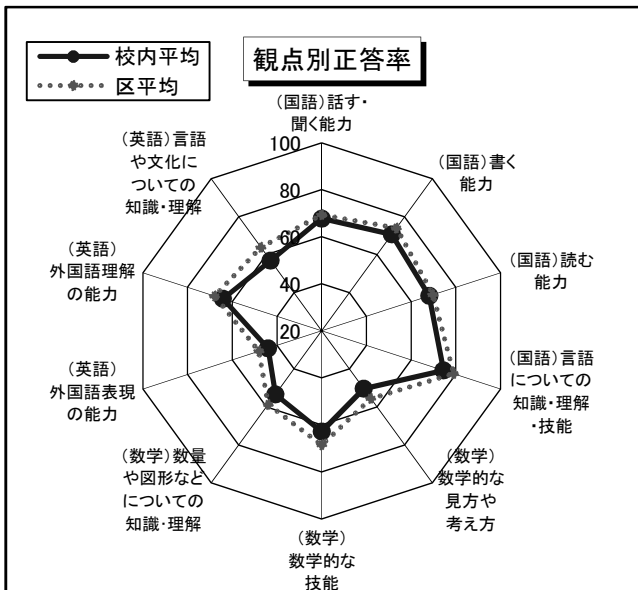
## 「学習定着度調査」分析結果

- 国語…学校全体の通過率は11.1ポイント上昇した。学年別で昨年度の同一学年と比較すると、1年生で11.8ポイント、2年生で8.4ポイント、3年生で9.6ポイント向上した。昨年度から実施している漢字テストの取り組みや、授業で演習を多く取り入れている成果が表れた。
- 数学…学校全体の通過率は2.3ポイント向上している。特に2年生は昨年度2年生の通過率より18.7ポイント向上した。昨年度の小テストによる反復学習と放課後補充教室の活用が表れた。3年生については、通過率は0.6ポイント下降したが、昨年度の3年生の正答率より5.5ポイント向上した。また、3年生の「記述」についての正答率が、区平均25.2%であるのに対し、本校は28.0%とやや区平均を上回った。今後も授業の中で根拠を説明する時間をとり、さらに向上を目指したい。1年生については、数量関係の領域の不得意が特徴的である。小学校の復習を含め改善に取り組む。
- 英語…学校全体の通過率が9.4ポイント低下している。昨年度の2年生と今年度の3年生の通過率が同率であることから、今回の通過率の低下の原因は今年度の2年生であると思われる。観点別正答率については、「外国語表現の能力」の項目が最も低い、区平均と比べてその差が顕著なのが「言語や文化についての知識・理解」の項目である。これは、基礎・基本が定着していないことが原因と思われる。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 国語…今後も継続して漢字テストを用いての学習を推進していく。今年度は前学年や小学校で習った漢字の書きを重点的に指導して学力を向上させていく。「授業時小テスト」「定期考査」「漢字コンテスト」で繰り返し学習を行い定着率をアップさせる。また、「言語についての知識・理解・技能」にも課題があるので、今年度も授業時に問題演習を多く取り入れて、便覧等を使い家庭で自主学習できるように自主学習の指導も行っていく。さらに、今年度は2、3年生でビブリオバトルを行う。
- 数学…数学的な知識及び技能について、スモールステップの学習プリントを用い、段階ごとに細かく小テストを行っている。また、授業と並行して家庭学習が行えるよう、毎時間宿題を指示し、次の回の授業で取り組みをチェックしている。さらに、小テストや宿題の取り組み結果を受けて、個別の支援を必要とする生徒には放課後補充教室を行い、達成するまで教員が付き、早期の苦手克服を図っている。
- 英語…文字と音声のつながりをしっかりと意識させるため、定期的にフォニックスの指導を授業に取り入れている。文法材料の導入に関しては繰り返し発話すること、「書く」活動を取り入れることで定着を図る。

# 足立区立栗島中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	65.0	45.6	50.0	74.2	50.0	64.6	41.5	47.7	58.2	45.6	51.9
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	61.1	48.3	35.4	60.0	50.8	64.1	38.5	30.8	59.3	55.2	39.5
平均正答率 (H29)	71.4	58.7	59.1	75.5	64.1	70.6	55.2	56.3	68.8	57.4	61.5
平均正答率 (H28)	66.8	60.4	50.9	65.8	68.2	69.9	52.9	50.3	64.7	61.2	51.5

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

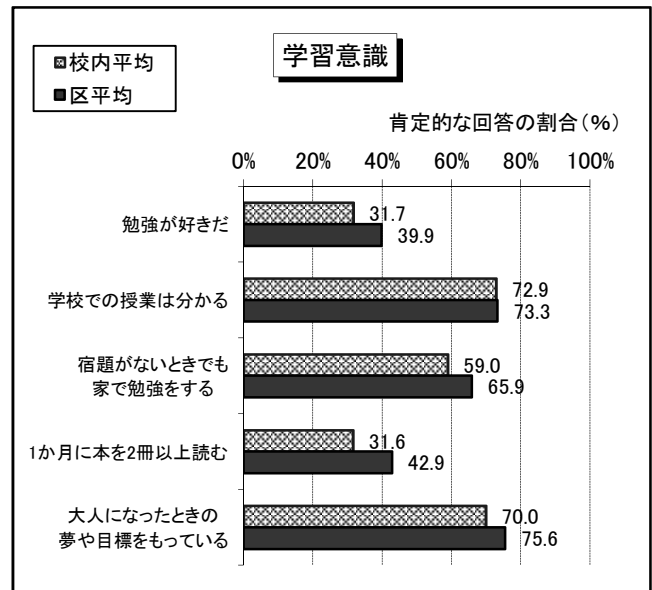
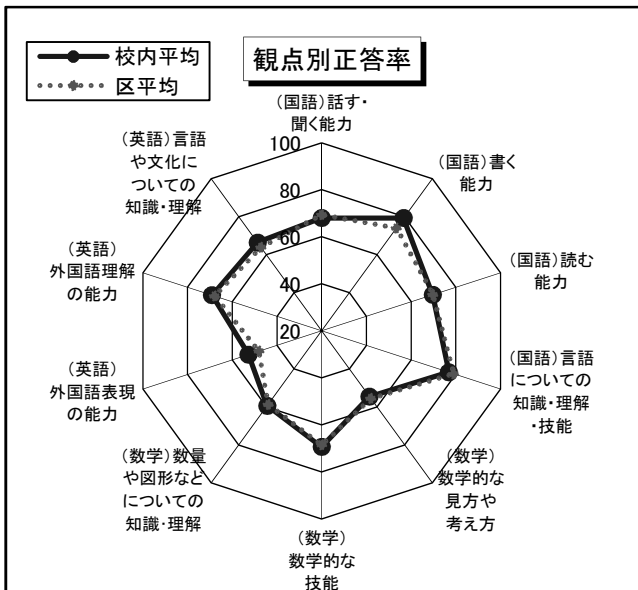
## 「学習定着度調査」分析結果

- 国語…平均正答率は全学年で向上し、学校全体としても70%を超えた。おおよその内容が定着していることが分かる。通過率においては、学校全体で65.0%となった。観点別正答率においては、ほとんど区平均と同程度であるが、言語事項の敬語に関する問題の得点がやや低い。
- 数学…2年生で、目標値に対する通過率が昨年度2年生との比較で3.0ポイント上回った。また、3年生では前学年時より通過率が7.1ポイント上昇した。授業内で、考え、書き、伝え合うということに重点を置いた授業改善に取り組んだ成果と考える。また、宿題の提出状況が改善してきていることも要因と思われる。
- 英語…昨年度と比較して、2年生、3年生ともに通過率が上昇した。家庭学習を定着させる取り組みや授業の充実の成果であると考えられる。観点別では特に「外国語表現の能力」の平均正答率が低いため作文力、語彙力を伸ばすことに力を入れたい。授業では自己表現活動をできるだけ多く取り入れ、自分の考えを英語で表す力を身に付けさせたい。また、語彙力を強化させるため、単語テストを多く実施し、英語のインプットを増やしていく。

## 学校による学力向上への主な取り組み

- 学力アップタイム（補充学習）の充実  
朝と帰りの学力アップタイムでは、自作ワークシートを活用し、インプットを増加することにより、基礎・基本をしっかりと身に付けさせる。
- 各コンテストの取り組み  
漢字・計算・単語を中心とした学習コンテストを行うことにより、到達度テスト（定期テスト）後も学習に対するモチベーションを下げることなく、学力向上を目指すことができる。各コンテストの通過率80%以上を目指す。
- サマースクール  
当該年度の前半期の内容でのつまづきを解消する。教科担任の少人数指導のもと、苦手意識のある問題への取り組みを中心に実施する。確認テストでの正答率80%以上を目指す。
- 家庭学習の習慣化  
学習成果がしっかりと発揮できる小テスト問題を授業内で行い、自分ができていない部分を明らかにすることにより家庭学習習慣を身に付けさせたい。

# 足立区立扇中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	72.3	58.2	61.8	85.5	69.4	69.0	52.3	48.9	66.3	56.2	74.4
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	73.8	57.1	63.6	80.9	65.2	66.3	54.3	56.5	74.4	52.2	70.7
平均正答率 (H29)	74.3	63.8	66.0	80.0	73.7	72.6	58.4	60.1	71.8	62.1	71.8
平均正答率 (H28)	71.6	65.9	66.7	72.2	78.8	71.6	59.5	65.2	71.0	59.4	68.2

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

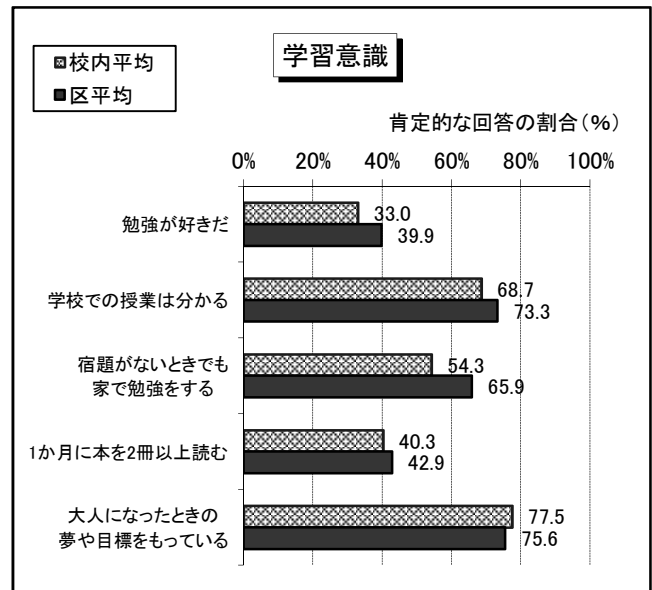
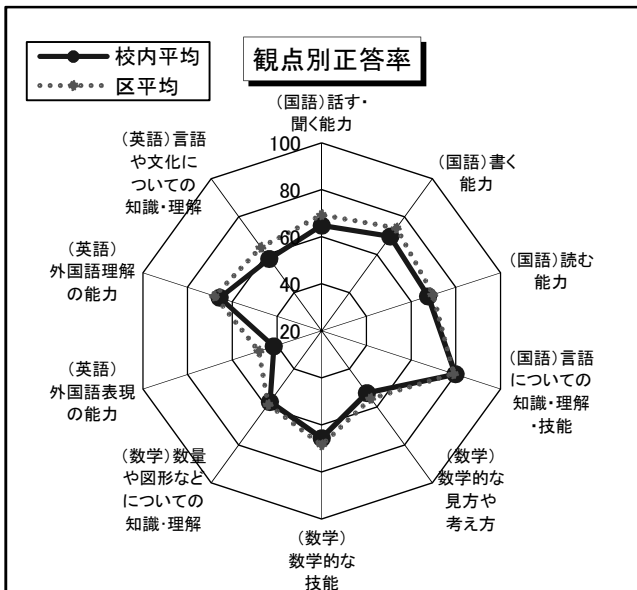
**「学習定着度調査」分析結果**

- 国語 各学年とも平均正答率は70%を超え、通過率では1、2年生は昨年度より上がったが、3年生は70%を下回った。観点別では、「話す・聞く能力」と「読む能力」が低い。読書の機会についての回答割合が区平均よりも低いため、新聞や本を日常的に読む習慣を身に付け、読むことへの関心を高めていく。授業中に話合いの時間を多くもち、自分の言葉で自分の考えを相手に伝えられるようにしていく。
- 数学 1、3年生の通過率は昨年度より上がった。2、3年生の通過率は60%を下回っている。特に2年生は平均正答率、通過率ともに下がり60%を下回った。観点別では「数学的な見方や考え方」が低い。基礎学力の定着が不十分のため、自ら考えて課題の解決までに至らない。主体的で深い学びを取り入れた授業改善・指導法の工夫や基礎学力定着のための放課後補充教室の内容見直しに取り組む。
- 英語 2年生は平均正答率、通過率ともに昨年度より下がったが、3年生の平均正答率、通過率は70%を上回り、昨年度より上がった。2年生の通過率は昨年度より7.6ポイント下がった。観点別では「外国語表現の能力」が低い。授業改善により英会話や英語での発表に積極的に取り組んでいるが、英文作成や英作文の指導が不十分である。外国語表現の能力が身に付くよう工夫し、習熟度別指導を充実させていく。

**学校による学力向上への主な取り組み**

- SP表の結果分析から生徒のつまずきを発見し、各教科部会で弱点強化対策を立て実践する。
- 国語の授業の5分間で、漢字ドリルや読解スキルに取り組み、語彙力・読解力の定着を図る。
- 数学、英語の授業の中で、小テスト、演習、発問等を通して、前時や既習事項の確認を行うことで基礎学力の定着を図る。話合いや教え合い活動を通して、自らの考えを発表する機会を増やして、思考力・表現力を育てる。
- 放課後30分間の補充教室を行う。小中一貫校の利点を生かし、生徒、児童で異学年のペアをつくり学び合う時間にする。数学は毎月重点週間を設けて教員を多く配し1対1に近い形で行う。英語は、昼休みや放課後を活用し教科及び学年体制で補充を行う。特に1、2年生への指導を強化する。
- 各教科の基礎的な学習内容の見直しを土曜日に1時間行う。学習した内容のテストをコンテスト形式で行い、誰でも努力すれば合格ができるようにして、学習意欲の向上を目指す。
- 小学生への読み聞かせ、算数プリントの〇付けを通して、自己有用感を育てる。
- 毎朝、読書の時間を設け読書する習慣を身に付ける。自主的に本を選ばせ、目標をもって読書できるようにする。読書旬間として、年2回、読書力を強化する取り組みを実施する。

# 足立区立加賀中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値(H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率(H29)	69.0	51.5	50.4	73.8	60.0	64.2	31.3	47.8	69.1	63.2	52.9
目標値(H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率(H28)	67.2	51.8	56.3	66.2	63.2	74.3	59.4	65.2	62.6	37.4	49.5
平均正答率(H29)	73.0	61.5	59.7	74.7	70.5	70.1	49.4	56.4	74.2	64.9	63.0
平均正答率(H28)	67.1	64.0	62.4	66.4	75.4	72.6	65.0	67.0	63.5	54.3	58.9

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

### 「学習定着度調査」分析結果

<国語>  
 平均正答率がほぼ70%。特に、1、3年生は平均正答率74%を超えており、正答率60%未満の生徒が1年生21.5%、3年生16.2%で、基礎学力が身に付いている生徒が多い。ただし、1年生は資料の読み取り問題、2年生は聞き取り問題の正答率の低さが目立ち、こうした問題を解き慣れていないことが分かる。

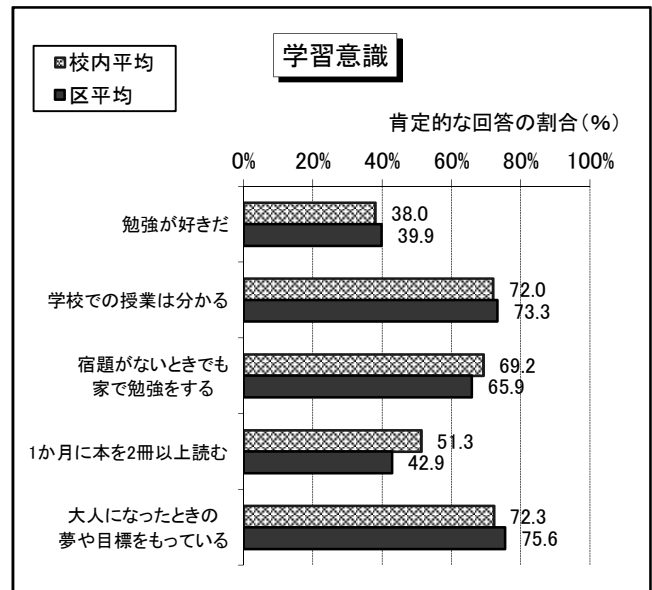
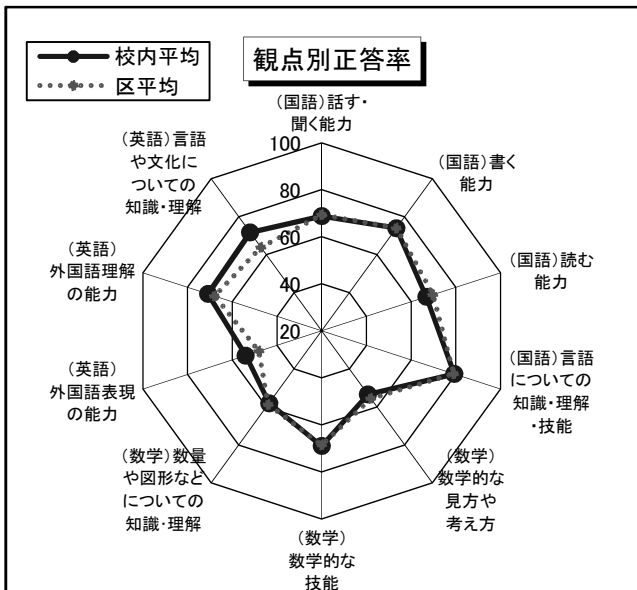
<数学>  
 1年生の平均正答率が70%を超えている。また、正答率30%未満の生徒が9.2%。中間層が厚いことが考えられるので、さらなる工夫で学力を上げられると見込む。2年生の平均正答率が50%を切っており、学習定着度の低さが課題である。1年生段階での基礎学力の定着を図り、状況の改善をしていく。3年生の平均正答率は60%を超えている。正答率60%未満の生徒が32.4%で、2年生においてつまりく生徒を出さない、取りこぼさない工夫を行うことが課題である。

<英語>  
 2、3年生は、平均正答率が60%前後であり、正答率30%未満の生徒がそれぞれ7.5%、4.4%と少ない。これは、中間層が厚いことが原因であり、さらなる工夫で学力を上げることができる。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 国語科では聞き取り問題、数学科では継続的な計算問題演習、英語科では定期的な単語テスト・小テストをそれぞれ授業内で実施し、区調査での課題克服に向けて指導を積み重ねる。【通年】
- 数学科・英語科に特化した補充教室を行う。
  - ・放課後補充教室：火曜日1年生、木曜日2年生、金曜日3年生を原則とし実施する。数学科は正答率60%未満の生徒を対象とし、数学的な見方や考え方の定着を目指す。英語科は正答率50～60%の生徒を対象とし、語順整序問題を中心に演習を行う。【通年】
  - ・サマースクールにおいて、全校体制で基礎・基本の定着を目指す。対象は両教科とも正答率30%未満の生徒。足立区から配付された復習問題などを活用する。仕上げとして今年度の区調査問題に再度取り組み正答率の上昇を目指す。
- 年間計画に則った朝学習（国・社・数・理・英）を実施し、週末には確認テストを行い、基礎・基本の定着を図る。【通年】
- 小中連携読書週間を設けて、生徒の「読む力」の伸長を図る。【11月～12月】

# 足立区立入谷南中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	67.8	55.8	68.1	80.9	73.6	64.6	43.8	70.8	57.7	48.6	65.8
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	57.0	48.1	62.2	67.0	49.5	55.5	48.2	60.9	47.7	46.5	64.0
平均正答率 (H29)	74.0	63.9	68.9	80.4	75.5	72.6	58.3	67.7	68.8	57.3	69.9
平均正答率 (H28)	66.7	60.7	68.2	69.2	72.2	69.2	55.7	68.7	60.7	53.5	67.6

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100(%)）  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100(%)）

### 「学習定着度調査」分析結果

- 平成26年度以降、学力向上の成果が着実に表れている。
- 学校全体の3科平均正答率は、57.3%→62.5%→65.2%→68.9%と年々上昇している。
- 同じく、3科平均の通過率も、46.2%→51.2%→55.8%→63.9%と上昇を続けている。

**【国語】**

- 1年生の平均正答率は、目標値を12.1ポイントも上回りたいへん良好（特に作文に優れる）。
- 2年生、3年生も目標値をそれぞれ5.4ポイント、1.0ポイント上回り、概ね良好である。
- 2年生はどの分野も標準的。3年生は「話す・聞く能力」の観点にやや課題が見られる。

**【数学】**

- 1年生の平均正答率は、目標値を9.2ポイント上回りたいへん良好。2年生、3年生も概ね良好である。
- 2年生は「空間図形」、3年生は「関数」「図形」に課題が見られる。

**【英語】**

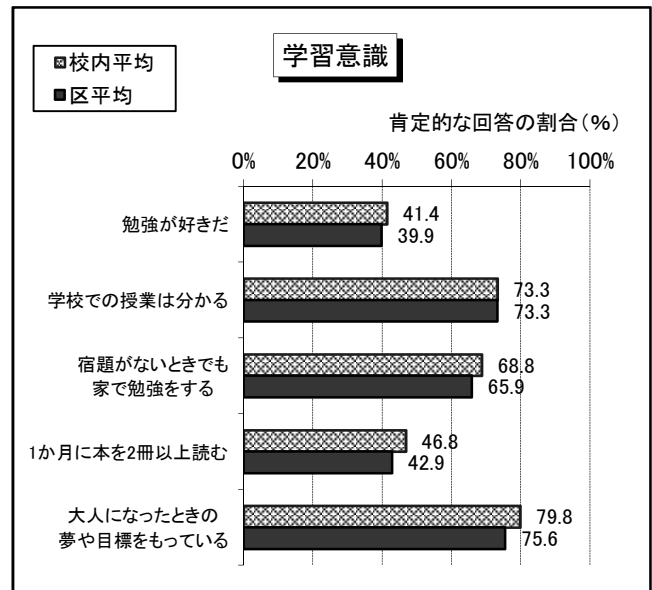
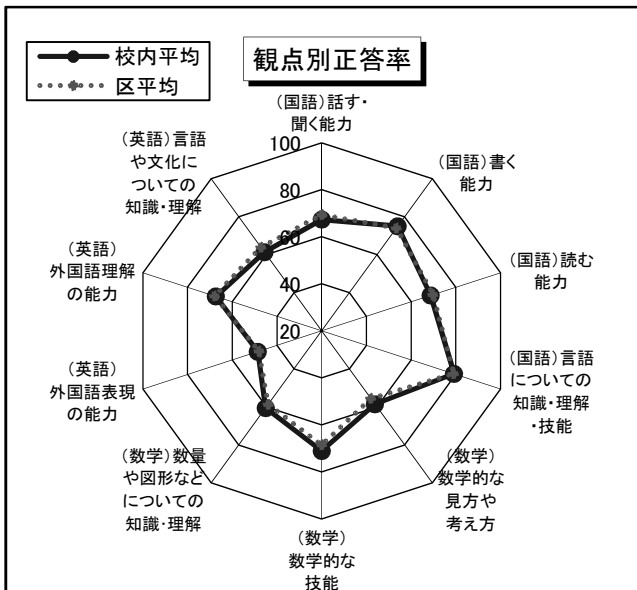
- 2年生、3年生ともに目標値を大きく上回った。観点別に見てもほぼ全観点で良好である。
- 2年生は「長文の読み取り」、3年生は「英作文」の問題にやや課題が見られる。

### 学校による学力向上への主な取り組み

- 数学科・英語科において全学年習熟度別少人数授業を実施し、個に応じた指導を行っている。
- 朝の読書活動を毎日実施し、読み取る力の向上と落ち着いた教室環境づくりを図っている。
- 計算・漢字・英単語の各コンテストを全校で実施し、基礎・基本の定着を図っている。
- 数学・英語で対象生徒を選抜し、放課後補習教室（パワーアップタイム）を実施している。
- 定期考査前に各教科で質問教室を実施し、生徒の学ぶ意欲を支援している。
- 夏季休業中、サマースクールを全学年7日間実施し、既習内容の確実な定着を図っている。
- 家庭学習ノートの提出・確認を通して、日常的に家庭学習をする習慣づくりに努めている。
- 三者面談・二者面談を春・夏・冬の3回（3年生は春・夏・秋・冬の4回）実施し、学習の成果や課題、今後の目標などを定期的に確認しながら学習指導を進めている。
- 各種検定（漢検・英検・数検）を学校会場で実施し、事前の対策学習などを通して、基礎学力の定着、及び、学習意欲の向上を図っている。



# 足立区立六月中学校



	学校全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
目標値 (H29)				68.3	66.3	67.2	58.0	59.1	67.8	60.1	64.1
通過率 (H29)	70.2	62.6	56.7	79.3	73.6	63.6	56.9	59.0	67.2	56.3	54.3
目標値 (H28)				63.0	71.2	68.3	60.0	63.0	62.4	58.8	60.9
通過率 (H28)	60.5	55.8	44.4	64.5	63.9	64.2	59.8	50.6	52.1	42.4	37.8
平均正答率 (H29)	74.5	66.7	63.0	78.3	72.6	72.4	62.9	62.3	72.4	64.2	63.8
平均正答率 (H28)	67.4	66.0	58.7	68.9	75.9	70.7	65.4	63.8	62.1	55.0	53.2

◎目標値：本調査において、前年度の基礎的な内容が定着していれば正答できると期待される値  
 ◎通過率：目標値以上の正答があった児童・生徒の割合（目標値以上の児童・生徒数÷受検者数×100（%））  
 ◎正答率：出題数中何問正解したかの割合（正答数÷出題数×100（%））

## 「学習定着度調査」分析結果

- 本校では平成27年度より家庭学習の習慣化に全校体制で取り組んできた。今年度の3年生は1年次よりその取り組みを継続してきた第1期生である。
- 平成28年度と今年度の平均正答率を比べると、3年生では国語で10.3ポイント、数学で9.2ポイント、英語で10.6ポイント正答率が上昇し、家庭学習の成果は確実に表れているといえる。
- また、今年度の校内平均正答率と区平均との比較においては、数学がすべての観点で2年生、3年生ともに区平均を上回る結果となった。
- 意識調査においては、生徒の肯定的な回答の割合を区平均と比較すると、「勉強が好きだ」が1.5ポイント、「宿題がないときでも家で勉強をする」が2.9ポイント、「1か月に本を2冊以上読む」が3.9ポイント高かった。また、「大人になったときの夢や目標をもっている」は4.2ポイント高く、キャリア教育の全体計画や年間指導計画を綿密に作成し、全校体制で充実を図っている本校の取り組みの成果がここにも表れたといえる。
- 今後は全教員が生徒の学力向上に向けた「分かる授業」を目指し、小中の連携を軸に足立スタンダードに基づいた授業をより推進していく。

## 学校による学力向上への主な取り組み

【家庭学習の習慣化】平成27年度より全学年・全学級で家庭学習ノートを毎日（毎登校日に）提出する取り組みを行ってきた。取り組みには担任教師だけでなく、学年の全教員が関わり、生徒一人ひとりの成長や努力を認める丁寧な指導を続けている。月ごとにパーフェクト賞を設け、毎月該当生徒を学年通信等の紙面で表彰している。年間パーフェクト賞の該当生徒は全校集会で表彰される。今年度で3年目となるが、毎年、生徒と教員に対するアンケート調査の結果を進路学習部で検討し、より効果的で、持続可能な取り組みを目指して改善を重ねている。

【朝学習（Gタイム）】朝の始業前15分間を使って国語、数学、英語の3教科の学習を行っている。家庭学習の取り組みと同様、学習習慣の確立を目的に全校体制で年間を通じて実施している。

【学習ポートフォリオ（学習の記録）】定期考査に向けて、2週間分の学習計画を生徒が立て、計画通りに進められたかを毎日振り返る取り組みを行っている。今年度からは「家庭学習の手引き」と併せて1冊にまとめ、年間を通して学習について振り返ったり、記録したりできるものにした。



平成29年度  
足立区基礎学力定着に関する総合調査  
調査結果報告書

文書登録番号：29-1489

発行年：平成29年8月

発行者：足立区教育委員会

編集：足立区教育委員会

学力定着対策室 学力定着推進課 学力調査担当

〒120-8510 東京都足立区中央本町1-17-1

電話(03)3880-6597(直通)

データ作成・印刷：東京書籍株式会社